

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十四年十二月三十日發行

同盟旬報

(No. 90) 行發日十三月二十・號五十三第 卷三第

【號旬中月二十年四十和昭】

主要記事

中央物價委員會協議會開催……
總動員物資使用收用令公布……
政府、揚子江一部開放を言明……
木炭配給統制規則公布……
冬季攻勢を各地に撃破……
聯盟ソ聯除名決議採擇……
獨袖珍戰艦南米沖で自爆……
英佛經濟協力協定成立……

行發社信通盟同人法團社

昭和十四年 十二月月中旬 重要日誌

十二月十一日(月)

△捕鯨條約日本不参加通告
△チタ會談コミュニケ發表

▽重慶聯盟のソ聯除名票決に棄權訓電
▲ウルグワイ政府南米十一ヶ國を代表し聯盟に對し強硬態度通呈

▲第廿回聯盟總會開會、新議長に諾威代表就任
▲聯盟特別報告委員會、ソ芬兩國政府に即時休戰、紛争を聯盟總會の特別審議に附託を要求

▲芬政府白書を以てソ聯の對芬要求内容發表
▲エストニア軍司令官スターリンと會見

同 十二日(火)
△軍機保護法改正公布施行
△關係と物價委員會懇談會

▽廣西の陣營建直に李濟琛派遣
▽蔣行政院長に正式就任

▽廣西將領反共通電
▽舊西北軍將領も反共通電

▽臨時政府成立二周年記念王克敏宣言
▲英佛財政經濟協力協定成立

▲獨豪華船ブレイメン號本國歸還
▲瑞典學團一致内閣組織

▲ソ聯聯盟特別委員會の勸告拒否
▲ソ聯軍マルカジャルヴィ占領

同 十三日(水)
△改正税率内容及増收額内譯發表(調査會)
△英船支那より又復引揚げ

▲聯盟特別委員會ソ聯糾彈芬蘭援助決議採擇
▲スイス聯邦參議會副議長マルセル・ピレ

▲ゴラ氏次期大統領に當選

▲白英佛との戰時通商協定の一部に調印

▲瑞典政府對芬援助を聲明
▲瑞典外相更迭

▲駐伊ソ聯大使ゴレルキン氏突如歸國
▲獨袖珍戰艦シュペー號ウルグワイ國沖で英巡洋艦三艘と交戦、大損傷を受けモンテヴィデオ港に遁入

同 十四日(木)
△政府、精動連絡懇談會

△中小産業調査會第二回總會
△照國丸事件英國回答

△小麥松脂等最高價格決定
▲聯盟總會ソ聯糾彈芬援助要請決議採擇、更にソ聯除名決議採擇、理事會ソ聯除名決議採擇聯盟總會終る

▲芬軍北部戰線の要衝サルミヤルヴィ放棄
▲英國議會休會

▲英ウルグワイ國にシュペー號抑留要求
▲芬軍東部戰線でソ聯軍三ヶ聯隊を全滅(芬側發表)

▲聯盟事務當局、除名決議をソ聯に通告
▲シュペー號と交戦大破した英艦エクスエタ

▲一號ブエノスアイレスに入港
同 十五日(金)

△府縣制市制原案可決(調査會)
△物價委員會協議會

▲東郷モロトフ會見
△チ那派遣軍敵の冬季攻勢を嚴撃

▽山西省の敵冬季攻勢の夢破る
▽第七次中國聯合委員會開かる

▲北支物資の鐵路中南支輸送を統制
▲芬、豫後備兵全部召集

▲ユーロ首都で共産黨員と警官衝突

▲英首相フランス戰線視察
▲芬政府對米戰債本年度割當額を支拂ふ

▲英政府照國丸事件に就き正式回答、英國に責任なき旨を言明
▲東郷、モロトフ漁業問題で協議

▲ソ洪國境に又も發砲事件
▲芬砲臺、ソ聯艦逐艦を撃沈

▲ウルグワイ政府シュペー號に十七日午後五時迄に出港を勸告
同 十六日(土)

▽重慶政府佛に權益供與を申出づ
▲山陽丸ロツテルダム出帆、英東岸で臨檢さる

▲チアノ外相下院で開戦以來最初の外交演説、獨伊樞軸の不動を闡明
▲アロセメナ・パナマ大統領逝去

▲ガーナー米副大統領明年の大統領選挙戰に立候補聲明
▲英政府、ウルグワイ沖海戰の殊勳英艦に敘勳

同 十七日(日)
▽中共突如泰邦憲を重慶に派遣

▲澤田駐佛大使バリ着任
▲芬政府、郵便電信檢閱強化

▲獨空軍北海で九隻の英商船爆撃
▲英本國、自治領間に強力空軍建設協力協定成立

▲午後六時半シュペー號モンテヴィデオ港出港同七時廿八分港外五哩沖で爆發自沈
同 十八日(月)

△政府政黨第二回懇談會
△外相揚子江一部開放を言明(野村・グル)

▲第三次會談)英國他諸國にも通告
▲カーバイト配給統制規則制定

▲英損傷艦エクスエタ一號修理のためフォークランドに入港
▲シュペー號乗組員艦長以下千三十九名アルモンチン政府に抑留さる

▲獨政府ウルグワイ政府に對しシュペー號不當取扱に抗議

▲伯外相、米洲中立政策再檢討提唱
▲ハル長官米洲の對英獨共同申入れ示唆

▲英獨空軍北海々上で大空中戰
▲獨巡洋艦ライプチヒ、ブリュッヘル兩艦英潜水艦のため大破

▲チエンパレン英首相訪佛
▲カナダ遠征軍渡英

▲芬軍各地にソ聯軍擊破
▲山陽丸ロンドン出發歸國の途に

同 十九日(火)
△旱害對策費二千五百萬圓決定

△米取買收價格算定方法決定
△新勅選五氏決定

▽武漢戰線の冬季攻勢敵第一線擊滅
▽在漢口佛陸戰隊も引揚げ

▲獨空軍シエトランド島空襲
▲第四次英佛最高會議パリに開催、ソ芬問題をも協議、英首相ロンドン歸還

▲ソ聯艦「十月革命」號芬蘭灣で損傷説
▲佛明年度第一四半期軍事豫算(五百五十億法)下院提出

▲獨豪華船コロンプス號英艦に追はれ米東海岸で自沈
▲重光大使英に揚子江一部開放通告

同 二十日(水)
△物品販賣業許可制要綱可決

△總動員物資使用收用令公布實施
△特別助成町村審査決定

▲野村・クレギー會談
▲木炭配給統制規則公布

▲冬季攻勢の失敗に蔣後退を命令
▲ヒムラー獨親衛隊長訪伊

▲コロンプス號乗組員米巡洋艦に救助さる
▲シュペー號艦長ラングズドルフ大佐自決

▲伊羅通商協定成立
▲米對ソ・ガソリン精製機輸出禁止

▲米陸軍防空本部新設
▲ダラン佛海軍司令ロンドン到着

▲英チエコ亡命政府承認

同盟旬報 第三卷・第三十五號 十二月中旬號 主要目次

●印は「表紙掲出」記事

宮 廷

- 天皇陛下大角大將をお召【三・二二】..... 五
- 兩陛下歳末食困者を御救済の恩召し..... 五
- 秩父宮妃慰問袋を下賜【三・二二】..... 五
- 江橋中將等十五將星に拜謁仰付らる..... 五
- 戸塚海軍少將に拜謁仰付らる【三・二五】..... 五
- 奥田少將の遺書上聞に達す【三・二五】..... 五
- 大島大使に賜詞【三・二二】..... 五
- 皇太后陛下愛育事業に御下問..... 五

支那事變

- 敵冬季攻勢を駁撃【三・二五】..... 五
- 歸還將官..... 六
- 戦死將校..... 六
- 戦況..... 六
- 【北支戦況】..... 六
- 青島西北白沙北方の共匪撃滅【三・二二】..... 六
- 十一月中山東肅清戦果..... 六
- 山東省德縣北方の敵匪撃退【三・二二】..... 六
- 十一月中晋冀察區方面綜合戦果..... 六
- 晋冀察、潞安兩地區の共匪を掃蕩..... 六
- ▲中條山脈掃蕩戦..... 七
- 開喜一帯明朗化―二萬の敵匪潰滅..... 七
- 敵冬季攻勢の粉砕戦果..... 七
- 敵冬季攻勢の粉砕戦果..... 七
- 【中支戦況】..... 七
- 一石二鳥の新道路戦術..... 七
- 開封附近で敵蠢動【三・二二】..... 八
- 門炳岳軍に猛攻開始【三・二二】..... 八
- 包頭方面後方攪亂企圖の敵潰走..... 八

- 山西省沁縣附近の共匪撃退【三・九一】..... 八
- 忻縣附近の共匪を撃退【三・一〇一】..... 八
- 山西省大營鎮東南の共匪潰走【三・五八】..... 八
- 山西省五台附近掃蕩【三・一〇一】..... 八
- 十一月中武漢附近戦果..... 九
- ▲冬季攻勢撃破..... 九
- 敵の攻勢企圖何れも惨敗【三・四一】..... 九
- 長江下流地區の敗敵掃蕩【三・四一】..... 九
- 第三戰區の蠢動を空陸より猛攻..... 九
- 敵冬季攻勢を各個撃破【三・一一三】..... 九
- 武漢附近出撃の敵を粉砕【三・九一】..... 九
- 漢水戦線の敵に最後の止め【三・八八】..... 九
- 漢水戦線で四ヶ師の敵を猛攻【三・一〇〇】..... 九
- 羅卓英軍全面的に敗走【三・一一五】..... 九
- 南昌東南棠溪で敵第五師を撃破..... 一〇
- 武漢江南地方に一齊殲滅戦..... 一〇

- ▲冬季攻勢は唯の宣傳作戦..... 一〇
- 【南支戦況】..... 一〇
- 花縣北方の敵を粉砕【三・一〇一】..... 一〇
- 潮州巷陣方面の敵を包圍殲滅..... 一〇
- 海南島肅清戦績..... 一〇
- 南支軍十一月中戦果..... 一〇
- ▲西南支那作戦..... 一〇
- 廣西督全縣爆撃【三・一〇〇】..... 一〇
- 廣西の南端恩樂を空爆【三・一七】..... 一〇
- 南寧附近戦果..... 一〇
- 廣西出征部隊歸還を要望【三・二二】..... 一〇
- 廣西の陣營建直に李濟派派遣..... 一〇
- ▲空中戦・空爆..... 一〇
- ▲海空軍..... 一〇
- 湖南の要衝安化を猛爆【三・二二】..... 一〇

- 湖南省漢溪等を空襲【三・二二】..... 一〇
- 湖南省辰谿猛爆【三・二二】..... 一〇
- 湖北省黃梅方面連爆【三・九一】..... 一〇
- 四川各據點空襲―南川で空中戦..... 一〇
- ▲陸空軍..... 一〇
- 大別山中七里坪の敵遊撃隊を空襲..... 一〇
- 浙江各地連續爆撃【三・一一一】..... 一〇
- 冬季攻勢の敵を痛撃【三・四一】..... 一〇
- 漢水戦線の敵を猛爆【三・九一】..... 一〇
- 廣東省西江沿岸の要衝を覆滅【三・五五】..... 一〇
- 西北各地大空襲【三・一〇〇】..... 一〇
- ▲陸政府..... 一〇
- 蔣行政院長に正式就任【三・二二】..... 一〇
- 蔣一身に十二要職..... 一〇
- 廣東省でも三派暗闘【三・二二】..... 一〇
- 焦土抗戦を紙幣に印刷..... 一〇
- 張惠長逮捕さる【三・二二】..... 一〇
- 長期攻勢の失敗に蔣後退命令【三・二二】..... 一〇
- ▲對ソ關係..... 一〇
- 對ソ赤色空軍の進出著し【三・二二】..... 一〇
- 對ソ問題で内紛【三・二二】..... 一〇
- 孫科、聯ソ容共政策強調【三・二二】..... 一〇
- 孫科敬遠さる..... 一〇
- 蔣政權米に軍用機五十機發註【三・二二】..... 一〇
- 陳誠、對佛接近を圖る..... 一〇
- 重慶佛に權益供與申出【三・二二】..... 一〇
- 王正廷マニラへ【三・二二】..... 一〇
- 國際聯盟の票決に棄權を訓電【三・二二】..... 一〇
- ソ聯除名問題で重慶揉める..... 一〇
- 日米ソ交渉に重慶政府苦惱【三・二二】..... 一〇
- ▲國共合作の危機..... 一〇
- 廣西將領反共通電【三・二二】..... 一〇
- 廣西の反共全省に波及【三・二二】..... 一〇
- 廣西北軍將領も反共通電【三・二二】..... 一〇
- 緊急最高國防會議召集..... 一〇
- 反共軍攪亂の中共特務隊潜入【三・二二】..... 一〇
- 中共、重慶を難詰【三・二二】..... 一〇

新支那建設

- 共産黨側突如泰邦憲を重慶に派遣..... 一〇
- 中共前線部隊の赤化を工作【三・二二】..... 一〇
- 中共の西北政權樹立工作【三・二二】..... 一〇
- 遊撃隊誇大報告の實情調査を命令..... 一〇
- ▲財經策..... 一〇
- 占領地區製品の奥地流入禁止【三・二二】..... 一〇
- 重慶超過利得稅徵收【三・二二】..... 一〇
- 財界、華僑も重慶離反の傾向【三・二二】..... 一〇
- 湘桂鐵道柳州まで開通【三・二二】..... 一〇
- 昆明、海防間に新公路建設【三・二二】..... 一〇
- 國府更に銀行家會議召集【三・二二】..... 一〇
- ▲陸進する大陸の教育施設..... 一〇
- 興亞委員會第三回會議答申案可決..... 一〇
- ▲興亞委員會..... 一〇
- 興亞委員會第三回會議答申案可決..... 一〇
- ▲聯合委員會..... 一〇
- 第七次聯合委員會終幕【三・二二】..... 一〇
- ▲純正國民黨..... 一〇
- 法幣に對する汪派の態度表明【三・二二】..... 一〇
- 民主集權による政治建設に努力..... 一〇
- ▲北支情勢..... 一〇
- 天津發展の二ヶ年..... 一〇
- 聯銀券發行增加..... 一〇
- 華北勞工協會明春一月設立..... 一〇
- 天津に支那側の綿布取引所【三・二二】..... 一〇
- 青島紡に外棉の輸入許可..... 一〇
- 北支物資の鐵路中南支輸送統制..... 一〇
- ▲北京臨時政府..... 一〇
- 政府財政基礎固し【三・二二】..... 一〇
- 二周年記念王克敏氏宣言..... 一〇
- ▲中支情勢..... 一〇
- 上海の大罷業風潮【三・二二】..... 一〇
- 第三インター上海で國際會議..... 一〇
- 復興武漢三鎮に邦人躍進の姿..... 一〇

- 共産黨側突如泰邦憲を重慶に派遣..... 一〇
- 中共前線部隊の赤化を工作【三・二二】..... 一〇
- 中共の西北政權樹立工作【三・二二】..... 一〇
- 遊撃隊誇大報告の實情調査を命令..... 一〇
- ▲財經策..... 一〇
- 占領地區製品の奥地流入禁止【三・二二】..... 一〇
- 重慶超過利得稅徵收【三・二二】..... 一〇
- 財界、華僑も重慶離反の傾向【三・二二】..... 一〇
- 湘桂鐵道柳州まで開通【三・二二】..... 一〇
- 昆明、海防間に新公路建設【三・二二】..... 一〇
- 國府更に銀行家會議召集【三・二二】..... 一〇
- ▲陸進する大陸の教育施設..... 一〇
- 興亞委員會第三回會議答申案可決..... 一〇
- ▲興亞委員會..... 一〇
- 興亞委員會第三回會議答申案可決..... 一〇
- ▲聯合委員會..... 一〇
- 第七次聯合委員會終幕【三・二二】..... 一〇
- ▲純正國民黨..... 一〇
- 法幣に對する汪派の態度表明【三・二二】..... 一〇
- 民主集權による政治建設に努力..... 一〇
- ▲北支情勢..... 一〇
- 天津發展の二ヶ年..... 一〇
- 聯銀券發行增加..... 一〇
- 華北勞工協會明春一月設立..... 一〇
- 天津に支那側の綿布取引所【三・二二】..... 一〇
- 青島紡に外棉の輸入許可..... 一〇
- 北支物資の鐵路中南支輸送統制..... 一〇
- ▲北京臨時政府..... 一〇
- 政府財政基礎固し【三・二二】..... 一〇
- 二周年記念王克敏氏宣言..... 一〇
- ▲中支情勢..... 一〇
- 上海の大罷業風潮【三・二二】..... 一〇
- 第三インター上海で國際會議..... 一〇
- 復興武漢三鎮に邦人躍進の姿..... 一〇

上海郵政局がスパイ行爲.....三五
上海、東京間直接無線電話開始.....三五

華中水産配當六分.....三五
岳州新墻河鐵道完成.....三五

揚子江下流閉鎖解除.....三五
中支經濟に好影響.....三五

上海外人冷感を裝ふ.....三五
武漢に外人好感.....三五

上海英字紙好感.....三五
重慶緘黙.....三五

【南支情報】
海口海岸局業務開始.....三五
瓊崖政府海南島肅正に乘出す.....三五

華僑送金なほ毎月百萬元.....三五
列國動向

汕頭の英米佛領事一齊更迭.....三五
英船又引揚げ.....三五

英長江艦隊司令長官昇進.....三五
香港で節約儲蓄券賣出停止命令.....三五

支那向貨物海防で立往生.....三五
川滇鐵道建設佛支借款成立.....三五

在沙佛陸軍隊引揚げ.....三五
英佛軍事首腦會議開催.....三五

米大使天津訪問.....三五
賀羅組モスクワで活躍.....三五

政治・外交

政治

樞密院

一般

政府、精勵の連絡懇談會.....三五
參議を六大都市に派遣、政策開明.....三五
政府、政黨第二回懇談會.....三五
地方制度調査會總會.....三五
中小産業調査會第二回總會.....三五
海運組合法施行令公布施行.....三五

暴利取締令強化決定.....三五
物品販賣業許可制要綱可決.....三五

提出豫定諸法案.....三五
物價委員會協議會.....三五

關係と物價委員會懇談會.....三五
物價委員會協議會委員決定.....三五

物資物價聯絡協議會.....三五
小懇談會.....三五

豫算.....三五
豫算內示.....三五

軍需品單價は引上げず.....三五
早害對策費二千五百萬圓決定.....三五

東北振興豫算要綱.....三五
稅制調査會.....三五

增收額內譯.....三五
改正稅率內容.....三五

總動員物資使用收用令.....三五
內政彙報.....三五

第二豫備金支出狀況.....三五
東京府豫算無修正可決.....三五

東京市債團庫清算取極め成立.....三五
△內閣.....三五

△拜謁奏上.....三五
△政界消息.....三五

△往來.....三五
△法令公布.....三五
【農林】
全國耕地課長會議.....三五
雜穀移出確保に法的根據研究.....三五
米穀局に二課新設.....三五
農村關係土木事業豫備金支出內譯.....三五
米取買收價格算定方法決定.....三五
買收生糸審査會.....三五
特別助成町村審査決定.....三五
【商工】
物資利用委員會設置.....三五
【鐵道】
全國主要地にも交通調整.....三五
【通信】
.....三五

【厚生】
醫藥制度調査委員會.....三五
軍人接護對策第一回審議會總會.....三五

【拓務】
第九次滿洲集團移民割當決定.....三五

【大藏】
國道改良繼續箇所決定.....三五

【司法】
地方部長級異動.....三五
司法制度調査會.....三五

【文部】
家事審判制度調査第一回總會.....三五
日本語教科用圖書調査會.....三五

【外務】
教審整理委員會.....三五
新制國民學校教科內容調査設置.....三五

△學位授與.....三五
【外交】
捕鯨條約日本不参加通告.....三五

佛大使外相訪問.....三五
日印會商順調(情報部發表).....三五

獨貨拿捕令折衝順調.....三五
照國丸事件英回答を發す.....三五

【日ソ國交調整】
日ソ通商代表陣營.....三五
漁業交渉(東郷モロトフ協議).....三五

【英米交渉】
第二次會談後の米國動向.....三五
日英懸案折衝續く.....三五

揚子江一部開放言明.....三五
揚子江開放と米國の態度.....三五

英國の反響.....三五
佛も歡迎.....三五
獨逸成行を重視.....三五
外相、英大使と會談.....三五

國防
▲陸軍
軍機保護法改正.....三五
▲海軍
軍艦「占守」進水命名式.....三五

▲豐川海軍工廠開設.....三五
▲貴族院
休會明け期日兩院に正式通告.....三五

▲政府、貴院懇談.....三五
▲勅選五氏決定.....三五

▲衆議院
早害對策各派聯合會.....三五
首相早害對策につき代表に言明.....三五

▲衆議院各派交渉會.....三五
▲衆議院各派人員數.....三五

▲時局同志會決議.....三五
▲第二控室解消.....三五

▲民政黨
▲政友會.....三五
▲人壽.....三五

財政・經濟

一般

大阪東亞經濟懇談會.....三五
東亞經濟懇談會九州大會.....三五
滿蒙支代表歡迎午餐會.....三五
東商副會頭更迭.....三五
▲米穀對策
農相關係團體の協力要望.....三五
農相、農村團體首腦懇談.....三五
農相協力懇請.....三五
今後の不足は外米で充足(農相談).....三五
米穀對策閣議經過.....三五

鮮米百五十萬石移入……………三〇
 雜穀移出許可制に拓務省反對……………三〇
 鐵道米穀輸送に全力……………三〇
 農林省米穀政策の歸趨を闡明〔三・四〕三〇
 農相、農林協議會團體首腦と懇談……………三〇
 〔三・三〕……………三〇
 農村團體米穀出荷協議會〔三・三〕……………三〇
 農相農政研究會と懇談〔三・四〕……………三〇
 小賣商の米穀買付は全米商聯に一任……………三〇
 米の強制買上げ依命通牒〔三・五〕……………三〇
 臨時米穀對策協議會〔三・五〕……………三〇

▲木炭……………三〇
 臺灣木炭増産計畫……………三〇
 木炭配給統制規則公布〔三・四〕……………三〇
 ▲電力・石炭……………三〇
 人組聯使用炭増配を要望……………三〇
 關西、現行電力を確保……………三〇

▲砂糖……………三〇
 砂糖共販機關に黑糖業者の新参加反對……………三〇
 明年度砂糖各社別割當決定〔三・四〕……………三〇
 一月分砂糖供給數量決定〔三・四〕……………三〇
 ▲その他……………三〇
 苛性曹達及曹達灰に共販會社を設立……………三〇
 纖維帶給割當決定〔二・四〕〔三・三〕……………三〇
 十一月中洋灰需給統計……………三〇
 水産具用鐵鋼配給統制愈々實施……………三〇
 〔三・三〕……………三〇

大豆粕の内地移入打合せ〔三・二〕……………三〇
 カーパーイ卜配給統制規則を制定……………三〇

▲物價……………三〇
 ▲一般……………三〇
 物價統制協力會議理事決定〔三・三〕……………三〇
 純輸出商品販賣價格許可方針決定……………三〇
 小賣物指數暴騰(十一月末)……………三〇
 十三都市卸賣物價昂騰……………三〇
 東京小賣物價昂騰……………三〇
 ▲公定價格……………三〇
 小麥松脂農機具等最高價格決定……………三〇
 〔三・四〕……………三〇

小麥對策答申〔三・四〕……………三〇
 ▲その他……………三〇
 米穀の格差を統一……………三〇
 米配給方法決定〔三・四〕……………三〇
 灣米小賣價格を引下げ……………三〇
 棉花糸糸最高販賣價格改訂〔三・五〕……………三〇
 綿製品等の公定價格實施〔三・五〕……………三〇
 生玉の價格停止令適用除外許可……………三〇
 〔三・六〕……………三〇

▲金融……………三〇
 ▲一般……………三〇
 興銀の生擴資金貸出増加……………三〇
 簡保積立金運用委員會〔三・二〕……………三〇
 預金部與銀・年末融資決定……………三〇
 十一月中の全國手形交換高……………三〇
 十一月中全國不渡手形……………三〇
 十一月中東京手形交換高……………三〇
 日銀限外發行稅納附〔三・三〕……………三〇
 鮮銀券膨脹……………三〇
 兌換券遂に三十億圓突破〔三・五〕……………三〇
 銀行整理工作進む……………三〇
 増産金買上規則運用委員會設置……………三〇
 預金部資金運用範圍擴大……………三〇
 國際決済銀行日本側銀行參集〔三・五〕……………三〇
 日銀臨時總會〔三・六〕……………三〇
 運轉資金調査命令は各準據法による……………三〇
 戰時再保國營を斷行……………三〇
 全國銀行主要勘定(十一月末)……………三〇
 全國貯蓄銀行勘定(十一月末)……………三〇
 生保三十二社業績(十一月末)……………三〇
 全國信託財產(十一月末)……………三〇
 全國組合銀行勘定(十一月末)……………三〇

▲公債……………三〇
 本年度公債發行並消化情況……………三〇
 新春起債の蓋明け日發債發行……………三〇
 米券借換發行……………三〇
 ▲銀行人事……………三〇
 邦品の中支輸入に便宜の措置……………三〇
 十一月中對滿支貿易……………三〇

十一月對第三國貿易……………三〇
 日本砂糖輸出組合設立認可〔三・四〕……………三〇
 日印會商に印度側の態度穩健……………三〇
 輸出向生糸に強制出荷命令〔三・五〕……………三〇
 通商擁護法改正法案會議に提出……………三〇
 ▲電力……………三〇
 發送電の貯炭連日遞減……………三〇
 第四回電力審議濟〔三・五〕……………三〇
 ▲船舶海運……………三〇
 米國船の極東進出目立つ……………三〇
 日支間貨物運賃削減廢止……………三〇
 貨物積替に獨側分擔金要求……………三〇
 印綿運賃割戻し据置……………三〇
 ▲その他……………三〇
 明年春蘭二割の減收か……………三〇
 明年度鷄卵増産計畫決定〔三・三〕……………三〇
 全國製糸組聯總會〔三・五〕……………三〇
 東亞綿業協議會設立〔三・六〕……………三〇
 非鐵金屬鑛石の買鑛條件適正化……………三〇
 輕金屬製造專業許可〔三・六〕……………三〇

▲市場……………三〇
 ▲證券市場……………三〇
 東株代用價格改訂〔三・三〕……………三〇
 東株擔保銘柄追加〔三・四〕……………三〇
 ▲生糸……………三〇
 松本乾繭市場開市〔三・二〕……………三〇
 橫濱生糸呼値變更〔三・四〕……………三〇
 生糸更らに高値を更新〔三・六〕……………三〇
 糸價暴騰に警告〔三・二〕……………三〇
 生糸二千三百圓臺は不申と決定……………三〇
 〔三・三〕……………三〇
 ▲その他……………三〇
 ▲免毛自肅買入價格決定〔三・二〕……………三〇
 ▲貴金屬會社建値を發表せず……………三〇
 ▲資金認許可狀況……………三〇

社會・文化

▲學術・文化……………三〇
 新構造社授賞決定〔三・二〕……………三〇
 第三回透谷賞受賞者決定〔三・二〕……………三〇
 法隆寺畫譜模寫の四書伯決定〔三・四〕……………三〇
 「青衿會」誕生……………三〇
 社會事業文獻賞三氏選獎〔三・八〕……………三〇
 映畫委員會誕生〔三・四〕……………三〇
 日滿古代信仰が同一系統と判明……………三〇
 中研、世界一の大風洞建設……………三〇
 ▲檢察・裁判……………三〇
 米宣教師に禁錮四ヶ月〔三・二〕……………三〇
 ▲事故・遭難……………三〇
 ソ聯船種内沖で遭難〔三・三〕……………三〇
 ▲雜……………三〇
 南京陷落二周年記念會〔三・三〕……………三〇
 日泰親善機大和號歸還飛行〔三・二〕……………三〇
 住居專用地區、綠地道路計畫決定……………三〇
 〔三・九〕……………三〇
 「生命表」發表〔三・四〕……………三〇
 官業労働者に家族手當支給……………三〇
 米の單獨買附再び禁止〔三・三〕……………三〇
 警視廳浴場取締りを改正〔三・四〕……………三〇
 タツキリ砂金調査隊試掘開始〔三・三〕……………三〇
 産業戰士に檢定制度……………三〇
 ▲スポーツ……………三〇
 橫網武藏山遂に引退〔三・八〕……………三〇

滿洲國

民生部機構擴充……………三〇
 錦熱蒙地に自治行政權……………三〇
 治安部次長更迭〔三・六〕……………三〇
 最高法院院長更迭〔三・八〕……………三〇
 住木斯、遼江口鐵道完成〔三・二〕……………三〇
 久原總裁關東軍と意見交換……………三〇
 關東軍報道班長更迭……………三〇
 初代駐滿イタリヤ武官着任〔三・四〕……………三〇
 滿洲勤勞奉仕隊恒久化計畫……………三〇
 勤勞奉仕隊の來年度事業……………三〇
 滿洲書籍配給會社設立決定……………三〇

熱河の潜入匪團を追撃 三〇
間島の匪團掃滅戦開始 三〇
【財政・經濟】
明年度豫算可決 三二
鐵鋼輸入税免除延期 三二
中銀發行高著増 三二
年末金融經過順調 三二
興農合作社法二月實施 三二
火保問題一應解決 三二
非鐵金屬を統制 三三
金店、貴金屬商許可制 三三
續發會社法改正 三三
生必會社法決定 三三
生必會社増資決定 三三
穀粉管理會社法決定 三三
滿洲紙統制會社近く設立 三三
滿洲電化事業計畫 三三
電信電話會社倍額増資 三三
北滿炭開發計畫 三三
滿洲電極明春創立 三三
採金會社二十萬圓増資 三三
關東州價格統制 三三

世界情勢

【蘇芬戰爭】
▲戰況 九五
▲芬政府勸諭 九五
▲ソ聯の對芬要求内容 九五
▲芬豫後備兵全部召集 九五
▲芬蘭依然戰債を支拂ふ 九五
▲芬外相ノ當局に呼籲 九五
▲郵便電信檢閲強化 九五
▲列國動向 九五
▲瑞典 九五
▲瑞典學國內閣成立 九五
▲政府對芬援助聲明 九五
▲歐洲諸國 九五
▲駐伊ノ聯大使突如歸國 九五

佛議員對ソ斷交を強調 一〇〇
各國の對芬援助積極化 一〇〇
▲米國 一〇〇
▲全米に對芬救濟資金運動(フーズ
▲聲明 一〇〇
▲ソ聯品不買を勸告(三三) 一〇〇
【西部戰線】
十一日の戰況 一〇〇
十二日の戰況 一〇〇
▲空軍 一〇〇
▲英空軍基地空襲(三二) 一〇〇
▲英空軍英商船爆撃(三七) 一〇〇
▲北海海上の大空中戰(三八) 一〇〇
▲獨機シエトランド空襲(三九) 一〇〇
▲海上 一〇〇
▲獨貨拿捕令問題 一〇〇
▲スペインも獨貨拿捕令に抗議(三一) 一〇〇
▲山陽丸臨檢 一〇〇
▲艦艇被害 一〇〇
▲英國船舶の損害額 一〇〇
▲獨潜水艦擊沈發表(三三) 一〇〇
▲獨巡洋艦を擊沈(三八) 一〇〇
▲一週間に英船二萬噸喪失(三一) 一〇〇
▲英巡洋艦獨船を追跡(三二) 一〇〇
▲獨貨物船米港に避難(三二) 一〇〇
▲獨船自沈合計二十三隻 一〇〇
▲ブリュッセル號大破(三八) 一〇〇
▲アレクシメン歸る 一〇〇
▲形G・シユペー 一〇〇
▲英獨海戰(二二) 一〇〇
▲獨艦中立港に避難 一〇〇
▲ウルグワイ政府退去要求(三五) 一〇〇
▲シユペー號自爆(三七) 一〇〇
▲中立政策再檢討を提議(伯外相) 一〇〇
▲シユペー號艦長自殺(三〇) 一〇〇
▲シユペー號自沈(三九) 一〇〇
▲全局展望 一〇〇
▲戰局日誌(三九) 一〇〇
▲第四次最高會議 一〇〇
▲英首相前線視察(三五) 一〇〇
▲英佛兩首相會談(三九) 一〇〇

英佛戰時最高會議開催(三九) 二二
▲英佛經濟協定成立(三三) 二二
▲英佛經濟協定成立(三三) 二二
▲獨の和平交渉説 二二
イギリス 二二
▲上院和平問題討議 二二
▲英帝國の團結固し(首相) 二二
▲英軍の損失二千百名 二二
▲國會休會(三四) 二二
▲英議會秘密會開會(三三) 二二
▲英空軍建設協定成立(三八) 二二
▲英帝國の飛行士訓練計畫 二二
▲カナダ軍英に上陸(三八) 二二
▲英佛海軍首腦重要協議(三〇) 二二
▲チェコ亡命政府承認決定(三〇) 二二
▲愛蘭獨立黨員又不穩(三三) 二二
▲カナダと航空機製作契約 二二
▲二千萬弗の航空機を米より購入 二二
▲英國戰時綿業統制案發表(三六) 二二
フランス 二二
▲佛國務會議(三一) 二二
▲第一四半軍事豫算五百五十億法 二二
スイス 二二
▲スイス大統領改選(三三) 二二
ベルギー 二二
▲白對英佛通商協定一部成立(三三) 二二
ドイツ 二二
▲獨政府「戰爭前史文獻」發表(三三) 二二
▲遣獨ソ聯經濟使節團歸國(三三) 二二
▲獨ソ條約批准交換(三四) 二二
▲ソ聯獨に石油食糧供給 二二
▲獨經濟代表再びモスクワ(三九) 二二
▲來栖大使信任状捧呈(三九) 二二
▲ヒムラー親衛隊長再び訪伊(三〇) 二二
▲經濟省アスキ・マルク取引打切通告 二二
▲獨失業統計再發表(三三) 二二
▲イタリヤ 二二
▲獨伊艦艇は強固(外相演説)(二六) 二二
▲新戰艦試驗運轉(三三) 二二
▲伊伯聯締定期空路開航(三三) 二二
ソ聯邦 二二
▲北極太のソ聯油井生産増加 二二

▲國總司令官ス書記長と會見(三一) 二二
▲バルカン諸國 二二
▲トルコ對獨ソ關係悪化 二二
▲ユーゴに共產暴動(三四) 二二
▲バルカン赤化の恐れ濃厚 二二
▲獨羅追加通商協定成立(三〇) 二二
▲伊羅追加通商協定成立(三〇) 二二
▲獨羅經濟關係近く調整されん 二二
▲ソ洪國境に發砲事件(三四) 二二
アメリカ 二二
▲パシフィック島を潜水艦基地に 二二
▲バルミナ島に空軍基地建設 二二
▲陸軍訓練施設整備 二二
▲明年度國防豫算檢討開始 二二
▲海軍兵員増強決定(三六) 二二
▲海軍艦隊再就役(三六) 二二
▲海軍總計畫促進に大重 二二
▲陸軍防空本部新設(三〇) 二二
▲ガナー副大統領立候補(三六) 二二
▲桑港埠頭爭議愈々紛糾(三二) 二二
▲經濟 二二
▲ダンチ、波蘭に最惠國約款剥奪 二二
▲英佛「飛行機一千機輸出 二二
▲アルミニウム、モリブデン禁輸 二二
▲ゴリアン精製機輸出禁止(二二) 二二
▲米政府補足的通商協定成立(三二) 二二
中南米諸國 二二
▲メキシコに反共機運勃興 二二
▲パナマ大統領逝去(二六) 二二
▲日ソ通商航海條約兩院通過(三三) 二二
太平洋諸國 二二
▲濠洲の形大空軍擴張計畫(三六) 二二
▲比島國獨豫備軍十二萬人 二二
▲比大統領獨立再檢討を容認(三九) 二二
亞細亞諸國 二二
▲英領印度輸出品制限品目追加 二二
▲印度各派の紛糾悪化の兆 二二
▲アフガニスタン動員説(三〇) 二二
▲日本の南方發展と蘭印 二二
▲シリア地方で英佛聯合演習 二二
國際聯盟 二二
▲國際會議 二二
▲國際文化 二二

宮廷

天皇陛下大角大將をお召

【三二】 天皇陛下には、曩に寺内大將を召され、歐米の事情を御聴取あらせられたが、十一日は午後二時取らは寺内大將と同行去る二日歸朝した大角大將を、宮中御學問所に召され「歐米の視察について」と題して同大將がイタリヤをはじめマルセイユ、英京ロンドン等を歴訪、動亂下のロンドンでは防空、國防等の實情を眼のあたりに視察した状況、更に作戦下の大西洋上を經て米國を經由歸朝したまでの歴訪各地の状況について約一時間に亘りつぶさに御聴取茶菓を賜ひつつ種々御下問あらせられた

【三三】 天皇陛下には、曩に際し都下の生活困窮者の上を思召の御救濟の思召しを以て十一日金一封を下賜の御沙汰あらせられた、皇后陛下におかせられても豫て病苦に悩む貧困者の上を思召されてゐたが、都下各種團體聯合により來る十八日から十日間に亘りて無料診療を行ふ趣き聞召され、同事業御補助として金一封下賜の御沙汰あり岡田東京府知事は同日午前一時宮内省に出頭、松平宮相より夫々拜受御仁慈の程に恐懼感激して退出した

【三四】 嚴寒の滿り國境警備に當る將兵にも慰問袋を配給するやうにと秩父宮妃殿下の恩給を體し、十二日午後四時半赤坂區青山北町常盤會内女子學習院第四十回卒業生代表有志が陸軍省を訪れ慰問袋六十個を獻納した、長くも同妃殿下にはこの卒業生と同期生にあたらせられ、獻納と同時に妃殿下御自ら慰問品を下賜あらせられ、陸軍省關係者一同有難き思召に感激してゐる

【三五】 無敵我が荒鷲軍を率ゐて中北支、滿洲と各戦線に約一ヶ年に亘り活躍した江橋英次郎陸軍中將を始め、此の度武勳輝かしく歸還した小松原道太郎、柳下重治、吉田憲、菅原道大、今村勝次、瀨谷啓各陸軍中將、南雲親一郎、岡田資、畑勇三郎、澄田資四郎、森田範正、武藤章、星野利元各陸軍少將、押火權太郎陸軍軍醫少將の十五將星は十四日午前九時半頃より相前後して晴れて参内したが、天皇陛下には午前十時表御座所に出御、閑院參謀總長宮殿下御待立あらせられ、江橋、小松原、柳下、吉田、菅原各中將と順次拜謁仰せ付けられ、各將軍から在任中の軍狀奏上を聞き召され長くも優渥なる御嘉賞の御言葉を賜ひ、更に今村中將を始め各將星に拜謁仰付けられ、終つて江橋、小松原、柳下、吉田、菅原各中將、南雲少將は内謁見所に参進、皇后陛下に拜謁仰付けられた

【三六】 去る十二日獨國より歸朝した特命全權大使大島浩氏は十八日宮中に参内、天皇陛下に拜謁仰付けられ、次いで夫人同伴桐間に参進皇后陛下に拜謁を賜はり、大使は賢所に参拜仰付けられた

【三七】 長くも救癩事業に有り難き御仁慈を賜ふ皇太后陛下には先程大島療養所を視察した貴族院議員關屋貞三郎氏に對しこの程拜謁仰付けられ視察状況を聞き召されたが、其の際皇太后殿下御誕生の御砌りに天皇陛下から賜はつた御下賜の理金にて創された財團愛育會の理事長である同氏に對し愛育事業に關して御下問を賜ひ、更に長時間に亘りて御聴取あらせられた

【三八】 海軍の親舊與田喜久司少將は去月四日海空軍の精銳を率ゐて川省城成都に大空襲を敢行、敵に大打撃を與へ多大の成果を収めたがその際不幸與田少將は名譽の戦死を遂げたのであるが、この程その遺品の申から墨痕鮮やかな遺書が発見された、一つは〇司令官に宛てられた海軍魂を以て貫かれ一讀盡忠報國の精神紙背に徹するの概あるもので、十四日伏見軍司令部總長宮殿下御参内の際長くも上聞に達し地下の少將の英靈を無上の光榮に浴せしめたのである

【三九】 去る十二日獨國より歸朝した特命全權大使大島浩氏は十八日宮中に参内、天皇陛下に拜謁仰付けられ、次いで夫人同伴桐間に参進皇后陛下に拜謁を賜はり、大使は賢所に参拜仰付けられた

【四〇】 長くも救癩事業に有り難き御仁慈を賜ふ皇太后陛下には先程大島療養所を視察した貴族院議員關屋貞三郎氏に對しこの程拜謁仰付けられ視察状況を聞き召されたが、其の際皇太后殿下御誕生の御砌りに天皇陛下から賜はつた御下賜の理金にて創された財團愛育會の理事長である同氏に對し愛育事業に關して御下問を賜ひ、更に長時間に亘りて御聴取あらせられた

【四一】 宮中歳末御恒例の賢所御神樂の御儀は十五日寒夜を深更に至るまで徹し天石窟の御神事を偲ぶ神代作らにいとも嚴そかに行はせられた

【四二】 賢所御神樂の儀

【四三】 賢所御神樂の儀

【四四】 賢所御神樂の儀

【四五】 賢所御神樂の儀

【四六】 賢所御神樂の儀

【四七】 賢所御神樂の儀

【四八】 賢所御神樂の儀

支那事變

旬間大觀

對日抗戰に掉尾の勇を振ふ重慶政府陣營の國共合作は廣西將領並に舊西北軍將領の反共通電によつて愈々危機が激化した、他方外力に依存しなければ抗戰を繼續し得ない重慶政府はソ聯と結ぶべきか米國の援助を仰ぐべきかについて迷つてゐる。ところがこの兩國とも一向に重慶政府援助に本腰を入れてゐない。それにも拘らず重慶では國際聯盟におけるソ聯の除名票決に棄權し、對ソ媚態呈示に躍起となつてゐるが、採科に代つてモスクワに赴いた賀耀組の活躍も更に效目な導入するに役立つてゐる。

一方對外抗戰力の誇示、國內收拾、新中央政權抑壓の魂膽を以て蔣により命令された冬季攻勢は皇軍の精銳の前に全支到るところにおいて脆くも潰へ、流石の蔣も冬季攻戰の命令を撤回せざるを得ない破目に立ち到つた。

敵冬季攻勢を駁撃

派遣軍報道部長談——

南京【三一】 國共軋轢の激化と中央、地方各軍閥の内紛に周章狼狽した蔣介石は局面糊塗の苦肉策として冬季攻勢を企圖し、九月廿日各戰區總司令に反撃の指令を發し目下遊撃戰を各地に展開しつゝあると謂はれる、併し四月及び九月攻勢の結果に照應すればこれが單なる謀略的宣傳に過ぎない事明白なので、右に關して支那派遣軍報道部長は十五日午後六時左の如き談話を發表し支那側のデマ宣傳を粉碎した

最近各種情報と綜合するに本年四月並に九月の反攻の失敗にも拘はらず敵は性懲りも無く所謂冬季攻勢を企圖し、此の六月頃例の如く新募兵を企圖、敗殘兵を編成中で

あつたが、十一月末これを打切り近く冬期を期して中支那を主とし各方面に亘り反攻準備中であるが、かの四月攻勢はこの一戦に蔣介石が多々の期待を掛けてゐたものであるが、我軍の果敢なる南昌、安陸戰にその出鼻を叩かれ、次いで襄東會戰に於て敵の最も恃みとせる湯恩伯軍は潰滅に歸した、又九月攻勢に於てもこれ又我軍に機先を制せられ、長沙北方地帯に於ける會戰の結果果敢なる我軍の爲破挫せられるに至つた、武力に於て勝目の無い敵軍は作戦の勝敗は問題でなく得意のデマ宣傳によつて一時的でも愚民や第三國に支那軍の戦勝を吹聴すれば自國の兵が五萬や十萬損耗しても意に介しないかの如く、殊に皇軍の反撃が敵の戦

略破砕を目的とし地域の獲得を目... 府當局の適正なる處置對策を促すべ... 激戦十餘時間にして十二日朝完全に...

對支問題解決有志大會政府を鞭撻... 對支問題解決有志大會政府を鞭撻... 對支問題解決有志大會政府を鞭撻...

都市) 兩中尉は十三日南昌附近... 河東岸において敵陣に躍り込み壯... 激戦十餘時間にして十二日朝完全に...

キロ大葛村を襲撃したが、我が警備... 隊は寡兵を以て五十五名の支那警備... 激戦十餘時間にして十二日朝完全に...

北支戰況

青島西北白沙河北方の共匪撃滅... 青島【三三】海軍武官府發表、白... 激戦十餘時間にして十二日朝完全に...

☆ 中條山脈掃蕩戰

聞喜一帶明朗化二萬の敵匪潰滅

太原【三・三】 朔風吹きすさぶ中條山脈の峻険聞喜東南方地区に展開された敵匪殲滅戦こそは近來稀れに見る壯絶を極めたもので戦々たる峻岳に幾重にも張り繞らされた敵の頑強な防禦陣を零下三十度の酷寒を冒しつゝ逐次撃砕し遂に二萬の敵匪を潰滅した、斯くて曾萬鏡麾下第三軍及び高柱磁麾下第十七軍は満身創痍となつて遙か山奥に撃退され、此處に永らく彼らの暴虐に蹂躪されてゐた聞喜東南方地区一帯の肅清成り明朗色みなぎるに至つた、この一週間に收めた戦果は左の如く輝かしくもである、即ち敵に與へた損害は遺棄屍體のみでも一、五八七に達し負傷者を加へると五千を突破すべしと云ふ偉大な記録を収め捕虜九、鹵獲品の主なものは輕機三八、同彈藥二千四百、小銃五六、同彈藥三千四百五十、馬二〇、其他被服、糧秣等多數に上つてゐる

南部中條山脈の敵を包圍 南部中條山脈〇〇第一線にて【三・二】 東部中條山脈に集喰ふ頑敵三萬を血祭りに上げた我が精銳部隊は、その兵力を速かに轉用して南部中條山脈の峻険に蟠居し抗日活動を續く趙壽山の率ゐる第廿八軍第十七師獨立第四十七旅並に李興中の指揮する第九十六軍第七十七師計二萬の敵に對し十五日拂曉いてつゝ霜柱を踏んで行動を開始した、東部中條山脈の戰鬥に力と特む第三軍を潰滅された敵は戦意を極度に喪失し、戦々兢々として我が軍の攻撃を恐れて浮足立つて居り、之に對し夏縣東方

より東南進した武田部隊に呼應その南方より張府鎮に至る線より東北面の大坪、大瀧、森戸、河合、重松等の各部隊も一齊猛攻撃に移り、一舉敵の數線陣地を突破して各部隊とも所期の豫定線に進出刻々包圍陣を壓縮しつゝあり、攻撃第一日の戦線は砲聲に明け銃聲に暮れて行つた

南部中條山脈の敵潰亂 南部中條山脈〇〇前線にて【三・七】 我が重松、荒木、竹田、大瀧、大坪、森戸各精銳部隊の神速果敢な進撃に十五日夕刻僅か一日で其の主要陣地を悉く撃砕された約二萬の敵匪は痛烈な打撃を蒙り山峪を黄河沿岸に向け逃走したが、我が陸軍高田部隊の〇〇機は敗走する敵部隊の上空より胸のすく様な猛爆を例せ之を潰亂せしめた、此の日迄に列明せる敵の遺棄屍體は實に一、九四一の多數に達して居り、更に夏縣東方廿キロの關帝廟にあつた敵兵器彈藥庫は我が〇〇砲の巨彈と陸軍の猛爆のため遂に十六日正午木葉微塵に爆破され、敵の長年集積せる多數の兵器彈藥は連續的に爆發し轟然たる爆音と共に炎々たる黒煙は戦線の空を蔽ひ凄慘なものゝ、光景を呈し、敵に甚大な損害を與へた、斯て南部中條山脈の敵は茲に悉く潰亂覆滅せられぬも夏縣南方廿三キロの史家村は敵中隊進出の最大據點として機盟會抗日山西第七區督戰專員公署、抗日婦女會、抗日青年團などの抗日諸機關の中心をなし一面敵の物資蒐集上の最重要地點であつたが、我が重松部隊によつて十五日夕刻占領され敵の平地進出企圖は完全に粉碎され東南部中條山脈の明朗化は一段と進展した

敵冬季攻勢の夢破る 敵冬季攻勢の夢破る

太原【三・七】 小瀨にも翼城、絳縣東方山地に進出し冬期攻勢を企圖せる陳鐵並下第十四軍及び第十五軍の約三萬を覆滅すべく十五日突如敵の機先を制して猛撃の火蓋を切つた我が古木、池田、有富、西岡、龜澤、石川、寶滿、小沼の各部隊は當面の敵を撃砕しつゝ何れも怒濤の進撃を續行、出鼻を挫かれた敵は我が猛撃に全く氣を呑まれた形でも足も出ず、無殘にも隨所に於て冬期攻勢の夢は叩き破られてゐる即ち隆化鎮、南方の上交村、西白駒、中石川附近に進出した我が古木、池田、有富の三部隊は十六日早朝同地西方地区の敵に猛然攻撃の火蓋を切り正午早くも隆化鎮南々西十里北石邱、坂頭上東西の線に進出、尙も前面の敵を力攻中で西岡快速部隊も前面の敵を撃破して敵の背後を衝き龜澤部隊は續魯峪より河王村に向け猛進、石川部隊は永樂村より疾風の如く南下して十六日正午には安峪村南方高地線の敵を、又大交鎮を進發した寶滿部隊も同時刻頃管庄西北方地区の敵を夫々攻撃逐次これを覆滅しつゝあり小沼部隊は絳縣東北方七キロの新村に進出、敵の退路を遮斷その殘存の一部は空より敵の冬期攻撃を爆碎すべく地上部隊に協力し河王村、里札村附近の敵を爆撃絶大な戦果を收めた

翼城東方山地掃蕩戰進捗 太原【三・二】 翼城、絳縣東方山地に展開されてゐる冬期攻勢覆滅作戦は著しく進捗し、各方面に於て敵は痛烈な打撃を蒙つてゐる、即ち十五日辛村に進出する敵の退路遮斷に出た小沼部隊は十六日藍峪村にありし

約一千の敵を猛撃之を東方に潰走せしめ、その一部は同日夕刻潤東村に進出、寶滿部隊は午後一時官庄の敵を撃潰し附近の敗殘匪を掃蕩中で、石河部隊は十六日夕刻宋家山に據る敵を東南方に潰走せしめ、〇〇部隊も同日午後三時には尙家客部に進入、一方池田、古木、有富の各部隊は十七日先づ喬家灣附近の堅陣に據る敵を撃潰し、更に洑河の勢を驅つて南方に猛進、南馬村一帯に蟠居せる敵を東方より猛撃、西岡快速部隊も之に呼應して西方より挾撃し、正午に至り遂に大打撃を與へ、これを南方に潰走せしめ、其の主力は午後南馬村北側高地より上吳村に亘る敵の各據點を悉く撃砕した

敵冬季攻勢の粉碎戦果 太原【三・二】 陳鐵並に劉茂忠麾下の敵團に對し其の冬期攻勢の機先を制して出撃した我が古木、池田、有富の三部隊は去る十六、十七兩日に亘り南部山西翼城東南方地区に於いて徹底的に敵の企圖を粉碎して冬期攻勢を無慙にも夢と化せしめたが、之が戦果は左の如くである 鹵獲遺棄屍體二、一〇一、捕虜一七 敵遺棄兵器二、一〇一、捕虜一七 又瀋安地区屯留西南方八キロの要點鮑店鎮に於ては十九日午前八時我が青砥部隊の精銳が冬期攻勢を企圖せしむる第二十七軍の約百を攻撃敵の遺棄屍體七、捕虜十三の損害を與へこれをも東南方に潰走せしめ笠原部隊も十八日沁縣西南方十里に於て約百の遊撃隊を撃滅、捕虜十八の打撃を與へた

一石二鳥の新道路戰術 應城【三・二】 中支江北の第一線を固む我が横尾部隊では土匪遊撃隊掃蕩には武器はいらぬと新しい「道路戰術」なるものをあみだし多大の効果を擧げてゐる、横尾部隊長に新戰術の說明を聞くところだ、即ち中支の最前線たる阜市(應城西方六里)には市街一地方の良民を苦しめてゐる我が將兵による度々の掃蕩戰で今は裝備も粗悪な全く匪賊と化してしまつたが暴行掠奪を擅にするので一案を考へ、こんな手合には何も優秀な武器はいらない、土匪の根城となつてゐる江岸地帯に幾多自動車道路を造るのだ、此方が一里進れば一里後退五里延びれば五里だけ逃げるに違ひない、去月二十日から地方良民が自發的に努力奉仕をして道路建設に當つた結果、あと兩日中に阜市東方三里胡家場までと東南五里の桐塚集西北一里、趙家場に通ずる三本の自動車道路が立派に完成する様になつた、之等の道路は毎日一千五百人以上の部落民が二十日間全くの奉仕努力で出来たものだが、面白い事は阜市に近い部落民の勞作がだん／＼鈍り匪賊に脅される率の多い地方の部落民の仕事が何時も捗ることだ、いざと云へば皇軍が援けてくれるといふ「良民への輸血路」は一日々々延長されてゐるが、これが又物資輸送路として活用されるから一石二鳥の名案である

中支戰況

蕪湖南方繁昌附近を撃破 上海【三・五】 最近蕪湖南方廿キロ繁昌附近に於て蠢動しつゝあつた新四軍約三百及び百四十四師の一部約百の敵に對し我が蕪湖警備隊は十五

細胞を扶植しつゝ山東に繞つて居り、隨所に國民黨軍と衝突を惹起しつゝも遊撃隊組織を執拗に續けつゝありと見られる。斯くて北支中共軍中現在我が軍と接觸しつゝあるものは晋冀察邊區の敗殘匪並びに冀中地區を中心とする東進

我が軍の掃蕩は寒冷を冒して極めて熾烈に續けられ隨所に果敢な攻撃を敢行しつゝある、即ち前者に屬するものに對しては我が北軍、南軍(京漢線良鄉西方)守備隊は十六日附近一帶の炭坑地區に侵入した共產匪約五百と抗戦中との報あり、清水部隊は之が増援の爲直ちに出動前進中、午前十一時佛子莊附近で約二百の敵を發見頑強なる抵抗を排して之を撃退し、午後六時より十時迄の間に北軍、南軍に進出、兩地守備隊協力の下に敵を西方山地に撃攘引續き野木、臼井兩部隊と協力附近を掃蕩中であるが、遺棄屍體、遺棄書類により此の敵は鄧華の率ひる冀察挺身軍約一千なる事が判明した、鄧華匪は從來拒馬河沿に我が空軍の爆撃により本據を失つて移動中、東齊堂附近で再び爆撃に逢ひ逐次平地に向つて彷徨しつゝあつたものである、後者に屬するものに對しては

百を攻撃武強にあつた桑田部隊と協力これを潰走せしめた、敵遺棄死體八十五

三、豐樂鎮(京漢線蘇州西南方)方面の藤塚部隊は十六日同地西南十

四、堀川部隊は十一日肅寧(冀州東方)より歸還途上連日房て約四百の敵を發見激戰二時間の後潰走せしめた、敵遺棄死體廿

北京【三・二〇】十七日午後二時半、約二百の敵が南方より開封に向つて蠢動し來り、追撃砲數發を放つたまゝ直ちに逃走、更に同五時、三四百の敵が西方から進んで來たが、これも何等爲す所なく逃走夜明けには既に一兵をも認めなかつた、又同時刻頃附近に列車妨害企圖があつたが進行には何ら支障なく重慶側の冬期攻勢が四月攻勢と同じく單に虚勢を示して誇大宣傳を行はんとするに過ぎぬことを物語つてゐる

門炳岳軍に猛攻開始 包頭【三・二〇】我が熊川部隊は冬期攻勢を呼號して蠢動を開始した門炳岳軍を撃滅すべく十八日夕刻、朔風肌を擧ぐオルドスの原野に勇躍進撃を開始した

包頭方面後方擾亂企圖の敵潰走 包頭【三・二〇】蔣介石の冬期抗戰命令に接し西北地區に其の殘骸をさらし斷末塵の足掻きを續けつゝも尙執拗な抵抗をなしつゝあつた黃河南岸前敵總司令門炳岳麾下約三千の敵は本月初旬五原南方地區より移動を開始し一部は榆林よりの援隊と合し十七日夕刻結水の黃河薩拉齊、固陽、包頭の後方治安の擾亂と鐵道通信線

二、松倉部隊は十六日蘇州(京漢線定州東方)北方の西川村にある偽縣政府を襲撃自衛中隊長以下三十三名を逮捕した

二、深州(冀中)方面の菊田部隊は十六日同地東方十五キロ劉家莊附近で共產第三縱隊第七枝隊約千五

の破壊を企圖して我が警備線内に滲入を試みたるも我が〇〇部隊によりこの企圖を早くも看破され、十八日拂曉二四頃地(包頭東南七十キロ)に於て益子部隊の猛反撃に逢ひ、またその一部は鄂爾格遜(オルゴン)包頭東方三十六キロ)にて木村部隊長の指揮する部隊と蒙古軍の挾撃に逢ひ殲滅的打撃を受け東南方に潰走した

北京【三・二〇】オルドス内に蟻居してゐた門炳岳軍二千、馬占山軍一千計約三千は最近冬期攻勢の命により漸次全面的行動を開始、一部は黃河を北上するに至つたので我が軍は機先を制して行動を起し隨所に敵を求めて之を撃滅、敵企圖を挫折せしめてゐる、包頭薩拉齊地區の戰果次の通り

一、我が警備隊は蒙軍と協力して十八日公積板西方に侵入した約二百の敵を撃退した

二、小野田部隊は十五日揚家密(清水河東方四軒)警察分署が二百の敵の攻撃を受けつゝあるを知り協力して之を攻撃、退却するを迫つて十七日拂曉張二揚子て之を捕捉潰亂せしめた、敵遺棄死體十三

三、〇〇部隊は十八日朝來、王廣亮(薩拉齊西南方)で五百の敵を粉碎五勝公大成西田家營子方面に潰走せしめ、黃河南岸に撃攘した、敵遺棄死體卅五、鎗馬四十一

四、我が二四頃地警備隊は十八日午前十一時から午後九時に亘り侵入し來つた四、五百の敵を潰亂せしめた、敵遺棄死體二十九

忻縣東南方白家山附近にありし賀龍麾下の共產軍百二十師の敵兵を撃滅した我が村上、吉野、瀨戸の各部隊は息づく暇もなく忻縣西北方に轉じ十二日夕刻同地方山岳に蟻居する共產軍層層の火蓋を切つた、斯くて村上部隊は十三日午前十一時頃忻縣西北二十キロの盟騰村を中心に展開する敵に猛撃を加へつゝあり同時刻頃吉野部隊は忻縣西北二十キロの大唐林の敵を破り劉庄に進出、更に魚龍灣方面へ進撃中である、又瀨戸部隊は沙凹附近の敵を撃破、十三日正午頃魚龍灣に達した

▲太原【三・二〇】高木部隊は十四日午前五時忻縣東北營鎮東南方神堂鋪に來襲せる約六百の敵を遊撃多大の損害を與へこれを東南方に潰走せしめた、又〇〇部隊は十三日正太線南側昔陽南方二十キロの陳村附近にありし敵二百を攻撃これを南方に潰走せしめた、敵遺棄屍體十六

山西省大營鎮東南の共匪潰走 太原【三・二〇】加納部隊の一部は十五日山西省東北營鎮東南二十軒の敵屍三十、又同部隊の一部は同日午前十一時半河頭村に來襲せる追撃砲を有する約四百の敵を遊撃しこれを南方に撃退せしめ、千葉部隊は十五日賈村附近に於て追撃砲を有する敵七、二百を西方に潰走せしめた、敵屍七、鹵獲品手榴彈一

忻縣附近の共匪を撃破 太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

▲太原【三・二〇】村上、吉野、瀨戸の各部隊は白家山(山西省縣東南方十

日朝來陸の荒鷲の協力下に猛攻を開
始し寡兵よく敵を粉碎正午繁昌を確
保した、尙敵は死體百五十を遺棄し
て四方に潰走した

十一月武漢附近戰果

漢口【三二】十一月中に於ける武
漢を中心とする我軍の戰果は左の如
くである

△江北 遺棄屍體八百四、捕虜二百
六十二、鹵獲品(チエツコ機銃五
小銃百三十六、同彈藥一萬八千五
百二十四、手榴彈百五十五)

△江南 遺棄屍體千四百四十一、捕虜
百四十六、鹵獲品(チエツコ機銃
一、小銃百十、同彈藥一萬四千二
百十四、手榴彈五百一十一、その他
物資多數)

德安西南で敵を粉碎
漢口【三三】 阜山、石丸、兩部隊
は德安西南方四キロ道橋橋附近の橋
梁を敵保安隊約三百が爆破せんと企
圖しつゝあるを探知十日拂曉兩部隊
緊密なる連絡の下にこれを包圍急襲
し壯烈なる戰鬪の結果之を粉碎敵は
機銃等多數を殘して潰走した

冬季攻勢撃破

敵の攻勢企圖何れも慘敗
上海【三三】 我が諒州作戰以來鳴
りをひそめてゐた支那軍は最近又々
冬季攻勢を企圖全線に亘り蠢動を開
始しつゝあり、中支那に於ても鐵路
の破壞航路の遮断等に躍起の努力を
續けてゐるが、その準備は極めて悪
く武器食糧共に不充分で何れも我が
激え撃つところとなり左の如く攻撃
の企圖空しく惨敗の憂目を喫してゐ
る

一、安慶附近に去る四日から八日に
亘り廣西軍の一部約五百は安慶附
近一帶に亘つて攻勢の態度を示し
來たつたが我は之を遊撃して悉く
撃退、敵屍二百、捕虜二十を得た
一、津浦線沿線方面に同じく去る四
日から七日に亘つて共產系遊撃隊
が潛入し來つたので直ちにこれを
討伐、敵屍二百四十六、捕虜六を
得、尙敵を追撃討伐續行中である
一、金檀附近に去る八日南方より敵
六十三師の一團が現れたのでこれ
を撃破、敵屍百五十を得た
一、常州附近に去る九日敵獨立三十
三旅の一團が常州東南方に現はれ
たので、これを撃ち敵屍八十、捕
虜八を得た

長江下流地區の敵掃蕩

上海【三九】 敵主力部隊が冬季抗
戰と稱しつゝも我軍のため各地に粉
砕されてゐるが、揚子江下流地區に
於ても敵に對し引續き討伐戰が繰
り展げられてゐる、即ち
一、上海方面警備の戸田部隊は四日
より十七日の間に上海東南方南滬
方面に於て約六百の敵匪を引寄せ
徹底的打撃を與へて潰走せしめた
一、同期間内に杭州守備隊は來襲せ
る敵第六十二師の一部を撃滅した
敵遺棄屍體七十餘
一、南部津浦線方面の我が部隊の敵
匪討伐の戰果は四日より七日まで
遺棄屍體廿七、十四、十五兩日に
は新編第四師の敵匪を掃蕩、遺棄
屍體三十を得た

間揚子江南岸地區に進出し、航行中
の我艦船を妨害せんと試み安徽省、
徽州、江西省、景德鎮方面より北上
したので、我軍は直ちにこれを遊撃
し目下青陽を中心に激烈なる戰鬪を
展開してゐる、即ち敵は前月廿三日
頃より我軍により打撃を受けた經驗
の少ない顧祝同麾下の第三戰區部隊
を漸次移動南昌南方第十二十九軍
が遙か九江、南京方面を目標して北
上したほか、第八、第十六、第六十
七師より成る第八十六軍をもこれに
加へ四個師餘の大部隊を以て揚子江
を遮断せんと大通、青陽の線に進出
し來たつた、之に對し我が航空部隊
は本月初旬以來引續き南陵、寧國、
徽州、太平、三河口等の各地を連續
爆撃して敵部隊に多大の損害を與へ
たほか、敵江東司令部軍需倉庫等を
徹底的に粉碎したので、敵は我が地
上部隊との交戦に至らぬ中に對して
しく士氣沮喪してゐるが之に對して
既に我が大連守備部隊は十五日敵第
百四十五師の背後を襲ひ千五百餘の
敵を潰亂せしめる等、四日より十七
日に至る各方面の戰鬪に於ける敵遺
棄屍體は總數千數百の多きに達して
居り、我が軍は茲數日中にこの方面
の敵を殲滅すべく猛攻中である

敵冬季攻勢を各個撃破

漢口【三四】 蔣介石は本月始めに
來小部隊を以て我が近接地區に出撃
せしめ、恰も中支戰線の全線に亘り
冬季を利した大攻勢を展開してゐる
かの如く誇大なる宣傳を放つてゐる
が、この所謂冬季攻勢の實相は今春
以來屢々敵が失敗を重ねた四月攻勢
七、八月の夏期攻勢及び九月攻勢と
全く同様の宣傳作戰で、江北の信陽
廬山及び漢水戰線、江南の岳州崇陽

南林橋及び南昌近接地に若干の遊撃
戰を試みつつあるに過ぎず、豫ねて
敵の動向を察知し鐵桶の遊撃陣を張
つて待機してゐた我軍は敵の小部隊
が出撃し來れるに乗じて各地にこれ
を包圍撃滅、赫々たる戰果を收めつ
つある、即ち
△江南(一) 十三日拂曉我が部隊は
南昌南方二十キロ謝埠市附近に出
撃せる敵五百及び同地東方四キロ
附近に於て蠢動中の三百を一舉
包圍し猛撃を加へて潰亂せしめた
敵遺棄死體は過半數の四百五十に
達しチエツコ機銃三、小銃六十の
他多數を鹵獲した(二) 我が部隊
は七日早朝より南昌西南方廿キロ
老頭山附近に於て約二百の敵を捕
捉し潰走せしめた(三) 十二日午前
崇陽南林橋南方地區に潛入せる敵
第四百十師に屬する約二千の敵に
對し我が○○兩部隊は巧みに
に夾撃、甚大なる損害を與へて西
南方に潰走せしめた

武漢附近出撃の敵を粉碎

漢口【三六】 武漢地區の我が軍は
冬季攻勢を呼號出撃し來れる敵を江
北、江南の隨所に於て殲滅しつゝあ
り、敵は蠢動開始後僅か數日にして
早くも抗戰企圖を粉碎され、潰亂狀
態に陥つてゐる、即ち
一、わが南昌地區の各部隊は十二、
三兩日に亘り敵出撃部隊に對し積
極的攻勢を展開し、高安南方高郵
市附近に於て新編第十一師を、又
撫河西岸地區に於ては第九師を、
更に又撫河東岸地區に於て第廿六
師を謝埠市東方に於て豫備第五師
を夫々撃破潰亂せしめた後、十四
五兩日に亘り敵を西方並びに南
方に追撃しつゝあり、現在までに
判明せる戰果は敵遺棄屍體八百五
十、鹵獲品機關銃五に上つてゐる
二、我が○○部隊は十二日岳州東南
方廿八キロ晏家大山の峻險地帯に
據る敵四百二師六八八の二團に屬
する約四百を四方から包圍攻撃し
て快絶なる殲滅戰を展開、これを
殆んど全滅せしめた、我が部隊は
十三日以来大沙坪(崇陽東南方廿
キロ)附近に出撃し來れる敵第九
十、第一百二、第三百五の各師に屬
する二千五百を粉碎の後引續き西
方に敵を急追しつゝあり、又他
の有力部隊は大沙坪より通城に至

つゝあり、戰鬪は十四日に及ぶも
續行中で敵は遂次北方に敗走しつ
ゝあり、十四日正午迄に判明せる
戰果敵遺棄屍體五十、捕虜十五、
鹵獲機關銃五(五) 十二日正午頃
我が村井部隊は漢水東岸天門西方
黃家集附近に約一千八百の敵が渡
河進撃せるを發見猛撃の後、之を
漢水西岸に撃退した

道路西側地區の敵第八十二、第九十八、第九百卅三、第四百十四各師の混合部隊約五千に猛攻を加へて潰亂せしめた、敵遺棄屍體二百廿一(内將校二)、鹵獲小銃百五十、機關銃四、小銃彈二萬五千發、我が北村部隊は十三日以來漢水西岸沿江北に侵入し來れる敵を猛攻中であり、高橋部隊は漢水東岸安陸北方に於て敵第八師を捕捉攻撃中にして敵は多數の屍體を遺棄しつゝ逐次北方に向ひ退却しつゝある

四、我が部隊は九日午後揚子江岸武漢東方十三キロ龍壩に於て約四百の敵を攻撃潰亂せしめた、敵遺棄屍體十八、捕虜三十

湖北省北部の敵聖擡 漢口【三・六】 冬季攻勢を豪語する敵軍は數日來各戰線に亘つて蠢動を始めたが、我が猛攻に徹底的打撃を受け潰亂状態に陥つてゐる、十五日湖北省北方方面に於ける我が戰果は次の如し、井出、富田、全川、中島福留、松枝の各部隊は陸鷲と協力の下に京漢線西北に蟠踞する敵卅及び三十一師に屬する大部隊に對し猛攻を開始し、之を吳家店(信陽西北方二十三キロ)附近に於いて撃碎、敵は遺棄屍體三百を殘して潰走した、又〇部隊は信陽西南九キロ楊柳河西南高地の頑敵を撃擡これを追擊、西南二十キロの王家園に追詰め甚大なる打撃を與へた、遺棄死體五十、チエツコ機銃六、小銃五十、更に〇部隊の一部は應山北方地區兩神廟附近移動中の敵を猛撃四散せしめた

遺棄死體百四十二、内將校三 湖北省第五戰區の敵を撃碎 應城【三・七】 我が部隊は數日來漢水戰線に冬季抗戰を豪語して侵入し來た敵を遂撃し隨所に之を撃碎殲滅しつゝあり、即ち柴田部隊は十四日以來安陸北方地區に於て敵卅八、廿九、百廿二、百八十、百六十一、卅九各師に屬する侵入部隊を大洪山脈西麓地區に於て徹底的に撃破、十七日遂に之を北方に潰走せしめると共に敗敵を急追して果敢なる追撃戰に移つた、又北村、立花兩部隊は同標舊口鎮、天門の線に於て第六十、第三十一、第四十四、第六十二の各師に屬する大部隊を、又村井部隊は宋家鎮附近に於て新編第四軍及び第五十六師を夫々捕捉包圍し十五日朝來殲滅戰を展開しつゝあり、漢水戰線に出撃し來れる敵は何れも第五戰區の李宗仁軍にして先の襄東會戰及び漢水作戰に於て我が痛撃を受けた部隊であり、督戰隊に關り立てられたるに得ず漢水戰線に出撃せらるものにして戰意低調を極め多數の捕虜投降者を出しつゝある、十七日正午迄に判明せる戰果は敵遺棄屍體九百四十、鹵獲機關銃十五に上つてゐる

漢水戰線の敵に最後の止め 應城【三・八】 漢水戰線の敵冬季攻勢を遂撃するに對し積極的攻勢に轉じ我が軍は十七日迄にこの敵を粉碎するとともに、十八日朝來殘敵に最後の止めを刺すべく猛攻中である、即ち去る十三日以來安陸北方地區に於て數ヶ師約二千の敵に猛撃を浴せてこれを撃碎した我が柴田部隊は十八日曉間を衝き、敗敵追撃戰に移り同日正午早くも安陸東方三十キロ大洪山脈の西麓の要衝、長嶺北方地點に達し引續き敵に鐵火の猛攻撃を加へてゐる、十七日夜までに判明せ

る戰果は敵遺棄屍體八百、鹵獲機關銃二十六に上つてゐる、また北村部隊は舊口鎮附近に出撃せる數千の敵に對し先日より猛攻撃を展開しつゝあつたが、十八日早朝遂に舊口鎮、東南方二十キロ方家灣附近に於て完全包圍し、最後の殲滅戰に移り敵は網中の魚と化して周等狼狽を極め死體三百七十

大洪山麓に猛追戰 應城【三・九】 漢水戰線安陸北方に向ひ潰亂する敵を猛追中の我が長谷川、鍛冶川及び柴田の各部隊は十八日に引續き十九日朝來愈々鐵脚部隊の本領を發揮し、大洪山脈西南麓の山地帯を縱横に馳驅し、敗敵を各所に撃破しつゝ北方に進撃中、冬季抗戰を呼號して同地區に蠢動中の敵は我が反撃に狼狽を極めてゐる

長壽關北方の敵を撃破 信陽【三・一〇】 我が井出部隊は十七日午前京漢線長壽關北方に於て敵六十八師の主力二千四百と遭遇、三日間に亘り陸軍航空隊との緊密なる共同作戰により徹底的打撃を與へた、敵は十九日午後に至つて引潮の如く明江以北に退却し冬季攻勢の企圖は見事に粉碎された

漢水戰線で四ヶ師の敵を猛攻 應城【三・一一】 我が立花部隊は十八日夜漢水戰線多寶灣地區の敵に對し多寶灣城内の北村部隊と相策應して猛撃を加へた後、血路を西方に求めて潰亂する敵を急追、漢水河岸にこれを壓迫中である、又我が石上部隊は二十日拂曉舊口鎮東南方十キロ向家灣附近に於て中央軍四ヶ師に屬する遊撃大集團約五千六百を發見して攻撃中である、兩戰區に於ける十八

日の戰果は敵遺棄屍體二百三十四、羅卓英軍全面的に敗走 南昌【三・一二】 羅卓英麾下の十個師は十一日來冬期抗戰を呼號し小瘡に我れを攻撃し來つたが我が痛烈な反撃に遭ひ死體三千、機銃二十、小銃千、彈藥多數を遺棄、更に山砲以下捕虜百餘を殘し各戰線一齊に潰走全面的に潰滅した、即ち十一日以來高安北方地區に攻撃し來つた祥田長率ある中央直系五十八師は田中迄に出陣新設部隊の猛反撃に完膚なき迄に叩きのめされた敗走、更に十二日未明錦江東岸附近を窺つた雲南軍新編第十、第十一各師は矢ノ森、岡野各部隊の痛烈な攻撃に遭ひ一留りもなく潰走、又十三日拂曉錦江南岸市沔街(南昌南方四十五キロ)附近に現はれた第五師及び十四日朝撫河西側地區を襲つた豫備第九師は福山、長谷川、木下等精銳各部隊の猛襲に遭ひ、次いで十三日早朝撫河東岸より渡河、荏港市(南昌東南三十キロ)並びに南昌東方四十キロの拓林市附近に來攻した第七十九師、第二十六師、第五師の各師は野坂、齋藤、渡邊部隊の猛烈な銃砲火と一齊突撃を受けて敗走、斯くて敵の冬期攻勢は僅か三日、我が鐵壁の陣に脆くも潰走、十五日朝全面的敗走を見

るに至つた 南昌東南築溪で敵第五師を撃破 南昌に於て【三・一三】 十六日拂曉敵第五師約一千は撫河を渡河して棠溪(南昌東南方十七キロ)一帯に襲撃し來つたが、新銳渡邊部隊は有力な砲撃の援護下に完全に之を撫河西岸に包圍、折柄さし出する旭光に銃劍を磨めかしつゝ曉の突撃を敢行、逃げ惑ふ敵三百を血祭りに擧げ殘餘

の敵は算を亂して撫河東岸に敗走した、又十五日午前九時敵約三百は錦江河口諫支渡に來襲したが矢野部隊の痛撃に遭ひ死體百を遺棄して潰走した

敵第一九七師司令部の急襲 威寧【三・一四】 十六日夕刻我が佐伯快速部隊は湖北省通山東南、橫石潭の南方四キロ附近に冬期攻勢を呼號蠢動中の敵第九十七師司令部あるを包圍急襲潰亂せしめ、狼狽した敵は武器彈藥及び重要書類その他多數を遺棄して四散した

武漢江南地方に一齊殲滅戰 漢口【三・一五】 武漢江南地方の敵冬季攻勢は數日來我が猛反撃に徹底的の傷手を受けて今や全線に亘り潰亂の憂目に陥つてゐるが、我が各部隊は十七日より十八日に亘り一齊に敗敵追撃戰に移り各所に痛烈な殲滅戰を繰り展げてゐる、即ち我が門脇、池田、佐藤各部隊は十七日に引續き十八日朝來奉新周邊地區より潰亂する敵を追撃中、十八日正午奉新南方九キロの高地線に進出して敵第五十八師の敗敵約二千の集團に對し最後の猛攻を加へてゐる、同日正午までに判明せる敵遺棄死體二百餘に上つてゐる、又奉新西北方に進撃中の我が一部隊は十八日午後奉新を距る十軒附近の無名部落に集結中の敵新編第九師の五百を急襲包圍して潰亂せしめた、更に崇陽地區に於て十七日崇陽西方六軒下港附近に於て百卅三、百卅四兩師の一部より成る六百を攻撃敵は死體二百を遺して潰亂した、更に又武寧近くの我軍は十八日午前磐溪東方三十軒附近を彷徨中の百四十一師の敗殘兵二百を捕捉殲

滅した 二萬五千の敵を捕捉猛攻

漢口【三三】 南昌奉新の線に出擊を企圖し我が果敢なる進撃の前にもろくも崩れ去つた羅華英麾下の中央軍五十八師を基幹とする敵約二萬五千は、十九日奉新西方五十九キロの鴉鳩嶺の溪峪地帯に於て再び我が大西挺進部隊の爲急襲捕捉され目下我が猛鐵鎚下に刻々殲滅されつゝある我が大西挺進部隊は溪峪の西側高地の有利なる地形を占めて眼下の溪峪内て混戦を極めてゐる敵に對し快絶なる銃砲彈を撃つてゐる、亦一方鹽見部隊は敵の退路を絶つべく十九日早くも萬步塹(奉新西南方七十キロ)附近に躍進しあり敵全部隊殲滅の運命は且夕に迫つてゐる、十九日午前中に於ける鴉鳩嶺溪峪の戦果敵遺棄死體二百

四川軍二ヶ師を完全殲滅

漢口【三二】 崇陽南方地區に於て我が鴨潭、岡山兩部隊の挾撃を受け徹底的損傷を蒙つた四川軍第百廿三百廿四兩師の敵は十八日夜半より續々西方に向つて潰れしつゝあつたが十九日拂曉崇陽西方八キロ雪山山嶺の線に布陣して敵の敗走し來るを待ち構へてゐた鎌浦部隊に捕捉され我が完全包圍下に落ち殆ど一兵も餘さず全滅し盡され、敵屍は果々として山野を埋め盡し冬季攻勢の擧げられぬ末路を曝してゐる、十八日夜半より十九日拂曉に亘る鎌浦部隊に於て戦果のみにて遺棄死體六百、捕虜百、更に十二日より十九日迄の鴨潭、岡山兩部隊の得たる遺棄死體を合する綜合戦果は敵屍實に三千八百九十、捕虜二百八十の夥しさを算へてゐる、我が各部隊は引續き陸水河

岸に向ひ果敢なる追撃戰を續行戦果を擴大しつゝある

各地の冬期の反攻悉く撃破

漢口【三二】 冬季攻勢を呼號する敵を迎へて我が第一線各部隊は愈々士氣旺盛江南、江北兩戰線の各所に敵を粉碎してゐるが、概況の如し一、十四日我が部隊は桃林(岳州東方二十五キロ)に於て敵八百と遭つて追撃掃滅戰に轉じてゐるが十六日棠溪(岳州東方十五キロ)附近に於て約八百の敵に猛撃を加へ潰れしめた、敵遺棄死體百三

二、十六日我が部隊は通山西方

南林橋南方地區に侵入中の敵約一千を捕捉し南北兩翼に挾撃四散せしめた、敵の遺棄死體九十六

三、十六日拂曉奉新南方十キロ附近に於て敵三八、五十八兩師約

六百を發見せる我が部隊は折柄の曉霧を利してこれを急襲徹底的打撃を與へて西南方に撃退、又我が有力なる部隊は同日午後奉新西方四十キロの山地内に於て敵五十一師に屬する四百を發見しこれに徹底的打撃を與へたが、この兩戰團に於ける敵遺棄死體百八十、内敵團長戰死體あり

武漢戰線の冬季攻勢敵第一線撃破

漢口【三二】 中支第一線の各方面に亘り中央軍を中心として舊宋哲元軍、舊東北軍及び四川軍等の地方雜軍を加へて所謂冬季攻勢を圖つた敵に對し、我前線各部隊は一齊に攻撃の火蓋を切り、既に敵第一線部隊を撃滅し敵の作戰企圖を未然に粉碎して我が軍の奮戰狀況の通り

一、京漢線區に於ける長臺關及び其

の西方地區に於ける舊宋哲元軍の二ヶ師及び中央係系軍たる孫連仲軍二ヶ師より編成せる遊撃部隊を

烈果敢なる猛反攻に一溜りもなく潰亂し、多數の遺棄死體を寒冷の山野に晒し、却つて抗戦力の急激なる損耗を招くといふ突止な結果を見せてゐる、十六日以降に於ける武漢地方の我が精銳部隊の奮戰次第の通り

二、湖北隨縣西南方地區に於ける我

軍は四川軍に屬する出撃部隊約四ヶ師を十二日以来の猛攻によつて撃破し、これを西方に潰れしめ

三、漢水戰線 安陸北方に於て我が

長谷川、柴田、銀治川各部隊は舊宋哲元軍三ヶ師及び四川軍の一箇師を完全に撃滅し、十九日よりこれを北方に進撃しつゝあり、十八日に於ける戦果は敵遺棄死體三百

四、岳州地區に於ては敵は岳州停車

場奪回等のデマ宣傳を放つてゐるが敵の蠢動かく平穩である

五、崇陽では四川軍中央係系に屬す

る數個師が南方及び東方より崇陽に近迫し小癩なる蠢動を試みつゝあつたが、軍は崇陽に敵を吸引する一方、鴨潭部隊は遠く敵を側背より包圍して内外相呼應挾撃しつ

六、南昌地區の我が軍は潰れし

た、南昌地區の我が軍は潰れし羅卓英軍を追撃中に於て十七日我が軍の得たる戦果は敵遺棄死體五十

に沿ひ猛攻を續けてゐる 湖口東北の敵を壓迫

九江【三二】 我が個部隊は十九日

朝來鄱陽湖の入口湖口東北方十四里東芳塘附近の敵四川軍第百四十七師に對し海軍部隊と密接に協力猛攻を加へて之を潰滅せしめ、引續き流湍橋(湖口東北方三十里)附近に壓迫しつゝあり、敵屍既に百九十に達してゐる

冬季攻勢は唯の宣傳戰

漢口【三二】 重慶側は最近又も宣傳戰冬季攻勢を呼號してゐるが、これは最近汪兆銘による新中央政權樹立の切迫、國共相剋の激化、地方將領の離反等國內情勢の惡化に加へて出撃部隊は最近に於ける逆睹し難い意圖に狼狽せる蔣介石が支那軍の健在を内外に宣傳する必要に迫られ、斯る宣傳戰を開始したものであつて、四月攻勢、夏期攻勢、九月攻勢等と全く軌を一にし、所謂遊撃戰を比較的廣範圍且つ大體行動時期を同じくした程度のものに過ぎない、従つて我部隊は何れも戰意低調を極めて往々に我が周到果敢なる遊撃の好餌となつて寒冷の山野に屍を曝し、さなきだに低下せる抗戦力を愈々消耗するの狀態にある

南支戰況

花縣北方の敵を粉碎

廣東【三二】 花縣北方に蟻踞する敵約二千に對し我が○部隊は航空部隊協力の下に去る十日より攻撃を加へ完全に之を粉碎した、敵遺棄死體三百八十九、捕虜三十三

潮安西方の保安隊攻撃

汕頭【三二】 蔣介石の冬季攻勢に

師らされ潮安西方地區に蠢動する敵保安隊第一團に對し我軍は斷乎膺懲を決意し、十六日拂曉を期し陸路協力をもちに殲滅の火蓋を切つた、此の日突如行動を開始した我が南掃蕩隊は蓮塘及び華美山の敵約千に對し拂曉攻撃を加へ、同日午前八時早くも蓮塘より華美山南方高地を占領し、更に潰走する敵を急追して同八時半新陵を占領、機銃を有する敵正規兵約百を殲滅した、南掃蕩隊は呼應して同じく十六日拂曉〇〇を出發、行動を開始した北掃蕩隊は午前七時五十分桑浦山東方に進出、目下同地にあつて頑強に抵抗する敵遊撃隊數百に對し猛攻を加へつゝある。

潮州・巷埠方面の敵を包圍殲滅
汕頭【三〇〇】 去る十六日拂曉を期して南北兩部隊により開始された潮州、巷埠方面に於ける敵冬季攻勢に對する大討伐戦は、僅か四日間にして敵を包圍殲滅し完全に所期の目的を達したので、二十日午後一時粵東派遣軍報道部長の名を以て左の如く發表した

去る十六日以来〇〇部隊主力は我が飛行隊の協力を受け岩砲の密接たる協同の下に巷埠西方山岳地帯に堅固なる陣地を占領しありし敵各一千に對し攻撃を開始し、敵は巨岩重疊する峻嶮要害を擁し悲壯なる抵抗を試みたるも、我が精銳の勇猛果敢なる進撃に抗し得ず彼等が數ヶ月に亘つて營々として築き上げた堅城も崩壊し遂に十八日完全に砲火に殲滅せられ附近一帶に敵影を止めざるに至れり、本戰鬪に於て十九日迄に判明せる戰果左の如し

敵遺棄死體二百三十、鹵獲品彈藥一萬發その他武器多數
海南島肅清戰續
海口【三〇〇】 海南島派遣部隊報道部正午發表、海南島に於ける敵軍は保安隊遊撃隊三千、共匪一千、計約四千にして、保安隊は主として文昌瓊東、定安三縣下の奥地に遊撃隊は文昌縣、共匪は瓊山縣下各地に蠢動しつゝあり、而して保安隊及び遊撃隊はその活動比較的消極的なも共匪は相當活潑にして現下海南島治安肅清の痛と云ふべきである、これに對し皇軍は現在なほ討伐並に宣撫に不斷の努力を傾注しつゝあり、本年八月以降十二月初旬迄の交戦回数千八百十四回、敵遺棄死體千二百十四捕虜二十八、鹵獲小銃五十、拳銃六其他彈藥多數

南支軍十一月中戰果
廣東【三〇〇】 南支派遣軍報道部午後四時發表、我が南支派遣軍の十一月中に於ける綜合戰果左の如し
(一) 抗戦せし兵力約四萬一千(一) 敵に與えたる損害 確認せし遺棄屍體九九〇七、捕虜一〇八七、鹵獲馬匹二十四、鹵獲品の主なるもの(自動車二四、自動貨車二一、迫撃砲一〇、重機二八、輕機九二、小銃一四三九、拳銃三四、小銃彈二一八、二六四、機關銃彈七一、三四〇、銃剣八、五三〇)其他兵器彈藥等多數
右の外航空隊は敵部隊並に其の輸送機關軍事施設、軍需品倉庫等を銃爆撃し多大の損害を與へたり(一) 我が方の損害 戦死數二百に充たず

香港【三〇〇】 中央通信桂林來電に於れば我が空軍は昨十日午前、廣西省東北端の湘桂線要衝全縣を二回に亘り爆撃した
欽州北東方を爆撃
▲牛圩圩、上牛圩を攻撃 上海【三〇〇】 艦隊報道部午後四時發表南支方面に活躍中の海軍航空部隊は一日九日陸軍部隊の進攻に呼應し欽州北東方の敵據點牛圩圩及び上牛圩を攻撃敵の鐵線網防壁を制壓しつゝ敵集團を爆撃せる外彈藥庫を爆破炎上せしめたり
▲青斯城、大埠圩を爆撃 上海【三〇〇】 艦隊報道部午後四時發表 廣西省において活躍中の海軍航空部隊は一日十日都安飛行場及び附近軍事施設及び全縣北方の敵軍需品倉庫群並に欽州北東方の敵據點青斯城、大埠圩等を爆撃しいづれも多大の損害を與へた

▲再び青斯城等爆撃 上海【三〇〇】 艦隊報道部午後四時發表 陸軍部隊の作戦に協力中の海軍航空部隊は一日十一日欽州北東方青斯城、大埠墟陸屋圩、廣平墟等の敵陣地を爆撃之に甚大なる損害を與へ同方面の敵を敗走せしめ、更に全縣及び龍州に於て同地附近の軍事施設並に軍需品集散地を攻撃爆撃せり
廣西の南端恩樂を空爆 上海【三〇〇】 艦隊報道部午後四時發表(一) 海軍航空部隊は一日十七日陸軍部隊の作戦に協力し廣西省南端の要衝恩樂を攻撃同地附近に於ける敵據點多數を爆破せり(二) 同日他の航空部隊は閩江(福建省)流域の偵察攻撃を實施し金牌門及び梅花等の敵陣を爆撃しこれに甚大なる損害を與へたり

南寧附近戰果
廣東【三〇〇】 欽州、南寧を攻略した我が部隊は引續いて急進戰果を擴張中であるが、十三日迄に判明した戰果左の如し、交戦敵兵力二萬八千確認せる敵遺棄屍體五千九百三、捕虜四百五十四、鹵獲兵器、迫撃砲十重機關銃廿一、輕機關銃八十六、小銃二千三百八十四、手榴彈二千六百七十七、その他自動貨車、彈藥等多數
廣西出征部隊歸還を望望 香港【三〇〇】 廣西將領の反共自主運電を契機として廣西軍出征部隊の郷土歸還を要望する聲は頓に昂まりつゝあり、目下漢水上流襄陽方面にある李宗仁麾下七萬の精銳は廣西省内の留守部隊に呼應して本月十二日附軍事委員會宛てに郷土防衛のため歸還を許されたと電請した、之に對し蔣介石は今若し廣西軍の主力部隊が留守部隊と合流するに於ては廣西派の勢力が頓に増大するを虞れ折返し第五戰區司令官李宗仁宛てに左の如く鎮撫方を電命したと云はれる

自衛抗戦は省區の如何を問はず、湖北を防衛するはやがて廣西を完固ならしむる所以である、貴下は宜しく部下を慰撫せられたし、尙ほ別報によれば安徽省政府主席兼第廿一集團軍々長李品仙麾下の廣西軍は廣西軍主力部隊との合流を目指して西進を開始したと云はれる
廣西の陣營建直に李濟派派遣 香港【三〇〇】 桂林來電によれば南寧陷落の結果桂林派及び容縣派の廣西兩派間に内部的紛争を捲起したの懸念ならず、最近廣西各將領間に激烈なる反共傾向へ發生しつゝある状態に鑑み、重慶の國防最高委員會で

廣西全省縣爆撃
湖南的要衝安化を猛爆 香港【三〇〇】 沅陵縣(湖南省西部)十一日發中央通信電によれば十一日午前八時我が空軍が單機同省黔陽縣上空に現はれ偵察飛行を行つたが、間もなく同十時頃我が編隊は湖南省中部の軍事的要衝安化を猛襲し、市内外の軍事施設に對し前後五回に亘り爆撃を加へ大損害を與へた、又中央通信桂林來電によれば我が空軍編隊は同日午前十時頃廣西省内湘桂鐵路沿線の軍事的要衝都市全縣を襲ひ二回に亘り猛爆を加へ市内外の敵軍事施設に大打撃を與へた
湖南省漢溪等を急襲 上海【三〇〇】 艦隊報道部午後四時發表、昨十一日海軍航空部隊は漢溪(湖南省)を急襲、同地附近に於

空中戰・空爆

海空軍

廣西出身の大先輩で現在戰地黨政委員會副主席の職に在り久しく重慶で閑居生活を送つて居た李濟を起用して廣西に派遣し、同省の軍政最高指導者として内紛を調停し反共思潮の鎮壓に當らしめるに決定した、李濟は既に廣西に到着し、崩潰に瀕した廣西抗戰陣營の建直しに着手してゐる、今同の廣西入り多數の有力な幕僚將校を引連れて來たが目下柳州に於て李濟、陳誠、白崇禧が主となつて毎日軍事會議を開き將來の軍略方針を協議してゐる一方、奧地から民團軍を武鳴、賓陽に集結し近く南寧奪回戰を開始すると宣傳してゐる

ける敵軍事施設並に軍需工場地域一帯に互り巨弾を浴せ、其の大半を爆砕十數個所を炎上せしめたり、尙他の有力なる部隊は玉山(江西省)衢州及び麗水(浙江省)の三飛行場を逐次爆撃し夫々甚大なる損害を與へたり

漢口【三二】 我が海軍航空隊は去る十一日の爆撃に引續き十三日再び漢溪(湖南省)爆撃を敢行した、即ち島田少佐の率ゐる〇〇機は十三日正午、同地附近に於ける敵軍事施設及び工場、倉庫群を猛爆、敵の猛烈なる防禦砲火を冒しつゝこれに大火災を生ぜしめ、黒煙天に冲するを認め凱歌を擧げつゝ全機無事に歸還した

湖南省辰谿猛爆

上海【三二】 艦隊報道部午前十一時發表 昨十三日海軍航空隊の精銳は市九部隊長直率の下に湖南省の要地辰谿(大江口附近)の晝間攻撃を敢行、敵の嚴密なる防禦銃砲火を衝き同地附近の敵軍需品倉庫及び軍事施設に巨弾を浴びせ、その大半を爆砕し數ヶ所より大火災を生ぜしめ全機無事歸還せり

湖南、江西の敵軍事施設猛爆

〇〇基地【三二】 我が海軍航空部隊は二十日湖南、江西、安徽三省をその鴨翼下に制壓敵空軍根據地及冬季抗戦を呼號して蠢動する敵部隊に猛烈な攻撃を加へつゝある我が陸軍部隊に協力したる活躍をなし甚大なる戦果を擧げたる、即ち栗野原少佐、金子大尉の率ゐる大編隊は二十日午後四時湖南東南部の要衝衡陽を猛襲し、敵の熾烈なる防禦砲火を潜つて飛行場に巨弾を浴せ、待機中の敵爆

撃機數機を爆破炎上せしめると共に附近軍事施設を爆砕、更に同編隊は機首を西に向け江西省中部吉安飛行場及び萬載の軍事施設を徹底的に爆撃した

又三原少佐の率ゐる一隊は湖南省西部芷江飛行場を襲つたが、敵戦闘機は我が爆撃隊に猛烈なる敵地上砲火を發つて同飛行場にあつた大小二機を見事な命中弾を浴せしめ、更に三原少佐の率ゐる一隊は江西省湖口附近に於て敵蠢動部隊を掃蕩中の陸軍部隊に協力、數次に互つて大平關、喻村及び大通(安徽省)の各敵陣地に爆弾の雨を降らせしめ之を潰滅全機無事歸還した

上海【三二】

艦隊報道部午前十一時發表 昨廿日中支方面に於ける海軍航空隊の活躍左の如し

湖北省黃梅方面連爆

上海【三二】 艦隊報道部午後四時發表 去る九日及び十二日に至る四日間黃梅(湖北省東部)方面の殘敵掃蕩戦に協力せる海軍航空部隊は、吳強に於て敵遊撃隊司令部を爆破大火災を生ぜしめたる外黃梅、大洋廟

栗木橋、陳家灣、十里鋪、胡家灣、郭大灣、董司梅等の敵據點大半を爆炎上せしめ多大の戦果を収めたり

上海【三二】 艦隊報道部午前十一時發表 旬餘に互り大陸一帯を蔽ひたる惡天候の未だ恢復せざる昨十八日晝間海軍航空部隊の精銳は大舉して梁山(四川省)來鳳(湖北省)を奇襲せり、即ち島田少佐の率ゐる一隊は猛烈なる敵の銃砲火を制壓して挑戦し來る敵五機を撃退しつゝ梁山飛行場に巨弾を浴せしめ甚大なる損害を與へ更に三原少佐の指揮せる部隊は來鳳飛行場及び附近軍事施設を爆破軍用大建築物六ヶ所を炎上せしめ、内一ヶ所より火焰天に冲するを認め無事歸還せり

四川各據點空襲

上海【三二】 艦隊報道部午後四時發表 昨十九日午後海軍航空部隊の精銳は密雲低く内陸一帯を蔽ふ惡天候を冒し大編隊を以て奧地深く突入

陸軍

大別山中里坪の敵遊撃隊を空襲

▲香港【三二】 重慶U・P電によれば昨十九日我が空軍の大編隊は前後四時間に互り四川省各都市を爆撃した、即ち一隊は午前十一時石碛縣(揚子江南岸重慶東北方二百二十哩)を急襲、又一隊は更に江(重慶上流百五十哩)を爆撃、更に他の一隊は日下重慶政府首腦が多數避難してゐる瀘縣(重慶、綏江中間)を空襲した

一方成都、重慶も我が荒鷲群に襲はれて居り重慶市内の損害に就いては詳報がないがその四郊は猛烈な爆撃を蒙つたと報じてゐるその爲重慶は昨日は終日大混亂に陥り空襲警報と絶え間なき機銃の音に住民は戦々惴々生きた心地もなかつたと云はれる

湖口下流方面の敵掃蕩に協力

上海【三二】 湖口下流方面殘敵掃蕩中の陸軍部隊に呼應せる海軍航空部隊は昨十八日紅岡嶺附近數ヶ所の敵據點に銃爆撃を加へこれに多大の損害を與へたり

陸軍

大別山中里坪の敵遊撃隊を空襲

山中に遁入せんとしつゝある敵殘存部隊を猛爆之を潰滅せしめた

浙江各地連續猛爆

上海【三二】 中央通信社金華來電によれば、昨十一日午前九時日本空軍は錢塘上流の重要地點衢州上空に現れ同地の軍事及び交通施設に數十個の爆弾を投下した一方、他の日本軍飛行機は同日午前九時半桐廬縣(杭州西南方)を襲ひ、同地の軍用機關を猛爆し、これに大損害を與へた、又他の支那側入電によれば同朝八時半頃、日本空軍は數隊に分れて安徽省から浙江省に現れ深水、諸暨を猛襲し軍事施設並びに軍需品集積所を大破せしめた

陸軍

大別山中里坪の敵遊撃隊を空襲

なきまでに粉碎し全機無事歸還した
冬季攻勢の敵を痛爆

○基地【三・四】今西陸軍航空部
隊は十四日の快晴に乘り地上進撃部
隊に呼應冬季攻勢を呼喚轟動する江
北江南の敵に痛爆を加へた、即ち横
田大尉指揮の一隊は十四日早曉朝霧
を衝いて出發、地上の井手部隊に策
應し劉汝明軍の集團部隊を連撃し捕
獲、數時間亘つて猛爆地上掃射を
加へ敵に痛烈なる打撃を與へた、一
方此の日佐渡大尉の指揮する編隊は
午前午後二回に亘り江南岳州西北
方山岳地帯に據る敵に對し猛烈なる
防空砲火の中を反覆低空猛爆を敢行
した敵を全く情伏せしめ全機悠々歸還
した

▲○基地【三・六】敵の冬季攻勢
を地上部隊に協力空から撃撲すべく
我が陸軍部隊は連日に亘つて江西北
南全戦線に快翔敵部隊並に軍事施
設を徹底的に爆破大戦果をあげてゐ
る、十五日午後我が森玉部隊は松編
隊長指揮による○機は黄石潭(威
寧東南方百キロ)附近に集結中の敵
大部隊に對し銃爆撃を敢行を潰亂
せしめ、亦今西横田編隊長指揮によ
る○機は信陽西北並に應山西北
方に潛入轟動せる敵大部隊を發見數
次に亘り出動これを猛爆潰亂せしめ
更に同部隊竹下編隊長指揮による○
機は繁昌(燕湖南方六十キロ)及
び南陵(燕湖南方六十キロ)附近の
敵集團並に軍需品集積所を急襲爆
碎せしめた

▲○基地【三・七】陸軍航空隊
玉澤隊は松大尉及び河村大尉指揮
の兩爆撃隊は十七日早曉より相前後
して漢水沿岸多寶灣方面に出動、轟

動中の敵に對し薄暮に至るまで數回
に亘つて爆撃を敢行甚大なる損害を
與へた、更に今西部隊横田編隊長指
揮の○機は此の日遠く京漢線確山
(信陽北方七十五里)附近に於て敵
集團を捕獲爆撃機銃掃射により之を
潰亂せしめた、又竹下大尉指揮の爆
撃隊は安徽省青陽(安慶東方五十
キロ)の敵司令部に必中彈を浴せし
め、劉汝明軍の集團部隊を連撃し捕
獲、數時間亘つて猛爆地上掃射を
加へ敵に痛烈なる打撃を與へた、一
方此の日佐渡大尉の指揮する編隊は
午前午後二回に亘り江南岳州西北
方山岳地帯に據る敵に對し猛烈なる
防空砲火の中を反覆低空猛爆を敢行
した敵を全く情伏せしめ全機悠々歸還
した

後七時發表 (一)我が南支陸軍航
空石川、山崎、鈴木、原部隊の數十
機は本十五日翼を連ねて長廣廣西省
に飛翔梧州軍事施設を爆摧し爾後二
編隊となり開建、封川附近の敵及び
軍事施設に銃爆撃をした歸途聲塵附
近にありし敵第六十六軍及び第五
十五師の各本部並に四會西方白砂附
近の新編第八師を猛爆し何れも潰滅
的打撃を與へ西江沿岸の要衝を覆滅
せり(二)鈴木部隊は封川附近で敵
陣を冒し猛爆中その一機は壯烈なる
自爆を遂げたり

▲香港【三・二六】中央通信
によれば昨十五日午後一時日本空軍
の編隊は西江沿岸の要衝聲塵を猛爆
したため、軍事施設は粉碎され市内
は大火を起してゐるといへる
山西省河曲猛爆
香港【三・二七】中央通信來電によ
れば日本空軍は十六日午後山西省西
部の要衝河曲を猛爆同地の敵軍事施
設に甚大な損害を與へた
西化各地大空襲
香港【三・二八】重慶U.P電の報ず
る所によれば昨日日本空軍は大舉
して奥地西北地域を急襲、西安、蘭
州、平涼、天水等の各軍事據點を廣
範圍に爆撃した、又中央通信社沙市
來電によれば昨日午後一時沙市
上空に日本軍飛行機現はれ市内の軍
事施設は空爆により大損害を蒙つた

▲中支の敵攻勢を痛爆
▲○基地【三・八】我が陸の荒駕は
前日に引續き中支戦線の敵轟動部隊
に痛爆を加へ地上遊撃部隊と相呼應
敵冬季攻勢陣を粉碎した、即ち松
編隊長の指揮する○機は十八日午
前午後數回に亘り漢水戦線上空に飛
び敵據點沙洋鎮に痛爆を加へ更に同
地方南方に集結中の集團部隊を粉碎
また竹下編隊長はこの日安慶東北方十
キロ附近に於て北方に向ひ行進中の
敵大集團を發見、之に痛烈なる銃爆
撃を浴せ多大の損害を與へた
漢水戦線の敵を猛爆
▲○基地【三・九】我陸軍航空隊は
十九日また大舉し、中支戦線に出
動地上部隊と協力敵轟動部隊に甚大
な損害を與へた、即ちこの日河村、
横田、是松各部隊の大爆撃編隊は漢
水戦線多寶灣附近に於て轟動の敵部
隊を包圍猛攻中の地上部隊に密接に
協同し、陣地より退却する敵部隊に
猛爆撃を浴せ多大の損害を與へた、
また今西部隊竹下編隊長は安慶東北方
地區に於て朝來勢回に亘り敵に痛爆
を加へた

▲廣東省西江沿岸の要衝を覆滅
▲廣東省西江沿岸の要衝を覆滅
▲廣東省西江沿岸の要衝を覆滅
▲廣東省西江沿岸の要衝を覆滅

體の方策についても検討を行ふ管で
ある

蔣介石行政院長に正式就任
香港【三・三〇】重慶來電、先の六中
全會に於て行政院長に選任せられた
蔣介石並に同副院長に選任せられた
孔祥熙は行政院改組問題行惱みの爲
め正式就任が逕延してゐるが、改組
問題をめぐり政情不安によつて騒然
となり來つた人心を鎮めため昨十
一日重慶に於て就任式を舉行した上
此の旨國民黨中央黨部、國防最高委
員會各省並に市政府各省參議會に宛
て通電した、但し行政院各部長及び
各委員長の任命は未だに發令せられ
ず行政院の全面的改組は茲當分實現
困難の事情にあることを物語つてゐ
る

蔣介石一身に十二要職
上海【三・三二】蔣介石は昨十一日重
慶に於て行政院長就任宣誓式を舉げ
たが茲に蔣は國民黨總裁、軍事委員
會委員長、行政院長等黨軍政各部の
最高地位を完全に獨占するに至つた
これにより蔣介石が兼ねる要職は前
記三職のほか最高國防會議主席、國
民參政會議長、四行聯合辦事處主席
航空委員會主席、中央軍官學校々々長
三民主義青年團長、戰時事業特別訓
練團々々長、新生活運動會々々長、四川
省主席で總數十二に及び抗戰上の重
要ポストは蔣一身に集められてゐる
尙賀國光に代つて重慶市長に任命さ
れた吳國楨も同日正式就任宣誓を爲
した

廣東省でも三派暗闘
香港【三・三三】最近抗日廣東省政府
の改組問題を纏つて舊鐵軍系と余漢
謀系との勢力争ひが激化してゐるが
一方第四戰區司令官張發奎等舊鐵
張惠長逮捕さる

外務委員會組織
香港【三・三二】重慶政府は今回外交
專家を網羅して外務委員會を組織
するに決した、同委員會は聯盟問題
のみならず一般外交問題に關する具



軍系は廣東省政府主席として舊鐵軍
系の廖培南を推してゐるに對し、陳
誠は此の機會に廣東省政府を中央派
を以て乗取る可く策して自己の腹臣
たる羅卓英を省主席候補に推し立て
斯くして陳誠派、舊鐵軍系、余漢謀系
の三派の暗闘が行はれつゝある

焦土抗戰を紙幣に印刷
漢口【三・三三】重慶政府では地方民
間に和平氣運の濃くなりつゝある
に怯え、徒らに焦土抗戰を呼號して
ゐるが、最近宜昌、沙市方面から漢
口に來た商人の言によれば政府發行
紙幣に「抗戰救國」の四字を印刷
し(又はすかし)遂に紙幣を民衆宣
傳の具に供するに至つたと傳へられ
る、併しこのピラ紙幣は俄然地方民
の不信を買ひ、皮肉にも重慶政府自
身の手で法幣の反古紙化を圖るもの
だと非難の聲が高まつてゐるといへ
る

宋哲元は半身不隨
上海【三・三二】冀察政權時代から日
本側と蔣政權の間に洞ヶ峠をきめ込
み遂に事變勃發に至らしめた直接責
任者宋哲元は、最近支那側の情報に
よれば没落の一途を辿る重慶政府の
運命を象徴する如く彼も亦中風を患
つて老の身を四川省の瀝縣に横へ、
昨今は否も硬直して言語飲食も儘な
らぬ惨めな有様で、廿九軍長として
勢威を張つた昔日の面影全く見られ
ず、之に反して事變勃發當時の北京
市長蔡德純は其後行衛不明だつたが
最近重慶政府から李宗仁の第五戰區
風紀視察團々々長と云ふ殿めしい肩書
を買つて近日某地の隠れ家から重慶
に飛び更に李宗仁のもとに赴く豫定
だと云ふ

張惠長逮捕さる

張惠長逮捕さる

香港【三〇】 韶關からの支那側情
報によれば、今年九月日本軍の中山
縣攻撃當時の支那軍防衛司令官であ
つた前中山縣長張惠長は現在後任職
長吳飛によつて逮捕、監禁されてお
ると云はれる、右は張惠長が長い間
密輸入を企て、利益を占めていた廉
によるもので、彼の行爲は既に李漢
魂の耳に幾度も入つてゐたが、日本
軍の中山縣攻撃のため其の處罰を保
留されてゐたものであるが、遂に廣
東省主席李漢魂は蔣介石の許可を得
て張惠長を罷免し吳飛をその後任に
任命すると共に、吳飛をして張を逮
捕せしめた、尙張惠長と關係深い孫
科は張逮捕の報に目下重慶で釋放運
動に奔走中であるといはれる

蔣、舊正を期し又復攻勢企圖
南昌【三二】 當地に達した情報に
依れば又々冬季攻勢の失敗を察知し
た蔣介石は更に攻勢を企圖しつゝあ
りと云はれる、之は没落の一途を辿
る重慶政府が新中央政權の樹立妨害
と最近激化し來つた地方軍閥の反中
央傾向を糊塗せんとしての行動と見
られてゐる

冬季攻勢の失敗に蔣後退命令
漢口【三三】 敵の冬季攻勢部隊は
我が積極的進攻開始により全面的に
崩壊し收拾すべからざる混亂状態に
陥るに至つたので、蔣介石は二十日
敵第一線將領に對し急遽後退して應
下軍隊の收拾整理に當るべき旨軍令
を發した模様である、なほ十二日敵
の蠢動開始以來二十日までの九日間
に於ける武漢周邊地區の綜合戦果は
早くも敵遺棄死體七、三〇〇、鹵獲
品多數に上つてゐる

胡適抗戰繼續を要請
ワシントン【三三】 胡適駐米支那
大使は廿日大統領官邸にルーズヴェ
ルト大統領を訪問支那の抗日決意を
重ねて強調する所あつたが、退却後
新聞記者團に對し支那は各戦線に於
いて再び國日攻勢を開始する旨左の
如く豪語した

余は大統領に支那は一般に信ぜら
れてゐる程窮迫してゐるものではない
ことを説明しておいた、我々
は日本軍に占領された交通路に代
る新道路を目下大重て建設中であ
る、我々は近く攻勢を開始するが
勝報をきくのも遠くないと確信し
てゐる

☆ 對ソ關係
ソ聯赤色空軍の進出著し
北京【三二】 今次事變以來我が陸
海軍は支那各地に於て赫々の武功を
擲て、蔣介石が鋭意苦心建設しその
實力を誇稱せる敵空軍を完全に潰滅
せしめ、蜿蜒數千裡に亘る廣範圍に
於ける絶對的制空權を獲得したため
あつた然るに蔣介石は敗戦の原因は
支那空軍勢力の劣勢に基因するもの
となし、強力空軍を再建しつゝ飽くま
で抗戰を繼續すべく去る五月の最高
國防會議に於て

一、第一飛行部隊を強化し新鋭機五
百臺を購入する
一、國內に於ける飛行機製造能力を
擴充する
一、右資金として六億元の航空公債
を増發するの三ヶ條を決定爾來銳
意空軍の擴充に努力を傾注し來つ
たが、從來積極的の支那空軍援助を
爲し來つた英米佛は今や歐洲大戰の
結果援助を繼續し得ぬ状態に立ち到
り、蔣は専らソ聯に頼りソ聯より赤
色ルートを經て入手せる戦闘機及び

長距離爆撃機を以て奥地の重要都市
防空は勿論積極的に進攻作戦を企圖
し、我軍占領地城内の爆撃をさへ決
行せんとする氣勢を示すに至つた
而して現在蘭州及び昆明は支那空
軍再建の爲の重大ポイントとして重
視され、前者はソ聯に後者は英佛に
依存して兩地に於て航空士の訓練機
體の裝備に大重となつてゐるが、更
に蘭州、成都、昆明、重慶、四川省
南川には相當大規模の飛行機製作機
關を有し新鋭機を續々組立中である
殊に蘭州こそは支那空軍の中心地と
あり、去る九月中にてソ聯より二
百臺以上の軍用機が同地に空輸され
てゐる、然るに最近に至り國共の離
反、ソ聯の西北進駐は必然的に支那
空軍勢力に新たな紀元を畫すこと
となり、同方面は完全に赤化されソ
聯の西北進駐の前進基地とも目され
るに至つた、確報によれば同地に支
那軍航空隊以外にソ聯正規軍の航空
隊、高射砲隊を以て防衛されてゐる
實情であり、ソ聯空軍の蘭州分遣隊
は僅か數ヶ月前の四ヶ分隊十六機に
比して數倍に擴充されてゐるものと
見られてゐる、斯くて今や蔣介石が
企圖せる空軍再建は全くソ聯空軍の
進出に變貌するに至り、我が軍は蔣
の空軍のみならずその背後に在るソ
聯空軍の重壓に對して嚴たる空の護
りを遂行すべき重大時期に到達した
ことを懸念するに及ぶ

ソ支關係打開に積極的に乗出す
香港【三三】 重慶來電によれば國
共抗争の板挟みとなつて其の打開策
に苦慮しつゝある蔣介石は最近支那
に張沖を通じて蔣介石は最近支那
の空軍に對してソ支關係調整の斡旋
を懇請したと云はれる、一方蔣介
石は目下モスクワにある賀耀組に
一、ソ聯政府は國共關係の調整並に
中國共產黨撤換に側面より斡旋さ
れ度し

ソ聯赤色空軍の進出著し
昆明まで歸來した孫科の重慶入を目
前に控へて孫科反對の氣運が國民黨
元老派及び地方實力者の間に俄然深
刻化しつゝある、國共兩黨間の調停
を圖る爲め馮玉祥、邵力子その他の
要請電に應じて歐洲から去る十一日
孫科、聯ソ容共政策を強調
香港【三二】 ソ聯より米國經由歸
途した立法院長孫科は重慶へ歸任の
對支態度は極めて冷淡なるものがあ
り、如上の重慶側提案に對して何等
の具對策も明示してゐないといはれ
る

孫科、聯ソ容共政策を強調
香港【三二】 ソ聯より米國經由歸
途した立法院長孫科は重慶へ歸任の
對支態度は極めて冷淡なるものがあ
り、如上の重慶側提案に對して何等
の具對策も明示してゐないといはれ
る

對ソ問題で内紛
香港【三二】 重慶來電によれば行
政院改組問題が國共兩黨間の紛争及
機其他の供給

の二項目より成る提案をモロトフ外
務人員委員になすやう訓令を發した
と云はれる、同時に賀耀組は懸案の信
任状態呈問題に關しソ聯當局に熱心
に諒解運動を續けつゝある、重慶政
府が目下暗礁に乗り上げてゐるソ支
關係打開のため突如乘出した主なる
理由は、今次の國際聯盟のソ聯除名
決定に際し支那がソ聯に寄せた安償
な同情を利用してソ支關係改善を企
圖せるものと解される、然し乍らソ
聯政府は國共關係の悪化に極度に不
満を抱いて居り、重慶政府の二重外
交を信用してゐないのみならず、
既にソ聯はフィンランド問題解決に
汲々たる有様である、隨つてソ聯の
對支態度は極めて冷淡なるものがあ
り、如上の重慶側提案に對して何等
の具對策も明示してゐないといはれ
る

孫科、聯ソ容共政策を強調
香港【三二】 ソ聯より米國經由歸
途した立法院長孫科は重慶へ歸任の
對支態度は極めて冷淡なるものがあ
り、如上の重慶側提案に對して何等
の具對策も明示してゐないといはれ
る

孫科、聯ソ容共政策を強調
香港【三二】 ソ聯より米國經由歸
途した立法院長孫科は重慶へ歸任の
對支態度は極めて冷淡なるものがあ
り、如上の重慶側提案に對して何等
の具對策も明示してゐないといはれ
る

孫科、聯ソ容共政策を強調
香港【三二】 ソ聯より米國經由歸
途した立法院長孫科は重慶へ歸任の
對支態度は極めて冷淡なるものがあ
り、如上の重慶側提案に對して何等
の具對策も明示してゐないといはれ
る

會見した結果英佛ソ聯各國の對支同情は益々昂つてゐる事を確め得た殊にソ聯の對支物資の援助は今後益々強化せらるる事と自分は信じてゐる、傳へられる日ソ接近は單なる日本側の希望に過ぎず實現は望み薄である、ソ聯の對支政策は不變で中途半端で變更される事はない、歐米の一般情勢から見れば日米通商條約の改訂は困難の様だ各方面とも支那は一致團結抗戰を繼續すれば必ず最後の勝利を獲得すると云ふに意見一致してゐる

孫科重慶に歸任

香港【三・七】中央通信重慶來電に據れば十一日米國より歸國昆明に到着した立法院長孫科は昨十六日飛行機で昆明より重慶に歸着した、飛行機には蔣介石代表葉楚傖始め張群、王寵惠等の多數要人が出迎へたが、孫科は直ちに蔣介石と會見約一時間に亘つて訪歐結果を報告した、なほ十六日は吳鐵城の主催の下に盛大な歡迎晚餐會が催され要人多數が出席したといはれる

野心に燃ゆる孫科敬遠さる

香港【三・七】重慶來電、昨十六日昆明から重慶に歸着した孫科は聯ソ容共派の勢力を伸張せしめることによつて重慶政界に於る自己の政治的地位を堅めんとして、歸國後直ちに聯ソ容共政策による抗戰繼續の必要を盛んに説き廻つて居り、殊に目下香港に滞在中の宋慶齡及び陳友仁に對しては一切の行きがかりを捨て、即時重慶入りせよと從順に努めると共に、他方延安の中共首腦部に對しては國共關係調整を議する爲め有力なる代表を重慶に派遣するやう要請しつゝある、然し乍ら重慶方面では

中央機關紙たる新華日報が孫科に絶大の敬愛を拂つてゐる以外各界とも冷淡な態度を示し、于右任、戴傳賢、居正等國民黨元老は何れも孫科との會見を忌避し孔祥熙、王寵惠、宋子文等の親米派も「小兒病的」な孫科を素氣なく敬遠の態度に出てるたは不變で中途半端で變更される事はない、歐米の一般情勢から見れば日米通商條約の改訂は困難の様だ各方面とも支那は一致團結抗戰を繼續すれば必ず最後の勝利を獲得すると云ふに意見一致してゐる

宋の訪米見合せ

香港【三・三】支那銀行家筋の情報に依れば金融會議の終了後蔣に訪米の途に上らんとしつゝあつた宋子文は、昨十二日蔣介石よりの急電に接し遽にその出發を見合せせるに至つた、宋子文の訪米見合せの理由は尙ほ不明であるが、一部では宋は出發に先立つて再び重慶に赴き首腦部會議に参加すると共に、孫科と會見意見の交換を行ふのではないかと見てゐる

宋子文重慶到着

香港【三・三】重慶來電によれば過般來香港に滞在中であつた宋子文は、蔣介石並に孫科の再三の要請に應じて第三次金融通商會議出席の爲めへら九日空路重慶に到着した、尙傳へられる所によれば宋子文の重慶着は右會議に列席する外米支並にソ支間の物資交換方法に關し孫科と協議する爲めとも言はれる、併し乍ら米國政府並に國民の對支感情は漸次冷淡となりニューヨーク財界は對支財政援助の擴大を極端に嫌惡してゐる模様であるため、重慶政界でも宋の對米接近の努力もどこまで成功するか疑問視してゐる

蔣政權軍用機五十機發註
サドデイエズ(カリフォルニア州)【三・五】サドデイエズのライオン航空會社は十五日重慶政府より總額五十五萬弗に上る陸軍機五十機の製造注文を受けた旨發表した、右陸軍機は八月以内に受渡し了する豫定であるが、重慶政府の支拂はロンドンの某英國銀行に依つて行はれるとの説が有力である、因みに今回の契約で重慶政府のライオン會社宛註文總額は百五十萬弗に上つてゐる

陳誠、對佛接近を圖る

香港【三・五】ニュー・ビー重慶電報によれば過般蔣介石の招電により重慶に歸還した滇桂邊防軍總司令陳誠は、駐支フランス大使コスム氏夫妻を主賓に十四日盛大なる夜會を催ふし多數要人も出席した、最近重慶政府が武力によつて雲南を奪取せんとせるに對しフランス側から雲南省を非戰區とする申入が行はれた際とて陳誠が雲南地方に於ける中央軍の最高指揮官として對佛接近或は諒解運動の爲に右招宴を催したものと見られてゐる

重慶佛に權益供與申出

香港【三・五】重慶來電、コスム駐支佛大使は重慶到着以來孔祥熙、王寵惠、張公權、陳誠その他國府首腦と頻りに會談を重ねつゝあるが、確實なる情報によれば支那側當局は雲南に於けるフランスの現存權益の完全なる保障と新規利權、特に鑛山開發權の供與を申出で、其の代償として佛印經由軍需品輸送の復活方を懇願してゐるといはれる、又雲南、貴州、四川循環鐵路計畫に對しても佛國の投資を懇願してゐる模様であるが、右折衝は敘州一昆明鐵路建設に

對し二億フランの對佛借款に關し話が進んだといふ以外に、重要事項に關しては何等進歩を見てゐないもの如くである、コスム大使としては重慶政府の雲南中央化方針に絡み依ら然重慶支持の態度を執つて居り重慶側申出に對しても消極的態度を固執してゐると云はれる

王寵惠海防に佛印當局と折衝説

河内【三・五】外交部長王寵惠は去る十四日海防に到晉目下同地にあつて佛印當局と佛印通過による支那向け貨物の輸送特に滇越鐵道の輸送強化に關し協議を重ねてゐる模様である

王正廷マニラ

マニラ【三・五】元駐米大使王正廷は十五日夫人令嬢同伴オランダ汽船テイネーガラ號でマニラに到着した王のマニラ訪問の目的は表面上近く開催される比島交通銀行總會に同行の董事長として出席のためと言はれる併し乍ら同船で上海駐在米國副領事ピアース氏も來比してをり、目下マニラにはハート提督を始め上海總領事ガウス氏、タイ國駐劄公使ネグイル氏、長崎駐在領事アーサー・タワール氏等米國極東出先外交官が集つてをり、十六日比島南部視察旅行より歸還のセイヤー高等辨務官を交へて王のマニラ訪問も之に關聯あるものとして各方面から注目されてゐる

の結果、支那は芬蘭より提訴の動議を票決に問ふ場合には賛否を留保することになり一致し、重慶外交部では昨日附聯盟支那代表部に對して決議投票から棄權すべく訓電した、尙ほ支那側では日支紛争に一顧だにせぬ聯盟理事會並に總會の態度に甚だしく不滿の意を表し、斯くては國際聯盟からは日支事變の解決に就て今後とも何等期待し得ないと評して失望してゐる

ソ聯除名問題で重慶揉める

香港【三・二】國際聯盟支那代表部が十日英佛代表部に對し「十一日の聯盟總會がソ聯の除名問題を討議する場合支那代表部は投票を棄權する」と通告したことは當の英佛のみならず、歐洲各國代表部内より責任回避の所爲であるとして非難の聲が對して居り、聯盟當局でも重慶政府に對するの再考を促して來てゐるといはれるが、ジュネーヴに於ける郭泰祺顧維鈞より最近情報を受けた重慶外交部長王寵惠は十一、十一兩日に亘つて孔祥熙、王正廷、許世英、徐謙等と協議した結果十一日ジュネーヴの代表部に對し新訓令を發送したといはれる、何れにせよ國共相剋に惱む重慶政府は本問題に就いても亦意見の對立を見一方に於てはソ聯の除名に投票すればソ支關係は心願的に悪化するべく、延いては國共兩者間の對立を激化せしむるは心至であるとして表決棄權を主張するものもあり、他方には棄權は英佛の對支感情を悪化せしむることなる故慎重なる考慮を必要とする主張するものもあつて容易に歸一しない模様である、王寵惠始め外交部當局並に國民黨元老派は現在國際政局が英米佛側

と獨り側の劃然たる二大陣營に分割されてゐる際重慶としても何時まで八方美人的態度を續けることは不可能であるから思ひ切つて現在不人氣な獨り側を離れて味方の多い英米佛側につくべしとの意見を出してゐると言はれる、免に角重慶外交當局は目下の所ノ聯除名問題については暫く何ともし明確なる態度の表示を避け適當なる時機を待たんとする模様である

日・米、ソ交渉に重慶政府苦惱

香港【三・二五】重慶よりの諸事情を綜合するに國際情勢の變化により親ソ、親米の二外交ルートのみを残されてゐた重慶政府は、最近の日米及び日ソ關係調整交渉の進捗により異常な精神的打撃を受けつゝあり殊に重慶側は野村外相のグルー駐日アメリカ大使に對する長江下流一部閉鎖解除通告及び日ソ間の長期漁業條約締結交渉の開始を非常に氣に病んでゐる、重慶外交方面では最近の歐洲情勢及び日米、日ソ關係の發展に鑑み將來日英及び日ソ間に新通商條約が成立するものと豫想してゐる、而して重慶當局は最近米國及びソ聯をして日支紛争に介入せしむべく執拗に働きかけて居り、米國が日米通商條約廢棄を通告するや、米國が日支事變に自由に入し得るに至つたものと歡喜し日米の離間を策し、米國の對日經濟絶交を實現せしむべく暗躍したのであつた、併し此等重慶政府側の努力は凡べて支那民衆の期待に反し表面上反對な結果を齎らすしめてゐる、確かなる筋の報道によれば駐米支那大使胡適並びに訪米特派員賴慶惠は重慶政府に對し、米國の對

☆ 國共合作の危機

支態度は冷淡になり對日空氣は好轉しつゝあると報告してゐるが、又重慶政府財政部特派代表陳光甫は新借款設定のため過去數ヶ月間ニユーヨークにあつて財界有力者と協議を續行したが、結局其の効なく失敗に歸し目下新局面を展く途に絶望視されしに至つた、尙最近米國經由で歸國した孫科は有力者に支那援助強化方を懇願したが、折しも米國內には反ソ氣運濃厚なる爲親ソ派孫科は米國に於ては全く相手にされなかつたと云はれる、歐洲戰爭勃發により重慶政府は對外交政策を英國より米國に重點を置くに至つてより重慶政府は其とし種々努力を傾倒して來たが、現在では之も全く失敗に歸して了つた譯である、此の爲宋子文を團長とする訪米經濟使節團の派遣も無期延期される模様で、又近く重慶で開催豫定の特別金融會議では米支借款交渉の失敗により現状打開の方策として已むなく財政金融の自力更生策を考究するの餘儀なきに至るものと見られ、今は到底米國より財政的援助を期待し得ぬ状態にある以上、支那銀行筋では自己の資金を取り上げられる事となるものと見て、早くも自己資金の海外逃避を策しつゝあると云はれる

廣西特種反共通電

香港【三・二二】桂林來電によれば廣西特種反共、梁朝朝、邱昌渭、陳錫雷沛鴻、嚴培英、李雲華、盧榮榮等十餘名は八日突如連名を以て反共通電を中央黨部、國防最高會議及び中

抗戰陣營に重大影響

香港【三・二五】重慶來電に依れば廣西特種反共通電に接した重慶當局は目下非常に周章しつゝあり、政界筋では此の事實を以て廣西派が遂に薛岳龍雲、鹿鐘麟の率ある西南並に西北の反共大集團に参加したものと見て成行を注視してゐる、表面に現はれては廣西特種反共通電はソ聯のフィンランド侵入起因する中國共產黨の陰謀に對する憤激に起因するものとなつてゐるが、所謂廣西派の三五頭白崇禧、李宗仁、黃旭初の三名は右に對し未だ何等の態度表明もしてゐない、併し乍ら廣西派特に桂林派

中央政府に發してソ聯のフィンランド侵略を痛烈に非難すると共に中國共產黨の黨國篡奪の陰謀を攻撃し、中央政府が即刻峻嚴なる懲戒手段を執らんことを切言した、廣西各將領は右と同時に廣西の三領袖李宗仁、白崇禧、黃旭初にも通電を送り、左記三項の重要要求を提出し即時その實行を迫ると共に、雲南、廣西聯合防備問題に關し龍雲と協議せしめられた陳錫を昆明に派遣した

西南の中央化困難

西歸還要求を蔣介石が聞入れなかつたこと
一、容縣派の總帥黃紹雄の廣西策動等々が擧げられてゐるが、周圍の状況より見て廣西特種反共行動には恐らく李宗仁、白崇禧が黒幕として動いてゐるのではなかつたかと思はれる、假令現在さうでなくとも最近廣西に於ける反共感情が急速に盛上りつゝあり、且つ李、白兩名が日本軍と重慶との間に板挟みの苦境に立つてゐる點より見て結局總下將領に引ずられ反共運動に参加するに至るものと見られてゐる
廣西派の反共態度表明により國民黨抗戰陣容は蔣介石、陳誠の抗戰主流と元老派、右派と氣配を通ずる地方將領を中心とする反共集團とに二分され、兩者の對立は愈々深刻化の一途を辿るものと見られるに至つた
廣西の反共全省に波及
香港【三・二五】確實なる消息に依れば廣西土着將領連名の反共通電を契機として廣西省内の反共氣運は忽ちにして全省を風靡し、その範圍もたゞに軍界、政界のみに止まらず民間にさへ波及するに至つた、主謀者陳錫、嚴培英等は既に有力なる反共機關を設立し湖南、雲南、廣東と密接なる連絡をとり頻りに實際運動の擴大發展につき策動してゐる、蔣介石は事態の重大化に鑑み白崇禧、黃旭初に對し反共將領の鎮撫方を要求し、一方省政府並に省黨部は省内の反共風潮に鑑み十一月附命令を以て全省を通じ自動的凡ゆる共產主義黨等の頒布販賣を禁止し、且つ地方黨政機關に連合して共産主義文書を見付次第沒收共產黨員に對し嚴重なる監視をするやうに命じた、斯く

一、李宗仁麾下の廣西軍本部隊の廣西歸還要求を蔣介石が聞入れなかつたこと
一、最高國防會議が現在湖南省にある中央軍を増援部隊として廣西に派遣せんとしたのを白崇禧が拒絶したこと
一、李宗仁麾下の廣西軍本部隊の廣西歸還要求を蔣介石が聞入れなかつたこと

廣西軍閥が今日まで裝つてゐた擬裝左傾の假面をかなぐり捨て被曝迫者の態度を一擲したので、最近重慶及び湖南方面から廣西に潛入した多數の共產黨員及びソ支文化協會桂林支部を牙城と持ち廣西左傾分子の間に突如大恐慌を惹起してゐると云はれる
西南の中央化困難
香港【三・二五】地方實力派によつて擧げられた反共の烽火は日と共に熾烈化の傾向にあり、その爲め蔣介石は今や國共兩派の關係調整は案より懸案の行政院改組問題に就いても施すに荷なき状態に迫込まれ、唯だ通信と輿論の彈壓によつて真相の外部漏洩を防止すべく躍起の努力を續けてゐるだけである、斯くて蔣介石が當初企圖せる雲南の武力彈壓策は薛岳と龍雲の國民黨改組、共產黨の入閣反對通電によつて阻止され、之に續く廣西特種反共通電は重慶の雲南に對する企圖のみならず西南一般の中央化計畫を粉砕してしまつた
勿論中央がこの反對によつて一切西南に對する企圖を放棄するかどうかは早急に豫定することは困難であるが、龍雲、薛岳並に廣西特種反共の波紋は意外に擴大しつゝあり、四川、廣西、湖北もその影響を受けて各省の内部機關關係に動搖を與へると共に、之等各省と中央當局との關係に變動を招來せんとしつゝある、以上の事實より見て中央集權の弛緩による地方實力派の遠心的傾向が漸次増大し、勢に於て中央當局の西南中央化が益々困難を加へるであらうことだけは疑ふ餘地なきに至つた

廣西派の反共態度表明により國民黨抗戰陣容は蔣介石、陳誠の抗戰主流と元老派、右派と氣配を通ずる地方將領を中心とする反共集團とに二分され、兩者の對立は愈々深刻化の一途を辿るものと見られるに至つた
廣西の反共全省に波及
香港【三・二五】確實なる消息に依れば廣西土着將領連名の反共通電を契機として廣西省内の反共氣運は忽ちにして全省を風靡し、その範圍もたゞに軍界、政界のみに止まらず民間にさへ波及するに至つた、主謀者陳錫、嚴培英等は既に有力なる反共機關を設立し湖南、雲南、廣東と密接なる連絡をとり頻りに實際運動の擴大發展につき策動してゐる、蔣介石は事態の重大化に鑑み白崇禧、黃旭初に對し反共將領の鎮撫方を要求し、一方省政府並に省黨部は省内の反共風潮に鑑み十一月附命令を以て全省を通じ自動的凡ゆる共產主義黨等の頒布販賣を禁止し、且つ地方黨政機關に連合して共産主義文書を見付次第沒收共產黨員に對し嚴重なる監視をするやうに命じた、斯く疑ふ餘地なきに至つた

蔣、雲南中央化強行か

香港【三二〇】雲南中央化政策の斷乎強行を決意せる蔣介石は龍雲に對し依然雲南軍三個師、廣西派遣を嚴命しつゝあり、夫と同時に陳誠麾下中央軍大部隊、既に貴州を進發して雲南省内に進入してゐるが、之に對し龍雲は飽迄蔣の要求を拒否し中央化反對の態度を堅持してゐると云はれる、一方廿日の大公報昆明特電によれば蔣介石は龍雲を明春元旦を期し開設豫家の潘勳行營主任に任命し盧漢を副主任に任命するに決したと云はれる、而し乍ら右は蔣が龍雲に名のみを與へてその實を奪はんとする企圖に出たものと見られ、龍雲が之を受諾するや否やは尙ほ豫測し難い

舊西北軍將領も反共通電

香港【三二二】重慶來電によれば偽河北省政府主席鹿鍾麟以下の舊西北軍將領に十一日附を以て中央當局に宛て第三次連名通電を發し廣西將領の反共通電に對する全幅の同感と支持を表明、併せて蔣介石に對し共產黨の懲戒處分方を要請した、通電要旨左の通り

國民黨の攪亂を企圖しつゝある共產黨の根絶せられざる限り絕對に國內の安定と統一とはあり得ない國內の安定が得られざれば外敵を驅逐する事は不可能である、今や中國共產黨の傲慢と挑梁は天人共に許さざる所其の一掃は全國國民の輿論でありこの輿論を抑制する事は不可能である、我等は茲に於て中央當局に對し共產黨制裁に就き速かに最後の斷案を下されん事を伏して請はんとするものである

緊急最高國防會議召集

香港【三二二】重慶來電、河北、湖南、雲南その他各省地方實力派から

の反共通電に續き廣西派の反共通電を受け受した蔣介石は昨今身心の疲勞の爲め辭職中なりしにも拘らず、重大形勢處理のための緊急最高國防會議を召集するに決定した、よつて蔣介石は十日目下貴陽にある滇桂邊防總司令陳誠に召電を發して即刻重慶歸還を命じた、國共關係の重大化と地方實力派間の積極的の反共運動の急速なる發展と相俟つて今や形勢は重大なる展開を見せんとしつゝある

反共軍擧げの中共特務隊潜入

天門にて【三二四】最近當地の我軍に捕虜となつた襄陽よりの敵逃走將校の言によれば、中國共產黨は最近に於ける地方將領の反共氣運の激化に對抗し之等反共將領に對し積極的の反抗を企圖し、其の麾下軍隊内に八路軍及び新四軍の有力分子を指導者とする秘密特務隊を潜入せしめて、内部擧げ並に反共和平分子の暗殺を開始したと云はれる、中共の此の工作は第五戰區の李宗仁及び王縱緒の四川軍に對して最も活潑に展開され八路軍代表董必武、新四軍代表周蔭柳の指導するソ聯人顧問一名、最近ソ聯より歸國せる華人學生六十數名より成る秘密特務隊は襄陽より荆門に達する漢水戰線に潜入し李宗仁、王縱緒軍を擧げ、動搖分子を八路軍新四軍系の遊撃隊に使用して勢力の増強を圖ると共に反共和平分子の暗殺を行つてゐる、兩軍の反共感情も愈々尖鋭化してゐるが、中央側の擧げ工作も相當功を奏し第五戰區の敵陣營は益々混亂の度を加へてゐる

香港【三二六】重慶來電によれば中

國共產黨は重慶政府が先の六中全會の宣言に於て汪兆銘派の新政權運動に對する擧げ及び和平分子の徹底的掃蕩の動議を採擇しなかつた事に關し政府に對し痛烈な非難を浴せてゐるが、數日前又も重慶政府に對し詰問電報を發し、最近汪兆銘派に加入せる陳公博及び過敏成立した汪派の中央陸軍官訓練教育長に就任せる元武漢警備司令葉蓬の兩名を未だに處断せぬ事に就て重慶當局を詰問した、尙ほ延安の中共首腦部は汪兆銘派に對する重慶政府最近の曖昧な態度の裏には、重慶當局は必ずや汪派と或種の連絡を保つてゐる事實があらうとの嫌疑を深めつゝあり、是がため中共側は國民黨元老派並に地方實力派の反共運動の推移に對し嚴重監視を續けてゐる

香港【三二七】重慶來電、確實なる

消息によれば中國共產黨中央當局は去る十月初重慶滞在の同黨領袖連が一齊に延安に引揚げて以來、蔣介石の再三の要請にも拘らず唯一人の代表派遣さへも拒絶し續けて來たが十五日突如泰邦憲を重慶に派遣した、右は延安の共產黨政府が孫科の要請に應じて共產黨側の對國民黨各種要求ヲ孫科を通じて提出すると共に、國共關係調整に關し重慶側を打診する目的にあると解されてゐる

中共、前線部隊の赤化を工作

南京【三二八】中國共產黨は今同支那軍前線部隊の赤化工作に乗出したが、當地に達した情報に據れば、最近激化しつゝある國共軋轢に伴ふ前線將兵の思想動搖を奇貨とし、猛烈な赤化宣傳員獲得工作に狂奔してゐると謂はれる、即ち中共はその運動強化の爲め陳紹禹の指導する工作員を第五戰區に、又謝都爾指導下の工作員を第九戰區に夫々入り込ませ一方中共軍事當局はソ聯から派遣され目下重慶延安等に於て活躍中の軍事顧問約一千名と密接な連絡を保ちつゝ中央系軍の各前線部隊の赤化工作に躍起となつてゐる、又張發奎、蔡廷楷、薛岳、胡宗南、劉建緒、王縱緒等の反共的の各前線にはソ聯籍のものも派遣、軍屬或は從軍記者として配屬し、共產黨員獲得に努めさせ更に大別山中の敗戦將兵の動搖を狙ひソ聯高級軍官ユーノフスキー及びグラチノフを特別黨部指導員として配し、その他四川省に於て訓練中の新銳機械化部隊教導隊及び參謀團中に夫々ソ聯籍顧問が紛なからず入り活動する等、西南各省の赤化運動は頗る活潑化して來てゐる

中共の西北政權樹立工作

張家口【三三〇】最近某方面に達した確報によれば十月二日延安に於ける中國共產黨中央政治局會議は中共の勢力伸張策を講ずると共に、西北の赤色地盤に中國共產黨政府を樹立すべしとの協議を行つたと傳へられ、この具體策は左の如くで、之に對して蔣介石側が如何なる處置に出さか注目すべきものがある

一、地盤の獲得並に軍政機關の設置(イ)新疆、甘肅、寧夏、青海、陝西、山西省の一部を中國共產黨中央政府の國防區となし陝西省西安に中國政府を樹立する(ロ)陝西省の延安を特別地區に改め軍事委員會を設置、抗日最高中樞機關となす(ハ)甘肅、寧夏、青海、新疆、山西の各省各市の國民黨省政府を占領し省市特別國行行政委員會を設置し全省の行政を處理する(ニ)四川貴州兩省方面に配備しある中央共產黨正規軍及び山西西北及び被占領地區に潜伏せる第八路軍所屬の正規軍遊撃隊を夫々指定せる國防線内に移駐せしむ(ホ)河北、河南冀中にあつて第八路軍所屬の外廓各部遊撃隊を第一淪落區河北(賀龍)第二淪落區河南(彭德懷)第三淪落區冀中(林彪)各遊撃隊及び特別軍に改編す

二、右軍區内の國民黨遊撃隊に共產黨幹部を潜入せしめ、反國民黨宣傳工作並びに抗日工作の指導に當らせる一方、陝西省南部に配備せる中央直系の程潛及び胡宗南軍に對しては中共正規軍卅一軍及び第九十一、九十二、九十三師を以て牽制する、又陝西西北部にある傅作義、門炳岳及び甘肅の馬步芳及び寧夏の馬鴻逵その他國民黨系所屬雜軍に對し中共合作響應通電を發せしめる

漢警隊誇大報告の實情調査を命令、北京【三三〇】當地に達した確實な情報によると重慶政府主席林森は、北支の日本軍占領地域内に活動中の國民黨遊撃隊の報告する實際の活動狀況が虚偽誇大に失して信用が措けない爲、十二月初調査員を派遣實情の調査を進めてゐると云はれてゐる之は

一、重慶政府が現地遊撃隊の虚偽報告に基き更に之に輪をかけたデマ宣傳をするも、實際に於ては皇軍の絶えざる討匪行によつて北支の治安が漸次回復を見ゆること、二、この治安確保によつて健全なる發展を見ゆる臨時政府の政治力が全北支に浸透してゐることによ

るものにして、汪兆銘を中心とする中央政權樹立工作の進展、日米の國交調整に關する接近、皇軍の積極的攻撃態勢等の諸事情によつて重慶政府は今や全面的内部再編成の餘儀なきに至つたものと見られてゐる

☆財 經 策

占領地區製品の奥地流入禁止

香港【二三】日本製品並びに日本の軍事的支配下にある地域より生産される物資の重慶側支配下にある地域への流入を必死となつて喰止めんと努力しつゝある重慶政府は、昨十一日その製品の支那内地移入を禁止する製造業者六十社のリストを發表した、右禁止リスト發表は今回が二回目、重慶政府經濟部が最近發表した海關當局に通告した第一回リストは五十二社の製造業者を含んでゐるが新たに禁止された工場の大部分は上海にあるもので大中華火柴公司或は新申紡績公司等があげられてゐる

重慶超過利得稅徵收

香港【二三】重慶來電によれば新財源の捻出に腐心しつゝあつた重慶政府財政部では愈々明春より超過利得稅を徵收するに決定した、當局筋では右新稅により歳入増加額を數百萬元と見込んでゐる模様であるが、當地消息筋では支那に於て直接稅の徵收は到底不可能であり、且つ現在奥地は一般的窮乏状態にあり戰時利得といふも甚だ僅少と云ふに足りず結局新稅によつて大した歳入増加は期待し得まいと見てゐる

財界、華僑も重慶騰騰の傾向

香港【二三】國共の對立と中央と地方間の紛争は重慶政府の抗戰陣容

に重大影響を與へつつあるが、更にこれまで重慶を支持してゐた財閥及び華僑までが重慶離反の傾向を露呈するに至つた、即ち浙江及び廣東の財閥並に華僑有力者は従來西南奥地特に雲南の産業開發に唯一の望を繋げてゐたもので彼等は、日本軍の南寧攻略によつて彼等は奥地投資一般に對して完全に失望させられてしまつた、一方上海の富裕支那人は法幣の落潮により益々抗戰に對し消極的となり、殊に支那銀行筋では重慶當局の紙幣濫發及び先に法幣安定のため執られた金融市場操作の不手際を失望してゐた所、過般香港に金融會議開催されるや彼等の手持資金が精査されるのを恐れて逃げ腰となり、これが爲め右會議は宋子文其他金融關係の政府要人のお座なりの談話會に墮し去り何等の具體的結果に達せず龍頭蛇尾に終つた、更に香港居住の支那金融業者も亦完全に重慶の抗戰財源に就いては望を失つて居り次第に反戰的氣運を増しつゝある、一方宋子文を主眼とする訪米經濟使節に關しては重慶政府は最初同使節團に有力支那金融家を加へる考であつた所、肝心の金融家達が米國の對英援助期待薄と見て辭退者が續出してゐる、この情勢に對し重慶側では極力財界の意を迎へてこれが離反の防止に努めてゐるが支那金融界の動向は極めて注目されてゐる

昆明、海防間に新公路建設

香港【二三】昆明消息によれば重慶交通部は日本軍の廣西作戰の結果廣西ルートが大打撃を蒙るに至つたので、昆明海防ルートの輸送能力強化を圖るため最近建設費五百五十萬元を投じて滇越鐵道と並行する自動車道路を建設するに決定した、同自動車道路は昆明を起點とし呈貢、宜良、路南、彌勒、開遠、鷄街、蒙自、新街各都市を通過して佛印國境の勞開に達するものである、尙右新自動車路建設に關しては既に佛印當局との間に諒解に達してゐると見られ、雲南新公路と海防を結ぶ佛印側に於ては既に勞開、バオハ間の工事に着手したと言はれる

國府更に銀行家會議召集

香港【二三】當地外人側に達した報道によれば重慶政府當局は今月初旬香港に召集した財政會議が失敗に終つたので、近く更に銀行家會議を重慶に召集するに決したと言はれる、既に香港、上海を始め各地銀行家が前週末迄に香港發重慶に向つた、尙中國銀行總經理宋漢章も十五日飛行機で香港發、ノイ經由重慶に向つた雲南物價昂騰

雲南物價昂騰

香港【二三】最近昆明より香港に來つた雲南省政府官吏の言に依れば雲南省の物價は最近極度に暴騰省民は非常に困窮してゐると云はれる、例へば事變前七、八元であつた米が此の八月には三十元となり、現在は

道は柳州より更に南寧、鎮南關を経て佛領印度支那に通じ滇越鐵道と並んで重慶の抗戰ルートたるべく豫想されてゐたのであるが、南寧失陥に伴ひ右の機能は完全に喪失した譯である

新支那建設

躍進する大陸の教育施設
【三二】新支那建設の巨大な歩みと共に日本文化の大陸進出は事變を契機として劃期的躍進を見せて居るが、最近文部省では外務省と協力、北支に於ける日本人學校の實情について調査を進めた結果、中學校、小學校何れも顯著な増加を見せ、小學校の如きはその生徒数は事變前の二倍に上り、邦人の頼もしい大陸進出の跡を如實に示してゐる、事變直後の昭和十二年十一月末の統計によれば中等學校は中學校一、高等女學校三、實業學校四、青年學校二、合計十校で學級數は百、生徒總數は三千六百四十一名、教員數は二百三十八名であつたが、本年十一月末日の調査によれば實業、青年學校數は同一であるが中學校は四校で三校増、高等女學校は五校で二校増加し學級數も百二十六學級となり、生徒總數は五千三百九十三名で一千七百五十二名増、教員數は二百八十二名で四十八名増加してゐる、又小學校は事變直後尋常小學校六、尋常高等二十、七合計二十三校あつたものが、本年十一月末では尋常小學校十、尋常高等三十七、合計四十七校と十四校増

興 亞 院

興亞委員會第三回會議答申案可決

【三二】興亞委員會第三回會議は十一日午前十一時より首相官邸に開かれ委員長阿部首相以下各委員出席する十一月十八日の第二回會議において興亞院總裁より提出された東亞新秩序確立の基本思想その他經濟及別委員會の審議經過に關し安保(第一)勝田(第二)井上(第三)大井(第四)各特別委員長より報告あり、これに對して二、三委員より質問があつたが結局滿場一致答申案を可決し午後には喜多華北、津田華中、酒井蒙疆、水戸廈門各連絡部長官、柴田青島出張所長の現地事情説明あつてこれを中心に懇談をなし午後二時散會した

尙右答申案は直ちに興亞院において慎重研究の上諸方案を順次實行に移される筈であるが、最も基本的問題である東亞新秩序に關する答申の基

加し、學級數も二百五十二から四百八十四學級と飛躍してゐる、生徒數は八千七百九十三名から一萬九千三百七十八名に達し、實に二倍に達し、教員數は二百九十五名から五百六十二名といふ著増振りである、かくてこの増大した日本人學校は事變後軍宣撫下の新都市にどしどし設けられ、大同、厚和、石家莊、保定、包頭等にも日本の兒童、生徒は雄々しく大陸の息吹きを浴びつゝ勉學の道にいそしみつゝあり、日本人學校は日本文化の大陸に於ける貴重な飛石として東亞新秩序建設と共に今後益々増大の傾向をたどりつゝある

調は左の如くである

(一) 東亞新秩序は東亞の共同防衛帝國主義的支配の廢絶、亞細亞的共同體制の樹立と新東方文化の昂揚を以てその根本的性格となし日滿支の連環關係の強化を實現すべきである、又東亞に樹立せらるべき新經濟體制は、歐米の帝國主義的搾取支配を排除すると共に、日本自らの利己的獨占活動を抑制し列強の殖民地的貪慾の壇場としての支那を轉じて東亞諸民族の共榮の樂土たらしむることを以て東亞新經濟秩序の眼目とせねばならぬ即ち名實共に近代的獨立國家としての資格を具備せしむることは、支那をして東亞樞軸の一柱として新秩序を分擔々行せしむるに缺くべからざる要件である、日本帝國は之がためには全面的支援と協力とを吝まざるべきものである、然れども東亞の新共同體制は決して善意的の第三國の正當なる國際的活動を排除せんとするものに非ずして東亞の文化的並に經濟的發展に對する好意ある協力が拒否せらるゝ虞はないのである

して其功を急ぐは上乘の經綸でなく、民族主義發達以後の近代世界に於いて民族意識を輕視するは危険多き世界政策たるを以て、我が日本の世界政策は必然諸民族の自主的聯合の指導者たるべき方向に擇ばるべきであり、かくて日滿支三國の融合合作に依る東亞新秩序の建設こそ實に我が華國の理想精神を恢弘してこれを先づ東亞大陸に奉行する所以に外ならない、右の如き東亞新秩序確立の基本思想を明徴ならしむる爲め、政府は宜しく文武諸官に訓令し國內教育、言論機關、學術思想文化團體の活動並びに各種國民的行事を通じ國民各層に浸潤透徹せしむべきであり、對外的にも諸種の方法を講じてこれを闡明し、究極に於いて日滿支三國の國民運動たらしむるが如く施策するを要する

華北、蒙疆、綏遠、綏部擴充

【三・八】 興亞院では新東亞建設事業の進捗に伴ひ太原、保定、徐州の三ヶ所に華北連絡部出張所を又大同包頭、厚和の三ヶ所に蒙疆連絡部出張所を夫々新設して駐在員を設置せしめることになつた、尙從來南支に於いては棉花並に拓殖事業は拓務省と蒙疆總督府の所管に屬してゐたが今回これを興亞院に移管することになつた

聯合委員會

聯合委員會發展的に解消

北京【三・二】 中華民國臨時維新政府が從來の國民政府に代り中國の傳統を維持し國土國民を確保し對内對外的に國家を代表する統一政權を

育成せしめるため中央機關として設立した中華民國政府聯合委員會も、來る十五日より開催される第七次會議を以て汪兆銘を中心とする新中央政府の設立と共に愈々實質的に發展的解消を見る事となつた、聯合委員會は民國廿七年九月廿二日北京中南海勤政殿に於て盛大なる成立式典を舉行して所在地を北京に置き意志決定機關たる委員會及び事務を處理すべき事務部を構成、委員會には委員六名を置き臨時政府側より王克敏、王揖唐、朱深の三氏維新政府側より梁鴻志、溫宗堯、陳群の三氏を選派更に兩政府より常任委員一名を選出し主席委員及常任委員を以て常任委員會を組織し聯合委員會閉會中に於ける會務を處理、事務部は秘書處及び政務處に分つて事務を執行し會議は北京と南京に於て交互に開催、外交、交通、通信、郵務、海關、統稅鹽稅、文教、思想對策等兩政府共通にして且つ一元的に取扱ひ得べき政務を共同統一して掌理、中國に於ける新たな中央統一政府の成立を容易ならしめる天地をつくるに至つた斯くて澎湃たる民意のもとに具體的工作の緒に就いた聯合委員會は第二次會議を同年十一月二、三日の兩日南京に第三次會議を同十二月廿三、四の兩日北京に第四次會議を民國廿八年三月廿九、三十兩日南京に於てそれぞれ開催(一)共產主義及其他外來不良の思想を排除、東亞固有の精神を發揮する教科書を編纂して兩政府統一的教育を施行する(二)從來維新政府管下小學校は五年制にして臨時政府管下に於ては六年制を採用して居たので維新政府側に於て一ヶ年の補習教育制度を設けて六年制とする學制改革を斷行(三)船舶航行問題(四)南北爲替問題(五)南北物資交換問題(六)黃河治水問題(七)法規統一制度等について重要協議を重ねてゐた、然るに曾て國民黨副總裁、行政院長の職にあつた汪兆銘が昨年十二月二十八日歴史的和平通電を發してより急速に中央政府樹立問題が擡頭し來つたので、第五次聯合委員會が青島に於て開催されたのを機會に兩政府は新中央政府支持の重大意思を決定した

而して第六次會議が九月廿一日南京に於て開催される前十九、二十の兩日汪兆銘、王克敏、梁鴻志の三巨頭が南京で中央政權問題を中心として歴史的會談を遂げ各黨各派の同愛具眼の士と協力して新中央政府樹立に邁進する事となり、茲に委員會の設立目的たる中央統一政府成立に對する重大使命を完遂し、臨時政府が成立二周年記念を迎へる意義深き日を以つて開催される第七次聯合委員會の功績は多大なものがある

純正國民黨

【三・五】 第七次中華民國政府聯合委員會は十五日午前十時から中南海勤政殿に於て開催、臨時政府王克敏氏、維新政府梁鴻志氏以下兩政府委員參集豫備會議に入つた

【三・六】 第七次中華民國政府聯合委員會は十五日に引續き十六日午前九時から北京中南海公園勤政殿に於て本會議を開催、臨時政府より王克敏、王揖唐、朱深、維新政府より梁鴻志、溫宗堯、陳群の各委員が出席して左の五議題を圓滿且つ迅速に協議決定、同十時半日程を終了した

一、南北爲替交流問題 南北爲替交流問題は第六次聯合委員會の決議に基き中國聯合準備銀行及び華興商業銀行より具體案の答申があつたが、更に夫々聯銀及び華興銀行をして至急これを実行する方法、時期を研究せしめ臨時、維新兩政府の許可を得て之を行ふ

二、物資交換に關する問題 兩政府主管機關より人員を派して意見を交換、具體的辦法を立案せしめた後兩政府間に於て聯絡決定して實現を促進する

三、親族法及び相續法修正問題 同法は臨時政府司法委員會より修正案の提出があつたが、更に兩政府主管機關をして研究せしめ次回の聯合委員會に提出する

四、中牟決潰地點修復問題 維新政府より中牟の黃河決潰地點修復方に關する提案があつたが、臨時政府に於ても主管機關をして研究せしめ再び聯合委員會に提出する

五、第八次聯合委員會開催問題 明年一月下旬南京に於て開催す

法幣に對する汪派の態度表明

上海【二・四】 新中央政府成立を間近に控へ汪兆銘一派が法幣問題を如何に處理せんとするが、各方面より注目されてゐるが、十四日の中華日報は從來の沈黙を破つて始めて法幣問題解決に關する見解を表明、現行法幣制度を維持すべからざる所以を指摘して統一通貨創設の必要を説いた、その要旨左の如し

一、法幣は英支關係のシンボルである。法幣制度が開始した日は即ち中國が列強に對する未來を英國と云ふ一國に歸納せしめた日である。然し英支關係の斯る關係は極東に於ける日英米の勢力が相對立してゐる現狀には適應しない、故にそれは爆發しなければならず而も既に爆發したのである、中國の既存國際關係は最早維持する事は出来ない、抗戰の現狀も維持する事は出来ない、斯る意味に於て現行の法幣制度も當然維持し得ない。

一、重慶政府が法幣暴落を防止する間に採つた辦法は國民政府の擲取を強化し對外借款を行つて抗戰の間に消費された法幣準備金を填補し法幣價值暴落を險峻せんとするののである、斯かる遣り方は益々法幣の社會的基礎を破壞し法幣の國際關係を損害しその信用を喪失した、われわれの法幣暴落を防止する辦法は國民經濟を止むところを知らざる抗戰から分離し、重慶政府をしてこれ以上の浪費を不可能ならしめ且つ重慶政府の外債發行を阻止する事である、又更に重要な事は速かに和平を以て陷落地區を回收し交通を復興し秩序を安定せしめ生産力をして新たに軌道に復せしめる、これこそ現在法幣の暴落を阻止する有效なる辦法である。

一、法幣は將來如何に變更すべきかに就いては未だ斷言出来ないが、我々は全體次の如き見解を持つてゐる、中國は必ず統一の貨幣制度を有すべきである、而も斯る貨幣の國際關係は友好的合作であるべきで國際資本相互間の軌線上に支配

されるべきものではない、而し乍ら斯る狀態に到らしめるには貨幣問題そのものより着手すべきではない、政治運動より着手すべきである、故に國民は一致して和平運動の方策を完成し獨立自主の國家を建設すべきである。

汪氏東亞團體に答翰
【三二】曩に東亞關係團體聯合會では汪兆銘氏に宛て新中央政府樹立に對する激勵文を電送したが、今回汪氏より三浦總領事を経て左の如き感謝の答翰があつた

中日兩國の親善合作の前途と東亞復興の前途に對し光明熱烈にして正大なる主張を表示せられ感佩に堪へず、小生等の盡力に對し共鳴せられた事は殊に小生等をして無量の勇氣を増さしめ、中日兩國の二年有餘の犠牲と痛苦に對する代償を得せしめ、中日兩國數十年來の過去の紛糾に結果を興へ、新たに將に來らんとする文明燦爛の大道を踏ましめるものである。

惟ふに貴翰御來示の如く中日兩國に對し協力併行の國策を採用し相互に協力し共同の目標に向つて相共に前進することは、小生等の最善の努力を致さんと願ふところである、御懇篤なる御來翰に對し謹んで衷心より謝意を表す。

民主集權による政治建設に努力
楮民詠民論ず

上海【三二七】汪兆銘氏の片腕として和平建國運動に邁進しつゝある國民黨中央黨部秘書長楮民詠氏は十七日附中華日報紙上に「政治建設」と題する長文の署名入り論文を掲載、政治建設に關する國民黨抱懷の理想を披瀝した、要旨左の通り

「和平」「反共」「建國」の三は和平運動の中心工作であるが、此の「和平」及び「反共」は和平運動の方式であり「建國」は和平運動の目的である、換言すれば我等は一個の和平の國家を建設すべきであつて共產主義の國家を建設すべきではない、然らば我等は如何に建國すべきか、我等は如何に建國の内容に注意すべきか、和平運動の成功は建國の前提であり和平無くば建國する事は出来ない、而して我等は建國の内容を(一)政治建設(二)經濟建設(三)實業建設(四)國防建設の四つに分つて考へ度い、

政治建設は行政の基礎であり、經濟の建設は社會の基礎であり、而して實業建設は民主問題の解決であり、又國防建設は民族の生存と東亞永久の和平より延いては全世界の永久の和平を解決せんとするものである、今政治建設に就いて檢討して見やう、第一に我等は建國の原則が民主主義實現に在ると謂ふ事を注意せねばならぬ、我等は民主主義を實現して獨裁を打倒せねばならぬ、民主政治を實現し三民主義の中華民國を實現するに非ざれば建國の障礙を除去し國家を確立し民族が永久の生存をする事は出来ない、第二に我等は建國の原則が「以黨建國」に在る事を注意せねばならぬ、中國國民黨の擔ふ使命は國民革命と以黨建國の完成にある、併し夫れは一黨專制を謂ふに非ず、黨人を以て國を治めんといふに非ず、特に我らの強調すべきは今後の政治建設は須く憲政の實施に力を致すべきことであつて、國民革命の目的は民族の解放

國家の自由と平等を求むるにあり憲政の實現によつてのみ國家は強勢たり得るものといはねばならぬ、第三に我らは民主政治の實現には民主集權の實行が必要であることを注意せねばならぬ、即ち民主政治の實現は必ず民主集權を以て軍事獨裁を以て中心となす至められた方法を消滅せしめねばならぬ、蔣介石はフアシスト組織を以て國民黨の中心となつたがその結果人民はフアシストを厭ふによつて國民黨を厭ひ、たゞ藍衣社の力量を知らず、國民黨が低質したのみならず三民主義を曲解するに至つたフアシストはこれ獨裁であり民主集權は三民主義の政治制度に基礎を置く、更に共產黨の精神に至つては三民主義と相容れず民主政治と合致せず、斯くてフアシストと共產黨は既に同じく獨裁であつて如何にして民主集權とは並び論じ得られ様か、最後に言ふ、三民主義は中國の民族性に基礎を置き和平を尊ぶ、三民主義は東亞和平と世界和平を念とするに止まらず進んで世界大同を招來せんとする、總理の大亞細亞主義は三民主義の原理に基礎を置いて中國民族の偉大な和平思想と東洋道義の精神を發揚せんとするものであり、和平運動は總理の遺教に基礎を置く一個の劃時代的な運動である、我等は必ず政治建設に力を致し巨大な時代の流れに適應して民族挽救の基を定め東亞和平不朽を完成せんとするものである。

汪兆銘重慶脫出記(中華日報所載)
上海【三二八】汪兆銘氏重慶脫出一周年に際し中華日報は「汪先生重慶

脫出記」と題する論説を掲載、和平運動の端緒に就き次の如く述べてゐる

汪兆銘先生は去年の今日(十二月十八日)重慶を脱出した、日支和平運動はこの日から開始されたのである、汪先生が重慶を脱出した時は未だ近衛聲明は發表されてゐなかつたけれども、日支戰爭の前途に和平あり且つ支那側では將に和平を求めて乗出すべきであると我等は斷定して居たのである、汪先生重慶脱出の日その二、三日後に近衛聲明の發表があらうとは我等も知らなかつた、近衛聲明の文字は我々が香港に於て新聞紙上に於て知り同盟通信の原文によつて反譯し河内にある汪先生に打電したものである、これを以てしても汪先生の重慶脱出が日本と先づ折衝したものではなく又汪先生の和平論が全く自發的行動であることが判然するのである、蔣介石の口吻と共產黨の干渉の下にあつては汪先生の和平の主張は到底實現する能はず發表することすら許されなかつた、それ故にこそ先生は重慶を脱出した、重慶を脱出した事によつて國民に相見ゆる事が出来たのである、汪先生の重慶脱出時の心境は悲壯なものであつた、人民和を冀む將士和を願ひ官吏亦和を願ふも敢へて和を説く事能はず而して民衆の願望によつて和を説き得たとしても徹底的な政治闘争なくして其の實現が不可能なことは我等の知る所であつた、又列國は和平に奔走し蔣介石又和平を願望するも各國は支那自ら動いて日本と和議する事を願はず、列國の

汪先生重慶脱出記(中華日報所載)
上海【三二八】汪兆銘氏重慶脱出一周年に際し中華日報は「汪先生重慶

脱出記」と題する論説を掲載、和平運動の端緒に就き次の如く述べてゐる

依頼せる蔣介石は敢へて直接交渉に乗出さぬ事も我等の知る所であつた、而も我等は當時にあつて日本が近衛聲明の發表をなさうとは思ひも及ばなかつたのである、斯くて我等の前途には國に救ふべきものあらば我等即ち國を救ひ、國に救ふべきもの無くんば我等即ち齊しく國に殉ぜんとすとの二つの道があるのみであつた、而して現在果して救國の手段と云ふものあらばそれは和平運動であり、果して和平運動に失敗せんか我等は即ち死あるのみ、汪先生は斯くの如き決心を抱いて重慶を脱出したのである、爾來一年日本は當時我等の豫想したに比べ遙かに覺醒し、和平運動の進展は當時我等の豫想したに比べ遙かに良好である、斯くて我等は和平救國、國に必ず救ひありと堅く信ずるものである

北支情勢

孫彙卿氏逝去

北京【三二】 孫文等と共に革命運動に盡力した孫武(彙卿)將軍は最近北京に寓居して悠々自適の晩年を送つてゐたが肺炎の爲め十日午後四時逝去した、享年六十一、尙同將軍は陸軍大將、湖北省の人、革命軍々務部長、湖北都督等の職にあり袁世凱から義威將軍の尊稱を授けられてゐた

天津發展の二ヶ年

天津【三三】 蔣政權の悪政と英國の植民地的擄取に依つて荒蕪地の如く全く疲弊し切つた北支も今や東亞新秩序建設の華が絢爛と咲き出でんとして居る、臨時政府成立以來滿二

年、休みなき皇軍の進撃に併行して事變前の悪政を芟除し興亞建設の力強い歩みを續けて來た新支那の基礎工事は、今や全く成り臨時政府は新中央政權の礎石として搖ぎなき磐石の地位を築いたのであるが、今にして回顧すれば過去二ヶ年の足跡は決して平易なものではなく、寧ろ荆の道であり又苦心慘憺たる建設史でもあつた

△租界隔絶 去る六月十四日午前六時天津英佛租界隔絶が斷行されて以來將に半歳、酷暑も水禍と共に去り住むに良い大陸の秋も何日しか過ぎず木枯しが檢問の關所を吹き渡つて居る、既に程暗殺犯人の引渡しも完了し又藍衣社その他租界内抗日分子檢査に際しては工部局巡査を應援に加へて共同捜査、共同取調を行ひ我が方に協力する等東京會談に於て承認した事項をドシドシ實行、殘された經濟問題に就いて最近英國の態度軟化し現銀引渡しの用意ある如く仄めかして居る、佛蘭西租界内各小學校の抗日教科書使用禁止、英佛租界内大中學々長、教授等に依る興亞反共和平會の結成、英佛駐屯軍の撤退等明租界の建設は着々實行されつつある

△水害 今夏北支一帯を襲つた大水は商都天津を全く濁流のベニスと化せしめ、その經濟的機能を月餘に亘つて停止せしめた、被害額四億圓乃至五億圓なる額は決して輕少な額ではないし、早急を要する新支那建設途上にあつては一通りの打撃ではなかつた、同時に皇軍に依る大掛な水禍の克服、治水の理想實現は華人民衆をして神の化身と尊崇せしめ、治安工作上から云つても重要な意義を有するものであつた、臨時政府では今次水害を天與の大試練として商都天津を水禍から免れしめるべく百餘年の大計を擲て、明年度から實施される治水五ヶ年計畫と併行して水都天津を取り巻く完璧の防水陣を構築することになつた、これに依つて天津は何時までも北支の經濟的心臟として力強い鼓動を續けて行く事が出来るわけである

△政治 臨時政府の發展と併行して天津特別市公署の機構も大いに整備し明年度からは議會入議出豫算を編成し財政の基礎を確立すべく目下準備中である、過般の水害に當つてもよく我が軍當局と協力、新民會その他支那側機關を動員し難民處理の處置を講じ又現に復興對策に大量の活動を續け、その治績見るべきものがある、治安方面に於ては支那側の警察は石友三軍の軍資金に使用するための大掛りな河北省銀行券の偽造と協力肅清工作に當り、租界に依る天津英佛租界と匪區地帯との抗日陣營の連絡不能と相俟つて治安情況はメキメキと恢復、テロ事件の如きは絶無となり、内地と變らぬ明朗振りである、水害によつて糧道を絶たれた匪團は續々我れに投降、建設工作に服し現在河北省内に匪賊なしと言つても良い状態となつた

△金融 戦線なき日英戦争は通貨方面に於て最も激甚に戦はれた、聯銀券の攻勢に堪へ兼ねた舊法幣は次第に匪區地帯に遁入して行つたが、更に本年三月十一日の流通禁止に依つて瀕死の打撃を受けた、舊法幣は唯一の避難所として治外法權の英佛租界に逃げ込み、匪區地帯と連絡、蠢動を續け聯銀の幣制統一を阻害して來た、これに於て我が方は已むなく租界を斷行し租界と匪區の物資交流關係を斷絶したのである、現在發券高既に三億圓を突破する聯銀の發券振りに對して舊法幣は天津英佛租界(聯銀券併用)及び冀東の鐵道と運河から遠く離れた匪區地帯を流通區域として残すのみで、其の額は僅々二、三千萬圓に過ぎない有様である、斯くて北支の通貨問題は今や法幣殘留戰から市街地に於ける金融機構整備の方向へ進みつつある

△一般經濟 事變後邦人の増加と共に各種邦品の流入増大し租界後現在に於ては外國品の追隨を許さざる確固たる商團を獲得し、從來の租界對奥地の取引關係も大部分租界外に移り經濟機構は大變革を來した、租界内の繁榮は全く昔日の夢と化し晝夜の別なく人通りの絶えなかつたピクトリヤ街の大商店も半歳に亘つて開店休業の状態である、水害に依る經濟界の打撃は豫想より輕微で力強い復興譜が奏でられ經濟界は旺盛な活動を取り戻した、然し九月廿五日の圍圍内輸出統制強化の影響はさすがに大きく、聯銀券と物價との問題も考慮を要する問題となつた、工業界は從來紡績その他二、三を除く他は殆んど小資本の經營で家内工業の域を脱せず、工業製品の大部分は移輸入に俟つ状態であつたが、本年に入つてから邦人系工業陣の天津進出が目覺しく、年初三十數工場に過ぎなかつたものが現在では百四十數工場に達し、事變後現在まで、天津に投下された資本は三億圓に達するものと推定されてゐる

△聯銀券發行増加 北京【三三】 汪時察臨時政府財政部總長は十二日夜政府成立以來二ヶ年間の財政狀況放送に際して中國聯合準備銀行の現況に觸れ、最近の聯銀券發行高を三億六千二百萬圓と發表したが、これを本年度上半期末の六月末現在の二億六千四百萬圓に比すれば一億圓近くの増加であり更に十月中旬の三億二千八百萬圓に比較して三千四百萬圓の増加であつて臨時政府治下に於ける聯銀券の普及即ち治安の顯著なる回復を物語つてゐる、聯銀券に貿易通貨たるの機能

を附與すべき爲蓄集中制の實績は本

を附與すべき爲蓄集中制の實績は本

聯銀券發行増加

北京【三三】 汪時察臨時政府財政部總長は十二日夜政府成立以來二ヶ年間の財政狀況放送に際して中國聯合準備銀行の現況に觸れ、最近の聯銀券發行高を三億六千二百萬圓と發表したが、これを本年度上半期末の六月末現在の二億六千四百萬圓に比すれば一億圓近くの増加であり更に十月中旬の三億二千八百萬圓に比較して三千四百萬圓の増加であつて臨時政府治下に於ける聯銀券の普及即ち治安の顯著なる回復を物語つてゐる、聯銀券に貿易通貨たるの機能

年三月以來十月卅一日迄に英貨百九十六萬三千五百五十九磅、米貨二百卅一萬一千八百八十五磅を集中、國幣に換算すれば四千萬圓を突破するの豫想外的好成绩を來し、貿易通貨としての聯銀券の機能も益々強化されつゝあることを示してゐる

華北勞工協會明春一月設立

北京【三・二】北支に於ける勞働力を一元的に統制し計畫的に北支及び滿蒙に對する勞働力の供給配分並に交流の圓滑を圖ると共に、勞働者の福祉を増進して完全なる勞働對策を遂行せんとする意圖の下に愈々明春一月中旬華北勞工協會が設立される事となつた、同協會は財團法人として基本金四十萬圓、政府並に民間の折半出資により臨時政府實業部勞工局の監督下に本部を北京に、辦事處を所要の地點に設け新社會と密接に協力して勞働力の統制、勞働者の指導及び保護、調査等の業務を遂行せんとするものであるが、更に協會の業務を執行するに當つて滿蒙に關係を有するものは夫々滿洲勞工協會、關東州勞務協會及び蒙疆勞働統制委員會と密接なる連絡を保ちつゝ支、滿、蒙内に於ける勞働者の配分その他業務に關する諸問題の調整連絡に當るため支、滿、蒙勞務連絡會議を隨時開催する事になつてゐる

天津に支那側の綿布取引所

天津【三・二】去る十五日より佛租界七號路大中銀行内に華人仲買人卅名を以て組織する天津貿易所と稱する綿布取引所が開設され、唐山綿糸布交易所閉鎖の直後ではあり各方面の注目を惹いてゐる、即ち之が組織内容は

(一) 仲買人卅名とし一人一口五千圓を出資、資本金十五萬圓とす(二) 上場銘柄は五福細布一本建とす(三) 建玉單位は廿五俵(十六反入り一俵とす)とし一人一回二百五十俵以上の買賣を禁ず(四) 保金金は買賣双方一反につき二圓を徵收す(五) 仲買手数料は買賣双方より一反につき二錢を徵收す

なほこれが設立の目的は不明であるが唐山交易所の場合と同様仲買人の類網れが一部銀號並に素人筋であり上場銘柄たる五福細布の租界内在貨の僅少なる點よりして今後買占めによる相場急落が豫想されるので、華人一流の投機を對象としたものとみられてゐる、而して目下英佛租界内五福細布在貨は一萬俵、租界外二萬俵あり、今後取引状況の如何によつては租界内外細布相場に大市の懸隔を生ずるのではないかと豫想されてゐる

青島紡に外埠の輸入許可

上海【三・二】大阪市産業部入報、青島紡績九社では今夏の棉花減産により北支棉花の供給のみには三十パーセントの操業を維持し得ない實情に鑑み、かねて關係當局に對し外埠の輸入手當を申請中の所、このほどその輸入許可を得た、即ちその輸入手當の方法は製品との圓建パーターによるもので、その輸入額は一月間に四萬六千七百五十六ドル、これにより青島紡績は毎月五トナルの操業を維持し得ると共に、製品との價格決済によつて生ずる過剩棉はそれだけ製品化された上品薄の青島市場に配給される譯である

北支物資の鐵路中南支統制

【三・五】天津發賣局大阪事務所入報に依れば、北支物資の中南支移

出に關しては既に「臨時物資搬出取締辦法」が公布されてゐるが、更に聯銀の爲替集中の全面的擴張、實を擧げるため、鐵路による南送貨物の取締に關して最近關係當局者間に打合せの結果、去る七日より左記規定を實施してゐる

一、臨時物資搬出取締辦法の規定により搬出を禁止されたる物資に付ては華北交通會社は運送を引受けざる事

一、右辦法の規定により臨時政府の護照を附するを要する物資にして移出者これを提示せざる時も亦同じ

一、其他の物資に付ては移出者が聯銀外滙局の物品移出承書を提出せざる時と同じ

一、物資の移出者が移出見返りとして移出後三ヶ月以内に搬出せる物資の價格に相當する物資を鐵路により移入する場合は物品移入證明書を交通會社より受け得ること

北京臨時政府

政府財政基礎愈々堅し

北京【三・三】成立以來既に滿二ヶ年を経過した臨時政府の財政的基礎は統治地域の擴大、治安の恢復等に伴つて益々鞏固さを加へつゝあるが十四日の臨時政府成立二周年式典を前にして汪時璟財政部總長は十二日午後七時半よりラヂオ放送を行ひ、成立以來二ヶ年の財政状態を明かにし民國二十七年一月以降本年九月末の滿一年九ヶ月間に於て歳入二億七千八百餘萬圓歳出二億七十餘萬圓差引一億七百餘萬圓の歳入剩餘を生じたる旨左の如く説明した、民國二十七

年一月乃至九月歳入(單位千圓)
關稅 三,六五〇 統稅 三〇,〇〇〇
鹽稅 三,五〇〇 計 三三,一五〇
民國二十七年十月乃至民國二十八年九月歳入
關稅 一,六〇〇 統稅 一,〇〇〇
鹽稅 一,六〇〇 計 三,二〇〇
一年九ヶ月間の歳入總計二七八,〇〇七

これに對し民國二十七年一月より同二十八年九月末迄の滿一年九ヶ月間の歳出は

行政費 六,〇〇〇 實業費 一,八〇〇
內務費 四,〇〇〇 建設費 三,〇〇〇
財務費 四,五〇〇 各補助費 一,七〇〇
治安費 一,〇〇〇 教育費 一,〇〇〇
司法費 三,〇〇〇 計 一七,〇〇〇

差引歳入剩餘 一七〇,〇〇〇

現在の臨時政府治下は河北、山東、河南、山西の四省に過ぎず、而も鐵道沿線を離れた奥地は治安の回復歩々しくないのに尙且つ斯る巨額財政収入を擧げ得る事は、前清の緒年間に多種多様な新稅を設けて歳入増加を圖つたにも拘らず一億内外の歳入しかなかつたのに比較すれば、現在の臨時政府治下の充實振りを推して知るべきである

次に歳出方面に眼を轉ずれば建設費並に治安費が歳出總額の約三分の一を占めてゐるのは、現在の北支は掃蕩と建設が並行して行はれ民衆の幸福を増しつゝある事を示して居り、行政費一項目で之又約三分の一を占めてゐるのは此の中に新社會及び新學院經費、政務聯合委員會經費、經濟協議會經費等及び電々、交通、航空、鹽業等の各會社に對する出資が含まれてゐるため行政委員會關係の經費は歳出總額の百分の三強に過ぎない

臨時政府成立二周年記念祝典舉行

北京【三・四】中華民國臨時政府成立二周年記念祝典禮は十四日午前十一時より北京中海公園懷仁堂に於いて盛大に舉行された、この日燈み渡した空の下式場は五色旗と日章旗を以て飾られ、日支親善の氣は市中に横溢、王克敏委員長以下各部總長等政府側要人、第七次聯合委員會に出席の爲來京した梁鴻志維新政府院長、溫宗堯、陳群の各委員、日本側よりは多田北支方面軍最高指揮官、喜多興亞院華北連絡部長官等日支諸名士千餘名威儀を正して參列先づ王克敏委員長が「和平確立最後の段階も愈々迫り國內の統一も又將に完成せられんとしてゐる」と力強く宣言を朗讀、引續き多田最高指揮官、喜多長官、維新政府院長等祝辭あつた後各方面よりの祝電披露あつて盛典を閉じた、午後は王克敏委員長が政府を代表して在京日本軍指揮官を訪問、治安維持に對する感謝狀を贈呈、次いで病院を訪れ白衣の皇軍勇士慰問の豫定である

二周年記念「克敏氏宣言」

北京【三・四】臨時政府成立二周年記念祝典における王克敏委員長の宣言左の如し

中國臨時政府は成立以來早くも二ヶ年を経過せり、今その成立當初を回顧するに時宛か兵馬倥傯の際にして國土は摧殘せられ全國民衆はいづれ、倉皇狼狽、爲す處を知らず、一切の政治經濟機構も其の運行を停止し國家の生命は縋々として正に絶えんとする危急の秋なり、この危機に當り臨時政府は敢て戦塵の中に踏み止り危局に直

面して率先民心を指導して軌道に復せしめ、次いで漸次東亞新秩序建設の仕事を推行し來れり、この兩年來幸にして友邦及び各方面多數の協力に依り漸く其の危機を脱し、現在小康状態を獲得するに至る、誠に協力を賜れる各方面に對し深甚なる感謝を捧げざるを得ず、但し事變は今に至るも完全なる終熄を見ず一切の建設と規劃完成はなほ遙遠の彼方にあり、更に今年は大水害の禍を蒙り華北民衆は窘さに苦痛を嘗めるに至れり、天災とは云へ政府要人はその不徳の致す處とし一深く慙愧を感ず、茲に於て友邦朝野が救災恤鄰の誼に基き莫大なる義捐を惠まれたるは中國政府及民衆として特に感銘忘れ得ざるものなり、中日兩國は極東に於ける二大柱石なり、兩國は實に自國の幸福を圖るのみならず更に相互に緊密に提携し共存共榮に向つて邁進する必要あり、即ち世界の意義に於て兩國の提携は特に重要崇高なる一大使命を負擔するものなり、最近百年來自由主義は一世を風靡し世界は一日として思想的敵對と功利の衝突による激浪の中より脱れたること無く社會の一切は不安定の儘推移せり、其の世界の進化及び人類の幸福に影響する處如何ばかり甚大なるや近來恐怖と集團の戰爭は又歐洲に爆發せり、斯る複雑險惡なる情勢の裡に在つて我等極東の民族は相共に提携して東亞新秩序建設の一途に努力するは勿論、團結一致して強力確固たる一集團を生成して一切の邪惡なる思想と勢力を排除し、以て東亞永遠の安寧を奠定せざる

べからず、然る後この堅強不壞の力量を以て、進んで世界の和平に神聖なる貢獻をなさん、されば東亞永遠の和平こそ即ち世界和平と福利の保障なりと言ふを得べし、今日斯る遠大なる目標を言ふは高遠に過ぐる憾み無しとせざるも、眞に兩國民衆が其の固有なる耐苦の精神に基き、同心合力、奮闘勇往の曉は將來に於てこの最後の目的に達する日は必ず必定なり、兩國政府は過去に於て全力を盡し彼我關係の圓滿と相互の合作を促成して遺憾無からしめたり、依て今後特に期待するものは兩國民衆間の徹底の親善と諒解なり、日本民衆の豪邁尚義と堅苦卓絶の精神は既に世界に謳はる、更に中國人の沈着容忍と和平痛愛の精神も亦歴史的特性なり、今この二種の精神を融合して一となし偉大なる光輝を發揮せしめん、即ち政治的、進退方面に於ては相互に協助し、進退一致以て緊密連繫の一集團を造成し、經濟方面に於ては有無相通じ技術の合作をなし極東の自給自足を樹立し、又文化方面に於ては東洋精神と物資の相互協和的文化を發揚せんことを期す、人類の幸福と世界の安寧は一に繫つて之に存す、兩國民衆はこの神聖なる責任と目前の時機を徹底的に了解し、私心を排除し感情を抑制し淡泊公正なる決心を以て相共に手を携へ此の世界的使命完成に向つて邁進されんことを切望す、本日は臨時政府成立二週年記念日なり、これと時を同じふして最後の和平は日と共に近づきつゝあり、中國々内の統一の全部完成も最早遠からず

奮に中國歴史上の一新段階たるに止らず東亞新秩序建設途上既に一轉換時期に一步を踏み入れたるものと嘗ふべし、中國政府は從來無上の誠摯なる精神を以て盡すべき職責を履行し來れるが今後も渝ること無く更に努力を拂ふものなり、惟ふに中國は二ヶ年間の戰爭により一切摧殘され、今後の恢復工作は筆舌に盡すべからざる艱難を伴ふものと思惟す、臨時政府は最短期間内に最大効果を獲得すべく盡力する他、急速に東亞新秩序を建設する爲に續き友邦朝野の絶大な援助を熱望するものなり、新興中國の一切の精神的建設完成の日こそ即ち東亞新秩序完全建立の時といふべし、前途は遼遠なれども其間に伏在する一切の障礙は逐次清掃され、東亞前途に輝かしき光明を望見し得るに至りたるは誠に欣快歡喜に堪へず

上海大新公司ストライキ 上海【三二】 上海に於ける物價高に各方面に甚大な影響を與へてゐるが、勞資の問題は遂に共同租界南京路の四大百貨店に迄發展し大新公司を皮切りに先施、新々、永安の各百貨公司従業員も動搖の兆を示し、クリスマス並に年末を控へ頗る注目される、即ち大新公司従業員七百名の代表者は九日同公司總經理、蔡惠明氏に對し四ヶ條よりなる賃金引上げの要求を行つたが、満足な回答を得られず十日午後より遂にストライキに入つたが、一方先施公司でも八日以來同様の要求を提出して居り容れられざる場合は十一日よりストライキに入る豫定であると言はれてゐる、更に永安公司に於いても同様目下待過問題が起りつゝあり成行如何によつては十三日よりストライキに入ると言はれてゐるが、殘る新々公司も動搖の色濃厚で多大の關心をひいてゐる

上海の大罷業風潮 上海【三二】 米價の昂騰に伴ふ生活費の急激なる上昇は上海市民の生活に窮地に迫込み共同租界目抜き南京路の百貨店の罷業を始めストライキの風潮が上海を襲ふに至つてゐる即ち十四日には南京路の中國國貨公司従業員七百名が突如爭議に入り掘り込み戰術に出で南京路行人の目を惹いた、現に罷業中の主なる工場をあげれば東部工場地帯たる楊樹浦の英商怡和麥酒並に怡和製氷の兩工場英商中國石鹼公司等があり、又西部工場地帯に於ては永安紡織第三廠の工人三千が罷業中といはれてゐる今又ストライキの特徴はその原因が、日支事變以來變態的活況を示した上海工業界も法幣の下落歐洲動亂勃發に伴ふ原料の入手難に加ふるに貨銀の増大により異常な苦境に立つの餘儀なきに至つてゐる

中支情勢

柳川部隊表忠塔除幕式 柳川【三三】 南京城南郊菊花臺の柳川部隊大表忠碑晴れの除幕式は同部隊陣歿將兵の靈を祀る招魂祭と併せて南京攻略二週年記念日の佳き日たる十二日にも盛大に舉行された此の日西尾總司令官、板垣總參謀長以下各將兵及び加藤外松公使、日本全國神職會代表官幣大社伏見稻荷神社宮司鈴木松太郎氏等が正面表忠碑下真近に蒞席、南京駐屯の各機關代表將兵、維新政府要人、在留邦人の日支軍官兵が立錫の餘地なきまで式場を埋め午前十時半除幕の儀式が嚴肅に行はれた、仰き見る五十三尺五寸臺表忠碑は菊花臺上に翻翻と輝き表忠碑の三文字は「日本軍百萬杭州灣上陸」から湖東大迂迴作戰に當時の覆面部隊たる柳川部隊將兵の武勳

活を窮地に迫込み共同租界目抜き南京路の百貨店の罷業を始めストライキの風潮が上海を襲ふに至つてゐる即ち十四日には南京路の中國國貨公司従業員七百名が突如爭議に入り掘り込み戰術に出で南京路行人の目を惹いた、現に罷業中の主なる工場をあげれば東部工場地帯たる楊樹浦の英商怡和麥酒並に怡和製氷の兩工場英商中國石鹼公司等があり、又西部工場地帯に於ては永安紡織第三廠の工人三千が罷業中といはれてゐる今又ストライキの特徴はその原因が、日支事變以來變態的活況を示した上海工業界も法幣の下落歐洲動亂勃發に伴ふ原料の入手難に加ふるに貨銀の増大により異常な苦境に立つの餘儀なきに至つてゐる

を永久に讃へ、此處に戦死將兵の英靈鎮まるとの意義深き式典は午後一時半滞りなく終了した

左の如き三項目より成る指令を決議したと言はれ頗る注目されてゐる、一、黨内部にあつてコミンテルンの政策に全幅の賛意を示さざる分子ある場合は速かに黨より驅逐すべし

南京【三二】 思出の感激は再び廻り來つて今十三日は世界戦史に燦たる一頁を加へた南京陥落の日である

二、中國に於ける國共分裂の萬一の場合を豫想し黨としての準備を爲すべし

成長振りを見せてゐる、この興亞の道を切り拓いた皇軍入城二周年記念日を迎へて南京では十二日の柳川部隊大表忠塔除幕式、招魂祭等の催しに次いで十三日は聖戦に奮闘する皇軍への感謝と在留邦人の堅い決意を表明する極めて敬虔な行事を行った

三、速かに西北共産政府組織の準備を完成すべし

冬空には珍しく陽光さんとふり注ぐこの日陸海軍各部隊並に居留民は霜凍る早曉から東方進軍、武運長久と陣歿勇士の英靈に盡きぬ感謝の歌を捧げ午前十時から在郷軍人會、國防婦人會、居留民代表者は城内外に眠る攻略勇士の墓に詣り又陸海軍白衣勇士を慰問すれば、南京放送局は入城記念プロを組んで意義ある一日を電波に乗せつゝ美しい記念日の幕を閉じたが、居留民會では明年度から此の日を南京恒久記念日として永久に記念する事になつた

復興武漢三鎮に邦人躍進の姿 漢口【三二】 焦土の中からむくむくと立上つた復興武漢三鎮の我が同胞は幾多の困苦缺乏に耐へ今や輝かしい紀元二千六百年の佳き日を迎へんとして居る、思へば昨年十一月八日戦火生々しい武漢の地に一般邦人として現民團書記長松永辰男一行の約百十名が雄々しく武漢再建設の先驅として乗込んで以來邦人は激奮の一途を辿り、遂に現在では約九千名(戸數約千六百)と云ふ事變前の約六倍に及ぶ物凄い記録を示すに至つた、之等邦人は一方焦土と化した日本租界に建設の斧を振りそらん、商社經營に當つて居るが、中でも雜貨商約三百が軒を並べて活況振りを示し、其他の店舗も支那商社と隣合せに日支親善、新東亞建設のポスターをウインドウに飾りつけながら身

ナル極東局は從來上海にあつて地下運動を續けつゝあつたが、確實なる情報によれば去る十二月二日以来十五回に亘つて秘密裡に上海に國際會議を開催、中共代表始めソ聯、米國、スイス等各國代表者が出席し、情報の交換並に將來の運動方針につき協議を遂げたが、會議席上中共に

設の必要に迫られてゐる有様である、又兎角男女中等學校設立の案もあり此處にも躍進邦人の偽らぬ姿が現はれてゐる、これら邦人は猶獅を極める悪疫を克服支那側一の悪疫流行地でありながら今夏はコレラ患者四五名に止まり支那側の約百分の一に過ぎなかつたのは我が防疫陣の徹底完備を物語つてゐる、更に去る二日には暴戻支那軍のため烏有に歸した漢口同胞の復舊遷座祭が厳修され、我が同胞の敬虔な祈を捧げると共に祖國への奉公を誓つたのであつた、師走も迫つたけふこの頃では内地同様門松注文の氣早やの商人もあり明朝武漢、復興三鎮の噂々とした姿が見られる

第三インター上海で國際會議 上海【三二】 第三インターナショナル極東局は從來上海にあつて地下運動を續けつゝあつたが、確實なる情報によれば去る十二月二日以来十五回に亘つて秘密裡に上海に國際會議を開催、中共代表始めソ聯、米國、スイス等各國代表者が出席し、情報の交換並に將來の運動方針につき協議を遂げたが、會議席上中共に

上海郵政局がスパイ行爲 上海【三二】 全上海の郵便物を一手に引受けてゐる上海郵政管理局の支那人幹部が、斷末魔のあがきを續けてゐる重慶政府交通部の秘命を受けて直接事務に當つてゐる下級支那人局員を買収し、日本向け及び日本から大陸向の郵便物を秘かに開封し文面は逐一覆寫し大膽不敵なスパイ行爲を續けてゐることが暴露し各國人の憤激をかかつてゐる、之等支那人幹部廿數名は重慶政府交通部が去る十月中旬開催した全國郵務總工會執監委員聯合會で協議したスパイ方針に基いて秘命を受け、直ちに同郵政局内にスパイ會を組織、買収費として重慶政府から支給された二十萬元を以て直接事務取扱の局員買収に成功し、同局を経て日本の郵便物全部を片端から開封復寫し、之を重慶側に逐一報告建設工作の後方擾亂に狂奔してゐたものである

上海、南京間直接無線電報開始 上海【三二】 華中電氣通信では豫てより上海、東京間の直接無線電報を實施すべく試験中の處、成績極めて良好なのに鑑み、關係當局の許可を行つて十一日より之を實施した、而して從來上海、東京間の無線通信は大に於て中繼して居たものであるが今回直接無線通信が實施されるに及び通信時間を著しく短縮せられ利用者に多大の利便を與へる事になつた

華中水産配當六分 上海【三二】 華中水産では十一月定時株主總會を開催、十四年度利益金處分案(配當年六分)を附議承認した

岳州新澧河鐵道完成 漢口【三二】 佐藤(實)部隊の手により復舊工事中の粵漢線岳州より新澧河畔に至る鐵道廿キロは十四日工事完成し、十七日午前十時から新澧河畔に於て晴れの開通式を舉行する事となつた

黃浦江改修は明春から 上海【三二】 黃浦江浚濶問題は去る一日三浦總領事と黃浦江改修局との間に覺書交換を了し解決を見たが改修局の事務所は共同租界海關ビル内に決定、十五日から事務を開始し、尙局長は現海關監督李建南が兼任、浚濶事業は來月早々から開始されるものと見られる

揚子江下流閉鎖解除 上海【三二】 支那事變勃發と共に我軍の作戰上の絕對的要求により閉鎖された揚子江の開放問題は爾來第三國より屢々これが開放に對し要請す

とところあつたが、我軍は最近に於ける情勢の漸次緩和に鑑み治安維持及び作戰上支障を來さない程度に於て一定の制限を附し、南京下流揚子江の閉鎖を解き一部交通を認める意向を以つて今後海關の再開、航行規則の制定等諸般の準備を進めると決し、支那派遣軍總司令部報道部及び支那方面艦隊報道部は共同聲明を以つて十八日午後三時左の如く發表した

支那派遣軍總司令部報道部、支那方面艦隊報道部十八日午後三時發表 表し今や揚子江下流地域に於ては絕對的要求も漸次緩和し得る情勢となりたるに鑑み、現地陸海軍は右情勢に對應して治安維持及び作戰上の必要なる制限の下に、南京下流揚子江の閉鎖を解く意向を以て諸般の準備を進むることに決定せり

▲我が公正態度の表明 上海【三二】 南京下流の揚子江閉鎖緩和に關する支那派遣陸海軍の共同發表は事變勃發以來我が軍當局が屢々聲明せる如く揚子江の閉鎖が全く純作戦上の要求に基くものにして情勢の推移に従ひ漸次之を緩和するものなる事を實證するものとして注目される

即ち事變勃發以來各國は揚子江の閉鎖に關し各種の揣摩臆測を逞しうし我が國のつたた處置に對し各種の惡質デマを流布し來つたが、今次の發表により日本の公正妥當なる態度が明らかにされたものである、但し南京下流の制限付開放準備は飽くまで純作戦的立場に出發するものであつて、軍事上必要なる制限は事變の續く限り已むを得ざるものと云ふべく

右に關する我が軍の意向は直ちに外交機關を通じ夫々各國に通達される管である

解除後の通敵行爲を嚴戒

上海【三・二】現地日本陸海軍當局は十八日南京下流揚子江の閉鎖を解

ことに決定せる旨發表、條案の揚子江開放問題が茲に解決の緒に就くことになつたことは、第三國方面にも多大の好影響を齎らすものと期待される、揚子江は事變前のそれと全くその状況を異にするものであつて、事變勃發するや支那軍は揚子江に數千の機雷を敷設すると同時に江陰、鳥龍山、馬當鎮、石灰客及び團風水道に閉鎖線を設けて我が進撃を阻まんとした、これに對し我が進撃部隊は遂に軍用水路の啓發に成功し得たのであつて、若しも日本軍にして支那軍の實施する妨害物を排除することなくば、勢くとも本事變中何れの國と雖も揚子江航行を企圖し得ざる程のものであつたのである、而も揚子江は我が啓開後も依然として戰場の重要な一部であると同時に、作戰上重要な後方補給動脈を形成し我部隊は支那軍の妨害に對してこれが確保に不斷の努力を續けつつあるのであつて、第三國の利益を懸からず阻害しつあるを認めつつも、我が軍用船以外の總ての船舶の航行を禁止し來たり、僅かに揚子江上流に滯留する各國船舶の心要止むを得ざる對替を認むる以外は、日本の商船に對してもその航行を許可せず今日に至つたのである、今回南京下流揚子江に限り自發的に開放の意圖ある旨を發表したのは、勿論作戰上の絶

對的要求が漸次緩和しつあるが爲であるが、開放後と雖も我が陸海軍の作戰上に必要なる制限、附される事は言ふまでもなく、敵遊撃隊に武器を供給する等我不利なる行爲に對しては嚴重なる取締がなされるものと豫想される

閉鎖解除の影響

中支經濟に好影響

上海【三・二】揚子江下流の一部閉鎖解除に關する我が陸海軍の共同發表は俄然國際的反響を呼び起し一般に好感を以て迎へられてゐるが、今次揚子江一部閉鎖解除を實施する場合現在のの中支經濟に如何なる影響を齎すかに就いては第三國に擧げて之の全長支那沿岸全長よりも長く流域面積は十二省に亘り人口約二億その航行哩數に至つては驚異的長きを持つものと謂はれ文字通り支那經濟の大動脈であるが特に南京下流地域は經濟上著しく重要性を持つものであり、今回の閉鎖解除措置が各方面に與へる影響頗る大なりと謂ふべきである、即ち

一、該地域の閉鎖解除は奥地物資の吸收を容易ならしめ、最近に於ける如き下流都市の物資不足、調整する上に相當程度の効果を齎らし夫だけ中支經濟の繁榮に資する所が大なるものありと豫想される

一、又奥地物資の吸收により中支經濟が繁榮すれば逃避せる民族資本を漸次引き出し之によつて中支經濟を益々繁榮に導く事が可能であり、右は單に民族資本の誘導のみならず其れに依つて民心を獲得することに役立ち得るものと見ら

る 上海外人冷淡を裝ふ 上海【三・二】南京下流揚子江開放については當地外人方面は極めて冷淡な態度を裝ひ、十九日の外字紙の如きものとして之に關する論説を掲げるものなく、又英國大使館及び總領事館當局も未だ日本側より正式報告を接受せずとして何等意思表示を爲すことを避けてゐる状態である、一般に好感で迎へてゐる事は蔽ふべからざるものがあり、而もその發表が極めて突然であつた所からして何が日本をしてそうさせたかと言ふ點に多大の注目を拂つてゐる、併し現地第三國貿易業者に取つては直接死活の問題であるだけに、此の發表に對する關心は大なるものがあり、排日紙として知られるチャイナ・プレス紙は例によつて「第三國貿易業者は此の發表に何等喜びを感じてゐない」と冒頭して假令揚子江が開放されても接濟行爲を名に多大の制限が附される様であつては何等實質的効果がないであらうとの第三國貿易業者の疑問を吐露せる記事を掲載してゐるが、イギリス商工會議所會頭コールドー・マーシャル氏は同紙に對し左の如き談話を爲し好感を示してゐる

此の發表は正しい道への第一歩である、イギリスの貿易業者は上海にあると本國にあるとを問はず斯る發表が如何に實現され行くかを期待するであらう、併し上海在住イギリス商人としては此の發表が將來は更に内河航路及び鐵道等に關する恒常的輸送の恢復に迄も延長されるであらう其の第一歩の段階であることを希望する

武漢の外人好感 漢口【三・二】揚子江一部閉鎖解除の聲明に對し漢口在住の第三國人は頗る好感を以て之を迎へると共に、日本側の公正な態度に對し敬意を表してゐる、即ち武漢地區に於ては現在も尙大規模な戰鬪行爲が繼續され日本軍の作戰遂行上揚子江は封鎖を己むを得ざるものと好意的見解を保持して時機の到るのを靜かに待つて居るだけに、此等第三國人は今回の揚子江一部閉鎖解除が支那の豫想よりも時期が早かつたと寧ろ意外の感を抱いてゐる、尙漢口までの閉鎖解除には相當の時日を要するものと解されるので外人側に對する影響は未だ精神的に止まり十八十九兩日の法幣相場は可等の異常も呈しなかつた

上海英字紙も好感

上海【三・二】上海に於ける英國權益を代表する英字紙「ノースチャイナ・デリーニューズ」紙は廿日の紙上に於て「好き出發」と題して南京下流揚子江閉鎖解除問題を取上げ率直に我が今回の擧に賛意を表し事變以來稀に見る好意を寄せてゐる、要旨左の如し

曩に黃浦江浚浦局問題について話合ひが附いた旨發表されたとき、日本政府は支那に於て權益を保持する中立第三國との間に改善された状態を持ち來らんとしてゐるとの印象をうけたが、この印象は今回の南京下流揚子江閉鎖解除の聲明によつて益々強められてゐることに於て、これは極めて歓迎すべき聲であつてその重要性は外務省ス・ポークスマンの説明によつて益々明かとなつた、上海に關する限り揚子江閉鎖解除の効果は極めて重

大であつて、それは直ちに貿易、爲替、海運の各部門に共に好影響を齎らし、また今日極めて重大問題となつてゐる上海市の米の供給に就いても好影響を齎へるものである、上海は従來の貿易を完全に復活するまでには未だ若干の時間を必要とするであらうが、然し奥地との連關を回復することが出來るといふことは事變直前に於けるかの好況の波に再び乗るべきことを豫約するものである、東京の聲明は支那に留第三國人は貿易を目的とし、何等の政治的役割なく且日支事變に中立を保持してゐるといふ事實を認められてゐる、これは我々が何遍となく強調した點であつて、日本がこの事實を充分認めたといふことは過去二年間に亘る不況を懸す前兆ともなるであらう、何となれば過去二年間に亘り支那に於ける中立第三國の膨大な投資は機能を中止し來つたのである、要するに下流揚子江の閉鎖解除は日本が度々中立第三國の權益を尊重すると公約した事變前の状態への復歸の第一歩として歓迎されるであらう

重慶鐵廠

香港【三・二】我が方の揚子江封鎖一部解除の報に接し重慶當局は可成り困惑の態で、之に關して言及するを避け強ひてその重要性を無視せんとする様子で、行政院各部ス・ポークスマンは外人記者との會見に於ても一様に右に就て意見を述べたことを差控へ「日本の聲明は長江の極く一部に關するもので諸外國の權益から云つても大したことはないから、我

揚子江閉鎖解除の効果は極めて重

大であつて、それは直ちに貿易、爲替、海運の各部門に共に好影響を齎らし、また今日極めて重大問題となつてゐる上海市の米の供給に就いても好影響を齎へるものである、上海は従來の貿易を完全に復活するまでには未だ若干の時間を必要とするであらうが、然し奥地との連關を回復することが出來るといふことは事變直前に於けるかの好況の波に再び乗るべきことを豫約するものである、東京の聲明は支那に留第三國人は貿易を目的とし、何等の政治的役割なく且日支事變に中立を保持してゐるといふ事實を認められてゐる、これは我々が何遍となく強調した點であつて、日本がこの事實を充分認めたといふことは過去二年間に亘る不況を懸す前兆ともなるであらう、何となれば過去二年間に亘り支那に於ける中立第三國の膨大な投資は機能を中止し來つたのである、要するに下流揚子江の閉鎖解除は日本が度々中立第三國の權益を尊重すると公約した事變前の状態への復歸の第一歩として歓迎されるであらう

揚子江閉鎖解除の効果は極めて重

大であつて、それは直ちに貿易、爲替、海運の各部門に共に好影響を齎らし、また今日極めて重大問題となつてゐる上海市の米の供給に就いても好影響を齎へるものである、上海は従來の貿易を完全に復活するまでには未だ若干の時間を必要とするであらうが、然し奥地との連關を回復することが出來るといふことは事變直前に於けるかの好況の波に再び乗るべきことを豫約するものである、東京の聲明は支那に留第三國人は貿易を目的とし、何等の政治的役割なく且日支事變に中立を保持してゐるといふ事實を認められてゐる、これは我々が何遍となく強調した點であつて、日本がこの事實を充分認めたといふことは過去二年間に亘る不況を懸す前兆ともなるであらう、何となれば過去二年間に亘り支那に於ける中立第三國の膨大な投資は機能を中止し來つたのである、要するに下流揚子江の閉鎖解除は日本が度々中立第三國の權益を尊重すると公約した事變前の状態への復歸の第一歩として歓迎されるであらう

揚子江閉鎖解除の効果は極めて重

大であつて、それは直ちに貿易、爲替、海運の各部門に共に好影響を齎らし、また今日極めて重大問題となつてゐる上海市の米の供給に就いても好影響を齎へるものである、上海は従來の貿易を完全に復活するまでには未だ若干の時間を必要とするであらうが、然し奥地との連關を回復することが出來るといふことは事變直前に於けるかの好況の波に再び乗るべきことを豫約するものである、東京の聲明は支那に留第三國人は貿易を目的とし、何等の政治的役割なく且日支事變に中立を保持してゐるといふ事實を認められてゐる、これは我々が何遍となく強調した點であつて、日本がこの事實を充分認めたといふことは過去二年間に亘る不況を懸す前兆ともなるであらう、何となれば過去二年間に亘り支那に於ける中立第三國の膨大な投資は機能を中止し來つたのである、要するに下流揚子江の閉鎖解除は日本が度々中立第三國の權益を尊重すると公約した事變前の状態への復歸の第一歩として歓迎されるであらう

意を持つてゐない」と逃げをうつてゐる

上海為替市場及撥

上海【三一九】南下流揚子江開放決定の發表に對し、上海財界では一般に實施期日及び方法の決定を待つて現在尙確な意思表示をなすに至つてゐないが、英米等の外商方面ではこれを中支那常態化への第一歩と見、且つ在支列國權益尊重に關する日本の具體的態度を示すものとして歓迎してゐる、而して今回の措置の直接的影響として華商或は外商方面では一般に中支那奧地物資の出廻り増加を期待してゐるものゝ如くであるが、法幣爲替もこれを反映して反撥歩調を示した、即ち上海爲替は月初以來より安歩調を辿つて來たが週明け十八日午後には一轉反撥氣配となり、十九日には對英現物四片廿二分廿七と月初以來の高値に續騰した、爲替貯りの材料としては、一、重慶側の所謂冬季攻勢進捗が盛んに宣傳されてゐること

南支情勢

海峽政府海軍正に乘出す

海口海峽局業務開始

海口【三二三】海南島の電氣通信網は國際電氣通信株式會社の手によつて着々と整備擴張せられつゝあり、本月十日には三亞に電報局分局の新設を見たが、同十三日より海口海峽局が業務取扱を開始し海南海峽通過内外船舶との間に無電による交信を行ふ事となつた

海島建設【三二四】海南島人の海島建設を目標として皇軍の保護下に輝かしいスタートを切つた瓊崖臨時政府は、奧地に蠢動する敗殘兵と共匪掃蕩と良民保護等の治安維持に黙々と奮闘する我が陸海勇士に犠牲者を出させては濟まぬ、島の肅清は我等がやらねばならぬとこの程政府要人を先頭に雄々しくも宣撫と掃蕩の第一線へ乗りだした、現在海南島の治安の状況は海口附近に共匪匪女の頭目劉秋蘭の率ゆる約二千の共匪が蟄居して居り又西海岸の奧地は二百三百名を一隊として分散した兵匪があり、中央山脈地方は元海南島守備司令王毅と正規軍敗殘部隊約二千、そして南海岸方面は鎮英遊擊隊長の率ゆる部隊がある、欽州灣を皇軍に攻略された南支那海の封鎖を一層嚴重にされた今日彼等は大陸と連絡が全く絶たれたが、それだけ自暴自棄的に蠢動し良民の女を捕へて斷髮させていや應なしに仲間ひきぎり込む等の暴戾な手段までとりはじめて

居る、瓊崖臨時政府趙政務委員長はじめ要人達は困難な掃蕩を續ける皇軍部隊に苦勞をかけては濟まぬと昨十月政務委員詹松年氏を司令とする瓊崖民衆自衛軍の組織に着手し一般民衆に呼びかけて居たが、いづれも皇軍の正義に感じ民衆は續々自衛軍を志願して十月末には約一千名の部隊が結成された、詹松年司令は十一月末訓練を施した自衛軍を率ゐてわが海軍陸隊警備部隊と協力、指導を受けつゝ西海岸奥地警備、臨高、冒江各縣の宣撫と掃蕩戦を續け、赫々の成果を擧げてゐるが、臨時政府では更に十二月に入つてから共産匪の蟄居する澄邁、定安、瓊東縣の奥地へ民衆自衛軍と政府直轄の宣撫班とを派遣することとなり、政務委員が挺身班長となつてその陣頭に立つて行くこととなつた、一般民衆と政府要人が固く手を握りしめて東亞の平和を亂す叛逆の徒の征伐に際起した譯だが、わが海陸軍や在留邦人は政府の熱意と民衆自衛軍の雄々しい活動に感謝してゐる

華僑送金なほ毎月百萬元

廈門【三二〇】最近南洋各地華僑より廈門及鼓浪嶼への爲替送金情況に就き鼓浪嶼某銀行家の語るところによれば、其の金額は事變前に比し稍減少してをるとは言へ、現在尙は月額百萬元の巨額に上つてをると言はれる、而して其の減少の原因として左の如き三の理由が擧げられてゐる

一、資産ある富裕華僑は皆家族を伴つて南洋に渡航し現在廈門には留守番しか殘つてをらぬ、僅少の生活費で足りるので從來の如く多額の送金を必要としない

二、廈鼓地方と漳泉地方の交通不便により華僑は廈鼓を経由せず、直接電報爲替または第三國船に委託して奧地に居る家族に送金してゐる

三、華僑銀行と郵政局の契約により鼓浪嶼郵政局より奧地郵局に通知し該局振出の支單を華僑家族に配達し自由に現金と交換せしめてゐるため廈門、鼓浪嶼の爲替業者を経由する必要がない

右の理由により華僑の送金は現在減少してゐるが、最近勞働階級の爲替取組が多くなり、金高に於て減少毎月百萬元前後に上つてゐる譯である、而して清明節、お盆、舊年末には平常より倍加するが當であるから今後華僑家族の復歸者が日増しに多くなると共に、爲替送金額もこれに伴ひ自然増加するものと見られてゐる

ハバート領事再東上

天津【三二三】過般東京會談に於て現地代表として活躍目下芝罘で病氣療養中のハバート英天津領事は東京大使館よりの招電に接し十四日午前十時十二分着列車で歸津夫人同伴奉天經由急遽東上することとなつた

田中天津主席領事も東上

天津【三二四】東京に於ける谷、タレーギの日英國交調整會談が具體的に進捗しつつある折柄過般の日英會談に我方の現地代表として活躍した田中天津主席領事は十四日午前十時天津發の大體特急で東上した、同列車には同僚前會談に英國側現地代表であつたハバート芝罘領事も唐山驛より乗車、茲に日英現地代表部が再び上京することとなり、會談も愈々本格的軌道に乗つたものと見られる

汕頭の英米佛領事一齊更迭

汕頭【三二三】去る八月英兵暴行事件以來汕頭に於ける第三國關係は些か明期を缺く所あつたが、去月先づ事件の責任者ブライアン英代理領事が退き、後任としてC. E. ホイツタモア領事が來任したのでをきつたに續いて米佛領事が夫々更迭することとなつた、即ち米領事ホイットネー・ヤング氏はイタリアアシソリー島在勤を命ぜられその後任に天津總領事館經濟主任ケー・ジェー・ヤーンズ氏が十四日着任する等、又佛國領事ギヤマレ・レ氏も既に轉任に決定し近く後任の來着を見る豫定である、斯くの如く英米佛三國が殆んど時期を同じうして領事の更迭刷新を行つた事は汕頭の明期復興を促進するものとして注目される

英艦又引揚げ

上海【三二三】英國政府は歐州戰争の擴大に備へる爲め去る十月揚子江警備の砲艦十隻の内五隻の引揚げを行つたが、今回更に三隻を引揚げるに決しその旨十三日在上海英國大使館より發表した、右引揚げは近日中に行はれる豫定であるが、之によつて上海、漢口間に殘留する英國砲艦は二隻のみとなつた

砲艦三隻引揚げロンドン確認

ロンドン【三二三】在上海英國大使館は十三日同國政府が揚子江警備の砲艦十隻内五隻を引揚げ五隻に加えて今回更に三隻を引揚げるに決した旨發表したが、同日午前ロンドンに於



對し圓ブロック輸出制限の不利な條件を克期して邦商が中支那商權の確保を如何にして進めるかは一層切實な問題となりつゝある

佛支借款成立も傳へられたこと

三、十一月中の上海貿易展が前月に比し一段と好轉したること

等が擧げられるが、揚子江一部開放に基く奧地物資出廻りに伴ふ輸出増加の期待が強材料となつてゐる、勿論事變下の特殊事態にある現在では今回の處置に依り華商及び外商方面の中支那奧地商取引が急速に恢復すべしとは考へられぬが、華商及び外商を通じて行はれる奧地物資の買付或は第三國品の奧地向販賣が漸次増加する事は豫想されるので、これに對し圓ブロック輸出制限の不利な條

いても海軍省より同様の通り公表せられた

英國政府は曩に揚子江警備の砲艦十隻中五隻を引揚げることが、今回更に三隻を引揚げることが決定した、右は歐洲に於ける戦争遂行上これら諸艦の乗組員を他の方面に於いて重要な任務に就かしめる必要を認めたるに依るものである

英國長江艦隊司令官ホルト少將昇進 上海【三〇】 英國揚子江艦隊司令官ホルト少將は十二月十二日附を以て中將に昇進せる旨本日英國海軍武官府より發表された

香港で節約建國儲蓄券賣出停止命令 香港【三二】 重慶政府が軍費調達財政窮乏救済の手段として發行した節約建國儲蓄券は十一月以來興地及び香港、マニラ等で一齊に賣出され重慶側はその賣行良好を宣傳してゐたが香港政廳當局は昨十八日突如香港領内に於ける右證券の賣出しの停止を命令した、香港に於ては華僑銀行を始め支那銀行數行に賣出の許可が與へられてゐたが、香港政廳財政局長代理エッチ・アール・パツター氏は右につき「最初氣付かなかつた種々の法理上の難點により今回政廳では同證券の賣出を中止せしめた」と語つてゐる

支那向け貨物海防立て生 河内【三二】 南寧陥落後も佛印經由の廣西向物資は續々海防に陸揚げされて居り、トラックや鐵橋材料等がその大部分を占めてゐるが、廣西への輸送が停止されてゐるため前からの停滯貨物と合せて夥しい支那向物資が海防埠頭に積み上げられたトラック二千臺が組立を完了した儘

立往生してゐる、廣西向輸送停止の結果、西南運輸公司を始め支那側輸送機關は經濟的に大打撃を受け、三會社の解散を始め海防輸送組合等の逐電説等が行はれ可防動搖があり、一方本月一日から滇越鐵道の輸送量を一日三百屯から五百屯に増加し、一ヶ月一萬五千屯目標の輸送を開始し、廣西ルートへの遮断して滇越ルートの輸送能力増強を圖りつゝあるが、最近雲南の動搖により滇越鐵道の輸送物資はいづれも昆明で雲南省主席龍雲に差押へられ、重慶方面は逆してゐない有様である

川滇鐵道建設佛借債款成立 上海【三二】 重慶よりのユービー電によれば重慶政府交通部とフランス銀行團との間に交渉中であつた四億八千萬フランの川滇(四川、雲南)鐵道借款は此の程交渉終結して契約調印を了したと云はれる、川滇鐵道は雲南、貴州、四川三省を結ぶ全長七百二十二キロの西南建設の幹線であつて、山嶽重疊たる中を縫ふ難コースだが、工事は先づ雲南省昆明より四川省敘州に至る二百三十キロの部分より着手される筈である

▲借款成立は重慶の宣傳か 香港【三二】 十八日の重慶電は川滇鐵道建設に關し駐支佛大使コスモ氏と外交部長王寵惠との間に四億八千萬フラン借款協定の成立を傳へてゐるが、確報に依れば實際は今次借款交渉は重慶側がフランスに對し川滇鐵道建設に關し投資方を懇摯し多少話が進んだと云ふ程度に過ぎず、重慶政府とフランス側との間には懸案に關し具體的決定を見たものは未だ一つもない模様である、而して右は南寧攻略によつて西南ルートの一つを

喪ひ物資の輸入に大打撃を蒙つた重慶政府が、目下雲南ビルマ・ルート並に雲南佛印ルートの効用並に改善振りについで誇大宣傳の流布 躍起となつてゐる點より見て、この報道も恐らくはその一つではないかと見られてゐる

在漢佛陸戰隊引揚 上海【三二】 十三日漢口を引揚げて揚子江を下流した同地駐在の佛陸戰隊約三百五十名は、十九日午後零時半當地入港の佛貨物船ヤンゲン號(三、〇〇噸)で來滬、タンク二臺と共に午後三時税關碼頭に揚陸を完了し佛租界佛駐屯軍兵營に入つた同部隊は近く歐洲戰線に派遣される筈である

土橋少將、佛印總督訪問 ハノイ【三二】 ハノイ滞在中の土橋勇逸少將は鈴木ハノイ總領事と同僚、昨十九日午後四時カトル・佛印總督並に佛印軍司令官マルタン將軍を歴訪會談した

英佛軍事首腦會議タラツトで開催 上海【三二】 皇軍北海、南寧占領による南部支那の新事態に對應すべく開催された第二次英佛極東陸海軍首腦會議は、去る六日佛印安南の保護地ダラツトに於て極秘裡に舉行されてゐる、出席者は英國側支那艦隊司令官ノール大將、マレイ方面陸軍司令官ポンド少將、佛國側極東艦隊司令官デタド少將、カンボヂヤ方面陸軍司令官等が陸海空軍の根據地英佛共同使用案等が練られつゝある模様である

ヤール提督の毒舌 ポストン【三二】 前米國極東艦隊司令官長官で最近太平洋問題調査會々長に就任したハリ・ヤール少將

は十一日ポストンに於てA・P通信社記者に日本軍の爆撃は徒らに支那民衆の團結を強化せしむるに過ぎぬと例の如き毒舌を弄した、談話要旨左の如し

日本軍の支那都市爆撃は徒らに支那民衆の團結を強化せしめるのみである、日本は極東から歐米諸國の權益を驅逐せんと欲してゐるのだ、一方支那は日本人を支那に殘して置くやうな媾和條件に同意することはないであらう、而して支那は戦争が終れば數年の中に歐米諸國よりの援助により國力を回復すると思ふ

米大使天津訪問 天津【三二】 支那事變勃發以來最初の天津訪問のため、駐支米國大使ジョンソン氏は十五日午前十時三分來津、英租界の米國總領事館に入り、コルドウェル副領事より最近の北支情勢及び租界隔絶に於ける諸情報を取引し、更に午後在津米人商社代表より意見並に陳情等を聴取した、同日は總領事館に一泊十六日北京に歸るが同大使の北支視察は時節極端め注目される

腹背に敵をうける支那(米紙) ニューヨーク【三二】 ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙は十八日の紙上に「腹背に敵をうける支那」と題する社説を掲げ米國はソ聯に對抗して支那援助の措置を執るべき旨左の如く論じてゐる

聯盟のソ聯誹責に對し支那代表は何等の支持を與へなかつたが、これは支那の立場がソ聯の機嫌を損ずることを許さないからだ、支那は軍需資材入手のためソ聯に責務を負ひ、今後もソ聯に頼らうとし

てのみならず支那共產軍の武力を頼みにしてゐる、更に聯盟を支持してソ聯の復讐心を買へば北部及び西北部に於いてソ聯は支那の主權を侵すべく日ソ兩國の支那分割をすら齎すかも知れぬ

ジュネーヴの情勢は日支戦争の延引はソ聯の支那に對する恩義を増し且つ戦争の延引に對し米國は今や以前にも増して責任のあることを想起せしめるものだ、米國の對日武器輸出に對する一大障礙たる通商條約は一月廿六日失效するがそのときこそ直に米人の良心を安らげ、赤色專制主義が唯一の味方でないことを示すため何等かの措置に出づべきである、今迄に提案された措置のあるものは必ずしも賢明ではないが引續き何もしないよりはよいだらう

米國の對聯借款千四百萬弗使用済 ワシントン【三二】 米國輸出入銀行は昨年重慶政府に與へたクレデツト二千五百萬弗の中一千四百四十九萬弗は主として米國農産物並に工業製品の購入に使用された旨廿日發表した、但しその中二百三十二萬五千弗償還済である

賀羅組モスクワで活躍 上海【三二】 重慶來電に依れば立法院長孫科と入れ代りに、特別使命を帯びてモスクワに赴いた賀羅組は、去る十五日ソ聯外國貿易人民委員ミヤンと長時間に亘りソ支貿易問題に關して討議したと傳へられるが、數日中にスタリーソも會見の問題に關して話したと傳へられる

楊杰とともにその行動は頗る注目される

政 治 外 交

政 治

樞 密 院

樞府參集 【三・三】 十三日は樞密院定例參集日につき午前十時近衛原正副議長外各顧問官は宮中控室に參集の上議案なきため一同打揃つて天機を奉伺し御前を退下した

★ 一般

政府、精勵の連絡懇談會 【三・四】 政府と精勵中央聯盟幹部との連絡懇談會は十四日午後三時から首相官邸に開催され、政府側よりは阿部首相以下小原内相、河原田文相、酒井農相、伍堂商相、聯盟側よ

旬 間 大 觀

玄米公定價格の値上げ、ついで煙草の値上げに端的にあらはれた政府の物價政策の實質に對する危惧に應ずるかのやうに、物價政策の中心たるかの如くして實は然らざる中央物價委員會の申し出でにより政府閣僚と物價委員會連絡部會との懇談會が十二日に開かれその結果中央物價委員會協議會なるものを設け、物價政策の根本問題に關して委員會側より提示の六項目に關し審議し、本年内にその成果を纏めることになつた。例の如く結局 相も變らぬ抽象的なものとなり終らざることを望む。

十八日の第三次野村・グルー會談で外相は、特定の條件下に揚子江南京下流を開放する意圖なる旨言明しこれは同日中に英國其他各國にも傳達された。新聞電報はたゞちに、對日空氣好轉を傳へ、通商條約問題の前途を樂觀してゐる。

り有馬會長、筑紫理事長、岡部事務總長、大坪常務、栗原、中村、古野星島、町田、松井、吉田、緒方各理事以下各幹事出席先づ有馬會長より政府に對し懇談會を要請した趣旨につき挨拶を述べ

過日來精勵中央聯盟は地方實踐要綱を整備強化せんため全国各地の行脚を行ひ之を機會に地方民と親しく接觸する事によつて一般國民の對時局觀、對政府觀等を詳細に知る事を得た本日は第一にこの地方民の聲につき政府の御考慮を願ひ度い

とて岡部事務總長をして大要の報告を行はせた、次いで中村理事より最近多くの法令が發せられてゐるが之等諸法令は餘り良く消化されてゐない、其の原因は那役所が廢

止せられ府縣と町村の中間機關がなくなつたからであると思ふ、此の際那役所を復活して貰ひたい、又町村は現在の時局下に於て事務繁忙のため困つてゐるが政府は之が對策について考慮してゐるか

と政府側の所見を求め小原内相 町村事務煩瑣を加へたことは承知してゐる之が緩和對策としては來年度より全國町村に吏員を増加し又應召吏員も補充することとし五百七十萬圓の豫算を計上した、尙ほ吏員待遇改善についても互助規則を設け之れが助成費として百萬圓を計上した、中間機關の設置については之れが爲め大體二百五十萬圓程度を要する見込みであつて目下鋭意研究を進めてゐる

伍堂商相 國民生活の不安一掃に就ては鋭意努力してゐる元來今回の事變は戦争と建設と併進してゐるから例へ戦争の規模が縮小されても事變費や物資の必要な事には變りはないから此の點國民の覺悟が必要である、物動計畫の内容は一部にしかつてゐないが之をどう徹底させるか當面の問題として考へねばならぬと思ふ、此の點が國民に諒解されて行けば往々に過去の生活に捉はれず最少限度の生活をせねばならぬと言ふやうに今回の事變の特異性を考へられたい又物の配給については之が機構を改革して少量の物資を多方面に行き渡らせる様努力してゐるが現在配給機構の大變化があつた過渡期であるから轉換のために起る不自由は出来るだけ國民も諒解して貰はねばならぬ、目下問題となつて

ある買溜に就ては國民の協力を要するが精勵としては國家の苦しい立場を國民に知らせ買溜等のことなきやう國民の反省を促すべきであると思ふが精勵側のこれに對する方策を具體的に承り度い

吉田理事 國民としては細かい數字のことは知らずとも物の不足に堪へてゆかねばならぬか其の理由を國民に充分に知らせる努力が不足してゐると思ふ、政府が國民にこの話を充分に納得させる努力を惜しまぬ事が赤誠溢るゝ國民の協力を得る所以であらうと思ふ

星島理事 精勵の根本精神は國家の指導方針と結びついて行かねばならぬそれがためには國民に基礎を置く政黨を尊重してゆくのが良いと考へる

河原田文相 智育、德育、體育併行の基礎教育に力を入れて、昭和十六年度に於て準備を開始し同十六年度から國民學校が實施され、同十九年度から義務教育の延長も實現することになつた、尙高等諸學校の學生々徒の教育については先般學校長總長等の參集を求め其の改善に就てよく話をして協力を得る事となつた、尙近く學生主事の參集を求めてその主旨を徹底させることになつてゐる

阿部首相 國民總長はじめその他理事の方々から地方の聲を色々聴きしたけれどもこれに對しては實行出来るものは出来るだけ地方の要望に副ふやう努力したいと述べた後別項の如く新中央政權樹立に關し所見を明かにして同四時五

十分散會した

▲首相新中央政權樹立につき言明 【三・四】 阿部首相は十四日の精勵總動員中央聯盟幹部と政府との懇談會の席上特に新中央政權樹立問題に對し新中央政權は既定事實として近く誕生し事變處理は之を契機としていよいよその本道を迫るものなる事を力強く言明した

政府としては種々の問題が目前に横たはつてゐるが最も重點を置いてゐるのは事變處理であり之は夫々擔任者に於いて鋭意努力中である、事變處理に關聯して新政權の樹立問題があるがその具體的内容に關してはお話し申したいのであるが現在未だお話しするに至つてゐないのは遺憾である、新政權樹立の時期は多少遅れるが之は大きな問題でよく考へてゐるのではない、結局新政權は既定の事實として出現し之から事變處理が擴大されて行くものと信ずる新政權樹立に當つては國民の中には之をもつて事變處理の終結であるかの如き感を持つものもあるかも知れないが新政權の樹立は謂はゞ事變處理のポイントであつて事變處理はこれからずつと永く續いて行くものであることを承知されたい、第三國關係も益々面倒になるし昨今事變處理以上に物資の問題について國民がその關心を拂つてゐるといふやうな現在に於ては精勵はいよいよこれからその重要性を加へて來るものであるとつくづく思つて居る今後益々御盡力を願ひ度い

參議を六大都市に派遣、政策闡明 【三・七】 國民各層に對し事變處理の最高目標を明示すると共に事變完

遂に絶対必要なる物動計畫、生産力
擴充計畫等の大要を併せ開明する事
により國民に眞の自覺と責任を感じ
しめ名實共に舉國一致體制の完成を
行ひて事變有終の成果を收むべき
ことは今次事變勃發以來各方面より
要望されたのであつたが、事變三年
今や新中央政權の誕生も目前に迫り
内外よりする國民への重壓も漸く其
の感度を深めつゝある時新東亞の黎
明を國民に強く印象せしめ、民族一
丸の氣力によつて此の難關を突破す
べしとの輿論が再び各方面に擡頭し
頗る注目されるに至つた、即ち去る
十四日行はれた政府と精動中央聯盟
幹部との懇談會に於いても精動側か
ら阿部首相に對し

國民は良く事實を知りたがつてゐ
る、政府は内外施策に對する根本
方針を更に國民に徹底せしめ知ら
しめる事によつて其の下から盛上
がる力を極度に利用し最後の難關
突破に精進すべきである

との要求があつたが、更に十六日行
はれた政府と物價委員との連絡懇談
會に於いても有力委員から同様趣旨
の要請があり

特に物動計畫の全貌については従
來秘密の一點張りで物動計畫によ
る統制とは唯民需を押へる事の同
義語に考へられて來たが、この際
その大要だけでも明瞭にして統制
の必要を明かにし場合によつては
噤んで含める程の説明を行ふこと
も時宜に適した措置と思ふ

との卒直なる意見が開陳され政府の
善處が強調されて、以上の問題につ
いては近衛内閣以來歴代の政府とし
ても常にその必要を認め寧ろその時
期方法の撰定に苦慮してゐたのであ

つたが、國民の下よりする要望は今
日最も熾烈を極めてゐる實狀に鑑み
政府も愈々その措置に關し具體策を
樹立するに決意した模様で、其の第
一着手として内閣參議の面々を主と
して六大都市に派遣し公開演說會に
於て事變處理の最後目標その他一般
統後施策の根幹を國民の面前に開明
し無聲の聲に聞くの態度を明示する
事に就き研究が進められる事になつ
た

政府、政黨第二回懇談會

【三・二〇】政府と各政黨々首との連
絡懇談會第二會合は十八日午後二時
より首相官邸日本間に於て開催、政
府側より阿部首相、野村外相、吉田
海相、青木藏相、陸相代理として阿
南陸軍次官、

政黨側、町田民政、中島政友、(久
原總裁は旅行缺席)安達國同、安部
社大各黨首出席、野頭野村外相より
前回に引續き全般的な外交問題に關
し説明を行ひ

對ソ關係はノモンハン協定以後大
體に於て順調に進んでゐるが、然
しソ聯の眞意が奈邊にあるかは尙
疑問の點があるのて今後とも慎重
に善處して行きて度い、對米關係は
鋭意整調に努めてゐるが米國の意
向は必ずしも日本を徹底的に敵視
するといふのではない、今後の工
作次第で事態は好轉し得ると信じ
てゐる、對英關係は目下最もデリ
ケートな關係にあるが、政府とし
ては極力打開策を講じて行く方針
である

と述べたのに對して安達國同總裁よ
り種々質問あり、續いて吉田海相よ
り歐洲戰爭の現狀並びにこれに伴ふ
各國海軍の情勢に關する説明あつた

後、阿南陸軍次官より
新支那中央政權樹立工作はその後
順調に進んでゐるので近く樹立さ
れるものと期待してゐる

と新政權運動今後の見透に南寧作
戰に關して種々説明し阿部首相より
も事變處理問題に關して阿南次官
の説明を補足した、これに對して町田
民政、安部社大、安達國同の各黨首
より夫々質問あり各黨首共政府の説
明を諒としたが去る四日の第一回懇
談會に於て申合せた毎月二回第一及
び第三月曜に定例的に懇談會を開催
することに就ては五黨首側より此の
際之を取止め政府側より特に五黨首
に話をしたい時か又は五黨首側が政
府より話を聴き度い時に懇談會を開
くことにしては如何との提議があり

地方制度調査會總會

【三・二一】地方制度調査會の第六回
總會は十一日午後二時五十分より内
相官邸に於て開會會長小原内相以下
各委員出席、過般第三特別委員會に
於て審議を終了せる府縣制及び市制
改正案の審議經過に關し大隈特別委
員長より報告を行ひ次いで挾間地方
局長より地方制度關係明年年度豫算に
つき説明したる後各委員と内務當局
との間に地方制度改正に關し左の如
き質疑應答を行ひ午後五時三十分散

會したが同日の會議では總會として
の結論を得るに至らなかつたので來
る十五日午後一時半より内相官邸に
次回總會を再開して府縣制及び市制
改正に關する答申を作成する豫定で
ある、主要な質疑應答左の如し

問 地方團體の公營事業に收益主義
を加味するのは將來の都市經營を
企業収入によらしめるといふ考へ
を含んでゐるか

答 適當な種類の事業についてのみ
收益を考慮するのであつて、都市
經營に必要な財源を公營事業に求
めようといふやうな考へはない
問 今回の改正案によれば町會を法
認することになつてゐるが、之を
公法人とする考へであるか、又そ
のやうな場合、市と町會と對立す
る虞れはないか

答 町會に對しては弱い意味の法律
的基礎を與へるのみで公法人とい
ふやうな強いものにはしない、從
つて市と對立するやうな懸念はな
い

問 都制案(東京)特別市制(五大
都市)案を今議會に提出する考へ
はないか、又それが不可能ならば
過渡的措置として大都市に關しは
市制の特例を設ける意思はないか

答 市制の一般的改正が先決問題
であるから今議會に提出する考へ
はない、又今回の市制改正案中に
は大都市に必要な部分も含んで
をり、差し當つて之を適用すれば
足りると思はれるから特に法律上
の特例を設ける様なことはしない

問 府縣制市町村制改正案決定【三・二
二】内務省では來議會に提出する方
針の下に、過般府縣制及び市制の
改正案を地方制度調査委員會に附議

審議を進めつつあつたが、十五日午
後二時より内相官邸に於て開會され
た地方制度調査委員會第七回總會に
於て右改正案に對する審議を終了し
府縣制改正については地方局提出の
試案をそのまま可決し、市制改正に
ついては「選舉によらざる特別議員
を設置すべし」との特別委員會の附
帶決議をそのまゝ總會の附帶決議と
して、これ又地方局試案を無修正承
認する事に決定した、よつて内務省
は右の答申及び町村制改正に關する
調査會の答申に基き直ちに「府縣制
中改正法律案」「市制中改正法律案」
「町村制中改正案」「北海道會法中
改正法律案」「北海道地方會法中改
正法律案」の五法案の成文化に着手
し速かに來議會提出の手續きをとる
こととなつた、なほ同日の調査會席上
一委員より六大都市については、近
く特別市制を制定する豫想の下に今
回の市制改正案中の議員定数の制限
議決事項の列擧主義、市參事會の代
議決助役の市長選任、その他數項目
を六大都市に限り適用せざる事との
修正動議が提出されたが、贊成者少
數で否決された

【三・二三】
十五日の地方制度調査會總會に於て
は別項の如く府縣制及び市制改正に
關する調査會としての態度を決定し
たが席上内務當局と各委員との間に
地方制度改正について左の如き質疑
應答が行はれた

問 今回の改正によれば市會議員の
定数が減少して居るが寧ろ増加す
る必要がありはせぬか

答 市會を強力ならしめ權威あらし
めるためには少數の方がよいと思

ふ

ふ

ふ

問 市参事會に市會閉會中の代決權を認めるのは寡頭政治を招來する惧れはないか

答 市會の専決事項とすべきものは市會自身の定める市條例によるのであるからその様な懸念はない

問 府縣と市との双方に收益主義による公營事業の經營を認めるのは兩者間の衝突を惹起する懸念はないか

答 收益主義の範圍には相當の制限を置き且つ公營事業に對する監督作用によつて調整する方針であるからその様な惧れはない

問 市會に監査機關を置くといふがその機關と市長との間に對立を生ずる様な事にならないか

答 市長は監査機關たる市吏員に對して身分上の指揮監督權を持つが職務關係については當然市吏員に對して任期を附する等獨立の地位を保證する様にして自治監査の效を収めたいと考へて居る

紀元二千六百年祝典常議員會

【三・三】紀元二千六百年祝典奉祝會常議員會は十二日午前十時より首相官邸に於いて開催、過般の評議員會に於いて決定した奉祝會豫算の内容を報告これを承認して同十一時過ぎ散會

△奉祝豫算九百五十餘萬圓の實施内容 同會の十五年度豫算は總額九百五十五萬八千圓で紀元二千六百年當年の必要經費を計上したものでその内容は左の如くである

(一) 榎原神宮境域並放徳山東北陵參道の擴張整備百四十九萬五千圓 (二) 宮崎神宮境域の擴張整備十三萬八千圓 (三) 神武天皇聖蹟の調査保存顯彰二十五萬圓 (四) 御陵參拜

道路の改良三十九萬六千圓 (五) 日本文化大觀の編纂出版五十五萬餘圓は何れも明年中に此等記念事業の完行を期したものであり國史館の百四萬七千餘圓は明年中情勢の如何に依り何時でも着手し得るやうな體勢をとつたのである、此の外教化事業の四十萬圓は明年全國の奉祝行事の中心ともなるべき紀元二千六百年奉祝會の奉祝行事の事業費で十一月十日の式典の後に紀元二千六百年奉祝會が主催となり催すべき奉祝會の豫算は七十五萬圓である

▲新會長近衛公に御囑託 【三・二】十五日紀元二千六百年奉祝會總裁秩父宮殿下には同會長公爵徳川家達氏病氣辭任の申出を御囑託あらせられ後任として公爵近衛文麿氏を同會長に、前會長徳川公爵を同會顧問に夫々御囑託あらせられた

中小産業調査會第二回總會 【三・四】中小産業調査會第二回總會は十四日午前十時三十分より首相官邸に於いて開催、副會長酒井農相、伍堂商相外各委員關係官出席、阿部會長參議會出席のため代つて伍堂商相議長席につき(一)中小産業調査會の審議方針を議題として審議に入り本調査會は單なる局部的摩擦問題を審議するものに非ず、現下の戦時統制經濟機構下に於ける各中小産業に對する根本對策を大乗的の見地より検討することを使命とすべきである

ことを確認しこの方針に基いて審議を進めることとし、ついて立石信郎片山哲、高橋龜吉、安藤廣太郎、有馬頼寧伯、織田信恒子の各委員と政府側との間に質問應答並に意見の開陳あり、結局第一回總會に提出され

日談問案(一)中小産業の保持及振興に關する方針に關しては特別委員會を設置して審議することとなり委員數並委員は農林商工兩省に於て打合せの上阿部會長より指名することとして午後零時二十分散會したが主なる質問並意見左の如し

立石信郎氏 (一)特別委員會を設置する場合に中小産業の保持及振興のみでなく調整に關する事項を中心とするものもつくつて欲しい(二)特別委員會に於ては産業組合に關し商工、農林の個々の立場からでなく政府の統一したる意見を披瀝された

片山哲氏 調査會の課題として次のものを取り上げて審議されたい(一)中小産業の保持振興には根本對策、應急措置とに分けて研究されたい、根本對策の中には産業の建直し、重工業、輕工業、との二つに分けて別々の根本對策を研究して欲しい(二)輸出産業の保持育成(一)犧牲産業の救済中小工業の如何にして立行か(一)勞働力の不足と中小商業

(一)配給機構の再組織編成(一)中小商業の余剩能力を新しい生産機構の中に計画的に取入れて再編成し新配給機構を考へる、その他小賣業の免許制度を即時實施してその基礎の上に中小商業を再編成するの必要なきや、又産業統制の方策を研究する必要なきや

安藤廣太郎氏 農家を自立せしむることに之を小賣業に轉業せしむることも考へられるがこれは人口問題に影響し國防上の人的資源の問題に關聯するから困難な問題と

松村眞一郎氏 商業が今後獨立的存在を續けてゆけるか否かと云ふことを検討することに本問題解決の鍵が秘められてゐると思ふが如何

思ふ中小産業の保持振興上、人口問題を如何に取扱はんとする考へか隨つて本調査は當然人口問題迄をも取上げることとなると思ふが如何

荷見農林次官 本調査會に於ては人口問題迄をも取上げてよろしいと思ふ

有馬頼寧伯 本調査會成立當時と現在とは非常に經濟事情が違つてゐる、隨つて本會に於ては産業組合と中小産業との相剋摩擦調整のみを取扱ふこととせず更に全般的に經濟上から中小産業を検討してゆくのよろしいと思ふ

岸商工次官 中小産業の調整保持振興に關しては農林商工兩省に於て考慮した施設事項はあるが更に本會に於てこれ等諸問題につき具體的に審議されたい

高橋龜吉氏 戦時統制經濟下に於て中小商工業者就中商業者を如何にして戦時經濟に適用させてゆくかと云ふことに問題の核心があると云ふ中小農民の場合と云へども同様である、しからば産組、工業組合、商組の各種組合制度の沿革を考慮せねば業者間の摩擦調整は不可能と思ふ、しかも卸商對小賣商の對立大資本對小資本との摩擦調整そこには戦時下に於て遷延を許さぬ大きな問題が横たはつてゐると思ふ

方針を決定すべきだと思ふ

▲商相統制經濟問題につき答辯 【三・四】十四日の中小産業調査會第二回總會席上、伍堂商相と政友會の宮澤裕委員との間に統制經濟に關する質疑應答が行はれたがその内容左の如し

宮澤裕委員 統制經濟に關する政府の方針如何

伍堂商相 國際經濟情勢との關聯に於いて我が戦時經濟を考へねばならぬ、今日各國が鎖國的經濟體制の確立に汲々としてゐるのが實情である、我が國の經濟機構は過去永年に亘つて出来上り運營されて來たものであるから今日これが機構を改革し、統制を強化するに於て一切の摩擦を押し切つて無理な統制をすることは戦時の目的に添はぬ所以と思ふ

宮澤委員 自由主義經濟の修正は止むなしと思ふが我が戦時解消の後に於いては自由經濟に復歸するものと思つてよい

伍堂商相 國際經濟情勢に順應するものと思はれる、往年の自由經濟は近い將來に於いて再來するといふことについては疑問だと思ふ

また假りに自由經濟に復歸するにしても過去のものと異つた形態のものと思はれる殊に第一次大戰後の如き状態は再現しないと思ふ、我が國は今や長期建設を目標として物動、生産力擴充計畫をたててこれが計畫の達成に邁進してゐる、この要求は今後も相當長い間繼續するものと今も思ふ

海運組合法施行令公布施行 【三・五】本邦海運業の健全な發達を期するため統制力ある團體の結成

を目的とする海運組合法の施行勅令案は十五日の閣議に附議決定を、同法の手續規定たる海運組合法施行規則及逓信省告示と同時に廿一日公布施行せられることになつた、同令は十八條より成り官廳船、漁船以外の適用除外船舶、組合員の資格、聯合會々員の資格、登記及清算に關する規定等を包含して居るものである。尙海運組合は總噸數千噸以上の汽船に關する組合、百噸以上千噸未満の汽船に關する組合、甲種海運仲立業(貨率表に依らざる運送又は汽船の貨渡若は賣買に關する立會に依る海運仲立業)の組合は、いづれも全國を地區とするものが夫々に結成され帆船に關する組合は全國を三十五地區に分つて結成される仕組である、又船、曳船等の水上小運送業の組合は差當り主要十四港に乙種海運仲立業(貨率表に依る運送に關する海運仲立業)の組合は差當り主要海運都市七箇所を豫想して居り百噸以下の汽船に付いては必要に應じて定めることになつてゐる、而して逓信省としては海運組合法の趣旨に鑑み殊に時局下海運統制の強化が痛感せられて居るので豫定通り組合が設立せらるるは勿論組合員たる資格ある者は強制命令の發動をみる迄もなく進んで加入するやう強く希望して居る、同法施行令の主なるもの左の如し

(一) 海運組合第一條第一項の船舶には左に掲ぐる船舶を包含せざること、(二) 専ら湖川を航行する船舶(總噸數五噸未満の船舶及専ら又は主として櫂を以て運轉する舟但し物の運送に使用する船舶及其の曳船を除く)、(三) 海運組合は逓信大臣の定むる海運業の種類に從ひ逓信大臣の定むる地區毎に之を設立すべきものとし同一種類の海運業に従事し同一地區内に其の海運業の據點を有する者を以て各組合の組合員たるべき者とする、(四) 逓信大臣特に必要ありと認むるときは前項の規定に依り定むる海運業の種類及地區に拘らず特定の海運業者に特定の海運組合の組合員たるべき資格を有せしむることを得ること、(五) 本要綱に依り登記すべき事項は別段の規定ある場合を除く外其の事實の生じたる後主たる事務所の所在地に於ては二週間、從たる事務所の所在地に於ては三週間以内に之を登記することを要すること、本要綱に依り登記すべき事項にして逓信大臣の認可を要するものは其の認可書の到達したる時より登記の期間を起算すること、(六) 海運組合成立したるときは各事務所の所在地に於て設立の登記を爲すことを要すること、設立の登記には左の事項を掲ぐることを要すること、(七) 目的、(八) 名稱、(九) 組合員たる資格、(十) 事務所、(十一) 存立の期間又は解散の事由を定めたる、(十二) 其の期間又は事由、前項に掲ぐる事項中に變更を生じたるときは變更の登記を爲すことを要すること、(十三) 海運組合の清算終了したるときは各事務所の所在地に於て清算終了の登記を爲すことを要すること、(十四) 海運組合が海運組合法第二十五條第一號又は第二號の事由に因りて解散したるときは解散の登記は清算人の申請に因りて之を爲すこと、前項の登記の申請書には解散の事由

を證する書面及理事が清算人たるざる場合に於ては申請人の資格を證する書面に添付すること、(十五) 海運組合が海運組合法第二十五條第四號の事由に因りて解散したるときは解散の登記は逓信大臣の囑託に因りて之を爲すこと、(一六) 海運組合聯合會は第二の第一項の規定に依り逓信大臣の定むる海運業の種類別に之を設立すべきものとし其の種類を同じくする海運組合又は海運組合聯合會を以て各海運組合聯合會の會員たるべき者とする、(一七) 逓信大臣特に必要ありと認むるときは前項の規定に拘らず特定の海運組合又は海運組合聯合會に特定の海運組合聯合會の會員たるべき資格を有せしむることを得ること

暴利取締強化決定

▲關係省で協議 【三三】 宮城法相は十五日の閣議席上一般物資の賣惜み並に買物の取締に關し發言し此の際商人並に消費者の右行爲を嚴重取締るためこれが法令を制定すべきであると提言し、これに對して野村外相より英國及獨逸は既に實施してある旨を報告して賛意を表し種々意見の交換を遂げた結果、現行商工省令による暴利取締令を改正強化する方針を決し商工省を中心に農林、内務司法の各關係當局において至急具體案を作成することになつた

▲宮城法相談 【三五】 宮城法相は十五日の閣議散會後暴利取締の強化につき左の如く所信を披瀝した

米を初め物資の賣惜み買溜等の取締を強化しなくては物資の需給對策に萬全を期することが不可能であるとの司法當局の見解は去月廿二、三日頃から閣議の前後に於て首相を初め關係閣僚との會見席上しばしば主張して来た所であるが暴利取締の強化については大震災の當時緊急勅令を公布した例もあるがそのまてゆかなくとも商工省令の改正で或程度目的を達することが出来、即ち司法當局の強化方針は(一) 商工省令による暴利取締令は二十九品目に限定されてあるがその様に特定品目を明示することなく全般の必要物資にも適用されるやうにすべきである、(二) 戒告處分命令を経て後初めて罰則規定を適用するのでは手ぬる過ぎるから違反者に對しては直ちに處罰し得る様取締の強化を期すべきである、(三) 現行法の罰則規定は懲役三ヶ月以下罰金百圓となつてゐるがこの罰則規定を強化して悪質犯に對しては嚴罰主義を以て臨むべきである、右の如く改正して警察官が倉庫臨檢の出來得るやうにすれば効果は非常に上と思ふのであるがこの倉庫臨檢については業者の一部が反對してゐる如き關係の無い犯罪を摘發すると云ふやうな不法取締は決してしないから安心してもらひたい、取締の眼目は戦時下に於ける物資配給の圓滑化を圖り國民生活の安定を期すると云ふにあつて他意はないのであるから國民の協力を切望するものである

▲暴利取締規則制定 【三六】 戦時低物價政策遂行のため政府はかねて價格統制令の適用から除外された生鮮食料品等の昂騰抑止と暴利行爲の取締を嚴重にし、物品の賣惜し買溜を防止するため、いよ、現行物品販賣業許可制要綱可決

▲商工當局取扱ひを協議【三二九】
物資並に物價の統制強化に伴ひ配給機構の再編成は必至の狀態を副致しつゝあるが、戰時計畫經濟體制下に於ける問屋、仲介業、小賣商等の物品販賣業を統制するため、商工省では豫て小賣商等の免許制を含む物品販賣業統制法(假稱)の調査立案を進めて居り、二十日の小賣業改善調査委員會では小賣商免許制に關する具體案が決定され、伍堂商相に建議されることになつたので、これに先立ち當局の最後の態度を決定すべく、十九日午前九時伍堂商相は横川政務岸兩次官、小山參與官、妹川振興部長等を商相官邸に招致し、慎重協議を重ねるところがあつた、而して小賣商の免許制實施に關しては事務當局側は熱心にこれを主張し、來議會に物品販賣業統制法を提案すべきであるとなし、極力商相の勇斷を求めるところがあつたが、商相としては我が國の増加人口百萬人の内、公務使用人及び俸給生活者並に工業漁業、農業に吸收されるものは僅かに二十八%に過ぎないに拘らず、残りの七十二%が商業部門に吸收されてゐる従來までの實情より見て、輕卒に小賣商の免許制を實施すべきでない

要綱及び同理由書(略)原案を附議、原案通り可決正午散會、直ちに伍堂商相に對し右決定案を提出建議することがあつた、而して商工當局の之に對する最後の態度決定は近く省議を開いて本極りとなる筈である

◇物品販賣業許可制要綱

(一)新たに物品販賣の業務を爲さんとする者は許可を要すること
(二)工業者、農業者等生産者は之を除くこと、但し獨立の販賣設備を設けて販賣を爲す者は許可を受くるものとする
(三)飲食店業者は之を除くこと、但し其の一部に販賣設備を設けて販賣を爲す者は許可を受くるものとする
(四)露店業者並に行商人其の他の移動商業者は之を除くこと、但し必要ある場合は其の行爲を爲す地域を管轄する地方長官に於て許可を受けしむるを得とすること
(五)産業組合、購買組合等も許可を受くるものとする
(六)許可を受くることを要するは原則として小賣業とする必要あり、場合は商工大臣の指定に依り卸賣業も許可を要するものと爲し得ること
(七)業種又は業態に依り許可を受けしむるの要なしと認めたるものは商工大臣の指定に依り之を除くことを得とすること
(八)現に物品販賣の業務を行ふ者は届出に依り許可を受けたるものと看做すこと
(九)許可制施行の區域は市及商工大臣の指定する町村とすること
(十)許可は商工大臣之を地方長官に委任して行はしむること
(十一)地方長官許可を行ふ場合は左の如き方法に依り之を行ふこと

とすること(一)商工會議所に、商工會議所なき場合は市町村に審査委員會を設置し許可に關する審査を爲し、以て組織せしむること(二)審査委員會は左の者をして組織せしむること(イ)當該關係官(ロ)當該商工會議所代表者(ハ)當該市町村代表者(ニ)當該業者の代表者(ホ)學識經驗者(ヘ)審査委員會をして左の事項に付審査を爲さしむる事(七)商業關係の知識經驗(信用状態)の事情(四)商業者を以て組織する組合にして一定の資格を有するものは商工大臣又は地方長官の認可を得て地區内新規開業者の資格營業所の位置等に付制限を爲し得るものとすること(五)商工大臣又は地方長官(六)の認可を爲すに當りては審査委員會に諮問するものとすること(六)審査委員會(四)の認可を得たる組合の地區内に於て新に物品販賣の業務を行はんとする者の資格に付審査を爲すに當りては當該組合が制限を行ふ事項に關しては其の制限を審査の基準とすること(七)地方長官は審査委員會の審査を徴し之が可否を決すること(八)左の場合には新規營業として取扱ふこと、但し相續並に夫婦間の承繼の場合は其の取扱に付特別の考慮を拂ふこと(一)營業の讓渡(二)相續(三)企業組織の變更(四)法人代表者の變更(五)従來の取扱商品と關聯なき商品の販賣(六)店舗の移轉(七)支店、出張所の新設(七)左の者に付ては地方長官に於て許可を取消營業の停止等を爲すことを得とすること(一)法令に違反したる者(二)營業不振等の爲營業の繼續を不適當と認めたる者(三)公益を害するが如き行爲ありたる者(八)他の法令に依る許可にして本法に依る許可に代

との建前を採つて居り、最後の決定までには至らなかつた

▲物品販賣業許可制要綱【三三〇】

縣案の小賣業許可制の問題に關しては商工省の小賣業改善調査委員でかねて調査研究中であつたが成案を得たので二十日午前十時より電氣クラブに總會を開會、内池會長以下各委員出席、左の如き物品販賣業許可制

とすること(一)商工會議所に、商工會議所なき場合は市町村に審査委員會を設置し許可に關する審査を爲し、以て組織せしむること(二)審査委員會は左の者をして組織せしむること(イ)當該關係官(ロ)當該商工會議所代表者(ハ)當該市町村代表者(ニ)當該業者の代表者(ホ)學識經驗者(ヘ)審査委員會をして左の事項に付審査を爲さしむる事(七)商業關係の知識經驗(信用状態)の事情(四)商業者を以て組織する組合にして一定の資格を有するものは商工大臣又は地方長官の認可を得て地區内新規開業者の資格營業所の位置等に付制限を爲し得るものとすること(五)商工大臣又は地方長官(六)の認可を爲すに當りては審査委員會に諮問するものとすること(六)審査委員會(四)の認可を得たる組合の地區内に於て新に物品販賣の業務を行はんとする者の資格に付審査を爲すに當りては當該組合が制限を行ふ事項に關しては其の制限を審査の基準とすること(七)地方長官は審査委員會の審査を徴し之が可否を決すること(八)左の場合には新規營業として取扱ふこと、但し相續並に夫婦間の承繼の場合は其の取扱に付特別の考慮を拂ふこと(一)營業の讓渡(二)相續(三)企業組織の變更(四)法人代表者の變更(五)従來の取扱商品と關聯なき商品の販賣(六)店舗の移轉(七)支店、出張所の新設(七)左の者に付ては地方長官に於て許可を取消營業の停止等を爲すことを得とすること(一)法令に違反したる者(二)營業不振等の爲營業の繼續を不適當と認めたる者(三)公益を害するが如き行爲ありたる者(八)他の法令に依る許可にして本法に依る許可に代

提出豫定諸法案

- 【三二七】政府は第七十五議會召集期切迫に伴ひ提出諸法案の調整に忙殺されてゐるが此の際に不急法案は提案を見合せる方針で目下各省において鋭意これが整理を行つてゐるが目下豫定されてゐる法案は左記七十七件で結局百件内外の提案を見るものと豫想されてゐる
- △内務省關係 (一)市制中改正法律案 (二)町村制中改正法律案 (三)北海道會法中改正法律案 (四)北海道地方費法中改正法律案 (五)北海地方費法中改正法律案 (六)地方分與特別會計法中改正法律案 (七)地方分與特別會計法中改正法律案 (八)都市計畫法中改正法律案 (九)神宮特別都市計畫法案
- △大藏省關係 (一)所得稅法中改正法律案 (二)法人稅法中改正法律案 (三)特別法人稅法中改正法律案 (四)配當利子特別稅法中改正法律案 (五)入場建築稅法中改正法律案 (六)遊興飲食稅法中改正法律案 (七)遊興飲食稅法中改正法律案 (八)臨時利得稅法中改正法律案 (九)地租法中改正法律案 (一〇)相續稅法中改正法律案 (一一)礦業稅法中改正法律案 (一二)砂礦區稅法中改正法律案 (一三)外資債特別稅法中改正法律案 (一四)清涼飲食稅法中改正法律案 (一五)砂糖消費稅法中改正法律案 (一六)織物消費稅法中改正法律案
- △農林省關係 (一)農產物檢査法案 (二)臨時獸醫師法の特例に關する法律案 (三)家畜傳染病豫防法中改正法律案 (四)牧野法中改正法律案
- △商工省關係 (一)鑛業法中改正法律案 (二)砂鑛法中改正法律案 (三)有機合成化學工業法案 (四)土木建築組合法案 (五)損害保險再保險法案 (六)新鮮食品配給統制法案 (七)經濟會議所法案 (八)商業組合法中改正法律案 (九)商業組合中央金庫法中改正法律案 (一〇)石炭販賣會社に關する法案 (一一)炭販賣會社に關する法案 (一二)船隻職員法中改正法律案 (一三)船隻職員法中改正法律案 (一四)朝鮮事業公債法中改正法律案 (一五)臺灣事業公債法中改正法律案

改正法律案(一)臺灣私設鐵道補助法
中改正法律案 (一)國民體力管理法
△厚生省關係 (一)國民體力管理法
案(一)豫豫防法中改正法律案(一)職
業紹介法中改正法律案

△鐵道省關係 (一)貨物自動車運送
事業法案(一)自動車交通事業法中改
正法律案(一)軌道の營業廢止に對す
る補償のため公債發行に關する法律
案(一)帝都交通株式會社法案(一)帝
都交通調整に伴ふ社債處理に關する
法案

☆物價委員會協議會
關係と物價委員懇談會
【三・三】 中央物價委員の要求によ
る政府と中央物價委員との懇談會は
十二日午後三時より首相官邸に開か
れ政府側より阿部首相以下全閣僚並
に遠藤書記官長、物價委員側より池
田會長外八田嘉明、有馬賴孝、津島
壽一、明石照男、高橋龜吉の八委員
出席、先づ池田會長より挨拶に代へ
て懇談會開催要求の趣旨を説明し

國民の中には政府の物資、物價對
策について誤解してゐる向きが多
いやうであるからこの際確然たる
根本策を樹立する必要があると思
ふ

とて物價委員に於て檢討せる(一)物
資動員計畫、生産力擴充計畫、豫算の
編成及び實行(二)物價騰貴の惡循環
的進行阻止(三)國民生活必需品に對
する不安除去(四)中央物價委員會機
構改革(五)各官廳に對する要望(六)
統制經濟に對する國民の理解協力、
右六項目に亘る大綱を提示し、これ
について各委員より具體的に詳細説
明を加へて各閣僚殊に首相、内相、

藏相、商相、逓相、厚相の意見を求
めた、之に對して各閣僚より質疑
に意見の開陳があり、最後に阿部首
相より

物價委員會の提唱される御趣旨に
ついては極めて適切なものありと
考へるから政府に於てもこれを速
かに具體化する様希望する

旨を述べ結局適正價格の設定、増産
計畫、輸送の圓滑化等に關し閣僚と
物價委員双方より小委員を擧げて具
體案を作成するため共同委員會を設
置することを申合せ同六時散會した

▲高橋委員より懇談會經過發表
【二・三】阿部首相以下全閣僚と池田會
長以下中央物價委員會委員との懇談
會散會後、高橋龜吉委員より左の如
くその經過に關し發表された

今日物價委員有志は閣僚と左記事
項につき懇談し概ね意見の一致を
見、更に双方より委員を擧げ至急
具體案作成につき共同研究するこ
ととなつた(一)物資動員計畫、生
産力擴充計畫、豫算の編成及び實行
等(二)物價騰貴の惡循環的進行阻
止の特殊措置(三)國民生活必需品
に對する不安除去のためにする對
策(四)中央物價委員會等の機構の
改正(五)政府關係官廳に對する要
望(六)統制經濟に對する國民の理
解及協力

▲池田會長談 【二・三】政府と中央
物價委員との懇談會散會後、池田中
央物價委員會會長は左の如く語つた

低物價政策の遂行は今や殊に困難
なる時となつて來たと思ふ、政府
も物價委員會もこの際本腰を入れ
てその施策に萬全を期さねばなら
ない、物價委員會が現状の如く雜
品などの公定價格を總會にかけて

設定してゆくだけでは全く問題に
ならぬ、價格停止令以後の我が國
物價騰貴は容易ならぬものがある
のでけふ政府と懇談して物價騰貴
の惡循環的進行阻止に關する特殊
措置等六項目に亘る當面の緊急物
價對策樹立につき種々意見を開陳
したが、政府側も大體一致せる意
見であつたこれが對策具體化につ
いては政府及び中央物價委員で共
同委員會を開いて年内にもこれが
新しい具體的對策を確立せねば不
らぬと考へてゐるので、委員は一
兩日中にも決定して引續き第一回
共同委員會を開き、その具體策調
整に着手し、案が出来ればこれを
實行に關し政府と打合せをなす
ため、けふのやうな懇談會を開く
こととならう、新たなる戰時低物
價の新施策實行については中央物
價委員會は素より物價局をはじめ
政府の物價關係諸機構は當然改革
されねばならぬと思ふ、またさき
の「實施要綱」は新情勢に即應する
より修正するつもりである、低物
價政策の完遂には、ぐずぐずして
ゐるのが一番いかぬ、テキパキと
急速に對策を具體化して直ちにこ
れを強行するやうせねばならぬ、
今日はぐずぐずしてゐる時ではな
い

▲物價委員會協議會決定
【三・三】政府と中央物價委員との
懇談會の結果新たに設置することゝ
なつた共同委員會の構成については
青木藏相、伍堂商相、池田中央物價
委員會會長が十三日午後二時より逓
相官邸に會合打合せの結果委員會の
名稱は「中央物價委員會協議會」とし

委員には△政府側より青木藏相、伍堂
商相、酒井農相、秋田厚相、遠藤書
記官長、唐澤法制局長官、武部企畫
院次長及各省次官(文部外務を除く)
△民間側より池田會長、津島日銀副總
裁、小川郷太郎、大口喜六、有馬賴
孝、吉田茂、八田嘉明、賀屋興宣
村瀬直實、竹内可吉、高橋龜吉の十
一氏、幹事役に新倉物價局長、を
決定第一回協議會は十五日午後二時
より首相官邸に開き懇談會において
決定せる六項目を四分科會に分けて
審議することになつたが右分科會に
は委員たる四閣僚が一名づゝ出席す
ることになつてをり、協議會は年内
に具體案を作成する豫定である

▲物資物價聯絡協議會
【三・五】物資、物價に關する政府
と中央物價委員會との第一回懇談會
は十五日午後二時より首相官邸に開
會、四時二十分閉會されたが、政府
側 青木藏相、酒井農相、伍堂商相
秋田厚相、遠藤書記官長、唐澤法制
局長官、武部企畫院次長、原對浦事
務局長、大野大藏、岩村司法、荷
見農林、岸商工、大和田逋信、田中
拓務、岡田厚生各次官、新倉物價局
次長、(喜安鐵道次官缺席)中央物價
委員會側 池田會長、津島、賀屋、
小川、吉田(茂)、有馬、村瀬、竹内
高橋各委員(八日、八日兩委員缺席)
出席先づ伍堂商相より

本日の會合の趣旨はあく迄も懇談
會として形式に促はれず、忌憚な
き意見の交換をなす年内に結論を
得る様にし度い

望した諸項目等につき詳細なる説
明を爲し(一)米穀を中心とする國民
生活必需品と勞銀の關聯性より惹起
される物價の惡循環的進行阻止の問
題(一)生活必需品の供給確保とその
低價格による國民生活の不安除去の
問題(二)今後の低物價政策完遂の根
本方針と政府關係物價統制機構の間
題、の諸點に集中されたが、政府側
は問題毎に委員會側に對し問題解決
の具體案ありやと質問する有様で、
池田會長はこれに對し委員側は敢て
具體案を作成せず政府と協議の上こ
れが具體策を調整したその實行方を要
望する旨を強調した、而も當日の懇
談會では委員會側より左の如き重大
なる意見が開陳され、政府側が懇談
會の進行に伴つて今後この意見を如
何に取扱ふかは頗る重視される

戰時適正價格の形成に際しては、
國民生活費の昂騰を來さない様特
に考慮を拂はなくてはならない、
即ち生活費等が昂騰すれば勢ひ賃
銀、給料等の一般的引き上げを誘
致することとなり之はとりもなほ
さず價格を形成する要素たる原材
料費、勞銀等を昂騰せしめること
となり、こゝに物價の惡循環的進
行を招致することとなつて遂には
戰時物價の統制力を喪失する結果
となる虞れを生ずる、依つてこの
物價の惡循環を阻止し國民生活の
安定を確保するためには切りつめ
た戰時生活費を基準として生活必
需品價格の抑制をなさねばならぬ
また生活必需品の値上りにより生
活上重大なる影響を蒙れる下層階
級に對しては政府は特殊の戰時的
措置として、補償制度を設定し、
以てその生活の不安を除去する必

委員には△政府側より青木藏相、伍堂
商相、酒井農相、秋田厚相、遠藤書
記官長、唐澤法制局長官、武部企畫
院次長及各省次官(文部外務を除く)
△民間側より池田會長、津島日銀副總
裁、小川郷太郎、大口喜六、有馬賴
孝、吉田茂、八田嘉明、賀屋興宣
村瀬直實、竹内可吉、高橋龜吉の十
一氏、幹事役に新倉物價局長、を
決定第一回協議會は十五日午後二時
より首相官邸に開き懇談會において
決定せる六項目を四分科會に分けて
審議することになつたが右分科會に
は委員たる四閣僚が一名づゝ出席す
ることになつてをり、協議會は年内
に具體案を作成する豫定である

▲物資物價聯絡協議會
【三・五】物資、物價に關する政府
と中央物價委員會との第一回懇談會
は十五日午後二時より首相官邸に開
會、四時二十分閉會されたが、政府
側 青木藏相、酒井農相、伍堂商相
秋田厚相、遠藤書記官長、唐澤法制
局長官、武部企畫院次長、原對浦事
務局長、大野大藏、岩村司法、荷
見農林、岸商工、大和田逋信、田中
拓務、岡田厚生各次官、新倉物價局
次長、(喜安鐵道次官缺席)中央物價
委員會側 池田會長、津島、賀屋、
小川、吉田(茂)、有馬、村瀬、竹内
高橋各委員(八日、八日兩委員缺席)
出席先づ伍堂商相より

本日の會合の趣旨はあく迄も懇談
會として形式に促はれず、忌憚な
き意見の交換をなす年内に結論を
得る様にし度い

望した諸項目等につき詳細なる説
明を爲し(一)米穀を中心とする國民
生活必需品と勞銀の關聯性より惹起
される物價の惡循環的進行阻止の問
題(一)生活必需品の供給確保とその
低價格による國民生活の不安除去の
問題(二)今後の低物價政策完遂の根
本方針と政府關係物價統制機構の間
題、の諸點に集中されたが、政府側
は問題毎に委員會側に對し問題解決
の具體案ありやと質問する有様で、
池田會長はこれに對し委員側は敢て
具體案を作成せず政府と協議の上こ
れが具體策を調整したその實行方を要
望する旨を強調した、而も當日の懇
談會では委員會側より左の如き重大
なる意見が開陳され、政府側が懇談
會の進行に伴つて今後この意見を如
何に取扱ふかは頗る重視される

戰時適正價格の形成に際しては、
國民生活費の昂騰を來さない様特
に考慮を拂はなくてはならない、
即ち生活費等が昂騰すれば勢ひ賃
銀、給料等の一般的引き上げを誘
致することとなり之はとりもなほ
さず價格を形成する要素たる原材
料費、勞銀等を昂騰せしめること
となり、こゝに物價の惡循環的進
行を招致することとなつて遂には
戰時物價の統制力を喪失する結果
となる虞れを生ずる、依つてこの
物價の惡循環を阻止し國民生活の
安定を確保するためには切りつめ
た戰時生活費を基準として生活必
需品價格の抑制をなさねばならぬ
また生活必需品の値上りにより生
活上重大なる影響を蒙れる下層階
級に對しては政府は特殊の戰時的
措置として、補償制度を設定し、
以てその生活の不安を除去する必

望した諸項目等につき詳細なる説
明を爲し(一)米穀を中心とする國民
生活必需品と勞銀の關聯性より惹起
される物價の惡循環的進行阻止の問
題(一)生活必需品の供給確保とその
低價格による國民生活の不安除去の
問題(二)今後の低物價政策完遂の根
本方針と政府關係物價統制機構の間
題、の諸點に集中されたが、政府側
は問題毎に委員會側に對し問題解決
の具體案ありやと質問する有様で、
池田會長はこれに對し委員側は敢て
具體案を作成せず政府と協議の上こ
れが具體策を調整したその實行方を要
望する旨を強調した、而も當日の懇
談會では委員會側より左の如き重大
なる意見が開陳され、政府側が懇談
會の進行に伴つて今後この意見を如
何に取扱ふかは頗る重視される

要がある、これがため政府は相當巨額の豫備金の如き新規経費を豫算に計上せねばならぬと思ふ、主なる質疑應答は

政府側 物價委員會から六項目の事項が提出され、これが新施策の急速實行方を要望してゐるが、何か委員會に於て具體案があるか

委員側 本委員會に於ては物動、生擴その他の計畫内容を良く承知してゐないし、行政の實情を知らないから敢へて具體案を作成しなかつた、また本委員會として具體案を作成決定して政府に示す考へはない

政府側 委員會では物價關係機構を改善する必要ありとされるが、どんな具體案があるか

委員側 具體案はもつてゐないが現在の機構の儘では低物價政策を完遂する事は困難である、本委員會は曩に物價統制大綱及び同實施要綱を決定答申し、政府またこれを採擇して低物價政策の根本方針を決定したが、この方針は現實に於て實施されてゐない憾みがある

▲小委員會日割り委員氏名【二】二十五日の關係關係と中央物價委員會總會に於ては懇談會中に更に四小懇談會を設けて事項別の審議を行ふこととなつたが、物價物價問題は一日も速かに對策樹立を必要とするので各小懇談會は審議を急ぎ、來る二十六日迄には成案を得て同日午後三時より首相官邸に第二回懇談會總會を開催してこれを決定したき意向であるが、小懇談會の豫定並びに審議項目、並に擔當委員氏名は左の如くである

△小懇談會日割十六日(土)前九・〇〇より第一小懇談會、前二・〇〇より第二小懇談會、後二・〇〇より第三小懇談會、後四・〇〇より第四小懇談會

十八日(月)後二・〇〇より第一小懇談會、後四・〇〇より第二小懇談會、十九日(火)後二・〇〇より第三小懇談會、後四・〇〇より第四小懇談會

二十日(水)後二・〇〇より第一小懇談會、後四・〇〇より第二小懇談會、二十一(木)後二・〇〇より第三小懇談會、後四・〇〇より第四小懇談會

二十三(土)前九・〇〇より第一小懇談會、前二・〇〇より第二小懇談會、後二・〇〇より第三小懇談會、後四・〇〇より第四小懇談會

△審議項目並に擔當委員氏名(一)第一小懇談會(物資動員計畫、生産力擴充計畫、豫算の編成及び實行等)

政府側 青木藏相、伍堂商相、遠藤書記官長、武部企畫院次長、原對滿事務局長、大野大藏、阿南陸軍、住山海軍、荷見農林、岸商工、田中拓務各次官、新倉物價局長、中央物價委員會、池田會長、津島、大

小懇談會(物價騰貴の惡循環の進行阻止の特殊措置) 政府側 青木藏相、秋田厚相、遠藤書記官長、武部企畫院次長、大野大藏、住山海軍、喜安鐵道、大和田逋信、岡田厚生次官、新倉物價局長、中央物價委員會、池田會長、有馬、八田、吉田、津島

高橋委員長(二)第三小懇談會(國民生活の不安除去のためにする對策並に統制經濟に對する國民の理解及び協

力) 政府側 酒井農相、伍堂商相、秋田厚相、遠藤書記官長、武部企畫院次長、大達内務、岩村司法、荷見農林、岡田厚生次官、新倉物價局長、中央物價委員會、池田會長、八田、高橋、吉田、有馬委員(四)第

四小懇談會(中央物價委員會等機構の改正及び政府關係官廳に對する要望) 政府側 青木藏相、酒井農相、伍堂商相、秋田厚相、遠藤書記官長、唐澤法制局長官、中央物價委員會、池田會長、小川、賀屋、津島、村瀨、竹内、高橋委員

【三〇】 物價並に物資の根本對策を檢討すべき政府と中央物價委員との懇談會第一小懇談會は十六日午前九時より首相官邸に開催、政府側より青木藏相、伍堂商相並に遠藤書記官長、武部企畫院次長、原對滿事務局長、住山海軍、荷見農林、岸商工、田中拓務各次官、物價委員會側各委員出席(大口、賀屋兩委員缺席)

(一)物資動員計畫(二)生産力擴充計畫(三)豫算編成、を議題として審議に入り政府側と委員との間に意見の交換をなし結論をつけず同十一時散會引續き第二小懇談會を開いたが午後二時より第三小懇談會、四時より第四小懇談會を開いた

【三一】 物價物價に關する政府、物價委員會懇談會の第三及第四小懇談會は夫々第二回目の會合を十九日午後二時及び四時から首相官邸に開催國民生活の不安除去に關する問題、統制經濟に對する國民の理解協力、中央物價委員會の改組、政府關係官廳に對する要望等の諸案件につき懇

談午後四時五十分散會した

【三二】 物資及物價に關する政府と中央物價委員との第一小懇談會は二十日午後二時より首相官邸に第三回目の會合を行ひ政府側より青木藏相、伍堂商相並に各關係官廳中央物價委員會側より池田會長、津島、小川、賀屋、竹内各委員(大口委員缺席)出席、物資動員計畫、生産力擴充計畫、豫算の編成等に關して前回に引續き之が綜合的調和並にその正確化と實行の適正化を期すべき方策として

(一)物動計畫は軍需並に生産力擴充の他特に國民生活の安定を考慮して之を樹立する(二)生産力擴充計畫も所定の計畫を同時に進行することなく重點主義を採用してその實行を確保する(三)豫算編成に當つては國民經濟の物資供給力以上になるが如き徒らに膨大なる豫算を編成するとき

は物動計畫に阻礙を來し且つ國民の物資不足に伴ふ物價不安を醸成する結果を招來することとなる故特に物資供給と綜合的物動計畫とを脱み合せてこれらの調和を保持する等の點に關して意見の交換が行はれたが、具體的の方策についてはなほ完全な結論に到達せず、更に廿三日協議を續行することとなつて同三時半散會した

▲物價對策本部を内閣に置く【三三】 政府物價委員會第四小懇談會は廿一日午後四時より首相官邸に於て開催政府側伍堂商相、青木藏相、酒井農相その他關係官、委員側池田中央物價委員會長以下小川、賀屋、村瀨、高橋各委員出席、現在の中央物價委員會並に商工省物價局の機構改正問題を取りあげ、物價委員から、物資物價の關係愈々微妙となれる今日の狀

態に在りては中央物價委員會等の物價對策機構を以てしてはその重要機能を果し得ない依て現機構を改廢して眞の綜合的物價對策樹立及び實施機構を確立すべきであるとの意見が強く主張され、政府と委員側との間に種々懇談を行つたが、結局現機構を以てしては物價政策の圓滑なる運行を期し難しとなし(一)中央物價委員會並びに物價局を商工省より切離して綜合的な物價對策課本部を内閣に置くこと、に意見の一致を見

た、依りて政府物價委員は夫々の立場から委員會、物價局改組案を檢討して廿三日の小懇談會に臨み、成案を得た上廿六日の總會に附議、懇談會としての結論を決定、政府は右懇談會の決定に基き早急に物價委員會並びに物價局改組の實現に着手することになつて同六時散會した

☆豫算

▲衆院豫算内示會【三三】 衆議院各派に對する大藏省の明年度豫算内示會は十五日午前十一時半から藏相官邸で開催衆議院側より小山議長、大木書記官長、櫻内、小川、川崎(克)高田、松村、矢野、山本、堤、大塚村松、前田、松尾、中島、中村、内ヶ崎、岡田、松田、勝(以上民政)

鈴木、若宮、原口、牧野(良)、松山中井林、筈木、石坂、田邊、東郷、宮崎、加藤、堀切、木暮、川島、木村、西方(以上政友)、河野、龜井、片山(以上社大)、鈴木、小山、由谷(以上小會派)、平野(第一議俱) 諸氏等、大藏省側より青木藏相、清瀨大野兩次官以下關係局長出席、野頭青木藏相より昭和十五年度一般會

議の關係愈々微妙となれる今日の狀態に在りては中央物價委員會等の物價對策機構を以てしてはその重要機能

を果し得ない依て現機構を改廢して眞の綜合的物價對策樹立及び實施機構を確立すべきであるとの意見が強く主張され、政府と委員側との間に種々懇談を行つたが、結局現機構を以てしては物價政策の圓滑なる運行を期し難しとなし(一)中央物價委員會並びに物價局を商工省より切離して綜合的な物價對策課本部を内閣に置くこと、に意見の一致を見

た、依りて政府物價委員は夫々の立場から委員會、物價局改組案を檢討して廿三日の小懇談會に臨み、成案を得た上廿六日の總會に附議、懇談會としての結論を決定、政府は右懇談會の決定に基き早急に物價委員會並びに物價局改組の實現に着手することになつて同六時散會した

計歳入歳出總豫算並に臨時軍事費豫算追加案につきその總額、新規要求の主なるもの、公債財源稅制改正による増収見込額及び最近に於ける輸入貿易の概況等を説明した挨拶あり、これに對し堀切(政) 牧野(良) (政) 前田(民)等の諸氏と青木藏相との間に悪性インフレ、物價政策經濟統制、公債消化等の諸問題につき別項の如き質疑應答が行はれ午餐を共にしたるのち午後一時半散會したが青木藏相の挨拶要旨左の如し

△青木藏相挨拶 第七十五回帝國議會の開會も近づき各位のお話を伺ひたくお招き申上げましたところ御多用中にも拘らずお集まり下さいまして誠に有難く存じます、就きましては此の機會に於て豫算の編成、稅制の改正、公債の消化、對外貿易の狀況について一言致したいと存じます昭和十五年度一般會計概算は歳入歳出共に五十九億餘萬圓でありまして本年度の豫算に比して十億九千六百餘萬圓の増加であります、現在の經濟界の狀況に稽(豫算)の膨脹は出来る限り避けねばならぬこと申すまでもない所でありまして政府としましては極力既定經費の節約と新規經費の増加の抑制とを行つたのであります、併しなから他方事變目的の遂行上直接間接に必要な施設等の爲國費を支出せねばならぬものも亦少くないのであります、その結果右の様

な増加を示した次第であります、來年度の新規經費中主なるものは△軍備の充實に關する經費九億四千三百餘萬圓△軍人援護に關する經費八千九百餘萬圓△生産力擴充に關する經費一億四千四百餘萬圓△貿易及海運の振興に關する經費二千七百餘萬圓

△民間般空の振興に關する經費千五百餘萬圓△經濟統制に關する經費二千六百餘萬圓△滿洲開拓民に關する經費三千五百餘萬圓等であり、なほ其の外、國債元利拂等に要する經費は九億二千三百餘萬圓、臨時軍事費特別會計への繰入額は六億圓、地方分與稅特別會計(假稱)への繰入額は三億五千五百萬圓であります、次に此等の經費の財源と致しましては普通歳入と剩餘金繰入とによりまして外は公債財源であります、その額は十六億七千五百餘萬圓となつて居ります、尙歳入中租稅收入は三十二億二千三百餘萬圓であります、又その中の今回の稅制改正に伴ふ増収見込額は六億四百餘萬圓であります、又本年度は物資其の他に關しまして全般の見透しを樹て爲臨時軍事費豫算の追加要求も一般會計概算要求と相並んで審議致したのであります、その追加額は四十四億六千餘萬圓となつて居ります、稅制改正の要綱は大藏省主稅局及内務省地方局試案を中心に、稅制調査會等に於ける意見や要望を織込んで作成致しまして、去る五日及八日の閣議で決定を見た次第であります、今回の稅制改正は長期建設の段階に在る我國現下の財政經濟諸事情に即應する稅制を整備確立することを主眼と致して居り第一に中央地方を通じて負擔の均衡を圖ること、第二に現下緊要なる經濟諸政策との調和を圖ること、第三に現下の財政事情に顧み収入の増加を圖ると共に弾力性ある稅制を樹立すること、第四に最近數次の臨時増徴に依り複雑化した稅制の簡易化を圖ること、の四つを目標として國稅及地方稅の全般に互り適切なる改正を行はんとするものでありますことは既に御承知の通りであります、

既に御承知の通りであります、稅制改正の要綱はお手許まで差上げました通りであります、國稅と致しましては、現行の直接稅體系を改組して新に分類所得稅及一般所得稅を併用する體系を採用すること、致しまして、體系を整備すること共に負擔の均衡及普通化、稅制の弾力性附與、稅法の簡易化等を圖りました點が改正の樞軸となつて居るのであります、之は我國に於きましては全く新しい制度でありますから之が圓滑なる運行を期します爲には各位の御協力に俟つべき所が極めて多いと思ふのであります、

尙今回の改正によりまして國稅に於ては大體平年度八億四千四百餘萬圓、初年度六億四千餘萬圓の増收を得る見込であります、地方稅制度の改正に伴ひまして地方團體へ交付すべき金額が相當増加する見込であります、から差引き國庫收入の純増加は平年度五億九百餘萬圓、初年度三億七千三百餘萬圓程度となる見込であります、而して本増收額は事變以來の増收に依る増收額と併せましてその合計額の相當部分を臨時軍事費特別會計に繰入れることに相成つて居るのであります、

次に本年一月以降の公債發行額は五十億三千餘萬圓となつて居りますが之に對しまして消化額は十三日現在に於きまして四十二億三千餘萬圓に達し消化率は八割四分となつて居ります、十一月下旬に四億圓本月十一日に同じく四億圓の新規發行がありましたが大體順調なる消化狀況と云ひ得るのであります、併しなから最近二三ヶ月間に於きます公債消化の狀況に顧みずときは、更に一層消化を促進する爲凡ゆる角度から適切なる措置を講じて參ることが必要であります、政府と致しましては貯蓄の獎勵、消費の節約、物價の調整等に付更に一段の努力を致す心算であります、

最近に於ける我國對外貿易の狀況を見ますに本年十二月上旬迄に輸出は三十五億五千四百餘萬圓、輸入は二十八億八千四百餘萬圓でありまして貿易尻に於ては六億七千餘萬圓の輸出超過となつて居ります、之を前年同期に比較致しますと輸出に於て三割三分、輸入に於て一割を夫々増加致し、貿易尻は前年同期の輸出超過四千六百餘萬圓に比し六億七千餘萬圓の輸出超過を示し、其の改善の跡は極めて顯著なるものがあるのであります、又第三國向輸出も相當振ひまして十二月上旬迄に十六億六千二百餘萬圓に達し前年同期に比し一割七分の増加を示して居ります、之は官民一致の努力の賜であると思ふのであります、對第三國の關係に於ては貿易尻の改善を見ましたとはいへ未だ四億七千餘萬圓の輸入超過を續けて居るのでありますから今後も輸出の振興について充分なる努力を拂ひますと共に産金の増加金の集中につきまして、一段と努力致して參る心算であります、

要するに政府と致しましては一方に戰費の調達と物資の確保とに萬全の措置を講じますと共に戰時經濟の圓滑なる運営を圖り國民生活の維持安定を期しひたすら事變目的の達成に精進致したいと存じて居る次第であります、

▲衆院豫算内示會質疑應答概要 (三) 十五日の衆議院各派に對する大藏省の豫算内示會に於ける各派代表と青木藏相との質疑應答の主なるもの左の如し

問 明年度豫算の施行に方つては巨額の政府資金撤布の結果悪性インフレを招來する恐れがあるがこれに對策如何

答 既定方針通り貯蓄を獎勵し公債の消化を圓滑にするとともに他面に於て物資資材の配給を圓滑化して不當な値上りを來さぬ様にする方針である

問 明年度豫算編成に當つて採用した基準物價如何

答 米その他特殊のものを除き、大體に於て十四年度豫算に於ける基準單價を超えないことを旨とした

問 それでは最近の物價不足、物價昂騰の趨勢に鑑みて豫算を施行すること困難ではないか

答 政府としては極力代用品を利用して、又物資、資材の節用によつて豫算を施行して行く考へである

問 通貨收縮のため富饒を發行すること困難ではないか

答 現在のところ全然その考へなしに、統制經濟を維持繼續して行く爲めには諸種の困難ありと思ふが對策如何

問 現在の統制方策は應急的のものが多いがこれらは漸次調整した相互間の調和を保つ様にして行く考へである、又出来る限り財政經濟の真相を公表して國民に協力を求める方針である

問 毎年度末に於ける公債發行殘額が累積しつゝあるが政府の所見如何

答 本年度末の公債未發行額十七億は大部分國庫借入金支辨によつて賄つた結果によるもので物資の不足によるものは極く少ない、従つて發行残の累積は必ずしも豫算の施行難を意味しない。

▲貴院豫算内示會【三・五】貴族院各派代表に對する大藏省の豫算内示會は十五日午前の衆議院に引續き午後五時半から藏相官邸に開催、貴族院側より松平議長、佐々木副議長、瀨古書記官長、八條子、橋本伯

堀切、大久保子、大澤、織田子、高橋子、山岡、松本、兒玉伯、以上研究會)伊澤、塚本、中川、丸山、平沼(以上同成會)伊藤男、今園男、渡邊男、中村男、矢吹男、松田男、松平男、千田男、千秋男(以上公正會)

大西、岡、芳澤、竹越、古島(以上交友)岩田、稻畑、仁井田、織田、田所、宇佐美、倉知、小林、有吉(以上同和)岩倉公、一條公、徳川侯、中御門侯、淺野侯、佐竹侯、(以上火曜)大山公、吉田、田中、館(以上無所屬)諸氏大藏省側から青木藏相、瀧瀬、大野兩次官、豊田參與官

谷口主計、大矢主税、相田理財各局長以下關係課長等出席、劈頭青木藏相より衆議院各派に對すると同様の挨拶を述べたるのち質疑に入り

倉知鐵吉氏(同和) 最近の物價騰貴の傾向に鑑み政府は昭和十三年九、十、十一月の物價を基準として編成した明年豫算を實行しうる自信ありや

青木藏相 物價の不當なる騰貴は極力抑制する、資材の不足に就いては代用品の利用、物資資材の節用によつて豫算施行に支障なきを期し度

倉知氏 民間では資材配給不充分的爲め事業計畫が遂行されずに居る事例が多い、政府の計畫にはかかる恐れはないか

藏相 政府の必要とする資材は官需用として民需に先じて配給されることになつてゐるから民間に比し若干潤澤である、明年豫算に於ても一億や二億の不用額は出るかも知れぬが資材不足のため豫算が全面的に施行不能に陥るが如きことはなし

次いで伊澤多喜男氏(同成)より最近に於ける貿易並に金蒐集の状況につき青木藏相に質して質疑を終り晚餐を共にして午後七時散會した

▲陸軍豫算衆議院内示【三・六】陸軍では十六日午後五時から陸相官邸に衆議院各派代表を招待して明年度陸軍豫算の内示會を開催、衆議院側より小山議長、大木書記官長(民政)、櫻内幸雄、野村嘉六、小川郷太郎、櫻井兵五郎、田中武雄、平野光雄、末松偕一郎、手代木隆吉、中井浩

川崎末五郎、小山谷藏、内ヶ崎作三郎、高橋義次(政友)、植原悦二郎、深澤豊太郎、大野伴庵、大石倫治、田沼琢司、田邊七六、東郷實、岡田忠彦、生田和平、西村茂生、春名成章、高見之通、八角三郎、窪井義道

一、既定額と新規事業との区分

既定額

區分

經常部

臨時部

計

十五年度標準豫算額) 四九八三〇

新規増加額 三五、〇〇〇

新規減少額 二七、三三〇

節減額 三、三三三

繰延減額 〇

其他減額 △三、三六六

新規増減差引計 △三三六、三三三

田子一氏、土倉宗明(社大)三輪壽壯、西尾末廣、阿部茂夫(第一)馬場元治(時局)吉田賢一、三木武夫

田中養道氏陸軍側畑相、宮澤、阿南兩次官、小山田參與官、武藤軍務

石川經理兩局長、岩畔軍事、河村軍務、森田經理各課長其他關係官等出席、畑相内外より挨拶を述べ武藤軍務局長より内外一般情勢、明年豫算案、陸軍々備の將來につき説明し之に對し岡崎、手代木、高見、吉田四氏より質疑があり武藤局長の答辯あつて後、晚餐を共にし懇談して午後八時過ぎ散會した

▲陸軍豫算綱要【三・六】陸軍では十六日午後五時より陸相官邸に衆議院各派代表者を招待して明年度豫算に關し内示したが右豫算綱要は左の如くである

一、豫算概要(△印は減、單位千圓)

十五年 前年度 比較増減

陸軍本省 六一、五九〇 △ 三、八八六

經常部 一八、二三三 △ 三、六五五

軍事費 一、〇三三 △ 一、二九二

其他 五、八〇〇 △ 六、二九二

臨時部 一、〇三三 △ 一、二九二

繼續費 一、〇三三 △ 一、二九二

其他 九、四六六 △ 三、七八五

合 計 一、七四七 △ 二、四七六

一、兵備改善 三、八八六

二、航空防空充備 二、七五六

三、資材整備 〇

四、其他 三、六五五

徴兵検査用衛生材料増備に要する經費 一三三

健康保險法改正實施に要する經費 一四四

共済組合政府給與金の増加に要する經費 〇

帝國在郷軍人會補助費 〇

陸軍飛行場特別地域設定補償費 〇

災害復舊に要する經費 〇

陸軍航空工廠材料準備賞與計上に要する經費 二、六一六

其他 六、八八六

計 三三、〇〇〇

昭和十五年 十六年

兵備改善關係 三、九〇〇

航空防空兵力充備關係 四、八八六

計 一、四七六

▲陸軍豫算貴院内示【三・五】陸軍 田茂、田中館愛橋(無)の諸氏、陸では十九日午後五時より陸相官邸に軍側より畑相、宮澤、阿南兩次官貴族院各派代表を招待して明年度陸軍豫算の内示會を開催、衆議院側より小山田參與官、武藤軍務、石川經理官豫算内示會を開き貴族院側より松

兩局長其他關係官出席、先づ畑相平、佐々木正副議長、瀨古書記官長、より挨拶を述べ武藤軍務局長より十兒玉秀雄伯、八條隆正子、橋本實斐、六日の衆議院各派代表招待の豫算内伯、織田信恒子、高橋是賢子、山岡示會に於けると同様明年度陸軍豫算市之助(研究)松田正之男、松平外綱要、内外諸般の情勢より將來の陸與廣男、千田嘉平男、千秋季隆男、軍備充實計畫につき詳細説明諒解矢吹省三男(公正)岡喜七郎、竹越を求め晚餐を共にし懇談して午後八時散會した

▲海軍豫算兩院内示【三・五】海軍

美治、宇佐見勝夫(同和)塚本清治

中川健蔵(同成)岩倉具榮公、一條

實孝公、徳川順貞侯、中御門經恭侯

間に亘り海軍出身議員、貴衆兩院各

淺野長之侯、佐竹義春侯(火曜)吉

派交渉委員を海相官邸に招待し昭和

計 三三、〇〇〇

昭和十五年 十六年

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

計 一、四七六

十五年度海軍豫算に關し内示を行つたが明年度海軍總豫算前年度比較増

減並びにその内譯は左の如くである (單位千圓)

Table with columns: 前年度豫算額, 增加額, 減少額, 差引増減, 豫算額. Rows include 經常部, 臨時部, 計, and 內譯.

◇内譯

- △増加の部
「經常部」
一、海軍生徒増加に要する經費
一、費豫定年割額の増加
一、工作總等定員充實に要する經費
一、艦船部隊等定員充實に要する經費
一、航空隊維持等に要する經費
一、航空兵器維持に要する經費
一、前年度計畫一箇年度の經費
一、既定計畫に基く新艦船維持に要する經費
一、工作總等定員充實に要する經費
一、艦船部隊等定員充實に要する經費
一、航空隊維持等に要する經費
一、航空兵器維持に要する經費
一、建物等維持費の増加
一、造船造兵修理費の増加
一、教育に關する經費の増加

- 一、准士官武裝手當豫算額増加等に要する經費
一、軍需部設備に要する經費
一、防備部隊設備に要する經費
一、軍港離設備に要する經費
一、教育機關設備に要する經費
一、病院設備に要する經費
一、航空隊設備費の追加
一、艦船改裝費の追加
一、艦船特定修理費の追加
一、臨時艦船製造費の追加
一、軍需品整備費の追加
一、水路部各地驗潮所新營に要する經費
一、受託造修費の増加
一、兵器其他研究に要する經費
一、艦艇派遣に要する經費

△減少の部

- 一、教育用兵器整備に要する經費
一、海軍工廠資金繰入に要する經費
一、海軍火藥廠据置運轉資
一、海軍燃料廠据置運轉資
一、本繰入に要する經費
一、爲替相場の変動に基く經費の増加
一、前三年度間の實費平均額に基く經費の増加
一、既定繼續費年割額等
一、臨時部計
一、前年度限費途の減少
一、節約等に依る經費の減少
一、臨時軍事費支辨に伴ふ經費の減少
一、既定繼續費年割額の減少
一、前年度限費途の減少
一、節約等に依る經費の減少

木藏相はこれに對し本年度豫算の基準單價、即ち昭和十三年九、十、十一月の三ヶ月の平均物價を超えざることとを旨とした旨を言明したが明年度豫算は一般會計に於て陸軍十二億七千九百萬圓、海軍十億二千八百萬圓、合計二十三億七百萬圓、臨時軍事費特別會計に於て陸軍二十九億七千三百萬圓、海軍七億三千七百萬圓、豫備費七億五千萬圓、計四十四億六千九百萬圓を右兩省を合すると明年度國防軍事豫算は實に六十七億六千七百萬圓に豫算總額の六割五分の巨額に達しこれが通貨、物價に及ぼす影響は極めて大なるものがあるので大藏省としては既に豫算折衝に當り陸海軍當局との間に昭和十五年度豫算の施行に當り軍需單價は昭和十三年九、十、十一月の三ヶ月平均單價を飽く迄嚴守することに就き嚴重なる諒解を得て居るの今後如何なる事由あるも軍需品單價の引上げは認めず陸海軍大藏三省間の協力により低物價政策、通貨收縮に邁進する方針である

【三・五】農林省關係の早害對策費豫算は大藏省と折衝の結果第二豫備金支出、十四年度追加豫算、十五年度追加豫算を合せ總額二千五百六十萬圓と決定され十九日の閣議に附議正式決定を見ることとなつた、しかり右は救農土木事業費の補助金(助成率三分の二)に充當されるものであり、事業費總額は四千萬圓で三分の一は府縣の支出となるものである、右は主として農務局耕地課關係に屬し其の額二千二百五十萬圓餘は山林、水産、馬政各局に分割されるものである、農林省では近く厚生

内務の關係兩省と打合せを行ひ之が府縣割當額を決定する筈

【三・二】明年度豫算中東北振興關係豫算並に明年度事業計畫を説明すため招集された東北局委員會は二十日午後三時半より首相官邸に開會政府側 遠藤書記官長、宇都宮東北局長その他關係官、委員側 淺田男松岡男、横山、石黒、松井の各委員出席、先づ遠藤書記官長より挨拶あり、次いで宇都宮東北局長より左の如き東北振興第二期綜合計畫調査委員會豫算、東北興業並電力兩會社に對する政府の起債保證増額承認及び各省豫算中東北振興に關係ある事項をなし、次に横山東北興業、振興電力兩會社總裁より會社關係事業の内容につき説明、之に對し淺田、石黒、松岡の各委員より簡單な質問あつて同三時十分散會した

△報告事項(一)東北振興第二期綜合計畫書調査委員會豫算(一萬五千圓)に關する件(一)東北興業株式會社關係 豫算外國庫負擔契約、政府保證七千萬圓(現在三千五百萬圓)會社法改正、補給金、八百五十萬圓(現在五百五十萬圓)(二)東北振興電力株式會社關係 豫算外國庫負擔契約、政府保證一億二千萬圓(現在四千三百萬圓)會社法改正、五倍の社債發行(現在二倍)(三)各省豫算中東北振興に關係ある主要なる事項(一)△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

△内務省關係(一)重要港灣 土崎港六ヶ年百五十萬圓、八戶港七ヶ年二百萬圓(一)地方港灣大船渡、港(岩手)七ヶ年八十萬圓(一)中小河川改修四十萬圓(全國分) 追川(宮城)

百分ノ十但し國債利子百分ノ四、 地方債利子百分ノ九〇事業所得 營業所得百分ノ八・五其の他百分 ノ七・五(但し所得金額千圓程度 以下のもの百分ノ六)③勤勞所得 百分ノ六④一時恩給、退職給與 二萬圓以下の金額百分ノ六(現行 百分ノ五)二萬圓を超える金額百 分ノ十二(現行百分ノ十)十萬圓 を超える金額百分ノ二十五(現行 百分ノ二十)五十萬圓を超える金 額百分ノ四十(現行百分ノ三十)	四、相續稅 ▽家督相續 課稅價格 第一種 千分ノ 一〇 第二種 千分ノ 一五 第三種 千分ノ 二〇	三十萬圓〃 四十萬圓〃 五十萬圓〃 七十萬圓〃 一百萬圓〃 二百萬圓〃 三百萬圓〃 五百萬圓〃 一割を超える金額の百分ノ十五 五、利益配當稅 配當金中配當率年 一割を超える金額の百分ノ十五 六、外貨債特別稅 ④外貨國債 利 子金額中利率年四分(現行年五分) を超える金額の十分ノ七⑤外貨國 債以外の外貨債 利子金額中利率 年四分五厘(現行年五分五厘)を 超ゆる金額の十分ノ七	第一種 千分ノ 二〇 第二種 千分ノ 二五 第三種 千分ノ 三〇	八、酒稅(造石稅と庫出稅の合計を 掲ぐ) 清酒(酒精分二十度以下) 一石に付七十圓(現行五十五圓) 合成清酒(同二十度以下) 一石に 付七十三圓、濁酒一石に付四十五 圓(現行三十六圓)、白酒(同二 十度以下) 一石に付七十圓(現行 五十五圓)、味淋(同二十八度以 下) 一石に付七十圓、燒酎 新式 (同三十度以下) 一石に付七十三 圓(現行五十七圓) 舊式(同三十 度以下) 一石に付七十圓(現行五 十五圓)、麥酒 一石に付五十九 圓三十錢(現行四十五圓、一本に 付約五錢増)、果實酒 一石に付 二十五圓(現行十五圓) 酒精含有 飲料(同二十度以下) 一石に付八 十圓、二十度を超ゆる一度毎に四 圓を加ふ	九、清涼飲料稅 (第一種) 玉ラム ネ譽語のもの一石に付八圓五十錢 (現行通) (第二種) 其の他の譽 語のもの(サイダー、シトロン等) 一石に付二十圓(現行十五圓) (第三種) 譽語以外のもの、炭酸 瓦斯使用重一距に付六圓(現行四 圓五十錢)	十、砂糖消費稅 (第一種) 分蜜セ ざる砂糖 甲 樽入黒糖及樽入白 下糖百斤に付三圓五十錢 乙 其 の他のもの百斤に付五圓八十錢 (第二種) 其の他の砂糖但し氷砂 糖、角砂糖、棒砂糖其の他類似のも のを除く 甲 蔗糖の重量全重量 の百分ノ八十五程度を超えざるも の百斤に付六圓三十錢 乙 其の 他のもの百斤に付十圓(第三種) 氷砂糖、角砂糖、棒砂糖其の他類 似のもの百斤に付十二圓五十錢	十一、織物消費稅 織物價格の百分 ノ十 十二、揮發油稅 一斗に付三十四圓 三十五錢(一ガロン十三錢)(現 行一ガロン五錢)	十三、取引所稅 (一)取引所特別稅 手数料收入金額の百分ノ十二(現 行取引所營業稅百分ノ十六・五) (二)取引稅 第二種(有價證券 の賣買取引) 甲(短期) 萬分ノ五 (現行萬分ノ四) 乙(長期) 萬分 ノ七(現行萬分ノ六)(第二種以 外は据置)	十四、通行稅 ▽普通乘客 料程 一等 二等 三等 錢 錢 錢 四十料以下 三〇 二〇 一〇 八十料以下 三〇 二〇 一〇 百二十料以下 三〇 二〇 一〇 百六十料以下 三〇 二〇 一〇 三百料以下 三〇 二〇 一〇 五百料以下 三〇 二〇 一〇	十五、入場稅 ①第一種の場所(劇 場、活動寫眞館等) 入場料一圓未 滿のもの入場料の百分ノ十(現行 通)、入場料三圓未滿のもの入場 料の百分ノ二十、入場料三圓以上 のもの入場料の百分ノ三十、回数 定期、貸切契約のもの入場料の百 分ノ二十、②第二種の場所(撞球 場、ゴルフ場等) 入場料の百分 ノ二十	十六、物品稅 (第一種) (甲類) 物品の價格百分ノ二十(現行百分 ノ十五)、(乙類) 同百分ノ十(現 行通)、(第二種) (甲類) 物品 の價格百分ノ二十(現行百分ノ十 五)、(乙類) 同 百分ノ十(現行 通)、(第三種) 樽寸千本に付五 錢(現行通)、鈴、葡萄及麥芽糖 ③麥芽糖化の方法に依り製造した る鈴百斤に付二圓(現行一圓五十 錢) ④其の他の鈴並に葡萄糖及麥 芽糖百斤に付二圓五十錢(現行二 圓)	十七、遊興飲食稅 藝妓の花代 料 金の百分ノ三十(現行百分ノ二十) 其の他 料金の百分ノ十五(現行 百分ノ十)	十八、骨牌稅 麻雀一組五圓(現行 三圓) 其の他一組七十錢(現行五
--	--	---	--	--	---	--	---	--	---	--	--	--	--------------------------------------

三、臨時利得稅 (一) 法人臨時利
得稅 資本金額の年一割を超え基
準利益率以下の部分百分ノ二十五
基準利益率を超え資本金額の年三
割以下の部分百分ノ四十五、資本
金額の年三割を超える部分百分ノ
六十五、但し資本金額十萬圓以下
なる法人に付ては右の稅率を各百
分ノ十程度輕減(二) 個人臨時利
得稅 利得金額の百分ノ三十

五千萬圓以下 の金額 五千萬圓を 超ゆる金額	第一種 千分ノ 二〇	第二種 千分ノ 二五	第三種 千分ノ 三〇
一萬圓〃	〇	〇	〇
二萬圓〃	〇	〇	〇
三萬圓〃	〇	〇	〇
四萬圓〃	〇	〇	〇
五萬圓〃	〇	〇	〇
七萬圓〃	〇	〇	〇
十萬圓〃	〇	〇	〇
十五萬圓を 超ゆる金額	〇	〇	〇
二十萬圓〃	〇	〇	〇

課稅價格
▽遺產相續
課稅價格
第一種
千分ノ
二〇
第二種
千分ノ
二五
第三種
千分ノ
三〇

九、清涼飲料稅 (第一種) 玉ラム
ネ譽語のもの一石に付八圓五十錢
(現行通) (第二種) 其の他の譽
語のもの(サイダー、シトロン等)
一石に付二十圓(現行十五圓)
(第三種) 譽語以外のもの、炭酸
瓦斯使用重一距に付六圓(現行四
圓五十錢)

十、砂糖消費稅 (第一種) 分蜜セ
ざる砂糖 甲 樽入黒糖及樽入白
下糖百斤に付三圓五十錢 乙 其
の他のもの百斤に付五圓八十錢
(第二種) 其の他の砂糖但し氷砂
糖、角砂糖、棒砂糖其の他類似のも
のを除く 甲 蔗糖の重量全重量
の百分ノ八十五程度を超えざるも
の百斤に付六圓三十錢 乙 其の
他のもの百斤に付十圓(第三種)
氷砂糖、角砂糖、棒砂糖其の他類
似のもの百斤に付十二圓五十錢

十一、織物消費稅 織物價格の百分
ノ十

十二、揮發油稅 一斗に付三十四圓
三十五錢(一ガロン十三錢)(現
行一ガロン五錢)

十三、取引所稅 (一)取引所特別稅
手数料收入金額の百分ノ十二(現
行取引所營業稅百分ノ十六・五)
(二)取引稅 第二種(有價證券
の賣買取引) 甲(短期) 萬分ノ五
(現行萬分ノ四) 乙(長期) 萬分
ノ七(現行萬分ノ六)(第二種以
外は据置)

十四、通行稅
▽普通乘客
料程 一等 二等 三等
錢 錢 錢
四十料以下 三〇 二〇 一〇
八十料以下 三〇 二〇 一〇
百二十料以下 三〇 二〇 一〇
百六十料以下 三〇 二〇 一〇
三百料以下 三〇 二〇 一〇
五百料以下 三〇 二〇 一〇

十五、入場稅 ①第一種の場所(劇
場、活動寫眞館等) 入場料一圓未
滿のもの入場料の百分ノ十(現行
通)、入場料三圓未滿のもの入場
料の百分ノ二十、入場料三圓以上
のもの入場料の百分ノ三十、回数
定期、貸切契約のもの入場料の百
分ノ二十、②第二種の場所(撞球
場、ゴルフ場等) 入場料の百分
ノ二十

十六、物品稅 (第一種) (甲類)
物品の價格百分ノ二十(現行百分
ノ十五)、(乙類) 同百分ノ十(現
行通)、(第二種) (甲類) 物品
の價格百分ノ二十(現行百分ノ十
五)、(乙類) 同 百分ノ十(現行
通)、(第三種) 樽寸千本に付五
錢(現行通)、鈴、葡萄及麥芽糖
③麥芽糖化の方法に依り製造した
る鈴百斤に付二圓(現行一圓五十
錢) ④其の他の鈴並に葡萄糖及麥
芽糖百斤に付二圓五十錢(現行二
圓)

十七、遊興飲食稅 藝妓の花代 料
金の百分ノ三十(現行百分ノ二十)
其の他 料金の百分ノ十五(現行
百分ノ十)

十八、骨牌稅 麻雀一組五圓(現行
三圓) 其の他一組七十錢(現行五

十九、狩獵免許税 (一等) 一般所得税を納むる者又は其の同居家族七十圓(二等) 分類所得税二十圓以上を納むる者又は其の同居家族四十圓(三等) 一等及二等に該當せざるもの十八圓

二十、地租 賃貸價格の百分の二十一、家屋税 賃貸價格の百分の一・七五

二十二、營業税 純益の百分の一
五

☆ 總動員物資 使用收用令

【三二六】 國家總動員法第十條に基き總動員物資使用收用令は去る十三日の閣議で決定、上奏御裁可を経て十六日公布された、來る廿日より施行されるがその内容左の如し

△總動員物資使用收用令(第一條) 國家總動員法第十條の規定に基き總動員物資の使用又は收用については本令の定むるところによる

(第二條) 主務大臣國家總動員官に必要なる需要を充足するため特に必要ありと認むるときは軍用に供する總動員物資、その生産又は修理に要する總動員物資その他閣令を以つて定むる總動員物資を使用又は收用するを得、主務大臣前項の規定により總動員物資を使用又は收用せんとするときは内閣總理大臣に協議すべし(第三條) 主務大臣總動員物資を使用又は收用せんとするときは當該總動員物資の所有者に對し使用令書又は收用令書を交付すべし、但し所有者が知れざる場合、又は交付に著しき

日敷を要する場合その他交付すること著しき困難なる場合に於ては權限に基き當該總動員物資を占有する者(以下管理者と稱す)に對しこれを交付するを以て足る(第四條) 主務大臣令書の交付をなしたる時は遲滞なく令書の交付の際における當該總動員物資の所有者又は管理者(令書の交付をうけたる者を除く)その他當該總動員物資に付權利を有する者にして知れたる者に對し之を通知すべし、令書交付の後當該總動員物資の所有者又は管理者となりたる者その他當該總動員物資に付權利を有するに至りたる者にして知れたる者に對し又同じ、主務大臣令書の交付をなしたる時は前項の通知の外軍機保護上特に支障あるを除くの外之を官報に公告すべし、使用又は收用すべき總動員物資に付先取特權、質權又は抵當權を有するものは第一項の通知をうけたるとき(通知ありたる者)のうち令書の交付の際權利を有する者において公告なかりし場合は令書の公告ありたる時、令書の交付後權利を有するに至りたる者において權利を有するに至りたる時)遲滞なく當該權利を主務大臣に届け出づべし(第五條) 使用令書又は收用令書には左の事項を記載すべし

(一) 使用又は收用する主務大臣の名 (二) 令書の交付を受くべき者の名 (三) 使用又は收用すべき總動員物資の所有者名(所有者知れざるときは管理者名) (四) 使用又は收用すべき總動員物資の名稱種類及數量並に所在の場所 (五)

使用又は收用すべき總動員物資の引渡時期(六) 使用の場合に在りて項の規定に依り所管官衙の長又は地方長官をして主務大臣の職權を行はしむる場合に於ては其の旨(八) 其の他必要と認むる事項

(第六條) 令書の交付又は第四條第一項の通知を受けたる者は使用又は收用に支障を及ぼす虞なき場合を除くの外主務大臣の許可を受くるに非ざれば當該總動員物資の形質若し所在の場所を變更し又は之を譲渡し賃貸し質權若し抵當權の目的と爲し其の他當該總動員物資に關し新なる處分を爲すことを得ず(第七條) 令書の交付又は第四條第一項の通知を受けたる所有者又は管理者は他の者が左の各號の一に基き當該總動員物資の所有者又は管理者と爲りたるときは國家總動員法第三十一條の規定に基き遲滞なく之を主務大臣に報告すべし(令書の交付ありたる際現に存したる先取特權、質權又は抵當權にして當該總動員物資を目的とするもの)令書の交付ありたる際現に存したる債權にして當該總動員物資の譲渡又は占有の移轉を目的とするもの(前二號に掲ぐるもの)外令書の交付ありたる際に存したる法律上の原因(強制執行手續、國稅徵收法による強制徵收手續その他これらに準ずべきもの) (第八條) 令書の交付又は第四條第一項の通知を受けたる者に對し第十條の規定に依り當該總動員物資の引渡時期若し其の旨、當該總動員物資に付滅失、毀損其他已むを得ざる事由に因り其の

使用又は收用に應ずること能はざるに至るべきときは國家總動員法第三十一條の規定に基き遲滞なく之を主務大臣に報告すべし、前項の規定は第六條の許可ありたる場合及前條の場合には之を適用せず(第九條) 主務大臣令書を交付したる後使用又は收用の開始前に於て當該總動員物資を使用又は收用せざるものと規定したるときは第十條の規定に依り當該總動員物資の引渡義務するべき者に對し其の旨を通知すべし、第四條第一項前段及第二項の規定は前項の場合に之を準用す(第十條) 令書の交付又は第四條第一項の通知を受けたる者にして令書に記載したる引渡時期に於て當該總動員物資の所有者たるものは其の令書に記載したる引渡時期に當該總動員物資の所在場所に於て之を引渡すべし、引渡時期に於て所有者が知れざるときは所有権なく引渡すこと能はざる場合、若くは引渡すこと著しく困難なる場合に於ては令書の交付又は第四條第一項の通知を受けたる者にして令書に記載したる引渡時期に於て當該總動員物資の管理者たるもの之を引渡すべし前項の規定は當該總動員物資に關し強制執行手續、國稅徵收法に依り強制的徵收手續の他此等の手續に準ずべきもの、進行中と雖も其の適用を妨げず(第十一條) 主務大臣は當該官吏をして使用又は收用すべき總動員物資の引渡を受けしむるものとす、主務大臣必要ありと認むるときは其所轄する官衙の長又は地方長官をして前項に規定する職權を行はしむること

を得、前二項の規定に依り當該官吏をして引渡を受けしむる場合に於ては其の身分を示す證券を携帯せしむべし(第十二條) 當該官吏總動員物資の引渡を受けたるときは受領調査を作り引渡を爲したる所有者又は管理者に之を交付すべし、當該官吏前項の規定に依り受領調査を管理者に交付したる場合に於ては遲滞なく所有者に其の謄本を交付すべし(第十三條) 總動員物資を使用する場合に於ては當該總動員物資の引渡ありたる時に於て政府其の使用權を取得し其の他の權利は使用の期間其の行使を停止せらる但し使用を妨げざるものは此の限りに在らず總動員物資を收用する場合に於ては當該總動員物資の引渡ありたる時に於て政府其の所有權を取得し其の他の權利は消滅す(第十四條) 使用すべき總動員物資の引渡ありたる後當該總動員物資の所有者と爲りたる者は國家總動員法第三十一條の規定に基き遲滞なく之を主務大臣に報告すべし(第十五條)

總動員物資の使用期間満了し又は其の使用を廢止するときは主務大臣は當該總動員物資を所有者に返還すべし、但し返還の時期に於て管理者たることを得べき者より豫め請求ありたるときは其の者に返還することを得、主務大臣前項の規定に依り總動員物資を返還せんとするときは豫め返還通知書を返還を受くべき者に交付すべし但し所有者知れざる場合又は所有者に交付するに著しく困難なる場合に於て前項但書の規定に依り請求なきときは其の旨返還通知書に記

を得、前二項の規定に依り當該官吏をして引渡を受けしむる場合に於ては其の身分を示す證券を携帯せしむべし(第十二條) 當該官吏總動員物資の引渡を受けたるときは受領調査を作り引渡を爲したる所有者又は管理者に之を交付すべし、當該官吏前項の規定に依り受領調査を管理者に交付したる場合に於ては遲滞なく所有者に其の謄本を交付すべし(第十三條) 總動員物資を使用する場合に於ては當該總動員物資の引渡ありたる時に於て政府其の使用權を取得し其の他の權利は使用の期間其の行使を停止せらる但し使用を妨げざるものは此の限りに在らず總動員物資を收用する場合に於ては當該總動員物資の引渡ありたる時に於て政府其の所有權を取得し其の他の權利は消滅す(第十四條) 使用すべき總動員物資の引渡ありたる後當該總動員物資の所有者と爲りたる者は國家總動員法第三十一條の規定に基き遲滞なく之を主務大臣に報告すべし(第十五條)

總動員物資の使用期間満了し又は其の使用を廢止するときは主務大臣は當該總動員物資を所有者に返還すべし、但し返還の時期に於て管理者たることを得べき者より豫め請求ありたるときは其の者に返還することを得、主務大臣前項の規定に依り總動員物資を返還せんとするときは豫め返還通知書を返還を受くべき者に交付すべし但し所有者知れざる場合又は所有者に交付するに著しく困難なる場合に於て前項但書の規定に依り請求なきときは其の旨返還通知書に記

を得、前二項の規定に依り當該官吏をして引渡を受けしむる場合に於ては其の身分を示す證券を携帯せしむべし(第十二條) 當該官吏總動員物資の引渡を受けたるときは受領調査を作り引渡を爲したる所有者又は管理者に之を交付すべし、當該官吏前項の規定に依り受領調査を管理者に交付したる場合に於ては遲滞なく所有者に其の謄本を交付すべし(第十三條) 總動員物資を使用する場合に於ては當該總動員物資の引渡ありたる時に於て政府其の使用權を取得し其の他の權利は使用の期間其の行使を停止せらる但し使用を妨げざるものは此の限りに在らず總動員物資を收用する場合に於ては當該總動員物資の引渡ありたる時に於て政府其の所有權を取得し其の他の權利は消滅す(第十四條) 使用すべき總動員物資の引渡ありたる後當該總動員物資の所有者と爲りたる者は國家總動員法第三十一條の規定に基き遲滞なく之を主務大臣に報告すべし(第十五條)

を得、前二項の規定に依り當該官吏をして引渡を受けしむる場合に於ては其の身分を示す證券を携帯せしむべし(第十二條) 當該官吏總動員物資の引渡を受けたるときは受領調査を作り引渡を爲したる所有者又は管理者に之を交付すべし、當該官吏前項の規定に依り受領調査を管理者に交付したる場合に於ては遲滞なく所有者に其の謄本を交付すべし(第十三條) 總動員物資を使用する場合に於ては當該總動員物資の引渡ありたる時に於て政府其の使用權を取得し其の他の權利は使用の期間其の行使を停止せらる但し使用を妨げざるものは此の限りに在らず總動員物資を收用する場合に於ては當該總動員物資の引渡ありたる時に於て政府其の所有權を取得し其の他の權利は消滅す(第十四條) 使用すべき總動員物資の引渡ありたる後當該總動員物資の所有者と爲りたる者は國家總動員法第三十一條の規定に基き遲滞なく之を主務大臣に報告すべし(第十五條)

載すべき事項の概要を官報に公告するを以て足る、第四條第一項前段の規定は前項の場合に同條第二項の規定は前項本文の場合に之を準用す(第十六條) 返還通知書に左の事項を記載すべし(返還官廳名)返還を受くべき者の名(返還すべき總動員物資の所有者名)返還すべき總動員物資の名稱種類及數量並に所在の場所(返還の時期及場所)其他必要と認むる事項、前項の返還場所は特別の事由ある場合を除くの外引渡を受けた場所とす(第十七條) 總動員物資の使用権は返還通知書又は公告の返還時期に於て消滅す(第十八條) 國家總動員法第十七條の規定により補償すべき損失は令書の交付の時より、使用の場合にありては返還通知書又は公告の返還時期まで收用の場合にありては第十條の規定により當該總動員物資の引渡しありたる時までの間に當該總動員物資に關し所有權その他の權利を有したる者に付使用又は收用の處分による通常生ずべき損失とす、損失の補償を請求せんとするものは閣令の定むるところにより使用の場合にありては使用期間満了又は使用廢止の後、收用の場合にありては收用ありたる後之を請求すべし但し使用の場合にありては閣令を以て定むる別段の時期に之を請求することを得、第六條の規定に違反して當該總動員物資の形質又は所在の場所を變更し又はこれを讓渡し、質貸し、質權又は抵當權の目的となし、その當該總動員物資に關し新たなる處分をなしたる者に對しては之に係る

損失の補償をなさざることを得(第十九條) 使用又は收用したる總動員物資が第四條第三項の届出ありたる先取特權、質權又は抵當權の目的たる場合にありては主務大臣は當該總動員物資につき交付すべき補償金を供託すべし、届出なき場合といへども知れたる先取特權、質權又は抵當權の目的たる時と同じ、先取特權者、質權者又は抵當權者は前項の供託金に對してもその權利を行ふことを得(第二十二條) 主務大臣は使用又は收用せんとする總動員物資に關し國家總動員法第二十一條の規定に依り報告を徴し又は當該官吏をして當該總動員物資の所在の場所其他必要なる場所に臨檢し當該總動員物資帳簿書類其他の物件を檢査せしむることを得、主務大臣必要ありと認むるときは其所轄する官衙の長又は地方長官をして前項に規定する職權の一部を行はしむることを得、前項の場合に於て當該官衙の長は主務大臣の定むる所に依り前項の規定に依る職權を其の所屬官衙の長をして行はしむることを得、前三項の規定に依り當該官吏をして臨檢檢査せしむる場合に於ては其の身分を示す證票を携帯せしむべし(第二十一條) 第四條乃至第八條、第十一條、第十二條第十四條乃至第十六條及前條第二項の規定を以て之を定む(第二十二條) 本令中閣令とあるは軍機保護上其他軍事上特に必要ある總動員物資の使用又は收用に關する場合に在りては陸軍省令又は海軍省令とす、前項の場合を除く

の外本令中閣令とあるは朝鮮又は臺灣に在りては總督府令、樺太又は南洋群島に在りては廳令とす、本令中官報とあるは軍機保護上其他軍事上特に必要ある總動員物資の使用又は收用に關する場合を除くの外朝鮮に在りては朝鮮總督府官報、臺灣にありては臺灣總督府報、樺太に在りては樺太廳公報、南洋群島に在りては南洋廳公報とす(第二十三條) 本令中主務大臣とあるは軍機保護上其他軍事上特に必要ある總動員物資の使用又は收用に關する場合は陸軍大臣又は海軍大臣とす、前項の場合を除くの外本令中主務大臣とあるは朝鮮にありては朝鮮總督、臺灣に在りては臺灣總督、樺太に在りては樺太廳長官、南洋群島にありては南洋廳長官とす、本令中地方長官とあるは朝鮮にありては道知事、臺灣に在りては州知事又は廳長、樺太に在りては樺太廳長官、南洋群島に在りては南洋廳長官とす、附則 本令は昭和十四年十二月二十日より之を施行す

☆ 内政彙報

第二豫備金支出決定

【三一】 政府は左記第二豫備金支出に關し勅裁を経て十三日公示した(單位千圓)
△外務省所管 天津總領事館水害復舊費五二五、天津日本居留民團水害復舊及應急費補助六〇九
△内務省所管 青少年雇傭規則諸費三五、沖繩縣知事官舎その他風水害復舊費一六、地方災害旅費四一
△陸軍省所管 臺灣軍各部隊建造物風水害復舊及新營費九〇
△海軍省所管 鹿屋航空隊風水害復舊費四〇
△文部省所管 鹿兒島縣大島地方町村立小學校建物風水害復舊費補助五〇、沖繩地方氣象臺その他風水害復舊費一〇

△大藏省所管 東亞經濟懇談會補助八〇、〇〇〇
△司法部所管 借地借家調停臨時處理費四、二七一、經濟犯罪防遏特別施設費七二、一四一
△農林省所管 農産物其他價格調整費六八、八九九、小作料統制費一二九、八二四
△商工省所管 物價調整費補足七七、四四四、臨時物價調整費補足四、四六六
△逓信省所管 臨時海運統制費二六六、七〇〇、船員給料臨時措置費一八、七六三
△拓務省所管 臨時經濟統制連絡諸費一、四一四
△厚生省所管 勞務動態調査費四五一、四、醫藥品臨時對策費二九、八三三、地代家賃統制並住宅供給應急措置費五一、一二五、醫藥品臨時對策費一、九六〇、六三三
△臺灣總督府所管 肥料配給統制施設費二、七五一
【三二】 政府は十五日の閣議に於て左の第二豫備金支出を決定した(單位千圓)
△外務省所管 天津總領事館水害復舊費五二五、天津日本居留民團水害復舊及應急費補助六〇九
△内務省所管 青少年雇傭規則諸費三五、沖繩縣知事官舎その他風水害復舊費一六、地方災害旅費四一
△陸軍省所管 臺灣軍各部隊建造物風水害復舊及新營費九〇
△海軍省所管 鹿屋航空隊風水害復舊費四〇
△文部省所管 鹿兒島縣大島地方町村立小學校建物風水害復舊費補助五〇、沖繩地方氣象臺その他風水害復舊費一〇

△農林省所管 硫安製産確保施設助成金八一五、臨時倉糧配給施設費二五、鹿兒島縣大島地方風害應急施設費一一一
△商工省所管 輸出入品臨時措置費補足三四
△厚生省所管 青少年雇傭規則諸費一八三、國頭愛樂園廳舎其他風水害復舊費二二
△拓務省所管 南洋廳特別會計國家總動員諸費二〇
△大藏省所管 專賣局特別會計、專賣局作業費、專賣品並アルコール原料賠償及購買費一四、二二七
【三三】 政府は十九日の閣議に於て左の如く本年度第二豫備金の支出を決定した(單位千圓)
△内務省所管 災害應急事務費三九、早害地方救濟應急土木事業費二、六一、宮崎縣水害土木費補助一五〇
△司法部所管 那覇地方裁判所其他建造物風水害復舊費一六、沖繩刑務所其他建造物風水害復舊費八
△文部省所管 早害地方兒童就學船時獎勵費七〇
△農林省所管 中園地方其他の早害急施設費〇豫備金支出一一、二二二、②剩餘金支出五、五四〇、滋賀三重兩縣下早害地復舊施設費一二四、物價統制協力會議補助三五
△商工省所管 物價統制協力會議補助三五
△厚生省所管 早害地方救濟應急施設費三六七
△大藏省所管 (關東局特別會計)鹽業試驗所試驗鹽田風水害復舊費三〇、海務局檢疫所棧橋風水害復舊費六
△拓務省所管 (朝鮮總督府特別會計)價格統制諸費一三四、會社職員給

與臨時措置費一七、貸銀臨時措置費 舍と本校舎移轉見込年度)

二八、小作料統制費六、地代家賃 〇中學校十三中(一、中十六年度)十四 統制並住宅供給應急措置費一三、國中(舊青山師範十七年度)十五中(舊 民徵用諸費一〇、臨時經濟統制諸費 青山師範十七年度)十六中(三中十 二二四、金密輸出取締諸費一七五、 七年度)十七中(七、中十八年度)十八 勞務帶給調整諸費補正四、臨時經 濟調整費補正二七、物價帶給調整諸 費補正三三、燃料販賣統制諸費二、 臨時食料配給施設費二八八、國境臨 時警備費一六四、道路其他水害應急 費補正二二、早害對策施設費〇豫 備金支出三、六五〇(〇)剩餘金支出一 四二六五

△拓務省所管(臺灣總督府特別會計)

臨時警備費補正四六、臨時法務費五 物價調整費補正四四、血清及び豫防 液類製造設備費二〇、自動車事業費 補正五二、南支那及び南洋施設費補 正三〇六、會社職員給與臨時措置費 五、災害費一、〇〇四、海底電信線 修繕費一七

△拓務省所管(樺太廳特別會計)

物價調整費補正一、臨時警察費補正一 賃銀統制諸費補正四、勞務帶給調整 諸費補正九、港灣及び船渠風水害復 舊費五〇、内幌郵便局火災應急施設 及び復舊費四

東京府中等學校増設

【三二】東京府學務部では男女中 等學校の入學難を緩和するため昭和 十五年より五年計畫で中學校十 三十一女子商業學校二校の増設を行 ぶ管であるが昭和十五年度分の新設 される中學校七校、工業學校一校、 商業學校一、女學校五、の假校舍が 次の如く十一月決定發表されたが十 五年度の收容人員は中學校一千二百 五十名工業二百名商業二百五十名女 學校八百五十名である(括弧は假校

舎と本校舎移轉見込年度)

〇中學校十三中(一、中十六年度)十四 中(舊青山師範十七年度)十五中(舊 青山師範十七年度)十六中(三中十 七年度)十七中(七、中十八年度)十八 中(十、中十八年度)十九中(二、中十八 年度)〇女學校十三高女(舊府立家 政十七年度)十四高女(一、高女十七 年)十五高女(十、高女十七年度)十 六高女(七、高女十八年度)十七高女 (八、高女十八年度)〇商業四商(九 中十六年度)〇工業(工藝十六年)

東京市人事異動

【三二】東京市では東京港の開港 を目的に陣容を整備充實するため部 局に昇格、人事異動を次の如く十 二日決定發表した(括弧は前職名) 港灣局長大迫元繁港灣部長港灣局 技術長森田三郎(港灣局技術課長)同 計課長土井正正(同工部事務掛長)同 工部事務長赤川文郎(同計畫掛長)臨時飛 行場建設事務所長瀧尾達也(土木局 河川課設計掛長)港灣局經理課長加 古松太郎(港灣部振興課長)同港務所 長山田省三(東京港務所長)同振興課 長磯村英一(豐島區長)厚生局清掃部 長直田憲(厚生局庶務課長)經濟局北 京出張所長中屋重治(麹町區長)本海 區長當場順治(經濟局北京出張所長) 厚生局庶務課長中村三郎(本郷區長)

總務局情報課長伊藤藤一(厚生局衛 生課指導掛長)經濟局消費經濟課長 矢野芳雄(中央市場神田分場長)財務 局資材調整課長佐藤清(總務局都市 計畫課事務掛長)厚生局兒童課長三 井健太郎(清掃部第一作業課長)清 掃部第一作業課長金原進(厚生局兒 童課長)麹町區長豐島長吉(元茨城縣 知事)豐島區長池田哲太郎(元萬博宣

助役、植木電氣局長、木村總務課長

東京府會と炭の意見書提出

【三三】東京府會は十三日午後三 時十分緊急府會を開催し米穀及び 木炭その他の生活必需品の配給の圓 滑を期するため關係方面に意見書を 提出することに決定し満場一致これ を可決し午後四時三十分散會した、 意見書は十四日午前十時川本、伊藤 正副市長各派代表五名が事務局に集 合し岡田府知事、池田警視總監に面 接して手交し總理大臣、内務、大藏 對して府知事を通じて意見書を提出 して善處を要望する筈である

交通統制問題市區聯合大會

【三三】帝都交通統制問題につい て鐵道省の官公私合同案に反對して いる東京市では十三日午後五時から 上野精養軒において交通統制市有市 營實行東京市區聯合大會を開催して 氣勢をあげた、頼母木市長は不在の ため缺席したが大久保、橋本、多久三 助役、植木電氣局長、木村總務課長

情に要應し之が對策に最善を致され る事を要す

△宣旨 帝都の交通事業は公益性質 強烈にして之が經營主體の如何は 直ちに帝都の發展と市民生活に重大 なる影響を及ぼすものなり、故に調 整に當りてはあくまで市有市營を以 てし營利追及の具に供すべからざる 是の當然なり、然るに目下審議中 の政府交通調整委員會に於ては國策 による統制に名を藉り市民の利益を 無視せる特殊會社案を不當に決定せ られんとするは洵に心外の至りに堪 へず、抑々東京市は肇敷の下優に内 地人口の一割を抱擁しその實力は世 界大都市を凌駕せるは言を俟たざる 處にして帝都に於ける交通事業調整 の如き獨力克く之が完遂を爲し得る は實に易々たるものと確言す、依て 本會は大都市交通事業と帝都市民永 遠の福祉確保のため斷乎特殊會社案 を排撃し以て市有市營案貫徹を期 す

東京市債問題清算取極め成立

【三三】數年間に涉つて日佛 間の緊争問題であつた東京市債問題 は最近漸く日佛兩當事者間に同問題 解決の諒解が成立、大使官邸に於て 東京市側を代表する宮崎駐佛代理大 使並びにフランス側債權者を代表す る前駐日大使フエルナン・ピラ氏が 會見、澤田新任大使立合の下に同問 題を清算すべき取極めに調印を了 した、調印者兩代表は互に祝辭を交 換澤田大使も亦満足の意を表した後 新取極めの成立は澤田大使着任後最 初のヒットで日佛友好關係促進の新 段階を示すものとして注目されてゐ

定例開議

【三三】十二日の定例 開議は午前十時四十分より首相官邸 に於て開催、阿部首相以下全閣僚出 席、先づ、河原田文相より明年度の 國民精神總動員運動實施方針並に紀 元節奉祝實施要綱につき別項の如く 説明、ついで酒井農相から十五米穀 年度における米穀供給確保方策に關 して農林當局に於て樹立せし對策に

松永、桑原正副議長、市會議員全員 三十五區長、區會正副議長など五百 名出席し宮城造祥、皇軍に對する默 禱の後松永市會議長を座長に推し阪 本市會實行委員長から經過の報告あ り市會を代表して松永議長、理事者 側を代表して大久保助役の挨拶があ り議事に入り市區聯合大會結成の規 約を定め會長に頼母木市長を推薦し 別項の如き宣言文と決議を満場一致 可決し市區合體して目的を貫徹する ことを申合せ午後八時散會した

東京市債問題清算取極め成立

【三三】數年間に涉つて日佛 間の緊争問題であつた東京市債問題 は最近漸く日佛兩當事者間に同問題 解決の諒解が成立、大使官邸に於て 東京市側を代表する宮崎駐佛代理大 使並びにフランス側債權者を代表す る前駐日大使フエルナン・ピラ氏が 會見、澤田新任大使立合の下に同問 題を清算すべき取極めに調印を了 した、調印者兩代表は互に祝辭を交 換澤田大使も亦満足の意を表した後 新取極めの成立は澤田大使着任後最 初のヒットで日佛友好關係促進の新 段階を示すものとして注目されてゐ

定例開議

【三三】十二日の定例 開議は午前十時四十分より首相官邸 に於て開催、阿部首相以下全閣僚出 席、先づ、河原田文相より明年度の 國民精神總動員運動實施方針並に紀 元節奉祝實施要綱につき別項の如く 説明、ついで酒井農相から十五米穀 年度における米穀供給確保方策に關 して農林當局に於て樹立せし對策に

右決議す

☆ 内閣

定例開議 【三三】十二日の定例 開議は午前十時四十分より首相官邸 に於て開催、阿部首相以下全閣僚出 席、先づ、河原田文相より明年度の 國民精神總動員運動實施方針並に紀 元節奉祝實施要綱につき別項の如く 説明、ついで酒井農相から十五米穀 年度における米穀供給確保方策に關 して農林當局に於て樹立せし對策に

ついで説明をなし、農相としての所見を開陳し之に對し小原内務、青木大藏、畑陸軍、伍堂商工、永井逋信等各關係から突込んだ質問があり、農相との間に種々意見の交換を行ひ之を承認しついで金光拓相から臺灣朝鮮米の内地移入に關し説明があつて零時十五分散會

▲定例閣議【三・二五】十五日の定例閣議は午前十時廿五分より首相官邸に於いて開催、阿部首相以下全閣僚出席先づ伍堂商相より十二日の政府と物價委員會との懇談會の結果十五日午後二時より首相官邸に物價連絡協議會を開くに至つた經過につき報告諒解を求め永田鐵相より米の出廻りに關し

米の輸送についてはすでに産米地に貨車の配車手配を完了、目下消費地に向け輸送を行ひつゝあり十三日には東京向けの米は約四千トン(六萬俵)入荷し十四日も好成绩をあげてをり各地とも米の出廻りは漸次良好になりつゝあると数字をあげて報告、更に小原内相と酒井農相より同様出廻り良好なる旨報告、次いで宮城法相より

と強硬なる發言あり、各閣僚ともこれを諒承更に小原内相より最近米の問題を始めとして各種の悪質デマが流布されてゐるがこれが一掃に關しては萬遺憾なきを期してゐる

と内務省のデマ一掃に對する決意を表明、ついで金光拓相より雜穀買入れ及び配給に對して米穀に對すると同様の措置を講ぜられたいと酒井農相に希望、これに對し農相と米穀に對する取扱は法令等の關係もあるのて更に慎重に研究の上具體策を講じたいと答へたのち目下不足をつげつゝある木炭問題につき

が急激に増大したため可成り窮屈の状態にあるがこれが對策については現在各地管林局その他關係當局を動員して鋭意増産計畫と配給の圓滑化を期してゐる、最近各農學校生徒及び青年團等もこれについては勤勞奉仕を以つて大いに協力することゝなつてゐると報告、最後に議會提出法律案の打合せを行ひ遠藤書記官長より

法律案七十八件を主として百餘件に及んでゐるが政府としては審議その他の關係から可及的小數にしたい所存であるとして不急の法律案はこれを整理されたい旨を希望して十一時五十分散會

▲定例閣議【三・二六】十九日の定例閣議は午前十時廿五分より首相官邸に於いて開催阿部首相以下永井逋相を除く各閣僚出席、先づ阿部首相より別項五名の勅選議員補充の件を諮りこれを原案通り決定、次いで青木藏相及金光拓相より内外地に於ける早害地救済豫備金支出につき報告これを決定、續いて伍堂商相より石炭需給の現状に就いて

最近大阪方面に於て發電力不足に關聯して石炭不足の悪質デマが流布されてゐたが石炭配給に對する應急措置を完了しこれが不安を一掃した

と述べ續いて野村外相は十八日行はれたグルー駐日米大使との會談内容を詳細に報告したる後揚子江、珠江開放を契機とする日米兩國の建設的國交調整の方針並にこれが見透しについて米報告之に對し小原内務及金光拓相からそれれ質問あり最後に青木藏相より別項の如く休會明け議會繰上げが事務上の手續をより不可能となつた旨を報告午後零時廿分散會した

内閣參議 ▲定例參議會【三・二七】十二日の定例參議會は正午過ぎより首相官邸に於いて開催、末次、安保、小泉、荒外、島田、町田の各參議出席、野村外相、須藤情報部長より當面の外交諸問題につき説明を聴取し種々意見の交換を行つて二時過ぎ散會した

▲定例參議會【三・二八】十四日の定例參議會は午前十時より首相官邸に開催、久原參議旅行缺席の外全參議出席、青木藏相から十五年度物動計畫並に豫算案に關し詳細説明を聴取した後種々懇談して正午散會

▲定例閣僚參議懇談會【三・二九】十九日の定例閣僚參議懇談會は正午より首相官邸に於て開かれ阿部首相以下各閣僚各參議(郷、久原兩參議缺席)出席午餐を共にした後野村外相より十八日グルー米大使と會談せる内容及び揚子江開放問題に就て報告説明特にグルー大使は誠意を以て日米關係の改善に努力されてゐる事を附言したるに對し各參議より種々質問あり意見の交換を重ね、次いで畑相より支那各地に於ける戰況につき支那側は豫定通り所謂冬季攻勢を以て應戰し來つたに對し皇軍は之を徹底的に反擊、戰果を収め又南寧作戰に就ては當然支那側の重要地點なる爲め大戦を豫期してゐるに拘らず白崇禧の重慶政府に對する反共態度を報告し同三時十五分散會した

定例次官會議 ▲二二四 十四日の定例次官會議は午後一時より首相官邸に開催、先づ遠藤書記官長より年末事務の取扱方に關し(一)年内に發令又は認可を要する書類はこれを二十三日までに提出する事(二)年内又は明年早々發令を要する勅令案は二十二日の定例閣議に提出すること(三)勅令案以外のものは二十三日までに提出することと提言をの通り申合せを行つた後原對滿事務局長次長より(一)日滿(日系)官吏の人事交流につき帝國に於て採用せる官吏の滿洲國轉出及轉出後帝國官吏に復歸、並に滿洲國に於て採用せる官吏の帝國への轉出する者に對しては日滿一體建前より勤続年限その他同一國に於て引續いて勤務せると同様の取扱方を行ふ必要を求め、提言につき各次官の諒解を求めると共にこれが具體化の研究方を希望、次いで岸商工次官より(一)物價連絡協議會の成立經過及びその運用方策の大要につき報告、池田審視總監、大達内務、喜安鐵道、田中拓務の各次官から(二)米の出廻り狀況は概ね良好である旨をそれぞれ報告あり最後に荷見農林次官より需要期の木炭對策に關しては取急ぎ具體策を樹立中である旨の報告あつて同三時十分散會した

☆拜謁奏上

▲參謀總長官御參内【三・三〇】開院參謀總長官殿下には十二日午前九時五十分宮中に御參内天皇陛下に拜謁御所退遊ばされた

▲首相參内【三・三一】阿部首相は一般政務奏上のため十三日午後一時半宮中に參内した

▲開院參謀總長官御參内【三・三二】開院參謀總長官殿下には十四日午後二時宮中に御參内、天皇陛下に拜謁御所管事項につき奏上、同五十分御退出遊ばされた

▲伏見軍令部總長官御參内【三・三三】伏見軍令部總長官殿下には十四日午後二時廿五分宮中に御參内、天皇陛下に拜謁、御所管事項につき奏上、同三時十五分御退出遊ばされた

▲陸相參内【三・三四】畑陸相は廿日

午後二時半参内、天皇陛下に拜謁仰付られ所管事項につき奏上種々御下問に奉答して同三時半退下した

☆ 政界消息

▲首相外相要談【三二】 野村外相は十一日午前十時五十分首相官邸に阿部首相を訪問、一般外交経過につき報告等々要談を遂げた

▲植田大將首相訪問【三二】 植田大將は十一日午前十一時十分首相官邸に阿部首相を訪問懇談した

▲久原總裁首相訪問【三二】 久原政友會總裁は十一日午後三時三十分首相官邸に阿部首相を訪問、十二日滿支視察に際し挨拶をかね種々懇談を遂げた

▲遷相中島總裁懇談【三二】 永井遷相は十一日午後四時中島總裁を牛込の私邸に訪問議會對策を中心に懇談を遂げ同五時過ぎ辭去した

▲津田連絡部長報告【三二】 津田興亞院華中連絡部長は十一日午後五時首相官邸に阿部首相を訪問、上海の挨拶等々現地情勢を報告して同六時辭去した

▲首相鐵相要談【三二】 永田鐵相は十二日の物價懇談會後首相官邸に居残り午後六時より約卅分間、に互り首相と會見要談した

▲酒井農商聯絡部長首相訪問【三二】 酒井農商聯絡部長は十三日午前十時首相官邸に阿部首相を訪問、同日の稅制調査會の審議經過報告等々要談した

▲商相首相訪問【三二】 伍堂商相は十三日午後三時半首相官邸に阿部首相を訪問、政府と物價委員との共同委員會委員額觸れ決定につき報告同會見を行つた

▲首相拓相鐵相要談【三二】 金光拓相は十三日午後四時、永田鐵相は同五十分首相官邸に阿部首相を訪問要談した

▲櫻内氏進言【三二】 民政黨の櫻内幸雄氏は十四日午後一時四十分首相官邸に阿部首相を訪問當面の重要問題たる米穀需給調整につき進言等々外交問題事變處理等について約一時間互り意見の交換を遂げ二時五十分辭去した

▲大島大使首相訪問【三二】 大島大使は十六日午後二時首相官邸に阿部首相を訪問歸朝の挨拶等々歐洲情勢につき説明した

▲内相書記官長會談【三二】 小原内相は十六日午後二時半から約四十分互り首相官邸に於て遠藤書記官長と會見、米穀問題治安問題等に關し種々打合せを遂げた

▲阪西氏首相訪問【三二】 阪西利八郎氏は十六日午後四時四十五分首相官邸に阿部首相を訪問事變處理について意見の交換をなし同五時半辭去した

▲拓相樞相要談【三二】 金光拓相は十八日午前十時二十分華族會館に於て近衛樞府議長と會見、當面の諸問題に就て要談し同十一時會見を終つた

▲首相、拓相要談【三二】 金光拓相は十八日午後四時廿分首相官邸に於て阿部首相と會見同日午前華族會館に於て近衛樞相と要談せる會見願末を報告種々要談を遂げた

▲原田男首相訪問【三二】 原田熊雄男は十九日午前八時四十分西大久保の私邸に阿部首相を訪問、種々要談の後同九時十分辭去した

▲新勅選三氏首相に挨拶【三二】 新勅選議員平塚廣義、瀧正雄、横山助成三氏は十九日午後三時前前後して首相官邸に阿部首相を訪問挨拶を述べた

▲厚相首相訪問【三二】 秋田厚相は十九日午後四時四十五分首相官邸に阿部首相を訪問、種々要談を遂げた

▲添田氏首相訪問【三二】 民政黨の添田敬一郎氏は二十日午前十一時四十分首相官邸に阿部首相を訪問要談した

▲海相、町田總裁懇談【三二】 過日畑陸相と時局問題に就て隨意なき意見の交換を遂げた町田民政黨總裁は二十日午後三時海相官邸に吉田海相を訪問し同四時半迄一時間半に互り明年度海軍豫算を中心として當面の内外諸問題に關し種々懇談を遂げた、即ち當日の會談に於ては町田總裁より明年度海軍豫算の内容に就て意見の交換を行ふ爲め會見を申入れた趣意通り吉田海相より明年度海軍豫算の内容に就き詳細な説明を行ひ之に對し町田總裁より種々質問を試み豫算を中心とし之に關連して對米關係、揚子江開放問題並太平洋問題事變處理問題にも觸れ相當突込んだ意見の交換を重ねたが町田總裁吉田海相共始終政治問題には觸れなかつた模様である

▲汪氏支持の大學々長江亢虎氏入京【三二】 汪政權の幕下に參加して新東亞建設に邁進する南方大學々長

江亢虎氏(五七)が秘書陳少君氏(三〇)を伴つて十一日午前八時四十五分東京驛着特急つばめにて來朝、宿舎山王ホテルに入つた

▲藏相歸京【三二】 歸省中の青木藏相は十二日午前六時十分新宿驛着歸京した

▲佐々木滿鐵副總裁東上【三二】 佐々木滿鐵副總裁は明年度豫算打合せのため十四日朝大連より連絡船吉林丸で門司着午後零時五十分下關發東上した

▲二宮總裁東上【三二】 鮮滿拓植總裁二宮治重中將は十九日朝入港の關釜連絡船で下關に上陸同九時二十五分發東上した

▲秋田厚相西下【三二】 秋田厚相は十九日午後九時四十分東京驛發西下した、石清水八幡宮參拜をなした後結核豫防會の會務に關し大阪財界人及び關西勞働關係者と懇談を重ね更に陸軍病院傷痍職人療養所等の視察慰問を行ひ二十二日午前八時四十分東京驛着歸京する

▲勅令公布 十一月一日 一、日本語教科用圖書調査會官制

▲興亞院官制中改正の件 一、司法部内臨時職員設置制中改正の件 一、拓務部内臨時職員設置制中改正の件 一、厚生部内臨時職員設置制中改正の件

一、昭和十四年法律第六十七號著作權に關する仲介業務に關する法律施行期日の件(十二月十五日)

一、昭和三十四年法律第六十七號第一條第三項の規定に依り著作物の範圍を定むるの件 一、職業紹介法權大施行令 一、樺太廳職業紹介所官制 一、物資利用委員會官制

一、映畫委員會官制 一、文部省直轄諸學校職員定員令中改正の件 一、廳府縣臨時職員等設置制中改正の件

一、預金部資金運用規則中改正の件 一、海運組合法施行期日の件 一、海運組合法施行令

▲小作料統制打合せ【三二】 小作料統制令は十一日より施行されたので農林省では右に伴ふ打合會議を十一日午前九時より丸の内帝國農會會議室に開催、荷見次官土屋農務局長はじめ農林省關係官全國各道府縣より小作官及自作農主任官並に關係各省關係官ら百餘名出席、土屋農務局長より運用上の指示梶原農政課長の説明あり質疑應答を行つて午後四時半閉會した

▲全國耕地課長會【三二】 農林省では耕地の大擴張改良計畫實施のため十三日午前九時より帝國農會に全國地方耕地課長を招集、農林省側より酒井農相、土屋農務局長以下耕地水利課關係官地方廳側より北海道、三府四十三縣の全耕地課長が出席酒井農相より別項訓示があつた後土屋農務局長より臨時米穀増産計畫(總事業費二千四百

農 林

農 林

農 林

農 林

農 林

農 林

農 林

農 林

農 林

餘萬圓を以て明年植付期までに七萬六千町歩の大擴張改良事業を完成する。並に早害地方の應急対策及び復急事業計畫の細目につき説明指示し、續いて各課長との間に質疑應答あり、正午一旦休憩、午後一時半再開協議に入り、地方側より種々意見の開陳があり、今後緊密なる連絡を以て計畫遂行に全力を注ぐことを申合せ散會した。

△農相訓示要旨 政府は從來米穀麥類などの増産計畫を樹て各般の施設を講じ、昭和十四年度産米に就ては四百萬石増産の目標を定め、官民總力を擧げてその目的完遂に努めた、然るに本年内地西部及び朝鮮南部に發生した旱害は豫定收穫高に比し相當の減收を示すこととなつたのみならず、事變勃發以來の消費向の増加と滿洲、支那に對する輸出などの事情も加はつて前年度持越し米の減少を來すなど、今後に於ける米穀の需給關係が相當程度に窮乏となることは免れ難いものと豫想される、之が根本對策としては、現下緊急の要務で政府は昭和十五年産米に就ては昨年度の基準數、六千三百四十萬石より七百六十餘萬石を増加して七千七百萬石餘の増産計畫を樹て各般の施設措置を講じて、その完遂を期せんとしてゐる、而してこのことたるや現下の時局に鑑み、一日もこれを忽略し附するを得ない、その實行を圖り如何なる艱難を克服して所期の目的を達成しなればならぬ、茲に政府はその施設の一部として、臨時米穀増産施設耕、地事業助成計畫、特に第二豫備金支出の勅裁を仰ぎ、本年度追加豫算及び昭和十五年産米豫算を合せ、水田造成、

陸稻開墾、瘠薄排水、床締、客土、農用公共施設の施設改良などの耕地事業を助成すると共に、中國地方その他早害地に於ては、本計畫中に早害應急施設耕地事業助成費の一部を包含せしめ、全國に於て總面積七萬六千五百町歩、二千四百三十餘萬圓の事業を昭和十五年植付時期までに必ず完成せしめ、以て産米の増産を圖ると共に、後年度に亘りこれが效果の確保を期してゐる、本施設は事業の喫急實施を圖り、昭和十五年産米より増産の効果を擧げんことを期してゐる、時局の現狀はその遂行上幾多困難な事情が存するので、之が實現は決して容易でない、能く本施設實施の趣旨を證し、地方の實地に即應し、凡ゆる方途を講じ、常に戰線に臨むの覺悟を持し、身を以て事に當り、至誠奉公、萬難を排し、事業完遂の爲最善を竭されんことを切望する。

雜穀移出確保に法的根據研究

【三一〇】米穀對策遂行上の要件たる内地滿洲朝鮮を通ずる食糧需給三角パターン制を適正圓滑に實行するため、麥類其他の雜穀の内地朝鮮間需給對策については、拓務農林兩省が夫々企圖する方策に相當の開きがあり、十六日首相官邸に於ける青木、小原酒井三相會議席上、雜穀對策が論議の的となつたことは注目される、右に關し農林省ではこれが對策としては既報の如く(一)麥類の輸移出許可制を早急に實施して移出の一元化を期すべく準備を進める、一方さらに將來に於ける朝鮮、臺灣、支那向雜穀の供給移出數量確保のため、強力なる法規による蒐衡の方策を講ずべく(二)米穀統制法の改正米穀の政府買入、賣渡に關する第一條以下の關係各作

文に雜穀(主として小麥、大麥、裸麥)をも米穀同様政府に於て買入、賣渡しを行ひ得る様挿入修正する(一)輸出入品等臨時措置法第二條第二項に基く雜穀の讓渡命令發動(二)米穀特別會計法の改正による雜穀買入等の諸法規につき研究を進め、具體の方針樹立法を急いでゐるが、成案を得次第、今議會に提出の運びとなるものと見られる、なほ當面の朝鮮向雜穀移出量確保の方策としては、農林當局は飽くまで移出統制強化と生産者團體の自主的供出促進に期待し、米穀の場合の如き強制買入制の適用は之を行はない方針を堅持してゐる。

米穀局に二課新設

【三一〇】政府は戰時食糧政策確立の緊急要件に鑑み、農林省の外局として食糧局の新設を企圖してゐたが、官制原案の整理遅延並に對樞密院關係から年内に實現が不可能となつたため、これに代る可き應急的措施として、現在の米穀局に二課を新設して、現下の米穀需給事情の逼迫に對處することになり、十九日の閣議に上程正式決定の上、年内に實現の豫定である。

農村關係土木事業豫備金支出内譯

【三一〇】十九日の閣議に於いて決定した農林省所管本年度第二豫備金又は國庫剩餘金等に依り支出すべき中國地方其他各地旱害應急及び復舊施設費の内譯は左の如し(單位千圓) (一)農業土木事業一四、一一五 (二)耕地事業助成一二、八六八 (三)國有林事業費三二 (四)公有林野官行造林事業七 (五)早害造林地改植及荒廢林地復舊助成一七〇 (六)林道開闢助成三三〇 (七)牧野増殖土木施設助成一三〇 (八)其他應急施設二、八一六 (九)農作物種苗購入助成一、三〇〇 (十)農會活動助成一三〇 (十一)農業保險組合損害評價施設助成一九 (十二)家畜粗飼料購入助成一七九 (十三)菜園改植助成一五七 (十四)馬粗飼料購入助成一二五 (十五)滋賀三重兩縣不旱害地復舊施設費(耕地及公共施設)一、二四〇 合計一七、〇五六

米取買收價格算定方法決定

【三一〇】米穀配給統制法第五十六條に基く取引事業審議委員會第三總會は十九日午後二時より農相官邸に開催政府側より荷見農林次官、周東米穀局長委員側より石井勸銀總裁、津島日銀副總裁、八田日商會頭、後藤文夫氏石黒忠篤氏より十餘氏出席、頭石井特別委員長より十八日の特別委員會で審議した(一)日本米穀會社による取引所及び正米市場の土地建物設備買取りに關する件につき委員の經過並に決定内容を報告全員異議なく特別委員會の決定通り左の如く買取物件の利用價值及買取價格算定方法要綱可決確定し、午後二時半散會した、よつて日本米穀會社では右算定方法に基き酒田、鶴岡、東京、長岡、高岡、富山、金澤、名古屋、岡崎、豐橋、京都、大阪、神戸、岡山、下關、佐賀、熊本等の各米穀取引所及正米市場の買取に關し評價をなし物件並に決定價格を農林省に申請することになる譯で同委員會では右申請あり次第第四回總會を開催、これを附議し認可を與へる筈であるが、年内開催は事務的手續上困難と見られる、なほ新潟、直江津各取引所及正米市場の建築物縣所有につき買取から除外されることになつてゐる。

買取物件の利用價值及買取價格算定方法要綱(一)取引所所有の土地建物其他の設備の買取價額、評價額とす(二)評價額は政府の囑託せる鑑定人が時價及建設費を參照して定めたものとす(四)利用價值は(A)及(B)の二分の一より取引所所有の物件にして買取を受くべきもの全部の評價を控除したる額の二分の一の額とす(A)米穀會社の事業目録見書に依る純益中從來の取引の土地建物其他の設備を引續ぐことによりて生ずる純益と認めらるるものを六分にて除して得たる金額(B)所有物件の買取を受くべき取引所全部の米穀關係業務より生ずるものと認めらるる純益の過去三年平均額を六分にて除して得る金額(C)利用價值は(A)及(B)を平均したる比率に依り所有物件の買取を受くべき各取引所に按分分配す(イ)取引所所有の買取物件の評價額が買取物件全部の評價額に對する比率(B)過去三年平均に依る取引所毎の米賣買手數料収入が所有物件の買取を受くべき取引所全部の米賣買手數料収入に對する比率

牧野法來議會提出に決定

【三一〇】農林省では事變下における第二次馬政計畫の圓滿遂行を期するため來議會に「牧野法」を提出することに決定、目下具體的成文の立案を急いでゐるが、之が要綱は左の如きもので、わが牧野制度に一紀元を劃するものとして注目される、牧野法要綱左の如し (一)わが國最初の國有牧野を設置する(二)粗放的經營牧野に對しその利用度を極力高めるための管理方法につき一定の行政的措施を講ず

るの途を拓くこと(一)牧野技術員に對し國庫補助を行ふ

【三〇】農林省では二十日午後二時半より農相官邸に於て第七回買収生糸審査會を開催、會長酒井農相の挨拶に次いで吉田蠶糸局長より政府買入生糸の検査全部を完了せる旨の経過報告ありこれを承認して同三時散會した

特別助成町村審査決定 【三〇】農林省では昭和十四年度全國特別助成町村に於て樹立せる經濟更生計畫が各府縣より取纏め提出されたので、之を審査決定するため經濟更生特別委員會を二十日午前十時より農相官邸に開催、會長酒井農相、荷見次官、井出經濟更生部長、特別委員安藤廣太郎、平塚英吉、藤岡光長春日信市、釘本昌二、小西徳治郎、島卯兵衛の諸氏出席、酒井會長の挨拶に次いで崎田經濟更生部總務課長より昭和十四年度特別助成町村の計畫概要の説明あり△諮問事項、昭和十四年度經濟更生特別助成施設により經濟更生計畫を實行せしむる町村の計畫の適否如何、を附議し各府縣の報告に基き特別助成町村の計畫を審、決定し午後一時散會した、よつて農林省では右の審査結果に基き各町村に對し計畫の適否を通告し豫算割當額決定次り計畫實行の指令を發する筈である

▲特別助成二百三十五町村【三〇】昭和十四年度全國特別助成町村の經濟更生計畫は二十日農相官邸に開催の特別委員會に附議審査決定されたが計畫の概要は左の如くである(一)移住と集合移住の二つの形式があり團長となるべき中心人物が現地視察村を選定されたが、その内譯は農村

九十七町村、農山村九十七町村、純山村九ヶ町村、農漁村二十八ヶ町村、純漁村四ヶ町村である(一)生産計畫 本年度の計畫中には國の生産計畫に即應し生産増進に關する計畫が多い、米麥、甘藷、馬鈴薯、麻類等の重要農作物の増産計畫及び特用作物の増産計畫が多く園藝作物の増産計畫が少ないのは本年度の生産計畫の特色である、之に伴ひ水利、耕地の整備又は開發の計畫、採種施設、病蟲害防除施設、施肥法改善、自給肥料の増産計畫が多い、畜産に關する計畫は特に家畜の共同購入、種畜の設置が最も多く之に伴ひ畜舎の新設改修、堆肥舎堆肥盤の計畫が多い、飼料の自給計畫に付てはサイローの設置、採草地の整備等の計畫が多い、山林の計畫、木炭の増産計畫が顯著に増加し之に伴ひ木炭倉庫設置、原木林の培養計畫、造林奨励計畫が多い、水産の計畫、投石、築磯、磯掃除、養魚施設等の他に船溜、船揚場、共同魚船等の計畫が多く、養蠶の計畫、稚蠶共同飼育所、桑園栽植、桑苗圃設置等の計畫が多い(一)努力對策施設、軍需産業の影響を受けた町村や濰洲分村計畫等を樹立した町村が急激に努力の不足を告げた町村が多い關係上努力對策の施設計畫が多い(一)分村計畫 本年度町村中分村を其の村の計畫の重點とする町村は五十一ヶ町村に及び

等に付家族保護施設に母村の努力對策等である、現在滿洲農業移民は集團移民と集合移民の二つの形式があり團長となるべき中心人物が現地視察等をなし入植地を決定し先遣隊が現地に派遣され本隊が入植し更に家族が招致される迄相當の月日を要し其の間に於ける家族の生活扶助は分村計畫達成に必要であり何れの町村も家が援護の計畫を樹立して居る移住者の土地や家屋を村や産業組合が共同管理し之れを適當に處理することとは母村の耕地の分配を適正にする爲にも必要であり分村を實行する町村は出來得る限り移住者の土地家屋を管理する計畫を樹て居る(一)計畫の實施に伴ふ經費、努力、資材等の一町村當平均所要經費は(一)特別助成の對象となる事項の所要經費五三、二九七圓(内譯)①助成金を申請せる事項の所要經費三〇、四四七圓②助成金を申請せざる事項の所要經費二二、八五〇圓③別途助成金を申請せる事項の所要經費三三、五九八圓、總所要經費④の計と努力率仕の換算金額と寄附材料金額を加へたるもの(九三、三三七圓 特別助成の助成金額は總額二五〇萬圓であり一町村平均は二三五町村であるから一町村平均一萬六千圓位であり最高は一萬六千圓位、最低は六千圓位の申請額である、努力奉仕の一町村平均は四、四七四人であり低利資金の借入希望額は一町村平均一、四三〇圓(内譯更生資金六、六一〇圓、別途資金五、八二〇圓)である

同官民の學識經驗者を集めた物資利用委員會を總務局に設置するに決し十八日付官報で同委員及官制を公布することになつた、而して代用品の廢品の民間團體としてはききに設立された民間中央機關としての財團法工業協會、國策代用品普及協會等が工業協會、國策代用品普及協會等が

物資利用委員會設置 【三二六】代用品の生産、配給および使用に關する綜合的計畫を樹立し優良代用品を選定してその増産および普及に努めると同時に重要物資の回收を徹底させるため商工省では今

時下軍用トラックの徵用に萬金を期せんとするもの一面に於て小運送機關としてのトラック業を統制するため全國主要地域に統制組合制度を創設し運輸業の合理化を期せんとするものである

全國主要地にも交通調整 【三二七】帝都の交通調整に着手した鐵道省は明年度調整課を部に昇格擴大して順次全國主要地の交通調整を行ふ意圖のもとに準備を進めてゐるが大東京に次ぐこの調整を行はるべき各地を順に擧げて見ると△大阪市 既に交通量調査や資料の蒐集を終り各交通機關も自發的に調整の機運にあるので實現は極めて容易であると見られてゐるが調整區域には京都、和歌山、神戸、奈良等の大都會も含まれ従つて經營主體は日本で最大のものが出現するものと期待されてゐる△愛知縣 名古屋市は既に自發的に調整が行はれてゐるので濃尾地方と三河地方に於ける私鐵、省線及びこれら地方と名古屋市電の調整でこれら實現極めて容易であると見られてゐる△富山縣 北の關門として躍進目覚ましい伏木新湊兩港を扼し、工業立縣政策から産業戦線への飛躍も著しくまた立山國立公園と庄川峡谷といふ二大觀光地をもつ富山縣は交通機關、唯一の生命であるに現在縣營、市營、村營、民營等多種多様の經營體があり不便も甚しいので實は東京市よりも早くから調整の準備が進められてゐるが東京に先を越された形となりそれだけに一般の要望も大きいものがある△北九州 京濱、阪神兩地方に次ぐ日本の大産業地帯には十個の市が散在し早くから交通調整の必要を叫ばれ

鐵道

貨物自動車運送事業法案提出 【三二七】鐵道省では現下の時局に鑑み輸送力の圓滑化を圖るため來る議會に貨物自動車運送事業法案を提出することに決定、かねて監督局に於て審議中のごころこのほど成案したので近日中に法制局に送付することになつた、右事業法の骨子は現行の自動車運送事業法及自動車運送事業法は乗用自動車と貨物自動車の双方に對する取締規定が包含されてゐるため之が法規の施行に當つて不備の點多き時代に適應せざるものあり殊に最近貨物自動車を経済上並に國防上益々重要視されて來たのでこれら事業區分の改正を行つて積極的に國家が貨物自動車の助成政策を掲げ事業の健全なる發達を圖りこれを鐵道輸送の補助機關たらしむると共に戦

商 工

てゐるが地域的な關係から門司小倉戸畑八幡地方、直方飯塚地方、福岡地方久留米大牟田地方の四ブロックに分けて調整が進められる豫定である△香川縣 日本で最小面積の縣ではあるが高松、屋島、琴平、小豆島等縣全體が觀光地帯の香川縣は一年に二百萬人の觀光客を吸収してゐるのに更に交通機關を整備して模範觀光縣となるべきだといふ要望が強いこれらの地方はいづれも現在の交通調整委員會に各縣都市の關係者交通機關の代表者等を臨時委員として加へて審議を行ひ經營主體の如きも公有公營、民有民營或は官公私合同などその地方の事情に即應して最適の方法が選ばれる事になつてゐる

遞信

海運事業法第三法案を提出

【三一五】十五日の定例閣議に於て來議會に提出すべき法律案に關し打合せが行はれたが永井逕相は逓信省より(イ)海運事業法(ロ)船舶職員法中改正法案(ハ)船員職業紹介法中改正法案の三法案は統制統制法、臨時船舶管理法、並に近く施行される海運統制令等による現在の海運統制中なほ不備な諸點を補足すべく海運業の許可制等を規定するものであり之により海運は全面的官治統制が行はれることになる、また船舶職員法中改正法案並に船員職業紹介法中改正法案は何れも法律制定の年代が古く現在の事情に即應せざる點があるの之を是正せんとするものがあり殊に船舶職員法中改正法律案は現在の船員不足對策を考慮せるも

厚生

醫藥制度調査委員會

【三一六】厚生省では十一日午後一時五十分より醫藥制度調査委員會第一特別委員會第十回會合を開催、松井委員長以下九委員及び關口文部省專門學務局長出席醫師の補習教育創設の件につき審議した結果(一)醫師に對する補習教育の實行機關としては主として醫師會等に當らしめること(二)政府は旅費、日常等必要な經費を支出して補習教育の勵行を圖ることを決定、午後六時散會した、尙來る十八日開催する筈の次回に於ては專門科名の件につき審議する事となつたが、豫ての懸案として注目されてゐる醫師會改組の件については年内の同委員會には附議せず懸案のまま來春に持越す事となつた

を受くること(一)專門標榜の許可は專門標榜審査會の審議を経るを要す半島勞働者指導官設置【三一七】戦時下産業擴充計畫に伴ふ半島勞働者の内地移住は漸増の傾向にあるが、これら半島同胞の内地同化を主たる目的とする内鮮協和事業を一層充實するため政府は過般經費二十三萬圓を第二豫備金により今回厚生省社會局生活課内にこれが出導の任に當るべき專任委員(事務官一名、屬六名)を置くこととなり十三日付官報を以て官制改正を公布即日實施することになつた、なほ渡航者の保護のため下關市に屬一名、通譯一名を配置し又別に沖繩縣等を除く一連三十三縣に對しては社會事業主事、同主事補を配置することになつてゐる

△特別委員 兒玉秀雄伯、關屋貞三郎、蒲穆、小泉六一、八田嘉明、中川望、吉田茂、館哲二、田木一民、田田秀雄、赤木朝治、三木良英、野田謙吾、中野太郎、伊藤整一、山田敏、兒玉政介

拓務

第九次滿洲集團移民割當決定

【三一八】明年度の第九次滿洲集團開拓農民の本隊總出数は過般の豫算開議の結果總數一萬六千戸と内定したので拓務省では直に之が送込準備に着手し左の如く各縣に對する割當を決定の上十二日安井拓務局長より關係地方長官宛通達した、之に依れば分村計畫は十二集團二千七百戸、分郷計畫は三十七集團一萬百戸、單位十三集團三千二百戸であつて三百戸集團が三十六、二百戸集團が廿六で總計六十二集團となつて居る

Table with 4 columns: 集團數, 戸數, 先遣數, 合計. Lists various regions and their corresponding numbers.

大 藏

稅務機構充實

【三二六】大藏省主稅局では劃期的稅制改革に伴ひ明年度より稅務機構の充實を計るべく明年度豫算の新規經費として(單位千圓)(一)稅務監督並に地方財務監督充實費一四〇(一)東京、大阪、名古屋市内稅務署分離費七〇(二)稅制改革に伴ひ要する經費の増加四、六〇〇等を計上したが之によつて主務局監督課各地稅務相談所等が新設される筈でその内容は次の通りである(一)本省主稅局に監督課を新設し又地方稅務監督局に書記官、事務官、屬等を増員し稅務及監務の監督充實を計る(二)東京に二箇所、大阪及名古屋にそれぞれ一箇所の稅務署を増設し稅務の繁忙を緩和する(一)東京に三箇所、大阪に二箇所、京都、名古屋、横濱、神戸及福岡にそれぞれ一箇所合計十箇所の稅務相談所を新設し新稅制に關する質疑その他稅務一般に亘る相談に應じ稅務署と民衆との接觸を計る

地方部長級異動

【三二七】内務省では十二日附を以て左の如き地方部長級の異動を發令した(學務)大分縣書記官 豊原 道也 任茨城縣書記官(四等) 補經濟部長 (經務)茨城縣書記官 高橋 一耶 任大分縣書記官(三等) 補學務部長

内 務

國道改良繼續個所決定

【三二八】内務省土木局では曩に豫算閣議の決定を見た國道改良繼續費千九百五十八萬八千圓の割當に就き審議中のところ十一日左の五ヶ所を繼續施行することに決定した(一)一號國道 靜岡縣沼津市より同縣清水市迄及び愛知縣豐橋市より名古屋市迄、總工事費七百二十五萬圓(七ヶ年繼續初年度分右二ヶ所共十

司 法

司法制度調査會

▲特別委員會【三二九】司法制度調査會對する△諮問第二號 刑事裁判の迅速適正を期する方策如何の特別委員會は十五日午後二時より司法大臣官邸において開會泉二委員長以下各特別委員出席の上左記三項を可決午後五時散會した(一)刑事事件の判決理由書の記載簡略化を圖る(二)拘留更新の再抗告を認めること(三)辯護人の數の制限は行はざること

執行法第一條による檢束留置を廢止

▲總會【三三〇】人權蹂躪問題根絶のため司法省内に設置された司法制度調査委員會においては曩に司法官の再教育問題を審議答申しその後引續き△諮問第二號 刑事事件の處理迅速適正を期するため考慮すべき點如何、を議題として泉二大審院長を委員長とする特別委員會を設け審議を行つてゐたが裁判所、檢事局の分離問題は切離し檢察官に強制權を賦與する問題も意見の一致を見るに至らず結局十八日午後二時より開かれた委員總會において重要事項留保のため、泉二特別委員長より左の如き特別委員會の報告を行つた、然し委員總會に於ては「斯の如き重要問題を一朝夕に決定することは困難である」との意見により審議を明春に持越し委員會の報告を聴取した儘午後三時散會した

特別委員會議決(第一)豫審に關する事項豫審制度存廢問題

豫審に關する事項豫審制度存廢問題 豫審制度は之を存置するを可とす(二)豫審を起訴前の手續と爲すの可否 現行法に於けるが如く起訴後の手續と爲すを可とす(三)豫審取調の程度等に關する問題 豫審に於て微に入り細を穿つ取調を爲し事件の全運命を決定的に左右し公判中心主義の原則を有名無實に爲さしむるが如き取扱振に付て慎重の考慮を爲すべきこと

執行法第一條による檢束留置を廢止する件、豫審制度の改善を圖る件等の根本問題は辯護士側の反對強くしては來る十八日總會を開いて特別委員會の決議事項を附議し來議會に刑事訴訟法中一部改正法律案を提出するか否かの態度を決定する方針である總會【三三〇】人權蹂躪問題根絶のため司法省内に設置された司法制度調査委員會においては曩に司法官の再教育問題を審議答申しその後引續き△諮問第二號 刑事事件の處理迅速適正を期するため考慮すべき點如何、を議題として泉二大審院長を委員長とする特別委員會を設け審議を行つてゐたが裁判所、檢事局の分離問題は切離し檢察官に強制權を賦與する問題も意見の一致を見るに至らず結局十八日午後二時より開かれた委員總會において重要事項留保のため、泉二特別委員長より左の如き特別委員會の報告を行つた、然し委員總會に於ては「斯の如き重要問題を一朝夕に決定することは困難である」との意見により審議を明春に持越し委員會の報告を聴取した儘午後三時散會した

▲特別委員會議決(第一)豫審に關する事項豫審制度存廢問題 豫審に關する事項豫審制度存廢問題 豫審制度は之を存置するを可とす(二)豫審を起訴前の手續と爲すの可否 現行法に於けるが如く起訴後の手續と爲すを可とす(三)豫審取調の程度等に關する問題 豫審に於て微に入り細を穿つ取調を爲し事件の全運命を決定的に左右し公判中心主義の原則を有名無實に爲さしむるが如き取扱振に付て慎重の考慮を爲すべきこと

▲豫審取調終了の際豫審判事は差し得るものと爲すこと 起訴前強制處分の期間延長問題 刑事訴訟法第二分五十五條の期間延長は必要に應じ一回に限り之を十日間延長し特に複雑なる事件に付ては更に復た十日間延長し得るものとなすこと 右拘留に關する不服に付ては刑事訴訟法第四百七十一條に依ることを得るものと爲すこと 其他の事項 捜査官憲が秘密を漏洩したことを處罰する規定に付ては被疑者の住所、民名、職業等被疑者の何誰なるかを推知し得る事項を新聞に掲載することを禁止し罰則を設くること 留置中の被疑者又は其家族より被疑者の身體檢査又は病狀に付費用を納付して診斷の請求ありたるときは適當の醫師をして之を爲さしむべき規定を設くること 豫審判事檢事又は司法警察官は被疑者より手記又は上申書を提出したるときは之を記録に添付すべき規定を設くること 不起訴處分は被疑者の請求に因り之を通知し人違又は明白に罪と爲らざる事件に付ては其の旨を通知書に明示すべき規定を設くること 希望事項 檢事員數を著しく増加し檢察と司法警察との連絡を法制上及實行上一層緊密に爲すこと 司法警察官の素質向上の爲め警視及び警部の員數を増加し且つ同一人として長期引續き司法警察事務に當らしむること

▲家事審判制度調査會第一回總會【三三一】民法中親族並に相續兩編の改正に伴ふて創設せられる家事審判制度の立法審議を行ふために司法省内に開設された家事審判制度調査委員會の第一回總會は十八日午前十一時司法大臣官邸において開催△會

長原嘉道氏△委員樋貝法制局參事官
森田司法政務次官、岩村司法次官、
眞鍋司法參事官、坂野民事局長、中
島調査部長、霜山東京控訴院長、大
森名古屋控訴院長、佐藤大審院部長
島東京刑事地方裁判所長、佐々木東
京民事地方裁判所長、穗積東大名譽
教授、我妻東大教授、近藤京大教授
中川東北大学教授、二上貴族院議員、松
本貴族院議員、清瀬東京辯護士會長
小林第二東京辯護士會長、有馬第一
東京辯護士會長、外に學識經驗者と
して小山温、山内確三郎、鶴澤總明
仁井田益太郎、岩田宙造の諸氏出席
宮城法相より

親族並に相續兩編の改正に付ては
臨時法制審議會の決定要綱に基き
民法改正調査委員會で審議中にて近
く一應の成案を得ることとなつて
ゐるがこの實體法規の改正と相俟
つて所謂家庭事件の處理に付いて
は特別の工夫を凝す必要がある、
臨時法制審議會においても家庭紛
議を現行制度の如く訴訟の形式に
依らしむることは古來の美風を維
持する所以に非ず寧ろ道義を本と
し温情をもつて圓滿に解決するた
め特別の制度を設くる必要を確認
しその旨の答申があつたことは御
承知の通りである、而してこの答
申に基き本調査委員會を設けたの
であるが親族、相續兩編の改正審
議が進行した以上これを基本とし
て家事審判制度を如何様に樹立す
るかを再検討する必要がある、去
る七月人事調停法が施行せられ家
庭紛争の解決に相當の成績を挙げ
てゐるが更に家庭事件の處理全般
に付特殊の工夫を凝すことは家庭
の親和をはかることの必要な現下

文部

日本語教科用圖書調査會

一官制公布と同時に委員發令
【三・二】文部省では外地における
日本語教育の統一を期するため官制
による「日本語教科用圖書調査會」
を設置することになり十一日勅令を
以つて右官制を公布した、「日本語教
科用圖書調査會」は文部大臣の監督
に屬しその諮問に應じて東亞におけ
る日本語普及の目的を以てする教科
用圖書の編纂の諮問審議を行ふ管
△會長及委員

從二位勳一等伯爵 林 博 太 郎
日本語教科用圖書調査會長被仰付
企畫院部長(陸軍少將) 沼田多稔
藏對滿事務局事務官關外余男、興
亞院部長松村壽、外務省東亞局長
堀内干城、陸軍少將武藤章、海軍
少將草鹿任一、文部省圖書局長近
藤壽治、東京帝國大學教授橋本進
吉、同久松浩一、東京文理科大學教
授神保格、拓務書記官橋爪恭一、
貴族院議員男爵稻田昌樞、衆議院
議員鶴見祐輔、正三位勳二等鹽谷

の時局に於て喫緊の要務であると
信ずる、十分の御審議を切望する
次第である
旨挨拶を述べ左記諮問事項を提出小
委員會を設けて審議を行ふこととし
正午散會したが本法案は親族、相續
兩編の改正案と一括して明年暮の通
常議會に提出する方針である
△諮問事項 (一) 家事審判制度に
關する組織、權限、手續等は如何に
之を定むべきや△小委員 委員長原
田、穗積、坂野、我妻各委員

文部

日本語教科用圖書調査會

【三・三】彙に帝大總長會議を開催
した河原文相は更に私大の振興を
希望して十二日午後五時から文相官
邸で私立大學總長會議を開催した
文部省が私大總長を招集したのはこ
れが初めての事で文部省が私學振興
に乗出す意氣込みを示したものとし
て注目される、出席者は田中早大、
林中大、山岡日大、木下明治、牧野
同志社、金杉慈大、大須賀大谷、河
野國學院、遠山立教、小田立命館、
神戸關西大學、永田拓植(代理)、立
花駒澤、佐藤東京農大、鹽田日本醫
科大、大森大正、大倉東洋各學長の
外ヘルマン・ホイゼルズ上智大、シ
ゼー・エンペイト關西學院の兩外國
人學長も加つて全國全私大の代表者
が顔を揃へ、文部省側から文相、大
村、作田兩次官、小林教務局長官、
關口専門學務局長以下關係官出席、
河原文相は

當局に相談するやうにして貰ひた
い、そして夫々の特色を發揮して
學問を興隆し創造、獨創性を暢達
して青年の精神を昂揚して欲しい
とくだけた挨拶をすれば、田中早大
總長が之に對して
これまで兎角私大を官學と區別し
て特別扱にして來た傾向があるが
文部省としては今後斯様なセクシ
ョナリズムを排して私學振興に盡
して貰ひたい、今日文相のお招き
に與つた事はその意味で衷心より
感謝する
と述べ私學振興を話題に晚餐を共に
しつゝ懇談を重ね同九時過ぎ散會し
た
教審整理委員會
【三・三】教育審議會第十回整理委
員會は十三日午後一時半より文部省
内會議室において開催、原總裁、田
所、林兩委員長他十三委員並に政府
側より河原文相、大村次官以下關
係官出席、前日に引續き大學並に高
等専門學校に關する事項につき審議
を行ひ特に醫事並に寮舎教育に關し
橋田一高長、小泉慶大塾長、太田東
京商大豫科學生主事等より實情の報
告を聴取意見の交換を行つて午後四
時半散會した

今日の様子は學生は一層風
尚を高めるやう努力して貰ひたい
これまで兎角私學と文部省との連
絡が密でなかつたが今後はお互に
助け合つて私學の振興に盡したい
私學の方も他人行儀でなく進んで

文部

日本語教科用圖書調査會

【三・四】教育審議會第十一回整理
委員會は十五日午前十時より文部省
内會議室に於て開催、田所、林兩委
員長外十二委員並に政府側より大村
文部次官以下關係官出席前日に引續
き大學の講座及び學術研究に關する
事項並に私立大學振興に關し審議を
行ひ午後四時散會した、主なる意見
左の如し(一)現在帝國大學に於て專
門の學術を中心として設けられてゐ
る講座の人的及び物的施設を一層擴
充して學術の研究並に教授の充實を
圖らねばならぬ、又現在講座制のな
い單科大學にもこの制度を設くる必
要がある(二)大學に於ける綜合研
究の實を上ぐる爲總長直屬の綜合研
究施設を設くる事が必要である(三)
大學院の制度を一層強化しこれに專
屬の研究教授を設くることとしては
如何(四)私立大學は官立大學と併
んで國家に有爲の人材を育成し又學
術文化の發達に貢獻するところ大な
ものがある、國家としては之が監
督指導に意を用ふる一面、その維持
經營に關し出來得る限り援助を爲す
必要がある、殊に私大の自然科學研
究施設に對しては國家として大いに
助成すべきである

【三・五】教育審議會第十一回整理
委員會は十五日午前十時より文部省
内會議室に於て開催、田所、林兩委
員長外十二委員並に政府側より大村
文部次官以下關係官出席前日に引續
き大學の講座及び學術研究に關する
事項並に私立大學振興に關し審議を
行ひ午後四時散會した、主なる意見
左の如し(一)現在帝國大學に於て專
門の學術を中心として設けられてゐ
る講座の人的及び物的施設を一層擴
充して學術の研究並に教授の充實を
圖らねばならぬ、又現在講座制のな
い單科大學にもこの制度を設くる必
要がある(二)大學に於ける綜合研
究の實を上ぐる爲總長直屬の綜合研
究施設を設くる事が必要である(三)
大學院の制度を一層強化しこれに專
屬の研究教授を設くることとしては
如何(四)私立大學は官立大學と併
んで國家に有爲の人材を育成し又學
術文化の發達に貢獻するところ大な
ものがある、國家としては之が監
督指導に意を用ふる一面、その維持
經營に關し出來得る限り援助を爲す
必要がある、殊に私大の自然科學研
究施設に對しては國家として大いに
助成すべきである

【三・六】文部省では新東亞建設に
即應じて日滿支を一體に結ぶ教育プ

文部

日本語教科用圖書調査會

【三・六】文部省では新東亞建設に
即應じて日滿支を一體に結ぶ教育プ

【三・六】文部省では新東亞建設に
即應じて日滿支を一體に結ぶ教育プ

【三・六】文部省では新東亞建設に
即應じて日滿支を一體に結ぶ教育プ

ロツクの結成を企圖し、種々準備を進めつゝあつたが、愈々國內教育界多年の懸案であつた新制國民學校も十六年度より實施する事に決定を見たのでこれを機会に日滿支教育プロツク結成の本格的準備に入る事となつて先づ明年度に於て外地教育の整備統一を急ぐ事とし普通學務局並に圖書局の擴充を中心とする文部行政機構の根本的改革を圖る事となつた、即ち聖戰の遂行と共に支那滿洲蒙疆その他に於ける日本人の居住数は急激に増加しつゝあり、従つてその子弟の教育方針についても確たる國策の樹立を要望せられる事は勿論友邦たる東亞の人々を啓導し相携へて大東亞建設の理想達成に邁進するためには先づ正しい日本語の普及が前提條件でもあるので文部省では拓務省與亞院と共に日滿支教育プロツクの結成を企劃、これに伴ふ文部行政機構の改革を實施せんとするものでその概容は大體左の通りである

△普通學務局の擴充 現在普通學務局においては師範教育小學校中學校並に高等女學校に關する事項を管掌するため普通學務課及び庶務課の二課を併置してゐるが今回これを併置根本的に分課規程を改正整備し、普通學務局に第一、第二、企劃、外地教育の四課(いづれも假稱)を設置する(第一課又は國民學校課と稱し新制國民學校並に師範學校に關する事項を管掌する)第二課又は中學校課と稱し中學校並に女子中學校に關する事項を管掌する)第三課國民生活の戰時體制化と共に戰時教育對策の樹立は將來といはんよりはむしろ現下の大問題であるので戰時下における學費の問題、學用品給與に關する問題等根本的な戰時教育對策の調査研究を行ふ、このため明年度豫算を以て書記官一名(專任課長)を増員する(四)外地教育課 日滿支教育プロツク内に於ける教育振興を圖るため教育方針の確立、人事の交流その他プロツク内の教育刷新に關するあらゆる事項を管掌する

△圖書局の擴充 現在朝鮮、臺灣、滿洲、北支等において使用せられてゐる國語教科書には假名遣ひその他著しい相異があり、新東亞に於て使用すべき教科書編纂の問題に關聯して國語の整備統一を圖る必要があるので明年度に於て圖書局に國語課檢定課の二課を増設する(五)國語課 日滿支教育プロツク内に於て使用するべき日本語教科書の編纂を行ふ外國語の整備統一を圖るため標準國語法の制定標準辭書の編纂等を行ふ(六)檢定課 中等學校以上の諸學校に於ける教科書はすべて文部省より檢定を行つてゐるが、この事業は教科書編纂と共に重要な事項であるため明年度に於て一課を増設すると共に圖書檢定官二名同官補二名を増員、檢定事業に萬全を期する

△新制國民學校教科目調整設置 (三七) 新制國民學校は十五年度を準備期とし十六年度より初等國民學校第一第二學年の教育を開設する豫定で方部省では普通學務局において新制國民學校令の起草を急ぐと共に學者教育者を中心とする「教科目内容調査委員會」を設置國民學校に於ける教科目編纂の編制時間表の作成等諸般の準備を急ぐこととなつた、而して新制國民學校に於いては從來の小學校における修身、算術、讀方等制をとつてゐるので教科目内容調査委員會は教育審議會答申の國民學校要綱を技術的に檢討小學校の教科目内容を國民學校化せんとするものに普通學務局長を會長に、委員三十名を以て構成する、委員には大學教授、中等學校長、音樂學校及美術學校教授等學者、醫學官、教員、圖書監修官文部省督學官、圖書官、圖書監修官並に小學校長等が委嘱せられるが特に新制國民學校案要綱に對する實地教育者側の意見を尊重するため小學校長の委員には(一)大都市(東京)(二)中級商工都市(埼玉)(三)農、漁、山村(東京近接府縣)の三地方別に於て六名位諒衡を行ふ方針で近日中尙文部省では同委員會における教科目の檢討を急ぎ出来るなら明年八月頃には新勅令の公布となしたい意向である

△位位授與 醫學博士論文 東京(北海道)山田 昌義 同 同 長崎(長崎)朝永 次夫 同 同 京都(兵庫)吉村 英一 同 同 京都(兵庫)濱本 芳雄 同 同 京都(兵庫)龍雄 龍雄 同 同 京都(兵庫)龍藏 龍藏 同 同 京都(兵庫)恒藏 恒藏 同 同 京都(兵庫)政雄 政雄 同 同 京都(兵庫)森高 森高 同 同 京都(兵庫)寛 寛 同 同 京都(兵庫)英一 英一 同 同 京都(兵庫)廣次 廣次 同 同 京都(兵庫)磐 磐 同 同 京都(兵庫)吉夫 吉夫 同 同 京都(兵庫)龍雄 龍雄 同 同 京都(兵庫)哲三 哲三 同 同 京都(兵庫)謙治 謙治 同 同 京都(兵庫)謙治 謙治 同 同 京都(兵庫)謙治 謙治

朝鮮の總人口二千四百萬 【三三〇】(總督府國勢調査課調査) 昭和十三年朝鮮の人口總數は二千四百七十九萬九千八百人(十月一日現在推定人口)であるが、この年における朝鮮の婚姻は二二六、五一〇組、離婚は八、一五二組、出生は七九二、九七五人、死亡は三八四、一七九人、死産は四、三三二人であつて人口の自然増加(出生と死亡の差増)は四十萬八千七百九十六人である

☆一般 捕鯨條約日本不参加通告 駐英日本大使館は十一日英國外務省宛日本は本年も現行國際捕鯨條約に加入せざる旨の通告を行つた

佛大使外相訪問 駐日佛國大使アンリ氏は十二日午後五時十五分外相官邸に野村外相を訪問、先般我方より佛印經由對支武器並に物資供與に關し注意を喚起したるに對し、佛國側の事情を説明し種々意見の交換を行つた後、歐洲狀勢に關し情報交換を遂げて同六時十五分辭去した

土國大使信任狀捧呈 【三三二】新任駐日土耳古國大使フエリト・テツク氏は十四日午前十時半宮中に參内同氏一時風聞間に於て野村外相待立の下に天皇陛下に謁見仰付けられ、信任狀並に前任大使の解任狀を捧呈、終つて大使は夫人令嬢同伴欄間に參進皇后陛下に謁見仰付けられた

薩井公使參事官に 【三三三】本年三月チエコ國の滅亡

外地

により任地喪失のため歸朝中であつた前チニコ駐劄公使藤井啓之助氏は今回北京大使館参事官として赴任することとなり十六日左の如く發令された

特命全權公使從四位 藤井啓之助

勳三等 大任大使館参事官 (一) 藤井啓之助

中華民國在勤被仰付 日印會商調議(情報部發表)

【三二〇】日印通商條約に關する新附議定書締結のための日印兩政府間の交渉は去る十月以來ニユーデリーに於て行はれつゝあり以來頗る順調に進行し明年一月早々本格的會談が開始されることとなつたが、右に關し外務省情報部では十八日正午次の如く發表した

△日印會商の經過に關する

一 外務省情報部發表

昭和十二年七月十二日調印の現行日印通商條約附屬議定書(棉花及綿布に關する協定)は來年三月末日を以て失効となるので新議定書締結の爲に日印兩政府間に交渉を開始することとなり、本年十月以來ニユーデリーに於て帝國代表在カルカッタ若松總領事と印度側ロイド代表との間に第三次會商が開始せられた十二月廿六日の第一回會談以來、正式會合を行ふことと同、この間彼我意見の交換を爲した處、今日迄頗る順調に進行し、既に日印双方より正式の提案があつて、目下之を相互に検討中であるが、次回會談は明年一月早々行はれることとなつた、尙右附屬議定書と實質上不可分の關係にある基本條約は、六ヶ月の豫告を以て隨時廢棄し得る關係上、或は印度政府に於て

第二次會商當時の通り、右議定書と同時に失効せしめる爲、一應廢棄通告をして來ることも想像されてゐたが、今般印度政府は、帝國政府に於て本件議定書と基本條約の缺動間に生じ得る間隙を利用して、故意に本邦品の濫賣を默認する様な事をしな

今大會商に對してはもとより帝國政府は衷心之が公正な妥結を希望して居り、萬一不幸にして本件交渉が決裂するやうな事になつた場合でも議定書失効後、基本條約の存在を奇貨とし、故意にダンピングを行ふ様な意圖は勿論なかつたのであるが、印度政府が右帝國政府の眞意を諒解し、この基本條約を廢棄しないことに決定したのは會商の前途に多大の好影響を及ぼすものと認められ兩國親交の爲洵に同慶に堪へない次第である

▲日印會商代表カルカッタへニユーデリー【三一九】第三次日印會商

は年末、年始の爲一時休會することとなり、日本代表若松、阿部氏等の一行は十九日夜ニユーデリーを出發しカルカッタに向つた、日印會商は明年一月早々續開される筈である

獨貨拿捕令折衝順調

駐英日本大使館ロンドン【三二三】當局は英國政府の獨貨拿捕令發出に正式抗議を提出して以來引續き英外務省と折衝を續けてゐるが、十二日確聞するに對獨封鎖強化問題に關聯する日英交渉は其の後順調に經過してゐる、現在歐洲中立國海運に於てドイツ製品を含む貨物を積載しつゝある日本船が支障なく英海軍封鎖區域を通過し得る様殆んど意見の一致を見るに至つた模様である、原則問題に關しては英國政府は依然獨貨拿捕令は報復であるとの立場を固守してゐるが、細目問題については不當な通商阻害を避けるため日本其他中立國の特殊要求を充足せんとする意圖を示してゐる、右に關聯して十三日頃オランダのロッテルダムを出帆する大阪商船山陽丸が果して英海軍封鎖區域を無事通過し得るかの問題に關しては同船の載貨中にドイツ製品が含まれてゐてもこれが獨貨拿捕令發効前に購入契約が成立せるものなる以上全然これを拿捕することを例外とするは當然なりといはれてゐる英官邊でも山陽丸が獨貨拿捕令實施のテストケースになるとの説を否定し眞のテストは今後對獨封鎖令適用後購入した獨貨を運ぶ船舶がある場合始めて起り得ると稱してゐる

從て今後當分中立港を出帆する貨物も大部分山陽丸載貨と同一の範疇に入るべく、換言すれば英國の對獨封鎖はまだ充分な強制力を以て實施されてゐるわけではなく各中立船舶に故意に封鎖を侵犯せんとする意圖を推測するに正當なる根據ある場合の他何等の臨檢をも受けずして航行を許容されるものと解される、これと同時に日米兩國のドイツ以外からは獲得し得ざる特殊商品についての例外要求に關しても充分なる考慮が拂はれてゐる模様で英國政府は封鎖の基礎的實效性を阻害せざる限りこれ等要求に相當の讓歩を意圖するに當る、尙駐英日本大使館館でも右に關する日英交渉の進捗に満足の意を表し日本の利益に特別の考慮を拂ふべき一般的諒解が成立すること

照國丸事件英回答を發す

ロンドン【三二二】先に英國東海岸で遭難沈没した日本郵船照國丸の遭難原因に關して帝國政府は英當局に對して詳細な報告を要請中であつたがこれに對する英國側の正式回答が十四日夜遅く重光駐英大使に手交された右回答文は結局

慎重なる實地檢査の結果照國丸沈没の原因となつた機雷は英國のものでない事が確證された

▲照國丸事件英回答内容

ロンドン【三二五】英國政府は照國丸遭難事件に關する帝國政府の抗議に對し十四日夜重光大使宛に正式回答を寄せたが、その内容は英國海軍が戰爭勃發以來英國近海に機雷を敷設した事實並に地域を詳細に説明した後(一)英國政府は機雷敷設の都度國際法規に依り通告した(二)照國丸遭難現場附近には英國側に於いて一度も機雷を敷設した事實なし、と稱し從つて今回の事件は英國側の全く關知しない所であると説明した

に於いて現下の歐洲情勢其他に關し左の如く語つた

今次歐洲戰爭は第三者の立場から見れば英佛もドイツも双方共自分先づ勝つつもりで始めたのであらうが結局何れかの誤算によつて勝敗が決定するのであるから容易に勝敗を豫測するところは困難であるが自分の勝つところはドイツ側にやゝ分があるように思はれる何となれば今次の戰爭は前の大戦と異なりドイツの敵は英佛二ヶ國であることをはじめ一正面作戦であること、ドイツは既に歐洲の數倉と云はれるポーランドを手中に收め又バルカンにも進出しつゝあるため食糧に相當恵まれてゐるため、前大戰當時のドイツは短期戰の準備のみであつたが今次は長期戰に對する態勢が整つてゐること更にポーランド攻略には百萬の波軍に對し僅か一萬の損害を出したのみで然も二週間の短時間で作戰を完了したことから見てドイツ軍の裝備は萬全であることなどの幾多の點から考へてドイツ側は前大戰當時に比し頗る好條件にあると云へる、獨伊の關係は依然緊密であり何等變化はないと思ふ又獨伊の關係についてはこれが日本の進むべき方向を決定するものであるから輕々しくは斷定し得ないがドイツが現在の狀態である限り獨伊の關係も亦現在のまゝであらう、又ソ聯としてはフィンランドをはじめ沿岸バルチックに出でんとして居り現在對日接近を欲してゐることは事實である、これに對し日本は先づソ聯をして援蔭工作をやめさせ支那から手を引かしめるこ

大島大使語る

【三二二】五年八月月に亘つて獨逸に駐劄した大島浩大使は十二日未明横濱入港の龍田丸で歸朝したが船中

とが先決問題であると思ふ、歐洲戰爭の成行については短期戦を以て撃破する見込みはあると自分思ふが然らずんば持久戦であるからこれに對し日本は如何にすべきか先づ今次の歐洲戰爭に對し廿五年前の過去の戰爭に對する物差を以て計ることの輕率さを知らなければならぬ、然して今次の戰爭は戰爭に参加せる國と否とに拘はらず何れの國にも重大な影響を與へつゝあるに鑑み日本は此の際國策を明確に樹立しこれを國民に納得せしめ只管これに邁進せねばならぬ、次には歐洲戰爭の後に来るもの即ち思想、經濟、軍事等々の上に必然的に齎らされる變革に對し將來打つべき手を準備して置かねばならぬ、又日本の執るべき外交政策としては對米或は對ソと云ふが如き種々の單獨の外交はあるべき筈はなく對ソ、對米對英など總てを包含した大きな外交政策でなければならぬ、今次の歐洲戰爭を以て日本が將來の大をなすべき礎石たらしめるか否かは全く是等の點に懸つてゐると思ふ

△外務省情報部發表

▲河相公使出發 【三二四】無任所公使として約十ヶ月の豫定でアメリカ及亂亂のヨーロッパへ出張を命ぜられた外務省情報部長河相達夫氏は情報部囑託の落合孝幸氏を帶同して十四日午後三時橋濱出帆の淺間丸でアメリカに向つた
▲土大使新任挨拶 【三二六】テツク駐日土耳古大使は十六日午後二時半外務省に野村外相を訪問新任の挨拶を述べた
▲駐日メキシコ公使東上 【三二八】鮮滿北支の事情を約一ヶ月に亘り視察中の東京駐在メキシコ公使P・ミツチネル氏は十八日午後一時廿分上海から長崎入港の連絡船上海丸で歸着同日午後二時三十分港驛發東上した

▲第二次會議後發表表(タス) モスクワ

▲第二次會議後發表表(タス) モスクワ 【三二二】ソ聯政府は滿蒙國境確定に關するチタ會議第二次會議の經過につき十一日早曉タス通信社を通じて左の如く發表した
滿蒙國境確定に關する混合委員會第二次會議は九日午前十一時日本首席代表久保田貫一郎氏司會の下に開會、議事手續を審議決定し午後六時閉會せし次回會議は十一日開會せらるべし

▲東郷モロトフ會見

▲東郷モロトフ會見 モスクワ 【三二五】東郷駐日大使は豫てより本省の訓令に基き日ソ漁業交渉の至急開始方を督促中であつたが、十五日モロトフ外務人民委員より會見申込みがあり午後五時から七時迄二時間に亘りクレムリン宮殿で重要會見を行つた、本日の會見ではモロトフ委員から漁業交渉に關するソ聯側の意圖を表明しソ聯としては一定條件の下に長期條約締結の用意ある旨回答した模様である、但し本交渉開始の時期等に就いては尙今後の交渉經過を俟つ他なく順調に行つても今年内に新條約の成立を見るのは困難と見られてゐる

▲日ソ通商代表團陣容

▲日ソ通商代表團陣容 【三二二】日ソ通商條約締結に關する豫備折衝は去る十一月下旬以來モスクワに於て東郷大使とモロトフ・ソ聯外務人民委員との間で行はれつゝあつたが、大體順調な經過を辿りこの程本格的交渉の段階に入り得る見込が立つに至つたので來春一月十日前後より正式交渉開始の運びとなつた、而して右交渉に際して正式に代表團を解けて商議に當る方針で、近く東郷駐日大使並びに來る廿日東京發赴任の途につく新任スエーデン公使松島鹿夫兩氏に對し帝國代表を任命する事となり又隨員としては在ペルリン大使館二等書記官法華洋孝太氏、通商事務官田中三男氏がモスクワに赴く管である尙ほソ聯側代表にはニコヤン外國貿易人民委員が任命される模様である

▲日ソ通商代表團陣容

▲日ソ通商代表團陣容 【三二二】日ソ通商條約締結に關する豫備折衝は去る十一月下旬以來モスクワに於て東郷大使とモロトフ・ソ聯外務人民委員との間で行はれつゝあつたが、大體順調な經過を辿りこの程本格的交渉の段階に入り得る見込が立つに至つたので來春一月十日前後より正式交渉開始の運びとなつた、而して右交渉に際して正式に代表團を解けて商議に當る方針で、近く東郷駐日大使並びに來る廿日東京發赴任の途につく新任スエーデン公使松島鹿夫兩氏に對し帝國代表を任命する事となり又隨員としては在ペルリン大使館二等書記官法華洋孝太氏、通商事務官田中三男氏がモスクワに赴く管である尙ほソ聯側代表にはニコヤン外國貿易人民委員が任命される模様である

☆ 日ソ國交調整

▲第二次會議後發表表(タス) モスクワ 【三二二】ソ聯政府は滿蒙國境確定に關するチタ會議第二次會議の經過につき十一日早曉タス通信社を通じて左の如く發表した
▲東郷モロトフ會見 【三二五】東郷駐日大使は豫てより本省の訓令に基き日ソ漁業交渉の至急開始方を督促中であつたが、十五日モロトフ外務人民委員より會見申込みがあり午後五時から七時迄二時間に亘りクレムリン宮殿で重要會見を行つた、本日の會見ではモロトフ委員から漁業交渉に關するソ聯側の意圖を表明しソ聯としては一定條件の下に長期條約締結の用意ある旨回答した模様である、但し本交渉開始の時期等に就いては尙今後の交渉經過を俟つ他なく順調に行つても今年内に新條約の成立を見るのは困難と見られてゐる

☆ 對英米交涉

▲獨逸大使外相訪問 【三二九】駐日獨逸大使オットー氏は十九日午後二時五十分外務省に野村外相を訪問約一時間に亘り歐洲情勢その他につき要談を重ね同日三時五十分辭去した
▲松島氏任地に向け出發 【三三〇】瑞典駐劄公使松島鹿夫氏は田中通商事務官を帶同して廿日午後三時東京驛發特急當士で朝鮮經由赴任の途についたが、同公使は途中當分の間モスコウに留まり東郷駐日大使と共に日ソ通商交渉の帝國代表として活躍する筈である
▲第二次會議後發表表(タス) モスクワ 【三二二】ソ聯政府は滿蒙國境確定に關するチタ會議第二次會議の經過につき十一日早曉タス通信社を通じて左の如く發表した
▲東郷モロトフ會見 【三二五】東郷駐日大使は豫てより本省の訓令に基き日ソ漁業交渉の至急開始方を督促中であつたが、十五日モロトフ外務人民委員より會見申込みがあり午後五時から七時迄二時間に亘りクレムリン宮殿で重要會見を行つた、本日の會見ではモロトフ委員から漁業交渉に關するソ聯側の意圖を表明しソ聯としては一定條件の下に長期條約締結の用意ある旨回答した模様である、但し本交渉開始の時期等に就いては尙今後の交渉經過を俟つ他なく順調に行つても今年内に新條約の成立を見るのは困難と見られてゐる

本が在支米國權益の損害に對し賠償の用意ありとの態度を明かにしたことは好感を持たれてゐるが、賠償の程度については双方の間に未だ相當の懸隔があるときれてゐる、某消息の如きは「米國が一弗を期待してゐるのに日本は十仙か廿仙しか拂はうとしてゐない」との響へを藉り、日本は在支米國權益の損害賠償に應ずるとは言つてゐるが同時に支那に於て米國人が今後活動を續ける上に幾多の制限を加へんとしてゐるのだと語つてゐる

▲ハル長官多くを語らず ワシントン 【三三】日米會談の進行状態につき十三日ハル國務長官の定例会見で記者團から種々質問が出たがハル長官は

兩國間には現在諸懸案に就いて又兩國の主張の開きに就いて話し合ひが行はれてゐるが現在のところ詳細に之を語ることは出来ぬと多く語ることを避けた、日米會談の前途についてはワシントン政界でも依然多大の關心が拂はれて居り野村グラー第三次會談が近く行はれることにならうとの東京電報は交渉の進行に希望を囑し得るものと見られてゐる

▲日比通商關係を検討 ワシントン 【三二】米國政府當局は十四日「目下商務、國務兩省は日米通商條約失效の準備對策として日比通商關係の特殊性を検討中である」と言明した右は日米通商條約廢棄の曉日比貿易が蒙る影響その他につき比島側の意向も考慮し仔細に検討するものと見られる
▲前駐日米大使條約締結を主張 ニューヨーク 【二四】前駐日米國大

使ウイリアム・キャツスル氏は十四日午後九時半タウン・ホールに於てラヂオ放送演説を行ひ、若し禁輸を以て日本に打撃を加へた曉日本をしてドイツ恐らくはソ聯にも接近せしめることにならうと禁輸の無暴に警告すると共に即時新日米通商條約を締結する要ありと左の如く述べた

米國は即時日本と新通商條約締結交渉を開始すべきである、若し交渉開始に失敗せんか、その結果政府の對日禁輸宣言とならうし従つて日本をして米國が對日戰爭を欲してゐるのだと信ぜしめるだけであらう宜しく米國は從來米國極東政策を常に指導して來た自由主義原則を遂行し同時に禁輸の如き凡らゆる好戰的行動を回避すべきである、今日歐州戰爭が進行してゐる最中に我々が禁輸を以て日本に打撃を與へたならば如何なる事態が起るか、その結果日本をしてドイツに加擔せしめ更にソ聯にも接近せしめる可能性さへある、何人が日米戰爭から利益を獲るだらうか、又若し對日禁輸を斷行したならば恐らく日米戰爭になる事を忘れてはならぬ、我國の資源が日本にそれよりも豊富であるから結局は我國が勝つたらうが長期戦とならう、日米戰爭は必然的に太平洋の彼方で戦はれる海戰となるから我々は日本の領海で戰爭を行ふに充分な大艦隊の建造を開始しなければならぬ、それも長年月を要するのである、又日米戰爭は全國民の餓死を目的とする消耗戰となつて、斯る戰爭を終了した曉何の役に立つか、一方日米戰爭は日本をして支那諸港を閉鎖せしむるのみ

ならず他方支那西北部に於けるソ聯侵入に國土を開放することになるから我々は支那を援加したことになるならぬ、他方日米戰爭は日本を驅つてフィリピン併合を斷行せしめ支那及び英佛蘭三國の極東權益をも麻痺せしめるに過ぎないのである、米國の一部には日本に武器を賣却して日本をして對支戰爭を遂行せしめてゐるとなす論者がある、併し斯る議論は實に笑止千萬だ、又日本の支那に於ける行動を糾弾するが如きは認識不足にも程がある、斯ることをいふも畢竟米國人は感情家であり支那が「負け犬」とでも思つてゐるからである、要する日米通商關係の斷絶は米國をして年額百萬圓に達する米國棉の販賣先喪失を含む莫大なる輸出市場を犠牲に供し既に大なる苦痛を嘗めつつある南部諸州を更に困却せしめることにならう

▲新秩序頼むに足らず (米紙) ニューヨーク 【三二】フィラデルフイア・インクワイアリー紙は十五日の紙上に於て「新秩序頼むに足らず」と題する論説を掲げ、米國の在支權益に對する日本の保障は日本が外國の援助を必要と認め時だけしか効果がないとて左の如く論じてゐる

▲英一等書記官外務省訪問 【三二】英國大使館付一等書記官ゴアブリス氏は十一日午前十一時外務省に東亞局一課の青木事務官を訪問、天津問題中の治安問題に關し約一時間半に亘つて要談を遂げ辭去した
▲英大使對日申入れ ロンドン 【三二】チェンバレン首相は十四日午後の下院質問時間に於いて英國政府は滬寧鐵道株式配當不拂に關し日本政府に申入れを行つた旨次の如く發表した

米人實業家の活動を妨害するか知れたものではない、勿論日本は自國産業擴張のため支那獲得を欲してゐるが他國の戰爭を欲しない筈である、故に若し少しでも門戸を開放するとせばそれは外國の援助を必要と認め時支那へ外資其の他の外國の援助を誘引するため過ぎない、日米通商條約は來月に失効するが在支米國權益に關する將來の日米協定に關し米國は大いに警戒して然るべきである

▲日懸案折衝續く ロンドン 【三二】英國海軍省は十三日更に揚子江上の砲艦三隻を撤收する旨發表したが、表面は兵力轉用のためと稱してゐるものの之等の砲艦は他の水面には轉用が利かず寧ろ日本側に對する一種のジェスチュアとして注目されてゐる、天津問題についても過般來日英兩國當局間で解決を急いでゐるが租界内の現狀の處理につき之で中立國銀行に供託するか或は正金銀行支店に供託するかにつき未だ日英兩國の意見が合致しない模様である、但し近くハーバート天津領事の東京訪問により何等かの和協方式が成立するのではないかと期待してゐる

▲外相グラー米大使に言明 (第三次會談) 【三二】野村外相は十一月四日及び十二月四日の兩回に亘り在京グラー米國大使を引見し、日米國交調整に關し米國の意圖を打診すると共に米國の通商航海條約廢棄通告以來日毎に險惡の度を加へつゝある日米兩國關係を打開するため米國の主たる關心事となつてゐる支那に於ける現實の事象中これに役立ち得る要件を慎重考慮中であつたが、此程に至り各關係方面とも熱議の結果我國が支那に於て新秩序を建設せんとする眞意は日本が大規模の封鎖的支配地域を確立しようとするのではなく、第三國の正常なる經

米人實業家の活動を妨害するか知れたものではない、勿論日本は自國産業擴張のため支那獲得を欲してゐるが他國の戰爭を欲しない筈である、故に若し少しでも門戸を開放するとせばそれは外國の援助を必要と認め時支那へ外資其の他の外國の援助を誘引するため過ぎない、日米通商條約は來月に失効するが在支米國權益に關する將來の日米協定に關し米國は大いに警戒して然るべきである

▲日懸案折衝續く ロンドン 【三二】英國海軍省は十三日更に揚子江上の砲艦三隻を撤收する旨發表したが、表面は兵力轉用のためと稱してゐるものの之等の砲艦は他の水面には轉用が利かず寧ろ日本側に對する一種のジェスチュアとして注目されてゐる、天津問題についても過般來日英兩國當局間で解決を急いでゐるが租界内の現狀の處理につき之で中立國銀行に供託するか或は正金銀行支店に供託するかにつき未だ日英兩國の意見が合致しない模様である、但し近くハーバート天津領事の東京訪問により何等かの和協方式が成立するのではないかと期待してゐる

▲外相グラー米大使に言明 (第三次會談) 【三二】野村外相は十一月四日及び十二月四日の兩回に亘り在京グラー米國大使を引見し、日米國交調整に關し米國の意圖を打診すると共に米國の通商航海條約廢棄通告以來日毎に險惡の度を加へつゝある日米兩國關係を打開するため米國の主たる關心事となつてゐる支那に於ける現實の事象中これに役立ち得る要件を慎重考慮中であつたが、此程に至り各關係方面とも熱議の結果我國が支那に於て新秩序を建設せんとする眞意は日本が大規模の封鎖的支配地域を確立しようとするのではなく、第三國の正常なる經

表した
クレイギー駐日大使は日本側の滬寧鐵道の英國人株主に對する配當不拂問題に關し去る十月十日日本政府に嚴重申入れをなしたが、なほ同大使は機會ある毎に同問題解決を日本政府に迫つてゐる

▲ハーバート領事東上 【三二】日英會談に現地側代表として活躍したハーバート芝罘駐在英國領事(前天津首席領事)は十六日朝下關入港の關釜連絡船で來朝、同九時二十五分發東上したが來る二十八日橫濱出帆の龍田丸で桑港經由カナダへ向ふ豫定である、車中で左の如く語つた
日英會談、天津の水災等健康を害したので特に六十日間の休暇を貰ひカナダのバンクーヴァ郊外で静養する、別に難しい問題のため來たものではない、天津問題については日英間の問題が圓滿に解決されることは英米佛とも非常に希望してゐるものである

▲外相グラー米大使に言明 (第三次會談) 【三二】野村外相は十一月四日及び十二月四日の兩回に亘り在京グラー米國大使を引見し、日米國交調整に關し米國の意圖を打診すると共に米國の通商航海條約廢棄通告以來日毎に險惡の度を加へつゝある日米兩國關係を打開するため米國の主たる關心事となつてゐる支那に於ける現實の事象中これに役立ち得る要件を慎重考慮中であつたが、此程に至り各關係方面とも熱議の結果我國が支那に於て新秩序を建設せんとする眞意は日本が大規模の封鎖的支配地域を確立しようとするのではなく、第三國の正常なる經

米人實業家の活動を妨害するか知れたものではない、勿論日本は自國産業擴張のため支那獲得を欲してゐるが他國の戰爭を欲しない筈である、故に若し少しでも門戸を開放するとせばそれは外國の援助を必要と認め時支那へ外資其の他の外國の援助を誘引するため過ぎない、日米通商條約は來月に失効するが在支米國權益に關する將來の日米協定に關し米國は大いに警戒して然るべきである

▲日懸案折衝續く ロンドン 【三二】英國海軍省は十三日更に揚子江上の砲艦三隻を撤收する旨發表したが、表面は兵力轉用のためと稱してゐるものの之等の砲艦は他の水面には轉用が利かず寧ろ日本側に對する一種のジェスチュアとして注目されてゐる、天津問題についても過般來日英兩國當局間で解決を急いでゐるが租界内の現狀の處理につき之で中立國銀行に供託するか或は正金銀行支店に供託するかにつき未だ日英兩國の意見が合致しない模様である、但し近くハーバート天津領事の東京訪問により何等かの和協方式が成立するのではないかと期待してゐる

▲外相グラー米大使に言明 (第三次會談) 【三二】野村外相は十一月四日及び十二月四日の兩回に亘り在京グラー米國大使を引見し、日米國交調整に關し米國の意圖を打診すると共に米國の通商航海條約廢棄通告以來日毎に險惡の度を加へつゝある日米兩國關係を打開するため米國の主たる關心事となつてゐる支那に於ける現實の事象中これに役立ち得る要件を慎重考慮中であつたが、此程に至り各關係方面とも熱議の結果我國が支那に於て新秩序を建設せんとする眞意は日本が大規模の封鎖的支配地域を確立しようとするのではなく、第三國の正常なる經

濟的權益は之を尊重し、その正當なる協力の下に半植民地に非ざる新生支那を建設せんとするに在る從つてこの際第三國關係を圓滑ならしめるに役立つならば右帝國の根本方針の範圍内に於て從來の行懸りを一掃し一大英斷に出づるも苦しからず

との結論に達した、仍て野村外相は遂に揚子江一部開放の重大決意を固め十八日午後三時半野村三年町外相官邸にグルー大使の來訪を求め、井白情報部第一課長の通譯にて第三次會見を行ひ、野村外相より帝國政府は支那事變を通じて東洋の安定と世界の平和に寄與せんとする根本理念に於て何等齟齬の所なきことを聲明して來たが、事變も漸く終局の段階に近づき新生支那の生誕確立を迎へるに當り支那を永年の半植民地状態より脱却せしめ支那人の支那を建設せんとする決意は愈々牢固たるものあると共に一方第三國の正常にして健全なる協力なくしては新支那の建設は困難であり、且つ之を除外することは世界平和に有害なりとの見地から此際帝國の眞意を明かならしゆる爲上海、南京間の揚子江を一定條件の下に開放する用意あることを言明する、爾餘の支那内河に於て目下閉鎖中のものも漸次之が開放につき考慮中である

との重大提言を行ひ、更に揚子江閉鎖の經緯を詳述して右措置が帝國として如何に多大の犠牲を伴ひ且排し難き重要障礙を排したものであるかを力説し帝國の眞意が廣く米國民に正解されん事を要望した、之に對しグルー大使は

米國政府及び國民は支那に對しては條約に基く法理的權利としてその主權の尊重及び領土の保全を要請し、又米國の理想に基く原則として門戸の開放と機會の均等を要望し來つたものである、今同日本政府より揚子江の一部を開放するとの提言を受け、右は米國政府及び國民の豫て希望せる所と合致せるものである事を喜ぶものである

と答へ更に新秩序建設に關する我國の眞意に關し、極めて建設的な意見の交換が行はれ、同四時五十分會見を終つた、以上の如く我國は何等の代償、條件を求めず率然且坦懐に第三國の注視の的となつてゐた揚子江の一部開放を宣言したものであるだけに、米國側のこれに對する反響が注目され、グルー大使の報告を米國政府が如何に取扱ふか、今や帝國最大の關心となるに至つた

▲外務省情報部發表 【三二六】十八日の野村・グルー會談につき外務省情報部より左の如く發表された
野村外相は十八日午後三時半外相官邸に駐日米國大使グルー氏を引見し前同に引續き兩者間に約一時間半に亘り支那事變に伴ひ日米兩國間に生起せる諸問題を檢討し兩國交打開の目的を以て双方建設的精神の下に熱心なる會談を遂げたり、尙その際野村外務大臣は同大使に對し揚子江下流地域に於ては閉鎖を必要とする作戦上の絶對的要求を漸次緩和し得る状態となりたるにより軍は右状態に對應して治安維持及び作戦上必要な制限の下に南京下流の揚子江の閉鎖を解く意向を以て諸般の準備を

整ふる事となりたる旨言明したり ▲須磨情報部長談 【三二六】野村グルー會談の内容及び意義について新聞記者團の質問に對して須磨情報部長は左の通り語つた
野村大臣は本日グルー大使との會見に於て支那事變中に於ける在支米國權益に對する各種の制限等は對支軍事行動に伴ひ已むを得ない結果であるか又は長期建設に併行して行はれる各種變革の當然の影響である、帝國政府としては之等についても所謂懸案問題は從來とも解決のため熱心努力して來たのであり今後とも盡力する意向である、然るに從來日本を動ともせば獨占排他的の行動をとるものでありと誤解する向きもあり甚だ遺憾である、帝國政府に於ては各國の對支經濟活動を將來に亘り閉鎖する目的を以て行動してゐるものではない、例へば揚子江及び珠江の如きも適當の時期、條件の下に開放されるに吝でないことを懇切に説明せられた、之に依つて米國政府は勿論その他の諸國も我が眞意を諒解せんことを希望してゐる

▲亞米利加局長、米參事官に補足的説明 【三二五】野村外相は十八日グルー米大使に對し帝國政府は揚子江の一部即ち南京下流地域を一定の條件の下に開放する用意ある旨を通告したが吉澤亞米利加局長は十九日午後十一時半より約一時間に亘り外務省にドウマン米大使館參事官の來訪を求め揚子江開放に關する補足的説明を行ひ更に在支米國權益、空爆被害等日米間の諸懸案に關し種々懇談を遂げた

▲英大使其他各國使臣にも通告 【三二五】谷次官は十八日夜次官々邸にクレイギー駐日英大使の來訪を求め揚子江開放の用意ある旨を通告した

▲日米間の重要障害除去 ワシントン 【三二六】揚子江を南京迄開放する用意ある旨野村外相がグルー大使に言明したとの東京電報に對しハル那が事實なる旨述べたが猶詳細報告を待つてゐると多くを語ることを避けた、然し日本政府がこの舉に出た點を満足とする旨言明しこれが開放されることを期待してゐると述べた右東京電報はグラフ・シユペー號の劇的最後にこれに關聯する各國の外交措置の問題が一般の關心を蒐め外は折柄として新聞も大見出しで取扱つてはゐないが、國務當局を初め日米關係に關心を持つてゐる筋では異常な注意を拂つてゐると共に極めて良好な反響を喚んでゐる、國務省極東部の如きもハミルトン部長以下關係者の往復が特に十八日は顯著であつた、而して揚子江問題は日米國交調整の前に横はる重大問題と見られてゐただけにこの問題が圓滿に解決することには大きな障害を除去することになるべく記者が當つて見た數名の消息通は日米關係の前途に極めて明るい希望が見え出したと語つた

▲紐育各紙野村聲明を報道 ニューヨーク 【三二七】ニューヨーク各紙は十八日の夕刊及び十九日朝刊紙上に一齊に野村外相の揚子江對鎖解除聲明の東京電報を掲載してあるが、いづれも何時になく之に對する論評を避けてゐる、しかしながら大體に於て新聞は今回の野村聲明は一月末の條約廢棄後後日米兩國が依然その傳統的親善關係を維持し得るのではないかと希望を與へるものと

▲ハル長官談 ワシントン 【三二七】揚子江開放問題に關聯し十八日の國務省定例會見で記者團から假令揚子江が第三國のため一部解除されても爲替管理その他通商上の取締りの爲第三國の商賣がうまくゆくまいとの憂慮が上海方面で抱かれてゐるとの報道あるが如何の質問が出たが之れに對しハル國務長官は

先づ揚子江が第三國のため開放されるのを待つてはならない、その上で猶第三國の通商上に障害があればその際これが問題を取りあげればよいのである

問題に移つたことは日米交渉に一層希望を與へたものと云へやう

▲日米間の重要障害除去 ワシントン 【三二六】揚子江を南京迄開放する用意ある旨野村外相がグルー大使に言明したとの東京電報に對しハル那が事實なる旨述べたが猶詳細報告を待つてゐると多くを語ることを避けた、然し日本政府がこの舉に出た點を満足とする旨言明しこれが開放されることを期待してゐると述べた右東京電報はグラフ・シユペー號の劇的最後にこれに關聯する各國の外交措置の問題が一般の關心を蒐め外は折柄として新聞も大見出しで取扱つてはゐないが、國務當局を初め日米關係に關心を持つてゐる筋では異常な注意を拂つてゐると共に極めて良好な反響を喚んでゐる、國務省極東部の如きもハミルトン部長以下關係者の往復が特に十八日は顯著であつた、而して揚子江問題は日米國交調整の前に横はる重大問題と見られてゐただけにこの問題が圓滿に解決することには大きな障害を除去することになるべく記者が當つて見た數名の消息通は日米關係の前途に極めて明るい希望が見え出したと語つた

▲紐育各紙野村聲明を報道 ニューヨーク 【三二七】ニューヨーク各紙は十八日の夕刊及び十九日朝刊紙上に一齊に野村外相の揚子江對鎖解除聲明の東京電報を掲載してあるが、いづれも何時になく之に對する論評を避けてゐる、しかしながら大體に於て新聞は今回の野村聲明は一月末の條約廢棄後後日米兩國が依然その傳統的親善關係を維持し得るのではないかと希望を與へるものと

して之を取扱つてゐる、主要紙の見出しを擧げれば次の如し

△ニューヨーク・タイムズ紙 第一面に東京バーク・タイムズ紙として「日本揚子江の解放を約す」日本の對米ジュエスチア

△ニューヨーク・ヘラルド・トリビュン紙 内側頁に「日本再び外國の揚子江使用を許可」日本政府對米緩和政策により新通商條約締結への下準備をせんと意圖を明かにす

△デリー・ニューズ紙 「日本米の對日親善を懇請し來る」
△デリー・ミラー紙 「日本揚子江解放を約して米との和解を圖る」

一方ニューヨーク・タイムズ紙ワシントン電は國務省當局が今回の日本政府の聲明を歓迎してゐる旨を報じ國務省當局の見解を次の如く傳へてゐる

日米間の懸案は唯に揚子江問題のみに限られてゐる譯ではなく、この他更に數個の懸案が残されてゐるがともあれ今回の聲明は日本の對米諸懸案に對する態度が著しく改善された事を反映するものである。事實は日本が日ソ通商交渉の至難なる事を知つた證左であるとも見られやう

▲上海米人筋の見解 ニューヨーク【三二七】米國各紙に現はれる日米交渉記事の中ワシントン電と東京電は概して交渉の成功を希望する態度を以て報道してゐるのに對し上海電は在支米國人の局地的利益を中心として報道してゐるのが目立つてゐる例へば十九日發の東京電は

一道の光明が認められるに至つた旨報告した

と報じ又十九日のニューヨーク・ヘラルド・トリビュン紙はハル國務長官は十八日の記者團會見て揚子江開放問題に言及した際日本が過去に於て對米交渉に示した眞摯さは今度の日本の新しい對米和協政策をワシントン政府當局が考慮するに際し影響を與へることだらうと仄めかした

といふ趣旨のワシントン電を掲載してゐる、これに反し上海發電の多數は批判的に例へば十九日朝のニューヨーク・タイムズ紙はアーベント上海特派員の特電として左の如く報じてゐる

上海の日本海軍代辯者は揚子江開放は對米和協のゼスチアでは断じてなく政治外交上の考慮は一切含まれてゐないと言明したがこれは日本の對内關係と支那の新政權への關係上對面を保つために言つたものだらう、從來日本側が支那事變の繼續する限り揚子江閉鎖は續けられようとして繰返し確言したのに今突然廻れ右をしたのは通商條約廢棄と米國海軍の太平洋に於ける増強其他ワシントンからの壓力外で信ぜられてゐるところである

從つて當地の外國汽船會社や商社は今今回の發表を以て餘り機嫌よくなくなつてはをらざる名義上一部の解除が行はれても事實上種々の煩瑣な手續制限に邪魔されて結局利益を擧げるわけには行かないと豫想してゐる

かゝる電報が隣合せて並んでゐるため東京に於ける日米交渉當事者双方の眞摯な努力もワシントンに於ける支持的態度も一般讀者に充分印象されぬ憾みがあり交渉成立を衷心より希望してゐる一有力極東消息通の如きも記者との談話途中に「然し上海電によると」といふ警戒的な言葉を挿入することを忘れない程だ、勿論交渉の本筋は世界情勢の大局的判断に立ち對し關係其他の根本的重要問題を考慮に入れて進められぬと上海からの反響により左右されることとはないとも見られるが尠くともかゝる電報が米國輿論に少なからざる牽制材料を提供しつゝある事實は日米兩國人の共に充分に注意すべき點である

▲國務省で検討中(ハル大統領演明) ワシントン【三二九】ルーズヴェルト大統領は十九日の定例會見に於て國務省は目下揚子江開放問題に關し野村グループ第三次會談で提示された日本側提案を検討中であると語つた

次いで記者團より「右提案により日米兩國が親善關係に立還る希望が出た」と見えてよいか」との質問があつたのに對しルーズヴェルト大統領は「この問題については十九日ハル國務長官と話合つたが更にゆつくり話すことにしてゐると」答へた、右質問は日米會談に對する期待の空氣を反映したものと見るべく之に對しハル大統領はなんと云言は與へなかつたが、既にハル長官ともこの問題で話合ひが行はれ且つ重ねて協議する

ことを明示したことは注目し得る

▲日米通商取引當分無變化 ニューヨーク【三二七】日本政府の揚子江開鎖一部解除措置は日米通商條約失効期を間迎に控へ日米關係に好轉の曙光を與へたものとされてゐるが、

十九日確聞するに國務省某高官は日米通商條約の失効によつて甚大な影響を受けることを懸念しつゝある旨をニューヨークの米人經營某有力商業機關の代表者に對し左の如く内報したといはれる

(一) 假令一月廿六日日米通商條約が失効するとしても國務省はその場合日米通商取引上直ちに重大變化を生ずることは豫期してゐない(一)

國務省としては日米交渉が現在の様

に進行しつゝある限り條約更新前に舊條約が失効しやうとも日米通商に障害を與へる如き措置を講ずる意志は現在有してゐない

▲米人商社も一安堵 ニューヨーク【三二七】日米通商條約失効期切迫につれ其後の問題につき焦慮するのは決して日本側のみではなく、これが相手方たる米人商社殊に日本品輸入を生命とする生糸商及び下町の雜貨商等は國務省の極度の沈黙に不満を抱き米國商人を重大打撃から救ふために條約問題の前途に關し或程度の見透しを與へよと要求するものは一、二に留まらない、殊に無條約國の船舶による輸入品に割の關稅を附加する規定について複雑多難な解釋が生じ右の關稅を荷送り人に轉嫁すべきや、荷受人が負擔すべきやにつき法律家間に諸説紛糾してゐるが十九日に至り別電の如く國務省が現時のところ現状維持といふ方針に進む意向を抱いてゐることが判明した結果事態急迫の恐怖感は一先づ取除かれた形で個々のニューズは内容の具體性を缺く憾はあるものゝ兎に角一種のクリスマス・プレゼントとして歡喜されてゐる

▲米紙論調 ニューヨーク【三二七】十九日のニューヨーク・タイムズ紙は社説に於て揚子江及び珠江開放問題を取上げ日本側今回の措置は米國の不平の一部を除去した過ぎないが日本の譲歩に對して歓迎すべきものであると左の如く述べてゐる

日本側今回の譲歩は米國の不平のほんの僅かな一部を除去したものに過ぎない、然し今回の措置に含まれた妥協的意圖は假令小なりと雖も譲歩の實證であり歓迎すべきであらう、米國が日本貿易を必要とする以上、日本は米國を市場及び原料品の供給地として必要とする、日本が明年一月廿六日以後の日米關係につき有してゐる不安の念は日米通商條約廢棄通告當時豫期された效果を生みつゝあるものゝ様に見える、日米通商條約の失効並にその後我々が採るべき措置が米國の支那に於ける地位の眞の改善に資するかは疑問で唯時の推移のみが示すところである

ニューヨーク【三二九】「ニューヨーク・ワールド・テレグラフ」紙は十九日の紙上に評論家ウイリアム・シムズ氏の「日本のジュエスチア」と題する論文を掲げ揚子江閉鎖一部解除に關する日本の提案は米國の對日武器禁輸を阻止せんとする一つのヂュエスチアに過ぎぬと左の如き暴論を吐いてゐる、その要旨左の通り

揚子江下流を我通商航行に開放せんとする日本の決定の背後には日本より必須の原料を奪はんとする米國の對日輸出禁止に對する恐怖が存する事は確かだ、然るにワシントンに於ては右提案は從來日本軍部の採つた傲慢な態度の緩和を示すものとして解釋されてゐる、

▲米紙論調 ニューヨーク【三二七】

く論じてゐる

米國の對日態度は曩に國務省が飛行機の對日輸出に對し道義的輸出禁止を聲明した段階から移行して日英會談の進行中何等外交的準備もなく突然通商條約を廢棄する處迄發展した、殊に歐洲戰爭以來英國が極東から一時的に退却し權益の監視を米國に委託するに至つてから米國は極東に於いて單に英國に味方するのみならず英國に代つて日本に當ることとなつた、野村外相は此の事態に處して無條約狀態の出現を防止するため目下グルー大使と折衝を重ねてゐるが一方ソ聯に對しても既に停戰協定を締結し進んで經濟提携を目標に交渉を進めつつある、阿部内閣はモスクワとワシントンの何れを以つて味方とするか決し兼ねてゐる模様である、野村外相は最近グルー大使に對し米國の對日強硬態度は必然的に日本の對ソ關係に影響を及ぼさざるを得ないと聲明したときへ傳へられるが阿部内閣は果して最終的に對ソ關係に重點を置く決意を固めたのであらうか、然し野村外相が日米關係の調整こそ太平洋平和の唯一の保證であると言明してゐるところから見て日本の政治經濟に死活的な關係を有する日米通商關係の調整のため何等かの便法が講ぜられると見るのが妥當ではなからうか

外相 英大使と會談

【三〇】駐日英國大使クレイギー氏は廿日午後四時十分外相官邸に野村外相を訪問、井口情報部第一課長の通譯を會談に入り、先づクレイギー大使より

貴國政府が楊子江を再開する準備を進めてゐられる旨昨日谷次官より通達を受けたが開放の條件事情等につき篤と承りたい

旨を申入れたるに對し、野村外相は楊子江再開の條件は今日の所まだ決定の運びには至つてゐないが、いづれ近日中に決定を見る筈である詳細が決定した上改めて實意を得たい所存であるが英國側に於ても右條件に副ふよう措置して貰ひたいと考へてゐる

旨を答へ更に兩者間に交々日英國交打開のため成るべく速かに天津に於ける懸案を解決し支那の現實の事態を基礎に兩國々交調整の全面的商議に入りたいとの趣旨の意見交換を行ひ同五時十五分會見を終つた



陸軍

軍機保護法改正

【三二】軍機保護法施行規則中の改正が十二日付陸軍省令で公布、即日施行されることとなつたが右改正の内容は從來の軍機保護法施行規則を更に細分して軍の編成並にその動向に關する一切の機密を固守するため極めて嚴重なる罰則を以て軍機の外部漏洩を防守すべく規定されたものであり、特に左の諸條項に關する秘密嚴守について徹底的な取締を以て臨むべく詳細なる指定事項が規定されてゐる

【三三】軍機の任務編成に關する事項 (一)戰隊にある軍機の損耗數と軍備品損耗數 (二)外地にある軍の専用飛行場の位置 (但し旅客機の發着飛行場はこの限りに非ず) (三)軍の編成裝備諸計畫の内容及び實施内容動員部隊の編成裝備 (これに準ずる召集手紙の内容等) (四)航空部隊の編成裝備 (一)北鮮、豆滿江、羅津要塞附近、樺太駐屯部隊の編成 (二)將校召集役種、兵科數、階級別 (三)將校の補充計畫の内容及び實施狀況 (四)階級別若くは兵科別による尉官の任官總數 (五)全國または徵兵區に於ける毎年の現役兵、第一補充兵の召集人員數 (一)每年壯丁數と徵兵の比率及び第一乙種との比率等 (二)在郷軍人數 (三)聯隊區及び兵事區に於ける人員數 (四)戰時、事變に於ける軍徵用の物資人員列車數等 (五)航空機の種別性能數量等

【三四】竹田宮御歸還 (三二) 滿蒙國境齊々哈爾濱、海拉爾、東安、牡丹江等第一線御視察中の竹田宮恒徳王殿下には御附武官安東中佐を從へさせられ十一月廿日午後零時五十六分嚴寒下の御視察に少しの御疲れの御模様も拜されず空路京城御經由福岡飛行場に御安着出迎へ、小泉警察部長等に御會釋を賜ひ貴賓室に御少憩の御後午後一時四十五分福岡御發空路御東上遊ばされた

大田清一憲兵少佐は東京よりの招電により二十日北京發空路博多着同夜八時三十分下關發東上した

▲清水盛明大佐赴任 【三〇】陸軍省情報部長から駐伊大使館附武官に榮轉した清水盛明大佐は廿日午後三時東京驛發當士で赴任の途についた廿三日神戸出帆の箱根丸に乗船渡歐する

海軍

軍艦「占守」進水命名式

【三一】無敵海軍に新威力を加へる軍艦「占守」の進水式は十三日午前十一時四十五分から岡山縣兒島郡日比町玉造船所で海軍大臣代理島田呉鎮長官、桑原艦政本部第四部長、熊谷岡山縣知事、地元官民數百名參列の下に行はれ海軍大臣代理島田呉鎮長の命名あつて鶴岡同所長の銀券一閃見事に進水威容を海上に浮べた

豊川海軍工廠開設

【三四】横須賀鎮守府十四日午後四時發表 海軍においては時局に鑑み今回新たに愛知縣寶飯郡豊川町に豊川海軍工廠を開設せらるゝこととなり、初代工廠長には海軍少將神保勉一任命せられたり

海軍省公表

▲海軍省公表 【三五】海軍省公表本日附左の通り補職發令せられたり

海軍少將 神保 勉一

補豊川海軍工廠長

▲開廠式 【三五】わが無敵海軍の新陣營として今回愛知縣豊川町に開設された豊川海軍工廠開廠式は十五日午前十一時から横鎮長官長谷川大將臨席、初代廠長神保勉一少將以下首腦席、田中愛知知事ほか地方官民代表名士約一千名參列の下に

盛大に舉行され輝かしき誕生第一歩を踏出した

小林司令官東上

【三六】鎮海要港部司令官小林宗之助中將は事務連絡のため十六日夜入港の關釜連絡船で下關に上陸、同八時半發東上した

貴衆兩院

休會明け期日兩院に正式通告

【三六】政府は第七十五通常議會休會明け期日の繰上げを考慮してゐたが豫算閣議の決定が遅れたため遂に不可能となつたので十九日の定例閣議席上青木藏相よりこの旨報告諒解を求めた、よつて遠藤書記長は直ちに電話を以て貴衆兩院書記官長宛休會明けは例年通り一月廿一日は日曜に付廿二日開會の旨を通告するところあつた

農相貴族院員招待

【三二】酒井農相は十一日正午より貴族院の研究會以外の火曜、同和交友、公成會等各派の役員(細川護立侯、伊澤多喜男、芳澤謙吉、岩田宙造、岩倉道俱男等十三氏)を東京俱樂部に招待し午餐を共にして種々懇談を乞はれた

勸選缺員六名

【三四】貴族院議員小久保喜七氏の逝去に伴ひ勸選議員の缺員は都合六名となつた

政府、貴院懇談

【三六】松平貴族院議長主催の貴族院と政府との懇談會は十六日午前十時より院内豫算委員室に開催、貴族院側より松平、佐々木正副議長外在京議員百二十餘名及瀬古書記官長

以下各書記官、政府側より阿部首相、畑陸相、野村外相出席、松平議長

政府今後の施政に關しては種々考慮檢討を加へてあるが政府として

は先づ支那事變處理に主眼を置き、こゝに力を注いで行かばと思つて

支那に於ける新中央政權の誕生等事變處理に必要な要素が種々件

つて來るが新政權については日本と充分協力して新東亞建設に邁進

し得るものでなければならぬ。この意味に於て迅速主義を排して之

佐藤氏同成入會

【三一〇】富山縣選出多額議員佐藤助九郎氏は十八日同成會へ入會し同會は廿四名となつた

【三一〇】政府は缺員中の勸選議員六名のうち取り敢へず五名を補充することとなり十九日の定例閣議に於て決定、即日土奏御裁可を経て左の如く發令された

從二位勳一等子爵 伊 德 榮 安宅 助吉 塚廣義氏は古い地方官出身廣田内閣の永田拓相時代臺灣總督府總務長官の最後は官界を去つたが今度は當時の監督長官たる拓相永田氏が鐵相となり閣内に在つて極力推挽に努め又河原田文相邊りも同じ内務畑官僚の後輩として推薦し多年の功勞に酬ひ

▲勸選詮衡事情 多難を豫想される

第七十五議會を目前に控へて政府は恒例により勸選を補充することゝなり廣く官界、財界方面より詮衡の結果別項の如く東北振興總裁横山助成前企畫院總裁瀧正雄、元臺灣總督府總務長官平塚廣義、大阪商工會議所會頭安宅彌吉、朝鮮總督府中樞院顧問尹德榮子の五氏を決定し、官界及財界より各二名、朝鮮より一名の割合で先づ横山助成氏は近衛内閣に拓務大臣として入閣した八田嘉明氏の後を襲ふて東北振興株式會社の總裁となり阿部内閣の組閣に當つては裏面の人として組閣本部に入り組閣參謀だつた瀧正雄書記官長を援け内務省時代會て「獻策居士」とまで謳はれた智謀を揮つて組閣完了に一役果した外現唐澤法制局長官と共に阿部首相在野時代時事懇談會結成に努力し且つ其の幹事役として陰に陽に阿部大將より首相への案地を築き上げる事に盡力した、瀧正雄氏は近衛内閣の法制局長官となり企畫院設置に際しては多年培つた愛知縣第三區の選舉地盤を後輩に譲り代議士を辭めて初代の企畫院總裁として事變下の物動計畫生産力擴充計畫に心魂を傾けながら近衛内閣桂冠に際しては其の功績に酬ひられず浪々の身を啣ち又平沼内閣時代も尊に上りながら今日に至つたが今回近衛公より直接間接に推挽されて待てば海路の例へに洩れず榮冠をかち得たものである、平塚廣義氏は古い地方官出身廣田内閣の永田拓相時代臺灣總督府總務長官の最後は官界を去つたが今度は當時の監督長官たる拓相永田氏が鐵相となり閣内に在つて極力推挽に努め又河原田文相邊りも同じ内務畑官僚の後輩として推薦し多年の功勞に酬ひ

られた譯である、安宅彌吉氏は現に大阪商工會議所會頭として關西財界に重きを爲し會て阿部首相が第四師團長として在任時代より同郷關係もあつて非常に親交を重ねて來たのみならず我が輸出入貿易の發展を圖り國家に寄與する所甚大な功勞に酬ひる爲め阿部首相より強く推したものである尹德榮子は朝鮮に於けたる名門の出身永く官界の重職に歴任し日韓合併と同時に子爵を授けられ現に中樞院顧問の要職に在り、今回朝鮮より初めて勸選されて貴族院に議席を占めた故朴泳孝侯の後を襲ふ意味を以て推されたものである

【三一〇】貴族院研究會では廿日午後事務所に開會の臨時常務委員會に關して第七十五議會に臨む院內陣容に於て協働を行つた結果全院委員長その他各院內常任委員の人選は之を常務委員會に一任され度き旨の申し合せをなし之を協議員會に諮つた上來る廿三日の總會に附議し最後の決定をすることに決定した

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

の列席を求め政府の積極的善處を要望することとして午後一時散會した(一)昭和十四年度追加豫算として内務、農林、厚生三省關係豫算は總額約六千萬圓の原案通り復活せしむること(二)應急的對策として既に支出せる經費は直接早害對策の救済に充てざる(三)別個に早害對策の根本的救済方針を樹立すること

▲衆議院各派聯合會 【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

【三一〇】早害對策に關する衆議院各派聯合會は十一日午前十時より衆議院議長官舎に於て開催、民政黨より内ヶ崎、政友會より岡田(久原派)田邊(中島派)の三幹事長、社大より杉山元治郎の諸氏の外特に早害地出身代議士として櫻内、山道その他の各派代表士出席早害對策に就き協議の結果左の如き方針を決定十二日午後一時各派代表打揃つて首相官邸に阿部首相を訪問、青木藏相、小原内相、秋田厚相、酒井農相の關係各相

とにしたい
と述べこれに對し植原委員より
只今の議長の御言葉は宣告である
か又は承はり置く程度のものである
か
と質し議長より
解釋は御隨意である
旨の答辯があつて同問題は開會後僅
か五分にして十六日に持越しのま
めて書記官が重複する十五局を個別
的に訪問して本人の意志を確めた上
更に十六日に各派交渉會を再開して
之を報告決定することとなつたが結
局政友會の議席は久原、中島兩派及
び中立組の三つに區別して決定され
る模様である、更に同日の交渉會で
は歳末年始の休會期間の問題に就い
ても協議したが過般大木衆議院書記
官長より遠藤内閣書記官長に對し善
處方を要望中であつたが遠藤議長よ
り暫くの猶豫方の申出があつたので
之も決定に至らず政府の態度決定を
俟つて十六日に決定することとして
正午散會した

▲政友議席問題解決【三二六】衆議
院内閣長應接室に開會、午前十時より
大木書記官長並に(民政)田中、三好
森下、川崎(末)、(政友)中島派、土倉
川島(久原派)植原、鈴木(英)、(社
大)片山、河野、(時局同志會)赤松
田中(養)(第一)平野の諸氏出席、先
づ大木書記官長より
年末年始休會期日短縮の件は政府
に於てその見込みなしとの回答に
接したるを以て例年通り十二月二
十八日より一月二十日迄休會とす
ることとなつた
旨報告の後更に同氏より

議席及び議員控室割當の件につき
事務處理上種々調査並に問合せの
結果その基礎事實として政友會の
中所謂中島派百五名、久原派六十
六名兩派に屬せざる中立十名と決
定した、尙ほ委員の割當並に發言
順位については二十三日正午現在
數に於て決定することとして、
又議席及び議員控室割當は二十日
正午現在によつて決定する
旨の報告あり之に對して土倉氏(中
島派)より議長及び議員控室割當は
從來の慣例を尊重して議長に於て善
處されたいと希望し植原氏(久原派)
は
政友會は依然として一黨と見るべ
きであるから事務當局の報告は單
に承り置くに止む
旨を述べ之に對し小山議長より
議長及び控室の割當は勿論議長に
於て決定すべきものであるが併し
院内平和の爲各派の忌憚なき希望
意見を承りたい
旨を語り種々懇談の結果議席問題を
左の通り決定すると共に控室の割當
をも決定して正午散會

△議席の件(一)民政黨は前回通り中
央議席(一)中島派は議長席に向つて
民政黨の右側(一)久原派は民政黨の
左側(一)社大は中島派の右側(一)第
一議員俱樂部は最右端(一)第二控室
は第一議員俱樂部の後方(一)時局同
志會は久原派の隣り最左端(一)政友
會の兩派に屬せざる無所屬中政友會
の中立派は政友兩派議席の最前列
(一)純無所屬は時局同志會の前列
衆議院各派人員數

△民政黨一七四△政友中島派一〇五
△民政黨一七四△政友中島派一〇五

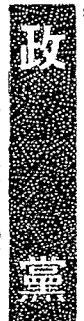
△政友久原派六六△政友中立一〇△
社大三四△時局同志會三二△第一議
員俱樂部一八△第二控室五△無所屬
五缺員一七計四六六
時局同志會決議

【三二〇】衆議院の時局同志會では
廿日午後三時より丸の内國民同盟本
部に議員總會を開き大石代議士會長
以下各代議士出席、常任幹事として
新に石坂繁、今井新造、小池四郎、木
村武雄四氏の追加を決定せる後同志
會の主張並に決議文を全會一致可決
決議文は一兩日中に阿部首相に傳達
することを申し合せ五時過散會した
△決議(要旨)阿部内閣成立してより
茲に四ヶ月、其の間の施政を観るに
國家未曾有の重大時局に際しその行
ふ所時宜に當らず、我等は現時局下
に於ては出来得べくんば政變を回避
し朝野協力して國策の遂行に邁進す
べきを衷心希ふものなり唯だ事故に
至つては局面の一新を圖るの外に方
途なしと信ず、第七十五議會開かれ
政論紛糾の様相を呈するに至らんか
事變處理の上不利の影響を及ぼす
ことなきを保せず、首相は宜しく時
代の動向を明察善處し以て臣節を全
うすべし

【三二一】民政黨は第七十五議會に
臨むに當り来る廿二日午後一時より
本部に議員總會を開き、院内總務を
はじめ院内役員を決定して陣容を整
備することとなつてゐるが、今議會
は劃期的の事變處理に直面し國際的
にも國內的にも頗る重大性を有する
のでその對議會策には殊に慎重を期
し小川總務、内ヶ崎幹事長、前田根
方針を討究し手許に於て目下その本
事變處理については町田總裁の意向
に基き政府に對して積極的協力の態
度を探ること(一)國際問題につい
ては支那並に第三國に之を逆用され
ぬ様議會内の言論に特に注意し自戒
自制すること(二)國內問題につい
ては國民の言はんこととするを議會
に反映せしめ民政黨の政策を明示し
政府の施政を嚴重に檢討鞭撻するこ
と、といふ三點に力點を置いて是々
非々主義を以て臨むこととし休會明
け時頭の質問第一陣には院内主任總
務をして當らしめる方針で櫻内幸雄
氏を起用することとならう、政友會
を始め他黨には出来る限り協調的態
度をとる議會開會時頭の副議長選舉
には第二黨たる中島派に副議長を讓
りその代り豫算委員長は政友會が分
裂してゐるため第一黨たる民政黨が
之を獲得すべしと主張する向きもあ
るが第三黨たる久原派に之を讓り全
院委員長、常任委員の割當について
も出来る限り協調的態度を以て
之に臨む方針である

【三二二】民政黨は十八日午後二時
より本部に臨時政務調査會を開き内
務、外務、大藏、司法、逓信各省豫
算に關し各省政務官より説明を聴取
した後前田會長より
政府は米の出荷に對し緊急措置を
講じつゝあるも政府の威令地方に
及ばざるものあり各府縣には依然
としてプロック的態度を持する所
少なからず且つ消費都市に對する
各種の措置亦統一連絡を欠き對す
る際委員を設けて政府の措置
を檢討し政府を鞭撻することとし
たい
と提案し、異議なく之を決定仍つて
委員に櫻内、高田、末松、松村、高
橋(守)岡田(喜)土屋(寛)服部
(崎)中村(梅)森田の諸氏を擧げ十
九日會合を開き直ちに對策を講ずる
こととして同五時半散會した

【三二六】衆議院の時局同志會にか
ゝる各派人員十六日現在數左の如し
△民政黨一七四△政友中島派一〇五



☆ 民政黨

副議長選舉には中島派支持

【三二七】民政黨は第七十五議會に
臨むに當り来る廿二日午後一時より
本部に議員總會を開き、院内總務を
はじめ院内役員を決定して陣容を整
備することとなつてゐるが、今議會
は劃期的の事變處理に直面し國際的
にも國內的にも頗る重大性を有する
のでその對議會策には殊に慎重を期
し小川總務、内ヶ崎幹事長、前田根
方針を討究し手許に於て目下その本
事變處理については町田總裁の意向
に基き政府に對して積極的協力の態
度を探ること(一)國際問題につい
ては支那並に第三國に之を逆用され
ぬ様議會内の言論に特に注意し自戒
自制すること(二)國內問題につい
ては國民の言はんこととするを議會
に反映せしめ民政黨の政策を明示し
政府の施政を嚴重に檢討鞭撻するこ
と、といふ三點に力點を置いて是々
非々主義を以て臨むこととし休會明
け時頭の質問第一陣には院内主任總
務をして當らしめる方針で櫻内幸雄
氏を起用することとならう、政友會
を始め他黨には出来る限り協調的態
度をとる議會開會時頭の副議長選舉
には第二黨たる中島派に副議長を讓
りその代り豫算委員長は政友會が分
裂してゐるため第一黨たる民政黨が
之を獲得すべしと主張する向きもあ
るが第三黨たる久原派に之を讓り全
院委員長、常任委員の割當について
も出来る限り協調的態度を以て
之に臨む方針である

【三二八】民政黨は十八日午後二時
より本部に臨時政務調査會を開き内
務、外務、大藏、司法、逓信各省豫
算に關し各省政務官より説明を聴取
した後前田會長より
政府は米の出荷に對し緊急措置を
講じつゝあるも政府の威令地方に
及ばざるものあり各府縣には依然
としてプロック的態度を持する所
少なからず且つ消費都市に對する
各種の措置亦統一連絡を欠き對す
る際委員を設けて政府の措置
を檢討し政府を鞭撻することとし
たい
と提案し、異議なく之を決定仍つて
委員に櫻内、高田、末松、松村、高
橋(守)岡田(喜)土屋(寛)服部
(崎)中村(梅)森田の諸氏を擧げ十
九日會合を開き直ちに對策を講ずる
こととして同五時半散會した

【三二九】政友會の中島久原兩派を
合同することに就ては所謂中立組を
中心として種々工作が進められなが
ら尙實を結ぶに至らずして今日に到
つてゐるのであるが最近兩派の中堅
分子中には議會を前にして合同を實
現すべしとの空氣が擡頭し既に去る
十月十四日の二回に亘つて少數有志
の會合が行はれてゐたが十八日正午
より芝三線亭に
△中島派 小高長三郎、木村正義、
川崎己之太郎、青木精一、春名成章
窪井義道、宮崎一、八角三郎、篠原
義政、曾和義式、高橋圓三郎、土倉
宗明、川島正次郎△久原派 西岡竹
次郎、葉梨新五郎、中井一夫、藤部
健太郎、増永元也、石坂豊一、藤生
安太郎、立川平、牧野良三、森幸太
郎、佐保華雄、深澤豊太郎、河野一
郎、肥田琢司、東條貞、林讓治、宮

【三三〇】政友會の中島久原兩派を
合同することに就ては所謂中立組を
中心として種々工作が進められなが
ら尙實を結ぶに至らずして今日に到
つてゐるのであるが最近兩派の中堅
分子中には議會を前にして合同を實
現すべしとの空氣が擡頭し既に去る
十月十四日の二回に亘つて少數有志
の會合が行はれてゐたが十八日正午
より芝三線亭に
△中島派 小高長三郎、木村正義、
川崎己之太郎、青木精一、春名成章
窪井義道、宮崎一、八角三郎、篠原
義政、曾和義式、高橋圓三郎、土倉
宗明、川島正次郎△久原派 西岡竹
次郎、葉梨新五郎、中井一夫、藤部
健太郎、増永元也、石坂豊一、藤生
安太郎、立川平、牧野良三、森幸太
郎、佐保華雄、深澤豊太郎、河野一
郎、肥田琢司、東條貞、林讓治、宮

【三三一】政友會の中島久原兩派を
合同することに就ては所謂中立組を
中心として種々工作が進められなが
ら尙實を結ぶに至らずして今日に到
つてゐるのであるが最近兩派の中堅
分子中には議會を前にして合同を實
現すべしとの空氣が擡頭し既に去る
十月十四日の二回に亘つて少數有志
の會合が行はれてゐたが十八日正午
より芝三線亭に
△中島派 小高長三郎、木村正義、
川崎己之太郎、青木精一、春名成章
窪井義道、宮崎一、八角三郎、篠原
義政、曾和義式、高橋圓三郎、土倉
宗明、川島正次郎△久原派 西岡竹
次郎、葉梨新五郎、中井一夫、藤部
健太郎、増永元也、石坂豊一、藤生
安太郎、立川平、牧野良三、森幸太
郎、佐保華雄、深澤豊太郎、河野一
郎、肥田琢司、東條貞、林讓治、宮

【三三二】政友會の中島久原兩派を
合同することに就ては所謂中立組を
中心として種々工作が進められなが
ら尙實を結ぶに至らずして今日に到
つてゐるのであるが最近兩派の中堅
分子中には議會を前にして合同を實
現すべしとの空氣が擡頭し既に去る
十月十四日の二回に亘つて少數有志
の會合が行はれてゐたが十八日正午
より芝三線亭に
△中島派 小高長三郎、木村正義、
川崎己之太郎、青木精一、春名成章
窪井義道、宮崎一、八角三郎、篠原
義政、曾和義式、高橋圓三郎、土倉
宗明、川島正次郎△久原派 西岡竹
次郎、葉梨新五郎、中井一夫、藤部
健太郎、増永元也、石坂豊一、藤生
安太郎、立川平、牧野良三、森幸太
郎、佐保華雄、深澤豊太郎、河野一
郎、肥田琢司、東條貞、林讓治、宮

【三三三】政友會の中島久原兩派を
合同することに就ては所謂中立組を
中心として種々工作が進められなが
ら尙實を結ぶに至らずして今日に到
つてゐるのであるが最近兩派の中堅
分子中には議會を前にして合同を實
現すべしとの空氣が擡頭し既に去る
十月十四日の二回に亘つて少數有志
の會合が行はれてゐたが十八日正午
より芝三線亭に
△中島派 小高長三郎、木村正義、
川崎己之太郎、青木精一、春名成章
窪井義道、宮崎一、八角三郎、篠原
義政、曾和義式、高橋圓三郎、土倉
宗明、川島正次郎△久原派 西岡竹
次郎、葉梨新五郎、中井一夫、藤部
健太郎、増永元也、石坂豊一、藤生
安太郎、立川平、牧野良三、森幸太
郎、佐保華雄、深澤豊太郎、河野一
郎、肥田琢司、東條貞、林讓治、宮

【三三四】政友會の中島久原兩派を
合同することに就ては所謂中立組を
中心として種々工作が進められなが
ら尙實を結ぶに至らずして今日に到
つてゐるのであるが最近兩派の中堅
分子中には議會を前にして合同を實
現すべしとの空氣が擡頭し既に去る
十月十四日の二回に亘つて少數有志
の會合が行はれてゐたが十八日正午
より芝三線亭に
△中島派 小高長三郎、木村正義、
川崎己之太郎、青木精一、春名成章
窪井義道、宮崎一、八角三郎、篠原
義政、曾和義式、高橋圓三郎、土倉
宗明、川島正次郎△久原派 西岡竹
次郎、葉梨新五郎、中井一夫、藤部
健太郎、増永元也、石坂豊一、藤生
安太郎、立川平、牧野良三、森幸太
郎、佐保華雄、深澤豊太郎、河野一
郎、肥田琢司、東條貞、林讓治、宮

脇長吉△中立派 田中源の諸氏が出席し午餐を共にした後懇談會の形式を以て合同問題について隔意なき意見の交換を遂げた

久原派總務會每週三回開催

【三二二】久原總裁は十二日午前六時半羽田飛行場發滿支視察の途に上る中で政友會久原派では久原總裁不在の議會召集も切迫したのて從來每週一回であつた常時顧問會議並に總務會を每週二回火曜、木曜の兩日に開催することになつた

久原總裁聲明

【三二三】政友會の久原總裁は芳澤謙吉、大口喜六、西川貞一三氏を帶同して十二日午前六時三十分羽田飛行場發ダグラス機で滿支視察の途に上つた、飛行場は秋田厚相、島田參議津雲、西岡兩政務官、岡田幹事長等を始め約二百餘名の歡送で盛況を極めたが久原總裁は出發に際し左の聲明を發表した

△聲明 支那事變は長くも御稜威の下に舉國一致の奉公によりて戰はれた、さればその處理も亦國民の總意を背景として行はれなくてはならぬこと固より論を俟たない、而して其の要諦は區々たる和平の條件に非ずして實に更生支那の前途を規定する指導精神にあり、新政權の基礎たる思想に在りと自分は固く信する、和平の條件や方式は假に多少の過誤りとも後日之を改めるに困難でない、併し思想と指導精神は出發點に於て毫釐の狂があるを凌ぐ千里の距離を生じ聖戰の意義を沒却するものになる、思ふに中國の革命はその當初に於ては西歐列強の弱肉強食の侵略主義に對する反撥として起り我明治

維新と希望を同じくし我志士の援助によりて遂行されたものであることは天下周知の事實である、自分も當時其の趣旨に深く共鳴した、其の成功のために微力を致したものであつた、然るに後年西歐思想の深く浸潤するに及びて革命政府の政策も漸次歐米依存となり聯省容共となり革命の大義を沒却して徒らに功利的術策を弄し日本との間に摩擦を生じ遂に今次事變の勃發を見るに至りたるは實に千秋の恨事と謂ふべきである

されば事變の處理に於て日本として聖戰の目的を貫くべく支那としては革命本來の精神を恢弘して更生の基調を確立し相互國民の理解と協力の下に自然に宇宙の本然たる八紘一宇の理想に歸一すべき新體制を創建する必要があると思つてゐる

自分はこの見地より夙に現地を視察しその空氣に觸れ民意の暢達に依る事變の處理に些かも貢獻したいと考へてゐるが、今回その宿志を果すべく滿支訪問の途に就くこととした次第である

八氏久原派へ

【三二四】政友會の分野は中島派百五名、久原派六十六名、中立十名と言ふことになり衆議院事務局で之に基き議席を決定したのであるが、其後左記七氏は中島派より久原派に入る旨を明かにしたので久原派では十八日其旨發表した

- △小谷節夫△岩本榮次郎△高島龜太郎△松浦伊平△板野友造△南鼎三△淺井茂猪

代議士松川昌藏氏は十九日岡田幹事長の紹介に依り久原派に入つた、依つて久原派は七十四名となつた

中島派幹部會

【三二四】政友會中島派では十四日午後二時より永田町の本部に定例幹部會を開き中島總裁以下在京各幹部出席田邊幹事長より黨の長老たる貴族院議員小久保喜七氏が十四日逝去されたる旨を報告し更に早害對策に關し衆議院各派代表と共同動作をとり政府に對し早害復舊豫算の復活及び將來に對しても恒久的對策の樹立等につき要望したる願末を報告し次で上田孝吉氏より

政府の物價政策並に物資配給對策は機宜を失し今日の如き状態を現出してゐるのであるから米穀、肥料、木炭等必需物資については速に有效適切なる配給方策を確立する様黨として政府に要請すべきである

旨を提議しその處置を幹事長一任として最後に宮田總務より從來中立的立場を執り來つた加藤知正氏(新潟縣選出)が選舉區の諒解を得て中島派に参加するに決定したことを報告、加藤氏よりも挨拶あり同三時散會した

【三二五】政友會中島派では廿日午後二時より永田町の本部に繰上げ幹部會を開き中島總裁以下在京各幹部出席、土倉總務より去る十六日の衆議院各派交渉會の經過を報告、その後の異動に關し十八日久原派より板野友造、淺井茂猪、松浦伊平、高島龜太郎、小谷節夫、岩元榮次郎、南鼎三の七氏が久原派に参加した旨發表があつたが本日迄の調査に依れば直接衆議院事務局に本人より届出の

あつたのは高島、岩元、板野の三氏である旨を報告、次で宮崎幹事より議會に於ける特別委員の人員選は適材所適主義で銓衡された

官廳辭令

☆官廳辭令 朝鮮總督府中樞院副議長 閔丙寅 王室審議會審議官被仰付 司法辭令 高知地方檢事正 岩淵 彰郎 富山地方檢事正 高橋 久衛 補高知地方檢事正 名古屋控訴院檢事(次席) 中島 美樹 補富山地方檢事正 關本 賢治 商工省異動 陸軍高等官二等 特許局機械部長を命ず 同(機械部長) 三根 繁太 依願免本官 大藏辭令 十六日 (宇都宮地方專賣局長) 專賣局參事正五勳四 任專賣局理事(二等) 齋藤和三郎 補名古屋地方專賣局長

(鹿兒島、事業課長) 專賣局參事 吉瀬 時次 補宇都宮地方專賣局長 拓務辭令 樺太廳醫院醫長 九鬼左馬之助 從五位 陸軍高等官二等

敍位敍勳

▲文武官五千五百餘名定期敍勳 【三二四】畏き邊りては第二艦隊司令長官古賀峯一中將以下文武官五千五百二十七名に對し十四日定期敍勳の御沙汰あらせられた、中主なるもの左の如し 海軍中將正四位勳二等功五級 古賀 峯一 海軍中將從四位勳二等功四級 濱本喜三郎 敍勳一等授瑞寶章(各通) ▲定期敍位 【三二五】畏き邊りては十五日木村檢事總長以下千二百六名の文武官並に華族に對し定期敍位の御沙汰あらせられた内主なるもの左の如し 檢事正四位勳二等 木村 尙達 朝鮮總督府農事試驗場技師 正四位勳二等 湯川 又夫 敍從三位(各通) ▲小久保翁餘榮 【三二六】畏き邊りては去る十四日逝去した貴族院議員小久保喜七翁に對し氏が憲政に盡した功を嘉みせられ十八日左の如く特旨敍位の御沙汰あらせられた 故 正五位勳三等 小久保喜七 敍從四位(特旨を以て位一級追陞せらる)

あつたのは高島、岩元、板野の三氏である旨を報告、次で宮崎幹事より議會に於ける特別委員の人員選は適材所適主義で銓衡された

濟 經 · 政 財

旬 間 大 觀

政府の米穀政策は愈々本格化し、三角バーター制による鮮米の移入、外米の積極的輸入、各經濟團體の動員或は強制的配給統制等が實施、示唆されてゐる。木炭についても二十日木炭配給統制規則が公布され、生活必需物資の確保はいまや喫緊の重要問題として登場するに至つた。

中央物價委員會は十四日小麦油脂農機具等の最高價格を答申したが一方九・一八物價停止令にも拘らず物價指數がグン／＼上昇してゐるは注目を要する。生糸相場のごときは連日の狂奔振りで、十九日には商工省から警告が發せられる有様である。

近頃の兌換券膨脹は一般に歐洲大戰を契機とする流通經濟の活況に起因すると云はれてゐるが關相場の横行による現金需要の増嵩も一役買つてゐるやうである。日銀券、豪銀券ともに膨脹の一路を辿つてゐる。

般

大阪東亞經濟懇談會

【三・二】 東亞經濟懇談會第一回大阪懇談會は十二日午後二時より新大坂ホテルに於て二十二團體代表を始め關係者約二百名出席の下に開催、滿支蒙古等の代表者は何れも現地の實情を具體的に説明日滿支經濟プロシツク強化確立のため日本就中我國產業經濟の中樞地たる大阪との特殊關係を考慮しつゝ互助連環に基く東亞共同體の建設に邁進すべきであると強調同五時半散會した

東亞經濟懇談會九州大會

【三・六】 東亞經濟懇談會九州委員會大會は十六日午前十時門司俱樂部で開催同日早朝大阪から西下した滿

滿蒙支代表歡迎午餐會

【三・三】 帯坂中の東亞經濟懇談會第一回大會滿蒙支代表一行を迎へて大日本紡績聯合會、在華日本紡績聯合會、日本棉花同業會、日本綿糸布輸出組合聯合會、日本人絹聯合會、日本スワ紡績同業組合並に羊毛工業會の組織關係七團體では十三日正午綿業會館に歡迎午餐會を開催、來賓として滿洲國政府交通部大臣李昭庚氏、中華民國臨時政府商工局第三科長謝子夷氏、維新政府財政部次長沈爾昌氏、蒙古聯合自治政府産業部長杜運宇氏外約三十五名、官民約百三十名出席し午後津田紡績會長は主催者側を代表した互助連環の精神に則り東亞經濟プロシツク確立の急務を強調する挨拶を述べこれに對し滿蒙支側を代表し滿洲國李交通部大臣から同様精神に基き協力一致邁進する決意を披瀝して種々歡談の後午後二時散會した

東商副會頭更迭

【三・三】 東京商工會議所副會頭徳田昂平氏は今回突如一身上の都合を理由として辭意を表明、東商首腦部の總意懇請にも拘らず十三日八田會頭との會談に於て正式辭任した

配 給

農相關係團體の協力要望

【三・二】 酒井農相は十一日午後四時より農林省外廓團體の主腦部有馬産組會頭、千石全販會會長、石黒産組中央會理事長、山脇帝農副會會長の四氏を農相官邸に招いて當面の米穀需給對策その他に關して協力を求め種々懇談を遂げた

農相農村團體首腦懇談

【三・二】 政府は出廻りに於ける米穀需給事情の逼迫に伴ふ食糧問題解決のため農林内務兩省を中心に關係各官廳を協力せしめて米穀出廻促進の措置を講じ戦時下國民の食糧不安排除に於て米穀の配給集荷の衝に當つて並に外廓農業團體に於ても政府の方針に對策に順應して米穀需給の適合圓滑化に協力するため農林當局と關係團體との緊密なる連絡により意思の疏通を充分ならしめ度いと希望がかねて具申されてゐたので酒井農相は當面の食糧問題の難局打開のため政府、地方官廳、農村團體三位一體となつて米穀需給の積極的調整に當るべきであるとし地方長官との連絡委員會終了直後の十一日午後四時半より農林省と外廓團體との連絡會議を開催した、勞頭酒井農相より米穀需給の現状に鑑み出廻り促進に關して農村團體の努力に俟つところ多大であるからこの際積極的協力を願ひ度い旨の挨拶を述べ次いで周東米穀局長より米穀出廻りの情況内務省との打合せの結果に基く政府の方針を説明の後山脇帝農副會會長より兵庫縣に於ける産組、帝農兩生産

者團體が一致協力、出荷促進に努力し好成績を収めつゝある實情につき詳細説明して全國的に産組、帝農兩者の緊密なる連絡により米穀供出運動に力を注ぐべきである旨を強調し滿場異議なく賛同、近く政府の方針を地方團體に徹底せしめる方法並に出荷促進運動の具體的方策に關する産組、帝農兩團體中央側の意見を纏るため協議會開催を申合せ、引續き政府の米穀需給方策を中心に隔意なき意見の交換を遂げ生産者團體としては政府の方針を支持し協力するは勿論地方農村團體を奮勵し自主的出荷促進運動を全國に積極的に展開し食糧不安の解消に努める旨を約し午後六時半散會した、而して帝農、産組兩首腦部に於ては自主的出荷運動徹底の具體的方法として中央團體首腦部が近く地方奮勵のため全國に出張する事になつたが更に十三日には全國の農會、産業組合の代表者を兩國體共同で招集して政府の方針に基き米穀出廻促進の趣旨徹底に努める事に決定した

農相協力懇請

【三・二】 酒井農相は帝國農會々々時代に農林大臣たりし後藤大夫、山崎達之輔、島田俊雄、有馬賴寧伯、櫻内幸雄の五氏を十二日午後六時星ヶ岡茶寮に招待し晩餐を共にしながら現下の米穀需給狀況並にこれが對策につき説明し政府の施策遂行に協力を懇請、種々意見の交換を行つた今後の不足は外米で充足

農相給發表

【三・二】 政府は米穀需給の逼迫に鑑みこれが緩和のため囊に外米の大量買付を行ふ方針を決定し去る八日その第一次買付數量百二十萬石を

配 給

給

【三・二】 東京商工會議所副會頭徳田昂平氏は今回突如一身上の都合を理由として辭意を表明、東商首腦部の總意懇請にも拘らず十三日八田會頭との會談に於て正式辭任した

配 給

【三・二】 東京商工會議所副會頭徳田昂平氏は今回突如一身上の都合を理由として辭意を表明、東商首腦部の總意懇請にも拘らず十三日八田會頭との會談に於て正式辭任した

決定せる旨發表したが更に最近の米穀事情に鑑み農林省において今後の對策について協議中とのところ將來の不足分はこれを外米を以て充足する方針を確立し十二日の閣議において酒井農相より右方針を説明諒解を求め閣議散會後酒井農相談の形式を以て左の如く發表した

△農林大臣談 政府は既に外米百二十萬石の買付を了し續々入荷をみつめるが既に十五米穀年度に於ける米穀需給の圓滿を期するため所要數量は外米の購入に依つて是を充足すべきことについて更に協議を重ねこの方針については異議なき所であるから是に依つて需給計畫の見透しを確立し農林當局として今後食糧對策の遂行に進むもりである、又現に内務當局とも連絡の點に於ては生産者團體の活動に依つて出荷の奮勵を期することとなつてゐる

米穀對策の閣議經過 【三二】十二日の定例閣議に於ては別項酒井農相談の要旨に付き閣議諒解を行ひ十五米穀年度に於ける米穀の需給確保方針を確立したが當日の閣議に於ける關係實際の報告並びに質疑應答は左の如し 小原内相・内務農林兩省が聯絡協議を遂げて後府縣知事をも参加せしめて臨時米穀對策聯絡委員會に於て應急策の検討を進めた結果各府縣に送付すべき大體の數量を確定し各府縣知事もこれを諒解しそれぞれ歸任したから大消費地に對する米穀の送付は順調に進捗するものと信ずる

金光拓相 臺灣米の移入については

目下着々入荷中であり來る廿日臺灣を出港する最後の船腹を以て百萬石の移入を完了して之を以て應急策については大なる不安は解消すると確信する

酒井農相 すでに買付を了した外米は年末には内地に入荷する順序となつてゐるから内地米の振出、臺灣米の移入及びこれらを以て米穀に對する社會不安は一掃されるものと信ずる

▲拓相、鮮米、臺灣米の移入實情を報告【三三】政府は十二日の閣議において酒井農相より外米買付方針並に米穀需給對策に關し説明を聴取しこれを中心各閣僚より夫々米穀出廻促進について意見が開陳されたが金光拓相は右に關聯して朝鮮米並に臺灣米の内地移入狀況について大要左の如く報告した

△臺灣に於ては本年度末までに八十五萬石の豫定數量を移入し得る見込である、只臺灣では天候の關係から刈取が遅れ之がため十一月中の移入豫定數量三十萬石は十五萬石に充たなかつたが併し現在米穀以外の貨物の輸送を抑へ米穀の輸送に全力を注いで米の積出に主力を傾けてゐるので十二月廿日頃までは豫定數量の移入をなし得る確信を持つてゐる尙船腹についてには目下の處不足はない

ら入れる方針で現在米、粟、大豆小麥、大麥類等につき日本、朝鮮滿洲の三角關係のバーター制を確立することにして是に依り内外地を通ずる食糧の調整を圖つてゐる次第である、尙この際一言したいことは朝鮮に於ては昨年度の米穀消費高千七百萬石の約一割五分に當る數量を明十五米穀年度に於て節約をなす方針で内地に於ける五分の米穀消費節約に比し非常な努力を拂つてゐる次第である

鮮米百五十萬石移入 【三三】内地米穀事情が依然逼迫を告げて居る折柄政府が十五米穀年度に於ける朝鮮米の移入數量を如何に決定するかは市場方面はもとより内地朝鮮關係當局の間に極めて重要視されて居たが先般來上京中の大野朝鮮總督府政務總監、湯村同農林局長が拓務農林兩當局首脳部と數次に亙つて折衝を遂げた結果百五十萬石を目標とするに漸く決定を見此の旨別項の如く金光拓相より十二日の閣議で報告承認を得た、即ち朝鮮からの移出米については當初農林當局の三百萬石案と朝鮮總督府側の六十萬石案とが兩々相對立し容易に解決をみなかつたが企畫院を中心に對し拓務農林兩省の連絡會議で連日協議を重ねた結果内地の米穀事情緩和のため十五米穀年度に於て滿洲、朝鮮(裸麥を含む)の各食糧品に關し一年度限りの三角バーター制を實施する事に就て詳細の打合せを終了しこの計畫に基いて(一)朝鮮より百五十萬石の米穀を内地に移出する事(二)右に對し滿洲及び内地より雜穀

三百萬石を朝鮮に移入する事に結論を見たものである、而して朝鮮からの百五十萬石の移出米は早害の爲一萬石の減收を見た朝鮮總督府としては實に思ひ切つた大英斷であつて内地米穀事情の緩和の爲能ふ限りの犠牲を拂つたものと言ふべきである

今回の朝鮮移出米の決定によりさきに決定した臺灣からの十五米穀年度移入米五百萬石と相俟つて内外地を通ずる米穀需給對策の見地に立つた外地に對する米穀對策は萬全を期し得るものとみられ今後は全力を内地に於ける配給機關の統制に依る米穀出廻りの圓滑化に注ぐ事になつた譯である

▲内地の雜穀買付が鮮米移出の前提 【三五】去る十二日の閣議で決定を見た内地、朝鮮、滿洲を通ずる食糧品三角バーター制による朝鮮米百五十萬石の内地移出は今後に於ける内地雜穀の強制買上げを前提とするものであるだけに十五日の閣議において金光拓相その他より雜穀の強制買付について熱心なる發言がなされ雜穀の國家買上げの方策について青木藏相、酒井農相等を中心に論議が行はれたが(一)雜穀の國家買上げについては新に雜穀需給特別會計の制定を必要とする事(二)現行米穀需給特別會計を流用して雜穀の國家買上げを爲すことは違法で實行不可不能であるといふことになりこの點について更に今後關係各省において對策を考究することになつた、而して前記三角バーター制の實施については同日の閣議席上拓相より取敢えず朝鮮三十萬石を明春一月一ばいまで内地市場に移出することになつた旨報告したがこれは六十萬石の内地

雜穀の手當を出提とする旨釘を指してゐるので内地における雜穀の買付が豫定通り進捗せざる場合は結局鮮米の移出は困難となるわけである

▲麥類に輸出許可制採用 【三三】現下逼迫せる米穀對策の一つとして朝鮮産米の内地移出については農林、拓務、企畫院等關係當局の連絡會議に於て種々考究の結果百五十萬石移出に決定したがこの結果鮮内に於ては推定不足額百五十萬石に合せて約三百萬石の不足を生ずるのでこれに對し大體内地より小麥、大麥裸麥滿洲國より粟、包米等を供出し決定したがその後拓務省では鮮米百五十萬石の内地移出の前提として雜穀を速かに供出し得る様強制買上げの實施其他の強力なる手當による集荷を要望これに對し農林省としては法規上買入資金の豫算關係上雜穀の強制買上げは早急には實施困難なりとの見解があるが雜穀對策、特に朝鮮供出量確保のため小麥、大麥、裸麥については輸出許可制を採ることによつて配給を一元的に統制することとしこれを總動員法第十八條に基いてバックアップし獨占買收權の附與によつて集荷の實效を期せしむることに決定近く拓務省と折衝の上實現をはかることとなつた、雜穀中小麥については米穀摺摺等制限令第四條の

農林大臣は小麥其他の米穀以外の穀物又は穀粉の輸出を制限することを得

に基き農林省令を以て小麥等輸出許可規則を制定去る十二月五日より施行し差當り小麥及び小麥粉の輸出許可制を實施してゐるが更に現下の食

糧問題の重要性に鑑み朝鮮米、滿洲粟、内地米、雜穀類の三角バーター制施行に即應するため小麥の外に大麥、裸麥にも輸出制限、許可制を適用せんとするものであつて仕向先地を指定し従來輸出商が個別的にまちまちの方法によつて取扱つてゐた小

麥、大麥、裸麥の輸出に對し一元的統制を加へこれによつて移出計畫の圓滑化を圖り移輸出向買付集荷は全販聯をして獨占買上げしめることとし若し所期の効果を擧げ得ざる場合にはこれに總動員法第八條に基く強制集荷權を附與して移輸出統制強化の方策をも併せ考慮してゐる、なほ之と關聯して雜穀供出のための組合制及び共販組織をも考究してゐるが出來得る限り此の方法によらず全販聯の組織機能を活用して實效を期する方針である、しかし農林當局としては雜穀移出を圓滑に運ばせ鮮米の内地移入に阻礙を來たさざらしめるためには輸出許可制の實施こそ最も適正なる方策なりとて早急實現をはかるべく成案を急いでゐる

【三・二】内地米穀對策としてさき決定された内地滿洲朝鮮を通ずる食糧品三角バーター制に就ては内地に於ける雜穀強買上げに就て早くも難色を示され前途を憂慮されるに至つたが傳へられたる如き農林省の雜穀移出許可制の制定に關しては拓務省側に於てその効果を頗る疑問視して居り政府が更に徹底した強權を行使する用意のない限り先般閣議で決定された三角バーター制の如き是一片の空白に化し鮮米所定量の内地移入は結局不可能に終るものとして農

林省側に對し強硬論の擡頭しつゝ、あつては極めて注目される、即ち拓務省の植場殖産局長は農林省の土屋一ター制に基く鮮米百五十萬石移入の前提として内地雜穀の移出確保に就て具體的實行案の提示を迫つて居るが

(一)内地に於ける雜穀の價格は朝鮮に於ける價格より遙に高い事(二)從つて許可制を設けると否とに拘らず移出を自由放任する場合には朝鮮市場向けの雜穀の出荷は極めて困難なる事(三)結局雜穀の移出に就ては内地に公定價格なき鮮米と見合せて一種の關取引を公認せざる限り、政府が内地、朝鮮の價格の差額を負擔するより他はない事

等の諸理由から農林省が何等かの新方策を考慮せざる限り朝鮮向雜穀の強制出荷は遂に不可能であるとして居り拓務省側は非公式に(一)輸出入品等臨時措置法を適用して雜穀の移出組合を作るか(二)米穀證券によつて雜穀買上の途を開くか等の對策を提示して居るの今後三角バーター制問題は漸次農林、拓務兩省間の政治的問題に發展する可能性が強く成行は注目される

公定價格より配給統制へ

【三・三】十二日の政府と中央物價委員會の懇談によつて我が戰時物價政策は現實の情勢に適應して新展開の契機を與へられたものとして注目されるが關係各方面の觀測的意向を綜合するに今後の物價政策は價格公定等の表面的措置よりも物價需給ものに重點を置いた方向に轉換するものと見られその今後の諸施策に期

待が懸けられてゐる(一)物資の需給不均衡を來たしてゐる現状に於ては形式的な價格公定なほ、さしたる効果を持たない、最近では價格をつり上げて物價の出廻り圓滑を缺くといふやうな傾向に於ては買惜しみ買溜による生活必需品の偏在拂底を是正する手段は最早や單なる價格政策一本本槍では及ばず配給統制の思ひ切つた強行によらねばならぬ(二)配給統制の方法として

は民需の最小限の確保を圖ることがまづ第一でこれがためには生産方面における計畫化を斷行しなければならぬ(三)次は最低限物資が必要方面に適量に配給されなければならずこれがためには切符制を實施すべしといふ意見もあるが現機構の下に於ては却つて混亂を惹起する虞れがあるから差當つては物品販賣業の免許制を斷行しこれによる配給機構の再編成によつて配給を計畫化すること考へられまた免許制を基礎として右の商業組合による配給統制と並んで物資によつては共販會社制も適當な場合がある、なほ切符制について

は時期尚早ながら配給機構の整備を俟つてこれを漸進的に實施すべしといふ意見も有力である(四)右の配給機構の整備確立とともに行政手段によつては總動員法或は臨時措置法による在庫品調査、出荷命令なども必要に應じて強行される事にならう(五)もちろん公定價格の擴大全面化は行はれねばならぬ(六)ために物價委員會物價局の擴充強化は漸次行はれるであらうが今後の物價政策は以上の様に全面的物資需給政策の方向に必然的に重點が置かれることになるべ

くこの方面に於ける今後の政府の諸施策は經濟界としても協力的立場に立つべきである

鐵道米穀輸送に全力

【三・四】鐵道省では政府の米穀需給調整根本方針確立に伴ひ米穀輸送の圓滑化に全力を傾注することになり田鐵相、喜安次官、長崎運輸局長以下首腦部の間でこれが具體策を練つた結果政府買上米並縣輸旋米の出荷輸送については優先權を與へ特に出地りの煩繁を豫想される六大都市附近の米穀配給については緊急の措置を講ずるに方針を決し十三日左の如く各鐵道局宛指令を發した

十三日より當分貴管内發六大都市附近行米穀は萬難を排し勤くとも毎日豫定數量以上發送特別手配ありし、尙之に關する運輸事務所責任數を定め即時當方に報告すると共に萬一輸送不足の場合は其の事由を速報し亦在貨變動に依り責任數の維持不可能の場合は直ちに打合をなすべし、尙輸送の順位は政府買上米、縣輸旋米を民間米に優先發送すること

農林省米穀政策の歸趨を闡明

【三・五】現下食糧問題の重大性にも拘らず政府の指向するところは必ずしも瞭らかならず種々誤解を生んでゐる傾向も看取されるので酒井農相は十四日午後四時半農相官邸において新聞記者團と會見、村上、荷見兩次官、小笠原參典官等も同席、政府が抱懷する今後の米穀政策に關し左の如くの所信を明かにした

(一)朝鮮米の内地移入に關聯し小麥、大麥、裸麥等の強制買上説が一部に喧傳されてゐるが農林當局として目下のところ左様な意思は全然ない、朝鮮米、滿洲粟、内地雜穀類の三角バーター制に關する數量の取極めに對しては目下農林拓務大藏三省及對滿事務局長、企畫院などの間で折角對衝中であるが未だ最後の決定をみるに至つてない、内地の雜穀類の朝鮮移出量の確保に就いては移出組合を組織せしめ總動員法に基き之に獨占的買收權を附與するといふことにし

て行きたいと思つてゐる(二)米穀配給統制法第四條に基く政府米の強制買入に就いては農林大臣の權限に屬する強制買入の處分權を地方長官に委任することに決定十五日附を以て次官通牒を各地方長官に發することとなつたが、如何なる強制買入制を發するかは個々の具體的事例に即し各地方長官の主觀的判斷に委することとした(三)米穀強制出荷のため總動員法第八條を發動するが如き説も流布されてゐるがそんな事實は全然ない、飽迄も米穀配給統制法に基いて政府買上米を進めてゆく方針である(四)外地米、外米の放出に就ては臺灣米は日本米穀會社をして委託販賣せしめ外米は政府が直接消費地で放出する方針である、但し朝鮮米に就ては目下考究中である、日本米穀會社の外地米の販賣についてはその販賣地域、數量等は一應事前

に政府が之を指示する建前をとつてゐる、但しその販賣方法に就ては大體日本米穀會社の自由裁量に委してゐる(五)管外移出入に關する生産縣と消費縣のリンク制に就いては大體年内一杯で打切る事が出来るのではな

いかと思ふ(六)精動其他各種團體による節米運動は今後も活潑なる運動を繼續してゆきたいと思ふが切符制策による消費統制など行ふ意思もな

いしその必要も全然認めない(七)米穀專案に就いては種々議論もあるやうだが閣議の席上で論議されたやうな事實はない、專案には種々特微もあらうが目下の實情では實行不可能である(八)臺灣米の移入促進に就いては拓務省臺灣總督府等と協議の結果年内八十五萬石以上の移入が確實となり目下續々入荷中である(九)食糧局の官制は目下法制局で審議中だが極密に諮る關係上年内實現は不可能となつたが之に關係する應急措置として近く米穀局の擴充を實現する方針である(十)本米穀年度の内外地を通ずる米穀帶給推算是今月下旬開催される米穀自治管理委員會に附議し正式發表の豫定である

農相農林協議會團體會議と懇談

【三・三】 酒井農相は現下の食糧問題の重要性に鑑み生産者團體中樞機關たる産組、帝農の首腦部、元農林大臣等と懇談、食糧政策特に米穀對策遂行のため協力を求めることあつたが更に十三日午後六時華族會館に中央農林協議會加盟二十七團體代表、野村帝國水産會長、稻田全養聯會長、高草全滋聯會長等二十餘氏を招待、農林省側より農相はじめ村上荷見兩次官、各局部長、戦時上農林行政全般に亘り政府の方針を表明協力を求め晩餐を共にして種々懇談を遂げ八時過散會した

【三・三】 政府の米穀出廻促進の方針に積極的の協力するため帝國農會及び産業組合中央會では既報の如く十三日午前十時より丸の内中金ビルに近縣生産者團體米穀出廻聯合協議會を開催

△地方側 福島、栃木、茨城、千葉

農相農政研究會と懇談

【三・四】 酒井農相は十四日午後六時日本橋借樂園に衆議院各派代議士を以て組織する農政研究會員高田桓平、岡田喜久治、岡本元治郎、石坂啓四郎、東郷實、杉山元治郎、石坂養平氏等廿五代議士を招待、農林省側より酒井農相はじめ村上、荷見兩次官、小笠原參典官、各局長出席農政全般に關する政府の方針を表明して協力を求め晩餐を共にして種々懇談を遂げた

【三・五】 米穀集荷の萬全を期するに積極的の協力すべし供米促進運動に乗り出した帝國農會並に産業組合中央會では農の東京近縣農業團體出廻協議會に引續き十五日午前九時半より丸の内中金ビルに大阪、神戸兩消費地其他への供出縣生産者團體、米穀出廻聯合協議會を開催

△地方側 富山、三重、滋賀、熊本

供米促進運動愈々展開

【三・六】 政府の米穀出廻促進の方針に積極的の協力すべし供米促進運動に乗り出した帝國農會並に産業組合中央會では農の東京近縣農業團體出廻協議會に引續き十五日午前九時半より丸の内中金ビルに大阪、神戸兩消費地其他への供出縣生産者團體、米穀出廻聯合協議會を開催

△地方側 富山、三重、滋賀、熊本

米穀出廻促進運動

【三・七】 政府の米穀出廻促進の方針に積極的の協力すべし供米促進運動に乗り出した帝國農會並に産業組合中央會では農の東京近縣農業團體出廻協議會に引續き十五日午前九時半より丸の内中金ビルに大阪、神戸兩消費地其他への供出縣生産者團體、米穀出廻聯合協議會を開催

△地方側 富山、三重、滋賀、熊本

組の買付は絶対公定價格を嚴守する事(二)小賣商組の産地買付は閣取引と旅費濫費防止のため嚴重統制しすべて全米商聯に一任し單獨買付を爲さざる事、但し産地に於て公定價格に依り買付の見込あるものはこの限りにあらず(三)米穀小賣商組より産地買付の全權を委任される全米商聯は東北及び北陸の各生産縣の縣米商聯と聯絡を採り商組機能を總動員し出荷促進を圖る事(四)米穀小賣商組の單獨買付に付ても統制上すべて全米商聯に報告し配給の公正を期する事(五)全米商聯の集荷米は警察署配給の煩を避け警視廳及警察署監督の下に各區小賣商組の自治配給となす事(六)全米商聯の配給米は一石二十八錢なるに配給組合の分はすべて一石七十錢の諸掛手數料は不當なるに付嚴重抗議し公定價格違反として問題とする事、(七)政府米の大量迅速なる拂下を要望すると共に貨車トラックの非常配車を要望する事

會長、生田總務課長、渡邊米穀部長、小谷野大阪支所米穀課長、渡邊名古屋支所主事、(産組中金)石黒理事長、越智、倉富兩理事、古江普監課長、窪田調査課長、農林省 荷見次官、井出經濟更生部長、難波米政課長、黒河内産組課長出席、

先づ、山脇帝農副會長の挨拶あつて見農林次官より最近の米穀帶給狀況に關し説明特にこの際供米連行運動に對する農業團體側の積極的協力を求むる旨を述べた、之に對し地方側より米穀集荷出廻の實情並に之を困難ならしむる事情及び各般の要望が開陳されたが米穀出廻を困難ならしめる原因としては資材即ち石油、ガソリン、ゴムロール等の供給不圓滑並に勞力不足が最大且つ共通的なものとして擧げられた、資材不足問題に關しては石黒中金理事長より生産資材の配給不圓滑に關しては全く同感で吾々も御趣旨に添ふ様政府に要望しつゝあるが此の際には特に種々の困難不平を忍んで大局的見地より政府の米穀出廻促進の方針に協力されたい

と述べ更に有馬産組中央會頭も米穀帶給の重大化に際し生産者團體特に産業組合は供米連行に努め最近反産運動によつて生じた産業組合に對する惡評や反感を一掃し國民食糧の自主的供給機關としての産業組合を再認識せしめられる様努力されたい、即ち政府の割當米供出の連行は勿論餘裕ある限り多量の供出に努められたい、と特に産業組合側の協力を要請した午前後に亘り開陳された地方側の

實情並びに要望は前記の如く第一に努力並びに資材の不足が擧げられ資材の圓滑なる配給なき限り米穀供出に協力するは事實上不可能なりと當局の善處方を要望する強硬論が行はれると共に生産者團體側が如何に供米に努めても商人の關取引が排除されざる限り消費地への正當なる米の配給の流れは期し難きを以て農會並に産組を一體とする集荷機構の一元的統制を斷行すべきであるとする

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

したに對し地方側も之を諒として直ちに供米速行運動に乗り出すことを申合せ午後四時散會した

米の強制買上げ依命通牒
農林省では政府米買上促進のため農林大臣の權限に屬する強制買上權の地方長官委讓に關し十五日左の如き關係府縣知事宛次官名を以て依命通牒を發した

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

内に十萬石を超える相當數量がそれ、東京、大阪に移入されることになつてゐる

米の強制買上げ依命通牒
農林省では政府米買上促進のため農林大臣の權限に屬する強制買上權の地方長官委讓に關し十五日左の如き關係府縣知事宛次官名を以て依命通牒を發した

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

方策(五)米穀の出荷及び配給の圓滑を圖る方策(六)節米の實績を擧ぐるための國民運動(七)米穀に關する平常的及び根本的問題に關する意見の交換等を主題として協議することとなつたがその第一日、十五日は主として内外地を通ずる米穀の需給調節問題に關し協議した、即ち朝鮮に就ては吉池朝鮮總督府技師、臺灣に就ては加賀卯之吉氏、内地は難波農林省米政課長等から夫々最近に於ける米穀の需給状態を報告あつた後陸軍省衣糧課長高木大佐から軍用米に轉用される量は内地の需給關係に大なる影響を與へるものではない

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

取締ると共に消費者側に於ける買入行為に對しても戒告を發し違反者に對しては改正暴利取締法による嚴罰主義を以て臨まんとする方針で配給面に於ける強力なる警察網の發動は戰時統制の新しい形態を示すものとして注目される

米の強制買上げ依命通牒
農林省では政府米買上促進のため農林大臣の權限に屬する強制買上權の地方長官委讓に關し十五日左の如き關係府縣知事宛次官名を以て依命通牒を發した

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

☆ 木 炭

臺灣木炭増産計畫

政府は既報の如く内地の木炭飢饉に備へ臺灣に於ける木炭の増産計畫に着手することになり上中の總督府田端殖産局長は目下農林省企畫院その他關係方面と折衝中であるがその全貌は大體左の如きものである

即ち今回の臺灣に於ける木炭増産は年額五六千萬貫を目標とし炭種は木炭自動車消費に充當する特殊炭であつて技術的には農林省の特許を利用することとし近く農林省技師が實地調査を行つた上大規模の生産に着手する豫定で企畫形態に就ては政府統制を容易ならしめる様考慮することになつて居る

木炭配給統制規則公布
農林省では本年度木炭増産計畫として七億九千萬貫(基準數量六億五千萬貫)を目標とし増産達成に全力を傾注してゐるが努力不足原木の供給難等の逆條件のため絕對供給量確保は困難視されしかも十四年度上半期の消費実績に徴し増産計畫樹立當初の見透に比し年度内に約五千萬貫の需要増増を豫想されてゐる、即ちガソリン消費規正の強化に伴ふ木炭使用の自動車數の増加に伴ふ需要増一千數百萬貫、工場能力擴大石炭供給不足に伴ふ工業用木炭

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

米穀の強制買入に關する件
政府所有米の急速なる充實を期する爲此の際地方長官に於て地方の實情に應じ出荷促進上必要と認むるときは當省と充分なる連絡を採り曩に各府縣に割當てたる數量を限度として農林大臣名義を以て昭和十四年農林省令第六十二號第一條の規定に依る買入の申込を爲すことに方針を決定相成候條右に依り出荷促進上機宜の措置を講ぜられ度依命此段及通牒候也、追而右の強制買入申込を爲したるときは其の都度遲滞なく農林大臣に御報告相成度申添候

需要増約二千六百萬貫、ガス消費規
正、電力節約、石炭増産計畫達成が
現狀に於ては不可能のため一般家庭
用木炭の需要増大等を招來するに至
つてゐるので、農林省では木炭配給
統制強化のため臨時措置法を適用し
て需給の調整圓滑を期することとな
り廿日の官報を以て左の如く木炭配
給統制規則を公布して米穀の場合同
様生産道府縣と消費道府縣とのリン
夕制を斷行することとなつた、しか
して木炭配給統制規則の目的は

(一)生産道府縣移出責任者の指定數
量の割當は農林大臣が決定、地方
長官之を下請して移出數量を移出
責任者に割當てる (二)實行方法
の確保のため販賣先、買入先、賣
買方法等に關し命令する、違反者
は臨時措置法により五千圓以下の
罰金、一年以下の體刑に處せらる
なほ右に關し十八日付農林次官名を
以て左記生産、消費道府縣知事宛通牒
を發した

▲農林省令第六十八號
昭和十二年法律第九十二號第二條及
第三條の規定に依り木炭配給統制規
則を左の通定む

△木炭配給統制規則

第一條 農林大臣の指定する道府縣
(生産道府縣)に於て生産せられ
たる木炭は當該生産道府縣に付農
林大臣の指定する道府縣(消費道
府縣)を任向地とする場合に非ざ
れば之を當該生産道府縣より移出
することを得ず但し特別の事由に
因り地方長官の許可を受けたる場
合は此の限に在らず

第二條 地方長官が前條の生産道府
縣に於て生産せられたる木炭に付
當該生産道府縣より之を移出する
者は指定したるときは其の指定せ
られたる者以外の者は之を當該生
産道府縣より移出することを得ず
但し特別の事由に因り地方長官の
許可を受けたる場合は此の限に在
らず、農林大臣が生産道府縣に於
て生産せられたる木炭の移出に付
仕向地別に其の數量又は割合を定
めたるときは地方長官は前項の規
定に依り指定したる者に對し其の
移出すべき數量を割當つるものと
す

第三條 農林大臣必要ありと認むる
ときは木炭の生産者、業務上木炭
の使用、賣買其の他取扱を爲す者
又はその組織する法人に對し木炭
の販賣先、買入先、賣買方法其の
他に關し木炭の配給統制上必要な
命令を爲すことあるべし、地方
長官特に必要ありと認むるときは
農林大臣の認可を受け前項に掲ぐ
る者に對し木炭の販賣先、買入先
賣買方法其の他に關し木炭の配給
統制上必要な命令を爲すことを
得

第四條 農林大臣又は地方長官必要
ありと認むるときは前條第一項に
掲ぐる者に付木炭配給統制上必要
なる報告を徴し又は當該官吏をし
て帳簿其他の検査をなさしむる事
を得

△附則

本令は昭和十四年十二月二十五日よ
り之を施行す、第一條の生産道府縣
より移出する爲本令施行前貨車積、
車積若は船積と爲したる木炭又は本
令施行前成立したる契約に因り昭和
十五年一月七日迄に同條の生産道府
縣より移出する木炭に付ては第一條
及第二條の規定は之を適用せず

者を指定したるときは其の指定せ
られたる者以外の者は之を當該生
産道府縣より移出することを得ず
但し特別の事由に因り地方長官の
許可を受けたる場合は此の限に在
らず、農林大臣が生産道府縣に於
て生産せられたる木炭の移出に付
仕向地別に其の數量又は割合を定
めたるときは地方長官は前項の規
定に依り指定したる者に對し其の
移出すべき數量を割當つるものと
す

Table with columns for production prefectures (e.g., 茨城縣, 千葉縣, 新潟縣, 石川縣, 福井縣, 山梨縣, 長野縣, 岐阜縣, 靜岡縣, 三重縣, 奈良縣, 和歌山縣, 鳥取縣, 島根縣, 岡山縣, 廣島縣, 山口縣, 徳島縣, 愛媛縣, 香川縣, 高知縣, 福岡縣, 大分縣, 宮崎縣, 鹿兒島縣) and their corresponding distribution prefectures (e.g., 東京府, 神奈川縣, 大阪府, 兵庫縣, 京都府, 奈良縣, 和歌山縣, 三重縣, 滋賀縣, 岐阜縣, 靜岡縣, 愛知縣, 三重縣, 奈良縣, 和歌山縣, 鳥取縣, 島根縣, 岡山縣, 廣島縣, 山口縣, 徳島縣, 愛媛縣, 香川縣, 高知縣, 福岡縣, 大分縣, 宮崎縣, 鹿兒島縣).

大分縣 京都府、大阪府、福岡縣
 宮崎縣 熊本縣、宮崎縣
 京都府、大阪府、兵庫縣
 福岡縣、熊本縣、大分縣
 鹿兒島縣
 京都府、大阪府、兵庫縣
 福岡縣、佐賀縣、長崎縣、熊本縣、宮崎縣

電力・石炭

人絹聯使用炭増配を要望
 【三二二】 歐洲戰亂勃發により人絹糸輸出はいよいよ有望視されるに至つたが十一月末現在人絹聯合會調査に依る本年十月以降明年三月までの第三國向人絹糸並に同製品の輸出約定賣込見込數量並に價格は左の如し
 (單位千封、度金額千圓)

月	數量	金額
十月	三、三三	三、八二
十一月	三、九〇	三、〇〇
十二月	三、〇〇	三、七五
一月	一、九〇	四、四〇
二月	一、〇〇	四、四〇
三月	一、五〇	四、四〇
合計	一六、九〇	三三、七六

即ち數量八千八百九十六萬二千封度金額二億二千三百七十九萬八千圓の巨額に達してゐる、然るに一方これが製造に要する石炭の割當は去る十月の配給統制の實施により本年四月以降九月までの六ヶ月間の所要實績に基き査定割當てられたためこれに依つては月平均千八百一十一萬一千封度本年十月以降明年三月の期間に於ては總計六千四百八十六萬六千封度を製造し得るに過ぎず差引同期間に二千四百十萬封度金額六千四百二十二萬五千圓はその生産懸念される状態に置かれてゐる、よつて人絹聯合會加盟各社

これが補給對策に苦慮し極力石炭増配方を當局に要望中であるが何分人絹糸の外貨獲得率が増加し金額の約九十パーセントに上るだけにこれを如何に裁定されるか頗る注目されてゐる

関西、現行電力を確保

【三二九】 冬期湯水期を目前に控へて電力供給制限強化必至と見られたので半井大阪府知事小松大逵局長は過般東上電氣廠を始め關係各方面と關西方面に於ける電力確保につき折衝を行つた結果商工通信兩當局の斡旋に依り年内に陸海軍、互助會、王子製紙等より石炭約一萬噸の融通を受けることとなつたので明年一月十日までは現行電力量を確保することに成功した、依つて十九日大阪俱樂部で開催された近畿地方電力調整委員會に右の旨報告、引續き開催された對策協議會では一月十日以後の石炭確保に伴ふ電力供給問題につき種々懇談した

砂糖

砂糖共販機關に黒糖業者の新參加反對

【三三三】 商工省では曩に砂糖の一元配給機關設立方を糖業聯合會に對して懲懲してゐたが最近に至り當局としては右の配給機關中に極めて小規模經營をもつ約千二百の黒糖業者を包含せしめる意向を有してゐることが判明したのを糖聯側としては斯かる形勢の一元的配給機關を作る事は結局從來黒糖業者自身が得て來て居た特殊利益を失はしめる結果となるとの理由から之が參加に對して反對の態度を示してゐる、即ち最近に於ける黒糖一ヶ月の産糖高

は百万乃至百二十萬擔で東京に於ける黒糖小賣價格は二十萬擔で東京に於ける黒糖小賣價格は一斤十八錢、二番糖は十五錢、赤糖の十六錢に比し遙かに割高にある一方消費税に於ては百斤につき黒糖一圓七十錢に對し二番糖、赤糖は何れも四圓に之等の點から黒糖業者は非常に有利な立場にある

【三三〇】 糖業聯合會では二十日糖業會館に於て各社協議會を開催曩に決定を見た昭和十五年度供給協定の國內内向(内地、朝鮮)消費糖の種類並に各社別割當を左の如く決定した

△昭和十五年度國內消費糖種別割當
 (一) 第一種糖二百萬擔、第二種糖精製糖、耕地白糖、甜菜糖の小計千五百四十三萬擔、合計千七百四十三擔を産糖比率に依り左の如く各社別に割當てる(二) 第一種糖は沖繩及北海道甜菜糖を除く各社に割當てる(三) 第一種糖の各社割當數量は二割を限度とし他種糖に振替へ得る事(四) 精製糖の供給は概數三百萬擔を目標とし別に關係各社間に於て協議する(五) 各社別割當數量は産糖高決定後確定すること

割當總數	內精製糖
臺灣	三、九二
明 治	三、〇〇
大 本	四、四四
鹽 水	一、〇五
帝 國	一、〇五
南 洋	一、八二
新 興	一、〇七
臺 東	一、四五
源 成	一、七六

【三三〇】 糖業聯合會では二十日糖業會館に於て各社協議會を開催曩に決定を見た昭和十五年度供給協定の國內内向(内地、朝鮮)消費糖の種類並に各社別割當を左の如く決定した

沖 繩	三、〇六
明治甜菜糖	一、九一
北 海 道	三、七五
樺 太	一、九〇
中 央	三、〇五
合 計	一七、五〇〇
分國内向(内地、朝鮮)供給數量として百三十萬擔を決定、來る廿六日より賣出すこととなつた	三、〇〇〇

その他

苛性曹達及曹達灰に共販會社を設立
 【三二二】 歐洲動亂の影響によるマリー鹽、紅海鹽等の外鹽の昂騰及び水害等による近海鹽の輸入減のため苛性曹達及び曹達灰は生産減を餘儀なくされ従つて配給の適正を圖ることが急務となつたので商工省では輸出入品等臨時措置法の發動により苛性曹達並に曹達灰の一手買取販賣をなすべき共販會社を夫々設立せしめることとなり準備を進めてゐたが年内には設立を完了する豫定である

苛性曹達及び曹達灰については現在アンモニア法によるもの(苛性曹達及び曹達灰)は日本アンモニア曹達工業組合(加盟廿七社)電解法によるもの(曹達灰のみ)は日本電解曹達工業組合があり協定價格等の自治統制を行つてゐるが兩組合はそのまゝ存続せしめ苛性曹達及び曹達灰につき夫々共販會社を設立することとし、また直接實需筋に配給されるがこの共販會社による一元配給により需給漸く逼迫せる苛性曹達及び曹達灰の配給は適正圓滑化される

ものと商工省では期待してゐる
 【三二二】 纖維需給協議會では十二月十二月度に於ける纖維の需給及割當を決定したが前月度との比較増減は左の通りである
 (一) 綿糸 十二月度より新に労働作業用綿織物を特免品とし差當り混紡糸四千五百捆を供給することとなつた關係上前月分に比し混紡糸に於て六割四分増、ガラ紡糸に付ては落棉の供給量が著しく減少を示した爲前月に比し四割減となつたが綿糸の總量に於ては綿糸一割一分の増加と大差ない(二) ス・フ及人絹 ス・フは前月度に比し生産量に於て約五%減少したが在荷引當に於て約八〇%の増加を見たので結局消費割當に於ては約二%の減少を示した、人絹糸に付ては生産に於て二千函、在荷引當に於て五千三十五函計七千三十五函減少したので、之に伴ひ消費割當に於ても前月度に比し約一〇%の減少を見た(三) ス・フ糸に於ては前月度に比し生産量に於て約二%の増加を示したが在荷引當に於ては約一二%の減少となつたので消費量(保留分を含む)は前月の約一%の増加を示した(四) 毛糸 毛糸に就ては梳毛糸の生産に於て四%の減少、紡毛糸の生産に於て一五%の減少を見た、之は織物用織糸に就て十二月度より設備割當を爲すこととし、一臺當り數量を他織糸との均衡を計りたる爲め梳毛糸の割當に於て一〇%、紡毛糸の割當に於て一七%の減少となつた爲である
 十二月度に於ける各纖維の需給及び割當高は次の通りである

△綿糸需給表(單位封度)

Table with columns for '種別' (Type), '供給量' (Supply), and '生産量' (Production). Rows include categories like '純綿糸', '混紡糸', '紡毛式落棉', etc.

△民需用ス・フ需給表(單位封度)

Table with columns for '生産量' (Production) and '在荷引當' (Inventory). Rows include '織物用', 'タオル用', '莫大小用', etc.

△人造絹絲消費割當表(單位函一〇〇封度)

Table with columns for '消費割當量' (Consumption Allocation) and '生産量' (Production). Rows include '織物用', '莫大小用', '縫線用', etc.

△民需用ス・フ系團體別割當表

Table with columns for '消費割當量' (Consumption Allocation) and '在荷引當' (Inventory). Rows include '織物用', '莫大小用', '縫線用', etc.

△人造絹絲消費割當表(單位函一〇〇封度)

Table with columns for '消費割當量' (Consumption Allocation) and '生産量' (Production). Rows include '織物用', '莫大小用', '縫線用', etc.

「備考」(一)燃加工絲五九〇〇函中

四、七五〇函は燃加工に於て加工し、一五〇函は人絹聯合會に於て加工するものとす(一)保留分中より二〇〇函を限度とし毛編毛絲交換用として燃工聯に對し割當するもの

△毛絲(梳毛絲)需給表(單位封度)

Table with columns for '供給量' (Supply) and '生産量' (Production). Rows include '織物用', '莫大小用', '縫線用', etc.

△毛糸(梳毛糸)用途割當數量

Table with columns for '供給量' (Supply) and '生産量' (Production). Rows include '織物用', '莫大小用', '縫線用', etc.

△毛糸(紡毛糸)需給表(單位封度)

Table with columns for '供給量' (Supply) and '生産量' (Production). Rows include '織物用', '莫大小用', '縫線用', etc.

決定する事

一、水産具用鐵鋼は之を漁撈機具、海洋漁業(北洋漁業、捕鯨業及トロール漁業等)用具、製氷冷凍冷蔵設備水産關係設備(漁業共同施設、漁業經營費低減施設、船溜船揚場施設、水産物加工改良及利用増進施設等に依り助成するもの等)水産皮革製造具に配當する事

二、漁撈機械配給統制要綱、漁撈器具用鐵鋼配給統制要綱、漁業用鋼索配給統制要綱及釣鉤配給統制要綱に依り配給する事

三、製氷冷凍冷蔵設備の所要鐵鋼に付ては受註者の所屬組合(東京冷凍機工業組合、大阪冷凍機工業組合等)に對する割當中之が製造に必要な數量を指示し之を其の受註者に對して受註者に割當せしむる事、受註者の所屬組合は發註者の承諾を得て受註の融通を爲す事を得る事

四、製氷冷凍冷蔵設備の所要鐵鋼に付ては受註者の所屬組合(東京冷凍機工業組合、大阪冷凍機工業組合等)に對する割當中之が製造に必要な數量を指示し之を其の受註者に對して受註者に割當せしむる事、受註者の所屬組合は發註者の承諾を得て受註の融通を爲す事を得る事

七、水産皮革製造具の所要鐵鋼は自

家消費の分は之を日本水産皮革製
造業水産組合組合員及水産皮革統
制株式會社に直接割當し外註する
分は受註者の所屬組合に對する割
當中之が製造に必要な數量を指
示し之を其の受註量に應じて受註
者に割當せしむる事 受註者の所
屬組合は發註者の承諾を得て受註
の融通を爲すことを得る事

一、農林省は漁撈機械の需要豫定書

を道府縣より提出せしむる事
二、農林省は漁撈機械の需要豫定
書及漁撈機械用鐵鋼等割當數量に
基き漁撈機械の製造計畫を樹つる
事

三、前項に依り計畫せられたる漁撈

機械の製造に必要な鐵鋼等は受
註者の所屬組合に對する割當中之
が製造に必要な數量を指示し之
を其の受註者に割當せしむる事、
受註者の所屬組合は發註者の承諾
を得て受註の融通を爲す事を得る
事

四、農林省は三、に依り製造せられ

たる漁撈機械を道府縣に割當する
事道府縣は需要者に漁撈機械を割
當し需要者をして割當證明書に依
り之を購入せしむる事

五、漁撈機械の修繕に付ても之に準

ずる方法に依る事

一、農林省は漁撈器具の道府縣別製

造豫定數量を決定し日本鐵鋼製品
工業組合聯合會に通知する事

二、日本鐵鋼製品工業組合聯合會は

前項の通知に基き漁撈器具用とし
て道府縣鐵鋼製品工業組合聯合會
に割當する事

三、道府縣は道府縣鐵鋼製品工業組

合聯合會及其の所屬組合を監督し
必要な漁撈器具を製造又は修繕
せしむるに必要な鐵鋼の割當を
指示する事

四、内燃機工業組合に所屬する者等

にして漁撈器具の製造又は修繕を
爲す者あるときは道府縣鐵鋼製品
工業組合聯合會は道府縣の指示に
従ひ一定數量を内燃機工業組合其
他の組合等に割當換する事、此
の場合に於て漁撈器具の製造又は
修繕に付ては三に準ずる事

五、製品の配給に付ては地方の實情

に應じ確實に需要者の手に配給せ
らるる方法を道府縣に於て採るこ
ととする事

一、農林、商工兩省打合の上漁業用

鋼索用線材として一定數量の鐵鋼
等を日本鋼索製造工業組合等に割
當し漁業用鋼索の製造に使用せし
むる事

二、農林省は道府縣に對し鋼索の配

給割當を爲す事
三、道府縣は前項の割當に基き需要
者又は需要者の團體に割當を爲し
之に相當する割當證明書を交付す
る事

四、割當を受けたる需要者又は需要

者の團體は日本鋼索製造工業組合
等に對し製品の註文を爲すべき製
造業者を照會し日本鋼索製造工業
組合等は當該製造業者を註文者に
回答する事

五、鋼の配給割當を受けたる者は割

當證明書と引換に鋼索の製造業者
又は其の販賣業者より鋼索を買受
くる事

農林商工兩省打合の上釣鉤用(輸出

せらるるものを除く)として一定數
量の鐵鋼等を釣鉤製造業者の團體等
に割當し之をして鐵鋼及非鐵金屬を
釣鉤製造業者に割當せしむる事

【三二六】農林省では明年度への米

麥増産計畫遂行に不可欠の要件たる
肥料供給確保のため全力を傾注して
るが過般の日滿食糧需給連絡會議
に於て内定を見た滿洲より内地移入
の大豆粕百七萬噸の供出に關する具
體的打合せ並に肥料不足量充足に必
要なる大豆又は大豆粕の増量方に行
き更に滿洲國産業部と現地折衝を行
ふこととなつたので臨時農村対策部
の寺田肥料統制課長を十八日午後三
時東京驛發渡滿せしめることに決定
した、同氏は廿日新京着直ちに滿洲
國側と折衝をなした上更に北支に赴
き北京天津に於て興亜院連絡部當局
との間に雜粕の内地供給餘力に關し
打合せを行ふ筈である

【三二七】鑛工業、漁業をはじめ合

成化學工業、窒素肥料の原料として
カーバイトの需要は激増してゐるに
も拘らず電力不足や原料資材の取得
難のため生産は減少し需給關係の逼
迫は重要産業に深刻な影響を與へる
に至つたので商工省では生産の減少
を防止すると共に配給の適正を圖り
且つ將來の増産を期するため今回輸
出入品等臨時措置法に基きカーバイ
ド配給統制規則を制定、來る十八日
公布實施することになつた、同規則
の骨子は製造業者に對しカーバイト
の製造數量を指定するほか日本カー
バイト工業組合をして共同販賣を勵
行せしめて一元的配給を確保すると

共に需要者に對する配給については

原則として陸海軍、地方廳、統制團
體に行はしめるものであるが同規則
の勵行につれて來る廿六日から割當
證明書による配給については明一年
月十六日より實施される、なほ石灰
窒素の原料たるカーバイトは同省令
より除外されたが石灰窒素用カーバ
イトとそれ以外のカーバイトの數量
に關しては農林、商工兩省間で協議
決定することになつてゐる、カーバ
イド配給統制規則要綱左の如し

一、カーバイト配給統制規則要綱

一、カーバイト(肥料製造業者が肥
料製造用原料として自ら使用する
爲製造するものを除く以下同じ)
の製造を爲す者は商工大臣の定む
る數量のカーバイトを製造するこ
とを要する

二、カーバイトの製造を爲す者カー

バイトの製造に用ふる電氣爐又は
變壓器を他の用途に轉用し讀渡し
貸與し又は其の使用を廢止せんと
するときは商工大臣の許可を受く
ることを要する事

三、カーバイト製造を爲す者にして

も其の製造に係るカーバイトを自
家消費する者は商工大臣の定むる
用途別自家消費許容數量を超えて
自家消費するを得ざる事

四、カーバイトを製造、輸入又は移

入したる者は其の製造、輸入又は移
入に係るカーバイトを特別の事
情に依り商工大臣の許可を受けた
る場合を除き日本カーバイト工業
組合(共販機關)に委託して販賣
する場合を除くの外同組合以外の
者に販賣するを得ざる事

五、カーバイトの輸入又は移入を爲

したる者は商工大臣の許可を受け
たる場合を除き之を自家消費する
を得ざる事

六、地方長官又は統制團體はカーバ

イドの需要者に對し商工大臣の定
むる數量の限度に於て割當を爲
しカーバイト割當證明書を發行す
るを要するものとし同軍需に付て
は軍に於て右と同様割當證明書を
發行する事

七、商工大臣必要ありと認むるとき

はカーバイトを製造する者又は日
本カーバイト工業組合に對し供給
先、供給數量及供給時期を指示し
てカーバイトの供給を命ずること
あるべき事

【三二八】大藏省では十八日午前十

時より藏相官邸に金委員會を開催、
金使用制限強化を内容とする金使用
規則改正の件を附議決定近く右決定
に基き改正大藏省令を公布、明年一
月一日より實施することとなつた而
して右金使用規則改正の要點は次の
通りで之により金使用の制限は全面
的に強化され金使用の適正化は一層
強調されることとなつた

【三二九】現行規則に依る金使用制限は金

地金賣業者に限定されてゐるが金
使用制限の適用範圍を擴大金地金所

電氣協會

炭礦業聯合會△石油業物資統制會
△日本鋼材聯合會△特殊鋼協議會
△日本鑄鋼協議會△日本機械製造
工業組合聯合會△社團法人造船聯
合會△鐵道鐵鋼協議會△社團法人

電氣協會

金使用制限を強化

【三二九】現行規則に依る金使用制限は金

地金賣業者に限定されてゐるが金
使用制限の適用範圍を擴大金地金所

電氣協會

炭礦業聯合會△石油業物資統制會
△日本鋼材聯合會△特殊鋼協議會
△日本鑄鋼協議會△日本機械製造
工業組合聯合會△社團法人造船聯
合會△鐵道鐵鋼協議會△社團法人

△釣鉤配給統制要綱

有者全般に及ぼした事(一)現行使用規則に於ては金地金譲渡の際金賣却者のみの制限に止まつてあるが譲渡を受ける者の側に制限を加へるものとした事(二)現行規則に於ては制限の対象は金地金のみであるが改正の結果金地金のみならず金製品の素材と観らるべき金箔、金糸、金粉、金液、金銀金液又は金化合物等全般にその使用制限を強化した事

一、金地金(金を含む合金、金銀及漬金を含む)を所有する者は左の場合の外は之を譲渡するに付大蔵大臣の許可を受ける事を要するものとする事

(一)政府又は大蔵大臣の指定する者に賣却するとき(二)金地金の買買を業とする者にして大蔵大臣の指定を受けたるもの譲渡するとき(三)金地金の使用又は譲渡の許可證の呈示を受けたるとき(四)大蔵大臣の許可を受け發行する金地金の使用券の呈示を受けるとき

二、前項の場合の外は金地金の譲渡を受ける事を得ざるものとする事但し大蔵大臣の許可を受けたるときは此の限に在らざるものとする事

三、金張地金、金箔、金絲、金粉、金液、金銀金液又は金化合物の譲渡に付ても前二項と同様の取扱を爲すものとする事

量又は取引の方法を指定することを得るものとする事 五、本件は昭和十五年一月一日より之を施行するものとする事 六、金地金の譲渡に關しては昭和十五年一月末日迄は一及二の規定に拘らず大體現行通の取扱を爲すものとする事 七、金張地金、金箔、金絲、金粉、金液、金銀金液又は金化合物の譲渡に付ても昭和十五年一月末日迄は前項と同様の取扱を爲すものとする事

物價

物價統制協力會議理事決定

【三二二】さきに結成を見た中央物價統制協力會議は具體的活動を開始するに先だち目下事務局の整備を急いでいるが今回前東大教授經濟學博士本位田祥男氏が同會議の理事に就任統制事務の衝に當ることとなつた

【三二一】價格統制令の規定に基く協定價格の許可は協定團體が一府縣の場合には地方長官、三府縣以上の場合は商工大臣が行ふことになつておるが左の場合はその價格が全國的に影響があるのでその許可は商工大臣において行ふこととし廿日付商工省告示で指定した

Table with multiple columns: 純輸出商品販賣價格許可方針決定, 被服地原料類, 建築材料類, 工業藥品類, 工業雜品類, 肥料類, 燃料類, 小賣物價指數暴騰, 小賣物價總指數, 食料品, 燃料燈火, 服飾用品, 其他, 十三都府卸賣物價昂騰, 於ける全國卸賣物價指數(基準昭和四年十二月), 調查地東京以下十三都市, 一・三%, 前年同月に比し一・二・四%, 又事變前たる昭和十二年六月に比し三〇・三%を各昂騰してゐる, 商品分類別指數を示せば左の如し(△印低落), 分類別指數, 本月, 前年同月, 昭和十二年六月, 比較, 比較, 比較

を示した、調査品目百品中騰貴十八品、低落三品、保合七十九品にして商品類別指數は左の如し(大正三年七月基準) 十四年 前月比較 十二月 騰貴割合 食料品(四三品) 二・五% 燃料燈火(四品) 一・五% 服飾用品(三〇品) 〇・四% 其他(三三品) 三・二% 總平均(四〇品) 一・〇% ☆公定價格 小麥松脂農機具等最高價格決定 【三二四】中央物價委員會は十四日午後二時より東京會館に第十八回常任委員會、引續き同五時半より第三十五回總會を開催、小麥對策、小麥及び小麥粉、松脂、粒狀礫砂、石鹼農機具、セロファン、薬工品の最高販賣價格及び輸出綿織物の染色加工賃を可決、答申同七時散會した ▲食料品物價専門委員會答申 △小麥及小麥粉 小麥及小麥粉は米穀と相並主要食糧の一にして之が價格の適正を期するは戰時下特に緊要なりと認めらるるを以て別紙に騰貴高販賣價格を決定するを適當と認む ①小麥最高販賣價格(俵入百斤當り) 産地貨車積價格 實需者渡價格 三等級 一二圓五四 一二圓七四 (茨城他各縣同)

品級別銘柄

工場渡

最終卸

小賣一袋(二キロ) 小賣量(二キロ)

普通品一鶴

五、四〇

五、四〇

五、四〇

竹

五、四〇

五、四〇

五、四〇

青七福

五、四〇

五、四〇

五、四〇

赤線

五、四〇

五、四〇

五、四〇

昭袋

五、四〇

五、四〇

五、四〇

的袋

五、四〇

五、四〇

五、四〇

線マルキ

五、四〇

五、四〇

五、四〇

青千成

五、四〇

五、四〇

五、四〇

緑鈴

五、四〇

五、四〇

五、四〇

黄グレート

五、四〇

五、四〇

五、四〇

ダルマ

五、四〇

五、四〇

五、四〇

愛國

五、四〇

五、四〇

五、四〇

王將

五、四〇

五、四〇

五、四〇

赤鷹

五、四〇

五、四〇

五、四〇

壽

五、四〇

五、四〇

五、四〇

緑

五、四〇

五、四〇

五、四〇

(一) 本表に掲ぐる工場渡価格は全
國に於ける價格とす、本表に掲ぐる
最終卸賣價格及小賣價格は東京市
横濱市、名古屋市及神戸市に於ける
價格とし、大阪市及福岡市に在りては
右の價格に夫々三錢以内を加算した
額とす、(二) 本表に掲ぐる工場渡
價格は布袋及紙袋入の價格とす、右
の包装を爲さずして販賣する場合の
工場渡價格は本表に掲ぐる工場渡價
格より三錢以上を控除したる額と
す、(三) 一袋賣小賣にして配達を爲
す場合は本表に掲ぐる小賣價格に三
錢以内を加算することを、少量賣
小賣の價格は包装代を含まざる價格
とす

Table with 3 columns: Item Name, Price, and Unit. Includes items like 米國産精製松脂, ガムロジンH級, and 木製樟入風.

及阪神間の區域内渡の場合には購買
者の店頭渡の價格とす、(二) 以外の場
所渡の場合には發送驛の運送店渡の價
格とす
② 粒狀硼砂 粒狀硼砂に關しては糞
に其の價格を決定し其の騰貴を抑制
したる處なるも最近原料鑽石の輸入
原價騰貴せるに鑑み別紙の通其の販
賣價格を改訂するを緊要と認む
△ 粒狀硼砂販賣價格(單位百斤)
一、製造業者販賣價格
二、八圓〇〇 製造業者工場渡又は東
適當なるものと認む
△ 輸出綿織物漂白並染色加工賃
一、普通綿織物
① 漂白加工賃
二、八圓七〇 販賣業者の店頭渡の價
格
▲ 纖維品物價格專門委員會答申
△ 輸出綿織物漂白染色加工賃 輸出
綿織物の漂白染色加工賃は從來主と
して綿織物の海外市況に追隨し來り
たる處最近に於ける輸出市場の狀況
の變化に伴ひ差當り別紙の通最高加
工賃を設定することは輸出の伸長上
適當なるものと認む

米穀の格差を統一 他
【三〇六】 農林省では米穀統制法に
よる公正價格の格差委員會を十六日
午後三時より米穀利用研究所で開催
審議の結果現行最高販賣價格の格差
と全然同様にこれを決定した
【三〇七】 大阪市場に於ける丸糶長
糶の販賣割當數量は四萬六千二百三
袋(丸糶四萬二千三百五袋、長糶
三千八百七十八袋)と決定したので
大阪米穀市場員組合では二十日午後
三時より本市場に於て臨時市場員組
合總會を開催、之が配給方法に關す
る協議を行つた結果左の如く決定し
た
(一) 全販賣數量の内一萬五千袋は
市場員組合に渡し同組合から市中
の各小賣商に供給割當する事、(二)
残りの三萬一千餘袋はその二割を
市場員に割當て三割を市場員幹事
會に於て適當と認むる者に分配す
る事、残りの五割は丸糶長糶の移
入業者に對しこれを實績の比率を以
て割當する事
耐して日本米穀會社の販賣値は北部
三等袋當二十圓四十錢である、尙右
は臺灣總督府大阪府當局の認可を得
る筈
【三〇八】 臺灣總督府殖産局では米
穀割當制限實施及び價格公定後の事
情を斟酌して七分搗米最高小賣價格
を廿一日付で告示廿三日より實施す
ることとなつた、而して右小賣價格
は臺北州蓬萊米十四キロ當り三圓十
五錢で十錢下げ、丸糶同三圓三十二
錢で九錢下げ、長糶同三圓で六錢下
げ、その他二錢乃至十六錢方の引下

二、販賣業者販賣價格
木製樟入風 正味小分賣
袋込百斤 百斤百斤
ガムロジンH級 一六、九三、三三、三三、三三
ガムロジンH級 一六、九三、三三、三三、三三
秤量方法は質量看査に依る、東京
市内及京濱間の區域内又は大阪市内

① 単系別珍 (二〇〇番級以下) 仕上幅 仕上長 (ナフトール染、建築染料染及直接染料類色染を除く) 三〇碼 二・〇碼

② 捺染加工賃 仕上幅 仕上長 (ナフトール染、建築染料染及直接染料類色染を除く) 三〇碼 六〇〇

③ 押型加工賃 仕上幅 仕上長 押型種別 加工賃 一色 一五

④ 別 珍 二二吋以下 仕上幅 仕上長 三〇碼 一五

⑤ 裝飾費、包装費及荷造費 一八吋 二八吋 二八吋 三六吋 四四吋 四〇碼物 四〇碼物 四〇碼物 四〇碼物 四〇碼物 三錢五 三錢五 三錢五 三錢五 三錢五

⑥ 錦系、上太又は鬼太コールド天及プロック 三〇吋 四〇碼物 三六吋 三〇碼物 三錢五 三錢五

⑦ 中太又は片太コールド天 三〇吋 三〇碼物 三六吋 三〇碼物 三錢五 三錢五

⑧ 金ズリ裝飾費 金ズリ裝飾費 三〇吋 三〇碼物 三六吋 三〇碼物 三錢五 三錢五

⑨ 雑品物價専門委員會答申 一、セロファン セロファンは輸出資材として極めて必要なるを以て之が價格の適正を期する爲左記の通り販賣價格を決定すると共に左の對策を講ずるを緊切と認め、國內に於ける不急の需要を節約し消費の合理化を圖ると共に輸出の増進を圖る爲配給統制に付適切な措置を講ずる事

セロファン 販賣價格 (單位一連) 半巾 六〇尺 卷取無色 (井三〇〇) 六圓七 七圓〇〇 七圓七 半巾 六〇尺 卷取有色 (井三〇〇) 八・五 八・七 九・五

製造業 元賣捌 最終販 賣價格 愛知縣、京都府、大阪府及兵庫縣に於ける買手店先渡價格とす (二) 前項以外の道縣に販賣する場合には本表價格は賣手最寄驛貨車乘渡又は賣手最寄港船積渡價格とす (三) 包装費は賣手負擔とす (四) 本表に記載せる以外の半巾卷取の價格は本表半巾卷取の價格を基準として算出したる價格とす (五) 一連又は一本未滿の端のとす (五) 一連又は一本未滿の端のとす (五) 一連又は一本未滿の端のとす (五) 一連又は一本未滿の端のとす

表價格は賣手最寄驛貨車乘渡又は賣手最寄港船積渡價格とす (三) 包装費は賣手負擔とす (四) 本表に記載せる以外の半巾卷取の價格は本表半巾卷取の價格を基準として算出したる價格とす (五) 一連又は一本未滿の端のとす (五) 一連又は一本未滿の端のとす (五) 一連又は一本未滿の端のとす (五) 一連又は一本未滿の端のとす

製造業 元賣捌 最終販 賣價格 愛知縣、京都府、大阪府及兵庫縣に於ける買手店先渡價格とす (二) 前項以外の道縣に販賣する場合には本表價格は賣手最寄驛貨車乘渡又は賣手最寄港船積渡價格とす (三) 包装費は賣手負擔とす (四) 本表に記載せる以外の半巾卷取の價格は本表半巾卷取の價格を基準として算出したる價格とす (五) 一連又は一本未滿の端のとす (五) 一連又は一本未滿の端のとす (五) 一連又は一本未滿の端のとす (五) 一連又は一本未滿の端のとす

無色 三〇〇 二八五 二九六 三三八

⑩ 洗濯石鹼販賣價格 (單位一貫目) 製造業者及卸賣業者販賣價格 一、洗滌石鹼販賣價格 二、綿糸 (五) 五ボイント變動毎に一擔に付廿五錢

⑪ 製造業者及卸賣業者販賣價格 (單位一貫目) 製造業者 卸賣業者 販賣價格 販賣價格 一號品 一、元 一、元 二號品 一、元 一、元 三號品 一、元 一、元

⑫ 植物油三割五分 (以上含むもの) 一號品 一、元 二號品 一、元 三號品 一、元

⑬ 植物油三割五分 (以上含むもの) 一號品 一、元 二號品 一、元 三號品 一、元

⑭ 植物油三割五分 (以上含むもの) 一號品 一、元 二號品 一、元 三號品 一、元

⑮ 植物油三割五分 (以上含むもの) 一號品 一、元 二號品 一、元 三號品 一、元

⑯ 植物油三割五分 (以上含むもの) 一號品 一、元 二號品 一、元 三號品 一、元

⑰ 植物油三割五分 (以上含むもの) 一號品 一、元 二號品 一、元 三號品 一、元

棉花棉糸最高販賣價格改訂 (三・一八) 商工省では十九日附官報を以て棉花、棉糸及び國用綿糸の最高販賣價格を告示、即日適用するが米棉關係は紐育の基準八十一ボイント高及輸出補償が〇仙七十五かと〇仙二十に引下げられたため十九圓五十錢高となり印棉、埃及棉及び國用綿糸は何れも海外高により引上げられ印棉は一圓五十錢乃至卅六圓五十錢、埃及棉は廿四圓乃至卅一圓高、國用綿糸は十二圓五十錢乃至廿三圓五十錢高となつてゐる

一、棉花 十二月度、一月份 二月份 米棉 三、五圓七五、五圓七五、五圓 基準 紐育三日限大引一〇仙九〇 (五ボイント變動毎に一擔に付廿五錢)

二、綿糸 ⑰ 單糸 十二月渡 一月份 二月份 八番手未滿六、五 六六、五 六六、五 十番手 二九、五 二九、五 二九、五 十六番手 三〇、五 三〇、五 三〇、五 廿番手 三三、五 三三、五 三三、五 卅番手 三三、五 三三、五 三三、五 四十番手 三三、五 三三、五 三三、五 ⑱ 双撚糸 廿番手 三三、五 三三、五 三三、五 卅二番手 三五、五 三五、五 三五、五 四十二番手 三五、五 三五、五 三五、五 四十四番手 三五、五 三五、五 三五、五 十ボイント變動毎に一担に付十番手以下の太きものは一圓其の他の番手は一圓五十錢

六十番手 五九、〇〇 五九、〇〇 五九、〇〇 八十番手 七〇、〇〇 七〇、〇〇 七〇、〇〇 二十五ボイント變動毎に一担に付 五圓

三、國用綿糸 (重量三割以上の人織)

⑰ 植物油三割五分 (以上含むもの) 一號品 一、元 二號品 一、元 三號品 一、元

⑱ 植物油三割五分 (以上含むもの) 一號品 一、元 二號品 一、元 三號品 一、元

⑲ 植物油三割五分 (以上含むもの) 一號品 一、元 二號品 一、元 三號品 一、元

小麥對策答申

(中央物價委員會)

【三・四】十四日の中央物價委員會では小麥對策に就き左の如く答申した

△小麥對策 小麥及小麥粉は米穀と相並び主要食糧の一にして之が需給の圓滑及價格の適正を期するは戦時下特に緊要なり而して之が爲には日滿支を通ずる食糧政策全般の觀點より綜合的に對策を考究すべきものなる處差當り左の對策を急速に講ずるの要ありと認む

一、價格對策 小麥の價格に付ては左記に依り適正なる價格を公定する事①小麥の最高販賣價格は其の生産費一般物價特に主要食糧として密接なる關聯を有する米穀の需給數量及價格との關係等を考慮し

一、輸出用織物の漂白染色加工賃 漂白染色加工賃は綿織物の海外市況に追隨して居るが九・一八價格停止以後歐洲戰爭の關係で海外市況が二・三割騰貴してゐるに拘らず染色業者の犠牲に於て停止の儘となつて居るものを平均二割見當引上げたもので最初の公定である

一、セロファン 九・一八停止價格に比し六分引下げ 一、農機具 原料資材の騰貴により引上げ

二、配給對策

小麥の價格公定に伴ひ之が配給の合理化を圖り以て公定價格の維持勵行に資すると共に小麥の需給調整上遺憾なきを期する爲生産者團體及當業者團體を相協力せしめ左記に依り有効適切な配給對策を樹立する事①中央及地方に關係官廳、生産者、當業者等の關係者を以て組織する配給統制に關する委員を設けし之をして需要者別、時季別配給數量及地方別出荷數量の割當並に價格に關する協定を爲さしむるものとする

事②大口需要者及需要者の團體に對する配給は系統的統制配給路を通じ之を爲すものとする事③右の施設の強化を圖る爲必要な法令の制定等具體的措置を急速に爲す事

(前頁下段より續く) 是最近の米穀事情及び明年の米麥重點主義による増産計畫との關聯に於て頗る重大視せられてゐるが農林省では各種重要肥料製造業組合總會(硫酸、過磷酸、石灰窒素の三重要無機肥料)が廿一日開催され公定價格の引上げ要望が必至の情勢と見られるので之が對策樹立に農林省の態度を決定する必要に迫られ二十日午後七時より農相官邸に酒井農相、村上荷見兩次官、小笠原參典官、重政臨時農村對策部長參集して重要會議を開催した、而して

(一)重要肥料業法に基き業者の價格改訂申請内容の可否を諮問すべき重要肥料業委員會開催の日取は問題の緊急性に鑑み可及的速かに準備を進める必要あり出來得れば廿二、三日頃開催の運びとする事

(二)價格引上げを容認すべきや否

金の融

やに對する農林省の態度について は政府の物價政策に鑑み出來得れば適宜の對策を樹立して引上げざる方針をとるべきであるがそのため製造業者の肥料生産に支障を來し供給量確保困難となる虞れがあり延いては増産計畫の遂行を阻む結果を招來することにもなるのでこれが對策については充分慎重に考究すべきである

との意見有力に行はれ種々論議を行つたが結論に達せず引續き検討を續けることとし午後九時過ぎ散會した

☆ 一般

興銀の生産資金貸出増加

【三・一】興銀の生産力擴充資金貸出は本年上期に於ては起債市場の活況から前貸金の社債化が顯著であつたため昨下期に比し減少を示したの傾向は下期に入るも是正されず月末現在迄は前年同期に比しむしろ減退を記録して居たが十一月以降に於ては増勢顯著なるものがあり同月末現在の貸付殘高は十二億九千五百萬圓に達し上期末に比し二億一千餘萬圓を著増したのみならず昨年末に比しても一億三千萬圓増に當りて破確實と見られるに至つた、而して

かゝる最近に於ける貸付増増の原因としては總動員法第十一條に基き特種額が相當多額に上つて居ること及び興銀を經由する預金部資金貸付が十一月以降増増して居ることの二點が挙げられるがこの傾向は來年度に於ても益々助長される見込みであり且つ資金調整法の強化に依り一般銀行の生産資金貸出中興銀に肩代りするもの増加することが豫想されるから來年度に於ける興銀の貸付は相當増勢を示すものと見られる

【三・二】保險院では十一月午後一時半から院內會議室に於て昭和十四年度第五回簡易生命保險積立金運用委員會を開催、會長秋田厚相を始め各委員出席して簡易生命保險積立金及び郵便年金積立金貸付内定の件並に同積立金社債購入の件を審議決定し同二時半閉會した、議決した事項中主なるものは左の通りであるが今同の新規放資額は地方公共團體に對する放資六百三十九萬七千八百圓、社債購入八百五十萬圓、計一千四百八十九萬七千八百圓である

①日本製鐵株式會社々債 一口 三、五〇〇
②北支開發債券 一口 三、五〇〇
③滿洲拓殖公社々債 一口 二、五〇〇
最近一ケ年の違反金融業者九件

【三二】大藏省は各地方廳と金融業者の現行法貯蓄銀行法、及び有價證券割賦販賣法違反者を調査してゐたがその結果昨年十二月以來一ケ年間に無免許にして金融業者を營むもの、中違法の認定確定せるものは左の九件之等に對しては金融業者の廢業解散を命じ解散後の整理を嚴重に監督してゐる

山形相互合資會社(山形市)不動積立會(東京市)丸勢共同組合(同)帝國商事株式會社(同)共榮社(同)不二見實業社(清水市)東亞藥品株式會社(大阪市)大連三業積立會(大連市)大連貯蓄信用組合(同)

預金部與銀へ年末融資決定

【三二】興銀では年末貸出及び現在短資市場に仰いで居るコール・マネー返済に充當する爲め約一億二千萬圓の資金を必要とし過般來大藏省預金部に對し融資方を折衝中であつたが預金部に與銀に對し總額六千萬圓を年三分六厘期限四ヶ月の條件を以て貸付ける事に決定した、即ち興銀は現在市場よりコール・マネー約六千萬圓をとつて居り更に事業會社に對する年末貸付約七千萬圓を豫定してゐるが日銀の据置擔保貸付(限度五千萬圓)及び保有國債を擔保とする日銀貸出を動員して尙六千萬圓の資金を不足とする爲め興銀自體の年末金融對策として預金部の短期融通を仰ぐ事に決定したもので來る廿三日より三回に亘つて實行される、而して右は昨年年末預金部の對興銀融資三千萬圓に比し倍増に當るが來春

金融緩慢時を狙つて長期興業債券を發行、振替へる豫定である、尙預金部は年末金融對策として更に滿鐵二千萬圓(興銀經由)朝鮮産一八八萬圓(鮮銀經由)等約五千萬圓の短期融通を行ふ豫定であり前記興銀への融資を合して預金部の年末貸出は總額一億圓に上る譯である

【三三】東京手形交換所調査 十一月中全國手形交換高は枚數四百四十七萬二千枚金額百四億三千萬圓にして枚數は前月比廿四萬六千枚金額は同じく五億六千九百萬圓を夫々増加して居る、詳細左の如し(單位枚數千枚、金額百萬圓)

Table with columns: 枚數, 金額, 十一月, 前月比, 前年同月比, 前年同月比較, 十一月, 前月比, 前年同月比, 前年同月比較

【三三】東京手形交換所調査 十一月中の全國手形交換所不渡手形は左の如し(△印減)

Table with columns: 人員, 枚數, 金額, 十一月, 前月比, 前年同月比, 前年同月比較, 十一月, 前月比, 前年同月比, 前年同月比較

【三二】東京手形交換所調査 十一月中の同所交換手形種類別調査に依れば枚數總計は百七十六萬三千枚、前月に比し十一萬六千枚を増加し金額總計は四十七億八百萬圓を同じく五億九千七百萬圓を増加した、種別内譯左の如し(單位枚數、金額千圓)

△印減) 枚數 一、七三、八八一 前月比 二、六七、六二六

Table with columns: 總計, 當座小切手, 送金小切手, 約束手形, 爲替手形, 預金手形, 雜類, コール手形, 雜類, 前月比

日銀限外發行稅納附

【三二】十二日に繰越された日銀帳尻に依れば兌換券發行高は二十八億一千四百萬圓と一氣に二千五百餘萬圓を激増、兌換券は膨脹に轉じた從つて限外發行は一億一千三百萬圓一億圓臺に乗せたが限外發行が十五日間を経過した爲本日より限外發行稅(年三分)を納附する事となつた

鮮銀券膨脹

【三二】歳末の迫ると共に漸増傾向にあつた鮮銀券は十四日繰越帳尻に於て四億三百五十四萬八千圓と前日より更に一千五百萬圓を一舉増發して遂に四億圓を突破過去に於ける最高記録を更新した、右は各官廳諸會社の年末賞與の國庫支拂が急増したことによるが年末決算資金の需要は今後更に激増すべく二十四、五日頃には四億三、四千萬圓に膨脹するものと豫想されてゐる

兌換券遂に三十億圓突破 【三二】歳末接近と共に日銀兌換券の膨脹は漸く大規模化し十九日繰越の帳尻によれば發行高は二十九億八千二百萬圓と最多新記録を更新したが同月に於ては東京のみで約一千萬圓全國では約三千萬圓の發行増を示した、仍つて二十日に繰越の發行高は確實に三十億圓關門を突破するわけ之を前年同日の二十二億七千六百萬圓に比すれば約七億三千萬圓の膨脹に當る

銀行整理工作進む 【三三】長期戰經濟體制に對應すべき經濟統制の深化と併行して金融機關の内容整備は我國經濟機構の堅實化を企圖する上からまた公債消化の側面的工作としても一層強調され來り之が具體的表現形態として普通銀行の合同整理も近年専らこの線に沿つて促進せられて來たところであるが大藏省が本年十一月末迄に認可決定の結果、減少せる普通銀行數は本年上期に於て十行、下期十三行、年初來合計二十三行に及び現在普通銀行數は三百二十二行となつた、而してこの他既に合併整理により消滅を豫約されてゐる銀行は年末までに尙二、三行あり更に來年一月中に實現を見るもの約十行が算せられてゐる、これ等の諸行は主として關西方面に集中されてゐるが年明け後には一段と集約的に銀行合同促進方針は東北方面には尙銀行整理の餘地が多分に見られるので明年上期中に普通銀行數三百行臺割れ實現は必至と觀られるに至つた

大藏省「富籤」を考究 【三二】戰時財政進展に伴ふ政府撤布資金の民間滯溜は物價政策と關聯して漸次問題化するに至つたので大藏省では惡性インフレーションの防止から民間過剩購買力の吸收對策につき慎重考究中であるがその一方法として「富籤」の形式による通貨膨脹抑制策を意圖し目下之が具體的研究を進めてゐる、而して富籤と一部類似點を持つ大衆購買力吸收策としては既に臨時資金調整法に基く貯蓄債券の發行が實施されて居るが最近の通貨膨脹傾向は更に一層徹底的な方策を必要とするに至つて居り政府撤布資金の絕對量増加はその流通循環過程に於て必然的に適當なる物資の消費を伴ふので物價政策上から過剩購買力の吸收が當面の問題とされ既に去る八月の物價統制實施要綱中にも「一般購買力の調整」項目に「大衆の購買力を吸收するに最も有效なる債券の態様及發行方法に付て考究する」旨の對策考究趣旨が盛り込まれて居る更に學術振興會答申案中にも同様趣旨の提案があるが物價統制策に眞劍なる再檢討を要望する今日の經濟情勢に於て大藏當局として愈々富籤による資金吸收策を採り上げるに至つたものである

増産金買上規則運用委員會設置 【三二】政府は金増産促進の爲去る十一月十一日増産金買上規則を公布即日實施増産金價格制増金交付制度を斷行したつたが今回規則の運用の適正圓滑化を期する爲官民協力委員會を設置することに決定、可及的速かにその機能を開始する目的から特に官制によらず近日中にその額額れを決定、遅くとも年内にそのスタ

【三二】戰時財政進展に伴ふ政府撤布資金の民間滯溜は物價政策と關聯して漸次問題化するに至つたので大藏省では惡性インフレーションの防止から民間過剩購買力の吸收對策につき慎重考究中であるがその一方法として「富籤」の形式による通貨膨脹抑制策を意圖し目下之が具體的研究を進めてゐる、而して富籤と一部類似點を持つ大衆購買力吸收策としては既に臨時資金調整法に基く貯蓄債券の發行が實施されて居るが最近の通貨膨脹傾向は更に一層徹底的な方策を必要とするに至つて居り政府撤布資金の絕對量増加はその流通循環過程に於て必然的に適當なる物資の消費を伴ふので物價政策上から過剩購買力の吸收が當面の問題とされ既に去る八月の物價統制實施要綱中にも「一般購買力の調整」項目に「大衆の購買力を吸收するに最も有效なる債券の態様及發行方法に付て考究する」旨の對策考究趣旨が盛り込まれて居る更に學術振興會答申案中にも同様趣旨の提案があるが物價統制策に眞劍なる再檢討を要望する今日の經濟情勢に於て大藏當局として愈々富籤による資金吸收策を採り上げるに至つたものである

資三千萬圓に比し倍増に當るが來春

【三二】興銀では年末貸出及び現在短資市場に仰いで居るコール・マネー返済に充當する爲め約一億二千萬圓の資金を必要とし過般來大藏省預金部に對し融資方を折衝中であつたが預金部に與銀に對し總額六千萬圓を年三分六厘期限四ヶ月の條件を以て貸付ける事に決定した、即ち興銀は現在市場よりコール・マネー約六千萬圓をとつて居り更に事業會社に對する年末貸付約七千萬圓を豫定してゐるが日銀の据置擔保貸付(限度五千萬圓)及び保有國債を擔保とする日銀貸出を動員して尙六千萬圓の資金を不足とする爲め興銀自體の年末金融對策として預金部の短期融通を仰ぐ事に決定したもので來る廿三日より三回に亘つて實行される、而して右は昨年年末預金部の對興銀融資三千萬圓に比し倍増に當るが來春

【三二】興銀では年末貸出及び現在短資市場に仰いで居るコール・マネー返済に充當する爲め約一億二千萬圓の資金を必要とし過般來大藏省預金部に對し融資方を折衝中であつたが預金部に與銀に對し總額六千萬圓を年三分六厘期限四ヶ月の條件を以て貸付ける事に決定した、即ち興銀は現在市場よりコール・マネー約六千萬圓をとつて居り更に事業會社に對する年末貸付約七千萬圓を豫定してゐるが日銀の据置擔保貸付(限度五千萬圓)及び保有國債を擔保とする日銀貸出を動員して尙六千萬圓の資金を不足とする爲め興銀自體の年末金融對策として預金部の短期融通を仰ぐ事に決定したもので來る廿三日より三回に亘つて實行される、而して右は昨年年末預金部の對興銀融資三千萬圓に比し倍増に當るが來春

【三二】興銀では年末貸出及び現在短資市場に仰いで居るコール・マネー返済に充當する爲め約一億二千萬圓の資金を必要とし過般來大藏省預金部に對し融資方を折衝中であつたが預金部に與銀に對し總額六千萬圓を年三分六厘期限四ヶ月の條件を以て貸付ける事に決定した、即ち興銀は現在市場よりコール・マネー約六千萬圓をとつて居り更に事業會社に對する年末貸付約七千萬圓を豫定してゐるが日銀の据置擔保貸付(限度五千萬圓)及び保有國債を擔保とする日銀貸出を動員して尙六千萬圓の資金を不足とする爲め興銀自體の年末金融對策として預金部の短期融通を仰ぐ事に決定したもので來る廿三日より三回に亘つて實行される、而して右は昨年年末預金部の對興銀融資三千萬圓に比し倍増に當るが來春

【三二】興銀では年末貸出及び現在短資市場に仰いで居るコール・マネー返済に充當する爲め約一億二千萬圓の資金を必要とし過般來大藏省預金部に對し融資方を折衝中であつたが預金部に與銀に對し總額六千萬圓を年三分六厘期限四ヶ月の條件を以て貸付ける事に決定した、即ち興銀は現在市場よりコール・マネー約六千萬圓をとつて居り更に事業會社に對する年末貸付約七千萬圓を豫定してゐるが日銀の据置擔保貸付(限度五千萬圓)及び保有國債を擔保とする日銀貸出を動員して尙六千萬圓の資金を不足とする爲め興銀自體の年末金融對策として預金部の短期融通を仰ぐ事に決定したもので來る廿三日より三回に亘つて實行される、而して右は昨年年末預金部の對興銀融資三千萬圓に比し倍増に當るが來春

トを切ることにした、委員會構
成メンバー左の如し
△會長 相田大藏省理財局長△委員
大藏、商工、拓務各省主管課長、朝
鮮、臺灣兩總督府主管課長、
△特別委員 日本鑛業三井、三菱
住友各鑛山各社常務各々一名
△幹事 前記關係各省、兩總督事務
官、技師各一名乃至二名、前記民間
各社常務、技師各一名乃至二名
△預金部資金運用範圍擴大

【三・四】大藏省預金部では日滿支
を通ずる生産力擴充計畫の進行に即
應すべき金融上の措置として藝に外
國法人社債の應募又は買入を内容と
する預金部資金運用規則の改正を斷
行することに方針を決定したが今回
更に同様の趣旨から特別法に依らず
設立された法人の發行する社債にし
て政府の元利支拂保證あるものに限
り預金部資金を以て應募引受又は買
入をなし得る様運用範圍を擴張する
こととし右に伴ふ預金部運用規則の
改正を事務手續上の規則改正と共に
十五日の閣議に附議正式決定の上法
制局を経て年内に勅令を以て公布す
る筈である、尙預金部資金運用方法
改正により新たに預金部の投資分野
に包含される會社としては特別法に
基かざる法人に日本米穀會社、北樺
大石油、北樺太鑛業等の諸會社があ
り外國法人としては滿洲重工業、滿
洲興銀の二社があるが差當り後者は
場合の運用適用を受けるものは滿
洲國政府保證、滿洲重工業社債額面
二千萬圓以内の買入が既に去る十日
卅一日の預金部運用委員會の決議に
より新規運用方法として決定されて
ゐる、預金部運用規則改正要旨左の
如し

二、預金部資金運用方法として新に
左の二項を追加すること
①特別の法令に依り設立せられた
法人以外の法人の發行する債券で
元利の支拂に付て政府の保證ある
もの、應募、引受又は買入②外國
法人の發行する本邦通貨を以て表
示する債券で本邦内で應募せられ
其の元利の支拂に付て當該國政府
の保證あるもの、應募又は買入
三、近時預金部資金の増加に伴ひそ
の事務の簡捷を圖る爲從來其の出
納は大藏大臣名を以て爲し來つた
のであるが是を部下の官吏に執行
せしむる途を拓く事

【三・四】地方金利平準化運動は戰
時下金融政策の一翼として昨年四月
以降進展し、最近に於ては地方銀行
の定期預金利率は大體年三分五厘中
心に到達、地方によつては三分四厘
に迄移行しが之に伴ひ最近東京大
阪等市街地乙種銀行の預金利率に再
檢討の聲が起り成行を注目されてゐ
る、即ち事變前にあつては地方の定
期預金利率は年三分七、八厘見當て
市街地乙種銀行の利率三分五厘に比
し相當高率であつたが第一、第二次
地方金利平準化工作の進展に伴ひ兩
者間の差は全く消滅し地方によつて
は却て乙種銀行の利率を下廻る状態
にある、從て地方金利平準化運動を
更に推進せしめる爲めには現行乙種
銀行利率三分五厘(昭和十一年四月從
來の四分を三分五厘下げ)に再檢討を
加へて之を三分四厘見當に引下げ甲
種銀行との差を縮小せしめる必要が
痛感されるに至つたもので大藏省當
局としてもその影響を檢討中であり
或は明年上半期中にも實現するので

はないかと見られてゐる
【三・五】國際決済銀行日本側株主
銀行十二行(興銀、正金、第一、三
井、三菱、安田、住友、三和、第百
野村、愛知及び名古屋の各行)代表
者は十五日日銀に參集、最近歸朝せ
る柳田前日銀ロンドン監督役より戰
時下に於ける國際決済銀行の機能の
變化に關する報告を徴した
年末金融平穩越年せん
【三・五】日銀では十五日午前十一
時より同行本店に本年掉尾の重役總
會を開催、結城、津島正副總裁以下
各理事、參與理事(津田氏のみ缺席)
出席津島副總裁より左の如き年末金
融の報告あり更に物價問題その他當
面の金融經濟諸問題につき懇談を重
ね正午散會した
年末十二月は資金移動材料驟減し
社債拂込二億七千萬圓(昨年同月
比一億八千萬圓増)株式同一億五
千萬圓(同三千万圓増)他方債利
拂二千三百萬圓(前年同様)株式
配當二億七千萬圓(同二千万圓増)
株式受渡資金豫想額、五、六千萬圓
(同約二千萬圓増)等巨額の資金需
要が見られるが一方政府資金撤布
超過額は昨年同様約八億五千万圓
に上る見込なので年末金融は例年
に比し多少亂配繁忙年と特別の緩
和工作を施す必要なく大體平穩越
年するものと豫想される、勿論年
末に於ては日銀貸出は相當増加を
見込まれ従つて兌換券發行高も年
末に累増(三十日)は三十七億圓前
後を最増するものと見られる
日銀臨時總會
【三・六】日本銀行は十六日午前十
一時より同行本店に臨時株主總會を

開催大藏省より入江監理官臨席明年
一月より實施の商法改正に伴ふ定款
一部變更を原案通り可決、更にさき
に退職した司城理事の補缺理事候補
者の選舉を行つた結果武井三郎
(現營業局長)黒木三次の兩氏當選
同十一月十五分閉會した、なほ大藏
省は右兩氏の中後任理事として武井
氏を任命した
運轉資金調査命令は各準據法による
【三・九】運轉資金統制の第一歩た
る金融機關貸付内容に關する報告命
令に就いては既報の如く大藏省に於
て其具體的實行方法を考究年内に之
が實施を期して着々準備を進めてゐ
るがこの程同命令の準據法としては
臨時資金調査法第十六條に基き總括
的調査命令に依らずして銀行に對し
ては銀行法第二十條の規定による監
督經に基き又信託會社は信託業法、
證券業者は證券引受業法、保險會社
は保險業法、産組中金、商工中金は
各金庫法に依る等各金融機關別の準
據法に基き調査命令を發動すること
に方針を決定、目下大藏省は關係當
局たる商工農林兩省と調査内容の細
目につき折衝を進めてゐる、而して
大藏省が調査命令の準據法として資
金調査法を排し右記の如く銀行法そ
の他を採用するに至つた理由として
は次の諸點が指摘される
(一)資金調整法は事業設備資金の
統制を主眼として立法されたもので
あり運轉資金統制を同法によつ
て行ふは法文の援用するを免れず
法律運用の形式上よりするも妥當
でない(二)銀行監督は從來銀行
法に基いて實施されて居り命令違
反者に對する制裁規定も銀行法に
よる方が一層嚴格である、即ち資

金調整法第十八條による制裁規定
は五百圓以下の罰金に止るに對し
銀行法第三十四條は一年以下の懲
役若くは禁錮又は千圓以下の罰金
に處し得る旨を規定する
なほ報告記載事項は大體既報の如く
であるが貸付内容については更に證
書貸付手形貸付當座貸越等に區分し
右各種貸付に夫々報告の最低金額限
度を設け當該金額限度以上の貸付は
貸出實施の度に報告を徴すること、
し又一ヶ月累計の貸出がこの金額以
上に達するものは月末を期限として
報告を提出せしめ更に手形期限到來
の貸付が切替繼續される場合も同様
報告を要することとする筈である、
調査命令の基準規定中銀行法を摘記
すれば左の如し
△銀行法第廿條 主務大臣は何時に
ても銀行をして其の業務に關する
報告を爲さしめ又は監査書其の他
の書類帳簿を提出せしむることを
得

戰時再保國營を斷行
【三・二七】戰時海上再保險國營に關
する法律案は一般損害保險の再保險
をも包含した損害再保險法案(假稱)
として愈々來議會在提出することに
なり商工省監理局ではすでに法案要
綱の成案を得法制化にとりかゝつて
ゐるが法案の議會通過を俟ち明年六
月より差當つて戰時海上保險につい
てのみ再保險國營を實施する豫定で
右の機關として商工省に戰時保險局
(または課)を新設することに
つた、再保險國營に關する豫算は追加
豫算として提出されるが戰時再保の
みであつて收支のバランスが安定せ
ず損害補償の性質が強い爲特別會計
として獨立せしめず一般會計として

【三・二八】戰時海上再保險國營に關
する法律案は一般損害保險の再保險
をも包含した損害再保險法案(假稱)
として愈々來議會在提出することに
なり商工省監理局ではすでに法案要
綱の成案を得法制化にとりかゝつて
ゐるが法案の議會通過を俟ち明年六
月より差當つて戰時海上保險につい
てのみ再保險國營を實施する豫定で
右の機關として商工省に戰時保險局
(または課)を新設することに
つた、再保險國營に關する豫算は追加
豫算として提出されるが戰時再保の
みであつて收支のバランスが安定せ
ず損害補償の性質が強い爲特別會計
として獨立せしめず一般會計として

【三・二九】戰時海上再保險國營に關
する法律案は一般損害保險の再保險
をも包含した損害再保險法案(假稱)
として愈々來議會在提出することに
なり商工省監理局ではすでに法案要
綱の成案を得法制化にとりかゝつて
ゐるが法案の議會通過を俟ち明年六
月より差當つて戰時海上保險につい
てのみ再保險國營を實施する豫定で
右の機關として商工省に戰時保險局
(または課)を新設することに
つた、再保險國營に關する豫算は追加
豫算として提出されるが戰時再保の
みであつて收支のバランスが安定せ
ず損害補償の性質が強い爲特別會計
として獨立せしめず一般會計として

【三・三〇】戰時海上再保險國營に關
する法律案は一般損害保險の再保險
をも包含した損害再保險法案(假稱)
として愈々來議會在提出することに
なり商工省監理局ではすでに法案要
綱の成案を得法制化にとりかゝつて
ゐるが法案の議會通過を俟ち明年六
月より差當つて戰時海上保險につい
てのみ再保險國營を實施する豫定で
右の機關として商工省に戰時保險局
(または課)を新設することに
つた、再保險國營に關する豫算は追加
豫算として提出されるが戰時再保の
みであつて收支のバランスが安定せ
ず損害補償の性質が強い爲特別會計
として獨立せしめず一般會計として

【三・三一】戰時海上再保險國營に關
する法律案は一般損害保險の再保險
をも包含した損害再保險法案(假稱)
として愈々來議會在提出することに
なり商工省監理局ではすでに法案要
綱の成案を得法制化にとりかゝつて
ゐるが法案の議會通過を俟ち明年六
月より差當つて戰時海上保險につい
てのみ再保險國營を實施する豫定で
右の機關として商工省に戰時保險局
(または課)を新設することに
つた、再保險國營に關する豫算は追加
豫算として提出されるが戰時再保の
みであつて收支のバランスが安定せ
ず損害補償の性質が強い爲特別會計
として獨立せしめず一般會計として

【三・三二】戰時海上再保險國營に關
する法律案は一般損害保險の再保險
をも包含した損害再保險法案(假稱)
として愈々來議會在提出することに
なり商工省監理局ではすでに法案要
綱の成案を得法制化にとりかゝつて
ゐるが法案の議會通過を俟ち明年六
月より差當つて戰時海上保險につい
てのみ再保險國營を實施する豫定で
右の機關として商工省に戰時保險局
(または課)を新設することに
つた、再保險國營に關する豫算は追加
豫算として提出されるが戰時再保の
みであつて收支のバランスが安定せ
ず損害補償の性質が強い爲特別會計
として獨立せしめず一般會計として

【三・三三】戰時海上再保險國營に關
する法律案は一般損害保險の再保險
をも包含した損害再保險法案(假稱)
として愈々來議會在提出することに
なり商工省監理局ではすでに法案要
綱の成案を得法制化にとりかゝつて
ゐるが法案の議會通過を俟ち明年六
月より差當つて戰時海上保險につい
てのみ再保險國營を實施する豫定で
右の機關として商工省に戰時保險局
(または課)を新設することに
つた、再保險國營に關する豫算は追加
豫算として提出されるが戰時再保の
みであつて收支のバランスが安定せ
ず損害補償の性質が強い爲特別會計
として獨立せしめず一般會計として

計上する豫定で又豫算額は損害の押 杜絶し乃至は英國の爲管理制度が へ方によつて異なるわけで未だ最後の 更に嚴格化して再保取引關係が有名 に決定しないが現行の再保國家補償 無實化する如き事態を考慮し豫め戰 制に於ける損害豫想から見込んで大 争保險と同一趣旨による再保經營の 體三、四千萬圓見當となるものと見 準備的機構を整へる管である

全國銀行主要勘定(十一月末)

【三・四】大藏省發表 十一月末現 在に於ける全國銀行主要勘定左の如 くの豫定であるが將來歐洲大戰の進展 し(單位千圓、△印減)

種目	特別銀行(日本銀行分を除く)	普通銀行	貯蓄銀行	合計
△預金	三九八、八五三	二、七六八、〇四九	—	三、一六六、九〇二
公金預金	—	—	—	—
當座預金	一七六、六〇八	二、七六八、〇四九	—	二、九四四、六五七
特別當座預金	三三、〇七一	三、九三三、四三三	—	四、一〇六、八五七
通知預金	三三〇、〇八七	一、四一、六三〇	—	一、六七一、七一七
定期預金	八八一、三三三	一〇、〇六六、六六八	—	一〇、九四八、〇〇一
其他預金	二四、七三三	一〇、六六六、六六八	—	一〇、九一三、三〇一
普通及据置貯金	—	四、五三三	—	四、五三三
定期積金	—	四、二七三	—	四、二七三
合計	一、八五三、八六六	一八、四四一、一三九	—	二〇、二九五、〇〇五

前月比較増減	一五〇、九三三	一、〇〇四、〇一〇	—	一、一五四、九四三
前年同月比較増減	三五、九三三	四、〇〇四、〇一〇	—	四、〇四〇、〇〇〇
△諸貸出金	—	—	—	—
手形貸付	—	—	—	—
證書貸付	—	—	—	—
當座貸越	—	—	—	—
割引手形	—	—	—	—
計	—	—	—	—
前月比較増減	—	—	—	—
前年同月比較増減	—	—	—	—

前月比較増減	—	—	—	—
前年同月比較増減	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—
前月比較増減	—	—	—	—
前年同月比較増減	—	—	—	—
△所有有價證券	—	—	—	—
國 債	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—
外國證券	—	—	—	—

死亡保險	二七、一〇五	三、七〇〇、〇〇〇	—	三、七〇〇、〇〇〇
生存保險	一五、一〇〇	三、三〇〇、〇〇〇	—	三、三〇〇、〇〇〇
年金保險	—	—	—	—
徵兵保險	五、五五五	—	—	—
合計	四七、七六〇	六、七〇〇、〇〇〇	—	六、七〇〇、〇〇〇

△新 契 約	—	—	—	—
△月 末 現 在	—	—	—	—

△投資有價證券	—	—	—	—
十一月末	—	—	—	—
前月比	—	—	—	—

株 式 一〇三、九八八 一、八五三、三三〇 六四〇、九三〇 二、五九六、四〇〇

合 計 一、四七三、三三九 七、五七六、七〇〇 二、九四九、二〇五 一、九三〇、〇五五

前月比較増減 一六、九七五 一七六、二一一 四四、三四四 二四九、五八八

前年同月比較増減 四〇、五五五 一、四二一、九八〇 七三、三九八 一、五三六、〇四三

△現金及預ケ金 三三、三三〇 六四〇、九三〇 一、〇四四、六三九 一、七一九、九〇〇

預ケ金 八九、一七七 三九四、四七四 一、五五、七〇九 六九九、三六〇

合 計 三三、三四四 一、三七八、七〇〇 一、六四四、九九九 二、〇四九、九〇〇

前月比較増減 一、二六九 一〇、六四七 一〇、七一一 一〇、七一一

前年同月比較増減 △八、八八八 二二、二四八 一〇、四三三 二六四、一〇三

「備考」(一)本表は各種銀行の内地、臺灣及樺太以外に於ける店舗の各勘定を包含せず(二)貯蓄銀行の諸貸出金は便宜一括して證書貸付の欄に掲記せり

△全國貯蓄銀行勘定(十一月末)

【三・四】貯蓄協會調査 十一月末

現在に於ける全國貯蓄銀行主要勘定左の如し(單位千圓△印減)

△預金	十一月末	前年同月比	地方債	社債	國債	合計
普通	一、四八六、三三六	一、四八六、三三六	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇
貯金	一、四八六、三三六	一、四八六、三三六	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇
据置	一、四八六、三三六	一、四八六、三三六	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇
定期	一、四八六、三三六	一、四八六、三三六	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇
積金	一、四八六、三三六	一、四八六、三三六	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇
定期	一、四八六、三三六	一、四八六、三三六	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇
預金	一、四八六、三三六	一、四八六、三三六	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇
其他	一、四八六、三三六	一、四八六、三三六	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇	一、八八、六三〇

生保三十二社業績(十月中)

【三・二】生保協會調査 昭和十四年十月中に於ける内國三十二生命保險會社事業成績概況左の如し

一、十月中の新契約は二十九萬七千九百六十六件、金額四億七千七百九十七萬七千圓にして純増加は二億一千四百八十八萬圓である

△投資有價證券

十一月末	前月比	
國 債	二七、八七〇	四、八三三
外 國 債	一〇、〇〇〇	△三三三
地方債	一〇、〇〇〇	△三三三
外國證券	一、九九七	△六六六
株 式	四七、八七〇	三、三三六
外國債以外の外國證券	一、九九七	△六六六
(内滿洲國證券)	—	—
小 計	一、〇四四、六六六	九、六六六

一、十月中の收支概況を見るに收入保險料は七千五百九十四萬圓にして前年に比し一千四百七十二萬五千圓を又支拂保險金は二千七百八十五萬八千圓にして前年に比し二百八十五萬八千圓を夫々増加した、返戻金合計百八十一萬三千圓にして前年に比し八萬七千圓を減少、確定配當金及生存分配金は二十九萬七千圓契約者配當金は四百七十九萬五千圓にして以上の支出を合計したる金額は二千八百六十六萬一千圓となつてゐる、尙内國三十二會社月末現在契約高に簡易保險郵便年金、外國生命保險會社四社朝鮮生命等の契約高を加へたる本月末總契約高は件數五千四百八十八萬九千十一件、金額三百三億二千二百七十七萬圓である

【三・六】信託協會調査 十一月末現在に於ける全國信託會社信託財產は左の如く決算月の關係から金錢信託は二十三億三千萬圓と前月比四千萬圓を著増し、投資有價證券も亦國債を中心として前月比九百萬圓を増加した(單位千圓、△印減)

受託有價證券 五七,七五三 三,四六七
諸貸付金 一四,四七〇 一四,三六九
合計(その他を含む) 三,一八五,〇〇〇 三,一三三,〇〇〇

△負債勘定
金 錢 信 託 三,〇〇〇,〇〇〇 〇,〇〇〇,〇〇〇
有價證券信託 七〇,〇〇〇 二,一四七
合計(その他を含む) 三,一八五,〇〇〇 三,一三三,〇〇〇

△全國組合銀行勘定(十一月末)

【三・二九】東京手形交換所調査 十一月末現在全國組合銀行諸勘定は左の如く預金は百四十九億五千六百萬圓と前月末比五億六千二百萬圓を著増貸出は百六億九千萬圓と同様三億八千五百萬圓を増加した、この内譯を見るに預金に於ては當座は二十三億七千二百萬圓と前月比一億九千三百萬圓増、通知も亦十五億一千四百萬圓と同じく一億二千七百萬圓の著増、諸預金は社債代り金の特銀集中により六億八千三百萬圓と同じく六千九百萬圓を増加したに反し定期は七十六億三千九百萬圓と八千五百萬圓特當は二十七億四千六百萬圓と同じく八千六百萬圓の増加に止まり浮動性預金の増嵩と安定性、貯蓄性預金の増勢鈍化が指摘される、一方貸出は生産擴充の進行に伴ふ事業並に運輸資金の需要據頭を反映、制手は二十四億四千七百萬圓と前月比一億五千五百萬圓増、手形も亦六十億六千九百萬圓と二億百萬圓を著増増勢は依然顯著である、この増勢を反映して普通銀行の有價證券投資は減退したが特銀筋の買進みによつて漸くカガアせられ有價證券保有高は八十二億二千萬圓と前月比一億五千五百萬圓を増加、コール・ローン亦七億四千九百萬圓と同様五千八百萬圓増、現金有高は當座預金の増嵩と現金取引

の旺盛を映して各銀行が手許準備を厚くしてある關係で九億五千百萬圓

△預金 十一月末 前月末比増 前年同期比増
當座 二,五七三,〇〇〇 一三,三三六
特當 一,五四九,六一 六六,六六六
定期 七,六九二,六八 八五,七七六
諸預 六三,七四四 六九,〇三三
合計 七二,九六六,六一 五六,三九五

△貸出 二,四四七,四四〇 一五,八七一
手貸 六〇六,九五五 二〇,一八四
割貸 一,〇三二,〇三六 一六,六八六

△有價證券 一〇,六〇七,七七一 一五,九三〇
△コール・ローン 七四九,八三三 一五,九三〇
△現金有高 九五,三三四 二六,九七三

合 計 一〇,六〇七,七七一 一五,九三〇
合 計 一〇,六〇七,七七一 一五,九三〇

☆ 公 社 債

本年度公債發行並消化情況

【三・三〇】大藏省は十五日本年度の新規公債發行並に消化状況につき發表したが十二月十四日現在に於ける十四年度公債發行済額は三十九億百五十萬圓で發行豫定總額七十六億二千九百萬圓(前年度繰越十七億三千九百萬圓を含む)に比し約半額に過ぎず差引未發行分は三十七億二千七百餘萬圓に上る、十四年度會計年終の百餘萬圓に上る、詳細左の如し(單位千圓)

Table with columns: 發行豫定額, 前年度繰越額, 發行済額, 差引豫定額

Table with columns: 道路公債, 震災善後公債, 滿洲事件公債, 歳入補填公債

Table with columns: 特別會計

朝鮮事業公債 一四,七六六 〇 一四,七六六
臺灣事業公債 六,四〇〇 〇 六,四〇〇
鐵道事業公債 八〇,〇〇〇 〇 八〇,〇〇〇
通信事業公債 三,三〇〇 〇 三,三〇〇
計 一四七,四六六 〇 一四七,四六六

△支那事業公債 三,九二四,〇〇〇 〇 三,九二四,〇〇〇
△支那事業公債 三,九二四,〇〇〇 〇 三,九二四,〇〇〇
△支那事業公債 三,九二四,〇〇〇 〇 三,九二四,〇〇〇

支那事業公債 一,〇〇〇,〇〇〇 〇 一,〇〇〇,〇〇〇
歳入補填公債 一,五〇〇,〇〇〇 〇 一,五〇〇,〇〇〇
滿洲事件公債 四〇〇,〇〇〇 〇 四〇〇,〇〇〇
其他の各種事業公債 二,〇二四,〇〇〇 〇 二,〇二四,〇〇〇

預金部引受 二,〇〇〇,〇〇〇 〇 二,〇〇〇,〇〇〇
郵便局賣出 八〇〇,〇〇〇 〇 八〇〇,〇〇〇
國債引受國引受 一〇〇,〇〇〇 〇 一〇〇,〇〇〇
日本銀行引受 七,五九一,二九一 〇 七,五九一,二九一

昭和十二年 一,〇〇〇,〇〇〇
自七月七日 一,〇〇〇,〇〇〇
至十二月末日 一,〇〇〇,〇〇〇
同十三年中 四,三三〇,〇〇〇
同十四年 五,〇三一,五〇〇
同十五年 一〇,六三二,〇〇〇

新發行額 三,七六四,二二二
消 化 率 八七・五
消 化 率 八四・一

△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇

△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇

△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇

△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇

△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇
△公債發行 〇 〇 〇

左記要項の通り之を借換發行するとに決定した

△證券の名稱 米穀證券(第百回)

△發行額 額面一億七千四百萬圓

△割引歩合 日歩六厘五毛△發行日 昭和十四年十二月二十日△支拂期日 昭和十五年二月二十六日

△發行方法 日本銀行引受

銀行人事

▲産組中金異動【三・三】産業組合中央金庫では調査課長小出成五氏が今同滿洲糧穀會社東京事務所長に轉任退職したるに伴ひ左の人事異動を行つた

特別監理課長 窪田 角一 調査課長を命ず

普通監理課長 古江 雄吉 特別監理課長兼務を命ず

▲田中三和銀行常任監査役辭任【三・三】三和銀行常任監査役田中稟民はこの程大株理事就任に決定したので同行常任監査役を辭任することになつた

▲日銀異動【三・六】日銀では十六日武井營業局長の理事昇格に伴ひ左記人事異動を發令した、なほ大阪支店長の交代は年末關係を考慮し明春一月中旬まで入選を延期することになつた(括弧内は舊職)

大阪支店長囑託を解く 理事 岡田 戈一 秘書役(岡山支店長) 柳澤 鐵一 參事(函館支店長) 平山 徳雄 營業局長(外國爲替局長) 新木 榮吉 外國爲替局長(ロンドン代理店監 督役) 柳田誠二郎 大阪支店長囑託 理事 武井理三郎 函館支店長(審査部次長) 富田 史期

貿易

岡山支店長(秘書役) 門川 泰 審査部次長(検査役) 小田切武林

邦品の中支輸入に便宜の措置

【三・二】上海發十一日大阪市産業部入報に依れば滿洲支の團ブロック向輸出に關しては九月二十日附商工省令によつて輸出承認額を本年六月より八月迄の三ヶ月間の平均一ヶ月の實績を基準とする旨決定したが與亞院華中連絡部では若し現地當業者の要望あれば現地の輸入實績その他に關し出來得る限りの努力をなすこととなり輸入希望者は需要證明申請書に右期間内の輸入實績及び日本品の或る程度輸入せねばならぬ切實なる理由を附し上海商工會議所に提出すれば同所貿易委員會において審査の上與亞院に移牒便宜を圖ることとなつた

十一月中对滿支貿易

【三・三】十一月中に於ける對滿洲國、關東州、中華民國及香港貿易地域別概況左の如し(單位千圓)

Table with columns for '輸出入' (Import/Export) and '計' (Total) for various regions like '滿洲國', '關東州', '中華民國', '中華民族', '北部', '中部', '南部'.

香港 一、五三三 合計 一七、七三〇

滿洲國 三〇、五八六 合計 三三、一〇一

關東州 五、三三三 合計 三、六〇〇

中華民國 六、三六〇 合計 八、七五〇

中華民族 四、一七〇 合計 一、〇〇〇

北部 三、三六八 合計 三、三六八

中部 四、一七〇 合計 四、一七〇

南部 九、三三三 合計 九、三三三

計 一、五七〇 合計 一、五七〇

香港 三、三六八 合計 三、三六八

計 一、五七〇 合計 一、五七〇

△出 超 三、五八〇 合計 六、五三三

十一月對第三國貿易

【三・三】大藏省では十三日十一月中对滿、關、支貿易を別項の如く發表したが右によつて内地對第三國貿易數字を算出すれば十一月中の内地對外貿易數字は輸出三億六千餘萬圓、輸入二億一千六百餘萬圓でこの内圓ブロック向輸出を除いた内地對第三國貿易は輸出一億八千五百餘萬圓輸入一億六千四百餘萬圓で結局二千五百一十萬六千圓の出超となり本年九月に年初來始めて一時出超を示し十月に於て再び入超に轉じた、内地對第三國の貿易尻は十一月更に出超を示現するに至つたのである、而して内地對第三國貿易の一月以降十一月末迄の累計は輸出十六億五百五十一萬圓、輸入二十億一千六百三十三萬九千圓で結局年初入超は四億六百五十八萬九千圓となつた、算出數字左の如し(單位千圓)

Table with columns for '輸入', '輸出', '差引' (Balance) for '内地對第三國貿易', '内地對外貿易', '内地對團ブロック貿易'.

輸入 三、〇八一 内地對第三國貿易 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

輸入 一、八五三 輸出 一、八五三

月廿六日デリーに於て第一回會談を開催して以來今日まで前後五回に亘り隨時行はれてその間去月廿一日の第四回會談に於ては印度代表より今次會商に對する印度側の態度を表明したる正式提案があり又去る八日の第五回會談に於ては若松帝國代表より始めて我が方の根本方針が提出され日印双方の提案は茲に出揃つた譯であるがクリスマス休暇が接近した關係上本年内に於ける會談はこれ以上開催される運びには至らないものと見られ従つて日印會商は兩代表より提案を行つたゞけで來年に持越され愈々明春より交渉はその本筋に入つて展開されることになつた、而して今次會商に對する印度側の提案は會商開催前に於ける印度側の新聞論調並に印度政府に對する各地商業會議所の強硬なる答申案等より見てその内容の硬化を豫想され印棉の最低買付量の保證、本邦綿布對印輸入量の制限等の提案を見るものと期待されたが今日までのところ斯くの如き會商を困難ならしめる強硬なる意見の開陳なく印度側の態度は著しく穩健なるものがあつた、かくの如き印度側の態度の變化は歐洲戰亂の勃發により印度經濟の對日依存度が今後相當増大する傾向にある事と印棉の豐作に基因するものと見られる、而して我が方としても現行日印協定を存續せしむることに異議はなく唯それがためには公正妥當な基準に於て行はれる事が前提条件となすべくあるとの見地から現行協定の缺陷は正に努めてゐるのであつて若松代表は現行協定の圓滑なる運用を期する建前から今後次の點を指摘して印度側の猛省を促すものと見られる即ち

共同施設

日印會商に印度側の態度穩健

【三・六】第三次日印會商は去る十

(一)現行日印協定によれば一ヶ年に本邦綿布を最高限度たる三億五千二百萬ヤード輸出するために印棉百五十萬俵の買付を行はねばならないのであるが一方本年四月より實施された英印協定によれば英國は五十萬俵の印棉買付に對して最低三億五千萬ヤード、最高五億ヤードの綿布を印度に輸出し得るのであつてこれは日印協定に比し著しく均衡を失し公平極まるものである、よつて明年四月以降の第三次協定に於てはこの點を改善して本邦に於ける印棉買付量の引上げと共に綿布輸出最高量の引上げを要求する(二)印度に於ける綿布輸入關稅は英國製品は從價にして一割五分なるに對し本邦品に對しては價貨五割の他從價稅も同時に設けられ何れか高い方を課することになつてゐるが本邦品に對する課稅は英國品に比し三割五分の開きが存するのみならずその他の外國製品と同率の關稅が課せられてゐるのであつてこれでは日印協定の存在によつて我が綿布に對する關稅は何等特惠を蒙つてゐない、従つて本邦綿布關稅を引下げて少くとも英國品とその他外國品との稅率の中間に置くことは妥當である(三)更に現行協定によれば本邦綿布に對する品種別對當比率は下級品に厚くして加工綿布の輸出の餘地に乏しく我が綿布の對印輸出を阻害してゐるのでこの點を改め高級綿布に對する對當比率の増加を妥當とする

輸出向主系に強制出荷命令

【三二七】政府は最近横濱、神戸兩生糸市場に於ける思惑高と内需の激成に對し過般來之が對應策を考究中であつたが此際部分的對策を弄せず

既定方針通り内外の計畫の調整に進むこととなり十九日製糸業者に對し蠶糸業法の規定に基く輸出向生糸の強制出荷命令を發した模様である、しかしして横濱、神戸兩市場に對する義務輸出制度は來年一月より實施の見込であるが之と併行して絹織物製造制限等の方法により内需の適正化をも早急に實現せんとして居り成行は頗る注目される

通商權護法改正會議に提出

【三二〇】貿易調節及通商權護に關する法律は昭和九年五月一日より實施されその施行期間は六箇年となつてゐるので明年四月末の期限満了を前にして之が施行期限を延長するの必要があり大藏省では之に處するため來るべき通常議會に同法改正案を提出して右施行期限を三年間延長すべくその協賛を求むることになつた

産 業

電力

發送電の貯炭連日遞減

【三二二】年末電力需要最盛期に對し本月一日より關東、關西合計二百五十萬キロワット時の電力増加供給を行つたが最近に至り日本發送電に對する石炭納入状況悪化し此の儘に推移せば右二十五萬キロワット時の増電維持は極めて困難視される状態となつた、即ち右二百五十萬キロワット時増電は日本發送電に對する十二月の石炭納入約六十萬噸の見込で實施されたのであるが最近の石炭納入状況は一日一萬七千噸でこれに對し消費一萬八千噸乃至二萬噸と石炭の受入高に比し消費高が多いたる貯炭高は連日遞減し昨今は廿七八

萬噸見當に低下した、従つて今後極寒による湯火の深刻化を控へて現在の如き積炭状況では二百五十萬キロワット時増電維持は極めて困難視され電力制限再強化に逆轉するの危機に面するに至つた、依つて十一日増田日本發送電總裁は宮川、藤波兩理事を帶同して商工省を訪問、右事情を具陳して豫定通り石炭納入方につき斡旋方を依頼した

猪苗代湖面低下計劃遂に挫折

【三二四】東電の猪苗代湖面低下による極寒季湯水時に於ける電力七千七萬キロワット時補給計劃は湖岸民の反對により福島縣當局の認可を得るに至らず此の間永井鐵相、小原内相も極力斡旋したが奏功せざる爲め東電は最早や寒冷により洋灰工事も不可能なることと本年度は右計劃を放棄することに決定した

第四回電力審議會

【三二五】日本發送電會社の發電及び發送豫定計畫案を中心とする昭和十五年度より十九年度に至る發送電五ヶ年計畫案を審議すべき電力審議會(第四回)は十九日午後一時半より本省會議室で開催、會長永井鐵相(病氣快席のため田中政務次官代理)の別項の如き挨拶につき森電氣廠第二部長より議案の内容につき説明あり慎重審議の結果原案通り決定四時過ぎ散會した、原案は極めて充分に居るが今同の計畫案の特色として舉げらるべき點は左の如きものである

(一)昨年度現行計畫設定後に於ける國際情勢の變轉、事變の進展、生産力擴充計畫、物動計畫その他時局經濟の基本的動向の推移、實績に即應し根本的檢討を行へる事(二)電力に

對する國家經濟各般の緊迫せる要請に對應し發電及び發送豫定計畫をして極力その基礎産業計畫を(一)電力國家管理の目標の一を送電聯系の擴充強化に一層の配意を加へた事

△會長挨拶 (前略) 本計畫の内容

に就き一言申上げます、今次聖戰の遂行を期する上に於て我國生産力の徹底的擴充を圖らねばならぬことは言ふ迄もない所でありますが此の發電及發送豫定計畫は生産力擴充計畫の一環として之と密接なる關聯を有すると共に又其の基礎を爲すものでありと存せられるのであります、現行の計畫も勿論此の趣旨に於て設定せられたのであります但其の後事變の進展に伴ひ、生産力擴充計畫物資動員計畫其他國家經濟の各分野に於て既に相當の變更を見て居りますので今同の計畫設定に當りましては此等の點に鑑み將來に於ける電力供給關係の飛躍的發展を想定致しまた共に尙電力國家管理の目標の一たる發送電聯系の擴充強化に就ても先般來の電力不足の實情に照し一段の配意を加へたのであります、本計畫は以上の如き點に重點を置いて設定致したのであります

切なる運用に依り電力資源の完全なる開發送電網の整備に努め以て戰時下國家經濟の遂行に必要なる電力の供給確保に遺憾なからしめんとを期してゐるのであります

▲電力審議會經過 【三二九】十九日

の發送電五ヶ年計畫を審議すべき電力審議會に於ける主なる質疑應答左の如し

問 開發を促進せば石炭節約上効果大と思ふが如何

答 大規模開發重點は同感であり爾後に於ける水力地點選定に付ても充分考慮する

問 勞力及技術者對策如何

答 關係各省と充分の連絡を圖り電氣事業の基礎産業たる使命達成に萬全を期してゐる

問 水力開發に對する水源涵養に關する選信省の方針並に與利根尾瀨原の開發方針如何

答 發電水力と山林との密接な關係に鑑み農林省と充分連絡する、二地點の開發計畫は電力管理上其の實現を促進し特に設計につき檢討を重ねて居る

問 本計畫と物資の關係及水力と火力との配分關係如何

答 資材の配給は優先的取扱を受け分な取得は困難である、差向最近三年間に重點建設計畫を進め尙火力の配分は燃料政策上水主火從の原則を實行しつゝあるが發電所建設工期關係及供給力安定の見地から火力は一定限度不可缺である

問 石炭の使用見込量及其の取得見込如何

答 一年平均〇百萬噸(六千カロリ一標準)見込である、今後の取得に付ては石炭擴充計畫と密接な連絡をとり努力する

☆ 船舶海運

米國船の極東進出目立つ

【三二二】英國船の極東配船減少による本邦海運界の飛躍が傳へられて折柄英國船に代つて米國船の極

東進出が旺盛となつた、即ち十一日
ニユーヨークから神戸某社への入電
によれば昨年四月以來極東配船を中
止してゐたアメリカ・ライクス・ブ
ラザリス商船會社はこの程ガルフ
日本支那・フィリピン等の極東
航路を再開した外アメリカ・ペナマ
パシフィック汽船會社でも來春早々
よりアメリカ・香港・シンガポール
マニラの航路を開設する旨ロン
ドン海事會に届出た、何れも
出週期に比島の砂糖を中心にシ
ンガポールの島の輸送に當るもの
でこれは米國新立法の發動により
米國船の交戦區域配船が禁止された
結果餘剩船の極東進出を見たもの
であるが明年一月末の日米通商條約
廢棄以後に於ける日本船による比
島砂糖輸送不圓滑に對する一對策と
も見られ注目を惹いてゐる、尙これ
によつて米國の極東配船はブレヂ
ントラインと共に三會社となつた

日支間貨物運賃割戻廢止
【三三三】東亞海運並に日本郵船で
は日支間往復航貨物運賃割戻しを廢
止することになり來春一月一日始發
航出帆船から一齊に實施する
貨物積替に獨側分擔金要求
【三三三】伊太利諸港に避難中の獨
逸船積載の日本向け貨物を日本船又
は中立國船に積替へ輸送する手續
につき十三日ローマより貿易局大阪
事務所に左の如き通達があつた、而
して右手續中獨逸船側では避難に要
した費用は相當多額に上り共同海損
に類するものとして荷主側に對して
貨物價格の二割を分擔金として要求
してゐる、この分擔金は前大戦にも
その例があるが今回の二割の要求は
高率であつて我が方としても承服し

難くこの點につき我が外務當局の交
渉が期待されてゐる、尙右は伊太利
のみに限らず他の中立國に避難して
居る獨逸船にも同様適用されてゐる
ものと見られてゐる
（一）船積書類全部積替地に於ける獨
逸船會社代理店に送附する事（二）運
賃未拂ひのものは積替地の代理店に
於て伊貨を以て全額支拂ふ事（三）分
擔金は貨物價格の二割とす（四）積替
費は伊貨を以て支拂ふ事
▲五分程度に引下げ 【三三三】伊
太利その他中立國に避難中の獨逸船
に積載の日本向貨物を日本船、中立
國船へ積替へることに格んで獨逸
船側より別項の如く二割の分擔金を
要求して居たがその率が著しく高率
に過ぎるとの見解から日商を中心に
大阪、横濱、名古屋、神戸等各關係
會議所に於て豫て外務當局を通じ獨
逸側と折衝中のところ十三日に至り
大體五分程度に引下げること双方
の諒解成立せる模様である、尙大阪
商工會議所では同日直ちに各關係荷
主を招致細目につき打合せ中である
が荷役費は荷主團體の共同負擔とな
るものとみられてゐる

資材 運賃リンク案實現困難
【三三三】船舶改善協會は十六日丸
の内工業俱樂部に管理委員會を開催
標準船型建造狀況、造船資材の配給
狀況に關する報告があつた後新造船
の適正價格に關し一任されてゐる村
田（日本船主協會長）、黒川（船舶改
善協會會長）、斯波（造船聯合會長）三
氏より目下通信當局とも協議してゐ
るが未だ決定するに至らない旨の報
告があり更に之に基き協議したが意
見纏まらなかつた、次いで造船資材
輸入と遠洋運賃收入とのリンク制に

關して協議したが歐洲戰亂により遠
洋運賃は相當の増收を來してゐるが
遠洋運賃中には圓貨建が可成りあり
外貨の實際上の増收は樂觀を許さな
いものがあるが更に慎重研究するこ
とになつた、從つて右造船資材輸入
と遠洋運賃收入とをリンクせしめる
ことにつき當局で承認するとしても
實際上外貨收入が伴はない限りその
實現は困難視され相當悲觀的意見が
行はれた
印棉運賃割戻し据置
【三三三】紡績聯合會では第九十期
（本年六月一日十一月末日）印棉
並にアフリカ棉運賃の會員への割戻
しは前年同期印棉一俵に付二圓五十
錢、アフリカ棉一俵に付二圓二十五
錢と何れも据置ることになり十八日
の紡聯定例評議員會に附議承認決定
した

☆その他
明年春蘭二割の減收か
【三三三】外貨獲得、國內纖維飢饉
緩和の建前から農林省では十五年度
豫算に蘭増産確保施設費として九十
八萬八千圓を計上、遠作防止、速成
桑園設置、病虫害驅除等各種助成施
設を講じ蘭増産計畫達成に懸命の努
力を傾注する事となつたがそれにも
拘らず明年春蠶收高は本年同期の
實收高四千四百七十二萬貫に比し約
二割の減收が豫想され近く實施され
生糸の配給統制問題と關聯し頗る
注目すべきものがある、即ち明年春
蘭減收の理由は（一）本年の桑園の凍
害、蠶害の被害面積は二萬餘町歩、
早害被害面積十萬九千町歩に達し即
ち全桑畑面積の五分の一が被害を蒙
りそのうち約二割餘は收獲皆無で本

年採葉困難の見込みである（二）而
も桑園に對する無機質肥料の配給は
米麥重點主義の影響を蒙り需要量の
約六割しか供給されず桑葉の減産は
必至の情勢に在る、右の如く明年の
春蠶收高は蘭價の昂騰にも拘らず
桑葉、肥料並に勞力不足等から激減
が豫想され從つて内需向生糸もそれ
だけ供給制限を免れざる模様である
明年度蠶卵増産計畫決定
全販聯では十三日午前十時より東京
本所兩國に第十年度蠶卵販賣統制協
議會を開催、東京本、支所及び長野
愛知、静岡、東京、神奈川、栃木、
山梨、千葉、北海道の道府縣販賣統
制專業實績及び情勢報告の爲第十
年度蠶卵販賣統制目標を前年度より十
五萬箱増の百廿五萬箱と決定した、
各支所別は東京六十八萬八千五百箱
大阪五十一萬三千箱、門司八萬一千
箱、名古屋六萬七千箱であるが尙前
年度實績は統制目標百二十萬箱に對
し東京六十六萬三千六百九十四箱、大
阪四十四萬九千八百二十二箱、名古屋
四萬二千五百六十二箱、門司六萬二千
九百八十三箱計百五十五萬二千一
箱、金額千三百八十一萬五千餘圓で
ある

年三月末日までの間に於て受渡をな
す生糸は同十四年十二月廿四日迄に
その届出をなしたるものは適用せず
との趣旨に修正緩和し更に附帶決議
「積立金制度に照應せしむるやう
價を積立金制度に照應せしむるやう
適當なる對策を構立せしむること」
を附して可決確定、更に國用生糸販
賣價格協定規程については本規程は
農林大臣の認可ある時はそれに先立
ち本會評議員會へ諮問されたき事の
附帶決議を附して原案通り可決した
東亞棉業協會設立
【三三三】日滿支三國棉業の提携を
促進しその利害關係の調査を圖る目
的をもつて豫てより三國棉業關係五
團體で創立準備中の東亞棉業協議會
では十八日正午大阪綿業會館で創立
總會を開催、大日本紡績聯合會、在
華日本紡績同業會、朝鮮紡績同業會
滿洲綿業聯合會及び關東州綿業聯合
會の各代表者約六十名出席、白石紡
聯專務理事より創立經過に就き報
告、庄司東洋紡社長を座長に推した
る後右五團體より推薦したる委員を
左の如く報告あり之を承認、次いで
役員の選舉を行つた結果會長に津田
紡聯會長、副會長に佐々木在華紡委
員長、金朝鮮紡同業會理事及び石橋
滿洲綿聯關東州綿專務理事の三氏
を選任津田會長を始め各代表者より
それへ挨拶あつて午後四時散會し
た

△委員（紡聯）津田鐘紡社長、小寺
大日紡社長、庄司東洋紡社長、富島
日清紡社長、加藤錦華社長、堀明正
紡社長、友田富士紡取締役佐佐木在華
紡）佐々木内外棉專務、三村大日本
紡常務、立川同興紡社長、戸川上海
紡取締役、倉知上海綿常務、伊藤

全國製絲總會
【三三三】全國製絲業組合聯合會で
は十四、十五兩日丸の内蠶糸會館に
第九回總會を開催、豫算決算案他諸
議案を附議可決したが問題の蠶絲業
維持安定積立造成規程甲（輸出生糸）
乙（國用生糸）兩案に關しては乙案中
規程施行前になしたる契約に基き施
行後受渡をなす生糸に對し適及適用
するとの原案を昭和十四年十二月十
四日迄になしたる契約に基き同十五

全販聯では十三日午前十時より東京
本所兩國に第十年度蠶卵販賣統制協
議會を開催、東京本、支所及び長野
愛知、静岡、東京、神奈川、栃木、
山梨、千葉、北海道の道府縣販賣統
制專業實績及び情勢報告の爲第十
年度蠶卵販賣統制目標を前年度より十
五萬箱増の百廿五萬箱と決定した、
各支所別は東京六十八萬八千五百箱
大阪五十一萬三千箱、門司八萬一千
箱、名古屋六萬七千箱であるが尙前
年度實績は統制目標百二十萬箱に對
し東京六十六萬三千六百九十四箱、大
阪四十四萬九千八百二十二箱、名古屋
四萬二千五百六十二箱、門司六萬二千
九百八十三箱計百五十五萬二千一
箱、金額千三百八十一萬五千餘圓で
ある

全販聯では十三日午前十時より東京
本所兩國に第十年度蠶卵販賣統制協
議會を開催、東京本、支所及び長野
愛知、静岡、東京、神奈川、栃木、
山梨、千葉、北海道の道府縣販賣統
制專業實績及び情勢報告の爲第十
年度蠶卵販賣統制目標を前年度より十
五萬箱増の百廿五萬箱と決定した、
各支所別は東京六十八萬八千五百箱
大阪五十一萬三千箱、門司八萬一千
箱、名古屋六萬七千箱であるが尙前
年度實績は統制目標百二十萬箱に對
し東京六十六萬三千六百九十四箱、大
阪四十四萬九千八百二十二箱、名古屋
四萬二千五百六十二箱、門司六萬二千
九百八十三箱計百五十五萬二千一
箱、金額千三百八十一萬五千餘圓で
ある

全販聯では十三日午前十時より東京
本所兩國に第十年度蠶卵販賣統制協
議會を開催、東京本、支所及び長野
愛知、静岡、東京、神奈川、栃木、
山梨、千葉、北海道の道府縣販賣統
制專業實績及び情勢報告の爲第十
年度蠶卵販賣統制目標を前年度より十
五萬箱増の百廿五萬箱と決定した、
各支所別は東京六十八萬八千五百箱
大阪五十一萬三千箱、門司八萬一千
箱、名古屋六萬七千箱であるが尙前
年度實績は統制目標百二十萬箱に對
し東京六十六萬三千六百九十四箱、大
阪四十四萬九千八百二十二箱、名古屋
四萬二千五百六十二箱、門司六萬二千
九百八十三箱計百五十五萬二千一
箱、金額千三百八十一萬五千餘圓で
ある

裕豐紡取締役、原國光紡社長(朝鮮紡)佐藤朝輝紡取締役、金城紡社長、滿洲及び關東兩綿聯石橋滿洲綿聯專務理事、柴田關東州綿聯專務理事

非鐵金屬鑛石の買鑛條件適正化

【三二〇】商工省ではかねて中小鑛業者方面より要望せられてきた買鑛條件の適正化につき種々考慮中であつたが今回國策會社たる帝國鑛業開發會社をして非鐵金屬鑛石の買鑛條件の適正化に乗り出さしむることとなり十五日帝國ホテルに於て官民協

議會を開催、商工省より小金鑛産局長、加賀山産銅課長ほか係官、民間側より帝國鑛業、三菱鑛業、日本鑛業、住友鑛業、古河合名、藤田組、昭和鑛業、大日本鑛業、ラサ工業株式會社、協議を行つた結果買鑛條件決定の基準試料を採取する各製鍊所附屬試料採取場を帝國鑛業に引繼がしむるやうの意、各製鍊業者も譲渡を承認した、よつて帝國鑛業は早速これが買収交渉に着手し來年一月中には買収を終る豫定である、右に行はれ又中小鑛業者は安心して公正なる試料により買鑛し得ることとなるわけである

輕金屬製造事業許可
【三二一】輕金屬製造事業委員會第一回總會は十八日特許局で開催、左記事項を付議可決した
△昭和電工株式會社横濱工場アルミナ製造設備増設許可に關する件△昭和電工株式會社大町工場アルミニウム製造設備増設許可に關する件△昭和電工株式會社喜多方工場アルミニウム製造事業許可に關する件△日本曹達株式會社高岡工場アルミナ製造

設備増設許可に關する件△日本曹達株式會社高岡工場アルミニウム製造設備増設許可に關する件△東洋アルミニウム株式會社三池工場アルミナ製造事業許可に關する件△東洋アルミニウム株式會社檜原工場アルミニウム製造事業許可に關する件△日東化學工業株式會社八戸工場アルミナ製造事業許可に關する件△國産輕鐵工業株式會社岩手工場アルミナ製造事業許可に關する件△國産輕鐵工業株式會社富山工場アルミニウム製造事業許可に關する件△淺田化學工業株式會社第二工場アルミナ製造設備増設許可に關する件△關東電氣工業株式會社澁川工場マグネシウム製造事業許可に關する件△理研金屬株式會社宇部工場マグネシウム製造設備増設許可に關する件△日本マグネシウム株式會社富山工場マグネシウム製造事業許可に關する件△東亞輕金屬工業株式會社酒田工場マグネシウム製造事業許可に關する件△大倉鑛業株式會社島田工場マグネシウム製造事業許可に關する件

市 場 證 券 市 場

東株代用價格改訂
【三二二】東株取引所では代用品價格を左の如く改訂し來る十五日より實施する事となつた

△時價昂騰により代用價格を引上げるもの 臺灣銀行株以下百二十二種△拂込増加に依り代用價格を引上げるもの 浦賀船渠新株以下九種△時價低落の依り代用價格を引下るもの 英貨公債(六分利債)以下四十二種△新舊合併 川崎造船優先株以下九種△銘柄變更 東横電鐵債以下九種△廢止するもの 東横電鐵株以下九種△新に代用品中に加ふるもの 日本火藥製造株以下二種

東株擔保銘柄追加
【三二四】東株實物取引員組合では十四日委員會を開き擔保銘柄中に左の四銘柄を追加し、來る十五日より實施することとなつた
日本水産、東京鐵工所、東京自動車工業、淺野セメント第三新

東株營業概況
【三二〇】東株取引所調査 十二月十五日現在の同所營業概況左の如し
△賣買高(單位株式千株、債券千圓) 前期比較増
株 式 五、三三一 一、三三五
債 券 四、一〇五 四、四五六
△手數料(單位千圓) 二、四四二 二、四四二
株 式 二、四四二 二、四四二
債 券 二、四四二 二、四四二

大株増證據金追徴
【三二〇】大株取引員組合では廿日本年度の最終定例委員會を開き左記長短建株中二十九銘柄の越年玉に對し増證據金を追徴することに決定した(一株に付)
△東株、東新、鐘紡、東洋紡各五圓
△鐘新、帝人、郵船、商船各四圓
大株、大新、帝人新、郵船新、商船新、滿業、日鐘、日立、鋼管、日石、笠素、曹達、ラサ工、日魯各三圓
△日鐘新、日立新、鋼管新、笠素新、曹達新、日魯新、水産新各二圓

松本乾蘭市場開市
【三二二】豫て設立準備中の松本乾蘭市場(資本金五萬圓)は業界の明

形色下に十一日現物取引の形式を以て開市の運びとなり午前十時平林社長以下役員一同集開市式を舉行し十一時より多數乾蘭家の祝詞裡に擊杯の音も賑はしく初立會を行つた出來高は三百貫で同二十分盛況裡に終了したなほ十二月限は受渡關係で賣買せずとなつたが本月初立會相場の如し
△白蘭生糸量三四%△十二月限不申
△一月限三百七十三圓△二月限三百六十六圓△出來高三百貫

横濱生糸呼値變更
【三二四】横濱取引所では十四日商議員會を開催、清算生糸の呼値變更の件を附議した結果、從來の一俵(百斤)建よりその百分の一の一斤に改正することとなつた、而してこれが實施期は明年二月一日よりとするに内定、明十五日取引總會を開いて證據金引上げの件と共に附議決定の筈であるが斯く呼値の單位を少額とするは時局柄大きな單位が往々に高物價を煽る傾向があるといふ社會的影響を考慮した結果である
【三二六】國用向生糸は織物公定値段から採算割れとなる爲思惑活動もや下火となり活羅の中心がニューヨークに移つた感があつてナショナル糸は二日間幅限度一杯の躍進を續ける等連環進進を報じ換算相場は當限が二千二百三十四圓と横濱より百圓方も上鞘を示し長期先限すら二千六百九十九圓と横濱より五十餘圓の幅相を買進む有様で完全に主導的地位に立つてゐるため横濱清算も十六日前場一節は又復沸騰して出來高七千二百五十二俵の商標裡に各限十

五圓乃至三十六圓に及ぶ奔騰を演じて當限二千四百十圓先限二千五百十五圓と全期完全に二千百圓の關門を抜き新高値を更新するに至つた、アメリカ的重要商品類の活躍が支柱となつてゐるため明春の供給逼迫を控へて現物の國用及び輸出の爭奪戦を展開しつゝある情勢で年末意外の高値を出し切るのではないかと觀測が相當有力である
【三二八】十八日の横濱生糸清算市場は休日明けで格別の材料はなかつたが既に數日來内外呼應して先高期待の買人氣沸騰の氣先と現物の供給逼迫に伴ふ狂騰及び休日明け外電の爆發高期待券々當限納會を廿日に控へて軟派の大踏物を招來しため又復白熱的の場面を現出し一節出來高八千四百三十六俵、二節出來高一萬一千五百六十九俵、合計二萬五俵と云ふ取引所開所以來未曾有の大商盛裡に各限八十七圓乃至百二十五圓方暴騰して全期二千二百圓臺の記録的高値を更新し後場は帳簿整理の爲休會となつたが今や市場は利喰以外に目立つた賣物なく相場の上げ足も頗る急調となり場面や常軌を逸せんとする狂熱振りて茲兩三日の成行はかなり注目されるに至つた

生糸暴騰に警告
【三二二】横濱生糸相場の暴騰に關し商工省では十九日石川瀆理事を本省に招致實情を聴取した上左の如く警告を與へた
今同の生糸相場の暴騰は紙育生糸相場に依るもの感であるとしも現在以上の昂騰は思惑に依るものと見なければならぬ又當局の見るところに依れば買物の中に

生 糸

は國用向けも相當ある様であるからこの方面の思惑は斷乎として取り締り糸價の昂騰を抑止すべきである

▲商工當局生糸取引所に通過【三・一】 商工省では十九日午後五時半横濱生糸取引所小林石川兩理事を招致生糸相場昂騰に對する處置として合後は各取引員の毎日の賣買高を取引員別に商工當局に提出すべきことを

を申渡し右の旨は神戸生糸豊橋乾兩取引所にも通過する様申渡した生糸二千三百圓蓋は不申と決定

【三・九】 横濱生糸市場は前日の狂騰について今朝入電のニューヨーク市場が混沌商狀を報じ一方商工省當局からも取引所並に取引員の自肅自戒に關し強硬な内意が通達されたため横濱取引所では十九日午前八時十分商議員會に引續き同九時取引員總會を開催して協議の結果左記の申合せを行つた

(一) 前場一節の立會を午前十時に延刻す (二) 右立會に當つては各限を通じて二千三百圓までの相場を建て得るがそれ以上は不申とする事 (三) 更に今後の方針は商工省當局と協議の上追つて定める事

▲横取の自肅申合せ【三・一〇】 横濱取引所では二十日午前九時自肅態度に關する商議員及代理人の聯合協議會を開催、左記の申合せを行つて一節の立會に臨んだ (一) 當限には相場の制限を附せず

但し新規買物は二千三百圓を限度とす (二) 長明物は外電を參酌して前日より五十圓高以上を許さず

☆その他

▲ア毛自肅買入價格決定

【三・三】 東京アングラ會社では豫てよりア毛自肅買入價格について考究中であつたが今回關係業者間の諒解なり生産者よりのア毛買入價格を一匁につき左の如く決定農林省の認可を得て明年一月一日より實施することとなつた

- 一等品(三吋以上) 九錢〇
二等品(二吋半以上) 八・〇
三等品(二吋以上) 七・〇
四等品(一吋以上) 六・〇
五等品(一吋以下) 五・〇
フェルト 三・五
汚 二・〇

▲貴金屬會社銀建値を發表せず

【三・六】 日本貴金屬會社では内需用銀地金の一元的集荷配給を行ひつゝあるが銀配給建値發表の件に關し過般來協議の結果暫定的に一貫目百九十三圓と決定、之れにより需要者へ配給し特に建値として發表する事は今後何等かの決定を見るまで中止する事となつた

會社

▲資金認許可狀況

【三・二】 日銀發表 前週中臨時資金調整法による申請處理事件数は百二十四件でうち主なるもの左の如し (單位千圓)

Table with 4 columns: Company Name, Capital, etc. Includes entries like 日本原皮輸入, 日本蓄電器, 大豆製品共販, etc.

▲株金拂込催告 中山製鋼所 拂込額 5,000
▲事業設備擴張 日産汽船 設備費 1,500
▲株金拂込催告 東芝芝浦電氣會社では今同中島飛行機と提携して資本金百五十萬圓(全額拂込)をもつて東京中島電氣會社を設立することを決定した

部で創立總會を開き役員の選舉を行ふこととなつたが内定せる役員及び資本關係其他は次の通りである
▲資本と兩會社投資額 資本金百五十萬圓(全額拂込)三萬株、中島飛行機芝浦電氣百萬圓二萬株、中島飛行機五十萬圓一萬株、△役員 社長津守平治(東芝副社長) △取締役 中島乙未(中島常務) 新開席作(東芝取締役) 佐々木草次(中島取締役) 藤田秀雄(東芝) 若下文雄(東芝事業部長) 石川安太(東芝事業部副部長) 監査役 中村祐眞(中島取締役) 島田菊太郎(東芝總務部長) 相談役 中島喜代一(中島社長) △營業品目(一) 航空機用電氣機器及電氣部品の製造販賣(二) 電氣設備其他前號の附帯又は關聯事業(三) 前各號の營業を爲す者に對する投資△本社及工場所在地 地川崎市
【三・二】 有機肥糧配給會社(資本金一千五百萬圓)の創立總會は十八日午前十時より丸の内中央亭に開催千石創立委員長埃抄の後議事に入り創立に關する経過報告、定款承認の件、取締及監査役選任の件其他を附議可決、會社創立に關する一切の手續を完了した、役員左の如し
△會長 千石與太郎(全購聯) △社長 松本眞平(松本米肥) △事務長 松原壽雄(全購聯) △取締役 伊藤連司(飼料會社) 飯山太平(日本油肥) 今井富之助(三井物産) 豊田喜重郎(日本配合) 奥久登(全購聯) 後藤一郎(東京配給業者) 寺田虎次郎(三菱商事) 木下辰雄(全漁聯) 杉山金太郎(豊年製油) △監査役 鍋島六藏(門司配給業者) 倉繁良逸(全購聯) 山脇延吉(帝農) 後藤吉

也(配給業者)
日本スフ製品創立總會

【三〇二】 スフ製品の輸出不適當並に内需用格外品の加工販賣を目的とする日本スフ製品株式会社(資本金百萬元)は豫て紡織、スフ紡績工業組合、綿工職、スフ織工職、綿、人絹聯合の五團體の間に於て設立準備中であつたが十九日綿業會館に創立總會を開催定款案承認の後、役員選舉を行ひ取締役十名、監査役五名をそれ〴〵決定したが社長には大日本紡小寺源吾氏が互選された

九州電軌役員異動

【三〇三】 九州電軌では十二日午前十時半から重役會を開き當利益金處分案(配當年九分据置)を査定したのが同社の電燈電力の部門に九水への譲渡に伴ふ重役陣從業員その他の異動に關して次の如く正式に決定した
即ち退社する重役は専務取締役草刈雄治、常務取締役山田正隆、同濱口榮枝、取締役廣瀬良知、同木村平右衛門、監査役新員眞一の六氏で右のうち草刈氏は九水に取締役として入社、同社北九州業務を監督、山田氏は九水常任參與として九州土地製業會社を主宰し木村、新員兩氏は資本關係の解消により廣瀬、濱口兩氏は一身上の都合で勇退することとなつた、なほ九州水力に轉出する從業員六百五十名は來る二十七日九軌を退社九水に採用されることとなつた

三井合名新陣容決定

【三〇四】 三井合名は常務理事島田勝之助氏の北海道炭礦汽船取締役會長就任に伴ふ後任補充その他首腦部陣容整備に關し十九日午後四時より本社で社員總會を開き協議の結果、

島田氏の後任として向井忠晴氏(三井物産新取締役會長)が常務理事に新任、島田氏は平理事に就任する事に決定した、而して更に現在の參與理事制(現在の參與理事は井上治兵衛、尾形次郎の兩氏)を廢して新に「參與」制を設け井上治兵衛(前三井物産取締役會長)尾形次郎(前三井銀行取締役會長)萬代順四郎(三井銀行取締役會長)川島三郎(三井銀行新取締役會長)の三氏を參與に新任し今後定期的にこの「參與會」を開催して合名並に各子會社の重要業務に參劃せしめることに決定した、尙右の結果三井合名の常務理事は南條金雄、金子堅次郎(以上留任)の兩氏と新任の向井忠晴氏の三氏、理事は新任の島田勝之助氏と永島雄治、福島喜三(以上留任)の三氏となつた譯であるが、向井氏は別項の如く同日の三井物産株主總會で同社取締役會長に同時に新任されたのでこの

三井鑛山新陣容

【三〇五】 三井鑛山では十九日の定時株主總會で役員全員任期満了につき改選の結果新重役陣の顔觸れを左の如く決定した、即ち取締役會長尾形次郎氏は停年退職しその後任には現常務川島三郎氏が昇格、現常務高島基江氏は平取締役となりまた現平取締役淡輪雅信、莊原和作並に現常任監査役辻澤一郎の三氏は去々代表取締役常務に昇任し結局常務取締役は一名増加して會長以下五名となつた、また平取締役島田勝之助(北海道炭礦汽船會長に新任)並に生島暢の兩氏辭任しその補缺として向井忠晴(三井合名常務理事)森木光太郎(本社鑛務第一部長)の兩氏が取締役に新任、また常任監査役に橋本幸造氏(本社社理事務長)が新任された

會社決算

【三〇六】 單位千圓、當期利益金は前期繰越金を含む
大東紡織 一、四〇(五)
北海道炭礦汽船 一、五三(四)
大阪商船 一、八三(八)
三井鑛山 一、四一(一)
東洋紡織 一、四〇(三)
池貝鐵工所 一、三三(七)
池貝自動車 一、三三(七)
不二越鋼材 一、二四(五)
小倉製鋼 一、一七(六)
三菱商事 一、〇六(三)
山一證券 一、〇〇(〇)
南洋護謨 一、〇〇(〇)
大日本電力 一、〇〇(〇)
酒井織維 一、〇〇(〇)
京成電軌 一、〇〇(〇)
倉敷絹織 一、〇〇(〇)
王子製紙 一、〇〇(〇)
營國セメント 一、〇〇(〇)
響城セメント 一、〇〇(〇)
日本製粉 一、〇〇(〇)
日本製糖 一、〇〇(〇)
滿洲製糖 一、〇〇(〇)
日本精工 一、〇〇(〇)

【三〇七】 三井合名では今回子會社同日の社員總會では特に問題とならず從つて引續き停年制實施を延期して留任したが結局停年退任は時期の問題で向井氏の今回合名入りはそのための伏線とも見られ從つて適當の機会に南條氏の勇退、向井氏の合名常務理事(筆頭)專任が實現するものと期待される

單位千圓	當期利益	配當
大東紡織	一、四〇(五)	〇・〇〇
北海道炭礦汽船	一、五三(四)	〇・〇〇
大阪商船	一、八三(八)	〇・〇〇
三井鑛山	一、四一(一)	〇・〇〇
東洋紡織	一、四〇(三)	〇・〇〇
池貝鐵工所	一、三三(七)	〇・〇〇
池貝自動車	一、三三(七)	〇・〇〇
不二越鋼材	一、二四(五)	〇・〇〇
小倉製鋼	一、一七(六)	〇・〇〇
三菱商事	一、〇六(三)	〇・〇〇
山一證券	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
南洋護謨	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
大日本電力	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
酒井織維	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
京成電軌	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
倉敷絹織	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
王子製紙	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
營國セメント	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
響城セメント	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
日本製粉	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
日本製糖	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
滿洲製糖	一、〇〇(〇)	〇・〇〇
日本精工	一、〇〇(〇)	〇・〇〇

社 會 文 化

☆ 學 術 ・ 文 化

新構造社授賞決定

【三〇三】新構造社では本年度展覽會の結果十二月八日入選作品中左記五氏に授賞を決定した

△繪畫 高野直一、小田原龍生、村岡清△工藝 井坂花子、大久保青更

【三〇四】法隆寺壁畫保有調査會は廿日午前十時から帝國學士院で第一部小委員會(建築方面)、十時半から第三部小委員會(歴史藝術方面)を開催し、第三部小委員會(歴史藝術方面)を開催し、第三部小委員會主任から小委員會の経過について報告あり明

【三〇五】時局下に注目すべき文化立法として映畫法は去る十月一日より施行を見たが、内務大臣の諮問に應じてこの映畫法の運籌を指導し、我が國民文化の水準引上げに寄與せんとする云は、映畫行政の「プロデューサー」役「映畫委員會」の官制が二十日付官報で公布され一流文化人を集めて颯爽と登場する事になつた、影響する所大きく幾多改革すべき餘地があり切に向上を望まれてゐる我が銀幕界だけに、この委員會には各方面から多大の期待が寄せられてゐるが、數日中に第一回の顔合せを行ひ今後の運用方針等について協議する事になつてゐる、委員會の構成は小原内相を會長、大村文部次官を副會長とし委員三十一名は官界、貴族兩院及び映畫界、文化陣、教育界から參加してゐる

【三〇六】航空技術の世界制覇を目ざして本年四月設立された中央航空研究所は五ヶ年五千萬圓の豫算をもつて十八年度までに完成する豫定で、府下三鷹村に研究の根據を置き第一、部風洞水槽、第二部機體工作、低溫高敏儀の大部分は印度、比島、南洋等から年々多量輸入して居り持たざる國の悲哀をかきたねばならなかつたが京大工學部探險冶金學教室西村秀雄教授、西原清康助教はこの國産鑛に眼をつけ苦心研究の結果この程遂に純度九九・七%以上といふ優秀な金屬マンガンの精鍊に成功、早くも工業化を準備中で戦時下日本各方面に萬丈の氣を吐く功績として各方面の注目を集めてゐる

【三〇七】隠れたる日本古代神日滿古代信仰が同一系統と判明新京【三〇八】隠れたる日本古代神社研究家徳永孝一氏(東京市大森區入新井町二ノ六三)は多年日本特有の物と信ぜられてゐた前方後圓墳を滿洲開原縣高臺子並に朝鮮江原道の二ヶ所に發見して學界に大きな波紋を投げかけたが今回更に古代滿洲人の信仰系統が日本のそれと同じであるとの信念から約一ヶ月に亘り古代滿洲人の信仰的遺蹟、遺物に就いて調査を遂げた結果その信念を裏書きする證左を滿洲人の最も信仰してゐる大石橋姫々廟に發見、日本と滿洲國の關係が神代の時代から既に密接であつた事を明かにした、同氏は姫々祭で有名な大石橋迷鎮山が神社形式からいふ神奈備型であるところに着目、調査すると日本神話時代の遺蹟遺物として日本にのみあると學界で信ぜられてゐた神域の表示たる神龍石(古代神社の跡)の配石を發見したばかりか神社で天眞名井と稱する神事に必要な井泉を始め神事に使用した土器の破片等神社學的に絕對的重要な資料を發見、これによつて迷鎮山重要なものが完全な古代信仰の遺蹟であり信仰の發祥地であると斷定後に建立された娘々廟の信仰に移されたものである事を明確にし古代の

【三〇九】連綿五攝家の名門近衛公、爵家に傳はる歴代御宸翰をはじめ國寶御堂關白等六十數點の寶物が十六日(招待日)から上野府美術館に陳列公開されてゐる、これ等の品々は日本文化の貴重なものばかりで現在宮内省に預けられてゐるが文曆公はこれ等を同家に私藏するに忍びず永遠に保存公開するため京都宇多野に建造を急いでゐた陽明文庫の堅牢な倉庫がこの程完成したのでこれ等の寶物を移すに先立ち帝都にお別れの意味で一部を公開したものである、出陳されたものは門外不出の寶物のみで前記について二條關白記や春日曼陀羅、古語集等の國寶、道風、佐理

【三〇一〇】花鳥山水隆盛の日本畫壇に人物畫の存在を強調しようとする美人畫で有名な伊東深水、山川秀峰、岩田專太郎、立石春美畫師等を始め人物畫に精進する二十八畫師が會員となりその門下の逸材百餘名を會友として新美術團體「青衿會」が生れた、これは伊東畫伯の主宰する朗峰畫塾が來春一月その第十回展を迎へるに當つて研究室から一步出た本格的な人物畫研究團體として擴大改組されるもので來春一月廿五日から五日間日本橋三越で第一回展覽會を開催する

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

【三〇一〇】中央社會事業協會社會事業研究所ではわが國社會事業の理論並に實際研究促進のため文壇の芥川

日滿兩國民が信仰系統に於て同一であり延いては民族的にも従来の觀念をくつがへず重要な暗示を與へるものではないかと述べて完全に學界を驚倒させてゐる

☆ 檢察・裁判

米宣教師に禁錮四ヶ月

【三〇六】アメリカカ生れ宣教師ルサー・タツカー(三〇)にかゝるスパイ事件第二回公判は十六日午後一時から京都區裁判所で辻裁判長係佐藤檢察立會の下に開廷、辻裁判長から被告に對し禁錮四ヶ月執行猶豫一年(求刑は禁錮六ヶ月)の寛大な判決言渡があり同日二時二十分閉廷した

諭旨送還

【三〇六】不穩文書撤布のため京都區裁判所に於て禁錮四ヶ月(一ヶ月間執行猶豫)の判決を受けた米人宣教師ルサー・タツカー(三〇)は十八日午後三時神戸出帆の東亞海運大洋丸で上海に諭旨送還された

☆ 事故・遭難

ソ聯船内沖で遭難

【三〇三】函館無線局は十二日午前一時三十分ソ聯船(呼出符號ウクニ)タ船名インデキイルカ)宗谷燈臺百三十三度にて遭難し救助を求めると受信したので直ちに各方面に手配中同船には千餘名乗船者あり半数遭難との簡單な連絡の後同四十四分發信杜絶した

外務省情報部發表

【三〇三】十二日北海道稚内沖に於けるソ聯汽船遭難事件に關し外務省情報部は十三日午後六時左の如く發表した
△第一報 八日カムチャツカを出帆したソ聯汽船インデキイルカ號(約三、〇〇〇トン)は十二日稚内東方

(鬼志別附近)沖合八百米の海上で遭難した、同船には乗組員三十六名乗客約一千名あり生存の組員八百名を不明、約二百名生存の見込、目下の處判明してゐる收容死體は八十七救助人員七名の由である、政府は直に北日本汽船會社に命じ稚内、本斗間定期航路船樺太丸(一、五〇〇トン)を豫定を變更し人命救助のため現地に急航せしめると共に附近の船舶を動員して極力救助作業中であるが荒天の爲限る困難である、右に關して外務省歐亞局より十二日午後四時在京ソ聯大使館グネラロフ二等書記官に通告した

第二報 救助作業は終了して約三百九十名の生存者を收容して稚内附近の鐵詰工場にて手當中である

【三〇三】ソ聯汽船インデキイルカ號(約三千噸)の救助命令を受け受けた北日本汽船會社は急遽稚内本斗間定期船樺太丸(船長山本吾吉、石川縣能登)に命じ出帆せんとしたが同方面は激浪のため出帆不能となり漸く十三日午後四時稚内港を出帆、午前七時半現場に到着、宗谷水産會社宗水丸及び鐵道省稚泊連絡船山陽丸と協力し既に船首を沖合に向け右舷に横倒れとなり左舷側鐵板上に一夜を寒氣と飢へと恐怖に探き救助を叫び求める船客三百九十五人(男子三百四十名、女子廿三名、子供廿二名)を吹雪を冒して次々と救助、本船に收容午後一時に至り生存者なきを見極め現場を出帆午後四時半や浪静まる稚内港へ歸港、直ちに遭難者を饗饋詰工場宿舍に收容手厚い看護を加へてゐる
△死體三百五十漂着 【三〇四】ソ聯船インデキイルカ號遭難に依り鬼志

別海岸一帶四里の間に十四日午前十二時までに約三百五十の死體が漂着し遭難を極めてゐるが海岸村民は眞心を盡して收容に努めてゐる

【三〇三】ソ聯汽船インデキイルカ號は船員廿九名と漁撈を終つてウラヂオストツクへ歸る漁夫一千名を乗せて去る八日カムチャツカ、ナガイフ港を出帆航行中十一日午前一時半頃折風の吹雪と荒天のため進路を誤り稚内東北沖合八百米猿拂村字濱鬼志別海岸のトド島に坐礁顛覆したものである
△ソ聯領事現地へ 【三〇四】ソ聯汽船インデキイルカ號遭難の報に接し滯京中のソ聯領事館駐在パウエルエチエフ領事は急遽昨十三日午後零時五十分分着連絡船にて來函、同一時二十分發にて稚内に急行、同地觀音ホテルに滞在善後處置に當つてゐる、尙函館署外事課から通譯西川巡查が現場に急行した

外務省情報部發表

【三〇七】外務省では北海道稚内沖合に於ける遭難せしソ聯汽船のその後に於ける救助實狀につき十七日情報部より左の通り發表した
遭難ソ聯船インデキイルカ號に對してはその後荒天を冒して救助作業を繼續してゐるが十七日午後北海道廳よりの電話に依れば十六日船中における生殘者二十八名を救出した、その中一名は死亡、二名は重傷なるも、全員は十七日午前八時技撃隊より小樽に向つた、他方小樽市役所講堂に收容中の遭難者に對しては全部入浴させ小供には玩具を與へ、大人には洋樂のレコードをかけ出來得る限り慰安を與へる様努力してゐる

北海道の大火四十二戸焼く

【三〇三】十一日午後十一時十分北海道松前郡福山町宇小松前町五宮崎健七郎方間借人北村修一方から發火住家三十棟四十二戸、非住家二十棟を全燒十二日午前零時四十分鎮火した、原因は炬燵の火の不始末から、損害五十萬圓幸ひ人畜には被害はなかつたが同所は目貫きの場所として非常な混雜を呈して居る

保戸島六十戸全燒

【三〇四】十四日午前四時頃大分縣北海部郡保土島宇新地より發火、猛火は強風に煽られて忽ち八方に燃え擴がり同部落五十三棟六十戸を全燒午前八時鎮火したが死傷者多數ある見込みなるも離れ島のことゝて通信連絡つかず損害その他詳細不明

☆ 雜

南京陥落二周年記念會

【三〇三】南京陥落二周年記念日の十三日夜、陸海軍夫々に二つの記念會が催された
△陸軍では當時長くも軍司令官として活躍遊ばされた朝香宮鳩彦王殿下の台臨を仰ぎ午後五時半から軍人會館で「上海派遣軍會」を催した、陸軍士官學校校長山中將、伊藤、中島兩中將將始め當時五十餘名が列席、殿下は將星を懷舊遊ばされて將星等と親しく御談話の後最後に殿下御自らの發聲で一同萬歳を三唱、同九時二十分殿下御歸還と共に散會した

帝都へ凱旋

【三〇六】日泰定期空路開設の魁として親善連絡の重き使命を見事果たした純國産機大和號は東京―バンコック間五千四百餘哩を翹破して十六日午後三時四十分羽田飛

時の追憶談に耽つて同九時頃散會した

日泰親善機大和號歸還飛行
△バンコック―ハノイ バンコック
【三〇二】日泰定期航路の調印を終へて泰國官民各方面と交驛してゐた「大和號」の使節航空局大久保國際課長、伊藤兩氏をバンコックに残して十一日午前八時五分(日本時間午前十時十五分)バンコック飛行場を出發ハノイ經由歸國の途に就いた

大和號は十四日午後二時七分廣東飛行場に安着した

【三〇五】大和號は十四日午後二時七分廣東飛行場に安着した
△廣東―臺北 廣東【三〇五】廣東は三日間當地滞在の豫定である
△ハノイ―廣東 河内【三〇四】大和號は今朝八時廿分河内飛行場出發廣東に向つた
【三〇四】大和號は十四日午後二時七分廣東飛行場に安着した
△廣東―臺北 廣東【三〇五】廣東は三日間當地滞在の豫定である
△ハノイ―廣東 河内【三〇四】大和號は今朝八時廿分河内飛行場出發廣東に向つた

大和號は十五日午後零時四十分臺北に安着した

【三〇五】大和號は十五日午後零時四十分臺北に安着した
△臺北―福岡 【三〇六】十五日夜臺北に鳴翼を休めた大和號は十六日午前七時廿分臺北飛行場を離陸福岡に向つた
【三〇六】大和號は十六日午前十一時五十六分福岡雁ノ巣飛行場に安着給油後午後零時三十六分出發一路帝都に向つた

日泰定期空路開設の魁として親善連絡の重き使命を見事果たした純國産機大和號は東京―バンコック間五千四百餘哩を翹破して十六日午後三時四十分羽田飛

【三〇六】日泰定期空路開設の魁として親善連絡の重き使命を見事果たした純國産機大和號は東京―バンコック間五千四百餘哩を翹破して十六日午後三時四十分羽田飛

行場へ輝かしいボールインした、一行は直ちに待合室に設けられた簡素な歓迎の宴に臨み藤原航空局長官、中川日航總裁の歓迎挨拶に大久保、齋藤兩使節が交々答へ日本酒で乾杯式を終へた、尙使節一行は飛行場から自動車で宮城前に至り進拜、午後六時から日航の歓迎宴に臨んだ

町會費を徴収しなかつたが、町會の事業が擴大して來たので、これは不公平であるといふので十五日午前十時から電氣局會議室で各局庶務課長會議を開いて協議した結果、町會費を徴収することに決定し、昭和十五年度から實施する方針である町會費負擔額は市關係建物では市役所本廳が年三百六十圓以内、電氣局が百二十圓以内、産院が年三十六圓以内、區役所も處によつて月額二圓から五圓程度、小學校は二圓と言つた額、丸の内、有明、日本橋の東株取引所一つ毎に十圓、白木屋は百五十八圓七十七圓、高島屋は百六十二圓二十五圓、服部時計店は四十四圓二十一圓など夫々町會の状況に應じて町會費を出させるので、此の金額はまだ計算してないが相當の金額に達する見込みで市としては有力な財源である

【三・二七】我が國に初めて住居専用地区指定と大線地道路の計畫が十九日內務省に開かれた東京地方都市計畫委員會で本決りとなり近く實施される事になつた、住居専用地区は將來東京市内だけでも集團住宅地數十ヶ所について指定される見込だが今回は先づ皮切りとして東横電鐵、田園調布線を中心に、大森區田園調布二、三、四丁目各一部、世田谷區玉川田園調布一、二丁目、玉川尾山町の各一部合計四十五萬坪の地區が多摩川風致地區内にも當り、土地開發の状況、環境、通勤の利便等の點より好適として指定されたもので來月中に施行を見る豫定だが、その曉には市街地建築物法により今後地城内に工場一切及び三坪以上の店舗

を有する商店等には一切建築を認めず純粹住居地域として居住者の健康安全を保護する事になる、又大線地道路二本は東京市内の重工業地帯たる蒲田區内に防空、防火の見地から今度計畫された六十三本の路線中特に重要なもので、一本は蒲田區女塚四丁目より大森町調布橋ノ木町に至る間約二キロ半を幅員五十米乃至九十米の大道路で結び、他は蒲田區糞谷一丁目から同區西六郷一丁目に至る約二キロ半を幅員十一米乃至八十米の大道路で結び、この大部分は線地帯として平空襲時の避難、防火用として大いに活用される譯である、尙この他市内板橋、荏原、東品川、西栗駒、葛飾區小豆澤(板橋區杉並區)並區高圓寺附近、羽根木(中野區)の四ヶ所を指定、何れも近日着工して來年度末迄には全部完成を見る事に決定した

【三・二八】二十日內閣統計局から我國民の平均餘命其他生存、死亡に關する諸種の數値を年齢別に表した「生命表」が發表されたが、今回計算の第六回生命表は昭和十年一月一日の國勢調査とその前後の人口動態統計を基礎として作られたもので同表により死亡率を年齢別にみると、死亡率は國民全體として見れば一年間に人口千人中二十人足らずが死亡する割合であるが、各年齢別に見ると其間に著しい相違があり、生後一ヶ月が一番高く、出生者千人に對し死亡者百六人といふ驚く可き數字を示してゐる、そのうち男兒は女兒に比べて死亡の率が高く生後一年以内で死亡するものは男兒千人中百十三人即ち一割一分、女兒は千人中九十九人即ち一割弱である、それから年齢の大きくなるにつれて死亡率は減り少く男女共十歳前後に至つて最も低くなる、此の頃の年齢では一年間の死亡率は男女共に差異無く夫々千人に對し約二人半の割合で零歳の時の死亡率に比べて約四分の一だ、十歳より年齢の増すに従ひ死亡率は増加し二十歳では男女共千人に對し一ヶ年約十人の死亡率で思春期は乳兒の年齢に次いで死亡率が斷然高い、次いで廿一歳以後は又死亡率減少し、男の死亡率は千人に對し一年七月半まで生きてゐる譯であるが、外國の同年者の平均壽命は英國人は男六十六歳十箇月、女六十九歳十箇月、米國人は男六十六歳、女六十八歳六箇月、佛蘭西人は男六十六歳四箇月、女六十七歳五箇月、獨逸人は男六十八歳二箇月、女六十九歳十箇月、伊太利人は男六十六歳九箇月、女六十

【三・二六】共ニ密教である眞言宗とラマ教を通じて日蒙親善に寄與しようとするラマ教の最高徳の活佛額輝奇呼圖呼圖師(二六)は巴得那蘇(五五)補番圖(二二)の兩名を隨へ十四日朝下關の關釜連絡船で來朝、ラマ僧制服を設めし午前九時二十五分發京都へ向つた、一行は高野山金剛峰寺に一週間、京都比叡山に二週間、東京に三週間滞在の後歸國の豫定學校や病院からも町會費徴収

【三・二五】從來學校や病院工場などには町會費を徴収しなかつたが、町會の事業が擴大して來たので、これは不公平であるといふので十五日午前十時から電氣局會議室で各局庶務課長會議を開いて協議した結果、町會費を徴収することに決定し、昭和十五年度から實施する方針である町會費負擔額は市關係建物では市役所本廳が年三百六十圓以内、電氣局が百二十圓以内、産院が年三十六圓以内、區役所も處によつて月額二圓から五圓程度、小學校は二圓と言つた額、丸の内、有明、日本橋の東株取引所一つ毎に十圓、白木屋は百五十八圓七十七圓、高島屋は百六十二圓二十五圓、服部時計店は四十四圓二十一圓など夫々町會の状況に應じて町會費を出させるので、此の金額はまだ計算してないが相當の金額に達する見込みで市としては有力な財源である

【三・二七】我が國に初めて住居専用地区指定と大線地道路の計畫が十九日內務省に開かれた東京地方都市計畫委員會で本決りとなり近く實施される事になつた、住居専用地区は將來東京市内だけでも集團住宅地數十ヶ所について指定される見込だが今回は先づ皮切りとして東横電鐵、田園調布線を中心に、大森區田園調布二、三、四丁目各一部、世田谷區玉川田園調布一、二丁目、玉川尾山町の各一部合計四十五萬坪の地區が多摩川風致地區内にも當り、土地開發の状況、環境、通勤の利便等の點より好適として指定されたもので來月中に施行を見る豫定だが、その曉には市街地建築物法により今後地城内に工場一切及び三坪以上の店舗

を有する商店等には一切建築を認めず純粹住居地域として居住者の健康安全を保護する事になる、又大線地道路二本は東京市内の重工業地帯たる蒲田區内に防空、防火の見地から今度計畫された六十三本の路線中特に重要なもので、一本は蒲田區女塚四丁目より大森町調布橋ノ木町に至る間約二キロ半を幅員五十米乃至九十米の大道路で結び、この大部分は線地帯として平空襲時の避難、防火用として大いに活用される譯である、尙この他市内板橋、荏原、東品川、西栗駒、葛飾區小豆澤(板橋區杉並區)並區高圓寺附近、羽根木(中野區)の四ヶ所を指定、何れも近日着工して來年度末迄には全部完成を見る事に決定した

【三・二八】二十日內閣統計局から我國民の平均餘命其他生存、死亡に關する諸種の數値を年齢別に表した「生命表」が發表されたが、今回計算の第六回生命表は昭和十年一月一日の國勢調査とその前後の人口動態統計を基礎として作られたもので同表により死亡率を年齢別にみると、死亡率は國民全體として見れば一年間に人口千人中二十人足らずが死亡する割合であるが、各年齢別に見ると其間に著しい相違があり、生後一ヶ月が一番高く、出生者千人に對し死亡者百六人といふ驚く可き數字を示してゐる、そのうち男兒は女兒に比べて死亡の率が高く生後一年以内で死亡するものは男兒千人中百十三人即ち一割一分、女兒は千人中九十九人即ち一割弱である、それから年齢の大きくなるにつれて死亡率は減り少く男女共十歳前後に至つて最も低くなる、此の頃の年齢では一年間の死亡率は男女共に差異無く夫々千人に對し約二人半の割合で零歳の時の死亡率に比べて約四分の一だ、十歳より年齢の増すに従ひ死亡率は増加し二十歳では男女共千人に對し一ヶ年約十人の死亡率で思春期は乳兒の年齢に次いで死亡率が斷然高い、次いで廿一歳以後は又死亡率減少し、男の死亡率は千人に對し一年七月半まで生きてゐる譯であるが、外國の同年者の平均壽命は英國人は男六十六歳十箇月、女六十九歳十箇月、米國人は男六十六歳、女六十八歳六箇月、佛蘭西人は男六十六歳四箇月、女六十七歳五箇月、獨逸人は男六十八歳二箇月、女六十九歳十箇月、伊太利人は男六十六歳九箇月、女六十

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

【三・二九】一般物價の騰勢、殊に米價引上三二に因る下級勞働者の生活は頗りに困難を加へつゝあるが、資金引上げはこの際却つて國民の購買力をそそつて悪性インフレを招來する憂ひある上に既に九・一八停止令が適用せられてゐる事とて、技術的にも難點あり一方政府の低物價政策すら行せられ難い現状に鑑み、政府は差

人に對し、大體一家族宛二圓内外の家族手當を支給し、幾分これを官業労働者の生活を潤すと共にこれを一般下級労働者に對する家族手當支給の基準たらしめる計畫を樹て既に企畫院厚生省の間に於て右計畫の大綱につき折衝の結果、意見の一致を見るに至つたので、これが具體案につき目下厚生省に於て研究中である、而して右計畫は具體案の出來次第これを早急に關係各省に圖り、十六日これを降られる政府と中央物價委員との小懇談會にも附議した上決定案を得次第、年内に實施し度き意向である

米の單獨買附再び禁止

【三一五】 白米の帝都入荷を促進するためさきに警視廳經濟保安課では東京府と協議の結果「帝都の白米の買付は原則として臨時配給組合に當らしめる」といふことに決定、臨時配給組合では全能力を擧げて買附に奔走したが豫定の成績が擧げなかつたので去る十二日には「購買組合デパート等の大口消費者は東京府の許可を得れば産地から單獨に買附得る」と改めた、併しこの結果は産地に於て政府米買上げ臨時配給組合單獨買附者等が三巴になつて買ひ歩いたため産地では煩雜を極めた間取引を助長する懼れが多分に生じたので同課では東京府と再び協議の結果單獨買附は政府買上げの終了するまで當分の間禁止する事に決定十五日その旨各方面に傳達した

警視廳浴場取締りを改正

【三一〇】 石炭、おが屑等の燃料や人件費の昂騰で悲鳴をあげてゐる帝都二千八百の浴場ではさきに湯銭の値上げを警視廳に陳情してゐたが警視廳では低物價政策に反するとこれ

を認めず經營の合理化を圖つて浴場主の窮狀を救ふ事にして浴場取締りの一部を改正廿日廳令で發令して廿五日からこれを實施する事になつた浴場の開場時間は正午となつてゐたものを今回の規則では午後二時と變更向カランは浴室の面積一坪半に一箇以上とあるのを一箇と改めたが現在の浴場ではこの規則の二倍以上のカランが取付けてあるのが約半数のカランが封鎖される譯である、尙午後二時に開場してゐる浴場はこれを四時または五時とおそ目に開場する事は差支へない事になつてゐる

タツキリ砂金調査隊試掘開始

【三一四】 花蓮港廳タツキリ溪の奥深く總督府殖産局鑛務課小笠原技師の八ヶ年に亘る苦心の偉大な黄金の寶庫に入り愈々調査のメスを切り込むべく去る十日臺北を調査した石崎技師以下は十一日午前九時タツキリ溪六十名は十一日午前九時タツキリ溪に勢揃ひして洗金夫五名、人夫五十名は選搬苦力を引連れ午後六時調査基地となるべき合流に引上げた翌十三日は資材も揃ひ午前八時先づ合流に於て調査隊の結成式を行ひ、終つて隊を四班に編成し各班毎に試掘地點を選定した

内地調査班臺北着

【三一七】 昭和十四年掉尾の話題、臺灣の寶の山タツキリ溪谷砂金段丘探掘に赴く砂金調査團(團長三菱鑛業技師前田誠吾氏、顧問大教授野野秀三郎博士一行は十七日未明野野船着取着基隆に上陸、自動車で臺北に到着した尙一行に遅れた商工省鑛産局事務官渡邊佳英氏は數日中に空路來臺の豫定である

色がまつた米粒位ひの約二匁ある砂金を發見一同期せずして萬歳を絶叫愈々元氣倍加した、同日の午後より試掘した砂礫を猫流式で洗ふ事になつたが砂金含有量については頗る期待が掛けられてゐる

及ぶ、採取方法は原始的な猫流し式ではあるが時には一人で一日七、八圓も發見と云はれ戸數四十、七百餘名の全部落が一行の目指す砂金で暮してゐる、此邊一帶は阿部善助氏の砂金鑛區で阿部氏から簡單な説明があつたア駐在所附近にも砂金鑛區あり故横堀博士が折紙つけた四十箇の砂金はこのタツキリ溪を中心に擴がつてゐるのである、耶馬溪に勝る絶景を賞讃しつつ一行は晝近くパタクソンに着く、こゝで晝食を済ませ五千尺と云ふ東洋一の大斷崖に絶讃の聲を放ち岩角を廻れば早くも目指すタビトの高位段丘が眼前に開けた此處で一行中の佐野東大教授前田技師等の調査班に對し高位段丘の發見者小笠原技師より附近一帶の地形と高位段丘の成因につき説明し更に行程を進め夕陽迫る午後六時半漸く目的地に到着第二日の日程を終つた

學校卒業程度の工業學力檢定試験を實施した結果二十二名の晴れの檢定合格者の證書授與式が十七日午前十時から同會議所で行なはれるこの合格者達は本年五月と十月の第一次試験に三百人の受験者の中から選ばれた十一月の第二次試験で合格と決定した機械九、電氣六、化學六、土木一名計二十二名で神奈川、群馬、新潟の各地方も合格者を群馬、群馬の同會議所では毎年四月第一次を十月第二次試験を續行してゆく筈である

明年の精勤運動と紀元節の奉祝

【三一八】 タツキリ溪谷砂金調査班前田班長佐野顧問外調査員、各新聞通信社特派員一行は十八日午前九時四十分蘇澳行列車で臺北を出發蘇澳より自動車でタツキリ溪谷に到着した

【三一三】 臺灣東部タツキリ溪谷に形大な砂金層が發見されて以來臺灣總督府當局では引續き調査班を各班に分ち調査の歩を進めつつあるがこゝ程大濁水溪上流方面の調査を終へて歸還した宇佐美技師一行五名の調査班の報告によれば同地帯でもタツキリ金の同様の有望な砂金段丘を發見黄金の島臺灣の有望ドラツクジュは益々昂揚されつつあり十七日調査團一行の來臺を待つて近く試掘班が派遣される事になつて居り、東部臺灣砂金層の探掘も本格的軌道に乗るわけである

【三一六】 東京商工會議所が今年から新たに機械、電氣、化學、土木、建築の五科に亘つて甲種五年制工業

△明年の精勤

【三一〇】 石炭、おが屑等の燃料や人件費の昂騰で悲鳴をあげてゐる帝都二千八百の浴場ではさきに湯銭の値上げを警視廳に陳情してゐたが警視廳では低物價政策に反するとこれ

【三一六】 東京商工會議所が今年から新たに機械、電氣、化學、土木、建築の五科に亘つて甲種五年制工業

一、聲國の大理想と光輝ある國史に基き東亞新秩序建設の世界史的意義を強調して、益々勇往邁進の氣魄を昂めること、之がためには現下世界情勢の推移と日本を中心とする東亞の歴史、文化等に對する國民の認識を一層深める方法を講ずると共に新東亞建設の意義の闡明に努めること

二、學國一體たる國民的信念を益々昂揚すると共に皇運扶翼の奉公精神を國民の日常生活の間に具現するに努めること、特に戰時重大時局の眞義を忘却せず非國民的行爲

の潜行及び一切の不健全現象を根絶し職時國民道德の確立により東

部の指導的立場にある大國民的

の具現を期すること

三、經濟統制の強化に伴ひ國民の

經濟生活に及ぼす影響益々大なる

べきを以て不撓不屈如何なる困苦

乏にも堪へるの精神力を振起す

と共に公私生活の全面的且徹底的

刷新を斷行するため興旺生活運動

(假稱)を強力に展開すること

四、事變處理の進展に伴ひ思想國防

の重要性益々加はるべきを以て、

言論機關 社會教育機關等の活動

を促進し國論の統一強化を圖ると

共に一層民意を暢達し眞摯なる國

民の聲を十分政府の施策に反映せ

しめ官民一體難局の打開に邁進す

る様方途を講ずること

五、事變の長期化に伴ひ銃後の熱意

漸次減退する虞あるを以て此の際

一層之に對する國民の關心を深め

前線銃後一體たるの國民的信念を

昂揚して軍事援護の完璧を期す

の時間」を設定し、全國一齊に宮

城遊拜を行ふこと、此の爲同時刻

には汽笛、サイレン、鐘を用ふる

等適當なる周知方法を講ずる、同

時刻に「國民奉祝の時間」のラヂ

オ放送を行ふ

二、官公衝、學校、銀行、會社、工

場、船舶等に於ては成るべく前項

の時刻に式典を行ふ

三、官團體以下神社に於て執行せ

らるる紀元節祭(なるべく午前十

時)には市區町村民は多數參列す

ること

四、市區町村又は特に紀元節奉祝を

目的とする團體は市區町村と密接

なる連絡の下に適當なる場所に於

て嚴肅に奉祝の方法を講ずること

五、式典其の他奉祝の行事は神社の

祭典と密接なる關聯の下に行ふと

六、在外邦人は國內行事に準じ各地

の賞状に應じ式典を舉行すること

七、式典には成るべく紀元二千六百

年奉祝會撰定「紀元二千六百年頌

歌」を齊唱すること

六、在外邦人は國內行事に準じ各地

の賞状に應じ式典を舉行すること

七、式典には成るべく紀元二千六百

年奉祝會撰定「紀元二千六百年頌

歌」を齊唱すること

六、在外邦人は國內行事に準じ各地

の賞状に應じ式典を舉行すること

七、式典には成るべく紀元二千六百

年奉祝會撰定「紀元二千六百年頌

歌」を齊唱すること

六、在外邦人は國內行事に準じ各地

の賞状に應じ式典を舉行すること

七、式典には成るべく紀元二千六百

年奉祝會撰定「紀元二千六百年頌

歌」を齊唱すること

六、在外邦人は國內行事に準じ各地

の賞状に應じ式典を舉行すること

七、式典には成るべく紀元二千六百

年奉祝會撰定「紀元二千六百年頌

歌」を齊唱すること

六、在外邦人は國內行事に準じ各地

の賞状に應じ式典を舉行すること

身許保證金の七十五萬圓それに相續

税の五十萬圓と言つたところである

正確に供託金の内譯を記すと十一月

末の總額は四億二千餘萬圓、この中

公債が三億圓、株式四千二百萬圓、社

債其他の證券が六千七百萬圓、この

ほか最も多いと一般から思はれてゐ

る現金が約千餘萬圓である、しかし

て歳末気分は早くも供託所の窓口

に溢れて、國債の利札請求がどしどし

持込まれ多い日には窓口の排出金

が十萬圓以上になり又新たに持込ま

れるものが一日七百萬圓以上になる

こともある、一方本家本元の裁判所關係

は頗る閑散で僅かに強制執行の假差

押假處分等の保證金が現金で十五

六萬圓、證券類が六、七萬圓で合計

二十萬圓そこそこなのは戦時下に相

應しい数字である、供託局では現金

は日銀に保管を頼んでゐるが、これ

には貯金並に二分四厘の利子がつく

ので何れにしても裁判所の構内にこ

んなにも大きな金が動いてゐるとは

年暮らしい話の種にならう

▲儲物研究資金に五十萬圓寄附

▲大阪市浪速區船手町久保田鐵

工所々長久保田權四郎氏は十六日阪

大附屬産業科學研究所の助成機關財

團法人産業科學研究協會へ儲物研究

資金として金五十萬圓を寄附した

▲陸海軍へ三萬圓獻金

▲東

▲西田猪之輔氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏

▲加藤爲二郎氏



中であつたが十八日午後十一時四十

分逝去した、享年八十二

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

▲齋藤宗宜氏

民生部機構擴充
政府は教化、厚生部
長に牡丹江省長濵谷三郎氏を起用す
面を強化すべく民生部機構擴充要綱
を國務院會議で決定し來年一月一日
より實施することとなつた、改革要
點左の如くである

任治安部次長

總務廳次長兼治安部次長

薄田 美朝

免兼官

最高法院院長更迭

新京【三二八】滿洲國最高法院院長林
榮、最高檢察廳長李樂の兩氏は豫て
病氣のため辭意を表明してゐたが後
任は最高法院次長井野英一、奉天高
等檢察廳長徐維新の兩氏がそれぞれ
特任されることとなり十八日井野、
徐兩氏は帝宮に參進、午前十一時五
十分より張國務總理、熙宮内府大臣
侍立の下に特任式が舉行された

最高法院院長 井野 英一

特任審判官

親補最高法院院長

奉天高等檢察廳長檢察官

徐 維 新

特任檢察官

親補最高檢察廳長(十八日附各通)

尙同時に左の如く發令された

最高法院院長審判官 林 榮

最高檢察廳長檢察官 李 樂

依願免官(十八日附各通)

經濟部部長級異動

新京【三三〇】滿洲國經濟部では左
の如く科長級の大移動を決定した、
近く發令の筈である

企畫處參事官 高津 彦次

任貿易科長

任商事科長

任貯蓄科長

人事科長兼貯蓄科長 橋本 乙次

專任人事科長 梅野 一

新京特別市稅務科長

任總務科長

奉天稅關官房主事 齋藤 秀松

任商事科長

佳木斯、遼江口鐵道完成

新京【三二九】(交通部發表)佳木斯
遼江口(佳木斯)の松花江對岸鐵道は
豫て滿鐵會社に於て請負工事中のと
ころ康徳六年十二月十五日その工事
を完了せるを以て遼江口鶴崗鐵道と
ともに滿洲國政府は滿鐵會社にこれ
が經營を委託することとなつた、滿
鐵會社は十六日より兩鐵道の運轉營
業を開始する筈

賈易科長兼物價科長 隱岐 猛男
任物價科長 今津 義一
商事科長
任貯蓄科長

久原總裁關東軍意見交換
新京【三二五】政友會正統派總裁久
原房之助、同顧問芳澤謙吉、大口喜
六氏の一行は、十五日朝新京發北支視
察に向つたが、在京中關東軍、滿洲
國政府及び協和會關係者と種々會
談したが、特に關東軍司令官等との
意見に於て軍首腦部との間に隔意な
き意見の交換を遂げたことは頗る重
要視される、即ち右會見に於て關東
軍首腦部から

一少佐が就任した
初代駐滿イタリヤ武官着任
新京【三二二】伊太利政府は滿清伊
太利公使館に武官を置くこととなり
初代駐在武官として現駐日伊太利大
使館付航空武官ネリオ・ブルネツテ
イ大佐を兼任起用することとなつた
新京【三二四】駐滿伊太利公使館附
武官兼任となつた駐日同大使館附武
官ネリオ・ブルネツテイ大佐は十四
日正午着列車で着任、コルテーゼ公
使、治安部の坂本少佐等に出迎へら
れてヤマト・ホテルに入り、公使夫
妻と午餐を共にした後關東軍國務院
其他關係方面歴訪挨拶を述べた、四
五日滞在の上東京に歸る筈である
關拓民の入滿準備成る
新京【三二四】明年度第九次滿洲開
拓團送出について日本側は十二日早
く各府縣對當を拓務局長より通達
されたが、滿洲側でも既に明年度開
拓入植團を二萬人と推定、卅萬町歩
に亘る入植地區の整理も完了した、
明年度開拓團地區は主として牡丹江
東安の兩省で集合開拓民に對しては
奉天、安東兩省の如く南滿も若干含
まれ集團開拓團入植を待つばかりと
なつてゐる

賈易科長兼物價科長 隱岐 猛男
任物價科長 今津 義一
商事科長
任貯蓄科長
人事科長兼貯蓄科長 橋本 乙次
專任人事科長 梅野 一
新京特別市稅務科長
任總務科長
奉天稅關官房主事 齋藤 秀松
任商事科長

一、地域的には朝鮮特に日滿一體と
なつて適地企業主義による生産力
の擴充發展を期すべきである
と強調し日滿兩國を通ずる現下の政
治經濟問題につき重要意見を開陳更
に現在の事態は第一次歐州戰爭を序
曲とし今次の歐州戰爭及び支那事變
を以て本格的な世界秩序再建設の初
期段階とする極めて深刻重大な意義
を有するものでありこの事態は今後
尙數十年に亘つて繼續するものと覺
悟しなければならぬ、斯る時期に於
ては凡ゆる困難を克服してこそ最
後の勝利を確保するものであるから
國民の指導的立場にあるものは此の
點に留意し時局打開に協力され度い
と率直に事變處理に對する見解を披
瀝した、これに對し久原總裁も全く
同感の意を表し政黨は國家の大目的
に就き飽く迄政府を鞭撻時艱克服に
邁進す可き決意である旨を述べた

關東軍報道班長更迭
新京【三二三】關東軍報道班長加藤
義秀中佐は今回報道班長の任を解か
れ後任には陸軍情報部勤務長谷川宇

▲張國務總理訪問 新京【三二三】
大陸視察の久原參議一行は昨十二日
午後六時廿分空路東京したが十三日
午前十一時卅分國務院に張國務總理
星野長官を訪問種々懇談を遂げ十二
時半辭去した

▲新京【三二四】滯京中の久原參議
一行は十四日朝陸軍病院に白衣の勇
士を慰問し正午中銀俱樂部に於ける
田中中銀總裁の招待午餐會に臨んだ
次いで協和會館本部主催の座談會に
出席の後午後五時からは軍司令官
官邸の晩餐會に臨んだ

▲梅津司令官と晩餐 新京【三二四】
梅津關東軍司令官は十日午後六時久
原參議一行を官邸に招待し飯村參謀
長等列席のもとに晩餐を共にしつゝ
種々懇談を重ね久原參議一行は同八
時過ぎ官邸を辭去した

治安部次長更迭
新京【三二八】滿洲國政府は薄田總
務次長の兼任となつてゐる治安部次
長に牡丹江省長濵谷三郎氏を起用す
面を強化すべく民生部機構擴充要綱
を國務院會議で決定し來年一月一日
より實施することとなつた、改革要
點左の如くである

一、旗長は管下に於ける行政上の全
權限を附與される
而して今回の計畫の特徴は從來直接
に行政に關與することのなかつた蒙
古人に自治行政權を與へた事にある
此の結果蒙蒙兩族の民族の相連を
撤廢し蒙地は蒙古人の手によつて自
治行政を布かされる事となり蒙政政
策上政府の劃期的英斷として注目さ
れてゐる

一、阜新街を市に昇格せしめる
一、蒙地に於ける縣制度の廢止、即
ち朝陽縣を廢止し新に吐特右旗及
び吐特中旗の二旗を設定する

一、蒙地に於ける縣制度の廢止、即
ち朝陽縣を廢止し新に吐特右旗及
び吐特中旗の二旗を設定する
特任檢察官
親補最高檢察廳長(十八日附各通)
尙同時に左の如く發令された
最高法院院長審判官 林 榮
最高檢察廳長檢察官 李 樂
依願免官(十八日附各通)
經濟部部長級異動
新京【三三〇】滿洲國經濟部では左
の如く科長級の大移動を決定した、
近く發令の筈である
企畫處參事官 高津 彦次
任貿易科長
任商事科長
任貯蓄科長
人事科長兼貯蓄科長 橋本 乙次
專任人事科長 梅野 一
新京特別市稅務科長
任總務科長
奉天稅關官房主事 齋藤 秀松
任商事科長
佳木斯、遼江口鐵道完成
新京【三二九】(交通部發表)佳木斯
遼江口(佳木斯)の松花江對岸鐵道は
豫て滿鐵會社に於て請負工事中のと
ころ康徳六年十二月十五日その工事
を完了せるを以て遼江口鶴崗鐵道と
ともに滿洲國政府は滿鐵會社にこれ
が經營を委託することとなつた、滿
鐵會社は十六日より兩鐵道の運轉營
業を開始する筈

側に協力せしめると共に豫算二百五十萬圓を計上準備を進めることとなつた、即ち開拓總局では今夏の實績に鑑み明年度は播種期より收穫期に至る期間開拓地に奉仕團を入れる外新計畫として八ヶ所の滿拓管理未利用地に二百乃至四百人の奉仕團を入れた開拓先遣隊の役割を果さしめ續いて入植する開拓團員の建設を速かならしめんと計畫して居り此の奉仕團計畫の主管事務局として滿洲勤勞奉仕實踐本部を中央に、省縣實踐本部を地方に設けることは本年同様更に右計畫の恒久化に具へ開拓總局内に實踐科を新設萬全の對策を講ずる事となつた

勤勞奉仕團の來年度事業 新京【三・二】 大陸の荒野に聖歌を振ふ滿洲建設勤勞奉仕團の來年度日滿共同分擔は此の程日本側百萬圓、滿洲側三百萬圓と決定積極的に奉仕團の事業を進める事となつたが本年度の三百萬圓より百萬圓の増加で奉仕團員數も本年度より五千人増加し一萬五千人動員の豫定である、而して來年度は春耕期の四月から收穫期の九月一杯の半年間を奉仕期とし三ヶ月づゝの二部制により其の成果を期する事となつてゐる、之が滿洲に於ける第一回打合せ會は十日午後中銀俱樂部で五十子開拓總局總務處長高倉招鑾處長、竹山農林省技師、中村滿拓理事其他關係者出席の上開催明年年度奉仕團事業目標に就いて協議の結果、日滿支を進じて刻下の問題となつてゐる肥料の自給自足並に食料問題解決の一翼に奉仕團を動員するに決定した、從つて奉仕團は民族協和、大陸認識といふ精神方面以外に物的方面にも協力せしめて一

石二鳥の効果を収めることとなつた肥料の生産に就いては特設農場を適當な場所に指定トラクターによる大農法を採用して積極的の之が生産に當らしめ、又食料に就いては各開拓團の事業を手傳はして努力不足を補ひ農産物増産に寄與せしめる方針を決定した

滿洲書畫配給會社設立決定 新京【三・九】 滿洲國政府は滿洲國圖書株式會社の子會社として資本金二百萬圓(拂込二分の一)(出資割當圖書會社十分の九その他民間書籍十分の一)を以て滿洲書畫配給株式會社を設立することとなり右設立の件は十八日の國務院會議に於て可決されたので明年度早々設立二月より業務を開始する運びとなつた、同社は教科用圖書を始め内外圖書雜誌の一元の輸入及配給に當るものである 傷痍軍人を中學校教職員に 新京【三・二】 滿洲國民生部では豫て滿洲及び日支事變傷痍軍人を公立中等學校教員に迎へる事に就き考究中の所十二日來る廿日から明年一月廿五日迄を募集期間とし關東軍兵事部を通じ陸海軍省、厚生省、各府縣職業宛募集依頼を發した、募集人員は百名、中等學校卒業若くは同等以上の能力を有する年齢滿卅歳未滿の戰傷兵で學校事務處理上不自由のないものと指定されて居る

熱河の滲入匪團を追撃 承德【三・六】 滿洲國軍石討伐隊は北支より熱河省内に滲入し去る十日武長工務所員を拉致逃走せる匪團を猛追中の所十三日午後二時廿分瀋平縣(承德西方)の西楊樹溝に於て該匪(滲入匪團)の西楊樹溝に於て該匪を發見三時間半に亘る激戦の後拉致されたる武長工務所員橋本徳一氏

外滿人四名(中二名は豐寧縣より拉致されたもの)を奪還捕虜二名、武器多數を鹵獲し該匪を楊樹溝北山方面に潰走せしめた救助せられた、橋本氏の談によれば該匪は約百廿名、輕機三拳銃手榴彈を所持する頑強なる土匪にして本月始め滿洲國に侵入食糧及び阿片の掠奪を目的として豐寧、灤平兩縣間に蠢動して居たものである、尙該匪は我が完全なる包圍圈内にありその殲滅も二、三日中と見られる

▲熱河省討伐成績 承德【三・六】 本年一月以降十一月末に至るまでの熱河省警務廳の匪賊討伐戦果は次の通りである
△討伐回數五百六十八回△匪團の遺棄死體八百六十一△捕虜八十六△禽獲品(重機四、輕重機四、小銃一千五百二十九、人質、奪還六十六)△回收武器一萬七千九百八十八△同上彈丸二十六萬二千五百三十三△歸順匪百四十四

間島の匪團掃滅戰開始 京城【三・三〇】 十八日午後八時頃間島省汪清縣春華村石峴驛三道驛中間部落(豆滿江々岸より約七里)に系統不明の匪團約三百名が來襲掠奪中の急報によりわが討伐隊出動十日後午前十時頃まで交戦の結果匪團は死體二十を遺棄して潰走した

縣大梨樹溝へ襲撃した崔賢一派の匪團に對し滿洲國軍の進撃は急を極めて居たがその匪團主力は汪清縣屯田營西方四キロの山中に潜伏中なるを探知我が方これらが包圍陣を張りつゝあつた所十九日午後一時を期し行動を開始擧撃機の出動と共に空陸相呼應して右匪團の徹底的掃蕩戰の

☆ 財政經濟

明年年度豫算可決 新京【三・六】 政府は十六日午前十時臨時國務院會議を開き明年年度一般特別兩會計豫算案を上提原案通り異議なく可決したので二十九日參議府會議の諮問を経て二十二日頃公布の豫定である、即ち明年年度の一般會計豫算は歳入出とも五億七千萬圓特別會計豫算は歳入出共約二十億圓純計十六億五千萬圓となつた、之を本年豫算に比すれば一般會計に於て一億七千萬圓、特別會計に於て六億五千萬圓をそれ〴〵増加し純計會計に於ても約六億圓増加となつたが、斯くの如き國費の膨脹は刻下の内外情勢の緊迫下に對處する戰時下各般施設の實施に伴ふ當然の結果であるが、主計處當局ではあくまで健全財政主義と重點主義の二大方針に基き査定を進め人的並に物的資源供給と睨み合せて極力合理的積極財政の編成に萬全を期したものである、一般會計歳出入對する歳入を一般經常收入約四億千七百萬圓に見積るとこれに前年度剩餘金三千萬圓を繰入れその結果歳入補填公債は本年度に比し僅かに一千萬圓増加の七千五百萬圓に喰止めた、尙ほ明年度特別會計負擔公債も本年度物動計畫の進捗に徴し極力事業計畫の適確性を期するため不當な膨脹を抑制することとし本年年度と同額とし結局公債發行額は一般特別兩會計分を合せ合計約五億圓程に喰止めることとならう

新京【三・六】 十六日決定を見た滿洲國明年年度一般會計の所管別歳出入の如し(單位百萬圓)

一般會計歳出 帝室費 二 司法部 一三 總務廳 二一〇 産業部 四四 治安部 一八〇 經濟部 六二 民生部 三二 交通部 二九 合計 五七〇

新京【三・二】 十二月一日五億圓に上つた中銀通貨發行高はその後年末を控えて益々増勢を續け九日には遂に六億圓を突破すると三億五千六百八十八圓に達し驚異的記録を示した

新京【三・二】 十二月一日五億圓に上つた中銀通貨發行高はその後年末を控えて益々増勢を續け九日には遂に六億圓を突破すると三億五千六百八十八圓に達し驚異的記録を示した

五萬八千圓と前年同日に比し一億二千七百五十六萬一千圓の増加を示してゐる
年末金融經過順調

— 田中中銀總裁語る —

新京【三・三】 年末を控へ中銀貨幣發行高は遂に六億圓を突破、物價高を背景に最近の滿洲經濟の動向は極めて注目されてゐるが田中中銀總裁は十三日中銀本店に於て最近の經濟狀況につき左の如く語つた
東西に亘る非常時局のもとに滿洲の開發經濟は環境の複雑な波を押し切つて進展して來たが今年の歲末金融市場は内外の決済も圓滑に行はれる見透しもつて順調な經過を示してゐる、開發に緊急必要とする建設資材、生活必需品の多くを海外に需める滿洲の現状からして對外交渉の嵩むのは當然で、貿易は十一月までのところ前年同期に比して總輸出額十五パーセント、總輸入額四十一パーセント増加を示してゐる、手形交換も新京、奉天、大連の交換高は十一月末までに五十八億八千萬圓、即ち前年同期に比し五割九分の著増を示してゐる、金融機關も益々活潑なる活動を見せ最近の實績を前年同期に較べれば預金は五十二パーセント、貸出は七十七パーセントの増加を示し郵政貯金の如きは約倍額となり近く一億圓突破の形勢となつた、貯蓄の獎勵乃至民間遊資の利用の趣旨も段々徹底して居る、右の様な實情にあつてこの暮も順調に推移するものと考へられこの難局のうちに順調な經過を辿つてゐることは誠に喜ばしい次第である

興農合作社法二月實施

新京【三・三〇】 農事、金融兩合作社を統合し新に設立される興農合作社設立要綱案は去る十八日國務院會議に正式上程可決を見た

之により政府は直に興農合作社の性質が純然たる經濟團體として再出發の如き行政機能より完全に離脱し飽迄農民の共助共勵を眼目とする點よりして同社の實現に多大の期待が繋げられてゐる、尙同法の公布實施期は最初の豫定より多少おくれれて明年二月中と見られる

火保問題一應解決

新京【三・三〇】 滿洲に於ける火災保險事業の一元化問題については日本側各會社との間にその統制方針に就き協議を遂げつゝあつたが今日日滿兩者の意見が完全に一致を見、一月一日より實施される事となつた、骨子は大陸左の如くである

一、政府及び特殊會社に關して苟くも政府に關連を有する物品に就いては滿洲火災海上のみで之を取扱ふ
一、一般物品については滿洲火災及び日本側各社の自由契約とする

一、滿洲火保協會を一應解體し新たに滿洲側を中心とする新火災保險協會を結成せしめ滿洲火災關係會社の連絡協調機關たらしめると共に政府に協力し今後の業界の發展に資する
一、代理店問題を一應白紙に還へし漸を追ふて改善する

これにより火保問題は一應解決し日本側も依然業務をなし得ることとなつた、今後に残る問題は滿火を新に

中心として組織される火保協會が滿日間の業務協定を如何に處理して行くか及び代理店問題を如何に捌いて行くかて今後の滿洲火保業界の動向を左右する重大な點となるであらう

非鐵金屬を統制

新京【三・三二】 滿洲に於ける非鐵金屬の開發は最近調査の進捗によつて有望鐵脈が續々發見され銅山では馬家溝、石咀子、萬寶蓋子を始め多數の有望鐵山があり鉛鐵マンガン鐵、タングステン鐵、クロム鐵、水銀鐵等の各鐵山についても着々開發計畫が進められてゐる、政府は日滿に於て最も缺乏せる是等の重要鐵物資源開發促進のため財源として四百萬圓の助成金交付を豫定してゐるが更に重要鐵物統制法を制定することとなつた、統制品目は銅鐵、亜鉛鐵、鉛鐵、水銀鐵、アンチモニー鐵、マンガン鐵、タングステン鐵、クロム鐵、水鉛鐵等金を除き滿洲に於て產する非鐵金屬の大部分を網羅すると見られる等開發には嚴重な許可主義をとる一方開發助成を主眼として各種の助成方策を講ずることとなつてゐる

金店貴金屬商許可制

新京【三・三二】 滿洲國政府は去る一日より産金補助金及び産金獎勵金を實施してゐるが、更に密輸による産金の逃避防止の爲め、貴金屬商等許可制とし、金並に金製品、價格統制、金の使用制限並びに金使用に關して必要な命令をなす權限を經濟部大臣に賦與し又罰則としては在來の罰金刑の外に三年以下の體刑を加へて金の國內確保を計る事となり之が改正法は十四日を以て公布され明年一月一日より施行される事となつた、之によつて從來北滿東滿の産金地帯に於いて金密輸の温床と見られてゐた金店の徹底的肅正が行はれるものと見られ金密輸防止産金確保上多大の効果が期待されてゐる、なほこれが施行規則の改正も十四日付公布された

糧穀會社法改正

新京【三・三二】 滿洲國政府は去る十一月一日施行の主要糧穀統制に即應し糧穀株式會社法を改正して現行統制品たる米穀の外に高粱、包米、粟をも統制品目として取扱はしめ同時に資本金一千萬圓を三千萬圓に増加（政府金額出資二分の一拂込）理事を五名以内より八名以内を増品することとなり同改正命令は十一日の國務院會議に上程可決された

生必會社法決定

新京【三・三二】 生活必需品の輸入及び配當機構を合理化し物資需給調整並に適正價格維持に資する爲め政府は滿洲生活必需品會社を擴大し資本金一千萬圓より五千萬圓に増資すると共に現在の準特殊法人より特殊法人に改める事となり同會社法は十一日の國務院會議で可決された

生必會社増資決定

新京【三・三二】 生活必需品會社では廿日午前十一時より中銀俱樂部で臨時總會を開催、現在資本金一千萬圓を五千萬圓に増資の件並にこれに伴ふ定款變更の件を可決した

穀粉管理會社法決定

新京【三・三二】 小麥粉の價格及配給を管理統制してその増産を圖ると共に事實による小麥粉並にその代用粉の生産を調整確保する爲め政府は粉聯會社を改組（資本金一千萬圓）する事になつた、之によつて從來北滿東滿の産金地帯に於いて金密輸の温床と見られてゐた金店の徹底的肅正が行はれるものと見られ金密輸防止産金確保上多大の効果が期待されてゐる、なほこれが施行規則の改正も十四日付公布された

滿洲紙統制會社近く設立

新京【三・三二】 政府は紙類の價格昂紙原料等一切を輸出輸入統制品目に包含したるが更に國內に於ける配給機構を一元化し以て紙の配給の合理化價格の適正化を圖ることとなり近く生活必需品會社、日本用紙株式會社其他紙輸入業者の出資による資本金一千萬圓の滿洲紙統制株式會社を設立することとなつた、即ちこの紙統制會社は政府の許可を得て製紙業者に對する製紙用パルプ用材及び其他の製紙原料並に石炭等の圓滑なる供給を圖る外品種の限定及び原價の統一、紙の一元的輸入及び國産紙の一手收買、販賣部門の統合整備をなし紙の合理化並に價格の適正化を確保せんとするものである

滿洲電化事業計畫

新京【三・三二】 滿洲電化では同會社法一部改正が十二日參議府會議で決定され、十三日東京に於て日本電化大日本セルロイド、日本化成三社參加に關する手續も完了したので二十一日臨時株主總會を開催し新陣容を決定する筈である、なほ同社事業計畫は新陣容決定を俟つて具體化する事となるが既定計畫たるカーバイド年産廿萬噸の吉林工場は來春より直ちに着工する豫定でカーバイド年産五千噸の試驗工場は康徳七年中に又合成ゴム年産一千五百噸の試驗工場は同八年五月頃迄に完成する事となつてゐる、現在同社の子會社となつてゐるべく豫定されてゐるものは電化系人造ゴム會社（日本化成と共同出資）及び醋酸纖維加工會社（大日本セル

ロイド共同出資)の兩社で兩社とも資本金四千萬元程度であるが子會社には人造羊毛、セルロイドの製造に當らしめる方針である

日滿商事増資

【三・五】日滿商事では十五日現株式の未拂込金四百萬圓の徵集並に滿鐵一%、滿炭昭和製鋼、本溪湖煤鐵等所有全株の政府の肩替りを終つたので十六日總會を開き二千萬圓増資の件を附議、廿二日増資株の第一回拂込を徵集する筈である

電信電話會社倍額増資

【三・五】滿洲電信電話會社(資本金五千萬圓内拂込四千三百十二萬五千圓)では増資に關し豫てより日滿兩國政府と折衝中のところ大體次の通り明年度中に倍額増資することに方針を決定十五日對滿事務局より左の通り發表された

滿洲電信電話會社は明年度に於て五千萬圓の増資を行ふことに方針を決定した、増資株式百萬株は日滿兩國政府に於いて四十五萬株を各々折半引受け五十五萬株は現在民間株主に對し割當てることになつて居る、從つて今回の増資に當つては公募は行はない、又本會社は國策會社なるに拘らず從來社債發行に就ては一般の會社と同じく株金拂込額を限度としてゐたが今後數年間の事業資金の所要見込を勘案し此の機會に於て株金拂込額の二倍迄社債發行の限度を擴張する方針である

なほ滿洲電氣會社では右増資に就き次の通り發表した

當社は國策會社として關東州及滿洲國に於て電信、電話、放送の三大獨占事業を營み創立以來逐次各

種施設の擴充を行ひ使命の達成に努めてゐるが之が資金は拂込金並に社債によつて來たところ最早その餘力が乏しくなつた結果新たに資金調達方法の樹立の必要に迫らるる今倍額増資並に社債發行限度の擴張を行つたものである

【三・五】滿洲電信電話會社では別項の通り倍額増資並に社債發行限度擴張を決定したが増資新株(百萬株)の第一回拂込は一株に付十二圓五十錢總額一千二百五十萬圓とし來年七月頃徵集することに内定した、而して民間所有の舊株(三十七萬五千錢拂込済)は現在一株につき十二圓五十錢の未拂込を殘してゐるが發行限度擴張による新資金は滿洲國社債内に於ける放送事業の擴大強化並びに現在内地奉天間に架設されて居る長距離有線電話を更に新京まで延長する他國內一般有線電話事業の擴張等に約四千萬圓を要するので之に充當する筈

北滿炭開發設計書
【三・五】滿炭の増資方針が從來中滿滿炭坑の開發に重點が置かれ阜新の如きは十月中旬には遂に豫定の日産一萬噸出炭と驚異の増産記録を示すに至つた、然るに中滿滿比北滿諸炭坑は地理的關係から開發遲延を來してゐるので同社では現在最も増産を要求するコークス炭を豊富に埋藏する密山(強粘結炭埋藏七億五千萬噸)恒山(粘結炭埋藏七億五千萬噸)及び鶴崗粘結炭埋藏五億五千萬噸)の北滿諸炭坑に重點を置き之が大増産に乗り出すこととなつた

即ち目下計畫中の新五ヶ年計畫によれば明年度は鶴崗四、五百萬噸に密山城子河、恒山の合計六、七百萬噸を加ふれば總計實に一千數百萬噸に達することとなるが完全なる遂行を期するため先づ同社の技術スタッフを北滿へ移駐することに依り新たに密山、鶴崗開發局(假稱)を設置することに決めた、尙同社は右新増資計畫に對照して七年度の事業資金は本年度の一億五千萬圓より更に三億四千萬圓増加し一億八、九千萬圓を要するものと見られるが、之は滿業引受けによる昨年一月増資分一億圓中三十萬圓の最終拂込徵收及び社内保留資金並に社債等によることとなつてゐる

東邊道開發鐵礦初積出
【三・五】東邊道開發會社では十一日同社七道溝探礦所で採掘した鐵礦石約六千噸を大連より門司に向け積出した、右は七道溝探礦所よりの初積出であると同時に大連でも鐵礦積出が最初であると言はれる

採金會社二千萬圓増資
【三・五】滿洲採金會社では設備擴充資金として今回政府全額出資二千萬圓の増資を行ひ資本金を六千萬圓とすることになつた、依つて同社では近く臨時株主總會を開催二千萬圓増資の件並に之に伴ふ定款變更の件を附議するが第一回拂込は四分の一で明春早々徵收する豫定である、尙之に先立ち現在資本金四千萬圓の未拂込金八百四十萬圓の徵收を行ふ筈、又同社來年度事業計畫左の通り

一、産金地帯の積極的調査
一、手掘採金の増加を圖る爲め請負探掘を行ふ
▲小規模會社開發 新京【三・五】滿洲採金會社では採金船によつては採算のとれぬ小規模な鑛區を開發するため今回新にドラッグ・ラインを使用することになつた、即ちドラッグ・ラインは採金船のそれに比して一分間約一・五倍の探掘能力を有する上に建造費は一臺五十五萬圓程度で採金船の四分の一乃至五分の一に當り重量は二百噸見當て採金船に比べれば極めて輕快且つ自由自在に移動が出来る點が特長である、而して會社では既にアメリカに二立方呎三臺を注文してあるがその中一臺が最近積出しを終つた旨入電あつた

三菱、採金會社と協力
【三・五】三菱鑛業が滿洲採金會社と共同出資の下に新會社を設立し石咀子(銅)八面通(砂金)兩鑛區の開発を行ふことは既に兩者間に於て基本的協定が成立してゐたが、この程會社設立に關する具體的折衝が纏り近く創立總會を開いて愈々積極的開發に乗り出すこととなつた、新會社は資本金六百萬圓、三菱鑛業三百六十萬圓、採金會社二百四十萬圓である、三菱の滿洲進出に續き住友の經營に乗り出すことになつた

關東州價格統制制
【三・五】日滿低物價政策に即應するため關東局に於ても關東州價格統制規則を制定十六日公布即日施行した、右規則に基く各商品別公定價格は廿二、廿三日頃決定發表する豫定となつてゐる

安東洋灰近く創立
【三・五】滿洲輕金屬では來年四月撫順工場第二期増産計畫五千噸設備に次いで愈々懸案の安東工場建設計畫を具體化することとなつた、安東工場は攀山、頁岩よりアルミナを精製した殘滓を利用、セメント製造を計畫してゐたものであるが今回岐阜セメント(資本金二百萬圓)買収に成功したもので近く安東セメント會社を創立し岐阜セメントの全工場を安東に移轉することとなつた、新會社の資本金は八百萬圓で滿洲輕金屬の全額出資とする豫定である、年産能力廿五萬噸、來年一月頃より移轉工事を開始する筈であるが輕金屬安東工場の完成迄は同社所有の草河口及び湯池子兩鑛區の石灰石及びイタリヤ石膏を原料に普通セメントの製造を行ひ輕金屬工場完成後はアルミナ・セメントの製造に着手する譯で、工場敷地は輕金屬工場に隣接しパイプを通じて輕金屬工場よりアルミナ殘滓の供給を行ふことになつてゐる

一、既に入船豫定の採金船三十一隻を康徳八年迄に完成せしめる

世界情勢

戰況

蘇芬戰爭

☆戰況

旬間大觀

フィンランドの提訴を受諾した聯盟は過去の苦い経験から學んだ教訓を巧みに生かして従来の戦法を一變先づ特別委員會をして二十四時間の期限付通牒を以て即時休戦、紛争を聯盟の平和的解決に委託すべしとの強硬要求を發せしめ、ソ聯が之を拒否するや直ちにソ聯糾弾、フィンランド援助決議を採擇、更に聯盟規約第十六條の除定規名を援用してソ聯をあつさり聯盟から除名して十四日に幕、かくて聯盟は各國の反ソ感情を満足せしめると同時に實行困難な制裁等の方法を回避して自己の面目を救ふに成功した。

一方海上に於ける艦艇被害は依然その跡を絶たないが十三日南米ウルグワイ沖の獨袖珍艦艦グラーフ・シユベールと英艦三隻との海戦は開戦以來始めて世界の血を躍らせ、シユベールの行動を繞つて一時は英獨大海戦必至説まで流布されたが十七日同艦の自沈によつてあへなく幕。

續いて豪華船コロンプス號の自沈あり獨はこの所黒星つゞき。

芬軍各地を奪還
ストツクホルム【三・二】十日附アフトンブラデット紙ヘルシンキ特電に依れば同日フィンランド軍はラドガ湖北方に於いてソ聯軍に反撃を加へスオミサルチ市を奪回した外カレリア地峡に於いて各所に於いて果敢なる自兵戦を演じ數ヶ所の陣地を奪還した模様である

▲ソ聯軍發表
モスクワ【三・二】ソ聯軍レンングラード軍管區司令部發表十一日ソ聯軍は各方面に進

軍を續けラドガ湖北岸のビドカランタ(セルドボ)に至る鐵道の終點)及びシプロラ、ムーリヤ等の村落を占據した、此の日雲低く空軍の活動なし

▲芬軍司令部發表
ヘルシンキ【三・二】十二日フィンランド軍司令部發表芬軍は十二日東部戰線一帯に互に大規模なソ聯の攻撃を阻止した、特にトーマヤルヴァイ附近に於ては數次に亘る攻撃を撃退、ソ聯三個大隊を全滅せしめ多くの戦車を破壊した

▲中央突破作戦を瑞語重視
コペンハーゲン【三・二】ノルウェー、スエーデン兩國はソ芬紛争の進展が自國國境を脅かすものとして注視を怠つてないが特に中部フィンランドを突破ボスニア灣岸に達せんとするソ聯軍の作戦行動を不安の念を以て注視してゐる、當地軍事通は此の戦線に於けるソ聯軍の作戦は左の三方

フィンランド軍はフィンランド北部戰線において蘇聯兵九千名を捕虜としたがさらにフィンランド兵に狙撃され若くは凍死した蘇聯兵は八百名に達した模様である、蘇聯兵は補給列車を遠く離れて前進し過ぎた爲め肌を刺す寒さにさらされ四、五十キロ進撃した頃にはフィンランド軍のたぬ見事に兵站線を擾亂され食料もつき今や非常な窮地に陥つてゐるといはれる、なほ蘇聯空軍は十日ベツアモ港に對して再び猛烈な爆撃並に機關銃掃射を行ひその爆音は遠くノルウェー國境にも手に取るやうに聞えてゐた

▲ソ軍司令部發表
モスクワ【三・二】レニングラード軍管區司令部發表我軍は十二日各戰線に互り猛進撃を續けウカタ方面に於いては國境を距る西方九十二軒のマルカジャルヴァイを占領した、ペトロヴァオゾドクシ方面に於いては我軍はラドガ湖畔の村落ハンチラ及びビトカラントセルドボル鐵道に沿ふタービノヤを占領した、この日雲深く雲低く垂れ爲に空軍の活動は行はれなかつた

▲芬軍司令部發表
ヘルシンキ【三・二】十二日フィンランド軍司令部發表芬軍は十二日東部戰線一帯に互に大規模なソ聯の攻撃を阻止した、特にトーマヤルヴァイ附近に於ては數次に亘る攻撃を撃退、ソ聯三個大隊を全滅せしめ多くの戦車を破壊した

▲中央突破作戦を瑞語重視
コペンハーゲン【三・二】ノルウェー、スエーデン兩國はソ芬紛争の進展が自國國境を脅かすものとして注視を怠つてないが特に中部フィンランドを突破ボスニア灣岸に達せんとするソ聯軍の作戦行動を不安の念を以て注視してゐる、當地軍事通は此の戦線に於けるソ聯軍の作戦は左の三方

▲ソ軍司令部發表
モスクワ【三・二】レニングラード軍管區司令部發表我軍は十二日各戰線に互り猛進撃を續けウカタ方面に於いては國境を距る西方九十二軒のマルカジャルヴァイを占領した、ペトロヴァオゾドクシ方面に於いては我軍はラドガ湖畔の村落ハンチラ及びビトカラントセルドボル鐵道に沿ふタービノヤを占領した、この日雲深く雲低く垂れ爲に空軍の活動は行はれなかつた

▲芬軍司令部發表
ヘルシンキ【三・二】十二日フィンランド軍司令部發表芬軍は十二日東部戰線一帯に互に大規模なソ聯の攻撃を阻止した、特にトーマヤルヴァイ附近に於ては數次に亘る攻撃を撃退、ソ聯三個大隊を全滅せしめ多くの戦車を破壊した

▲中央突破作戦を瑞語重視
コペンハーゲン【三・二】ノルウェー、スエーデン兩國はソ芬紛争の進展が自國國境を脅かすものとして注視を怠つてないが特に中部フィンランドを突破ボスニア灣岸に達せんとするソ聯軍の作戦行動を不安の念を以て注視してゐる、當地軍事通は此の戦線に於けるソ聯軍の作戦は左の三方

▲芬軍司令部發表
ヘルシンキ【三・二】フィンランド軍司令部發表
一、イロマンツイ湖沼地帯のフィンランド軍は十一日二方面より機關銃隊の奇襲を敢行し敵軍三個中隊を殲滅した
一、トルヴァジャヴァリ方面に於ける敵軍の攻撃に對しフィンランド軍は敵に莫大なる損害を與へてこれを撃退した

▲ソ聯軍徐々に進撃
ニューヨーク【三・二】ヘルシンキとモスクワからの戦況情報と比較して軍事専門家が推察する所によればフィンランド軍は徐々ながら進出を續けて居り各所でフィンランド軍の反撃に遭つてもやがて盛り返し占領區域を擴げつゝあるものと解される、ソ聯側が十二日朝發表したコミニユニケはラドガ湖北岸ソルダヴァラに近い鐵道終點の要地ビドカラントを占領を報じカレリア地峡でも西進してムーリヤ、シプロラの兩村落を占領しヨリクシに迫りつゝある旨報じてゐるが右はソ聯軍が二手に分れカレリア地峡を西進する一隊とラドガ湖北岸から西岸沿ひに南下する一隊と呼應しマンネルハイム線を近くケツクスシヨルム附近で狭撃せんとする戰略の現れてはないかと見られてゐる

▲中央突破作戦を瑞語重視
コペンハーゲン【三・二】ノルウェー、スエーデン兩國はソ芬紛争の進展が自國國境を脅かすものとして注視を怠つてないが特に中部フィンランドを突破ボスニア灣岸に達せんとするソ聯軍の作戦行動を不安の念を以て注視してゐる、當地軍事通は此の戦線に於けるソ聯軍の作戦は左の三方

面に分れて猛進撃を續けてゐるものと見てゐる

一、一部隊は北大洋に面するベツアモ港を出發し道をフィンランドの北街道に取り西南方に向ひ芬瑞國境の要衝ロヴァニエミを目指して猛進する

一、他の一隊はマルカヤルビを占領した後次の軍事據點ケミヤルビに向ひ更に鐵道線路に沿つてロヴァニエミにて北部鐵線の友軍と合すべく北進する

一、他のソ聯軍部隊はオオムサルミから西進を開始しボスニア灣岸のオウル港目指して進撃する

軍事専門家はソ聯軍が目的地に到達する迄には相當時日を要するであらうがスエーデン、ノルウェー兩國は結局フィンランド軍を援助してソ聯軍の進撃を阻止するのではないかと觀察してゐる

十三日の戦況

▲ソ聯軍一部後退 ヘルシンキ 【三三】カレリア地峽ヴァイプリ方面前線よりの報道によればソ聯軍は過去五日間に亘つてカレリア地峽北部のフィンランド軍陣地を突破すべく攻撃を續けてゐるが未だに成功するに至らず一部分では既に後退した所もあるといはれる、前線よりの報道要旨次の通り

ソ聯軍はカレリア北方戦線に兵三十萬、十五種砲並に七、五種砲を裝備する砲兵十箇聯隊を集結し五日間に涉つて同戦線突破を企圖したが未だに成功するに至つてゐない、此の作戦失敗に鑑みソ聯軍は近く作戦の變更を行ふものと豫想され既に一部戦線に在つてはソ聯軍は四キロ乃至五キロ退却を行つ

て居り之に關しては左の三様の解釋が行はれてゐる

一、増援軍の來着を俟つ
一、ヴァイプリ・レニングラード間の鐵道聯絡遮断のため新にペルクニエウ方面に攻撃を開始する

一、大々の毒ガス戰實施の爲の退却
▲芬軍逆襲 コペンハーゲン 【三二】カレリア地峽ヴァイプリよりの報道によればケララ附近のフィンランド軍は十三日突如ソ聯軍に逆襲を加へソ聯軍の戦車數臺を破壊し機關銃多數を鹵獲した、又他の情報に依ればフィンランド軍は要衝サラを奪還し更にメルケヤルガイ、ケルミヤルガイの二部落に入りためにソ聯軍は數軒後退したといはれるが右はフィンランドの二分作戦に一大打撃を與へるものとして注目されてゐる

▲ソ聯軍公表 モスクワ 【三二】レニングラード軍管區司令部發表 十三日ウフタ方面部隊は國境より百五十軒の地點に進出した、又ペトロザウオドスタク方面部隊はキテラ市及び同停車場を占領しピトカラシ・セルドボル鐵道を確保した、一方空軍は天候不良のため何等活動を行はなかつた

▲芬軍公表 ヘルシンキ 【三二】フィンランド軍は十三日突如逆襲に轉じ各地に於いてソ聯軍を撃退してゐるがフィンランド軍司令部はコミニケを以て右ク發表した

一、カレリア地峽のフィンランド防衛軍はソ聯軍の前進を阻止してゐるが十三日ソ聯軍に逆襲を加へて戦車多數を破壊し又捕虜及び軍需品多數を鹵獲した

一、東部戦線に於いては攻撃を敢行し來つたソ聯軍を撃退し多大の損失を與へた

一、トルヴァヤルガイ附近の中部戦線に於いてもフィンランド軍は逆襲を開始し着々戦果を收めた

一、ラドガ湖附近に於いてはフィンランド砲兵隊は湖畔に作戦中の敵軍に猛攻を加へこれを殲滅し敵軍輻重部隊をスアナニエミ附近まで退却せしめた

一、ソ聯空軍は十三日ハンゲ港附近及びタンミニサリその他フィンランド灣島嶼を爆撃し來つたがフィンランド空軍も同日各戦線に於いて敵軍の歩兵並に機械化部隊に爆撃又は機銃掃射を加へた

芬軍ソ聯領侵入説

ヘルシンキ 【三三】十三日ヘルシンキに達した情報に依ればフィンランド軍はレニングラード・ムルマンストク鐵道に面する東部國境を猛進し遂にソ聯領に侵入したと傳へられるが未だ確報はないが若し之が事實とすればフィンランド軍の進撃は北部國境方面に對するソ聯の兵力及び武器糧食の輸送を阻止するため同鐵道を中斷せんとする意圖に出たものと見られてゐる

十四日の戦況

▲ソ聯軍三聯隊全滅 ヘルシンキ表 フィンランド軍は十四日フィンランド中部の東方戦線に於いてソ聯三聯隊を全滅せしめた、フィンランド軍は更にトルヴァヤルガイ市を奪還したがその際ソ聯戦車十一臺と大砲四門を破壊した、一方フィンラン

ド中部のモササルミに於てはソ聯軍が毒瓦斯を使用したためフィンランド軍は構築陣地より後退を余儀なくされてゐる

▲ソ聯マンネルハイム線で苦戦 ニューヨーク 【三二】カレリヤ方面フィンランド軍前線に從軍中のウエツプ・ミラーUP特派員は十四日カレリア戦線に於て大攻撃を開始したソ聯軍がフィンランド軍の攻撃に遭ひ數千名の戦死者を出す殲滅的打撃を受けた旨左の如き從軍記を寄せて來た

ソ聯軍はマンネルハイム要塞線の側面を突破せんとして總攻撃を敢行したが八日間の猛闘にも拘らず結局その作戦は完全な失敗に終つた、この戦闘に於てソ聯軍は數千名の戦死者を出した、余はタイバレノキ河の堤防上に立つてこのフィンランド軍の果敢な戦闘振りを目撃したが彼等は陣地奪取を目指して繰返し、攻め寄せて來る

ソ聯軍を見事に撃退した、數次に亘る激戦の後夕闇が迫ると共にソ聯軍は約六百ヤード後退しそこからソ聯軍砲兵部隊はジグザグ形のフィンランド軍塹壕を目掛けて三時と六時の砲彈をぶち込んで來た

恐らくソ聯軍はタイバレノキ河を渡河しマンネルハイム線の側面を衝き得る恰好の據點を同河の北岸に獲得せんとする作戦に出でこの方面のフィンランド軍を殲滅せんと企圖した模様である、一方ソ聯軍は目下ラドガ湖北岸を迂回して大軍を進めつつありこの部隊はピトカラシ、ソルタヴァアラ等の村落を経てマンネルハイム線の背後

を衝かんとしてゐるといはれる

▲芬軍血戰從軍記 ニューヨーク 【三二】東部カレリア戦線に從軍中のAP通信員・ハインツェルリング氏はフィンランド軍の頑強なる奮戦振りを左の如く報道してゐる

余はラドガ湖畔タイバレノキ河畔の激戦を見た、ソ聯軍はフィンランド軍陣地に對して間斷なく野砲の猛射を浴せしむ幾度か突撃し來つたがフィンランド側は僅か數個大隊でこの猛攻を支へつゝ一時も動くまいと陣地にしがみつゝ頑張に應戦した、又余はソ聯軍の打出す幾百幾千となき砲彈が頭上で炸裂する中でフィンランド兵がソ聯兵と物凄い白兵戦を演ずるのを目撃した、余が司令部に部隊長サルランタ大佐を訪へば部隊長は固き決意を眉宇に浮べて戦闘の模様を次の如く語つてくれた

ソ聯軍は十二月六日から攻め立てて來てゐるが未だ一時も前進してゐない、却つてタイバレノキ河に舟橋をかけて敵前渡河を試み我が軍の好餌となつて二千餘も死者を出した、これに反しフィンランド軍スキー部隊は敵の豫期しない陣地から突如として姿を現し白衣にカモフラージュされた降り積る雪の中をソ聯軍に奇襲し敵に甚大な損害を與へてゐる、又カーキ色のフィンランド射撃兵は機銃座に籠つて一發一人必殺の名射撃をやつてゐる

これらは今日までフィンランド軍が敵軍を阻止した有力原因だがフィンランド軍を勇氣つけるもう一つの原因として女子補助軍の前線に於ける活躍を擧げねばならぬ、

これらは今日までフィンランド軍が敵軍を阻止した有力原因だがフィンランド軍を勇氣つけるもう一つの原因として女子補助軍の前線に於ける活躍を擧げねばならぬ、

余も又前線の背後で微笑を凝ばせ
た数百の女子補助部隊員が負傷者
に食事を給し珈琲を飲ませ又運搬
車や自動車も健気に運轉するの
を見た、更にこゝに特記しなければ
ならないことは至るところにフイ
ンランドの英雄マンネルハイム老
元師の肖像が掲げられてゐるの
を見たことである、そしてその肖像
の下には老元帥自筆の「小國民の
強きは團結にあり」との意義深い
言葉が讀み取れた、深々と雪に蔽
はれたこゝフィンランドで世紀の
死闘が展開されてゐるといふこと
は何か夢の様にさへ感じられる

▲ソ聯軍發表 モスクワ【三・二五】レ
ニンград方面管區司令部發表
ルマンスタク方面部隊は十四日進撃
を續けた、ウフタ方面部隊は國境線
の西方百十七キロに進出した、一方
ペトロザヴォドスク方面部隊はス
スクヤル、グイスクルランビ及びヒ
ツボラの諸地點を占領した、尙空軍
は濃霧と悪天候のため若干の偵察飛
行を敢行したのみである

三回に亘りフィンランド北部の要衝
サルミヤルグイを空襲し爆撃を加へ
た、これに對しフィンランド軍高射
砲隊は猛烈な集中砲火を浴せてゐる
が越境避難民の談話によるとフィン
ランド軍はサルミヤルグイを支へ切
れず退却を開始した模様である、尙
附近の村落はフィンランド兵が火を
放つた爲めに炎上してゐる

▲芬軍焦土戰術開始 オスロ【三・二
四】十四日タークブラデット紙フイ
ンランド戰線從軍記者の報道によれ
ば北部フィンランドのベツアモ、サ
ルミヤルグイ間の村落には焦土戰術
が開始され國境線上の小高い丘から
見渡すと或る村は一團の猛火となつ
て燃え上り他の村からも澤山の煙が
上つてゐるのが手に取るやうに見え
る、越境避難民の談話によればフイ
ンランド軍は秩序整然と豫定の第二
線に後退中でそれを守るためサルミ
ヤルグイ附近で嚴軍がソ聯軍の進撃
を防いでゐる

▲ソ聯軍諸芬國境に至る オスロ【三・二
四】スゲニツクよりの報道に
依れば北部戰線に於けるソ聯軍は十
四日早朝ニツケル嶺山のあるザルマ
エルフを占領し遂にフィンランド・
ノルウェーの國境に達した、フイ
ンランド軍は退却に際し果然焦土戰術
に出で同地に火を放ち町は忽ち廢墟
と化した、スゲニツクの住民の語る
所によればソ聯軍がノルウェーとの
國境なる狭少な湖を渡渉するのを目
撃し且ソ聯軍が同地に侵入するや否
や爆音が續けて動聞えたと云はれ
る

を避けるため十三日フィンランドの
西部ボスニア灣に臨むボリに移轉し
た旨發表した

▲英副領事義勇兵出願 ロンドン【三・二
三】ヘルシンキよりの情報に
よればヘルシンキ駐在英國副領事ナ
イジェル・アラン氏は昨十一日現職
を辭任義勇兵としてフィンランド軍
に從軍すべくフィンランド政府に許
可方を出願したと言はれる

十五日の戰況

▲ソ聯軍發表 モスクワ【三・二六】
レニングラード軍管區司令部十六日
發表 十二月十五日中午に於ける戰況
左の如し

一、ムルマンスタク方面 ソ聯軍はベ
ツアモ南方六十料のサルミヤルグ
イ市を占領せり

一、ウフタ方面 我が軍は國境より
百廿料進出せり

一、ペトロザヴォドスク方面 ソ聯
軍はレツパシルラに沿ふ鐵道並に
村落を占領せり

一、ケクホルム方面 我が軍は着々
前進續行中

一、同日は天候不良のため空軍の活
動を見ず

▲芬軍司令部發表 ヘルシンキ【三・二
五】フィンランド軍司令部發表
表 カレリア地峽方面に於てソ聯軍
は強力な砲兵隊並に戰車隊掩護の下
に數次に亘り攻撃を加へ來つたが我
軍のため悉く撃退された、ラドガ湖
北部の東部戰線に於ても砲兵隊掩護
の下にソ聯軍はロイモラ方面に來襲
したが失敗し我軍は反對に戰車五臺
及び多數の武器彈藥を鹵獲した、殊
に十四日夜の戰闘に於ては中型戰車
十五臺を鹵獲した、中部戰線のスオ
モサルミ方面に於ては我軍は南方よ

り四日間の進撃の後スオモサルミ東
部に通ずるソ芬國境道路を遮斷し同
市を奪還すると共にソ聯軍をビヤン
カメルフイに包圍し我軍は之に殲滅
を加へんとしてゐる、本日の戰況を
通じ我軍の蒙つた損害はソ聯空軍が
我が艦重隊を攻撃しガソリン輸送車
を燃上せしめた丈である

▲ソ聯驅逐艦擊沈 ヘルシンキ【三・二
五】フィンランド軍司令部は
十五日午後コンニユニケを以てフイ
ンランドのアボ沿岸砲臺は海上から
砲撃し來るソ聯艦隊と砲火を交へ遂
に二千六百噸級驅逐艦一隻を擊沈し
たと發表した

▲ソ軍發表 モスクワ【三・二六】レニ
ンград方面管區司令部十六日午後發
表ルマンスタク、ウフタ方面部隊
は十六日進撃を續けたが他の部隊
は各所に小競合と偵察戦を行つたに
過ぎぬ、一方サルミヤルグイを退却
せるフィンランド軍は民家に火を放
ち住民を強制的に立退かしめてゐる

▲長距離王勇躍戰線に ヘルシンキ【三・二
七】フィンランド陸上競技界
の至寶長距離王のタイスト・マキ選
手は過般來ソ芬戰爭の眞相を米國民
に訴へるべく北米行を薦められて
たが相次ぐ祖國の危機にこの宣傳旅
行を拒絶して兵役を志願、遂に十六
日民衆の絶大な聲援のうちにヘルシ
ンキ驛出發第一線に向つた、尙走高
跳のユリツク・アストロローエン選手
も兵役を志願し十七日同じく壯途に
つくことになつた

十七日の戰況

▲ソ聯軍發表 モスクワ【三・二七】
レニングラード軍管區司令部發表
一、ムルマンスタク方面 ベツアモ南
方道路に沿ひ國境より七十五料の
地點に前進せり

一、ウフタ方面 クルス市を占領し
國境より百三十二料の地點に進出
せり

尙他の方面に於いては偵察行動が行
はれたのみだが若干の地點では砲撃
の應酬があつた

▲芬軍發表 ヘルシンキ【三・二七】
フィンランド軍司令部發表
フィンランド軍は十五、十六兩日の戰闘に
於て各地で優勢を持しカレリア地峽
に於てはソ聯軍の攻撃を撃退、ソ聯
タンク卅臺を破壊した、即ちソ聯軍
はスワント河を渡河せんとしたが我
が軍の反撃に遭ひ中二個部隊は甚大
なる損害を蒙つて退却せしめられた
一方中部オラヤルグイ戰線に於て
も激戦を繰り返した結果我軍は僅か
ながら進撃するを得た、北部ベツア
モ戰線に於てはソ聯空軍の活躍があ
つたがフィンランド空軍亦目醒しき
活躍を行ひソ聯軍タンク多數を爆撃
多大の成果を収めた

▲ソ軍攻勢開始 ヘルシンキ【三・二
七】ヘルシンキに達した北部戰線よ
りの報道に依れば同方面のソ聯軍は
最近有力なる増援を得たものゝ如く
十七日俄然積極的攻勢を開始したと
いはれるがフィンランド軍も既に防
衛陣地を完成してゐるから近くソ芬
兩軍間に一大會戦が展開されるもの
と豫想される

▲芬軍に稍疲労の色現る
アマステルダム【三・二七】十七日ヘ
ルシンキより當地に達した情報によ
ればソ芬國境戰線各地に於けるフイ
ンランド軍の反撃は豫想外の成功を
收めてゐる模様で開戦以來のソ聯軍

戦死者既に四萬、戦傷及び凍傷者十萬に達しソ聯タンク破壊數百七十六臺に上ると言はれる、一方フィンランド軍は緊張の連續に稍々疲勞の色を見せて来た模様であるがソ聯軍では損害の甚大を意に介せず新鋭軍の増援により敵の疲勞に付け込んで一舉に優位を占めんとするもの、如く近々に於ける大會戰の展開が豫想されてゐる、尙フィンランド軍司令部は十七日芬蘭國境ボスニア灣に近きトルナ市住民に避難命令を發しスエーデン側ではフィンランド避難民の大量流入に備へて萬全の準備を行つてゐると傳へられる

芬大統領戰線將兵激勵放送
ヘルシンキ【三〇七】フィンランド大統領カリオ博士は十七日ラヂオを通じて國防軍總司令マンネルハイム老元帥及びフィンランド軍に對しその英雄的犧牲精神に感謝する放送演説を行ひ各國の對芬援助を確信する旨左の如く述べた

現在赤色パチルスと闘ひつゝある諸君は若し吾々がボルシエグイズムに屈服せんか將來祖國が如何なる脅威を受けるかを誰よりもよく知悉してゐる、フィンランドは國際聯盟の裁決に極めて満足して居り今後聯盟加盟國がフィンランドに對して執るべき救援を信頼を以つて待つてゐる、吾々は各國が吾々を救助する唯一の方法は戰爭繼續に必要な一切の物資を供給することであるとの事實を知つてゐると確信するものである

ソ聯軍増強
ヘルシンキ【三〇八】嚴寒の到來と共にフィンランド軍は益々頑強な抵抗を續けてゐる爲極北戰線のソ聯軍

が最近増強されたことが判明した、即ちソ聯軍は去る十三日ベツアモ峽谷の右岸に上陸、フィンランド軍の戦車多數を撃破前進した、更に中央戦線に於いてはフィンランド軍はソ聯の進撃に堪へかねてサルミエールグアイ部を放棄しその南方陣地に撤退した

ソ聯軍發表 モスクワ【三〇九】レンングラード軍管區司令部發表は、ソ聯軍はベツアモの南部八十五軒のピトカヤルグアイを占領した、他の方面に於ては小規模の偵察隊が行はれたに過ぎなかつたがカレリア地峽方面では双方より猛烈な砲撃戦が行はれた、一方空軍も若干地方に出動、バルチック艦隊の一部はプョルコーエ地區の沿岸砲臺に砲撃を加へた

芬軍發表 ヘルシンキ【三〇八】フィンランド軍司令部十八日發表は、カレリア地峽に於けるソ聯軍は十八日先づ砲撃を行ひたる後大部隊を以て攻撃を開始、歩兵の支援を得た戦車隊を先頭に進撃し來れるも我が軍はよくこれを撃退し、戦車二十六臺を捕獲せり

ソ聯軍に天然痘發生
ヘルシンキ【三〇九】ヘルシンキに達した情報によればフィンランドに侵入したソ聯軍の間に最近天然痘が發生して猛烈な勢で蔓延これが爲ソ聯軍はフィンランド軍の頑強な抵抗と共に腹背に敵を受けたやうな有様であるといはれる、尙フィンランド側はこの天然痘が自國軍に傳染するのを恐れ既に全軍に對して種痘を行ひ更に國境附近の住民に對しても全部種痘を了した

ソ聯機ヘルシンキ空襲
ヘルシンキ【三〇九】ソ聯空軍は十九日朝大學ヘルシンキ空爆を企圖して來襲した、但しフィンランド軍防空砲火に妨げられたためヘルシンキ市上空に飛來したのは僅か四機に過ぎず而もかなりの高度を保ち爆彈四個が郊外の草原に落下したが死傷はなかつた、又ソ聯爆撃機はグイボルグ市近郊にも來襲、市民に機關銃掃射を加へたが死者は婦人一名を出したのみで却てフィンランド側は來襲ソ聯機六機を撃墜したといはれる

ソ聯軍發表 モスクワ【三〇九】レンングラード軍管區司令部發表は、二月十九日の戦闘は前哨部隊の活動及び小銃合を主としたが若干地點に於て砲撃戦が行はれた、一方ソ聯空軍は各戦線に於て偵察並に戦闘飛行を敢行したが空中戦に於てソ聯飛行機は敵機十二機を撃墜した、但しソ聯機一機は未だ基地に歸還せず、尙バルチック艦隊中の數艦はフィンランド沿岸の要塞地帯砲撃に多大の成功を収めた

ソ聯主力艦撃沈説 ヘルシンキ【三〇九】傳へられる所によればフィンランド沿岸防備砲臺は十九日ソ聯海軍主力艦オクチブラスカヤ・レダオルチア號(二三、二五五六噸)を撃沈したと云はれる、但し官邊ではこれを確認して居ない、因に撃沈を傳へられるオクチブラスカヤ・レダオルチア號は舊帝政海軍のガンダツト號を改名したもので十二吋砲十二門を備へソ聯海軍の所有する主力艦三隻中の一隻である

ソ軍愈々攻撃開始
ヘルシンキ【三〇九】フィンランド軍司令部發表は十九日午前午後にかけてカレリア地峽に於けるソ聯軍は砲兵の一齊射撃に引續き大集團の攻撃を開始したが何れも撃退された、アガラヤエルビ湖方面の芬軍は更に前進をなし相當の捕虜及鹵獲品を得た一方空軍の活動も兩軍共活潑であつた

ソ聯軍公表 モスクワ【三〇九】レンングラード軍管區司令部發表は、廿日全戰區に亘り斥候兵の小衝突あり數地點特にカレリア地峽に於ては猛烈な砲撃戦が行はれた、空軍偵察部隊は數ヶ所に於て偵察飛行を行つた

芬軍發表 ヘルシンキ【三〇九】フィンランド軍司令部發表は、數百の戦車並に約二百五十臺の爆撃機に掩護されたソ聯軍はカレリア戦線に於て過去二晝夜に亘り猛烈な總攻撃を行ひ來つた、特にムオラ、タウク兩湖間の地區で激戦が展開され少くとも二千のソ聯兵が戦死した

惡條件を克服ソ軍着々進撃
ヘルシンキ【三〇九】ソ芬戰爭に關してはソ聯軍の叛亂、肅清によるソ聯軍の士氣不振、タンク多數の鹵獲等種々ソ聯側に不利な情報も眞相捕捉するが當地情報關係各方面も眞問題は情報不足よりも寧ろ情報内容の取捨選擇にある、ヘルシンキで

は士氣を鼓舞するため凡ゆる努力が續けられてゐる際とて戰況に關する情報は最も警戒されてゐる、ソ聯軍の敗戦とかソ聯國內の人心動搖とかソ聯兵の叛亂とかいふ記事は屢々打電されてくるが、一流紙は發信地がヘルシンキであること餘りこれを歓迎せず廿日朝等はニューヨーク・タイムズ紙、ワールド・テレグラフ紙の二大朝刊紙ともにかゝる記事を敬遠し僅かにハースト系ジャーナル・アメリカン紙のみが八百のソ聯兵がラドガ湖北方で叛亂を起し逃亡したと云ふ記事掲げてゐる位なものである、然し當地の軍事専門家は矢張りソ聯軍が迂餘曲折がありながら徐々に前進してゐることを地圖の上で指摘し唯ソ聯がこの嚴寒の季節に長い夜と風雪を冒し行動を進めればならなかつたのは極めて不利なためでありフィンランド軍よりも天然の敵に對しより多くの犠牲を拂はねばならぬ事情の下にあることを附け加へてゐる、然しフィンランド軍が勇戦奮闘し勝利を博した記事が漸々となるに拘らずその戦線殊に北部方面では次第に壓されてゐることは明かな事實で殊に人的資源に乏しいフィンランドは廿日着の電報に依ると豫備役を召集し盡して四十歳以上の老年組を徵募することになつたと云はれ嚴寒期が過ぎた後人力、武器、物資等で非常な危機に逢着することが冷靜な國際通筋の多くの豫想する所だ

ソ軍猛攻を續く
ヘルシンキ【三〇九】ソ芬戰爭に關してはソ聯軍の叛亂、肅清によるソ聯軍の士氣不振、タンク多數の鹵獲等種々ソ聯側に不利な情報も眞相捕捉するが當地情報關係各方面も眞問題は情報不足よりも寧ろ情報内容の取捨選擇にある、ヘルシンキで

は士氣を鼓舞するため凡ゆる努力が續けられてゐる際とて戰況に關する情報は最も警戒されてゐる、ソ聯軍の敗戦とかソ聯國內の人心動搖とかソ聯兵の叛亂とかいふ記事は屢々打電されてくるが、一流紙は發信地がヘルシンキであること餘りこれを歓迎せず廿日朝等はニューヨーク・タイムズ紙、ワールド・テレグラフ紙の二大朝刊紙ともにかゝる記事を敬遠し僅かにハースト系ジャーナル・アメリカン紙のみが八百のソ聯兵がラドガ湖北方で叛亂を起し逃亡したと云ふ記事掲げてゐる位なものである、然し當地の軍事専門家は矢張りソ聯軍が迂餘曲折がありながら徐々に前進してゐることを地圖の上で指摘し唯ソ聯がこの嚴寒の季節に長い夜と風雪を冒し行動を進めればならなかつたのは極めて不利なためでありフィンランド軍よりも天然の敵に對しより多くの犠牲を拂はねばならぬ事情の下にあることを附け加へてゐる、然しフィンランド軍が勇戦奮闘し勝利を博した記事が漸々となるに拘らずその戦線殊に北部方面では次第に壓されてゐることは明かな事實で殊に人的資源に乏しいフィンランドは廿日着の電報に依ると豫備役を召集し盡して四十歳以上の老年組を徵募することになつたと云はれ嚴寒期が過ぎた後人力、武器、物資等で非常な危機に逢着することが冷靜な國際通筋の多くの豫想する所だ

は士氣を鼓舞するため凡ゆる努力が續けられてゐる際とて戰況に關する情報は最も警戒されてゐる、ソ聯軍の敗戦とかソ聯國內の人心動搖とかソ聯兵の叛亂とかいふ記事は屢々打電されてくるが、一流紙は發信地がヘルシンキであること餘りこれを歓迎せず廿日朝等はニューヨーク・タイムズ紙、ワールド・テレグラフ紙の二大朝刊紙ともにかゝる記事を敬遠し僅かにハースト系ジャーナル・アメリカン紙のみが八百のソ聯兵がラドガ湖北方で叛亂を起し逃亡したと云ふ記事掲げてゐる位なものである、然し當地の軍事専門家は矢張りソ聯軍が迂餘曲折がありながら徐々に前進してゐることを地圖の上で指摘し唯ソ聯がこの嚴寒の季節に長い夜と風雪を冒し行動を進めればならなかつたのは極めて不利なためでありフィンランド軍よりも天然の敵に對しより多くの犠牲を拂はねばならぬ事情の下にあることを附け加へてゐる、然しフィンランド軍が勇戦奮闘し勝利を博した記事が漸々となるに拘らずその戦線殊に北部方面では次第に壓されてゐることは明かな事實で殊に人的資源に乏しいフィンランドは廿日着の電報に依ると豫備役を召集し盡して四十歳以上の老年組を徵募することになつたと云はれ嚴寒期が過ぎた後人力、武器、物資等で非常な危機に逢着することが冷靜な國際通筋の多くの豫想する所だ

來つた

余は十一臺のソ聯機と六臺のフィンランド機がフィンランド軍の陣地の後方で手に汗を握るやうな死闘を演じてゐるのを目撃した、ソ聯軍は今や地上部隊並に空軍の精銳部隊を總動員してカレリア地峽を横斷、一撃マンネルハイム要塞線を突破せんと大軍である、砲聲は殷々として夜もすがら零度以下の嚴寒に凍りついてゐるカレリアの湖沼帯を壓してゐる、或る地點では廿三噸のソ聯軍の戦車が四臺兵士諸共火焔に包まれてゐるのを見た、破損したソ聯軍の戦車中余の見た最も大型なものには兵士が九人も居りラヂオ、機關銃六挺、口径三吋の大砲二門を備へどこからどこまで最新式であつた

☆ 芬政府動靜

ソ聯の對芬要求内容

一 芬政府白書發表
ヘルシンキ【三二二】 フィンランド政府は十一日白書を以てソ芬會談より開戦に至るまでの外交交渉の經過を發表しソ聯の對芬要求の全貌を始めて曝露した、白書要旨左の通り
ソ聯はフィンランドを封鎖すると共に外國船舶のフィンランド灣入港を阻止する企圖の下にフィンランドに對し左の如き要求を提出した、即ち
一、ハンゲ港に海軍基地を建設する目的の下にハンゲ港及びその接壤地域の卅年間租借
一、ハンゲ港に空軍三ヶ聯隊及び五千を超えざる陸軍部隊の駐屯
一、ソ聯艦船の碇泊地としてのラトデジャ灣の使用

一、ホッグランド、セイスカリ、ラヴァンサリ、チタルスカリ、コイグイスト等各島嶼を含むレニングラード西方及び北西方に位置する全島嶼並にリボラ村落、カラスタ、ジャサレント西方を含むカレリア地峽の一部をソ聯領に併合しこれに對しソ聯も若干の領土をフィンランドに譲渡する

芬豫後備兵全部召集

ヘルシンキ【三二四】 フィンランド軍司令部は豫後備兵の未召集者全部を本月召集した、動員といふ言葉は使用されてゐないが事實上之で全部の動員が行はれた事となるわけで軍務に服し得る年齢の國民全部の一割が戦線に立つ次第である、右はフィンランドの徹底的抗戦の覺悟を示すものと解される

芬蘭依然戦債を支拂ふ

ワシントン【三二五】 十七ヶ國の戦債未拂額百四十六億弗に對する年二回の分割拂期日たる本十五日各國は從來通り一拂を通告し來つた、然るに從來唯一の完全支拂國であつたフィンランドだけは危急存亡の際にも拘らず十五日聯邦準備銀行へ割當額二十三萬弗を納入した

芬外相ソ當局に呼掛く

ヘルシンキ【三二五】 フィンランド外相タナー氏は十五日夜ラヂオを通じて直接モロトフ、ソ聯外務人民委員にフィンランドの休戦條件を闡明し左の如く呼びかけた
フィンランドは戦争行為の停止を望んでゐる、而して小國も自己決定の權利を有すとの儼たる原則に立つて和平交渉を再開する用意を有する、然しソ聯が飽くまで征服

を望むなら遺憾なくフィンランドは最後の一人迄徹底的に戦ふばかりが

芬外相ラヂオ演説詳報
ヘルシンキ【三二五】 フィンランド外相タナー氏は十五日直接モロトフ外務人民委員に呼びかけ和平交渉を提議したが演説詳報左の通り
モロトフ外務人民委員よ、貴下はソ聯の對芬領土要求の目的は唯外國の攻撃に對しソ聯殊にレニングラードの安全の保障を得ることにあると言つた、眞實それがソ聯の要求する目的であつたらうか、若し貴下の言葉通りであるならばフィンランドはソ聯の目的に合致する模範歩してもよいのである、遺憾なくその後の事態の發展を見るにソ聯は別の目的を抱きフィンランド全土の占領を企てゝゐる様に見える、去る十一月初めモスクワに滞在在中余はモスクワ農業博物館で貴下の上長スターリン氏の言葉が大きく掲げられてゐるのを見たがそれには「ロシアは一時たりとも外國の土地を欲しない」と書いてあつた、モロトフ君、貴下はソ聯が宣言した原則と小國フィンランドに對する今回の攻撃とをどう調和しようとするのか、矛盾は明かである、それに我がフィンランドはこれ迄平和を樂んでゐたのである、余も貴下も平和を愛好する點では人後に落ちないを確信する

モロトフ君よ、果して貴下は和平交渉を再開し貴下が常に擁護してゐる原則が單なる身振り以上のものであるといふ證據を提示する用意があるか、余は貴下がラヂオを通じて同答されんことを要請する

郵便電信檢閲強化

ヘルシンキ【三二二】 フィンランドは過般來流言語の横行に鑑み種々外國手先分子の活動防止に努めてゐるが十六日付を以て郵便電信檢閲強化令を布告した、右に依れば今後フィンランド、スエーデン、デンマーク、ノルウェー及び英佛獨伊の八ヶ國語の手紙を除きロシア語を始め一切の外國語の手紙を禁止し又繪葉書及び未現像フィルム等の戦線宛發送を防止することゝなつた、又内務省は十七日布告を發し避難民のヘルシンキ歸還に警告を發すると共に依然地方に止まる様指令した

芬の對米軍需注文

ニューヨーク【三二六】 十九日のニューヨークタイムズ紙ワシントン特電はフィンランドの米國に對する軍需品發註に付左の如く報じてゐる
エジソン海軍長官は十八日フィンランド政府が最近ニューヨーク州ロングアイランドのブルスタイン飛行機製作會社宛最新式快速戦闘機四十機以上を注文して來た旨言明した又消息筋の洩らす所によればフィンランドは既に在外資金の一部四百萬弗を以て彈藥、機關銃等を購入了た云はれる、併し過般米國が行つた一千萬弗の對芬クレヂットは食糧及び民間必需品購入に向けられるものと見られてゐる

☆ 列國動向

☆ 瑞典

瑞典共產黨員活躍
チュウリツヒ【三二三】 ノイエ・チユーリツヘル・ツァイトウング紙のストツクホルム電に依れば、ソ聯の

フィンランド進撃につきスエーデンへの攻勢が云々されてゐる折柄スエーデン各地特にその北方國境方面では共產黨員の活躍が近時著しく活潑となりつゝあるといはれる、之等共產黨員は公然とソ聯スエーデン間の緊張が激化すれば即時ソ聯側の味方に起つ旨を公言して憚らぬので一般民衆は著しく憤激してゐる模様である

瑞典國內閣成立

ストツクホルム【三二二】 ソ芬紛争はフィンランドに隣接せるスエーデンに多大の衝擊を與へスエーデンに於ては内閣改造を行ひハンソン首相の下に舉國一致内閣を組織して新事態に對處することゝなつた、新閣僚の顔觸れは未だ公表されないうが新内閣は十二日早くも第一回閣議を開催更に明十三日グスタフ五世臨御の下に新國務會議を開く筈である、尙十日の閣議にはノルウェー駐劄公使ギンター氏も列席したが同氏はサンドラー前外相が反獨親英との非難を受けてゐる事實に鑑み恐らくはサンドラー氏に代つて外相の地位に就きサンドラー氏に代つてフィンランド駐劄公使に任命されるものとみられる

▲ 瑞典外相交迭

ストツクホルム【三二三】 ソ芬紛争の激化に伴つてフィンランドに境を接せるスエーデンは著しく衝擊を受けてゐるがハンソン首相を首班とする内閣は改組を行ひ十三日國王グスタフ五世の前に於いて親任式を行つた、新内閣は右翼諸黨の代表を入つて舉國一致内閣に於いて絶對多數を占めてゐた社會黨がその地位を讓つた事、ドイツ新聞により猛烈にその外交政策を非難さ

れてゐたサンドラー外相が退いて前
ノルウェー駐劄公使ギンター氏が
外相の椅子に着いた事が注目される
尙新内閣は十三日第一聲明を發表し
たがその中に於いて政府の方針はス
ウェーデンの中立、獨立の維持にあり
と説くとともにソ芬紛争に關しては
フィンランドの立場に同情し物質的
並に精神的に能ふ限りの援助を與ふ
べきことを強調して居る點が重視さ
れてゐる

政府對芬援助聲明

ストツクホルム【三・二二】ソ芬開戰
を契機とする北歐への危機波及はス
ウェーデンの朝野に大衝撃を與へてゐ
るが十三日スウェーデン政府は聯盟總
會の對芬援助決議に先立ちスウェーデ
ンは斷乎フィンランド援助を決意し
てゐる旨左の如き聲明を發表した
フィンランドが目下嘗てつゝある
訓練はスウェーデン政府並に國民を
深く感動せしめてゐる、我々の決
意は斷乎フィンランドに對し物的
人的援助を與へるにある、刻下の
國歩艱難に對處すべき我々の根本
的任務は先づ國防の強化、及び國
家安全の確保にあらう、國民諸
君！政府の行動をこれ以上困難な
らしめざる様言行兩方面に於いて
節度を遵守する事は凡てのスウェー
デン人の義務である

芬避難民收容準備開始

ストツクホルム【三・二七】北部フイ
ンランドの住民は戰禍に追はれつゝ
續々芬瑞國境を越えてスウェーデン國
境附近には數千のフィンランド避難
民がテントを張つて住んでゐる有様
であるがスウェーデン政府はフィンラ
ンドの國境トトルヌにも既に避難準
備命令が下されて居りスウェーデン側

の國境町ハバンニダはフィンランド
避難民で充滿してゐるので今後の避
難民の激増を慮り附近町村に食糧其
の他の收容準備を命じたと傳へられ
る

瑞典中央銀行利上

ストツクホルム【三・二四】スウェーデ
ン中央銀行は今十四日割引歩合を現
行二分半より三分に半分方の引上げ
を發表した、同行割引歩合は一九三
三年十二月一日三分より二分半に引
下げられて今日に至つたものである

☆ 歐洲 諸 國

獨政府對芬軍事援助否定

ベルリン【三・二二】ソ芬開戰以來ド
イツを通じての各國の對芬武器輸送
說並に最近ドイツのフィンランド
軍事援助說までが傳へられてゐるが
ドイツ政府は十一日かゝる報道は全
く事實無根であると次の如くこれを
正式に否定した

外國新聞に依り流布されてゐるド
イツの對芬軍事援助は何等根據な
きものである、ソ芬開戰以來軍需
資材がドイツから又はドイツ經由
でフィンランドに送られた事實は
ない、又イタリア機がドイツの領
空經由でフィンランドに空輸され
るのを許可したこともない

駐伊ソ聯大使突如歸國

ローマ【三・二二】十三日當地外交消
息通より確聞せるところによれば去
る十月卅日ローマに到着した新任ソ
聯大使ニコラ・ゴレルキン氏は本
國政府の召還命令に接し十二日夜突
如モスクワに向け歸國の途に就い
た、着任以來十五日今尙信任状の捧呈す
ら濟ませてゐなかつた上に今突如
のモスクワ歸還といふので各方面の

異常な關心の的となつてゐる、在ロ
ーマ國ソ聯大使館でも召還の理由は
一切闕知し居らず歸任の時期につい
ても何等承知してゐないと稱してゐ
るが館員の説明するところによると
同大使の歸國は餘りにも唐突の間に
行はれたため目下賜暇休暇でジュネ
ーブに滞在中のレオン・ヘルファン
ト代理大使の歸任を待つてゐる暇
がなかつた位であつたといはれる、
右に關し消息通筋ではゴレルキン大
使の召還はソ芬紛争に關して行はれ
たフアンスト黨員の反ソ示威運動並
に信任状捧呈手續に關してイタリア
政府が同大使に對して執つた態度を
不滿とした結果であらうと見てゐる
佛議員對ソ斷交を強調
パリ【三・二〇】ソ芬開戰を契機とし
てフランス國內の反ソ熱は愈々熾烈
となつてゐるが廿日のフランス下院
外交委員會の席上フランス元首相
を初め各委員から佛ソ外交斷絶を斷
行せよとの強硬論が開陳された、又
外交委員會は過般のチエンパレン、
ガラディニ兩首腦會談及び聯盟のフ
ィンランド援助勸告に基きフィンラ
ンド援助問題を討議すると共にペリ
ボンテ兩共產黨議員の委員會放逐を
満場一致可決した

各國の對芬援助積極化

ロンドン【三・一九】優勢なるソ聯軍
に對抗して果敢な戰闘を繼續しつゝ
あるフィンランドは今や世界各國の
同情を一身に集め各國は公式非公式
に各種の對芬援助を進めつゝあるが
ロンドンに於ける外交消息通は十九
日各國の對芬援助状況につき左の如
く語つた
一、英佛は現在の對芬援助を一層積
極化せんとしつゝあり、近く自動

火器、野砲、飛行機、ガスマスク
爆藥原料、貨物自動車、食糧等を
大量に送ることゝならう
一、米國は既に飛行機四十機の對芬
輸出を許可したが米國の援助は今
後共増加されよう
一、スウェーデンの立場は可成り困難
なものであるが個人的對芬援助は
今後も續行されるものと見られる
一、イタリアは過般のチアノ外相演
說後其の對芬態度に明確を缺くも
のがあるがイタリアは北歐に對す
る關心を先づ棄てその全注意を
中南歐洲問題に集中せんとしてゐ
るのではないかと觀測される

☆ 米 國

全米に對芬救濟資金運動

ワシントン【三・二二】ワシントン
一、ワシントン州のワシントン
パオアルト(カリフォルニア州)【三
二】ソ芬開戰以來米國の同情は翁
然としてフィンランドに集りつゝあ
るがフィンランド救濟委員會會長
シスコ近郊パオアルトに於て米國民
に對しフィンランド救濟に協力する
やう要請した左の如きステーツメン
トを發表した
我々の要請に應じて既に千二百に
上る全米の新聞社がフィンランド
救濟資金募集を開始した、一方ニ
ューヨーク、デトロイト其他各都
市の市長も既に右救濟資金の募集
運動を開始してゐるがこれに引續
き余は全米各都市の市長に對し救
濟資金募集の提唱者として行動す
ると共に地方新聞と協力せられん
ことを要請した

ソ聯品不買を勧告

ロンドン【三・二三】ソ芬開戰以
來米國の反ソ熱は目を逐ふて昂りつ
ゝあるが十三日に至り遂にソ聯製品
不買運動がニューヨークで開始され
た、即ち從來日本品不買運動を模倣
してゐた會長路國製品不買同盟會は
十三日會長の名を以てフィンラン
ドの慘狀に鑑みソ聯製品(毛皮類、
木工品、麻織物、キャビアその他水
産物、無煙炭、雜貨類等を含む)を
買ふなと市民に警告した、最近ソ聯
製品が十セント・ストアや百貨店に
著しく進出してゐる際であり加へて
クリスマスを控えてこの警告はソ
聯貿易に相當の打撃を與へるものと
みられてゐる、これでは不買同盟は従
來の日獨製品不買運動に今回新たに
ソ聯を一枚加へた譯でお客は買物の
際原産地検査の苦勞が又一つ増えた
次第だ、因みに右同盟の發表に依れ
ば不買が効果を奏して日本からの輸
入は昨年三割三分減少しニューヨー
クの九大連鎖店は今日では全く日本
品を扱つてゐないといはれる、尙ほ
ドイツ品は戰爭の結果輸入難から自
然消滅の形である
ニューヨーク【三・二三】フィンラン
ドに對し澎湃として昂りつゝある米
國の同情を反映して去る十日復興金
融會社及び輸出入銀行は共同してフ
ィンランドのために一千萬ドルのク
レジットを供與する事になつたがこ
の爲めにアメリカで非軍需品を購入
するため設立された芬米貿易會社は
數日中に業務を開始する事になつた
而して芬米貿易會社重役會はニュー
ヨーク銀行團及び主要貿易商社の各
代表を包含しアメリカの棉花、小麥
布類、自動車及び負傷兵運搬車等を

購入する事になつてゐる

西部戦線

十一日の戦況

▲獨軍公表 ベルリン【三・二】 ドイツ軍司令部發表 西部戦線にありては彼我兩軍の間に若干の砲撃戦ありたるのみにて格別變化なし、十日夜敵はアパツハ方面に對し砲撃を、又ケール及びレオポルト運河口に於いては機銃掃射を加へ來つた、一方海上戦は十日も亦活潑に行はれたが北海に於てはデンマーク船一隻、ノルウエー船一隻、英船三隻が沈没せり

▲佛軍發表 パリ【三・二】 フランス軍司令部十二日發表 十日夜半より十一日の早曉にかけてザール河、ワルト森の中間に於て小規模の遭遇戦が行はれ十一日にも同地區に於て砲撃戦が行はれた、我前哨線は各地に於てよく連絡を保つてゐる

十二日の戦況

▲獨軍發表 ベルリン【三・二】 ドイツ軍司令部發表 十二日モーゼル河東方前線に於て敵軍若干部隊の活動が認められた、一方ドイツ飛行機は屢々英本土附近を飛翔し偵察飛行を試みた

主陣地間に始めて砲撃戦

▲獨軍發表 ベルリン【三・二】 ドイツ軍司令部發表 十六日珍しくも數時間互にライオン河を挟むマゼノ、ジエフリート兩要塞線の陣間に相當の砲撃戦が行はれた、マゼノ、ジエフリート兩要塞主陣地間の砲撃戦は開戦以來今回が最初である

獨軍戰果公表

▲獨軍發表 ベルリン【三・二】 ドイツ軍司令部發表 十八日モーゼル河畔とベルセルワルト間に稍活潑な砲撃戦が展開された

霧解けの西部戦線に活潑な戦況

▲獨軍發表 ベルリン【三・二】 ドイツ軍司令部發表 二十日パリに達した戦線報道によれば數日間の寒氣の後十九日突如暖氣が襲來、戰場は一面霧解けの泥濘と化した各所に於て大規模な偵察戦が行はれ就中ロレン地方モーゼル河とゴアージュ山脈との間に於てはドイツ步兵部隊が活潑な攻撃を試みて來た、即ちドイツ步兵部隊は四回に互にフランス前線に兩軍兵士は鐵條網を隔て、手榴弾を投げ合ふ等激烈な戦闘を交へた

▲獨軍戰況公表 ベルリン【三・二】 ドイツ軍司令部發表 數個のドイツ軍偵察部隊は二十日各所に於て前線に突敵の陣地に潜入し捕虜數名を得て無事歸還した

☆ 空 軍

英空軍活躍

▲英空軍發表 英國空軍省十三日發表 英國空軍は十二日夜ドイツ水雷敷設艦及び空軍の基地たるヘリゴランド軍港に對し連續偵察飛行を敢行せり

獨飛行艇を襲撃

▲英國空軍省發表 英國沿岸警備司令部所屬の軍用機は十三日北海上空に於いて敵ドリュエ飛行艇二隻を襲撃し事右兩飛行艇の後部砲手に命中彈を浴せ更に機銃の猛射を以つてその機體に大損傷を與へた、敵機は逃れ兼ねて雲の中に姿を消して逃走した

獨海岸で空中戦

▲英空軍省發表 十四日英國偵察飛行部隊はヘリゴランド灣上空に於ける猛烈なる空中戦の結果メツサージュミット型ドイツ戰闘機四臺を撃墜した、又英國空軍はドイツ西北方の各河口及び武裝島嶼に偵察飛行を敢行したがその際三臺を喪つた

獨軍令發表

▲獨軍令發表 ベルリン【三・二】 ドイツ軍司令部發表 十四日午後北海のドイツ領ワンググ及びブステケローグ兩島間の上空に於いてドイツ追撃機と英國爆撃機との間に空中戦が展開された、英國空襲部隊は最新式長距離大型爆撃機十二臺より編成されてゐたがメツサージュミット追撃機の邀撃するところとなり忽ちに撃墜されドイツ機一臺も不時着水を餘儀なくされた

▲獨軍令發表 十五日のドイツ軍司令部の發表は十四日三ヶ所に於て英機が獨領侵入を企て獨機との間に激烈な空中戦が演ぜられた旨次の如く報じてゐる

- 一、英空軍の一機はドイツ空軍基地ポークムを爆撃せんと企てたが地上砲火のため撃退された
- 二、英國戰闘機二機がジルト島を空襲し爆弾四個を投下したが何れも海中に落下した
- 三、獨戰闘機隊は英戰闘機二十機を北フリジア群島上空に邀撃、激烈な空中戦を展開し英機十機を撃墜したが獨機一機も海上に不時着した

英側發表

▲英國空軍省發表 英國空軍は十四日夜より十五日拂曉にかけて北海のポルクム、ノルダネー、ジルト各島のドイツ軍基地上空に偵察飛行を敢行、緊留中のドイツ水上機に對し爆撃を加へた

英空軍獨基地上空

▲英國空軍省發表 十六日北北海海上に於ける英獨空中戦に關し非公式に左の如く發表した

獨空軍英商船爆撃

▲英國海軍省は十七日北海海上に於て九隻の英商船並にモーター漁船が獨空軍の襲撃を受けその爆彈投下に依つて沈没又は損傷せしめられた旨十八日發表した、右公表中に示された船舶數については別の非公式報道は漁業用トロール船十一隻、合計一萬一千四百噸、商船四百噸、その他イタリヤ汽船並にモーター船數隻と報じてゐる沈没隻數も公表では二隻となつてゐるに反し非公式報道では四隻となつてゐる適確な數は判明しない、尙被雷船舶よりの無電に接した英國空軍は直ちに自動した現場に到着した際には既に獨機の姿は認められなかつた

北海海上の大空中戦

▲英國大空中戦實戦談 ベルリン【三・二】 十八日のヘリゴランド島附近に於ける英獨大空中戦にドイツ軍を指揮して赫々たる武功を樹てたシュニーマツヘル中佐は十九日ベルリンに歸還し直ちにゲーリング空相に軍狀を報告したが勳功によりゲーリング空相より第一級鐵十字章を授與された、シュニーマツヘル中佐は續いて午後十一時宣傳省に現はれ外國記者團の中に自信あり氣に英獨大空中戦の様を左の如く語つた

英獨大空中戦實戦談

▲英國大空中戦實戦談 ベルリン【三・二】 十八日のヘリゴランド島附近に於ける英獨大空中戦にドイツ軍を指揮して赫々たる武功を樹てたシュニーマツヘル中佐は十九日ベルリンに歸還し直ちにゲーリング空相に軍狀を報告したが勳功によりゲーリング空相より第一級鐵十字章を授與された、シュニーマツヘル中佐は續いて午後十一時宣傳省に現はれ外國記者團の中に自信あり氣に英獨大空中戦の様を左の如く語つた

英獨大空中戦實戦談

メツサージュミット戰闘機十二機を撃墜した、我空軍の爆撃機七機も行方不明となつた

ドイツ政府は十八日北海海上に於ける英獨空中戦に關し非公式に左の如く發表した

▲英國海軍省は十七日北海海上に於て九隻の英商船並にモーター漁船が獨空軍の襲撃を受けその爆彈投下に依つて沈没又は損傷せしめられた旨十八日發表した、右公表中に示された船舶數については別の非公式報道は漁業用トロール船十一隻、合計一萬一千四百噸、商船四百噸、その他イタリヤ汽船並にモーター船數隻と報じてゐる沈没隻數も公表では二隻となつてゐるに反し非公式報道では四隻となつてゐる適確な數は判明しない、尙被雷船舶よりの無電に接した英國空軍は直ちに自動した現場に到着した際には既に獨機の姿は認められなかつた

北海海上の大空中戦

▲英國大空中戦實戦談 ベルリン【三・二】 十八日のヘリゴランド島附近に於ける英獨大空中戦にドイツ軍を指揮して赫々たる武功を樹てたシュニーマツヘル中佐は十九日ベルリンに歸還し直ちにゲーリング空相に軍狀を報告したが勳功によりゲーリング空相より第一級鐵十字章を授與された、シュニーマツヘル中佐は續いて午後十一時宣傳省に現はれ外國記者團の中に自信あり氣に英獨大空中戦の様を左の如く語つた

英獨大空中戦實戦談

▲英國大空中戦實戦談 ベルリン【三・二】 十八日のヘリゴランド島附近に於ける英獨大空中戦にドイツ軍を指揮して赫々たる武功を樹てたシュニーマツヘル中佐は十九日ベルリンに歸還し直ちにゲーリング空相に軍狀を報告したが勳功によりゲーリング空相より第一級鐵十字章を授與された、シュニーマツヘル中佐は續いて午後十一時宣傳省に現はれ外國記者團の中に自信あり氣に英獨大空中戦の様を左の如く語つた

英獨大空中戦實戦談

メツサージュミット戰闘機十二機を撃墜した、我空軍の爆撃機七機も行方不明となつた

ドイツ政府は十八日北海海上に於ける英獨空中戦に關し非公式に左の如く發表した

▲英國海軍省は十七日北海海上に於て九隻の英商船並にモーター漁船が獨空軍の襲撃を受けその爆彈投下に依つて沈没又は損傷せしめられた旨十八日發表した、右公表中に示された船舶數については別の非公式報道は漁業用トロール船十一隻、合計一萬一千四百噸、商船四百噸、その他イタリヤ汽船並にモーター船數隻と報じてゐる沈没隻數も公表では二隻となつてゐるに反し非公式報道では四隻となつてゐる適確な數は判明しない、尙被雷船舶よりの無電に接した英國空軍は直ちに自動した現場に到着した際には既に獨機の姿は認められなかつた

北海海上の大空中戦

▲英國大空中戦實戦談 ベルリン【三・二】 十八日のヘリゴランド島附近に於ける英獨大空中戦にドイツ軍を指揮して赫々たる武功を樹てたシュニーマツヘル中佐は十九日ベルリンに歸還し直ちにゲーリング空相に軍狀を報告したが勳功によりゲーリング空相より第一級鐵十字章を授與された、シュニーマツヘル中佐は續いて午後十一時宣傳省に現はれ外國記者團の中に自信あり氣に英獨大空中戦の様を左の如く語つた

英獨大空中戦實戦談

▲英國大空中戦實戦談 ベルリン【三・二】 十八日のヘリゴランド島附近に於ける英獨大空中戦にドイツ軍を指揮して赫々たる武功を樹てたシュニーマツヘル中佐は十九日ベルリンに歸還し直ちにゲーリング空相に軍狀を報告したが勳功によりゲーリング空相より第一級鐵十字章を授與された、シュニーマツヘル中佐は續いて午後十一時宣傳省に現はれ外國記者團の中に自信あり氣に英獨大空中戦の様を左の如く語つた

英獨大空中戦實戦談

エン軍港及びヘリゴランド島に對する英空軍襲撃の防禦に當つたがこれ等の經驗で敵の攻撃方法を具に研究する事が出来た、昨日の戦闘は絶好の飛行日和を期して敢行されたがドイツの完備した通信網により敵機の襲來を逸早く豫知した我々は萬全の準備を整へて敵機御座んなれと待機の姿勢を取つた敵機が何機來襲したかは正確に判明しないが四十五乃至五十機位と思はれた、敵機はドイツカース會社のウエリントン型優秀機で射角が廣いことが特徴である、これに對し我々はメツサーシュミット百九型の追撃機、同じく百十型の驅逐機の二隊に分れ夫々三機編成の六小隊宛でこれに當つた、我が機は速力に於て斷然敵に優り射角の不足を補ふに充分であつた、空中戦はドイツ海岸を去る二百三十キロ乃至二百五十キロの北海海上で行はれたが敵機は三、四千米の高度を保つてゐた、天氣は飽迄晴朗青い海、青い空、青い島、五十キロの遠方まで手に取る様に見えるこの一幅の繪の中を敵機が次々に火をはいて墜落して行く様は正に一片の戰爭詩であつた、自分も後から二千米の高で敵機に一撃を加へたが失敗、次に我機の速力が速くて機を逸したが三度目にガスを放射して速度を緩めた上やつと一機を撃墜することが出来た、後を追撃して来る、身をかはして逃げたが愛機のガンリン・ダークが損傷したことを知つて急いで基地にソリンは既に一滴も残つてゐなかつたドイツ空軍の規則として敵機を撃墜した場合二人以上の目撃者がなければ論功賞の際これを認めないことになつてゐる、十九日夜我々が基地に歸還して調べて見ると廿九機を撃墜した中五機については目撃者が一人死しかないので公式には廿四機撃墜と報告したので、ロンドン放送の報(ドイツ機十二機、英國機七機墜落)は全然誤りだ、味方は損害二機、負傷者二名に過ぎない、英國機の中幾何かは本國に向け遁走したが我々専門家の立場から見ても相當の損害を受けてゐるから到底基地に歸りつくことは出来ず何れも不時着を餘儀なくされたものと思はれる

つたドイツ空軍の規則として敵機を撃墜した場合二人以上の目撃者がなければ論功賞の際これを認めないことになつてゐる、十九日夜我々が基地に歸還して調べて見ると廿九機を撃墜した中五機については目撃者が一人死しかないので公式には廿四機撃墜と報告したので、ロンドン放送の報(ドイツ機十二機、英國機七機墜落)は全然誤りだ、味方は損害二機、負傷者二名に過ぎない、英國機の中幾何かは本國に向け遁走したが我々専門家の立場から見ても相當の損害を受けてゐるから到底基地に歸りつくことは出来ず何れも不時着を餘儀なくされたものと思はれる

獨偵察機活躍
ベルリン【三〇】 ドイツ軍司令部發表にドイツ空軍の一部は十八日北海並に東部フランス上空に偵察飛行を實施した外他の一部は長驅シエツトランド並にポーツマスに向ひ英本國に對し南北兩方面よりの偵察を敢行した、其際我が方は同方面に海上を警戒中の英國警備船數隻を逸走せしめ一隻に對しては爆撃を加へて敵臺がドイツ海岸を窺ひ飛來した

獨機シエトランド空襲
ロンドン【三〇】 十九日ドイツ機は突如シエツトランド島上空を襲つたが英戰團機の邀撃に遭ひ逸早く遁走した、尙十月、十一月兩月通じ英國本土上空附近の海上に於て五十一回の空中戦が行はれたが其の結ドイツ機廿一機が撃墜された

ベルリン【三〇】 ドイツ軍司令部發表し我が空軍は廿日前に引續き悪天候を衝いて偵察飛行を敢行し北

海海上に於て敵船に對し攻撃を加へた、右攻撃により我方敵假裝船隊中の四隻を確實に撃沈した、又同日我が偵察機一機は大型の英飛行艇を襲撃之を撃墜した、過去三日間にドイツ空軍が撃沈した英國監視船は廿三隻に達する

☆ 海上

★ 獨貨拿捕令問題

スペインも獨貨拿捕令に抗議
パリ【三二】 スペイン政府は十一日フランス外務省に對し獨貨拿捕令に基く損害に對し賠償請求權を留保する旨正式に通達した

山陽丸臨檢

▲山陽丸の貨物は拿捕令に抵觸せず
アムステルダム【三二】 大阪商船山陽丸の英國封鎖區域航行に關しては日英兩國間に原則的諒解を得たが目下兩國官憲の間で細目の事項に付協議を進めてゐる、只日本政府は山陽丸の封鎖區域航行問題に英佛兩國の封鎖斷行の決意を試みる爲に用ひられると云ふ浮説に關しては兩國とも之を否定し山陽丸が右區域を航行し得るのは同船積載貨物が十一月廿七日以前中立國側の輸出業者より購入したものであるから英佛兩國の定める拿捕貨物の範圍に屬しない爲であるとしてゐる

▲ロツテルダム出帆
ロツテルダム【三二】 ロツテルダムにあつて待期中だつ商船山陽丸は十六日午前六時五十分同港を出帆日本に向つた

▲臨檢開始
ロンドン【三二】 英國政府當局は山陽丸の積荷検査の結果同船の積荷は獨貨拿捕令細目の規定に照し全く合法的であるとして發表したが現下の極めて微妙な國際情勢を考慮し駐英日本大使館

てゐた大阪商船山陽丸は十六日早朝ロツテルダムを出港したが英國の沿岸に差掛るや停船を命ぜられ英國の掛官が乗船の上貨物の検査を開始した、尙山陽丸の積荷中にはドイツ産苛性加里並に機械類が含まれてゐる

▲積荷検査終る
ロンドン【三二】 テムズ河口ロダウズンの貨物検査所て約二十四時間に亘り英國官憲の積荷検査を受けつゝあつた大阪商船山陽丸は十七日午後検査を終了、一物を押收せられることなく出港を許可された

▲英政府發表
ロンドン【三二】 英國戰時經濟省は十七日午後山陽丸の積荷検査につき左の如く發表した
ドイツ産輸出貨物を積荷せる日本汽船山陽丸はダウズン貨物検査所て二十四時間碇泊十七日午後検査を終了の後釋放された、これに先立ち英國政府は日本政府より同船積荷中の獨貨は十一月廿七日前に取引を完了し且支拂を皆済した旨の保證を與へられてゐた、而して十一月二十七日獨貨拿捕令公布と同時に政府が發表した聲明書中に同日以前中立國の所有に歸した獨貨に對しては除外令を與へてゐることを想起すべきである、従つて山陽丸がダウズン検査所に入つた際には單に同船の積荷中に日本政府の保證以外の獨貨を包含せざるや否やを検査すれば足りたのである

▲日本側の保障を受諾
ロンドン【三二】 英國政府當局は山陽丸の積荷検査の結果同船の積荷は獨貨拿捕令細目の規定に照し全く合法的であるとして發表したが現下の極めて微妙な國際情勢を考慮し駐英日本大使館

の保障を全的に受け入れたものとして注目されてゐる、而して今回の例により獨貨拿捕令發布前に支拂ひを完了した獨貨を積載する日本船が今後とも之と同様の取扱を受けることは略確實となつた

★ 歸國の途に

ロンドン【三二】 問題の山陽丸は愈々十八日ロンドン出帆歸國の途に就いたが山陽丸の例により拿捕令發布前の我が對獨既約商品に對しては英國政府も特別の考慮を拂ふことが確認されたので近く同船の後を追つてロツテルダムを出帆する水戸丸も先づ問題がないこと明瞭となり在ロンドンに於ては未だ然し當業者共に一安心の態である、然し將來の約定品に就いては未だ英國政府の態度明らかならず過般重光大使よりハリファックス外相に對して提出した抗議の正式回答も未だ手交されず原則上では飽く迄戰爭目的遂行の爲め對獨封鎖の方針を堅持すべく主張するものと見られる、唯今後共實際問題の取扱に當つて最善の考慮を拂ふやう其都度日英間の折衝が行はれるものと見られその點英國側も相當の誠意を示してゐる模様である

▲歸國の途に
ロンドン【三二】 問題の山陽丸は愈々十八日ロンドン出帆歸國の途に就いたが山陽丸の例により拿捕令發布前の我が對獨既約商品に對しては英國政府も特別の考慮を拂ふことが確認されたので近く同船の後を追つてロツテルダムを出帆する水戸丸も先づ問題がないこと明瞭となり在ロンドンに於ては未だ然し當業者共に一安心の態である、然し將來の約定品に就いては未だ英國政府の態度明らかならず過般重光大使よりハリファックス外相に對して提出した抗議の正式回答も未だ手交されず原則上では飽く迄戰爭目的遂行の爲め對獨封鎖の方針を堅持すべく主張するものと見られる、唯今後共實際問題の取扱に當つて最善の考慮を拂ふやう其都度日英間の折衝が行はれるものと見られその點英國側も相當の誠意を示してゐる模様である

▲歸國の途に
ロンドン【三二】 問題の山陽丸は愈々十八日ロンドン出帆歸國の途に就いたが山陽丸の例により拿捕令發布前の我が對獨既約商品に對しては英國政府も特別の考慮を拂ふことが確認されたので近く同船の後を追つてロツテルダムを出帆する水戸丸も先づ問題がないこと明瞭となり在ロンドンに於ては未だ然し當業者共に一安心の態である、然し將來の約定品に就いては未だ英國政府の態度明らかならず過般重光大使よりハリファックス外相に對して提出した抗議の正式回答も未だ手交されず原則上では飽く迄戰爭目的遂行の爲め對獨封鎖の方針を堅持すべく主張するものと見られる、唯今後共實際問題の取扱に當つて最善の考慮を拂ふやう其都度日英間の折衝が行はれるものと見られその點英國側も相當の誠意を示してゐる模様である

▲歸國の途に
ロンドン【三二】 問題の山陽丸は愈々十八日ロンドン出帆歸國の途に就いたが山陽丸の例により拿捕令發布前の我が對獨既約商品に對しては英國政府も特別の考慮を拂ふことが確認されたので近く同船の後を追つてロツテルダムを出帆する水戸丸も先づ問題がないこと明瞭となり在ロンドンに於ては未だ然し當業者共に一安心の態である、然し將來の約定品に就いては未だ英國政府の態度明らかならず過般重光大使よりハリファックス外相に對して提出した抗議の正式回答も未だ手交されず原則上では飽く迄戰爭目的遂行の爲め對獨封鎖の方針を堅持すべく主張するものと見られる、唯今後共實際問題の取扱に當つて最善の考慮を拂ふやう其都度日英間の折衝が行はれるものと見られその點英國側も相當の誠意を示してゐる模様である

★ 艦艇被害

英掃海艇沈没
ロンドン【三二】 英海軍省發表に掃海艇レイ・オブ・ホープ號は十日英國東南海岸沖合に於て機雷に觸れ沈没した、乗組員中四名は死亡、五名は行衛不明、艇長を含む三名の生存者も盡く負傷した

英商船沈没
ロンドン【三二】 英國汽船ウイロウ・ブール號(四、八一五噸)は十一日

の保障を全的に受け入れたものとして注目されてゐる、而して今回の例により獨貨拿捕令發布前に支拂ひを完了した獨貨を積載する日本船が今後とも之と同様の取扱を受けることは略確實となつた

の保障を全的に受け入れたものとして注目されてゐる、而して今回の例により獨貨拿捕令發布前に支拂ひを完了した獨貨を積載する日本船が今後とも之と同様の取扱を受けることは略確實となつた

くとも巡洋艦ライオン号の他に
大型巡洋艦一隻を大破しその中一隻
はドイツ港湾に歸航不能となつたも
のと見られる

英船又沈没

アマステルダム【三二五】十九日ア
ムステルダムに達した情報によれば
英國汽船「シテイ・オヴ・コーベ」
號は北海に於てドイツ潜水艦の魚雷
攻撃を受けて沈没した、尙乗組員十
八名は無事救助された

小船舶の沈没頻々

【三二五】ドイツ飛行機の
北海に於ける小船舶に對する攻撃は
引續き行はれ十九日も機銃掃射並に
爆彈投下によりトロール船二隻並に
小漁船一隻が撃沈され更にトロール
船二隻も損害を受け四名の死者を出
した、ドイツ機の空襲を受けた船舶
は十七日以来二十隻に及び既に八隻
の船舶が撃沈されてゐる、一方デン
マーク汽船デツテ號(一、八七七噸)
は北海に於いて機雷に接觸沈没し生
存者は十九日英海岸に上陸した、又
デンマーク汽船ボゴ號(一、二二四
噸)もスコットランド海岸で機雷に
接觸沈没し十七名の乗組員は英國漁
船に救助されたが他は行方不審であ
る

英巡洋艦獨船を追跡

フォート・ローダーデル(フロリ
ダ州)【三二五】英國巡洋艦と稱ばし
き軍艦の追跡を逃れてドイツ油槽
船が十九日ナチス旗を翻しつムフォ
ート・ローダーデルの海岸を去る
約二軒の沖合に來つて投錨した、目
下米國の中立水域警備飛行隊が同船
の上空を飛翔してこれを監視してゐ
るがマイアミ・デリー・ニュース紙
は右油槽船はドイツ船オリノコ號

(九、六六〇噸)であると報じてゐ
る

獨貨物船米港に避難

フォート・ローダーデル(フロリダ
州)【三二五】十八日英國軍艦の砲撃
から幸じて脱れエヴァアグリード港
(フロリダ州)に避難したドイツ貨
物船アラウカ號は十九日同港に於て
無期限碇泊乃至隨時出帆の許可を受
けた一方テキサス砂糖會社は同船に
對して三萬八千四百五十一弗の賠償
金支拂の要求をなした、これはテキ
サス砂糖會社は同船に積込んだ砂糖
の運賃を既にハンブルグ・アメリカ
ン汽船會社に支拂つてゐたが同船の
航行が不可能となつた事によるもの
である

英船撃沈

ゼノア【三二五】十九日ゼノアに入
港したイタリア汽船カテリナ・ゲ
ロリミチ號船長の語るところに依れ
ば英國商船ダリノ號(一三、六五〇
噸)はドイツ潜水艦の攻撃を受け撃
沈されたといはれる、但し右撃沈英
船の乗組員は折よく附近航行中のゲ
ロリミチ號に救助されドーヴァーに
無事送り届けられた

獨船自沈合計二十三隻

ロンドン【三二五】ドイツ豪華船コ
ロンプス號の自沈は各方面に新な話
題を提供してゐるが英國消息通の計
算によればコロ船の自沈は合計二十三
隻、ドイツ商船の自沈は合計二十三
隻、總噸數十三萬九千噸に達し此の
他英佛海軍によつて拿捕されたもの
は總計十九隻、總噸數八萬八千二百
十八噸に達すると言はれる

ブリュッセル號大破

ロンドン【三二五】英國海軍省は十
八日潜水艦サーモン號の活躍につき
「サーモン號は勤くともドイツ巡洋
艦ライオン號の他に大型巡洋艦
一隻を大破した」と發表したが二十
日ビツクフォード・サーモン號艦長
の話に依り大破せる大型巡洋艦はド
イツ最新型甲級巡洋艦ブリュッセル
號(一萬噸)と判明した

★ブレメン歸る

ブレメン號無事歸國
ベルリン【三二五】開戦と同時にニ
ューヨークを脱出し英佛海軍の嚴重
な封鎖を潜つて大西洋上を彷徨して
ゐたドイツ豪華船ブレメン號(五
一、七三一噸)は其後ソ聯北部のム
ルマンスク港或はノルウエー海港に
避難したと傳へられた儘奮として消
息を絶つてゐたが十二日夜ドイツ軍
艦及び飛行機の護送裡に無事ドイツ
の某港に歸還した旨ドイツ軍司令部
から發表された、ブレメン號は歸
還の途中北海で英國潜水艦の襲撃を
受け追跡されたが護衛のドイツ飛行
機の活躍で難を免がれたといはれる
一方ドイツ側當局ではブレメン號
の歸還について左の如く語つた

ブレメン號脱走記

ブレメンハーフェン【三二五】話
題の船ブレメン號は遂に永らくの
謎を解いて十二日夜故國のブレメ

ルハーフェン港に無事歸着したが十
三日にはドルプ・シュラー交通相を
初め關係各高官が同船に向ひて甲
板上で歓迎の宴を張り同船の「凱旋」
を祝福した、その際同船が英國潜水
艦の襲撃を逃れた、と云ふ劇的な事
件が明らかにされ今更の如く乗組員
の苦心が稱へられた、同船高級船員
の語るところは次の通り

【三二七】全世界の視聽を集めてニ
ューヨークを脱出英海軍の哨戒線を
突破して無事母國に歸つたドイツ豪
華船ブレメン號の艦長アーレンス
氏は十七日午後宣傳省で外國記者團
と會見しブレメン號脱出苦心談を
試みた、船長は北ドイツ・ロイド會
社入社以來四十年の勤續レコードを
持つた六十餘歳の老船長だが壯者
凌ぐ元氣でニュー YORK を脱出し母
港ブレメンに歸還する迄の百餘日
の苦心を次の様に語つた

アーレンス船長談

ブレメン號は獨逸開戦の危機が
迫つた八月廿八日にニュー YORK
に入港したが形勢が愈々不穩とな
つたので船客の乗船を全部斷り翌
廿九日早朝出港しドイツに向ふこ
とに決定した、ところが入港する
と米官憲が武器彈藥の有無を點檢
するたため稱して突如船内の大搜
索を開始しブルの大石刈剝が
す様な苛酷な取調べを受けた、英
獨開戦と知れると何時英艦の餌食と
なるかも知れぬので一刻も早く脱
出せねばならぬ、心は焦るばかり
だがこの検査のため實に三十六時
間留置され出港は廿日に延期され
た、港外には二隻の英國巡洋艦が
待伏せてゐたが我々は辛うじてそ
の追跡を脱れ針路を北にとつて終
始時速二十五浬の速力で逃走した

とは何ら驚くに當らない、當然期
待されてゐたことである、目下航
海中の他のドイツ商船も英佛の海
上封鎖を著々突破して安全にドイ
ツに向ひつゝある

【三二五】英國海軍省は十二
日午前ドイツ船ブレメン號が本國
へ歸還の途中右潜水艦の水雷發射距
離内を通過した旨報告を寄せて來た

ブレメン號脱走記

【三二五】話
題の船ブレメン號は遂に永らくの
謎を解いて十二日夜故國のブレメ

ルハーフェン港に無事歸着したが十
三日にはドルプ・シュラー交通相を
初め關係各高官が同船に向ひて甲
板上で歓迎の宴を張り同船の「凱旋」
を祝福した、その際同船が英國潜水
艦の襲撃を逃れた、と云ふ劇的な事
件が明らかにされ今更の如く乗組員
の苦心が稱へられた、同船高級船員
の語るところは次の通り

【三二七】全世界の視聽を集めてニ
ューヨークを脱出英海軍の哨戒線を
突破して無事母國に歸つたドイツ豪
華船ブレメン號の艦長アーレンス
氏は十七日午後宣傳省で外國記者團
と會見しブレメン號脱出苦心談を
試みた、船長は北ドイツ・ロイド會
社入社以來四十年の勤續レコードを
持つた六十餘歳の老船長だが壯者
凌ぐ元氣でニュー YORK を脱出し母
港ブレメンに歸還する迄の百餘日
の苦心を次の様に語つた

アーレンス船長談

ブレメン號は獨逸開戦の危機が
迫つた八月廿八日にニュー YORK
に入港したが形勢が愈々不穩とな
つたので船客の乗船を全部斷り翌
廿九日早朝出港しドイツに向ふこ
とに決定した、ところが入港する
と米官憲が武器彈藥の有無を點檢
するたため稱して突如船内の大搜
索を開始しブルの大石刈剝が
す様な苛酷な取調べを受けた、英
獨開戦と知れると何時英艦の餌食と
なるかも知れぬので一刻も早く脱
出せねばならぬ、心は焦るばかり
だがこの検査のため實に三十六時
間留置され出港は廿日に延期され
た、港外には二隻の英國巡洋艦が
待伏せてゐたが我々は辛うじてそ
の追跡を脱れ針路を北にとつて終
始時速二十五浬の速力で逃走した

とは何ら驚くに當らない、當然期
待されてゐたことである、目下航
海中の他のドイツ商船も英佛の海
上封鎖を著々突破して安全にドイ
ツに向ひつゝある

間もなくグリーンランド沖合で又英國巡洋艦の姿を見かけた、斯くて九月一日英國の宣戦により本國歸還は愈々危険となつたがノルウェー海岸にはブレームンの様な巨船を容れる港がないので一寸措置に迷つた、然し北氷洋のムルマンスタが暖流のため不凍港である事を思ひ出し、同港に向つた、ムルマンスタ港に到着したのは實にニューヨーク出發後七日目であつた、同港では野菜其他の食料が少く水が悪いので困難してゐたがソ聯政府が間もなくレンズグラードから委員を派遣し色々世話して呉れた、斯くて三ヶ月近く同港に碇泊してゐたが霧が深く氣候が悪い上に海底の悪條件のために錨が腐蝕しそうになつて来たので遂に夜陰に乗じ同港を脱出しドイツ軍艦保護の下に十二日無事ブレイマ港に歸還した、乗員百二十四名は何れも元氣である

★用G・シユペー

英獨海戦

▲ラブラタ沖で英獨海戦説 モンテグアイデオ【三・三】 十三日モンテグアイデオに達したブスタ・ドレストン燈臺守よりの報告に依れば地方時間十三日午後四時頃英國戰艦バラム號(二三、〇〇噸)が全速力を以つてアドミラル・シユエアー號と覺しきドイツ軍艦を追随して燈臺沖海面を轟進通過したので認められたと云ふ燈臺守の報告ではバラム號より巨彈を一發發射したのが聴えたがドイツ戰艦に命中したか否かは判らぬと述べてゐる
モンテグアイデオ【三・三】 右燈臺守は更に午後八時現在海戦が依然行は

れてゐる旨左の如き報告を寄せて來つてゐる
ブスタ・ドレストン燈臺沖に於て英國軍艦の間に約十分間ばかりに亘つて交戦が行はれ二十發の砲聲が聞えた、海戦場面は次第に岬の西南方面に移動し遂に垂れ込める夕闇の中に姿を没したが海戦は續行してゐる模様で打出す轟然たる砲音は依然聞えてゐる

▲英海軍省發表

ロンドン【三・三】英國海軍省は十三日深更南米ウルグアイ沖合に於ける英獨海戦につき左の如く公表した

ハワード司令官麾下のエクセター、エジヤツクス及びアレクスの三巡洋艦は十三日午後四時(ウルグワイ地方時間十三日午後零時半)ラ・ブラタ河口沖合に於てドイツ袖珍戰艦アドミラル・シユエアー號と遭遇した、四時間に亘る海戦の後エクセター號は損傷を受け戦列から退く已むなきに至つたがエジヤツクス、アレクス兩艦は追跡を續け數多の砲彈を命中せしめた、アドミラル・シユエアー號はラブラタ河に避難せんとする模様で目下追跡中である
モンテグアイデオ【三・三】 駐モンテグアイデオ英國公使館は十三日夜ブスタ・ドレストン沖合の英獨海戦につき左の如く發表した
ブスタ・ドレストン沖合の英獨海戦にはエジヤツクス(六、九八五噸)アレクス(七、〇三〇噸)及びエクセター(八、三九〇噸)の三巡洋艦が参加しドイツ軍艦はアドミラル・シユエアー號と覺しき袖珍戰艦である、四艦共損傷を被つたが撃沈されたものは一隻もない

▲目撃談 モンテグアイデオ【三・三】ブスタ・ドレストン港々務長ロトリグス氏はAP記者に對し左の如く語つた
十三日の午後八時頃の事だつた、海岸を去る廿五哩の沖合で一見し、ドイツ袖珍戰艦と判別し得る軍艦が全速力を擧げて西方に向け轟進するのを見受けられた、すると三十哩を隔つてゐるか二隻の英國軍艦がこれ又全速力で追跡して來たのである、それから十五分経つてから當地から十五哩下流のブスタ・バナス岬沖約九哩の海上で右三軍艦が轟々たる砲火を交へるのが見られた、然しドイツ軍艦は危難を逃れて西南方に逸走したが中立國海港に行きつかんとしてゐるものゝやうであつた、その後も砲聲はウルグワイ海岸に響き續け午後八時四十五分一寸廻つた頃ちよつと熄んだが十分ほどすると又亦猛烈に聞えて來た、然し夕闇迫ると共に全然彼等の行衛は判らなくなつた

▲駐ウ獨公使シ號扣留を要請

モンテグアイデオ【三・三】 ドイツ袖珍戰艦アドミラル・シユエアー號はウルグワイのブスタ・ドレストン沖合に於いて英巡洋艦三隻と前後十五時間に亘り激戦を交へた後モンテグアイデオに避難入港したがウルグワイ駐在ドイツ公使オットー・ラングマン氏は十三日ウルグワイ政府に對し戰爭の繼續中右戰艦をウルグワイ政府の手に抑留するよう要請した、尙アドミナール・シユエアー號は國際法の規定に基き廿四時間に限りモンテグアイデオ港碇泊を許可されるものと見られてゐる

▲獨袖珍戰艦はシユペー號と判明

モンテグアイデオ【三・三】 十三日午後ウルグワイの沖合で英國巡洋艦三隻と交戦の後損傷を受けモンテグアイデオ港に入港したドイツ軍艦は袖珍戰艦アドミラル・シユエアー號と傳へられたが十四日ウルグワイ駐劄ドイツ公使館の發表により右ドイツ軍艦は袖珍戰艦アドミラル・グラフ・シユペー號(一萬噸)である事が判明した、尙シユペー號には英國商船の船長六名が捕虜として乗船してゐるといはれる

▲獨司令部發表 ベルリン【三・三】 ドイツ軍司令部十四日午後發表したドイツ袖珍戰艦グラフ・シユペー號はラブラタ沖の海戦に於て英國巡洋艦エクセター號に行動の自由を失はしめ更に他の一巡洋艦にも大損傷を與へたが同艦も不幸數發の命中彈を受けた、尙同海戦はグラフ・シユペー號がラブラタ河口より歐洲に航行中の英國護送商船隊を攻撃し英國汽船タイロア號(七、九八三噸)及びストロオンシヤール號(三、八

▲シユペー號奮戦を獨紙賞讃

ベルリン【三・三】 十四日のドイツ各紙は何れもウルグワイ沖の英獨海戦に於ける袖珍戰艦グラフ・シユペー號の奮戦を大々的に報道してゐるが就中英艦三隻を向ふに廻して戦ひこれに甚大な損害を與へたグラフ・シユペー號の奮戦振りを讃へ「グラフ・シユペー號乗組員は愈々艦が沈没する迄は斷じて闘ひを止めぬであらう」と論じてゐる、尙DNB通信社はグラフ・シユペー號乗組員の死傷原因は英國軍艦が芥子瓦斯を使用したためだと報じたが官邊では未だこの報道に確證を與へてゐない

▲シユペー號損傷甚大

モンテグアイデオ【三・三】 グラフ・シユペー號に近付いて海戦の跡を検分するに艦橋附近に大きな穴が二つあけられ船尾近くと船首とも夫々大きな穴があいてゐる他右舷の吃水線上に砲彈の破片で輕微な傷が幾つも出來特に機關部に當る部分の損傷が著しい乗組員については總員九百二十六名の内三十六名は戦死し六十五名が負傷した譯だが負傷者を上陸、入院させるため埠頭には病院自動車十臺が待機してゐたにも拘僅か二名が上陸、陸軍病院に入院したに留つてゐる、尙當港に遁入したドイツ袖珍戰艦がグラフ・シユペー號と判明するに及んでフオン・シユエアー號の行方に関し問題が起り英國艦隊の捜査陣に新な負擔が加はつた事が指摘されてゐる

▲シユペー號奮戦を獨紙賞讃
ベルリン【三・三】 十四日のドイツ各紙は何れもウルグワイ沖の英獨海戦に於ける袖珍戰艦グラフ・シユペー號の奮戦を大々的に報道してゐるが就中英艦三隻を向ふに廻して戦ひこれに甚大な損害を與へたグラフ・シユペー號の奮戦振りを讃へ「グラフ・シユペー號乗組員は愈々艦が沈没する迄は斷じて闘ひを止めぬであらう」と論じてゐる、尙DNB通信社はグラフ・シユペー號乗組員の死傷原因は英國軍艦が芥子瓦斯を使用したためだと報じたが官邊では未だこの報道に確證を與へてゐない

九五噸)を撃沈した後に行はれたものである
シユペー號奮戦を獨紙賞讃
ベルリン【三・三】 十四日のドイツ各紙は何れもウルグワイ沖の英獨海戦に於ける袖珍戰艦グラフ・シユペー號の奮戦を大々的に報道してゐるが就中英艦三隻を向ふに廻して戦ひこれに甚大な損害を與へたグラフ・シユペー號の奮戦振りを讃へ「グラフ・シユペー號乗組員は愈々艦が沈没する迄は斷じて闘ひを止めぬであらう」と論じてゐる、尙DNB通信社はグラフ・シユペー號乗組員の死傷原因は英國軍艦が芥子瓦斯を使用したためだと報じたが官邊では未だこの報道に確證を與へてゐない

るも「碇泊期間延長願」をウルグワ
イ國當局に提出してゐない、若し同
艦が之を提出しなければ國際法の規
定に従ひ入港二十四時間中に即ち十
四日夜半迄にはモンテグアイオ港を
出港せねばならぬことになつてゐる
▲英艦の被害も甚大 ブエノスアイ
レス【三・三〇】 英艦側も相當の損害
を蒙り特に戦列を退くを餘儀なくさ
れた旗艦エクセター號の如きは八吋
主砲を全部破壊されたとも傳へられ
る

ロンドン【三・二七】 英國海軍省は十
七日ウルグワイ沖の英獨海戦で損傷
を蒙つた巡洋艦エクセター號の乗組
員死傷者を左の如く發表した
△死者 士官五名、水兵五十六名
△負傷者 士官三名、水兵二十名
ロンドン【三・二八】 英海軍省發表
去る十三日南米海岸に於て獨袖珍戦
艦グラフ・シュペー號と戦艦を交
へた英巡洋艦三隻中アキレス號乗組
員の損傷せるもの死者四名、負傷者
三名である

▲エクセター號亞國に避難 ブエノ
スアイレス【三・二四】 十三日ウルグ
ワイ沖合でドイツ袖珍戦艦グラフ・
シュペー號と激戦を演じ大損害を蒙
つた英國巡洋艦エクセター號は目下
アルゼンチンのプエルト・ベルグラ
ノ海軍基地に向ひつゝある模様であ
る、同號は十四日ブエノスアイレス
に無電を送りアルゼンチン政府に對
し同號の負傷者收容のため病院のベ
ット百を用意されたい旨要請して來
た

▲シュペー號結局抑留か ワシント
ン【三・二四】 ワシントンに於ける國
際法の權威の解釋によればグラフ
・シュペー號は敵の砲火による被害
を修理せず二十四時間内に出海し
ない限り抑留を免れないといはれる
即ち航海に耐えずとの理由を以て二
十四時間の滞在は可能であるがその
修理は戰艦力を増加せざることを必
要とし且敵の砲火による被害を修理
する事は違法とされてゐるから同號
の四ヶ所の大きな穴を修理すれば抑
留を免れぬ譯となる

▲シュペー號艦長語る モンテグ
アイ【三・二六】 グラフ・シュペー
號艦長ラングスドルフ大佐は十六日
ウルグワイ沖合に於ける英獨海戦の
模様につき左の如く語つた
海戦當時補給船タコマ號との連絡
が取れなかつたため重油の不足が
懸念されて諸活動に不自由を感じ
た、最初に十一時砲で砲撃したエ
クセター號には最大の損害を與へ
たが其後他艦からの砲撃により主
砲塔の操縦装置に故障を生じた、
英艦の砲撃は狙ひが正確で敵なが
ら見上げたものだ、私自身も敵彈
で微傷を受けた程である、然し魚
雷は十七發も發射されたが一發も
命中しなかつた

外交折衝
▲英、ウルグワイ政府に交渉 ロン
ドン【三・二四】 英國政府は目下モン
テグアイデオに進入中のドイツ袖珍戦
艦グラフ・シュペー號の取扱ひに關
しウルグワイ政府と交渉中であるが
ウルグワイ官邊がグラフ・シュペ
ー號に對し卅日の修理期間を許與し
たとの報道に關し英國官邊では十四
日戰闘行為に基き損傷は中立國に於
ては修理し得ずと、左の如き見解を
披瀝した

交戰國軍艦が戰闘により蒙つた損
傷を修理するため中立國の陸上施
設を利用せんとする場合には海戦
法規の一般的規定たる二十四時間
の碇泊期間を延期は許されない筈
である、尤も一九〇七年ハーグに
於て署名された「海戦の場合に於
ける中立國の權利義務に關する條
約」第十四條及び第十七條に於て
は戰闘による損傷と他の原因によ
る損傷との間に何等の區別を付し
てゐないことは事實である

▲國防調整相演説 ロンドン【三・
二四】 チャトフィールド國防調整相は
十四日午後の上院に於てシュペー號
問題につき左の如く述べた
目下グラフ・シュペー號の中立
國ウルグワイ進入問題については
國際法に照し英國とウルグワイ兩
國政府間に於いて折衝中であるが
ハーグ條約の規定によれば交戰國
軍艦は中立國海港に於て航海し得
るために絶対必要な修繕のみを
行ひ得ることとなつてをり如何な
る方法たるかを問はずその戰艦力
を増加することは出来ない、而し
て如何なる修理を許すかは現地の
中立國官憲がこれを決定する筈で
ありしかもこの修理は出来るだけ
早く完了しなければならぬことと
なつてゐる

▲英船員捕虜六十二名釋放 モンテ
グアイデオ【三・二四】 ウルグワイ政府
はモンテグアイデオに進入せるドイツ
軍艦グラフ・シュペー號の取扱に
關し十四日開議を聞いて慎重協議を
遂げたが如何なる結論に達したかは
未だ發表されない、然しドイツ公使
館ではグラフ・シュペー號は一週
間以内に出港するだらうと云つてゐ
る、一方グラフ・シュペー號艦長
は同艦に收容中の擊沈英船乗組員六

十二名の釋放に同意を與へたが右に
關しウルグワイ外務當局は次の如く
發表した
ドイツ軍艦グラフ・シュペー號
内に在る英國人捕虜は釋放される
こととなつたが戰爭期間中戰艦に
從事しない旨の宣誓書に署名せね
ばならぬ

▲廿四時間内の出港要求説 モンテ
グアイデオ【三・二四】 政府筋より十四
日午後確聞するに英國政府はウルグ
ワイ政府に對しドイツ軍艦グラフ
・シュペー號を國際法の一般的規定
に従ひ二十四時間以内に出港せしむ
る様要求したと傳へられる
▲シュペー號の滯留許可 モンテグ
アイデオ【三・二四】 ウルグワイ國外相
アルベルト・グアニア氏は十四日夜國
際法上の中立の權利義務規定に基き
ドイツ政府に對しグラフ・シュペ
ー號が修理を完了する迄モンテグ
アイデオ港に滯留を許可するに決定した
旨發表した

▲英待伏せ艦増派 モンテグアイデ
オ【三・二四】 ウルグワイ政府の調査委
員はグラフ・シュペー號が果して
國際法に規定されてゐるが如き航海
不能状態にあるや否やを認定する爲
め實地踏査を爲し其の結果につき外
務省に於て協議中であるが英獨政府
からの壓力の爲め最終的處置決定に
迷つてゐる模様である、ドイツ公使
館は應急修理の手配をすると同時に
三十六個の死體を十五日午前八時半
儀仗兵を附けトラック六臺で黒山の
麓な人だかりを分けて北部墓地に送
り葬儀を營み更に重傷者八名を病院
へ送り込んだ、他方英國側では當地
の對岸アルゼンチンのプエルト・ベ
ルグラーノ海軍根據地へエクセター

號の死傷者を陸揚すると同時にエジ
ヤックス、アキレス兩艦より成る待
ち伏せ組には更に巡洋艦カンパーラ
ンド號を参加させ又砲撃力速力共に
グラフ・シュペー號を凌駕する巡
洋艦リナウン號並に飛行機六十機
を搭載した航空母艦アーキ・ロイヤ
ル號がこれに加はる爲め急行中と傳
えられる

モンテグアイデオ【三・二四】 十七日午
後八時迄に出港か又は抑留かの何れ
かを撰ぶべき運命にあるグラフ・
シュペー號を逃がすまいとラ・ブラ
タ河口に張られた英佛艦隊の包圍陣
は左の如く物々しい陣容である
一、既に待機中のもの エーリヤッ
クス、アキレス、カンパーランド
(何れも英巡洋艦)

一、既に到着したと報せられてゐる
も確かでないもの 英主力艦バー
ハム號(三一、一〇〇噸)、佛主力
艦ダンケルク號(二六、五〇〇噸)

一、現場に急行中と傳へられるもの
巡洋艦レナウン號、航空母艦アー
ク・ロイヤル號

之に對してドイツ側ではドイツユラ
ンド號、アドミラル・シエニア號の
何れか又は兩艦共秘密裡に同地に急
行、潜水艦と呼應して奇襲作戦に出
るかも知れないとの観測があるが多數
専門家は若し英佛の主力艦が封鎖陣
に参加してゐる事がデマでなければ
ドイツ側は新たな損害を加へる如き
愚擧には出ないであらうと豫想して
ゐる

▲七十二時間碇泊許可か モンテグ
アイデオ【三・二五】 ウルグワイ政府は
十五日の開議の結果グラフ・シュ
ペー號に公海航行に堪へ得る程度
の船體修理を行はしめる爲七十二時間

の對岸アルゼンチンのプエルト・ベ
ルグラーノ海軍根據地へエクセター

のモンテグワイデオ港滞在を許可する

討中である

に決定したと云はれる、ドイツ公使館筋では右決定に關して何等の言明をも行つてゐないが恐らく右決定を遵守せざるを得なくなるであらうと見られてゐる、而して當地の某ドイツ貿易商から得た情報によればドイツ海軍の威嚇維持の爲め同艦の抑留等が黙認出来ぬ以上同艦は一戦を覺悟してもモンテグワイデオ港を脱出することにあらうと云はれる、一方英國側ではウルグワイが九月五日中立を宣言した際ハーグ條約遵守の意向を表明した事實を擧げて依然シニペー抑留期間二十四時間説を頑強に主張し續けてゐる

【三二五】 ウルグワイ政府は十五日海軍特別調査委員會の報告に基きドイツ軍艦グラフ・シニペー號艦長に對し来る十七日午後五時迄にモンテグワイオより出港すべし旨通告を發した

【三二六】 シニペーは南米に急行させたとの説もある、又シニペー號と姉妹艦のドイチチュランド號、アドミラル・シニペー號までの出動説さへ傳へられるからシニペー號が無事脱出する際には南米何れの海洋上で意外な大海戦が起るのではないかと等といはれてゐる、尙

【三二七】 モンテグワイデオ急行中の英主力艦リナウン號(三二、〇〇噸)及び航空母艦アーク・ロイヤル號(二二、〇〇噸)の兩巨艦は十六日夜深更りオデジャネー港に入港した、兩艦は十七日夕刻抜錨更に南下する模様である

【三二八】 ウルグワイ民間航空局長官は十六日事故の發生を防止するため政府は新に布告のある迄凡ゆる民間航空機の飛行を禁止する旨命令した

【三二九】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三〇】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三一】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三二】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三三】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三四】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三五】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三六】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三七】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三八】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三三九】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四〇】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四一】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四二】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四三】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四四】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四五】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四六】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四七】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四八】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三四九】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三五十】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三五二】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三五三】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三五四】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三五五】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三五六】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三五七】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三五八】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三五九】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三六〇】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三六一】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三六二】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三六三】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

【三六四】 シニペー號抑留を嚴重要求した十四日付通牒

ク佛の兩戦艦の到着説は確證はないが若し事實なら沖合遙かに潜んでゐるものと解される、従つて當地ではシユペーの脱出の可能性は頗みに減じ恐らく出港してもウルグワイ又アルゼンチン沿岸を徘徊しつゝ遁走の隙を窺ふ外あるまいとの観測が有力化してゐる、一方ドイツ側ではシユペーが脱出後アルゼンチン領海に逃げ込む手配を試みたところ直ちに非公式ながらアルゼンチン政府に滞在を許さぬ意向なる旨の通知を受けたと報ぜられる、故にこの限りに於ては廿四時間だけ危機を繰り延べる以外何等の解決をも齎すものでないことが判明、脱出不可能説に有力な材料を提供してゐる

▲在亞ドイツ人義捐金募集 ブエノスアイレス【三〇七】アルゼンチン在任のドイツ人はシユペーが優勢なる英巡洋艦三隻を向ふに廻して果敢な海戦を行つた事に感動、乗組員の英雄的行爲に痛く感激してゐるが十七日には義捐金四千ペソ、書籍其他慰問品多数を集めてシユペー號組員に贈つた、又ブエノスアイレス在住ドイツ人数百名は十七日モンテグアイデオに赴きシユペー號乗組員廿六名の葬儀に参列したが右葬儀にはシユペー號に捕虜となつてゐた英國の船長以下も出席、勇敢なる敵の靈前に花輪を捧げる感激の場面を展開した

▲シユペー號出港 モンテグアイデオ【三〇七】モンテグアイデオ港に碇泊中の獨艦グラフ・シユペー號は愈々出港を決し十七日午後六時半正式に航進を開始した、行先は不明だが恐らくブエノスアイ

レスと見られるモンテグアイデオ【三〇七】グラフ・シユペー號は十七日午後六時半航進を開始したが暫くラブラタ河口を廻航した後突如航進を停止したモンテグアイデオ【三〇七】全世界の注目を寛めたドイツ袖珍戦艦グラフ・シユペー號はモンテグアイデオ港内外の海陸を埋めた二萬餘の群衆環視の中に十七日午後三時五分第一の鐘を捲上げ始めた、素破出港と群衆が片唾を呑む中に僅か五分で作業を終り、午後三時三十分更に第二の鐘を捲上げこれも五分で作業を終つたやがて午後三時三十分試運轉開始午後三時五十分附近に碇泊中のドイツ油槽船タコマ號と手旗信號を交しつゝ徐々にラブラタ河上流の方向に向へ若干前進した後間もなく停止した、午後六時九分再び徐行を開始午後六時三十分に至り愈々正式の航海速度を以て航進し始めた、この日天氣は晴明眞夏の太陽が焦く如く照りつづける

▲シユペー號自爆 モンテグアイデオ【三〇七】グラフ・シユペー號は十七日夕刻モンテグアイデオ港外に於て自爆せり

▲獨油槽船現場に急行 モンテグアイデオ【三〇七】グラフ・シユペー號と相前後してドイツ油槽船タコマ號(八、二六八噸)はモンテグアイデオ港より現場に急行、沈み行くシユペー號の傍らにあつて目下頻りに

乗組員の救助作業に努めてゐる

▲英機五臺が監視【三〇七】グラフ・シユペー號自爆の現場はモンテグアイデオ港外を去る五哩の海上で海岸からも壯烈な自爆の光景が手に取る様に見受けられたが港外にシユペー號の出港を待ち構へた英海軍封鎖陣では絶えず艦載機を飛ばして監視に當り自爆の際にも五臺の英國機が空高く旋回してゐるのが見受けられた

▲沈ゆく愛艦に訣別 モンテグアイデオ【三〇七】ドイツ軍艦グラフ・シユペー號の自爆は事前に決意されたものゝ如くシユペー號艦長ハンスラングドルフ大佐はモンテグアイデオ出港に先立ち乗組員中の老年者及び既婚者をドイツ油槽船タコマ號に移乗せしめ自ら血氣の決死隊を率いて艦内に居残つたといはれる、シユペー號は港外に出るや間もなく三回に亘り轟然たる爆音と共に自爆した

▲NBC實況放送 ニューヨーク【三〇七】グラフ・シユペー號の出港に備へ實況放送準備を整へてゐたNBC放送局は目撃者ジームス・ボウエン君をしてシユペー號の劇的自爆場面を刻々手に取る如く現場より放送させた、この日ボウエン君はモンテグアイデオ海岸に立つて優秀な望遠鏡で見張つてゐたが轟然たる爆音を聞くと共にマイクに向ひ息を弾せながら左の如く放送した

▲シユペー號の抑留又は捕獲はドイツ袖珍戦艦の眞の力量を探知せんと努めてゐる外國手先の手に同艦の細目設計計畫を渡すも同然である、然もドイツユランド號及びアドミラル・シユペー號の二隻の袖珍戦艦が現在尙大西洋の何れかに遊戈してゐるのに鑑み斯る危険を避けた事

▲獨政府公表 ベルリン【三〇八】ドイツ政府は十八日早曉DNB通信社を通じて左の如き簡單なコミニユケを發表した

▲戦艦グラフ・シユペー號の再航海に必要な修理時間延長は終にウルグワイ政府の拒否する所とな

もうシユペー號は海中に没してしまつた、タコマ號が乗組員救助のため現場に擣進してゐる

▲駐英公使外務省に報告 ロンドン【三〇七】ウルグワイ駐在英國公使ドレーク氏は十七日シユペー號自沈状況につき英外務省宛左の如く報告した

余はウルグワイ地方時間十七日午後七時二十八分問題のグラフ・シユペー號が港外二哩の地點で自爆するのを目撃した、同艦乗組員は自爆前既に救命艇に移乗した、八時四十五分現在シユペー號はモンテグアイデオ全市民の監視の中になほも炎々と燃え續けてゐる

▲自沈はヒ總統の指令か モンテグアイデオ【三〇七】消息筋ではシユペー號今回の自沈の眞の動機はヒトラ總統の命令に基くものと観測しその理由として次の二點を擧げてゐる、ヒトラ總統がドイツ國民の戰爭決意を劇的に表示せんと欲した事

一、シユペー號の抑留又は捕獲はドイツ袖珍戦艦の眞の力量を探知せんと努めてゐる外國手先の手に同艦の細目設計計畫を渡すも同然である、然もドイツユランド號及びアドミラル・シユペー號の二隻の袖珍戦艦が現在尙大西洋の何れかに遊戈してゐるのに鑑み斯る危険を避けた事

▲獨政府公表 ベルリン【三〇八】ドイツ政府は十八日早曉DNB通信社を通じて左の如き簡單なコミニユケを發表した

▲戦艦グラフ・シユペー號の再航海に必要な修理時間延長は終にウルグワイ政府の拒否する所とな

つた、事情斯くの如きを以つてシ
ユベール艦長は遂に同艦をウルグ
ワイ領海外に於て爆破自沈するに
決した
尙官邊では一切口を緘して語らず固
く沈黙を守つてゐる

▲獨艦長自沈を聲明 モンテグアイデ
オ【三・二】 當地ドイツ大使館附海
軍武官は十七日夜グラフ・シユベ
ール艦の自沈につき同艦長ラングスド
ルフ大佐の名を以て次のステートメ
ントを發表した
余はウルグワイ政府に對しグラ
フ・シユベール艦の再航海に必要な
修理のため充分の時間を與へる様
要請したが終に容れられず遂に本
艦を自沈せしめ以て乗組員を救助
するの途を選ぶの餘儀なきに至つ
た

▲死闘より自沈まで モンテグアイデ
オ【三・七】 全世界の關心を集めた
獨艦シユベール艦は遂に壯烈な自沈を
遂げたが過ぐる十三日ウルグワイ沖
で英艦隊と果敢な海戦を演じて以來
自沈に至る迄の經過は次の如くであ
る

一、十二月十三日グラフ・シユベ
ール艦はウルグワイ海岸沖で英國
軍艦エクスター、エジアックス、
アキレスの三隻と戦闘開始、午後
十一時五十分シユベール艦モンテグ
アイデオ港に遁入り戦闘終了、英艦
は港外に假泊「死の監視」を開始
す

一、十二月十四日シユベール艦はその
撃沈せる英船九隻の船長並に乗組
員六十二名を釋放す、シユベール艦
の同港停泊權を廻り英獨外交戦始
まる、ウルグワイ政府はシユベール
艦が航行に必要な修理を爲す事

を許可す、英佛海軍増強艦隊ウル
グアイ沖に到着を報ぜらる
一、十五日シユベール艦は戦死者廿六
名を埋葬並に重傷者を上陸入院せ
しむ、乗組員は修理並に食糧、燃
料等の補給に猛活動を開始其の結
果シユベール艦は修理完了次第死闘
を覺悟して脱出するものと信ぜら
るゝに到る、一方ウルグワイ政府
はシユベール艦に十七日午後六時迄
滞留を許可、爾後は武装解除抑留
すべき旨を通達す

一、十六日シユベール艦は艦首を沖合
に向け脱出の態勢を示す、ドイツ
側はウルグワイ政府に對し滞留時
間の延長を要求し英國側は之に對
して猛烈な反對をなし活潑な外交
戦を展開す
一、十七日夕刻シユベール艦は遂に披
薩、ブエノスアイレスの方向に向
け航行開始、午後七時廿八分モン
テグアイデオ港外五哩で自爆自沈す
尙シユベール艦のモンテグアイデオ港滞
留期間は正確に九十分間である
▲今は亡きシユベール艦の艦歴【三・
一】 脱出か抑留か十七日夕刻の滞留
期限を限つて全世界の視線を集め
たるドイツ袖珍戦艦グラフ・シユ
ベール艦は敢然モンテグアイデオを出
て「死の封鎖網」に突進し遂に港外五
哩の地點で悲壯な自爆を遂げたがシ
ユベール艦こそは獨海軍がヴェルサイ
イ條約の桎梏に挑戦した全ドイツの
知義を集めて建造した一萬噸級袖珍
戦艦三隻の中最新鋭艦である、抑々
ヴェルサイイ條約でドイツ海軍の主
力艦噸數を一萬噸以下と制限した聯
合國側は現在の科學を以てして一萬
噸の制限内で斯かる強力主力艦が出
現しようとは豫想だにしなかつた、

一九三一年先づドイツチユランド號
が竣工した時には全世界は科學ドイ
ツの偉力に今更ながら驚倒しドイツ
海軍の將來に甚大な脅威を感じたの
であつた、續いて三三年姉妹艦アド
エミラル・シア號が生れたがやが
て最新裝備を誇つて問題のシユベ
ール艦がウイヘルムスハーフェン軍港
に誕生したのは三四年六月のこと
である、同艦は一九一四年十二月のフ
ォークランド海戦で英海軍の爲め旗
艦司令官グラフ・フォン・シユベ
ール提督に因んで名付けられたもので
あるが所も同じ南米沖で壯烈な最後
を遂げたのも何か因縁めいたものを
感じさせる、シユベール艦性能左の通
り

△噸數 一〇、〇〇〇噸△艦長
五九三呎△幅員 七〇呎△速度力
二六節△備砲十一吋砲 六門、五
九吋砲 八門、四吋砲 六
門、其の他十八門、水雷發射管(二
吋)八門△機關 ディーゼル機
關八△燃料積載量 一、二〇〇噸
△航續距離 一〇、〇〇〇哩

▲ウ政府シユベール乗組員抑留 モン
テグアイデオ【三・七】 ウルグワイ政
府は十七日自沈したシユベール乗組
員救助に當つたドイツ油槽船タコマ
號船長を逮捕し同時に同船に收容し
たシユベール乗組員二百餘名を抑留
した、これに先立ちタコマ號はシユ
ベール自沈に際し直ちに現場に急行
し、乗組員救助に當つたが終始ウルグ
ワイ、アルゼンチン兩國の二巡洋艦に
監視され救助作業が終ると共に即時
モンテグアイデオ港に歸港する様命ぜ
られたものである

▲艦長無事 モンテグアイデオ【三・一
七】 在モンテグアイデオ・ドイツ公使
館は十七日夜ラングスマン公使
シユベール艦長は夜ラングスマン公使
府に同艦の修理完了迄碇泊の許可
を與へなかつたため同艦長に於い
て止むなく執つた處置である旨を發
表してゐるが右と同時にモンテグ
アイデオ駐在ラングスマン公使を通じウ
ルグワイ國政府に對しグラフ・シ
ユベール艦の修理完了迄の碇泊許可を
拒否したことは國際法及び國際慣習
に對する重大なる侵犯である旨の強
硬なる抗議を提出したと云はれる、
抗議の内容は極めて強硬なものとい
られる、更に今回の戦闘がボナマ宣
言に規定された所謂「米洲の安全地
帯」内で行はれたことからドイツの
對米關係緊迫が豫想されてゐるが外
務省筋はドイツの對米關係は今回の
事件によつて何等變更をうけるもの
にあらずと聲明してゐる

▲シユベール艦未だに餘焰を上げ、モ
ンテグアイデオ【三・八】 グラフ・
シユベール艦の爆發は夜が明けても尙
折々起り大小の船に取りかこまれて
ト司令塔を水上に現はしナチ軍艦旗
を翻しつゝ、墓標の如くラブラタ河
口に立つて餘焰を擧げてゐる、英國
海軍では危險の去り次第殘骸の一部
の引揚げを試み假令重要部分が破壊
されても十一吋砲の構造其他造船上
の重要資料を調査によつて明かにせ
んとしてゐるものゝ如くである、ウ
ルグワイ政府の行動でもかゝる調査は
領海の外での行動であり一應文句は
ない譯だがドイツ側から更に強硬な
抗議が持ちこたれ又もや英獨間の板
挟みとなる恐れありと憂慮してゐる

▲乗組員四名抑留 モンテグアイデオ
【三・八】 モンテグアイデオ港官憲は
十八日油槽船タコマ號に乗船して當

▲獨ウルグワイへ抗議 ベルリン
【三・二】 グラフ・シユベール艦自

沈に關しドイツ政府は十八日午前
シユベール艦を以つて右はウルグワイ
政府が同艦の修理完了迄碇泊の許可
を與へなかつたため同艦長に於い
て止むなく執つた處置である旨を發
表してゐるが右と同時にモンテグ
アイデオ駐在ラングスマン公使を通じウ
ルグワイ國政府に對しグラフ・シ
ユベール艦の修理完了迄の碇泊許可を
拒否したことは國際法及び國際慣習
に對する重大なる侵犯である旨の強
硬なる抗議を提出したと云はれる、
抗議の内容は極めて強硬なものとい
られる、更に今回の戦闘がボナマ宣
言に規定された所謂「米洲の安全地
帯」内で行はれたことからドイツの
對米關係緊迫が豫想されてゐるが外
務省筋はドイツの對米關係は今回の
事件によつて何等變更をうけるもの
にあらずと聲明してゐる

地に達したドイツ袖珍戦闘艦グラ
フ・シュペー号乗組員中四名を同艦
爆沈關係者として抑留した

▲乗員千名ブエノスアイレス着
ブエノスアイレス【三二〇】グラ
フ・シュペー号の最期を見送つて避難
せる同艦乗組員の運命は各方面より
注目せられてゐたがブエノスアイ
レス・ドイツ大使館は十八日午後
至リ

ラングズドルフ艦長以下千餘名の
乗組員は艦載汽艇及び曳船に分乗
モンテヴィデオより當地に來着し
た

旨を發表した、一方アルゼンチン政
府當局は右に關聯し一〇三九名のグ
ラフ・シュペー号の乗組員は抑留
せられるが士官は再び從軍せずとの
宣誓の下に釋放せられる筈であると
語つてゐる

▲シュペー乗組員收容さる ブエノ
スアイレス【三二〇】モンテヴィ
デオ港外で悲壯な最後を遂げたグラ
フ・シュペー号の乗組員千餘名はアル
ゼンチン政府より派遣された汽艇に
救助されて十八日午後ブエノスアイ
レス港に到着、ドイツ大使館員を始
め在留ドイツ人多數の出迎へを受け
た、乗組員は直ちに移民收容所に抑
留されたが一同の元氣頗る旺盛であ
る

▲亞國大統領乗組員抑留を命令
ブエノスアイレス【三二〇】シュ
ペー乗組員千三十九名は昨十八日ブ
エノスアイレスに到着したがアルゼ
ンチン大統領オルチーズ氏は十九日
右乗組員の抑留かたを命じた、艦長
ラングズドルフ大佐並に士官はブエ
ノスアイレス市に留まる事を許され
るが水兵は別々に奥地に抑留される

模様である、因みにドイツ政府は右
乗組員抑留費をアルゼンチン政府に
支拂ふものと信ぜられてゐる

▲リナウン艦も出發 リオ・デ・ジャ
ネイロ【三二〇】グラフ・シュ
ペー号包圍陣に参加すべく急派された
英國巡洋艦リナウン號(三二〇)は
十六日リオ・デ・ジャネイロ沖合
に待機中であつたがシュペー
1號の自爆により使命が解消したの
で十八日リオ・デ・ジャネイロを抜
錨し何處かに向へ出發した

▲獨逸ウルフを攻撃 ベルリン
【三二〇】十九日のアルゲマイネ
ツァイトウング紙は「權利は拒否さ
れた」と題する社説を掲げシュペー
號の通商破壊戦で擧げた赫々たる功
績を讃へウルフ政府がシュペー
號の破損修理に必要な碇泊期間を與
へなかつたこと、非友誼的行為であ
ると非難したるを友誼的反應は明か
に英佛兩國の壓迫に屈した證據であ
るとして左の如く述べてゐる

グラフ・シュペー號は開戦以來
三ヶ月間に亘り大西洋上で通商破
壊戦に従事し五萬噸に上る敵船舶
を撃沈した後英國巡洋艦三隻と戦
つて艦體修理のためモンテヴィデ
オ港に入港した、中立國政府がか
かる軍艦に對し航海能力を回復す
るに適當な期限を附して碇泊を許
可する事は國際法に明白に規定さ
れてゐる、何ら寄港地を持たずに
數ヶ月航海を續け優勢な敵と戦つ
て航海能力を破損したシュペー號
に對しウルフ政府が許容した
七十二時間が國際法に規定する適
當な期限として短きに過ぎること
は言ふまでもない、これはウルフ
ワイが英佛兩國の壓迫に屈してド

イツに對し非友誼的行為に出たも
のであり交戦國の一方を不當に援
助するものと斷ぜざるを得ない、
シュペー號は英國艦隊の封鎖を突
破するに必要な航海能力だけでも
回復せねばならなかつたがウルフ
ワイの不法行為により遂にモンテ
ヴィデオ港外に出て自爆を敢行す
るの餘儀なきに至つたのである

▲艦長會見談 ブエノスアイレス
【三二〇】モンテヴィデオ港外で自
沈を遂げたグラフ・シュペー1號の
艦長以下乗組員は十八日午後ブエ
ノスアイレスに上陸したがシュペー
艦長ハンス・ラングズドルフ大佐は
十八日アルゼンチン海軍工廠食堂に
於てAP記者を引見開戦以來南北大
西洋から印度洋に及ぶシュペー號
の縦横の活躍並にモンテヴィデオ沖
の自沈に至る迄の經過につき感慨深
い面持で次の如く語つた

りも自爆するに好都合なものであ
る、余はシュペー號が完全に破壊
し誰にも利用されるが如き如何な
る部分をも残さなかつたと確信し
てゐる

續いてラングズドルフ艦長はウルフ
ワイ政府がシュペー1號に對して採つ
た措置を攻撃して左の如く述べた
シュペー1號は修理のために少くも
十五日間のモンテヴィデオ港碇
泊を必要とする状態にあつたが
ウルフワイ政府は僅か七十二時間
の碇泊しか與へなかつた、シュペ
ー1號は十四時間の海戦の後に拘
らず燃料には何ら不足なくスベ
ー沿岸まで到着するに充分の燃料
を持つてゐたのである、我々が乗
組員の最後の上陸地としてウルフ
ワイよりもアルゼンチンを選んだ
のは上記の如くウルフワイ政府の
反對に基づいてゐるのである

英の穿にかつたシュペー1號
英の穿にかつたシュペー1號は全
珍艦グラフ・シュペー號は全世
界の注視するうちに十七日遂にモ
ンテヴィデオの港外で悲壯な自沈を
遂げたがグラフ・シュペー號が去
る十三日英國艦隊と會戦するに至つ
たが如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

の十日前ブラジルの某港に在る英
國の或る商社からシュペー1號の爲
の燃料を買入れんとした、英國商
社は最初は一應これを拒絶したが
後刻本國からの指令に基いて石油
の賣却を承諾した、かくて英國側
はタコマ號に石油を賣つける事に
よつてシュペー1號の所在を大體探
ることが出来、急遽南大西洋に在
る英艦全部即ちカンバーランド、
エクセター、エジヤックス三艦に
集結を命ずると共に當時太平洋上
を遊し中だつたアキリス號をも
ウルフワイ沖へ急行させたのであ
る

▲中立政策再検討を提議(伯外相)
リオデジャネイロ【三二〇】グラ
フ・シュペー1號の自爆事件はパナ
マ中立宣言に於いて領海と規定され
た沿岸より三百哩の海域内に於いて
行はれたものである爲外交上の紛議
の中心となつてゐるがアラニア・ブ
ラジル外相は今回の如き事件の再發
を防ぐ意味で中立政策再検討を提議
する旨米洲諸國に向け通告した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

▲米洲各國共同動作に出ん
【三二〇】ウルフワイ沖に於い
て行はれた英獨海戦に關し米國政府
が如何なる態度をとるか注目され
てゐる折柄共同國務長官は十八日米
洲諸國に近しく共同動作を採る旨左
の如く言明した

は共同的外交的申入れをなすべきことを示唆してゐる模様である、グラーフ・シュペー自沈の自爆に關し米國官邊では事件は自沈に依つて解決されたとは見ず寧ろこれがたゞ西半球に屬する根本問題が複雑化するに至つたと稱してゐる、即ちシュペー自沈の自沈は安全水域に於ける戰闘を回避し得たといへば自沈行為そのものが一種の軍事行為であるとの見解に基き新たな中立侵犯問題が生ずるに至つたと見られてゐる、一方ドイツ油槽船タコマ號の地位に關しては若し米國中立法を以てすれば當然抑留の運命にありとはいへ同船に對する處置を決定する權利はウルグワイ政府に在るので此の方の問題は別に考慮されるものと見てゐる、向米洲安全水域の侵犯問題に關してはモンテグアイデオ駐在のウイロン米大使がウルグワイ政府並に各國使臣達と密接な聯絡を執つて對策を研究中の模様である

▲米洲共同宣言近く發表 ニューヨーク【三二〇】ウルグワイ沖の英獨海戰に續いてコロンブス號自沈等米洲水域内で頻發する諸事件は各方面に於て論議的となつてゐるが廿日ワシントン官邊筋の洩らすところによれば米洲諸國は過般來協議の結果歐洲各交戰國の數次に亘る西半球中立地帯侵犯に關し抗議すると共に將來再び之を繰返へさぬ様警告する旨の共同宣言を十二月廿二日發表することに決定した、而して今後米洲水域の中立を確保するためには米洲諸國は武力使用も已むなしとの結論に到達したといはれるがその具體的實行策は未だ判明しない

シュペー自沈事件顛末近く公表

▲モンテグアイデオ【三二〇】シュペー自沈に對するウルグワイ政府の措置に關しては英獨兩國より夫々抗議が提出されてゐるが右に鑑みウルグワイ政府は近く公文書の形式でウイロン自沈事件に關する一切の顛末を發表することに決し目下之が準備中である、尙右公文書にはウルグワイ政府の態度を闡明すべき凡べての文書を網羅するものといはれる

▲シュペー自沈に關して同艦のモンテグアイデオ宛宛中ウルグワイ政府の執つた態度は各方面から注目的となつてゐるが廿日外交消息通の洩すところにより右は米國、アルゼンチン、ブラジルの三國がウルグワイ政府に對しグラフ・シュペー自沈の確泊延期要請を拒否することを懲罰として對して武力支援を申し出た事實が判明した、即ち右に依れば事態が緊迫せる最後の瞬間に際し米國が指導的立場を執つて強硬なる態度に出たため遂にグラフ・シュペー自沈は已むなくウルグワイ政府の退去要求に聽従したものであるといはれる、而して前記外交消息通の説明する處では曩のパナマ會議に於いて採擇せる米洲中立宣言案は米國メーン州より南米南端ケープホーンに至り更にアラスカに至る米洲海岸に交戦國軍艦の接近を禁じてゐるが今回の三國の態度は之が實施のためには必要に應じ武力の發動を辭せざる事を示したものとといはれる

▲獨大使館公表 ブエノスアイレス【三二〇】アルゼンチン駐劄ドイツ大使館は廿日ラングスドルフ大佐の自殺につき聲明を發表し大佐の自殺はシュペー自沈の際既に決意されたものなる旨左の如く述べた

▲ラングスドルフ大佐略歴 ベルリン【三二〇】自決したグラフ・シュペー自沈艦長ラングスドルフ大佐は一八九四年生れの享年四十五、一九一二年ドイツ海軍に入り第一次世界大戰の際ジュットランド沖の大海戰にも參加した勇士で昨年十月シュペー自沈艦長に任命、今次戰爭勃發以來南北大西洋及びインド洋に於て英佛側通商路破壊に活躍してゐる大佐の経歴左の通り

▲シュペー自沈艦長自叙
ブエノスアイレス【三二〇】グラフ・シュペー自沈艦長ラングスドルフ大佐はシュペー自沈艦乗組員全部が俘虜となつたが一同は三時間餘に亘り活潑な談論を續けた、次いでラングスドルフ大佐は士官の一人々々と固い握手を交し一々忠實なる勤務に感謝の言葉を述べた、この大佐の様子には終始今正に死に直面してゐるやうな兆候は些かも見受けられなかつた、それから大佐はアルゼンチン海軍工廠内の自室に引揚げたが部屋に入るに先立つて「疲れた、起きなしてくれ」といひ残しただけであつた、今日午前八時半のことである副官の一人が艦長の室に入つたところ既に死骸と化した艦長を發見した、艦長は大佐の正服に身を正してゐた、シュペー自沈艦乗組員が愛する我等の艦長自決の報を聞いたのは正午の事であつたが一同呆然、沈黙のうちに聞えるのは唯涕泣の聲のみであつたやがて乗組員は黙々として靜かに各自の室に引き揚げた

▲獨海軍正式に發表 ベルリン【三二〇】モンテグアイデオ沖で自沈したグラフ・シュペー自沈艦の後を追ひ武人として死華を咲かせたラングスドルフ艦長に關しドイツ海軍司令部は廿日左の如く發表した

▲艦長の遺書 ブエノスアイレス【三二〇】駐劄ドイツ大使館員の語るところに依れば廿日自沈シュペー自沈の後を追うて壯烈な最後を遂げたラングスドルフ大佐は

▲シュペー自沈艦長自叙
ブエノスアイレス【三二〇】アルゼンチン駐劄ドイツ大使館は廿日ラングスドルフ大佐自決前後の模様につき左の通り公表した

▲艦長の遺書
一、昨午十月本省を出でてグラフ・シュペー自沈艦長に任命されて今日に至る

▲艦長の遺書
一、大戦後驅逐艦長を経て驅逐艦隊司令となり次いで本省に歸つて軍令部付となる

殺執行延期の事情を説明、ヒトラー
總統から生き残る様命令があつた旨
左の如く述べてゐる
余はシュペー號と共に死ぬこ
とを希望した、然しヒトラー總統
は余に對しシュペー號千餘名の乗
組員を考慮し生き残る様命令して
來た、余は總統の命令に従つて乗
組員の落ちつくの見定め任務を
果たした上艦と運命を共にする決意
をしたのである

▲アルゼンチン人感激 ブエノスア
イレレス【三二〇】シュペー號艦長ラ
ングスドルフ大佐自決の報はブエノ
スアイレレス在住のドイツ人を初め各
方面に多大の感銘を與へてゐるが英
佛人筋でも批評は避けつつも何れも
よく用ひ、軍人義務を辨へた武人だ
と賞讃してゐる、アルゼンチン各紙
も宛も大佐がアルゼンチン海軍の軍
人であるかの如くその功績を讃
へてゐる、尙アルゼンチン政府は急
遽海軍工廠に警備兵を増員し情報の
洩れぬよう警戒に當らせてゐる

★獨豪華船自爆

獨汽船封鎖線突破か
ゲエラ・クルズ(メキシコ)【三二一】
ドイツの大型汽船コロンパス號
【三二二、五六五噸】は戦争勃發と共に
メキシコ東岸のゲエラ・クルズ港
に入港、英佛海軍の封鎖線突破の機
會を狙つてゐたが十四日拂曉突如と
して碇を揚げ同港口近くに位置を變
更した、而して同船は既にメキシコ
當局より出港許可證を取つてをり英
佛の封鎖線を突破してオスロ方面に
向け脱出すべく萬全の準備を整へて
ゐると云はれてゐる

出港許可證は十三日出來てゐたに
も拘らず十三日夜脱出せず軍に緊留
位置を變へるに止つた理由は昨夜突
然當地一帯は暴風雨に襲はれドイツ
領事が右許可證を同船に届けること
が出来なかつたためと判明したが右
事情の判明によりこのドイツ汽船が
大膽不敵の脱走計畫を樹てゐるこ
とが明らかなり計畫を樹てゐるこ
の興味とその動靜に集中されてゐる
同船は先週中に二萬ペレルの油を
積込み食糧其他も満載してゐる、更
に同船と共に開戦以來ゲエラ・クル
ズ港にあつたドイツ貨物船アラウカ
號(四、〇〇〇噸)も十三日出港許
可證を取り且船員は一日掛りて船體
を黒く塗り換へ之も脱出の準備中と
解される、同船は硫黄、硝石、石油織
物原料を満載してゐるが右二隻を除
けばメキシコに逃げ込んでゐるドイ
ツ汽船はハメルン號(四、一七四噸)
だけである、一方英國軍艦が數週間
前から當港附近に見受けられたと傳
へられ右兩船の行動には益々大きな
關心が寄せられてゐる

キシコ各紙は各ドイツ商船の動靜を
大々的に報道してゐるが艦名不明の
米國驅逐艦がアラウカ號の後を追跡
してゐる旨報し注目を惹いてゐる、
尙これ等ドイツ商船は目下大西洋上
に出没してゐるドイツ軍艦に對し糧
食及び燃料を補給せんとしてゐるも
のと思はれてゐる
コロンパス號自沈
ノーフオーク【三二九】ノーフオー
ク海軍司令部は十九日ドイツ汽船コ
ロンパス號がゲエラ・クルズ沖で自
沈中なる旨左の如く發表した
米國巡洋艦タスカルーザ(九、九
七五噸)號からの報告によればド
イツ汽船コロンパス號からはゲエ
ラ・クルズ沖に於て自沈中である
百八十料の海上に於て自沈中であ
る、タスカルーザ號は同號の附近
にあつて乗組員を救助すべく待機
してゐる
ワシントン【三二九】米國政府は十
九日ゲエラ・クルズ沖で自沈した
ドイツの豪華船コロンパス號に關し
左の如く發表した
米國巡洋艦タスカルーザ號は十九
日ノーフオーク、ニューヨーク間の
海岸を距る六百四十料の沖合、米
國中立水域外でドイツ汽船コロン
パス號が自沈中なるを發見した、
英國軍艦は目下その附近に於いて
コロンパス號を監視中である
一方大統領秘書ステイヴン・アー
ライ氏は右に關し新聞記者團との會
見で左の如き補足的説明を行つた
政府の關する限りに於ては英國
軍艦とコロンパス號との間には何
等の戰鬪も行はれなかつた模様で
ある、コロンパス號が遂に自沈す
るに至つたのは結局英國軍艦に追

跡された結果であらう
尙米國移民管理局は巡洋艦タスカ
ルーザ號に對しコロンパス號の乗組員
を檢査するためニューヨークに護送
するやう要請した模様である
▲英海軍省發表 ロンドン【三二九】
英海軍省十九日發表、ドイツ汽船コ
ロンパス號は十九日大西洋上を航行
中英國軍艦の發見するところとなり
英領バリーニエード群島北方四百哩の
海上で自ら火を放つて爆沈した
▲乗組員救出さる ワシントン【三
三〇】自沈した獨豪華船コロンパス
號乗組員を救助した米巡洋艦タスカ
ルーザ號は目下救助乗組員五百七十
九名を載せニューヨーク港に急行中
であるが廿日タスカルーザ號艦長は
海軍省に宛てコロンパス號乗組員中
行衛不明の火夫二名を除き全員を救
助した旨報告を寄せ來つた
ニューヨーク【三三〇】米巡洋艦タ
スカルーザ號は去る廿日米國東海岸
沖合で自沈したドイツ豪華船コロン
パス號乗組員五百七十九名(内婦人
九名)を載せて廿日午後四時二十五
分ニューヨーク港に入港した、コロ
ンパス號艦長ワイルヘルム・デーネ
氏は新聞記者團との會見に於いてコ
ロンパス號の自沈から救助に至るま
での顛末につき左の如く述べた
コロンパス號は英艦から打ち出し
た彈丸二發が船首を貫通した後自
沈を決したのである、我々は去る
十二月十四日オスロ港に向けメキ
シコのゲエラ・クルズ港を出帆終始
米國軍艦の護衛の下に航海を續け
た、途中英國軍艦多數に遭つたが
巧みに逃れたところが十九日午後
三時五分ゲエラ・クルズ沖合
四百八十料に差し掛つた際突如英

國軍艦から二回に亘り發砲し來つ
た、そこで余は萬策盡きて自沈を
命令し船體に放火した、余は最後
に舟から脱出した、海上に漂ふこ
と一時間余、午後四時半頃米國巡
洋艦タスカルーザ號に救ひ上げら
れたのである、最後に余は米國海
軍の義侠に感謝したい
尙コロンパス號乗組員今後の措置に
つき米國官邊では
コロンパス號乗組員は普通の旅行
者同様六十日間米國滞留を許可さ
れるがその後は米國から退去せね
ばならない
と語つた
☆全局展望
戰局日誌(三九一三)
△九日
一、第百六回國際聯盟理事會開會
一、英國第三次召集令布告
一、郵船西妻丸遭難虛報と判明
一、ハンガリー代表、航空機購入契
約署名のためローマ來訪(爆撃機
戰團機約百機)
一、米國政府明年一月一日よりプ
ルト・リコ島サン・ジュアンに第
十海軍區司令部新設發表
一、米海軍省「蚊艦隊」創設發表
一、第二次チタ會議開催
△十日
一、スエーデン國軍總司令にオロフ
・デルネル將軍を任命
一、四日以來訪佛中の英帝ジョージ
六世ロンドンに御歸還
一、ジュネーヴ各國代表間の私的會
談盛に行はる、反ソ空氣愈々濃化
一、駐ソ公使コスギネン伯林着
一、ソ聯政府獨貨拿捕令につき駐ソ
英國大使に抗議提出

一、英軍一部マゾノ線守備に就く
一、ソ聯軍各戦線に五籽乃至七籽進出(ソ聯側発表)

一、米國復興金融會社一千萬弗の對芬クレヂツト設立發表

一、芬軍カレリア地峽來襲のソ聯軍擊退、北部戦線ベツアモ附近に於てソ聯軍の機械化部隊殲滅(芬側発表)

△十一日
一、ウルグワイ政府聯盟當局に南米十一ヶ國を代表して對ソ強硬態度通告

一、第二十回聯盟總會開會新議長にノルウェー代表就任、一旦休憩の後特別報告委員會任命

一、特別報告委員會二十四時間の期限を付しソ芬兩國政府に即時休戦紛争を聯盟總會の特別審議に付託を要求

一、芬政府白書を以てソ聯の對芬要求内容を發表

一、ライドネル・エストラニア軍總司令官スターリン書記長と會見

一、スペイン政府佛の獨貨拿捕令に抗議

△十二日
一、英佛財政經濟協力協定成立

一、ムルマンスク港に避難中の獨豪華船ブレイメン號ブレイメルハーフェンに歸還

一、芬軍各地にゲリラ戦展開、ソ聯側損傷甚大(芬側発表)

一、スエーデン、ハンソン首相の下に學國一致内閣組織

一、ソ聯政府聯盟特別委員會の勸告を拒否

一、英國議會食糧政策問題につき秘密會開會

一、ソ聯軍ウフタ方面に於て國境を距る九十二籽のマルカジヤルヴァイを占領(ソ聯側発表)

一、獨貨拿捕令適用に關する日英折衝願調

△十三日
一、十三人特別委員會ソ聯糾彈、フィンランド援助決議採擇

一、スイス聯邦參議會副議長マルセル・ビレゴラ氏次期大統領に當選

一、ソ聯軍一部退却(中立國側報道)

一、ベルギー、英佛との戦時通商協定の一部に調印

一、瑞典政府對芬援助を聲明

一、瑞典外相交迭、サンドラー氏の跡を受けてギンスタル氏就任

一、ソ聯軍中部戦線に於て國境より百五籽の地點迄進出

一、駐伊ソ聯大使ゴレルキン氏突如歸國

一、獨袖珍戰艦グララフ・シニペイ號ウルグワイ國ラ・プラタ沖に於て英巡洋艦エクセター、エジャクス・アキレスの三艦と交戦の後多數の命中彈を受けモンテヴァイデオ港に遁入、エクセター號も大破

△十四日
一、聯盟總會ソ聯糾彈、芬援助要請決議を滿場一致にて採擇、更にアレモンテン代表のソ聯除名決議を採擇、理事會ソ聯除名決議採擇、聯盟總會終る

一、芬軍北部戦線の要衝サルミヤルヴァイ放棄(中立國情報)

一、英國議會會休會

一、英國政府ウルグワイ國にグララフ・シニペイ號抑留を要求

一、芬軍東部戦線に於てソ聯軍三個聯隊を全滅(芬側発表)

一、聯盟事務當局除名決議をソ聯に通告

一、グララフ・シニペイ號と交戦の英艦エクセター號ブエノスアイレスに入港

一、ソ聯軍中部戦線に於て國境より百十七籽進出(ソ聯側発表)

△十五日
一、芬、後備兵全部召集

一、ユーゴスラヴィア首都に共產黨員と警官衝突事件勃發

一、チエンパレン首相フランス戦線視察

一、芬政府、對米戰債本年度割當額を仕拂ふ

一、英國政府照國丸事件につき正式回答を發し英國に責任なき旨を言明

一、東郷、モロトフ漁業問題につき協議

一、ソ洪國境に又もや發砲事件

一、ソ聯艦逐艦を芬砲臺擊沈

一、ウルグワイ國政府グララフ・シニペイ號に十七日午後五時迄に出港を勸告

△十六日
一、山陽丸ロツテルダム出帆、英東岸で臨檢さる

一、チアノ伊外相下院で開戦以來最初の外交演説を行ひ獨伊樞軸の不動を闡明

一、アロセメナ・パナマ大統領逝去

一、ガナーナ米副大統領明年の大統領選挙戦に立候補聲明

一、英政府ウルグワイ沖海戦の殊勳英艦に敘勳

一、獨艦シニペイ號の修理進む

△十七日
一、山陽丸積荷検査完了

一、澤田駐佛大使バリ着任

一、芬政府郵便電信檢閱強化

一、獨空軍北海で九隻の英商船爆撃

一、英本國、自治領間に獨力空軍建設協力協定成立

一、午後六時半獨艦シニペイ號モンテヴァイデオ港を出港、午後七時廿八分港外五渾沖で爆發自沈、(シニペイ號が十三日十一時五十分モンテヴァイデオに遁入以來九十時間滞留)

一、シニペイ號乗組員中老年並に妻帯者二百餘名は自沈前に獨油槽船に移乗

△十八日
一、ウルグワイ沖海戦の英損傷艦エクセター號修理のためフォークランドに入港

一、シニペイ號乗組員ラングズドルフ艦長以下千三十九名ブエノスアイレスに到着、アレモンテン政府全員を抑留

一、獨政府ウルグワイ政府に對しシニペイ號不當取扱に抗議

一、アラニア伯外相米州中立政策再檢討提唱

一、ハル長官米州の對英獨共同申入れを示唆

一、英獨空軍北海々上で大空中戦

一、獨巡洋艦ライプチヒ、ブリュッヘル兩艦英潜水艦のため大破

一、英首相訪佛

一、カナダ遠征軍渡英

一、芬軍各地にソ聯軍擊破

一、帝國政府揚子江封鎖解除發表、米英兩國歡迎

一、山陽丸ロンドン出發歸國の途に

△十九日
一、獨空軍シエツトランド島空襲

一、第四次英佛最高會議パリに開催

一、ソ芬問題を協議す、英首相ロンドン歸還

一、ソ聯艦戦十月革命號フィンランド灣で損傷説(ソ聯否定)

一、佛明年度第一四半期軍事豫算(五百五十億法)下院提出

一、獨豪華艦コロニス號(三三、五六五噸)米東海岸で自沈

一、重光大使英に揚子江開放通告

一、米大統領揚子江開放問題で日本側提案検討中と言明、議會筋及び輿論の動向注視

一、ヒムラー獨親衛隊長訪伊

一、自沈獨艦コロニス號乗組員五百七十九名米巡洋艦タスカルーザ號に救助さる

一、シニペイ號艦長ラングズドルフ艦長自殺

一、伊羅通商協定成立

一、米對ソガソリン精製機輸出禁止

一、米陸軍防空本部新設

一、ダラン佛海軍司令ロンドン到着

△二十一日
一、英チエコ亡命政府承認

一、獨羅追加通商協定調印

一、スターリン書記長六十回誕辰祝賀

一、獨優秀船グナイゼナウ號(一八六〇噸)バルチック海で爆沈説

一、在伊獨人移住取極め調印

一、ヒムラー獨親衛隊長歸國

一、ソ聯空軍ヘルシンキ空襲

一、ロンドンで天津問題折衝

一、佛政府揚子江開放措置歡迎

一、シニペイ號艦長葬儀舉行

一、印度回教徒國民會議派反對の「解放の日」示唆運動舉行

△二十二日
一、獨丁物資交換協定調印

一、獨蘭清算協定延長決定

一、米六萬五千噸の巨艦建造説

一、佛軍事豫算下院通過
一、東郷、ミコヤン會見、日ソ通商交渉開始
一、日本の對獨封鎖措置抗議に關する英の回答到着
一、米財務省日米通商條約失効後對日差別關稅一割賦課の意嚮なきを言明
一、堀内、ハル會見グルー、野村第四次會談につき説明

★第四次最高會議

英首相前線視察
ロンドン【三・二五】 チェンバレン首相は英國遠征軍視察の爲十五日午後突如前觸れなしにフランスの某地に到着した

【三・二六】 十四日以来渡佛中のチェンバレン首相は十八日ガムラン聯合軍總司令の案内によりマザノ線一帶の視察を行つた旨政府より發表された、これより先チェンバレン首相は十六日前線の英國陸軍部隊を慰問、翌十七日には英空軍部隊を訪問し幹部將校と午饗を共にした後飛行場を視察した、各前線視察中フランス軍は特にチェンバレン首相のために儀仗兵を附した上ガムラン元帥は一々關係各部隊長にチェンバレン首相を紹介した

▲空から英首相に雨傘贈呈 ベルリオン【三・二〇】 チェンバレン英首相と雨傘はつきものとされてゐるが、去る十五日英國からのラヂオ放送でチェンバレン首相が雨傘も持たずに大急ぎで飛行機で北佛戦線の英軍慰問に出發したことを知つたドイツ飛行將校は武士の情とばかり早速代りの雨傘を呈しようとして決心した、そこで英國製の雨傘を捜し出したる十七日三臺の偵察機に搭乘して北佛戦線

上空に現はれ「ドイツ飛行士はこの變り易い天候に傘も持ちにならず遙々御出張なされた閣下に御同情申し上げます」との獻呈の辭と共に空から雨傘を送つた、ドイツ飛行士は無事ベルリンに歸還したが件の雨傘が無事チェンバレン英首相の手許に届くよう祈つてゐる旨D.N.B通信は報じてゐる

英佛兩首相會談

パリ【三・二六】 チェンバレン首相は西部戦線の前線視察を終へた後一旦パリに歸還十九日午前國防省にダラディエ首相を訪問して英佛兩國の軍事、政治、經濟各方面に於ける共同動作につき隨意なき意見の交換を行つた

英佛戰時最高會議開催

パリ【三・二六】 第四次英佛戰時最高會議はチェンバレン首相の訪佛を機會に十九日午前ダラディエ首相の官邸に於て開催された、右會議には英國側からチェンバレン首相、フランス側からはダラディエ首相、ガムラン國軍總監が出席、英佛兩國の戰時に於ける軍事、政治、經濟各分野に於ける提携協力に歸し協議が行はれた

首相は十九日夕刻ロンドンに歸着した
★英佛經濟協定成立
ロンドン【三・二二】 英佛兩國は開戦以來政治軍事の各分野に於て緊密な連絡をとつてゐるが、今回更に兩國の財政經濟の分野に於て廣汎な諒解が成立しサイモン藏相は十二日午後の下院に於て次の如く英佛兩國の經濟協力に關する協定の成立を發表した

▲對芬問題も協議 パリ【三・二六】 尙同日の會議ではフィンランドに對する援助方法並にスエーデン・ノルウェー兩國がソ芬戰爭に捲込まれたる場合に英佛兩國が對處すべき方針についても意見の交換が行はれた模様である、尙右會議は三時間に亘つて行はれた
▲英首相ロンドン歸還 ロンドン【三・二六】 西部戦線に於ける前線將士慰問の後パリで開催された英佛戰時最高會議に出席したチェンバレン

以上の諸問題討議に當つてレイノ
一、佛藏相が示した友好的な理解ある態度に對して感謝の意を表現したと思ふ

パリ【三・二二】 サイモン英藏相は十二日の下院で英佛財政經濟協定の成立を發表したがこれと同じうしてフクヤンス側でもレイノ藏相から新聞記者團に對して右協定は去る十二月四日サイモン藏相がパリを訪問した際締結された旨發表した、尙フランス政府は十二日夜コミュニケを以て右財政經濟協定の内容を公表した

英佛金融經濟協定の内容

一、戰費の分擔は兩國の國富を基準として決定しレイノは去る十二月四日に締結された英佛兩國間の金融經濟協定内容に關して十二日左の如く發表した
一、戰爭遂行の爲兩國の資源を擧げて動員する事
一、戰費の分擔は兩國の國富を基準として決定しレイノは去る十二月四日に締結された英佛兩國間の金融經濟協定内容に關して十二日左の如く發表した

一、兩國が軍需品を購入する際には國內國外たる間は統制價格にて共同に買付をなす
一、フラン貨とポンド貨のレートは戰後六ヶ月に到る迄安定を維持させる
一、イギリスはフランス派遣軍の經費を賄ふに當りフランス貨を供給される一方フランスは英帝國內での物資購入に當りポンド貨を供與される

一、兩國共外債を起す場合には相互の承認を得る
一、兩國内の貿易を制限する様な新法規は兩國共に忌避しなすこと

▲歐洲通貨一齊に昂騰 ニューヨーク【三・二三】 今十三日のニューヨーク爲替市場に於ける歐洲諸國通貨は全般的に見直しポンド貨の最終相場は前日に比し一仙八分一高、フランス・フラン貨は八分五ポイント高、ベルガ貨は六ポイント高、ギルダ貨は半ポイント高であつた、これは昨十二日内容を發表された英佛兩國間の金融經濟協定がポンド貨及びフランス・フラン貨を強化するものであるとの解釋から一齊に買物が出たためである

米國に悪影響なし ワシントン

【三・二四】 去る四日締結された英佛金融經濟協定に關しアメリカ財務長官モーゲンソー氏は今十四日左の如く語つた
英佛金融經濟協定はアメリカに何等の障害を與へるものではなく又英米佛三國通貨協定にも毫も悪影響を及ぼすものでない、英佛兩國府はアメリカ財務省に對し從來の方針を踏襲せんことを要請してゐる

獨の新和平交渉説(英紙)

ロンドン【三・二二】 ニュースクロニクルは十一日ベルギーのラ・ソワル紙ジュネーヴ特派員から得た情報としてドイツは英佛がボルシエイツムの歐洲蔓延を阻止する事に協力するならば多大の讓歩を行つても英佛と和平する用意がある模様であると次の如く報じてゐる
確實な情報ではないがドイツは「ボルシエイツムの歐洲蔓延」の

阻止に關し英佛がドイツと協力するならばこれと交換條件としてチエコスロヴァキア並にポーランドの獨立を認めて英佛と和平する用意があるといはれる、同時にイタリアに對してもバルカンにその勢力圏を與へ地中海に進出する權利を與へる用意がある模様である、これに關しムソリーニ首相は既にドイツの依頼を受けテラデイエ佛首相にこの新和平案を運達したとも傳へられてゐる

▲英一笑に附す ロンドン【三二】ドイツの「和平攻勢」説が十日ジュネーヴ方面から突如として流布されたが英國官憲は十一日之を以てジュネーヴのドイツ新聞記者が持ち廻つた下らない噂話に過ぎないと一笑に附して次の如く語つた

例の和平話しはジュネーヴのドイツ新聞記者が持ち廻つたものだからかゝるドイツの策謀はロンドンやパリには何等の感銘も與へない、只一寸面白いと思はれるのはドイツ政府の手先が「英佛兩國はソ聯の脅威に對し共同戦線を布くために暫時ドイツと和平を締結せよ」と觸れ廻つてゐることをソ聯がどう見るかと云ふ位のことだ、英佛兩國政府としては侵略獨逸兩國を一つ穴の貉だとして居り既にハリファアックス外相やテラデイエ佛首相はつきりとかゝる和平提案を拒否してゐる

▲獨官邊否定 ベルリン【三二】獨の新和平提唱説につき十一日ドイツ官憲はかゝる事實なしとこれを否定した、この報道はベルリンでは單に以前の風説の蒸し迄へしてあり一種の外交上のパロン・デ・セウイとみ

イギリス

英空軍の優秀性(ウッド空相強調) ロンドン【三三】ウッド空相は十二日の下院に於て空中戦況報告を行い英空軍が飛行機の質、量及び乗員の士氣に於て如何に優秀なるかを繰り返し強調し對獨戰果の大なることを誇つた、演説要旨左の通り

我が空軍の戦闘機隊は補助部隊と共に我が防空網を突破せんとした敵機と戦ふこと屢々であつたがいづれも多大の成果を収め我が空軍が空中戦に於てドイツ軍に比し歴倒的優秀性を有するを示すことを得た、我がハリケン機、スピットファイア機は敵ドルニエ、ユンケル、ハインケルの爆撃機と各所て戦闘を交へたがこれら英國機が決定的優秀性を有するは事實を以て立證された、更に愉快なのは英國機が敵戦闘機との戦闘に於て優秀性を示した事實である、彼等は敵の最優秀機メツサージューミツト爆撃機とも二回に亘つて交戦したが飛行能力に於ては遙かに優秀であり機體の安定に於ても急速度飛行の操作に於ても優れてゐること

が判明した、沿岸哨戒部隊は開戦以來敵潜水艦を攻撃すること五十七回、中十九回は敵潜水艦に甚大な損傷を與へることが出来た又我が偵察攻撃部隊は毎月百萬哩以上の飛行を敢行、その飛行距離離だけでも地球一周の一日を要する現狀である、ドイツ領土上の偵察飛行は連綿的に行はれて居り我が空軍はハンブルグ、ブレイメ

ン、ルール、ベルリン、ミュンヘン、ニュールンベルグ等に相次いで偵察飛行を行ひ中には數回に亘つて偵察した地方もある、而していづれの場合にも我が空軍將士の士氣の旺盛なることは期待に背かず我が空軍は飛行士の士氣並に技術に於て敵軍に比し決定的に優越してゐる、我が空軍は數に於て一ヶ年前に比し二倍となつたが實に於ても近く實戦に使用さるべき新型強力機を有してゐる、我々は恐らく最近の機會に於て少くとも來春にはより激烈且つ困難なる戦闘に遭遇することを覺悟せねばならない、従つて我々は今日の萬全の準備を怠かたりとも緩和せしめ防禦力は日を追ふて強固となりつゝあるが我々は空軍の優勢を確立する爲めより一層の努力を怠つてはならない

上院和平問題討議 (ハリファアックス外相答辯) ロンドン【三三】十三日午後の上院外交討議に於ては又復英國の對獨戰爭目的並に和平條件を纏つて活潑な諸戦が展開された、先づバーンリ議員から

過般ベルギー國王及びオランダ女皇から調停申出があつたが政府は自由なる和平交渉を確保する見地からこれを利用しては如何、かくすることが今にも戰禍に捲込まれんとする中立諸小國に對する英國の義務であつたか
との質問があつたに對しハリファアックス外相は重ねて英國の戰時目的を闡明しこの際和平論議は國內不統一の印象を與へる惧れありとし左の

如き警告的答辯を行つた
余は我々と意見を異にして少數説を信する人々の勇氣と誠實を認めらるものである、きりとて斯る言説が今日國民全體の戰爭目的となつてゐる主張に及ぼす害悪を恐れ余の判断には斷じて變更はない、余は更に進んで我國が實質的に統一してゐないとの不幸な印象を生むのではないかと懼れてゐるが、かゝる印象程有害なものはないと思ふ、況んや最近外務省を訪れる殆んど凡べての外國使臣が余に對し英國國民の擧國一致とその深い感銘を受けた旨語つてゐる現狀に於ておやである、世上我々がドイツとの和協努力を盡してゐないとの非難があるが余はドイツが我々と和協するまで疲弊したとは未だ思つてゐないし、又我國が今や全世界が照つてゐる悲劇について被告席に据へられドイツと同様の非難も受けることには斷じて反對である我々は開戦前に於いても和平交渉の用意は充分有したし又戰爭勃發後は於いても交渉の扉を閉ざしたことは嘗つてないものである、然し乍ら國際秩序の根本條件が確保されるならばドイツを崩壊させ大國としての地位を奪はんとする欲望から離れてドイツと協力し相携へて新秩序建設に邁進する用意を有することを一切ならす確言した所である、我々は長期の激烈な戰爭後に於いては平和を樹立することが如何に困難かを知悉してゐるが之等の困難が歐洲の平和和協策に附隨する困難に比しより大きい困難だとは考へない、而もかゝる彌縫的平和たるやドイツ人をして戰

争の終結を誤解せしめ又戰爭も不成功でなかつたとか餘り高價ではなかつたかとの誤解を抱かしめ従つて將來ドイツ人の精神を挫く結果にならない惧れがある
最後にハリファアックス外相は去る五日上院に於いて闡明した平和會議の二條件、即ち
一、ドイツ政府が我々の武器を執つた目的に相應する如き條件を喜んで受諾する事
一、成立した決定事項は必ず尊重する事
を繰返へした後「之等の條件を變更する意志なし」と述べた
英帝國の團結固し

首相下院報告
ロンドン【三四】チェンバレン首相は十四日午後下院に於ける本年度の大戦勃發以來自治領並に印度の諸代表をロンドンに招き協議を重ねてゐるがこれ等代表は英帝國に對する忠誠を既に具體的に示してゐる、世上印度内の政情不安につき云々されてゐるが今や政治的意見の差異は一切ヒトレリズム憎悪の中に消滅し去り一致してドイツ打倒に際起してゐる、凡ての自治領が兵器、原料及び食糧品の供給に關し重要な契約を取極め更に戰爭遂行上必要不可欠からざる凡ゆる種類の軍需品購入のため協定が目下續行されつゝある、同様の措置は植民地に對してもと

同様の措置は植民地に對してもと

られ植民地に於いては茲二年以來
國防力の大擴張がなされたが依然
利用すべき貴重な兵力は尙多量に
残つてゐる

▲英首相戰況報告 ロンドン【三二】
チェンバレン首相は本年掉尾の
下院本會議に於て戰況報告演説を行
ひフィンランドの勇敢なる自國防衛
を稱讚した、要旨左の通り
フィンランドは勇敢なる國民に期
待さるべき勇氣と決意を以て自國
の防衛に當りつつある、フィンラ
ンド軍はこの防衛戰に於て豫期以
上に立派な軍隊たることを立證し
た(拍手) 今や世界の良心はソ聯
政府のフィンランド侵略に憤激し
てゐる、英國政府は既にフィンラ
ンド政府に軍用飛行機を提供して
これを援助してゐるが更にフィン
ランド政府に必要な各種の資材
を供給せんとしてゐる、ドイツの
宣傳機關はソ芬開戰を以て好機逸
すべからずとなし英佛兩國の主要
戰争目的即ちナチス・ドイツの壞
滅の努力から一般の注意をそらさ
んとしてゐるが吾々は決してこの
目的を見失つてはならぬのである
ソ聯がポーランド並にフィンラン
ドを攻撃する道を拓いたのはドイ
ツの侵略政策であつたことを我々
は忘れてはならぬ、我々は獨ソ兩
國の破壊力の最も新しい犠牲者フ
ィンランドに出来る丈の助力を與
へなければならぬ、我々はドイツ
侵略に抵抗するといふ我々の任務
に専念しこの害惡をその根源から
芟除するといふことによつて歐洲
諸國に蔽ひかぶさつてゐる不幸を
除去することが出来る、我が大
陸派遣軍は今やマゾノ線の守備に

就いた、海戰に於ける主要なる事
件は南米方面に於ける我が海軍の
活躍である、一方空軍は最近の惡
天候と視野の利かない爲にその活
躍が阻まれてゐる
英軍の損失二千百名
ロンドン【三二】 チェンバレン首
相は十四日午後下院質問時間に於
て戰争勃發以來の英國軍の損失に關
する議員の質問に對し文書を以て次
の如く答辯した
戰争勃發以來三ヶ月間に英國陸海
空軍の死者は士官、兵を合計して
約二千二百名である、尙第一次世界
大戰に於ける最初の三ヶ月間に英
國軍の出した死者の數は實に一萬
二千五百名に達した
國會休會
ロンドン【三二】 英國議會は十四
日午後チェンバレン首相の戰況報告
演説終了後恒例のクリスマス休會動
議を可決、明年一月十六日まで休會
することとなつた
英議會秘密會開會
ロンドン【三三】 十三日午後の英
國下院質問時間はソ芬問題で賑はつ
たがチェンバレン首相は一議員の質
問に答へ政府は近く白書を以て英佛
三國交渉經過を發表する意嚮なる旨
左の如く述べた
ハリファアックス外相は目下英佛ソ
三國交渉經過に關する白書を準備
中である、右白書は可及的速かに
下院に提出する意向であるが若干
の時日を要する事は勿論である續
いて下院は午後四時チェンバレン
首相が議長(議員以外の退場を要
求、戰時食糧政策討論の爲の秘密
會に入つた
ロンドン【三三】 勞働、自由兩反

對黨の要求を容れ戰時食糧政策を討
議すべき下院秘密會は十二日午後四
時から開始された何分戰時のこと
あり殊に軍事機密漏洩の惧れもあり
警戒は頗る嚴重を極め守衛は總出
入入口を固く正面の入口には重い
鉄門を懸けて音聲の洩るを防ぐ
といふ警戒振りでゐる、この日議員
連も稀に見る出席振で議場は大入滿
員何れも大變な張り切り様である、
當のチェンバレン首相は國務大臣席
の中央に腰を下しその左右にチャー
ル海相、ホア・ペリシア陸相、パ
ーティン軍相、ウツド空相等が居列
びケント公は皇族席に海軍少將の軍
裝で着席される、かくて秘密會は午
後四時開始されたがチェンバレン首
相、パーティン軍相が質問の矢面に
立つ他ウツド空相も空軍に關する資
材補給の問題に關し答辯する筈であ
る

▲軍需補給組織を討議 ロンドン
【三三】 英國の戰時食糧政策を討
議する下院秘密會は十三日午後四時
から極度の警戒裡に開催、白熱的論
戰を展開した模様だがその内容は一
切外部に發表されず僅かに閉會と共
にフイツロイ下院議長から次の如く
發表された
本日の秘密會に於ては戰争遂行の
ための物資の補給組織に付討論が
行はれた
英空軍建設協成成立
ロンドン【三二】 ニューヨー
ク・タイムズ紙がオッタワ特電は、十八
日全世界に散在する英帝國の各部分
を防衛するに足る強力な空軍を建設
するために英本國並に各自治領が協
力する旨の協定が英國、カナダ、濠
洲、ニュージールランドの代表者間に

十八日午前零時成立した旨報じてゐ
る、同紙報道要旨次の如し
英本國、カナダ、濠洲、ニュージ
ールランドの各代表者間に十八日午
前零時強力空軍建設のため協力す
る協定が成立した、この協定によ
りカナダは英帝國の全飛行訓練計
畫の中心となりその數は未だ發表
されてゐないが數個所に大飛行場
を建設するほか更に飛行學校十六
校を開設して今後三年間年々二萬
五千人以上の飛行士を養成し其後
一萬五千人に減じて養成を續ける
又年々濠洲の派遣學生二千名、ニ
ュージールランドの派遣學生二千五
百名及び英本國の派遣學生(其數
は目下不明)に高等飛行訓練を行
ふ、更に前記の計畫とは別個に濠
洲は約六千名以上の飛行士養成を
考慮中であるが同様な計畫が帝國
の他の構成員によつても實行され
る模様である
英帝國の飛行士訓練計畫
オッタワ【三二】 英帝國はは過般
自治領に於ける空軍訓練計畫を立て
カナダに訓練所を設立することに
なつたがカナダ首相マッケンジー・キ
ング氏は十七日夜右訓練計畫の内容
につき左の如く發表した
一、英帝國空軍訓練計畫に要する費
用は向ふ三ヶ年間總計六億弗の豫
定で中三億五千弗はカナダ政府に
於て之を負擔する
一、右計畫に基きカナダに各種訓練
學校六十七校を建立するがこれに
は生徒を除き約四萬人の人員が必
要である
一、右計畫は又飛行場六十の新設及
び現飛行場廿の擴張を含む
一、右訓練に要する飛行機及びエン
ジン部分品等は英本國から之を供
給する
一、カナダ、濠洲、ニュージール
ランドの各自治領は右訓練校に送る學
生の數に應じ其の費用を負擔する
カナダ軍英に上陸
ロンドン【三二】 英國海軍省發表
カナダ軍の精銳一個師團は嚴重な騰
衛を受けつつ大西洋を航行、安全且
圓滑に英國某港に上陸した
▲英帝カナダ部隊にメツセーザ
ロンドン【三二】 今次戰争勃發後最
初のカナダ現役兵遠征部隊は無事大
西洋を渡つて十八日英國西海岸の某
港に上陸したが上陸に際し遠征軍司
令官マクノート少將は左記の如き
英國皇帝のメツセーザを朗讀した
カナダ第一部隊の英本國到着に際
し余は英本國々民を代表して茲に
衷心より歡迎の意を表する、過ぐ
る大戰に於てカナダ來援部隊の示
せる英雄的行爲は我等の忘るべか
らざるものであるが英國陸軍は今
又その後繼者たる諸君を戦友に加
へることを誇りとするものである
なほ右カナダ第一遠征部隊は英本土
に於て猛訓練の後西部戦線の英國遠
征軍に合流する筈である
波蘭空軍訓練開始
ロンドン【三二】 壞滅のポーラン
ドを脱出して英國に飛び英空軍に合
して訓練を受けるべく計畫中であつ
たポーランド空軍の飛行士の一隊は
十五日より正式に最初のポーランド
飛行部隊として英空軍に編入され英
帝國空軍同様の制服を着用正式訓練
を受ける事となつた
英佛海軍首腦重要協議
ロンドン【三二】 フランス海軍總
司令ダルラン提督はチャーチル英海

對黨の要求を容れ戰時食糧政策を討
議すべき下院秘密會は十二日午後四
時から開始された何分戰時のこと
あり殊に軍事機密漏洩の惧れもあり
警戒は頗る嚴重を極め守衛は總出
入入口を固く正面の入口には重い
鉄門を懸けて音聲の洩るを防ぐ
といふ警戒振りでゐる、この日議員
連も稀に見る出席振で議場は大入滿
員何れも大變な張り切り様である、
當のチェンバレン首相は國務大臣席
の中央に腰を下しその左右にチャー
ル海相、ホア・ペリシア陸相、パ
ーティン軍相、ウツド空相等が居列
びケント公は皇族席に海軍少將の軍
裝で着席される、かくて秘密會は午
後四時開始されたがチェンバレン首
相、パーティン軍相が質問の矢面に
立つ他ウツド空相も空軍に關する資
材補給の問題に關し答辯する筈であ
る

▲軍需補給組織を討議 ロンドン
【三三】 英國の戰時食糧政策を討
議する下院秘密會は十三日午後四時
から極度の警戒裡に開催、白熱的論
戰を展開した模様だがその内容は一
切外部に發表されず僅かに閉會と共
にフイツロイ下院議長から次の如く
發表された
本日の秘密會に於ては戰争遂行の
ための物資の補給組織に付討論が
行はれた
英空軍建設協成成立
ロンドン【三二】 ニューヨー
ク・タイムズ紙がオッタワ特電は、十八
日全世界に散在する英帝國の各部分
を防衛するに足る強力な空軍を建設
するために英本國並に各自治領が協
力する旨の協定が英國、カナダ、濠
洲、ニュージールランドの代表者間に

十八日午前零時成立した旨報じてゐ
る、同紙報道要旨次の如し
英本國、カナダ、濠洲、ニュージ
ールランドの各代表者間に十八日午
前零時強力空軍建設のため協力す
る協定が成立した、この協定によ
りカナダは英帝國の全飛行訓練計
畫の中心となりその數は未だ發表
されてゐないが數個所に大飛行場
を建設するほか更に飛行學校十六
校を開設して今後三年間年々二萬
五千人以上の飛行士を養成し其後
一萬五千人に減じて養成を續ける
又年々濠洲の派遣學生二千名、ニ
ュージールランドの派遣學生二千五
百名及び英本國の派遣學生(其數
は目下不明)に高等飛行訓練を行
ふ、更に前記の計畫とは別個に濠
洲は約六千名以上の飛行士養成を
考慮中であるが同様な計畫が帝國
の他の構成員によつても實行され
る模様である
英帝國の飛行士訓練計畫
オッタワ【三二】 英帝國はは過般
自治領に於ける空軍訓練計畫を立て
カナダに訓練所を設立することに
なつたがカナダ首相マッケンジー・キ
ング氏は十七日夜右訓練計畫の内容
につき左の如く發表した
一、英帝國空軍訓練計畫に要する費
用は向ふ三ヶ年間總計六億弗の豫
定で中三億五千弗はカナダ政府に
於て之を負擔する
一、右計畫に基きカナダに各種訓練
學校六十七校を建立するがこれに
は生徒を除き約四萬人の人員が必
要である
一、右計畫は又飛行場六十の新設及
び現飛行場廿の擴張を含む
一、右訓練に要する飛行機及びエン
ジン部分品等は英本國から之を供
給する
一、カナダ、濠洲、ニュージール
ランドの各自治領は右訓練校に送る學
生の數に應じ其の費用を負擔する
カナダ軍英に上陸
ロンドン【三二】 英國海軍省發表
カナダ軍の精銳一個師團は嚴重な騰
衛を受けつつ大西洋を航行、安全且
圓滑に英國某港に上陸した
▲英帝カナダ部隊にメツセーザ
ロンドン【三二】 今次戰争勃發後最
初のカナダ現役兵遠征部隊は無事大
西洋を渡つて十八日英國西海岸の某
港に上陸したが上陸に際し遠征軍司
令官マクノート少將は左記の如き
英國皇帝のメツセーザを朗讀した
カナダ第一部隊の英本國到着に際
し余は英本國々民を代表して茲に
衷心より歡迎の意を表する、過ぐ
る大戰に於てカナダ來援部隊の示
せる英雄的行爲は我等の忘るべか
らざるものであるが英國陸軍は今
又その後繼者たる諸君を戦友に加
へることを誇りとするものである
なほ右カナダ第一遠征部隊は英本土
に於て猛訓練の後西部戦線の英國遠
征軍に合流する筈である
波蘭空軍訓練開始
ロンドン【三二】 壞滅のポーラン
ドを脱出して英國に飛び英空軍に合
して訓練を受けるべく計畫中であつ
たポーランド空軍の飛行士の一隊は
十五日より正式に最初のポーランド
飛行部隊として英空軍に編入され英
帝國空軍同様の制服を着用正式訓練
を受ける事となつた
英佛海軍首腦重要協議
ロンドン【三二】 フランス海軍總
司令ダルラン提督はチャーチル英海

相と協議のためロンドンを訪問する
こととなり廿日クートン提督外二名
の随員を従へフランス艦隊で英佛
海峡を渡つてポーツマス軍港に到着
した、ダルラン提督はジェームス提
督以下の出迎へを受けた後直ちにロ
ンドンに赴きチャーチル海相と會見
した

チエコ亡命政府承認決定

ロンドン【三〇】 政府當局の洩す
所によれば英國政府はベネシ前チ
エコ大統領、マサリツク同駐英公使
の兩巨頭が首班となつてゐる亡命チ
エコ政府たるチエコ國民委員會を近
く正式にチエコ政府として承認する
に決定したと云はれる、右承認はポ
ーランド並にチエコをドイツの羈絆
より脱せしめる事が英國の戦争の目
的であるとの趣旨に基くものと解さ
れる

愛蘭獨立黨員不穩

ロンドン【三〇】 ロンドン・デー
リー・テレグラフ紙の報道に依れば
最近又復ロンドンに於てアイルラン
ド獨立黨員間に暴動の不穩計畫があ
り十二日夜も繁華街オツクストフォ
ード通の某商店に爆發物在中の小荷物
が発見されたといはれる、此のため
警視廳當局では非常警戒措置を實施
中と報せられてゐる

カナダと航空機製作契約

ニューヨーク【三二】 ドウ・ジョ
ーンズ通信社オツカタワ特電によれば
英加兩政府は目下カナダ航空機工業
と契約を結ぶべく草案作成中であり
契約成立の曉にはカナダの航空機製
造會社九社が註文を受ける事となる
と云はれる

二千萬弗の航空機を米より購入

ニューヨーク【三二】 アメリカ著

名の航空機製作會社ロックヘード會
社はかねてイギリス軍需品購入委員
との間に交渉中であつたが愈々今十
三日同社はイギリス政府との間に契
約を了した、右契約は二百機の偵察
機及び爆撃機を賣却せんとするもの
でこれが代價は二千萬弗である

英加小麦交渉決裂

ニューヨーク【三二】 イギリス政府
及びカナダとの間に豫て小麦一億ブ
ツシエルの賣却交渉が行はれてゐた
がドウ・ジョーンズ通信オツカタワ特電
によるとイギリス政府は今回カナダ
側提案を拒否するに至つたと、カナ
ダ側提案の内容は一億ブツシエルの
小麦を一ブツシエルに付き九乃至
九十五仙の價格で賣却せんとするも
のであるが、イギリス側は右カナダ
側主張の價格に對して應酬せずイギ
リスは所要小麦を今後とも引續き一
般公開市場に於て購入する事に決定
したと解せられてゐる

英國戰時綿業統制案發表

ニューヨーク【三二】 ドウ・ジョ
ーンズ通信マンチエスタ電によれ
ばイギリス綿業統制局長官はイギリ
ス政府の戰時綿業統制大綱暫定案を
十六日發表したと、大要次の通り
一、輸出委員會及び人絹委員會を設
立しこれに關係全商社登録の權能
を賦與す
一、尤も右登録は今次戦争により停
止されてゐる綿業再建法に従ひ業
者の自發的意志により行ふ事
一、棉花に對し課金をなす事
一、本統制法の議會議決以前に價格
統制を施行する筈でこれにより紡
績利潤の公定、相場基準の決定並
に輸出促進のための値引制度の採
用を行ふ

フランス

澤田大使着任
マルセイユ【三二】 新駐佛大使澤
田廉三氏は十六日午前八時郵船様名
丸でマルセイユに到着した
パリ【三二】 十六日マルセイユに
到着した新任駐佛大使澤田廉三氏は
十七日午前九時廿分アラデーエ外相
代理以下佛外務省首腦、日本大使館
員等の盛大な出迎へを受けてパリに
着任した

佛國務會議

パリ【三二】 フランス政府は十一
日午前對聯盟策審議のため國務會議
を開催したが席上ダラデーエ首相か
ら詳細な報告が行はれた
第一四半期軍事豫算五百五十億法
パリ【三二】 レイノー蔵相は十九
日一九四〇年度第一四半期の軍事豫
算案を下院財政委員會に提出した、
右豫算額は五百五十億三千四百萬法
（邦價約五百五十億三千四百萬圓）に達す
るものであるがこの中には彈藥購入
に關する豫算は含まれてゐない、尙
る明年度歲相の提出した豫算案中に
あるがこれは二千五百億法（邦價約
二百五十萬圓）に上りこの中二千四
百五十二億八千八百萬法が陸海空軍
需各省の豫算となつてゐる

フランス還流資金巨額

パリ【三二】 フランス藏相ポール
レイノー氏の報告によれば戦争勃發
以來百億フランの金及び外國爲替が
フラン貨に換價されてフランスに還
流して居りかくてフランス爲替平衡
資金の資力は海外に於ける莫大な消
費にも拘らず十一月廿日現在に於て

ドイツ

も戰前七月廿一日現在と同様極めて
強大なるものがある、更に外國證券
並に未だ換價せざる外貨にして戦争
勃發の九月三日以來還流せるものも
二百四十億フランに達し過去十三ヶ
月間の還流資金總額は六百億フラン
であつたと、尤もレイノー蔵相はか
ゝる還流も既に一巡の傾向にあるか
ら手放しの樂觀は禁物であると警告
してゐる

スイス大統領改選

ベルン【三二】 スイス聯邦議會は
十三日明年度大統領の改選を行つた
結果現聯邦會議副議長マルセル・
ビレゴラ氏が多数を以てこれに當選
次期大統領に就任することになつた
尙同時に聯邦議會は内閣に該當する
聯邦參議會議員の改選を行つたが議
員七名共全部その儘留任するに決し
た

ベルギー

白對英佛通商協定一部成立
ブリュッセル【三二】 ベルギー政
府は過般來英佛兩國政府との間に戰
時通商協定締結のため折衝中であつ
たがベルギー政府は十三日ロンドン
パリに於て夫々通商協定が部分的に
成立調印を了した旨發表された

白も食料切符採用

ブリュッセル【三二】 ベルギーに
於ける經濟生活も戦争勃發以來相當
の制限を受けつつあつたが首府ブリ
ュッセルに於いては十二日より食料
品九種目につき切符制を採用するに
決定此の旨公表された

獨政府「戦争前史文獻」發表

ベルリン【三二】 ドイツ外務省は
戦争勃發直後獨波戦争に關する文書
を發表したが十二日更に白書の形式
を以て戦争前史文獻なる一書を發
表した、これは戦争勃發に至る迄の
史的文献四百八十二をドイツ側の立
場から編纂した浩濶なものでリッ
ントロップ外相の序文があり左の四
部からなつてゐる

一、獨波關係の發展

一、英國の戦争政策
一、隣接諸國との平和維持に關す
るドイツの努力
一、英國の戦争意志の道具として
のポーランド
ベルリン【三二】 ドイツ政府は十
二日白書を以て「戦争前史文獻」を
發表、大戦に至るまでのドイツ側の
立場を闡明したがリッペンントロップ
外相は特に右發表に序文を書きドイ
ツの戦争目的を再び強調した、その
要旨次の通り
英國はドイツを襲滅せんが爲に戰
争を望んだのである、本書に含ま
れた諸文獻は讀者に對し英こそ戰
争勃發の唯一の責任者であること
の動かす可らざる證據を示すであ
らう、最近和平近しとの報道が各
方面で傳へられてゐるが、ドイツ
國民は軍事的に敵を粉碎しドイツ
國民の生活圏に關する將來の如何
なる脅威に對しても自己の安全を
確保する目的が貫徹せられる迄は斷
じて武器を棄てぬであらう、ドイ
ツは自國の權利及び最後の勝利を
確信し而して英國の挑戰に應じて

敢然立つに至つたのである

獨國境夜間閉鎖
ベルリン【三・二五】 ドイツ政府は來
る十八日以降デンマーク、オランダ
ベルギー、リニクサンブル及びス
イスとの各國境を午後八時より午前
七時迄閉鎖し此の時間中は定期列車
を除き一切の交通連絡を遮断し違反
者は嚴罰に處する旨十五日布告した
今回の布告は最近密輸その他犯罪分
子及び外國諜報機關の國內潜入が頻
發してゐるのに鑑み夜間の不法越境
を防止せんがためである

石油は裏海沿岸から送られた
煉油は裏海沿岸から送られた
煉油は裏海沿岸から送られた
煉油は裏海沿岸から送られた
煉油は裏海沿岸から送られた
煉油は裏海沿岸から送られた
煉油は裏海沿岸から送られた
煉油は裏海沿岸から送られた
煉油は裏海沿岸から送られた
煉油は裏海沿岸から送られた

獨鋼鐵王財産沒收
ベルリン【三・二五】 ドイツ政府は十
五日付官報を以て目下スイスに滞在
中の鐵鋼王フリッツ・ティンセン博
士の財産を敵國人財産處分令により
ブロンア州に沒收する旨發表した、
ティンセン博士は本年六十五歳、ド
イツ合同製鋼會社其他の經營者とし
て歐洲重工業界に重きを爲す一方ナ
チス運動の陰の後援者として政界に
も餘然たる勢力を有し一九三三年ナ
チス政權獲得と共に最高經濟會議評
議員に任命された、最近はヒトラー
總統との間に意見の衝突を傳へられ
てゐたが今回の大戦勃發と共に家族
と共にスイスに移り住んだものであ
る、財産沒收の理由はティンセン博
士が最近スイスに於いて反ナチスの
言辭を弄したことが忌諱に觸れたも
のと見られる

獨伊樞軸は強固(外相演説)
ローマ【三・二六】 チアノ外相は十六
日のイタリア下院に於て歐洲開戦以
來始めてイタリアの外交政策を闡明
する重大演説を行つた、その要點次
の通り
一、イタリアの政策は依然防共を目
標としてゐる
二、獨伊樞軸は依然として強固であ
りイタリアの中立はドイツとの完
全なる諒解の下に行はれてゐるも
のである
一、イタリアの權益は中歐並にバル
カンと直接に結びついてをり同方
面に對する第三國の干渉はイタリ
アとして黙過し難い
一、イタリアは國際情勢の動きを注
視し何時たりともこれに具體的貢
獻をなす用意がある
▲チアノ外相演説詳報
ローマ【三
・二六】チアノ外相は十六日午前下院
に於てムソリーニ首相、各國外交團
多數を前にしてイタリアの外交政策
を闡明する重大演説を行つたが演説
の内容次の通り
イタリアの主たる義務は自國の安
全と獨立を保障するに在るイタリ
アは常に平和に對し貴重な貢獻を
なして來つたことを銘記すべきであ
る、イタリアは獨伊樞軸對スベイン
親善、並に防共協定締結に關する
政策を依然堅持するものである
ムソリーニ首相はボルシェヴィズ
ムと闘つた最初の人であつた(拍手)
イタリアは聯盟に於て多大の
苦痛を嘗めたことを想起せよ、
獨伊協力は歐洲再建設工作に基礎
を置くものであり獨伊軍事同盟は
英佛提携に對する勢力均衡を目的
としたものであつて決して何者をも
脅威するものではない、獨伊兩國
は歐洲を相對立する國家群に分
割したことにつき何らの責任をも
負はぬであらう、ポーランドが崩
壞したのは自業自得であつてピル
ズキー元帥の政策を忠實に守ら
なかつたからである、英佛ノ交渉
の最中であつてイタリアは常に獨
ソ會談につき充分な報告を受けて
ゐたイタリアの非交戰國としての
立場はドイツの完全な承認を受け

獨伊條約批准交換

ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換

ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換

ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

獨伊條約批准交換
ベルリン【三・二四】 去る九月十八日
モスクワで調印された獨ソ間の「國
境確定並に友好條約」の批准書交換
は十四日ドイツ外務省に於いてリッ
ペントトップ外相とシニクワレツエ
フ・ソ聯大使との間に行はれた、尙
これと同時に同條約に附屬する十月
四日の追加議定書についても批准書
が交換された

イタリア

獨伊樞軸は強固(外相演説)
ローマ【三・二六】 チアノ外相は十六
日のイタリア下院に於て歐洲開戦以
來始めてイタリアの外交政策を闡明
する重大演説を行つた、その要點次
の通り
一、イタリアの政策は依然防共を目
標としてゐる
二、獨伊樞軸は依然として強固であ
りイタリアの中立はドイツとの完
全なる諒解の下に行はれてゐるも
のである
一、イタリアの權益は中歐並にバル
カンと直接に結びついてをり同方
面に對する第三國の干渉はイタリ
アとして黙過し難い
一、イタリアは國際情勢の動きを注
視し何時たりともこれに具體的貢
獻をなす用意がある
▲チアノ外相演説詳報
ローマ【三
・二六】チアノ外相は十六日午前下院
に於てムソリーニ首相、各國外交團
多數を前にしてイタリアの外交政策
を闡明する重大演説を行つたが演説
の内容次の通り
イタリアの主たる義務は自國の安
全と獨立を保障するに在るイタリ
アは常に平和に對し貴重な貢獻を
なして來つたことを銘記すべきであ
る、イタリアは獨伊樞軸對スベイン
親善、並に防共協定締結に關する
政策を依然堅持するものである
ムソリーニ首相はボルシェヴィズ
ムと闘つた最初の人であつた(拍手)
イタリアは聯盟に於て多大の
苦痛を嘗めたことを想起せよ、
獨伊協力は歐洲再建設工作に基礎
を置くものであり獨伊軍事同盟は
英佛提携に對する勢力均衡を目的
としたものであつて決して何者をも
脅威するものではない、獨伊兩國
は歐洲を相對立する國家群に分
割したことにつき何らの責任をも
負はぬであらう、ポーランドが崩
壞したのは自業自得であつてピル
ズキー元帥の政策を忠實に守ら
なかつたからである、英佛ノ交渉
の最中であつてイタリアは常に獨
ソ會談につき充分な報告を受けて
ゐたイタリアの非交戰國としての
立場はドイツの完全な承認を受け

てゐるものである、獨伊關係に關して外國筋には種々の流言が傳はつてゐるが何れも事實無根の説であつてイタリアは何れの方面からも壓迫が加えられたことはない、事實若し斯る壓迫を加えられたとしたならばイタリアとしては絶對に之を黙過しないであらう、今春ミラノに於いて獨伊兩國間に締結せられた軍事同盟條約は今も猶有效である、イタリアはドナウ沿岸地方並にバルカンに於ける事變の推移に密接なる利害關係を持つものである、極めて之を重視してゐる中立諸國就中ハンガリー、ユーゴスラヴィア、ギリシア、ブルガリア等の諸國とイタリアとの關係は友好的であつてトルコとの關係に就いても一九二八年締結の伊土條約がその後再確認せられて今日に至つてゐる、現在イタリアは拂ひ情勢の進展に深甚なる關心的な工作があるが何時でも實際的な工作によつて之に貢獻する用意を有する一方陸海空三方面に於ける自國の利益を防衛し且その將來を保障する用意をも有するものである

▲日本との友好を強調 ローマ【三・二六】チアノ外相演説中日本に關係する部分は左の通り
イタリア政府と全中立國との關係は尊敬と協力の精神を基礎としてゐる、この點は特に日本との關係に於て然りである（大喝采）日本は高貴な日本國民がイタリアと同様の友愛の情を持ちつゝあることを知悉するものである、日本との關係は從來と何らの變化もなく特別の友好關係を持続してゐる、日本も同様の態度を取ることを我々は承知してゐる、要するにイタリアの對時局方針は九月一日の閣議決定方針を持続するものである

▲伊外相演説を獨歡迎 ベルリン【三・二六】チアノ演説に對してドイツ官邊は非常な満足の間意を表してゐる即ちドイツ官邊はチアノ外相の演説はイタリア政府の白書とも見做し得べく多くの未發表の材料が發表されたと稱してゐる、而してイタリアが反共の立場を堅持してゐるにも拘らずこの演説により獨伊親善關係の變りなきことはこゝに再確認されたわけであるとして大いにこれを歡迎してゐる

▲バルカン諸國歡迎 プタバスト【三・二六】チアノ外相の外交演説はバルカン諸國の政財界により大歡迎をうけてゐる、アテネ、プタバスト、ソフィア、ベオグラード、アンカラ等の諸新聞は何れもチアノ外相の演説に多くの頁をさき重大關心のほどを示してゐる

▲新艦試驗運轉
ローマ【三・二六】イタリア海軍の誇り新造戰艦「トリオ」(三五〇〇噸)の第三回速力試驗は十三日、ディレネ灣に於て行はれたが第一日、第二回の試験同様時速三十ノツト以上を出し好成績を収めた

▲日本との友好を強調
ローマ【三・二六】チアノ外相演説中日本に關係する部分は左の通り
イタリア政府と全中立國との關係は尊敬と協力の精神を基礎としてゐる、この點は特に日本との關係に於て然りである（大喝采）日本は高貴な日本國民がイタリアと同様の友愛の情を持ちつゝあることを知悉するものである、日本との關係は從來と何らの變化もなく特別の友好關係を持続してゐる、日本も同様の態度を取ることを我々は承知してゐる、要するにイタリアの對時局方針は九月一日の閣議決定方針を持続するものである

▲伊外相演説を獨歡迎
ベルリン【三・二六】チアノ演説に對してドイツ官邊は非常な満足の間意を表してゐる即ちドイツ官邊はチアノ外相の演説はイタリア政府の白書とも見做し得べく多くの未發表の材料が發表されたと稱してゐる、而してイタリアが反共の立場を堅持してゐるにも拘らずこの演説により獨伊親善關係の變りなきことはこゝに再確認されたわけであるとして大いにこれを歡迎してゐる

▲バルカン諸國歡迎
プタバスト【三・二六】チアノ外相の外交演説はバルカン諸國の政財界により大歡迎をうけてゐる、アテネ、プタバスト、ソフィア、ベオグラード、アンカラ等の諸新聞は何れもチアノ外相の演説に多くの頁をさき重大關心のほどを示してゐる

▲新艦試驗運轉
ローマ【三・二六】イタリア海軍の誇り新造戰艦「トリオ」(三五〇〇噸)の第三回速力試驗は十三日、ディレネ灣に於て行はれたが第一日、第二回の試験同様時速三十ノツト以上を出し好成績を収めた

▲英國總司令歸國の途に
モスクワ【三・二六】ソ聯政府の招聘に依り去つたエドワード・ラッセル少将はソ聯當局各方面と交歓を遂げた後十二日モスクワ出發歸國の途に就いた、驛頭にはスモロゾフ赤軍參謀次長以下官民多數がこれを見送つた

▲日本との友好を強調
ローマ【三・二六】チアノ外相演説中日本に關係する部分は左の通り
イタリア政府と全中立國との關係は尊敬と協力の精神を基礎としてゐる、この點は特に日本との關係に於て然りである（大喝采）日本は高貴な日本國民がイタリアと同様の友愛の情を持ちつゝあることを知悉するものである、日本との關係は從來と何らの變化もなく特別の友好關係を持続してゐる、日本も同様の態度を取ることを我々は承知してゐる、要するにイタリアの對時局方針は九月一日の閣議決定方針を持続するものである

▲伊外相演説を獨歡迎
ベルリン【三・二六】チアノ演説に對してドイツ官邊は非常な満足の間意を表してゐる即ちドイツ官邊はチアノ外相の演説はイタリア政府の白書とも見做し得べく多くの未發表の材料が發表されたと稱してゐる、而してイタリアが反共の立場を堅持してゐるにも拘らずこの演説により獨伊親善關係の變りなきことはこゝに再確認されたわけであるとして大いにこれを歡迎してゐる

▲バルカン諸國歡迎
プタバスト【三・二六】チアノ外相の外交演説はバルカン諸國の政財界により大歡迎をうけてゐる、アテネ、プタバスト、ソフィア、ベオグラード、アンカラ等の諸新聞は何れもチアノ外相の演説に多くの頁をさき重大關心のほどを示してゐる

▲新艦試驗運轉
ローマ【三・二六】イタリア海軍の誇り新造戰艦「トリオ」(三五〇〇噸)の第三回速力試験は十三日、ディレネ灣に於て行はれたが第一日、第二回の試験同様時速三十ノツト以上を出し好成績を収めた

▲英國總司令歸國の途に
モスクワ【三・二六】ソ聯政府の招聘に依り去つたエドワード・ラッセル少将はソ聯當局各方面と交歓を遂げた後十二日モスクワ出發歸國の途に就いた、驛頭にはスモロゾフ赤軍參謀次長以下官民多數がこれを見送つた

▲日本との友好を強調
ローマ【三・二六】チアノ外相演説中日本に關係する部分は左の通り
イタリア政府と全中立國との關係は尊敬と協力の精神を基礎としてゐる、この點は特に日本との關係に於て然りである（大喝采）日本は高貴な日本國民がイタリアと同様の友愛の情を持ちつゝあることを知悉するものである、日本との關係は從來と何らの變化もなく特別の友好關係を持続してゐる、日本も同様の態度を取ることを我々は承知してゐる、要するにイタリアの對時局方針は九月一日の閣議決定方針を持続するものである

▲伊外相演説を獨歡迎
ベルリン【三・二六】チアノ演説に對してドイツ官邊は非常な満足の間意を表してゐる即ちドイツ官邊はチアノ外相の演説はイタリア政府の白書とも見做し得べく多くの未發表の材料が發表されたと稱してゐる、而してイタリアが反共の立場を堅持してゐるにも拘らずこの演説により獨伊親善關係の變りなきことはこゝに再確認されたわけであるとして大いにこれを歡迎してゐる

▲バルカン諸國歡迎
プタバスト【三・二六】チアノ外相の外交演説はバルカン諸國の政財界により大歡迎をうけてゐる、アテネ、プタバスト、ソフィア、ベオグラード、アンカラ等の諸新聞は何れもチアノ外相の演説に多くの頁をさき重大關心のほどを示してゐる

▲新艦試驗運轉
ローマ【三・二六】イタリア海軍の誇り新造戰艦「トリオ」(三五〇〇噸)の第三回速力試験は十三日、ディレネ灣に於て行はれたが第一日、第二回の試験同様時速三十ノツト以上を出し好成績を収めた

▲英國總司令歸國の途に
モスクワ【三・二六】ソ聯政府の招聘に依り去つたエドワード・ラッセル少将はソ聯當局各方面と交歓を遂げた後十二日モスクワ出發歸國の途に就いた、驛頭にはスモロゾフ赤軍參謀次長以下官民多數がこれを見送つた

▲日本との友好を強調
ローマ【三・二六】チアノ外相演説中日本に關係する部分は左の通り
イタリア政府と全中立國との關係は尊敬と協力の精神を基礎としてゐる、この點は特に日本との關係に於て然りである（大喝采）日本は高貴な日本國民がイタリアと同様の友愛の情を持ちつゝあることを知悉するものである、日本との關係は從來と何らの變化もなく特別の友好關係を持続してゐる、日本も同様の態度を取ることを我々は承知してゐる、要するにイタリアの對時局方針は九月一日の閣議決定方針を持続するものである

▲伊外相演説を獨歡迎
ベルリン【三・二六】チアノ演説に對してドイツ官邊は非常な満足の間意を表してゐる即ちドイツ官邊はチアノ外相の演説はイタリア政府の白書とも見做し得べく多くの未發表の材料が發表されたと稱してゐる、而してイタリアが反共の立場を堅持してゐるにも拘らずこの演説により獨伊親善關係の變りなきことはこゝに再確認されたわけであるとして大いにこれを歡迎してゐる

▲バルカン諸國歡迎
プタバスト【三・二六】チアノ外相の外交演説はバルカン諸國の政財界により大歡迎をうけてゐる、アテネ、プタバスト、ソフィア、ベオグラード、アンカラ等の諸新聞は何れもチアノ外相の演説に多くの頁をさき重大關心のほどを示してゐる

▲新艦試驗運轉
ローマ【三・二六】イタリア海軍の誇り新造戰艦「トリオ」(三五〇〇噸)の第三回速力試験は十三日、ディレネ灣に於て行はれたが第一日、第二回の試験同様時速三十ノツト以上を出し好成績を収めた

▲英國總司令歸國の途に
モスクワ【三・二六】ソ聯政府の招聘に依り去つたエドワード・ラッセル少将はソ聯當局各方面と交歓を遂げた後十二日モスクワ出發歸國の途に就いた、驛頭にはスモロゾフ赤軍參謀次長以下官民多數がこれを見送つた

▲日本との友好を強調
ローマ【三・二六】チアノ外相演説中日本に關係する部分は左の通り
イタリア政府と全中立國との關係は尊敬と協力の精神を基礎としてゐる、この點は特に日本との關係に於て然りである（大喝采）日本は高貴な日本國民がイタリアと同様の友愛の情を持ちつゝあることを知悉するものである、日本との關係は從來と何らの變化もなく特別の友好關係を持続してゐる、日本も同様の態度を取ることを我々は承知してゐる、要するにイタリアの對時局方針は九月一日の閣議決定方針を持続するものである

▲伊外相演説を獨歡迎
ベルリン【三・二六】チアノ演説に對してドイツ官邊は非常な満足の間意を表してゐる即ちドイツ官邊はチアノ外相の演説はイタリア政府の白書とも見做し得べく多くの未發表の材料が發表されたと稱してゐる、而してイタリアが反共の立場を堅持してゐるにも拘らずこの演説により獨伊親善關係の變りなきことはこゝに再確認されたわけであるとして大いにこれを歡迎してゐる

▲バルカン諸國歡迎
プタバスト【三・二六】チアノ外相の外交演説はバルカン諸國の政財界により大歡迎をうけてゐる、アテネ、プタバスト、ソフィア、ベオグラード、アンカラ等の諸新聞は何れもチアノ外相の演説に多くの頁をさき重大關心のほどを示してゐる

▲新艦試驗運轉
ローマ【三・二六】イタリア海軍の誇り新造戰艦「トリオ」(三五〇〇噸)の第三回速力試験は十三日、ディレネ灣に於て行はれたが第一日、第二回の試験同様時速三十ノツト以上を出し好成績を収めた

▲英國總司令歸國の途に
モスクワ【三・二六】ソ聯政府の招聘に依り去つたエドワード・ラッセル少将はソ聯當局各方面と交歓を遂げた後十二日モスクワ出發歸國の途に就いた、驛頭にはスモロゾフ赤軍參謀次長以下官民多數がこれを見送つた



バルカン諸國

北樺太のソ聯油井生産増加
モスクワ【三・二六】モスクワの「ザ・インドウストリアルリザチユ」紙は十五日の紙上で樺太に於ける油田問題を論じ北樺太のソ聯側油井の生産額は第二次五ヶ年計畫遂行の結果累年其生産額を増加して遂に日本側油井の生産額を突破した旨次の如く報じてゐる

現在北樺太のソ聯の所有する油井よりの生産額は日本の經營する油井よりの生産額を遙かに凌駕してゐる、一九三〇年迄はソ聯側油井の生産額は極めて微々たるもので何うしても日本側油井に依存せざるを得なかつた、然るに今日に於ては第二次五ヶ年計畫實施の結果ソ聯側の油井は年十五萬噸を生産し得るに至つたが之に反し日本側の生産額は最近に至り種々の困難の爲一九二九年當時の生産額を維持し得なくなつてゐる

工國總司令官スターリン氏と會見
モスクワ【三・二六】目下モスクワ滞在中のライオンネル、エドワード・ラッセル少将はソ聯當局各方面と交歓を遂げた後十二日モスクワ出發歸國の途に就いた、驛頭にはスモロゾフ赤軍參謀次長以下官民多數がこれを見送つた

獨土通商交渉不調

イスタンブール【三・三】 權威ある

筋の情報に依れば過般來アンカラで
行はれてゐた獨土通商交渉は暗裡で
乗り上げた模様である、これはドイツ
の垂涎せるトルコのクロム鐵の輸
輸出に關しトルコ側がこれを聯合國
側に賣渡さんと希望してゐるため
であると言はれる、同時にパーベン駐
土大使は十一日夜在土の著名ドイツ
人の晚餐會に出席したが獨土通商交
渉の不調と並んでこれは差別會であ
ると取沙汰されてゐるがドイツ側は
これを否定してゐる、尙イノニエニ
トルコ大統領は十一日夜ソ聯と接續
する東部並に南東部地方視察のため
特別列車でアンカラを出發した
トルコ對獨ソ關係惡化

イスタンブール【三・三】 列強のバ
ルカン政策の進展に伴ひトルコの地
位は近來益々微妙となり對獨關係は
ドイツ大使館の反土宣傳文書播布を
繞つて感情問題にまで發展、悪化の
一途をたどりつゝ、これに反し
對英佛關係はイノニエニ大統領が散
歩の途次突如フランス大使の官邸を
訪問するなど前例のない好調を續け
てゐるが表面依然友好的なソ聯との
關係は近來一抹の暗雲を示しソ聯言
論界の露骨な反土傾向に對しトルコ
側はソ土國境一帶に壘壕を構築守備
強化に努め又完成を急ぎつゝあつた
國境に到るエルゼルム鐵道も愈々落
成してゐるイノニエニ大統領は去る
十一日より一週間の豫定で國境方面
視察旅行の途に上つた、トルコ官邊
では大統領の旅行には何等特別の目
的なしといつてゐるが隨員が先の遣
英軍事使節團長オルベイ將軍を始め
全部軍人のみで成つてゐる點より見
てもその目的が軍事的なものである

事は明瞭である。
ユーゴに共産黨暴動
ベオグラード【三・五】 内憂外患に
脅かされるユーゴスラヴィアの首府
ベオグラードに十四日共産主義者の
一大示威運動が勃發、參加學生中死
者二名負傷者七名、警官側に十一名
の負傷者を出した、この示威に參加
したのは學生及び勞働者で其の數數
千に達したが急を聞いた警官隊がこ
れを鎮壓せんとするや突如暴徒の中
から發砲する者があり石塊の雨の中
で警官隊と暴徒との大亂闘となつた
が結局百五十名を檢擧示威運動は一
先づ解散せられた、十五日政府發表
のコミニケによれば檢擧者中主
なるもの六十名は即日一ヶ月の禁錮
を云ひ渡されたといはれる、尙右示
威運動の裏には外國筋の手があり共
産主義者を使喚して國內の不安を醸
成せんとしたものと見られ政府は直
に大々の調査を開始したが右暴動に
參加した勞働者中には外國から武器
を供給されてゐるものもあると見ら
れてゐる

バルカン赤化の懼れ濃厚
イスタンブール【三・六】 イスタン
ブール外人筋は十四日ベオグラード
で起つた共産黨の暴動事件を極めて
重大視してゐる、助ち汎スラブ主義
の下にソ聯の手がブルガリア、ユー
gosラヴィア等に延びてゐることは
既に周知の事實であり殊にブルガリ
アはこの二週間來ソ聯との接近傾向
が顯著となりソ聯新聞の輸入解禁、
通商航空兩條約締結等のほか表面共
産主義活動は禁止されてゐるにも拘
らず國內各地で多數の共産主義者が
公然ソ聯接近を稱へ一村全部が共産
主義者からなつてゐる所もあるとい

ふかくてベオグラードの事件がブル
ガリアに飛火する危険も充分ありバ
ルカン赤化の危機が愈々表面化せん
とする氣配が濃厚と來た
獨ソ連絡交渉不調
ブカレスト【三・三】 獨ソ兩國代表
は過般來ブカレストに於てルーマニ
ア産物資のソ聯領經由對獨輸送に關
し折衝中であつたがこの交渉は兩者
の要求に多大の懸隔あり遂に不問に
終つた模様である、即ちソ聯側はこ
の運賃として金による支拂を要求し
たに對しドイツ側はマルクによる決
濟乃至ドイツ製品による支拂を提議
した、これに關聯し十二日ブカレス
トからドイツに向け送り出されたル
ーマニア石油はソ聯側の中繼拒否に
より未だツメルナウチに達してゐな
いとの報道もありソ聯側の態度は相
當強硬でドイツ側がソ聯の要求に讓
歩しない限りこの問題は解決しない
だらうと見られてゐる

獨羅追加通商協定成立
ブカレスト【三・三】 確開するに豫
ねて進行中のドイツ、ルーマニア兩
國間通商交渉は幾多の迂餘曲折を経
て廿日夜に至り漸く成立明廿一日を
期し獨羅追加通商協定として正式調
印の運びとなつた、同協定はルーマ
ニア産石油の對獨輸出量を年百廿萬
噸と規定し同時に之が運轉資金とし
てドイツに對し總額四千萬マルクの
クレジットを設定方を許容せんとする
ものであるこの結果ルーマニアは同國石
油全生産量の三分の一をドイツに對
し輸出することとなり從來の對獨輸
出量に比し七パーセントの増加とな
る譯である
伊羅通商協定成立
ローマ【三・三】 ルーマニア、イタ

リア兩國は通商關係促進の爲交渉を
重ねてゐるが廿日に至りローマに於
いて兩國代表間に新協定が成立した
新協定によつてイタリアはルーマニ
アに對して製造品、機械類、藥品、
染料、化學製品、棉花、羊毛、人絹
等を輸出しルーマニアはイタリアに
對して石油、小麦、玉蜀黍、家畜、
鶏卵を輸出する事となつた、尙ル
マニア代表クリステイ氏は本協定に
よつて伊羅間の通商が促進を見る事
はドイツに對して何等損害を與へる
ものではない旨説明を行った
獨洪經濟關係近しく調整されん
ブダペスト【三・四】 歐洲大戰が長
期戰の様相を呈するにつれドイツの
中歐諸國に對する經濟工作は最近活
潑になつてきたがドイツは近くハン
ガリーとの經濟關係調整に乗り出す
模様でそれには左の方法によるもの
と見られる
一、ハンガリーに對するドイツの輸
出を増加する
一、ハンガリー市場に於けるマルク
貨幣價值を増大せしめる目的を以
て兩國間の爲替關係を調整する
一、ハンガリー領を通過して行はれ
るドイツ、ルーマニア貿易から生
ずる諸問題の解決
特にドイツは目下凡ゆる物産殊に完
成品の對ハンガリー輸出を増進せん
と努めてゐる模様である
ソ法國境に發砲事件
ブダペスト【三・五】 ハンガリアの
半官MTI通信社の報道に依れば十
四日ソ法國境のトロンヤの街で十六
名のハンガリア兵が國籍不明の武裝
隊によつて攻撃された、幸ひハンガ
リア兵に負傷はなかつたがこの一團
は國境を越えてソ聯領ポーランドに

逃走したと云はれる、ハンガリア當
局はこれに關し非公式に次の如きコ
ミュニケを發表したがその字句は
極めて慎重を極めて慎重を極めて
點が注意される
右武裝團はソ聯兵士ではなく恐ら
くルチニア地方併合以來約四十萬
のストラヴァ人がカルパチア山脈の南
麓ハンガリアの治下に生活してゐ
るのでソ聯領内のストラヴァ人が故郷
に歸らんとして越境を企てたもの
であらう
ベツサラビア退出は一月か
アンカラ【三・八】 ブルガリア陸軍
中樞部の見解として確實な筋の傳へ
る所に依ればブルガリア陸軍ではソ
聯のベツサラビア退出は遅くも來春
二月早ければ一月中とみてゐる、そ
の理由として
一、ソ聯はフィンランドに二十ヶ師
團を、ベツサラビアに十ヶ師團を
更に西部國境に十五ヶ師團を配備
してゐるが最近ポーランドのソ聯
軍が一部分漸次ベツサラビア方面
に移動中である
一、ベツサラビア問題はソ聯にとつ
て國家的威信の大問題で國內的立
場からも解決が強く要求されてゐ
る、黒海の要港オデッサはレニン
グラードとフィンランドとの關係
と同様ルーマニアからの着弾距離
内にありオデッサ、セバストポリ
等ソ聯の重要港市の安全のため
ベツサラビアの奪回が絶體必要で
ある

と三點が擧げられてゐる、ブルガ
リア軍當局の觀測ではソ聯がベツサ
ラビアに進出した時にはルーマニア
は一應抵抗するだらうが結局屈服の
ほかにソ聯もベツサラビアだけで

と三點が擧げられてゐる、ブルガ
リア軍當局の觀測ではソ聯がベツサ
ラビアに進出した時にはルーマニア
は一應抵抗するだらうが結局屈服の
ほかにソ聯もベツサラビアだけで

と三點が擧げられてゐる、ブルガ
リア軍當局の觀測ではソ聯がベツサ
ラビアに進出した時にはルーマニア
は一應抵抗するだらうが結局屈服の
ほかにソ聯もベツサラビアだけで

と三點が擧げられてゐる、ブルガ
リア軍當局の觀測ではソ聯がベツサ
ラビアに進出した時にはルーマニア
は一應抵抗するだらうが結局屈服の
ほかにソ聯もベツサラビアだけで

と三點が擧げられてゐる、ブルガ
リア軍當局の觀測ではソ聯がベツサ
ラビアに進出した時にはルーマニア
は一應抵抗するだらうが結局屈服の
ほかにソ聯もベツサラビアだけで

當分それ以上は進出せぬであらうし
獨伊等のバルカン平和維持の努力が
結局成功するものとみてゐる

アメリカ

互惠通商條約法擴張か

ワシントン【三二】 ルーズヴェ
ルト大統領は十二日新聞記者團との會
見に於て政府はハル國務長官の提唱
する互惠通商政策を一層推し進める
ことを考慮してゐる旨次の如く語つ
た

政府は明年一月開會される來議會
て現行互惠通商條約法の擴張を要
求することとなるかも知れない、
但し議會方面では頻りに來議會に
は右法律の修正案が提案されるだ
らうといはれてゐるが政府が既に
この問題を取上げて具體的に考慮
してゐるわけではない

米國の和平乗出し説は尙早

ワシントン【三三】 最近ケネディ
駐英大使、デーヴィス駐白大使の歸
國に關聯して近く米國が歐洲戰爭の
和平工作に乘出すのではないかと憶
測が行はれてゐるが兩大使が齎した
報告は共に歐洲戰局が混沌として見
通しの困難なこと、それに就いても
米國は戰爭に捲き込まれず英佛に對
しても所謂道義的援助だけ行くべきこ
と並に政治的手腕と指導力を持つ切
るために米國は今後の時局を乗り切る
ため政治的手腕と指導力を持つ切
るために米國は今後の時局を乗り切る
ため政治的手腕と指導力を持つ切
るために米國は今後の時局を乗り切る

全然問題になつて居らず戰局の前途
が模糊としてゐる現在米國としては
一切出る幕ではないといふに落着い
てゐる模様である
ミッドウェイ島を潜水艦基地に
サンフランシスコ【三二】 米國第
十二海軍區司令部は十一日米國海軍
運送船シリウス號(四、〇七〇噸)
は十二日汎米航空會社の飛行基地太
平洋のミッドウェイ島に向け出港す
る旨發表した、同船の使命は太平洋
上の米國領島嶼港灣改良費として彙
に議會を通過した五百萬計畫の一
部としてミッドウェイ島に潜水艦基
地建設並に水上飛行機用貯油施設を
完成するにあるが同船には浸没潜水
艦救助器モンゼン・ベルの發明者と
して知られてゐるモンゼン中佐の指
揮の下に珊瑚礁爆破作業のため六ヶ
月の契約を以て雇傭せられた五十八
名の労働者が乗船してゐる
バルミラ島に空軍基地建設
ワシントン【三三】 米國政府は太平
洋上の軍備を充實するため豫てハワ
イ、サモア間の五十二の珊瑚礁から
成るバルミラ群島を哨戒爆撃機の基
地たらしめるべく計畫中であつたが
政府は去る十二日當地の聯邦裁判所
に必要書類を提出しホルル在在の
個人数名の所有となつてゐる同群島
に對し正式に聯邦の所有權を主張裁
判所の判決を待つ事となつた、海軍
測量隊は既に眞珠灣港を出發し同
群島に到着基地敷地の選定を終つた
右基地建設の費用には既に百十萬ド
ル(四百六十九萬圓)の支出が豫定
されてゐる

が十五日陸軍省は航空機、パラシュ
イト閃光器、瓦斯マスク等整備のた
め國內四會社に達し總額七十萬二千
八百四弗の注文を發した、右は總額
千六百萬弗に上る訓練計畫費の一部
をなすものである
明年度國防豫算檢討開始
ワシントン【三二】 ルーズヴェ
ルト大統領は來年度國防豫算に關す
る一切の書類を携へて十六日ハイド
パークの別墅に引籠つた、前議會の
國防豫算は二十億弗に垂んとする尠
大な物であつたが次の議會に對する
陸海軍の要求額概算は更に之を凌駕
し二十五億弗に及ぶもので大統領は
これに斧鉞を加へる譯だが世界情勢
を考慮の結果制限にも手心を加へ結
局合計二十億弗を遙かに超過し平和
時代空前の大國防豫算が又もや出現
するだらうとの豫想が行はれてゐる
而して大統領が右を編成するに當つ
ては次の三つの進言に重大なる考慮
が拂はれてゐると信ぜられてゐる
一、ケネディ駐英大使が近い將來歐
洲平和完服の見込は殆どないと報
告してゐる事
二、デーヴィス駐白大使が今後百五
十年以内に米國は歐洲からの恐る
べき脅威に曝らされるだらうと
豫想しこの際百年の大計畫樹立を
進言した事
三、上下兩院聯合國防調査委員會委
員上院議員ハリリー・トルーマン
氏が全國を視察の結果沿岸防備用
の大砲、高射砲及び追撃機の甚だ
しい不足を至急補ふ必要のある旨
を報告した事

充實に大奮であるが十六日確實なる
筋力情報によれば現在の合衆國
海軍兵員數は就役中の米海軍艦艇に
必要なる人員の僅か八十五パーセン
トを充すに過ぎない現状に鑑み之を
一舉に十七萬六千名に増員し戰時編
成による全就役艦艇に配屬せしめる
事に決定、之に伴ふ豫算を來議會に
提出する事となつた、かくて米國海
軍は目下建造中の艦艇を含む全就役
艦艇を動力し得る事になるが又同時
に二萬五千名の海軍陸戰隊を二萬八
千名に増強することになつたと傳へ
られる
幽靈艦隊再就役
ワシントン【三七】 米海軍當局
は第一次大戰當時に活躍、今日所謂
「幽靈艦隊」に編入されてゐる老朽
驅逐艦四十九隻の改装を急ぎ既に十
二隻を再就役せしめ更に十二隻
を明十八日米州立水城巡邏の任に
就かせるため再就役せしめるに決定
した、右十二隻はいづれも過去十七
年間廢艦同様になつてゐたもので艦
名左の通り
サッチャー、クロスビー、クラン
キルティ、ケニス、ローブ、オーリ
ック、マッククラナハン、エドワーズ、
シヤブリック、スワッシー、ミード
海軍艦艇計畫促進に大奮
ワシントン【三二】 確するに米
國海軍省は數十億弗に上る建造計畫
の追加豫算を來議會に要請する
こととなつたと言はれる、これは一
九三八年議會を通過した百萬噸を目
標とする米海軍大擴張計畫に基づく
軍艦六十八隻は明年迄には一隻も進
水するものなく右大擴張計畫は緊急
措置を執らなければ到底豫定の一
九四四年以前には完成しないといふ見

地から可急的速に擴張計畫を推進せ
んとする意圖より出たものであると
謂はれる、尙海軍省は飛行機用發動
機、プロペラ及び眞珠灣海軍工廠の
倉庫建設並にガソリンポンプ等總額
九百萬弗余に上る注文を行つた旨十
九日發表した
陸軍防空本部新設
ワシントン【三二】 米國政府は歐
洲大戰の例に鑑み愈々空軍強化に邁
進しつゝあるがウッドリング陸軍長
官は廿日近く米陸軍防空本部を新設
し専ら防空事項を統轄せしむる旨左
の如く發表した
米國陸軍は近く防空本部を新設し
防衛飛行隊、高射砲隊、空襲警報
隊等に關する事項を統轄せしむる
に決した、本部長にはジェームス
・チャーニー大佐を代將に昇級させ
た上任命する豫定である、防空本
部設立の後には従來の航空本部は主
として長距離攻撃作戦の訓練並に
統轄に當ることとならう
ガーナー副大統領立候補
ワシントン【三二】 大統領選挙を
明年に控へて現副大統領ガーナー氏
は十六日民主黨の大統領指名候補と
して立候補する旨正式に發表した
桑港埠頭争議愈々紛糾
ワシントン【三八】 紛糾を
續けるサンフランシスコ埠頭争
議に關しオルソン加州知事は去る十
六日埠頭検査人組合と船會社に對し
解決案を提示し十八日迄にその回答
を要求したが十八日船會社側が之を
拒否するに至つたので争議解決は愈
々絶望となつた、依つてオルソン知
事は一月特別州議會を召集し争議繼
續中は埠頭の經營權を州當局に接收
する法律案を提出する旨を言明する

に至つた、かくて埠頭争議の年内解決は事實上不可能となり年末の繁忙期にも拘らず十七日の埠頭は火の消えたやうな淋れかたで辛うじてロソネルズで荷捌を行つてゐるが郵船初め船會社の損害は莫大とされてゐる

評論家ブルン氏逝く

ニューヨーク【三・二八】米國操帆界の著者ヘイウッド・ブルン氏は十八日ニューヨークに於て逝去した、享年五十一、同氏はスクリッパス・ハワード系に屬し同系のワイルズ・テレグラム紙以下の多数紙に「イット・シムス・トウ・ミー」なる一欄を持ち政治經濟文藝のあらゆる部面に亘り縦横の達筆を揮つて全米に百五十萬の愛讀者を有すると謳はれたものであつた、更に同氏はアメリカ新聞記者組合の創設者でありその會長を務めてゐた

ダグラス逝く

ハリウッド【三・二九】銀幕の英雄ダグラス・フェアバンクス氏は十二日午前一時ハリウッド郊外サンタモニカの自宅で急逝した、享年五十三、原因は心臟病らしく前夜から心臓の疼痛を訴へてゐたと言はれてゐる

歐洲戰爭と米國の經濟防衛工作

ニューヨーク【三・二八】本日のニューヨーク朝刊諸紙は何れも本年四月政府部内で行はれた戦争回避の諸工作全貌が公表されたとのワシントン電報を掲載し各方面の注意を惹いてゐる、而して曝露されたところに據れば戦争回避工作の中心人物はモイゲンソン財務長官で侵略國に對する物資供給断絶を基礎に全米に平和戦線を張らんとしたものと云はれ而もこの計畫は結局反對に遭つて財務省

案たるに止つて實現せず次いで大統領を中心として戦争に對するアメリカの經濟的防衛工作が議せられ幾多の秘密會議の結果大要左の如き諸計畫が完成されたと云はれる
一、手持米國證券の急速な手仕舞をなさざる旨確約を英佛より得た
一、聯邦準備制度理事會は加盟銀行にも米國證券の手仕舞防止のため有利な貸付條件を與へる
一、聯邦準備制度理事會は政府公債五億弗までの買入権限を與へられ更に財務省に公債市價低落防止を目的として政府資金一億弗の使用を許す
一、證券取引取締委員會に各取引所閉鎖権限を附與する
一、ウォーレス農務長官は農民に對し農産物補償聲明を準備し又農産物相場値動き限度を毎日五パーセントとする

此等は戦争以後實行されたものもあるが又未だ實行に移されざるものもある、何れにせよ政府秘密會議の内容を斯くも早く公表したのは稀有のこととされてゐる

アメリカ商品爆騰

ニューヨーク【三・二九】今十三日のニューヨークにおける主要商品相場は目醒しい爆騰を示現しこれを好感せる株式市場は諸株一弗未滿乃至二弗反撥した
△小麦 産地の早越、フィンランド向け賣却の見込み等に買物續出し前日より四仙乃至四仙四分三高に大引け十二月限の如きは一弗臺に躍進した
△棉花 海外市場及び他商品高に於て前日より現物四五ポイント高定期四〇乃至四八ポイント高

英佛へ飛行機一千機輸出

ワシントン【三・二九】米國航空界の權威ある筋の洩らす所によれば英國の飛行機製造能力は最近目覺しい躍進を示し現在では一ヶ月一千機以上の製造能力を有すると言はれ一方フランスの製造能力は大體一ヶ月四百機に達してゐる、然し乍ら英佛の飛行機製造能力は十一月四日發效の米國の武器禁輸條項撤廢以來米國より飛行機輸入によつて本格的な補給を受けつゝある、即ち十一月四日以來今日迄米國より現實に英佛に向け輸出せられた飛行機は合計四千機に達し既に一千機は現實に輸出されてゐる、その内六百餘機は十一月四日以前に契立が成立し十一月四日の解禁まで契約が有效となつたもので殘餘の三百餘機は十一月四日に引渡され許りになつてゐたものである、一方ドイツの軍用機製造能力は推測の

△生糸 賣物薄勞々日本市場高に買物が出て各限とも値動き限度一杯の十五仙高
△砂糖 第四號約定は歐洲情勢の成行不安勞々現物粗糖の賣行良好を眺めて前日に比し四乃至四・半ポイント高に大引けた
△ゴム シンガポール及びロンドン高に買物があつて大引相場は前日に比し十乃至十五ポイント高
△ダンチヒ、波蘭に最惠國約款制奪
ワシントン【三・二九】アメリカ政府は豫ねてよりドイツに對しては最惠國約款の特惠を與へてゐないが今十三日政府はダンチヒ及びポーランドのドイツ占領區域に對しても最惠國約款の特惠を適用せざる旨聲明し注目されてゐる

アルミニウム、モリブデン禁輸
ワシントン【三・二九】アメリカ國務省は今十五日非戰國員爆撃を行ひつゝある國々に對しモリブデン及びアルミニウムの道徳的輸出禁止を行ふこととなつたがジャーナル・オブ・コマース紙ワシントン電報の報ずるところによればアメリカに於けるモリブデンの産額は世界生産の九二・二パーセントを占めて居りタンゲステン、代用品としてその重要性は益々増加しつゝあるが最近これが輸出も多額に上り殊に戦争勃發以來はソ聯向け輸出が激増して居りソ聯はこれをドイツに再輸出してゐる模様である、而して今年一月一十月の十ヶ月間に於けるアメリカのモリブデン輸出は合計三千三百卅萬二千封度であるがその中一千一百三萬二千封度はソ聯向けである

ガソリン精製機輸出禁止

ワシントン【三・二九】國務省は廿日飛行機用ガソリン精製に關する一切の技術的情報及び機械類を特定外國に對し供給乃至輸出することを禁止する旨發表した、右は去る二日大統領の名で關係業者へ要請した對ソ飛行機並に機械の「道徳的禁輸」を強化するためのものと解されるが要するにガソリンの精製機械類即ち原油よりガソリンを精製する機械及びこれが精製上の技術を特定國に供給しない様命じたものである、これ等の情報乃至機械類を必要とするものはソ聯だが最近ソ聯の政策、就中ソ聯の對フィンランド侵略に刺戟されたとソ聯に壓迫を加へる意味で爲されたもので國務省當局はガソリンをそれ自身の輸出禁止ではないと説明してゐる

米國の輸入石油割當

ニューヨーク【三・二九】去る十一月六日成立せる對ヴェネズエラ互惠通商條約に依り原油輸入税引下げが斷行され一般石油生産國に適用、メキシコもまた均霑されるものと豫想されてゐた折柄大統領は突如右輸入税を左の如く決定する旨發表した
△ヴェネズエラ 七一・九△オランダ 二〇・三△コロンビア 四〇△其他 諸國 三〇・八
右は來る十二月六日より實施されこの結果メキシコは單にその他諸國中に含まれることとなり、事實上特殊取扱から除外される事となつた、右割當の總額はアメリカ製石油總生産高の五パーセントに相當するものでこの範圍内で前記割當率に従ひ引下げ關稅が適用され五パーセントを超過した分には舊率が適用される、而して各國の割當は本年十ヶ月間の輸入高を基礎としたものと云はれてゐるが事實はメキシコの外國石油會社財産收用問題の解決遷延に鑑みメキシコに對する報復の意圖を持つもの

と云はれてゐる

米政補足的通商協定成立

【三・二九】アメリカ政府は豫てキューバ政府との間に補足的な通商協定の締結につき交渉を續けてゐたが昨十八日夕刻右協定に調印を了した、今回成立の協定の骨子をなすものはキューバよりの砂糖輸入税を従來の百分度につき一弗五十仙より九十仙に引下げた點その他のタバコの輸入税も引下げられることとなりこれに對しキューバ側もアメリカよりの輸入品に對する關稅につき或程度の引下げを行ふこととなつた

中南米諸國

メキシコ四自由港を決定

【三・二二】メキシコ政府では今回サリナクルス、マタモロス、プエルトメキシコ及びトポランボ四港を自由港とする旨發表した

メキシコに反共運動興

【三・二二】數年來赤化の傾向を辿つて來たメキシコにソ聯の帝國主義化を契機に猛烈な反ソ聯の帝國主義運動が擡頭しつつある、即ち從來執り來つた社會主義的政策の結果が漸くメキシコ各方面に現れ出しソ聯の帝國主義的侵略を契機に上院多數派の首領たるアーネスト・レイスを中心として猛烈なる反ソ聯運動が起り彼等は上院に對し政治攪亂の陰謀圖たる共產黨は國家の統一と經濟を破壊する故、憲法第三十三條により國外に放逐すべしとの決議を提出し、十二日の放逐上院に於てはインランド支持に關する聲明問題及び共產黨要人の更迭問題を討議する

ことになつた、之等要人にはザアスケス・ヴェラ文相、大統領秘書カ

ルデロン等政府高官も數名含まれてゐる關係上反共運動は重大政治問題化せんとしてゐる、斯る傾向を察知したのか労働會議のためキューバにあつたメキシコ共產黨書記長メキシコのルウイスといはれるロンバド・トレダは急遽歸還對策を協議中である、斯くの如き情勢の中にあつて米國議會の汎米運動調査委員會が中南米のスターリニストの活動につき情報を聴取するためメキシコに亡命中のトロツキー及び數ヶ月前迄其の庇護者であつたデイエゴリゾエラをテキサス州の各方面に移動を與へてゐる、トロツキーは汎米運動調査委員會の招待受諾に關し次の如く聲明した

米國議會を代表してマーチンダイス下院議員から招待を受けたのは十月十二日同委員會は自分からスターリニズムの歴史及び活動につき聴取したいと云つて來てゐる自分は政治家の義務としてこれを受諾したがスターリニズムの歴史以外にラテン・アメリカ共產黨の暗躍につき何等の暴露を行ふ考へはない

墨ペソ貨暴落

メキシコシチー【三・二五】メキシコ銀行は去る九日ドル賣を中止したが今十五日メキシコ政府は外國爲替に關し緊急状態にある旨聲明した、而してペソ貨の對米相場は一ドルに付五ペソ八二と新高値を示現、去る九日のペソ八〇三に比し七九ボイントを暴騰してペソ貨の崩落急なるを示してゐる、當地金融業者は右政府

の聲明を以つてペソ貨の自然的水準發見の手段なりと解してゐる

【三・二五】メキシコ銀行のドル賣中止以來メキシコ外國爲替市場に於けるペソ貨は落潮著しく今十五日には八月爲替の新安値に低落したのが當地外國爲替業者はペソ貨低落の原因として最近に於けるメキシコ銀行の買支へ操作停止、アメリカ商品の多量の買付、メキシコからの資本輸出が可成り多いことを擧げてゐる、一方銀行業者の見るところではメキシコは外國石油會社の財産收用問題の解決に當り經濟的困難に逢着するものとなし又一部ではメキシコはアメリカ國務省を満足せしむるに足る解決策を發見すること

パナマ大統領逝去

【三・二六】パナマ大統領フアン・デモステネス・アロセメナ博士は十六日パナマ市に於て逝去した、享年六十、アロセメナ博士は一八七九年パナマ市の名家に生れ長じて政界に入りパナマ州知事、農相、土相、内相、外相等要職を歴任し一九三六年大統領に選出され今日至つた博士は聯盟汎米會議にパナマ代表として出席したことあり外相時代には米巴同盟條約を締結する等米巴親善に多大の功績を残してゐる、尙アロセメナ博士はパナマ有力紙エル・ディアリオ・デ・パナマ紙の筆主として數年間記者生活をしたことあり又博士の旅行好きは有名なもので歐洲南米に至る所足跡遍く多くの逸話を残してゐる

伯大統領に肖像畫傳達

リオデジヤネイロ【三・二二】ブラジルから派遣され支那事變を觀戰して最近歸國したデ・リマ・フイグレイロ工兵少佐は十二日午後四時柔島大使同道大統領政廳に赴き日本出發の際日伯中央協會會長徳川頼貞侯爵から委託された大統領に傳達した、同肖像畫は村田畫伯筆の油繪であるが大統領は殊の外感激し柔島大使を通じて日伯中央協會側の好意に對し厚く謝意を表明した由である

日・ウ通商航海條約兩院通過

【三・二四】一九三五年來の懸案であつた日本ウルグアイ通商航海條約については疊にウルグワイ上院を通過したが十二日更に下院をも通過した由である

亞國米品輸入に爲替管理緩和

【三・二九】アメリカ及びアルゼンチンの關係が再び注目されてゐる折柄アメリカ商務省は今九日アルゼンチン政府は今般鐵力、事務用器械類、自動自轉車其他のアメリカ品の輸入に對し爲替管理を緩和した旨發表した

太平洋諸國

濠洲の杉大空軍擴張計畫

【三・二六】濠洲政府は國際情勢の緊迫に備へ空軍擴充に乘出しあるがメンヂーヌ首相は十六日經費五千萬磅(邦貨約六億五千萬圓)を以て飛行士養成三ヶ年計畫を發表した、右計畫によれば濠洲政府は今後三ヶ年間に飛行士養成學校廿四を設立し飛行士一萬四百名、偵察士、無線通信士、機關銃士一萬五千六百名、合計二萬六千名を養成すること

になつてゐる

比島國防豫備軍十二萬人
【三・二六】比島國防軍の壯丁二萬人は來る廿日を以て五ヶ月半に亘る訓練を終了し豫備役に編入される事となつたがこれに比島豫備軍兵力は一九三七年國防法實施以來合計十二萬人に達する事となつた

比大統領獨立再檢討論を容認

【三・二二】ケソン大統領は九日夜マニラ市アテネオ大學に於けるマニラ各大學聯合演說會に臨み席上比島國民に民主主義國家の維持が可能であるといふ假定の下でない限り決して自分は獨立再檢討論に反對するものでないといふ述べ從來の自己の絕對獨立論を一擲し各方面の注目を惹いてゐる、ケソン大統領は一學生の獨立再檢討論に答へ「その獨立再檢討論が比島の獨立が經濟的に存續し得ず或は外國の侵略を擊退するに充分なる國防力を有してゐないとの理由に基くものならば決して之に反對するものでない」と言明した、ケソン大統領の言明はかの有名な「余は比島が米國主權下に於いて天國たらんよりは地獄であつてもむしろ獨立を選ぶ」との從來の獨立に對する態度を豹變したもので右はケソン大統領が一九四六年の獨立が經濟的に不可能なる事を自白し今や比島聯邦政府が單なる米國の「傀儡」政府に過ぎない事を曝露したものと

比島政府生活必需品に公定價格決定

【三・二四】比島政府は過般第二臨時會議において非常時行政手段として暴利取締法を制定したがその後一般商品の市價は左程下向せず已むなく同法の發動を見るに至り去る

亞細亞諸國

十一月八日ケケン大統領は物價統制委員會の作成した最高値段を承認公布した、その最高値段は衣食住の特に食料品關係及び住關係の兩方面に於ける生活必需品價格を決定したものであるがこの結果従來低價格を以て市場を開拓してゐたわが國の對比雜詰食料品等の輸出は相當減少するものと豫想され當地業者は目下その對策を協議中で就中乳製品の如きは進出殆ど絶望視されてゐる

英領印度輸出制限品目追加

【三〇三】英領印度政廳は今回輸出制限品目を左の如く追加發表した

- 一、銅屑
- 一、砲銅、同屑、同産屑
- 一、白色合金、同屑及び同産屑並にその廢物
- 一、鐵屑
- 一、亞鉛屑

印度各派の紛糾悪化の兆

ボンベイ【三〇六】國民會議派と回教聯盟との提携問題は近く會議派の領袖ネル氏と回教派のジンナー總裁との會談により進展を見るものと期待されてゐたがジンナー氏は去る六日突如聲明を發し「國民會議派政府の下に凡ゆる壓迫を受けてゐた回教徒は今や同政府の辭任により虐政より解放されるに至つた故十二月廿二日全國的に「デー・オヴ・デリザアレンス」(解放の日)を舉行し神に感謝を捧げ今後来る政府の再行出現せぬやう又眞の民衆的内閣の創設が出来ぬやう祈るべし」との指令を發した、右に對しガンジー翁は九日之を反駁、會議派に對する非難の根

據なきを指摘しこの催しの中止を要望、更に會議派各領袖並に同派の新聞は一齊にジンナー氏を非難したのを明かにし是非の審判を求めると英國政府に純法律家を以てする「ロイナル・コンミッション」の任命を要求する旨發表、挑戰的態度を示した十五日ボンベイに來たネル氏は公開演説に於て「ジンナー氏の行く道は政界を隱退してヒマラヤ山中に行くか全然印度を離れるか或は自殺するかかの三つしかないと思ふ」と揶揄する等國民會議派と回教聯盟との關係はジンナー・ネル會談の未だ開かれぬ内に早くも破綻の兆を來してゐる、右につきヒンズー教徒側の指導者は英國の魔手がジンナー氏に伸びて來たものと見てをり國民會議派の要求に對しては國內の一致が先づ必要であるとする旨を主張して急所に觸れるのを避け陰に廻つて回教聯盟を使喚して印度人各派の一致を妨害せんとする英國の遣り方に憤慨してゐる、又廿二日の催しに際しては回教徒、ヒンズー教徒兩者衝突の恐れもありこれをきつかけに新な事態が発生するのではないかと重要視されてゐる

獨對印宣傳に大奮

【三〇七】戰争勃發以來ドイツは頻りにインドに對し宣傳活動を行つてゐる模様であるが十八日の「ボンベイ・クロニクル」はドイツが其對印放送に於て毎日インドの反英態度を煽動し英印離間を努めてゐると報じてゐる、右に關し英國邊境では數週間前迄ガンジー及ネル派を世界の猶太人の代辯者と誹毀してゐたドイツが今更彼等の反戰的立

場を賞揚するのは笑止の沙汰であるとし若しドイツが國民會議派の反ナチ的立場を之に依つて動搖せしめ得るとするならば目算外れも甚しいと稱してゐる

インド銀使用制限

【三〇八】インド銀塊業者の内外における銀買ひ旺盛に鑑みインド政府は今十九日政府指定の銀輸入業者の銀使用及び銀の處分に關し必要なる制限を行ふことあるべき旨發表した、一方右同様の權限がインド準備銀行にも附與されることとなつた

アフガニスタン動員説

【三〇九】カブールよりの入電によればアフガニスタン政府は現下の國際情勢に鑑み一部動員を行ふに決し特にソ聯との國境方面に嚴重な監視を續ける事となつた

日本の南方發展と蘭印(蘭印紙)

【三一〇】先にニューヨークタイムズ紙が日本の南方協會機關雜誌の論評として「今次歐洲の戰爭は南太平洋に於ける資源の公平なる分配に機會を與へるもので日本はこれを要求することを得べく又土人が良質廉價なる日本品の代りに高價なる歐洲品を押し付けられる事は不合理である」との記事を轉載したのを取上げ蘭印の有力紙バタヴィアツシ・ニューズブラッドは十二日の社説に於いて「右雜誌の論評は必ずしも日本政府の政策を反映するものと云ひ得ぬがその動向を察知せしむるものがあらう、然し若し日本が蘭印を脅威せんとせば米國は直ちに立つて積極的行動に出でてであらう」と論じ注目を惹いてゐる、その要旨は次の通り

日本は蘭印を南方發展の目標となし東亞新秩序の建設は蘭印に迄發展することがあるやも測り知れない、日本は蘭印に對し脅威を與へるものである、更にニューヨーク駐在のオランダ新聞ロツテルダム・クラーント紙通信員の「米國は戰爭に不介入の態度を執つてゐるが若し右日本の雜誌に論ぜられたる如く日本が蘭印に對し特權を主張する如き事あらば米國も戰爭介入の已むなきに到る可く米國政府筋に於ては蘭印に於ける利害關係の重大なる事及び蘭印の運命は直ちにフイリツピンに影響を及ぼすことに鑑み從來の消極的態度を捨てざるを得ないだらうとの見解を抱いてゐる」との報道は全く正鵠を得たもので最近米國の蘭印に對する關心の高まりつゝある事は事實である、例へば先に米國艦隊が太平洋に移動した時ワシントンはその旨直ちにオランダ政府に通知した事實からもこれを知り得てあらう、米蘭兩國は太平洋に於て互に聯絡を保ち蘭印が攻撃を蒙る場合米國は積極的行動に出るであらう

シリア地方で英佛聯合演習

【三一〇】十四日當地に達した情報に依ればトランス・ヨルダン及シリア地方駐屯の英佛兩軍はイラク油田地方より地中海に達する送油管保護の爲十二月後半英佛聯合大演習を行ふこととなつた、尙右演習は約一週間の豫定であるが其の成果は極めて興味を以つて見られてゐる

レバノンで爲替管理令實施

【三一〇】近來のシリア・レバノンに於ては去る三日附を以て左記條項に基き輸入禁止及び爲替管理を實施する旨發表した

- 一、輸入禁止令の要旨
 - (イ)佛本國植民地、保護國、委任統治地よりの輸入は自由とする
 - (ロ)その他の諸國よりの輸入は經濟部所屬貿易管理局より輸入許可を得るを要す
 - (ハ)輸入許可は四ヶ月間有効とす但し許可下附の日を算入せず
 - (ニ)外國品にして本法公布前に直接シリアに向け積出された物は保税倉庫に搬入せず直ちに消費に供せらるべきことを申告せる時は従前の條件により輸入を許可せざる事
- 二、爲替管理令の要旨
 - (イ)佛本國、植民地、保護國、委任統治地との決済は自由とする
 - (ロ)その他への資本輸出は爲替管理局よりの許可を要す
 - 甲、輸入代金決済
 - 乙、十二月三日以前の負債決済
 - 丙、外國旅貨以外は許可せられず
 - (ハ)出國者は二十五磅(五百法)以下の當國貨幣又は外債を持出し得るも右以上の持出しは許可せらる、外國在留者に對しては月五百磅以下の送金を許可する

國際聯盟

ウルグワイ政府強硬
モンテビデオ【三一〇】十一日ウルグワイ政府は南米十一ヶ國の聯盟加入國に對し飽く迄一致の強硬態度を以てソ聯を除名すべきである旨次之を要請を發した
南米十一ヶ國はソ芬問題に關して

聯盟が直ちに兩交戦國の紛争を第十五條に依り平和的に解決するか然らざれば第十六條に依り對ソ制裁を斷行すべきことを聯盟に要求すべきである、而して之を聯盟が拒絕するならば南米諸國は一致して聯盟を脱退すべきである

聯盟總會開く

ジュネーブ【三二】フィンランドの提訴を審議すべき第二十回聯盟總會は十一日午前十一時三十分ベルギー代表カルトン・デザイアルト假議長司會の下に開會された、總會には加盟國五十三ヶ國のうち四十ヶ國代表が出席したがポーランド代表が出席してゐるのに對してデネコ代表の姿の見えないのが注目された、ソ聯代表は豫想通り姿を見せずたゞソ聯の聯盟事務局員が他の事務局員と共に出席して議事を傍聴してゐる、總會はデザイアルト議長長の提案に基き直ちに總會の議長並に副議長の指名を行つたが新議長にはノルウェー代表ハンプロ氏が決定、副議長には英佛、ベルギー、カナダ、エヂプト、ギリシア、ポルトガル、スイスの八ヶ國代表が選出された、總會はかくて新舊兩議長長の演説を聴取した後十二時四十五分閉會したが次回は同日午後四時三十分から開かれる事となつてゐる

的な且暗黒な時代に遭遇した時は、今や聯盟の諸原則は危殆に瀕せんとしてゐる然し乍ら他日聯盟は再び往時の繁榮を取り戻し強化される時が来るであらう、我々はかかる日の到來を待たず聯盟に於ける技術的活動を依然續けなければならぬ

聯盟事務局より直ちにジュネーブ駐在ソ聯代表に通告モスクワ政府への傳達方を要請した

ソ聯紛争を總會に附議せよ
(聯盟總會對ソ強硬通牒)
ジュネーブ【三二】聯盟の特別委員會は十一日午後三時四十分代表の提議に基きソ聯及フィンランドに對し即時休戦しソ聯紛争を總會の特別審議に付託せよとの通牒を發送した、右通牒は廿四時間以内の兩國の回答を要求した頗る強硬なものである

十四時間期限付通牒を發したがソ聯側では新聞モラヂオもこの聯盟の對ソ通牒については全く觸れず政府側では批評を避けてゐるのみならず通牒受領の事實を肯定する事すら避け、沈黙を保ち全く默殺的態度を示してゐる

即時休戦に關する廿四時間期限付の通告を拒否する旨の回答に接した、右拒否回答はモロトフ外務人民委員の署名入りで單に拒否の意を傳へた簡單な電報であるが到着時間は對ソ通告の要求した廿四時間期限を超過すること一時間半に及んでゐた

聯盟の對ソ通告とソ聯の回答

モスクワ【三二】タス通信社は十二日聯盟の對ソ通告並にこれに對するソ聯政府の拒否通告を次の如く發表した

ソ聯外務人民委員部は十二月十一日聯盟總會フィンランド問題委員會々長モツタ氏より左の如き通告に接した

聯盟規約第十五條に基き召集された總會によつて組織された委員會はソ聯及びフィンランド兩國政府に對し敵對行為を停止し聯盟總會の仲裁により即時平和回復交渉を開始するやう要請する、總會出席中のフィンランド代表は既に右要請を受諾した、余は明十二日ソ聯政府が右要請を受諾するとともに即時敵對行動を停止する用意があるのかにかつきソ聯政府より回答あるものと期待する

ソ聯の回答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

聯盟事務局は十二日午後九時廿五分ソ聯政府より聯盟特別委員會のソ聯紛争仲裁並に

ソ聯の對ソ通告は議事形式
ロンドン【三二】ソ聯政府が十一日の聯盟特別委員會の期限付強硬通牒を拒絶するであらうことは最早や疑の餘地はないがロンドン政界では右の通牒を以つて聯盟がソ聯の意向を全然はからずソ聯糾弾の決定を行つたとの非難を避けんとする議事形式の問題であると解釋してゐる、若しソ聯が右通牒の受諾を拒否する場合には聯盟總會は直ちにソ聯を侵略國と斷定する當然の理由を與へらば聯盟加盟國に對し各國の可能な範圍の最大の援助をフィンランドに與へることが出来るのであるが特別委員會はソ聯の除名、制裁規定の援用決議等については満場一致の投票を得ること困難なる事情に鑑み之を回避することゝあらう、一方バルカン中立諸國はベルギー、オランダ兩國と共に總會の討議に極力参加せず且特別委員會とも行動を共にしないといふ道を選んでゐる

十三人委員會に附議
ジュネーブ【三二】ソ聯紛争處理の第一回聯盟總會は豫定の如く午後より開會開會頭ホルステイ・フイソラント代表は嵐の如き拍手に迎へられて登壇先づソ聯の侵略事情を詳細に説明した後、聯盟加盟國の有効なる援助を要請して演説を終る、これより直ちにフィンランド政府の提訴内容を檢討すべき特別報告委員の任命に移つたが同委員會は英、佛、ノルウェー、ポーランド、アイスランド自由國、エヂプト、ポルトガル、ソエズエラ、タイ國、スエーデン、ノルウェー、カナダ、印度の十三名の代表より構成せられることとなつた、この十三人委員會は午後六時から直ちに第一回會議を開き期限付對ソ強硬通牒を決定した、尙右通牒は

聯盟の通牒をソ聯黙殺
モスクワ【三二】國際聯盟では十日ソ芬兩國に對し即時休戦し紛争を總會の特別審議に付託せよとの二

ソ聯の對答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

聯盟事務局は十二日午後九時廿五分ソ聯政府より聯盟特別委員會のソ聯紛争仲裁並に

△デザイアルト假議長 聯盟の歴史はしまつて以來今日程聯盟が悲劇

△總會新議長演説 ジュネーブ【三二】十一日開かれた聯盟總會席上ベルギー代表デザイアルト新議長は交々起つて聯盟の使命を強調した演説を行つたが兩氏の演説要旨次の通り

△ソ聯の對答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

△ソ聯の對答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

△ソ聯の對答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

△ソ聯の對答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

△ソ聯の對答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

△ソ聯の對答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

△ソ聯の對答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

△ソ聯の對答期限は既に満了したが聯盟當局は一應十三日の總會開會前までソ聯の回答を待つこととし、然し現在の情勢ではそれまでにソ聯の回答が到着することは先づ覺束ないと思はれる、フランス政府は聯盟が反ソ決議を斷行すると同時にソ聯との外交關係を斷絶することに決定したと傳へられたが英國もフランスの措置に追隨することにあらう

ア代表ソ聯除名を力説

ジュネーヴ【三・三】ソ聯糾弾決議案を討議すべき聯盟總會は十三日午前十時開會された、開會劈頭ソ聯除名決議論の急先鋒たるアルゼンチン代表ロドルフォ・フライアー氏は起つて「若しソ聯を除名せざればアルゼンチン政府は以上の決定を變更し得ない」旨述べて對ソ強硬論を力説した

除名決議委員會通過

ジュネーヴ【三・三】十三日の聯盟總會は劈頭アルゼンチン代表のソ聯除名提案演説を聴取した後一先づ休憩に入つたがフィンランドの提議處理に關する十三人特別委員會は總會休憩後直ちに會合し小委員會を任命しアルゼンチン代表提出にかゝるソ聯除名並にフィンランド援助勸告に關する報告決議案を起草せしめた後十三人委員會はこれを採擇した

非常任理事國選出

ジュネーヴ【三・三】十三日の午前聯盟總會はアルゼンチン代表のソ聯除名提唱に引續き理事國の改選を行つた、この結果南アフリカ聯邦(再)ボリヴァイア(新)フィンランド(再)の三ヶ國が非常任理事國に選出せられた、從來の非常任理事國中支那、ラトヴィアの二國は再選せられなかつたが支那は新任理事會がソ聯除名決議を行つた後特別の決議で改めて再び非常任理事國に選出されるものと見られかくて支那は援蔣の恩を被てソ聯攻撃の決議に参加せず然も面子を損せずして再び理事國に選出されるわけである

聯盟決議總會へ

ジュネーヴ【三・三】ソ芬紛争に關する聯盟十三人委員會は十三日午後對芬援助並にソ聯の除名を勸告する報告決議案を採擇した

一、ソ聯のフィンランド侵略を糾弾し聯盟加盟國に對する精神的並に物質的援助を要請する
二、ソ聯の聯盟規約蹂躪に鑑み理事會に對しソ芬紛争に聯盟規約第十條を適用するやう要請する
右報告決議案は十四日午前十時開會の總會に提出される豫定だが總會の決議案採擇に續いて新任理事會がソ聯の除名を決議する段取と見られる尙本日の委員會で特に注目されたことは歐洲諸中立國、殊にスエーデン、ノルウェー兩國が決議案の内容を出來得る限り緩和するに努めたことと其の結果決議第二項中にはソ聯の除名を明確に示す如き言葉は選り總會に於ける中立國の棄權乃至は反對を最少限度に止めんとしてある

聯盟總會再開

ジュネーヴ【三・四】聯盟總會は十四日午前再開、來年度聯盟豫算案を討議に附さずして可決した後聯盟の經營並に社會的活動の中心機關として特別經濟委員會を任命した、續いて急々フィンランド問題の審議に入つたが先づボルトガル代表はソ聯の對芬侵略を糾弾する特別委員會の報告案を朗讀した後ボルトガルはアルゼンチンのソ聯除名提案を支持する旨述べると共にフィンランドの英雄的行動を稱讚した、尙當日の聯盟總會で採擇された來年度聯盟豫算は本年度豫算に比し卅三パーセントの減額となつてゐる

聯盟總會及ソ決議可決

ジュネーヴ【三・四】聯盟總會は十四日午前特別委員會のソ聯糾弾並に

聯盟國の個別的フィンランド援助要請に關する決議案を滿場一致採擇した
聯盟ソ聯除名決議可決
ジュネーヴ【三・四】十四日再開された聯盟總會はソ聯糾弾、フィンランド援助に關する決議案を採擇すると共に續いてアルゼンチン代表の提案にかゝるソ聯除名決議案をも滿場一致を以て可決した
聯盟總會の經過
ジュネーヴ【三・四】十四日午前再開した聯盟總會は聯盟明年豫算を審議可決した後フィンランド問題の審議に移り特別委員會提出のソ聯糾弾及び聯盟國の個別的フィンランド援助要請報告案並にソ聯除名決議案を滿場一致採擇した、總會出席の四ヶ國代表中スカンジナビア諸國バルチック諸國、支那、スイス、メキシコ、ブルガリアの九ヶ國が表決に當り棄權した、ついでフィンランドの名に於て聯盟に對し感謝の意を表し斯くして當日の一般討議は右報告並に決議案の表決を最後として正午過ぎに終了した、尙英國政府は十四日聯盟當局に對し英國は既にフィンランドに對して國防に必要な物資供給の措置を採つてゐる旨通告した

聯盟總會終る

ジュネーヴ【三・四】聯盟總會はソ聯糾弾並にソ聯を聯盟から除外する決議案を採擇した後更に非常任理事國としてエヂプト、支那の兩國を選任、かくて第二十回總會の幕を閉じた
理事會ソ聯除名決定
ジュネーヴ【三・四】聯盟總會は十四日午前ソ聯除名決議案を採擇し散會したが更に聯盟理事會は十四日午後四時開會し右のソ聯除名決議案を最終的表決に附することになつた
ジュネーヴ【三・四】聯盟理事會は十四日午後總會の採擇したソ聯除名を含む決議案を非公開會議で可決、茲にソ聯の聯盟除名は最終的に決定した
聯盟理事會經過
ジュネーヴ【三・四】聯盟理事會午前の總會の後を受けて午後四時議長ホスタ・デユ・レルス氏(ボリヴァイア代表)司會の下に開會午前の總會に於て採擇されたソ聯の對芬侵略糾弾並にソ聯除名決議案を最終表決に附した結果四ヶ國の棄權を除き滿場一致を以てこれを可決した、表決に當り棄權した國はフィンランド、ギリシャ、ユーゴスラヴィア、支那の四ヶ國であるがフィンランドは提訴當事國である關係上特に棄權したものである、最後にフランス代表ポル・ボンクール氏の聯「決議に對する讚成演説ありかくして第百六回聯盟理事會はその幕を閉じた、尙午前總理理事會に選出されたがエヂプトの滿場一致選出に對し支那は賛成卅七票、反對卅四票を以て辛うじて當選した

ソ聯糾弾決議内容

ジュネーヴ【三・四】聯盟總會及び理事會に於て採擇されたソ聯の對芬侵略糾弾並に聯盟國の個別的フィンランド援助要請に關する決議案の内容を左の通り
一、ソ聯がフィンランドに對し犯せる侵略によりフィンランドとの特殊的政治取極、聯盟規約第十二條及びパリ條約に違反し且右に先立ち法理的根據に基かずして一九三二年フィンランドとの間に締結し一九四五年末まで有効なる不可侵條約を廢棄せる事實を確認して聯盟總會はソ聯のフィンランドに對する行動を嚴肅に糾弾すると共に聯盟國各位に對しフィンランドにその必要とする物質的並に精神的援助を供給しフィンランドの抵抗力を弱める如き性質の如何なる行動をも差控へる様に要請する更に聯盟總會は聯盟事務總長に對し上記の目的を以て組織されるフィンランド援助のために聯盟技術的諸機關の協力を貸與する權限を與ると共に一九三七年十月四日の聯盟總會の決議により非聯盟國に對し隨時協力を要請する權限を附與する一、ソ聯は二回に亘り通告された招請に拘らずフィンランドとの紛争を審議すべき聯盟總會及び理事會に出席を拒否し聯盟規約第十五條を執行する聯盟總會並に理事會の使命を承認するのを拒否して聯盟規約の一に違反した

反ソ決議正文

ジュネーヴ【三・四】十四日聯盟總會及び理事會に於て採擇されたソ聯の對芬侵略糾弾並に除名決議文左の通り
聯盟はフィンランド政府の提訴に基き一九三九年十二月十四日の總會に於て採擇された決議に則り一、フィンランドに對するソ聯の行動を一致して糾弾する事に決した二、總會の決議中に述べられた動機に對し聯盟規約第十六條第四項に基きその行為によりソ聯は聯盟より除外され爾後同國は聯盟加盟國たらざる事を確認す

除名決議をソ聯に通告

ジュネーヴ【三・二四】 國際聯盟事務總長アグノール氏は十四日モントローソ聯外務人民委員に對し聯盟總會の決議に依り聯盟よりソ聯を除外する旨電報を以て通告した

ソ聯除名と各國の態度

ジュネーヴ【三・二四】 聯盟は十四日の總會並に理事會に於て遂にソ聯を除名を決定したがジュネーヴに於ける各國代表のこれに對する反響は各國夫々の立場を如實に反映して區々たるものがある、これを綜合するに次の通り

△ソ聯

ソ聯のスポークスマンは聯盟よりソ聯を除名したことはソ聯の對英佛關係を惡化させるものであり英佛兩國の反ソ策動は益々明白になつて來たと話つてゐる

△聯盟事務局

聯盟の某高級職員はソ聯を聯盟より除名したことは聯盟より脱退した南米諸國を聯盟に復歸させることとなるべく將來米國の聯盟加入をも實現させる端緒をつくつたものであると観測してゐる

△フィンランド

フィンランド代表團はソ聯除名決議の通過を大いに喜んでゐるが更に聯盟の決議乃至は宣言よりもフィンランドの眞に望むところは物質的援助でありこの方がもつとフィンランドにとり重大である各國の今後の具體的援助を要請してゐる

△歐洲中立諸國

歐洲中立諸國代表は聯盟の決議に關しては殊更言及するのを避けてゐるが之れは各國がソ聯の報復を恐れてゐる結果と見られる

△ドイツ

ドイツと一層密接なる關係に至つてあらうとの違つた意味で同決議を歓迎してゐる

△イタリヤ

イタリヤ側では此の際殊更言ふことはないが各國何れもソ聯を好まないと言ふ點は寔に結構であるとしてゐる

△英佛兩國

英佛代表は今後獨ソ兩國が急激に接近するだらうといふことを意識してゐるせいもありあまり熱意を示してゐない

△英佛の對ソ策轉換か

ロンドンに近接せしめソ聯の將來の進展に重大な影響を與へるものとして重視してゐる、而して英佛兩國が當初の一般豫想に反して聯盟除名決議を支持するに至つたのは諸中立國、殊に南米諸國の聯盟に於ける強硬態度を極力背後から支持してゐる米國並にイタリヤの反ソ態度に依り影響された英佛兩國の新政策を反映するものと見られる、換言すれば英佛兩國はこの各國の反ソ感情を主臺にして各國の全般的的支持を得んと決意したものであり若し之に成功するならば假令ソ聯をドイツに擔せしめ又更にソ聯を戰爭の渦中に捲き込むことになるとして之を償ふ丈の價値ありとの結論に達したものと云へやう、このことは最近議會に於ける英國閣僚の演説乃至新聞論調が漸次ソ聯をドイツと列べて歐洲の共同脅威であると論じ始めたのでも明かだ從來英佛側がスターリンとヒトラーの政策は根本に於て背馳するものとしてソ聯のポーランド

侵略に對しても宣戰を布告しない理由としてゐる態度に比べて著しい變化を示すものである

△除名決議を佛歡迎

パリ【三・二四】 聯盟のソ聯除名決議は最近急速に反ソ熱の昂まつたフランス政界に於いて大いに歡迎されてをりたとへソ聯が物質的方面に於いて具體的に受ける痛痒は少いとしてもこれによつてソ聯は世界の輿論から第一の敵としての道德的烙印を押されたわけでありソ聯の受ける精神的打撃は甚大であらうと觀てゐる、フランスとして

△現下の微妙な國際情勢に鑑み今直ちにソ聯との外交關係を斷絶するやうなことはあるまいが今回の聯盟の決議を契機としてフランスは英國と共に今後決定的に反ソの動向を辿ることは必至と見られる

△聯盟普遍性を喪失

ジュネーヴ【三・二五】 聯盟はソ聯除名には種々の障害があつたにも拘らず議事を極度に迅速に運んだ爲結局ソ聯除名にまで漕ぎ付けた點が一般に一種の成功と謂はれてゐる、特に著しく感ぜられることは聯盟が未だ嘗て見ぬ程の斷乎たる態度を採つたことである、併し乍ら聯盟がその面目を維持し得たとしても其の結果聯盟は重要な大國をその加盟國よ

△左の如し

に失却したと難じてゐるその論旨は左の如し

△イギリスエスタブリッシュメント

今日の聯盟の行動で聯盟は愈々好戰的英佛プロックの從順なる手先となつたことが分つた、彼等英佛兩國はソ聯が國より一國へと賢明な政策を以て之を戰禍から保護せんとする眞意に釋然たるものを示さなかつた、かのソ聯がバルチ

ツク三國と相互不可侵條約を締結した時の英佛兩國各紙の攻撃はどうかであつたか、而も今や右相互不可侵條約は立派に平和に貢獻する「礎石」となつてゐるのだ、フィンランドに對してもフィンランド民主共和國と不可侵條約を結んで恐るべき戰爭を回避しやうとした

これを知つてか知らずか聯盟の決議は終に馬脚を表はし恒久平和の建設を目指して組織された聯盟は破壊への途を辿つて今や全く英佛帝國主義の御し易い道具となつたのである、聯盟はその任務とする重要な國際問題を解決せんとするに世界の大國ソ聯を除外して何が出来るか、之に反しソ聯は聯盟の活動に關する所謂道德的責任と聯盟規約の束縛から全く脱れる事が出來、米國の享有する自由の途を確保することとなる

△アラヴ紙(共產黨機關紙)

ジュネーヴに於ける皮肉なる演出は英佛舞臺監督及其の選ぶ俳優乃至コーラス隊の努力にも拘らず完全に失敗に終つた、聯盟の主題は「フィンランド問題」であつたが、英國帝國主義者がソ聯を從來屢々帝國主義的戰爭に引込まんとして失敗したのと反ソプロックに各國を糾合せんとしたものである抑々今回の聯盟總會招集にしてからが非常に早急でその迅速振りには聯盟の歴史上嘗てなかつた、エチ

△オピヤ、アルバニア、スペイン等の問題に於て佛國政府は常に眞の侵略者に對抗するを好まなかつた

所以のものは英佛兩國の現政策的實體が侵略其の者に外ならないからである、聯盟の議題にはフィン

△ソ聯紙聯盟を論難

モスクワ【三・二七】 國際聯盟のソ聯除名決議はソ聯を痛く憤激せしめたが十七日の政府と黨の機關紙は何れも筆を揃へて聯盟は英佛の手に操られてソ聯の平和希求の眞意を没却し之を糾弾したと難じてゐるその論旨

△ソ聯紙聯盟を論難

除名決議はソ聯を痛く憤激せしめたが十七日の政府と黨の機關紙は何れも筆を揃へて聯盟は英佛の手に操られてソ聯の平和希求の眞意を没却し之を糾弾したと難じてゐるその論旨

△ソ聯紙聯盟を論難

除名決議はソ聯を痛く憤激せしめたが十七日の政府と黨の機關紙は何れも筆を揃へて聯盟は英佛の手に操られてソ聯の平和希求の眞意を没却し之を糾弾したと難じてゐるその論旨

ソ聯紙聯盟を論難

除名決議はソ聯を痛く憤激せしめたが十七日の政府と黨の機關紙は何れも筆を揃へて聯盟は英佛の手に操られてソ聯の平和希求の眞意を没却し之を糾弾したと難じてゐるその論旨

ソ聯紙聯盟を論難

除名決議はソ聯を痛く憤激せしめたが十七日の政府と黨の機關紙は何れも筆を揃へて聯盟は英佛の手に操られてソ聯の平和希求の眞意を没却し之を糾弾したと難じてゐるその論旨

ソ聯紙聯盟を論難

除名決議はソ聯を痛く憤激せしめたが十七日の政府と黨の機關紙は何れも筆を揃へて聯盟は英佛の手に操られてソ聯の平和希求の眞意を没却し之を糾弾したと難じてゐるその論旨

ソ聯紙聯盟を論難

除名決議はソ聯を痛く憤激せしめたが十七日の政府と黨の機關紙は何れも筆を揃へて聯盟は英佛の手に操られてソ聯の平和希求の眞意を没却し之を糾弾したと難じてゐるその論旨

ソ聯紙聯盟を論難

除名決議はソ聯を痛く憤激せしめたが十七日の政府と黨の機關紙は何れも筆を揃へて聯盟は英佛の手に操られてソ聯の平和希求の眞意を没却し之を糾弾したと難じてゐるその論旨

ソ聯紙聯盟を論難

除名決議はソ聯を痛く憤激せしめたが十七日の政府と黨の機關紙は何れも筆を揃へて聯盟は英佛の手に操られてソ聯の平和希求の眞意を没却し之を糾弾したと難じてゐるその論旨

ランド問題以外支那及アルバニアに對する問題もあつたが結局其等は問題にせず英國の命令に依りフィンランド問題だけを取り上げた併しソ聯はフィンランドとは戦争をしてはゐないし又同國を戦争を以つて威嚇もしない、ソ聯は芬民主共和國と相互援助條約を締結し親善關係を結んだ、ソ聯はかくしてフィンランドにカレリア地方を讓渡して領土を擴張せしめ之に完全なる獨立を保障したのである、之れが政治的實狀である、之を英國は故意に解せず徒らにホルステイの如き非現實的政府の妖怪代表の言を聞き十三人委員會にはスエーデン、ノルウエー二國を除いては何れも直接の英國、英自治領乃至は米國の代辯國たるものを集めて自らその親玉となつてゐる、從つてこの委員會の決議が英國を喜ばさずには置かなかつた事は自明の理である、第二幕の總會で演説したのは英、佛、印度、エクトラドルで他國は口を緘して語らず投票に際しても反ソ決議に賛成投票したのは英佛兩國で僅かにベルギー、ポルトガル其他英佛の息のかゝつた國許り、之に續きスイス、デンマーク、ノルウエー、スエーデン、エストニア、リトアニア、アルガリア、支那は何れも棄権し英國の目論む反ソフロント結成は茲に見事に失敗した、新理事會の構成にも英國は苦心を拂つて渺たる小國を羅列した點は滑稽極まるものと云はねばならぬ、斯くして聯盟は茲にソ聯を失ひ今や大國として残るは英佛二國のみとなり聯盟は恒久平和の機關から完全に戦争の機關となりつゝある、ソ聯はフィンランド民主共和國援助の方針を堅持し同國と共に帝國主義の桎梏より脱せしめ樂土建設の方針に邁進し以つて世界平和に貢獻する筈である

國際會議

日本國際捕鯨協定不參加を通告

ロンドン【三・三】我が小瀧書記官は十一日英外務省に北歐部長コリア氏は訪問し七月の國際捕鯨會議で日本が加入を約した捕鯨協定に不參加の旨を通告した、今季は来る十四日から始まるが戦争に依り協定案成立當時とは情勢激變して居り爲めに平常狀態を基礎とした協定に加入するは不適當と認められるので平常狀態に復歸する迄加入を延期するに決定したものでこの旨イギリス政府を通じて參加各國へも通告方を依頼した我が國の協定加入應諾は各國の熱望に基いたものであるが戦争によりドイツは加入せず其他各國の捕鯨隊も出動を拘束されてゐるので我が國の不參加は差當り反響ないものと見られてゐる

ウイーン音樂委員にフ氏任命

アマステルダム【三・三】從來ナチス政權に對する忠誠の點で「微温的」と目されてゐたドイツの世界的オーケストラ指揮官ウイールヘルム・フルトヴェングラー氏は今回「ウイーン音樂委員」に任命された、これは彼がヒトラー總統に屈服しナチスへ忠誠を誓つた證據と見られてゐる、フ

ルトヴェングラー氏は從來總統が聴衆の中にあつてもナチス流の敬禮をなすことを肯んぜず「右手を舉げるあんな挨拶をすればトロンボーン吹きが強調の合圖と間違へる」と稱してゐたものである

クツビト

倫敦で拾つた戦争捕話
ロンドン【三・三】ロンドンで拾つた戦争エピソード
△戦争と英國人 輿論研究所調査に依ると今次の戦争に英國人中政府の措置に満足するもの六割一分不満とするもの一割八分、残りの二割一分は格別意見なしと云ふ割合になつてゐる、政府の措置を満足とする理由は侵略阻止の斷乎たる態度並に人命を浪費せず經濟壓迫に依つてドイツを屈服せしめんとする戦術を可とする點が挙げられ、一方不満の理由として政府が内政問題を戦争に依つて誤魔化さうとしてゐるといふことが指摘されてゐる

國 際 連 盟	日 本	滿 洲 國	英 國	米 國	法 蘭 斯	ド イ ッ	ソ ヴ エ ト	イ タ リ ア	ポ ー ラ ン ド
通信社	同盟通信社	通 社	ロ イ タ ー 社	A ・ P 社	ア グ ア ス 社	D ・ N ・ B 社	タ ス 社	ス テ フ ア ニ 社	P ・ A ・ T 社

外二十ヶ國代表の二十社

同盟旬報

(毎月三回發行)

定 價

内地	一部 四十錢(送料二錢)
	半年分前金七圓(送料共)
	一年分同 十三圓(送料共)
海外	半年分前金九圓三錢(送料共)
	一年分同 十六圓三錢(同)

編輯發行 大川幸之助
兼印刷人
東京市京橋區榮町三丁目十二番地一
印刷所 株式大倉印刷所
東京市京橋區榮町四丁目七番地
發行所 法人同盟通信社

同盟通信社發行刊物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。

東京市銀座西八ノ九
【同盟通信社別館】
法人同盟通信社出版部
振替貯金口座
東京八五〇〇番

同盟旬報編輯用
銀座(57)六〇七八
國際經濟週報 編輯用
時事年鑑 編輯用
銀座(57)六〇七八
寫真新聞編輯用
銀座(57)二二三〇
營業用
銀座(57)〇三九七

電話 專用

創刊大正九年一月

國際經濟週報

每週木曜日發行

—△同盟の國內及び海外通信網
によつて成る週刊經濟雜誌▽—

十二月廿一日號内容一斑

一月一日號内容一斑

歐洲戰局の大觀

滿を持する西部戰線
善戰するフィンランド軍
バルカンを繞る列強謀略戰

米國新中立法(全文)

海上捕獲法上に於ける英國主義

歐洲大戰と米國航空機工業の躍進

南方策の新展開

稅制改革案成る

第二次大戰に突入せる世界經濟

序論 世界經濟の戰鬪態勢

米國 低迷より本格的昂揚へ

獨逸 戰時經濟體制の深化

英國 準戰時體制より戰時經濟體制へ

佛國 財經再建案の成果

蘇聯邦 歐洲大戰と聯邦計畫經濟

伊太利 中立維持と對内政策

支那 新支那建設と事變回顧

滿洲國 産業計畫調整と物價政策

豊富新鮮なる

資料・統計

△内外政治、經濟ニュース、諸統計類の資料を豊富に輯録

△世界主要市場より日々入電する業界情報、市況、需給集散諸統計、諸相場を滿載

△世界經濟界の動き一目瞭然!

國內政治・財政及び經濟ニュース
滿支及び海外政治・經濟ニュース
通商貿易及び内外國際諸商品情報
内外金融・爲替・證券・商品市況
銀行會社近況
財政・貿易・物價・金融・商品統計
内外株式・公債・社債相場・金利
内外重要國際商品相場

定 價
一部 三十錢(送料一錢)
一年分(送料共)
内地・滿支十四圓五十錢
其他海外二十圓五十錢

發行
東京市京橋區銀座西八ノ九
電話 銀座座(57)一三五〇一
振替口座東京八五〇〇〇番

社團 法人
同盟通信社

昭和十五年版・愈々發賣

同盟時事年鑑

四六倍判 八百餘頁
定價 一部 三圓
送料(書留) 市内十二錢
地方三十三錢
外地六十二錢

理想年鑑・經濟年鑑 凡ゆる年鑑の標準版

二十年の傳統と權威ある内容に輝く時事年鑑が本社に繼承發行されてより茲に三歳、更に我國唯一の大通信網と完備せる機構によつて最も理想的な年鑑たる威容を整へるに至つた。本昭和十五年版より同盟時事年鑑の新名稱を以て江湖に見ゆるは實に内容の新鮮完璧を記念しての故であり、群小年鑑の上に燦然と光を放つ標準決定版を上梓し得る自信を披瀝したものである。どの頁を開いても資料の豊富、統計の正確、取材の斬新、編輯の懇切を期し、いはゆる年鑑たるのみならず一大百科全書として萬戸必備の寶典たることを主眼とした。各位の御申込を待つ所以である。

即刻御申込下さい

- △△△緊要 諸知識は悉く本書一冊に!
- △△△十人の顧問・百人の助手より本書一冊を!
- △△△如何なる疑問も直ちに氷解する年鑑!
- △△△年鑑中の王座を誇る最大の綜合大年鑑!

東京・銀座 發行所 同盟通信社
電話代表番(銀座)二二二番
振替貯金口座東京八五〇〇番

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社同人 盟通信社

電話代表番(銀座)二二二番
振替貯金口座東京八五〇〇番